萬葉集私考

顧問 井上通泰先生
山田孝雄先生
新村出先生

正宗敦夫 編纂
校訂

合資會社 日本古典全集刊行會壽梓

萬葉私考解題

萬葉私考は土左國人宮地春樹の著す處である。嗣仲枝が書後に記せる如く未定稿では有るが土左の國の萬葉學の源流とも稱すべき書で有り。眞淵等の說も知る事が出來、かつ宣長に批評を乞ひ教示を受けたれば、其說も知る事が出來て珍重すべき書である。土左の萬葉學は雅澄にて大成はしたのであるが、眞淵の流れを受けた眞潮、宣長の流を汲んだ此春樹、春樹の子にして眞潮の門人仲枝は雅澄の古學の師匠である。かくて雅澄の古義は土左の萬葉學の集成せられたものである。彼の三山の歌の眞潮の新說も此書に見えてゐる。宣長は此說を見て反對してゐるが、此著者は猶眞潮說に與すべく覺ゆと云つてゐる。「玉限」に就ては冠辭考「限」は「蜻」の誤「カキロヒノ」で有ると云へるを末々に「限」と書ける處が有るのを皆誤とせんことはいかゞと、其所に疑を挿でゐる。或は此一言が古義軒の「タマカキル」考にはたらきかけたのかも知れない。眞淵の系統では有るが眞淵が臆斷を以て改訂せる事の多きをしば〳〵とがめてゐる、之れなぞは注意せねばならぬ。今日の進步せる目より見れば學問上大した說は無いと世間の人は云ふかも知れぬが、土左の萬葉學を歷史的に研究するには大切な本である。其でかつて畏友沼田賴輔翁から借りて寫して置いたのを、此度古典全集に收めて保存する事としたのである。春樹の父の傳も、子の傳も土左國偉人傳に出てゐるから轉載する

靜軒

宮地靜軒名介行、通稱藤彌といふ、幼より學を好み、谷秦山の門に入て苦學し厚く師說を信じ能く其旨を得たり、寶永中擧げられて留守居組末子列となり知行三人扶持を賜ふ。藩主の命を以て緒方宗哲の門に入り從うて京師に上り伊藤東涯に學ぶ、居る事歲餘にして還り書を上りて曰く、先に命あり臣をして緒方氏の門下とならしむ臣就て學ぶ茲に日あり、然るに其學術臣終に之を信ず能はず敢て辭すと、藩主怒り其祿を奪ひ兄右衛門八某をして之を遠地に置き人と接する勿らしむ、即高岡郡宇佐村に屛居す、時に正德元年なり、是より先き野中氏排斥後藩學一時空虛となる、藩京師伊藤仁齋の聟緒方宗哲を招いて賓師となし藩の子弟をして入門贄を執らしむ、然るに宗哲才學聞く所に副はず、同時に谷秦山の如き氣焰名望遙かに其上に在り、傳へいふ秦山・宗哲と常に經を君前に講ず、議論往々合はず、秦山歸途（當時秦泉寺村に住す）愛宕山下角崎（津野崎）を過ぐ、歌を詠じて曰く

　渡らじな世は爭の車にて廻ぐるや牛の角崎の橋

靜軒・秦山の高足にして學問識見時流に卓出す、即ち其凡備宗哲等の到底藥籠中に收め得べき人物にあらず、かくて其鋒鋩穎脫してこゝに其此の如き衝突を來す、誠に已むを得ずといふべし

靜軒已に宇佐村に移る、幽居蕭然として讀書獨樂む、碩師秦山遙に書を寄せ慰問して曰く

　重遠啓、介直足下、云々昨夕忽聞、以ㇾ疾辭ニ俸給一、且陳ニ更ㇾ師之訴一、朝廷震怒、下ㇾ命禁ニ錮遠鄙一、云々竊獨惟念、往歲戊寅正明翁（小原正明）竄謫不ㇾ歸、丁亥某也如ㇾ此（寶永四年秦山自ら蟄居の事を指す）今復遠ニ于

高明一、雖二罪條名殊一、而爲二我學之大厄一、則同、云々、

今般之擧可レ謂二差二強人意一、甚慰甚慰、云々、今也、各屏二居一方一、不レ許二出レ門與ロ接レ人、此天賜二講學之暇

於予二人一也、豈不二幸甚一耶、云々、

然秦山亦事を以て深く靜軒を咎めず、今般の擧差人意を强ふすといふを以て其意を窺ふべし、靜軒是より宇佐に屏居する數年後禁弛み享保三年請うて京に上り市中に寓す、同年八月藩主就て俸五人扶持倉米二十石を給し爲從格となし、命じて家に歸らしむ、尋で侍讀となり俸若干を加給す、常に藩主に從うて江戸に行く、後老を以て職を辭す、元文三年新に祿百五十石を賜ふ

藩例毎年正月十一日馭初の式あり、有祿の士皆戎裝して馬に騎り馳驅す、一藩以て重典とす、但儒家と醫師とは與からず、靜軒自ら武士にして儒者に拔擢せらるるを以て屢騎せんことを請ふ、藩故法に拘泥して許さず、靜軒因て祿を奉還せんとす、是に由て譴を蒙る、後遂に允を得て寛保元年七十歳にして始て甲冑を被りて騎す、人其壯を賞す、寶暦三年九月歿す、年八十歳、與子談一卷を著はして以て子孫を戒む、子、爲齋春樹、孫、水溪仲枝相繼で學を傳へ並に家聲を墮さず

爲齋

宮地爲齋、通稱は喜八郎、名は春樹、爲齋と號す、靜軒介行の二男なり、父に嗣で儒者となり祿百卅石を繼承す、寶暦年間京に往き本居宣長・荻原宗固に國學を、西依成齋に儒學を學ぶ、已にして業成り歸國す、同十年

教授となる翌年故あり職祿を辭す、藩主慰喩して許さず、後祿二十石を加へ山奉行に擧らる、數年にして罷む、天明五年歿す年五十八、寶暦八年京都遊學中和州吉野に遊び櫻花を賞す、歌あり

　藏王堂の花を手折りて

手折とも一枝は許せ吉野山山の名殘の忘れ形見に

編者云、京に往き本居宣長・萩原宗固に國學を學ぶとあれど、萩原宗固は江戸に住める人なれば書き方いさゝか曖昧なり

仲枝

宮地仲枝、通稱莊藏、水溪と號す、爲齋春樹の長子なり、性明敏にして幼より谷眞潮に從學し博聞を以て聞ゆ、武伎を嗜み和漢を善くし諸藝に巧なり

少壯江戸に往て諸家に出入し又塙保己一に從學し其群書類從の著述を翼成す、嘗て聖堂に在り伊豫松山の儒臣岩原桐月と湯武放伐の事を論ず、桐月は湯武を聖なりとし仲枝は之を賊なりとす、議論激昂し互に屈せず、對論數日にして旗本某桐月に贊せし者先づ屈す、乃之を咎む、某遂に自殺す、箕浦貞吉間に入り調停す、藩命じて仲枝を土佐に下し祿三十石を奪ふ、仲枝猶ほ其說を守りて動かず、後三十餘年を經て詩を作り桐月に寄せて曰く

松山懸想綠遲々、僻境頑樵鬢已絲、韜有ニ精神未ニ灰盡一、至レ今猶執首陽飢

以て其精神の不撓を見るに足るべし、後山奉行となり、數年にして罷む、文政中事に坐し祿を奪はれ城北久萬村に屏居す、後又赦され城府にかへる、天保十二年歿す、年七十四、著はす所、山内家年代略記、彝寛公遺事等あり

と載せてある。之れによると代々學者で有つて又意志の强い人で有つたやうである。

本書刊行に就て原本には玉小琴の說が欄外等に朱にて書入れて有る、是れは今日では不用で有るから全部略した。朱書は本居翁・本翁と有るのは無論本居宣長の事で有るが、其以外のも誰と明記してない朱書の書入れは宣長說と思はれる

本文が訂正せられた處は訂正して有る通りに直したが其他の朱書は圏の印をしておいた

原本は著者自筆で有ると思はれるが、宣長の說の朱の書入れも同筆で有つて宣長の自筆ではないから著者春樹が一應の淸書をして、宣長に尋ねた說は書入れたりなぞしたものと思はれる。仲枝は奥書にせる如く裱釘して保存したのみで有らうが、二三其說が仲枝云として書入れて有る、之れは仲枝の自筆で有らう。されば土佐の國にはまた別に春樹自筆、宣長自筆の問目のやうな本がどこかに現存してゐるかも知れぬ

萬葉私考　一

萬葉私考

天明四甲辰五月下旬發端

予萬葉集をよむ事已に三遍なり一二の卷は岡部翁の万葉考並別記考案詳盡にして委細に解せられたれはそを主本とす其中に此を置て代匠記を是と思へる所は其よしを記し又間ま考も記も信しかたく思へる所には自見を述ふ故に自見を擧さるものは皆考に從と心得へし三卷已下は万葉考繼て出さるを以代匠記を主本とす故にそも亦自見を擧さる物は皆記に從と得心へし

鴬　齋

○彌毛與。美彌母乳…　『家吉閑…此ハ「イヘキカン名ノラサネ」トヨムベシ。万葉考ニ吉閑ヲ告閑ト改メテ、ノラヘト訓レタレ𪜈私事ニテ信用スベカラズ。凡如此所ハ本ノマヽニテ通ズルモノハ本ノマヽニ從ンコソ正シトスベケレ。(圏家告閉。本翁云。岡部翁ノ說動カヌ事也。イヘキカント云テハ俗意ニナル也)『告沙根。サネノ反「セ」ナレバ、ノラセト云ヲ延タル語也。代匠記ニ助語也トイヘルハ恐ハ非也」下十丁、吾勢子波云々ノ哥ノ辛荷モ同ジ。『我許者考ニ許ノ下ニ曾ノ字ヲ補ハレタリ。此ハ本ノマヽニテハ「コソ」ト訓ベキ義ナク、且上文ノ例モアレバ落字タル事分明ナル上ハ從テ可也。『背齒告目　代匠記、背齒告目ト訓テ、セナハ貴賤男女ニ通ジテ須兒ヲ指トイヘリ。考ニハ背齒告目ト訓テ、夫トシテ吾ニノラメト解セリ。今按、代匠記此一句ヲ解セル意穩當ナラズ。又背ヲ貴賤男女ニ通ズト云ヘルモイカヾ也。考ノ說一句ノ意ハヨシ、但齒ノ字ヲ「トシ」ト云ニカリ用ル事、此御哥ノ書ヤウヲ以見ルニ平穩ナラズ。是ヲバ背齒告目ト、トト云テニヲハ、ヨミツケテ、齒ハ者ト云ニ假レリト見テ可ナルベシ。(圏本翁云。御考ノ如ク齒ヲ「トシ」ト訓ム事穩ナラズ己モ御考ノ如ク、セトハ𪜈又背止母歟𪜈思ヘリ。サレド未決シガタクテシバラク師ノ考ニ隨ヒ居ル也)

○山常庭村山有等…　『取與呂布　此解代匠記モイトムツカシ、考モイカヾニ覺ユ。思ニ呂布ノ反ハ留ニテ、取ヨル也。取ヨルハサシ近キヲイヘリ。太和ニハ群山有トイヘ𪜈、先サシ近キ天ノ香具山ニ上リ玉フトナリ。香山ハ太和ノ國ノ中央ニアレバ岡本宮ヨリモ程近キナルベシ。(圏本翁云。御考イカヾ、考ノ說ノ如ク宜キ也)『立籠ノ籠、古葉略類聚抄ニハ龍ニ作ル、立ト云ニ假レル也。何レニ從テモヨシ。

○八隅知之我大王乃…　「八隅知之　岡部翁此冠辭ヲ解セル實ニ古意ヲ得。感ジテモ餘リアリ。「奈加弭　考ニ加ヲ留ニ改メ、弭ハ弦ノ誤ニテ中弦（ナカツル）ナルベシトアレド従ガタシ。清濁通ジ用ル例アレバ、代匠記ニイヘル如ク長弭（ナガハズ）ト心得ンヿ可ナルベシ。（圏本翁云。長ハズハ非也。一説ニ中筈（ナカハズ）也、古弓ニ此製アリト云リ。此事未決。モシ考ノ説ノ如ナラバ加ハ留ノ誤トセムヨリハ利ノ誤トスベシ。加利相似タリ。ナリハズ也）「朝獵爾…今ツル音ヲ聞シメシテ詠ジ玉フ体ニハ、コノ朝獵、暮獵トカサネテノ玉ヘルヿ相應セザルガ如シ。思ニコレハ上ノ句ノ朝庭…夕庭…トイヘルヲ受テ、詞ノアヤニノ玉ヘルノミナリ。朝夕ト云ヲ除キテ見ル意ナリ。

○玉刻春内乃…　「内野ハ廣大ナル野故、内野ノ大野トイヘルナリ。大野トテ別ニアルニハアラジ。

○霞立長春日乃…　「村肝乃心　本居宣長翁云。五臓オノ〱和名アレド、ソハ後ニ設ケタルモノニテ、古言ニハ臓腑ノタグヒヲ皆キモト云、後世ニ肝ヲモ膽ヲモキモト云ハ古言ノ遺レル也。サレバ腹ノ内ニ臓腑ノ凝リアル意ニテ群臓腑（ムラギモ）ノ凝（コヾリ）也。キモムカフ心ト云モ同ジ。（圏本翁云。和豆肝　ワカチツキト云ヿ俗意也、多豆肝ノ誤也）「顯乃宜久ハ心ニモ言ニモカケテ言ハンヿノ日出度ト云意也。「朝夕爾還比…ラヒノ反ハリニテカヘリ也。往還（ユキカヘリ）ト云ベキヲ略セル也。袖ニ吹カヨフヲ云リ。第二ノ三十丁、所由無云々ノ哥、第六ノ四十丁、不破行宮家持哥ナド可合考。

○後崗本宮御宇云々　「天皇位後云々ハ初孝徳（圏皇極歟）ト申奉テ位シ玉フノ後、再即位云々ト云義ナルベシ。

○熟田津爾船乗…　「許藝乞菜。此結句諸説共ニ平易ナラズ、姑ク万葉考ニ従。（圏本居翁云。代匠記モ考モイヅレモ不可也。道麻呂云。乞ハ豆ノ誤ニテ、コギテナ也ト云リ。此考宜シ。コギテナハ、コギテムノ意也）

○右撿山上憶良大夫云々　「御船西征　而ハ紀ニ作西。コヽハ蓋誤也。

○莫囂圓隣… 此哥集中ノ大難義ナリ。考記共ニ說アリトイヘトモ信從スベカラズ。古葉略類聚抄ニモ本無假名トシテアリ。然レバ古クヨリ訓ガタカリシト見エタリ、當闕疑。（圏本翁云。御考ノ如ク代匠モ考モ未ヨロシカラズ。猶ヨク考ヘナバツヒニハマコトノ處ヘ至ルベキヿモアルベシ。聞エズトテステオクベキニモアラズ、ヒタスラ考フベキ也）

○吾欲之野島波… 『見世追トイヘルハ、野島ガ吾ニ許シテ見セシメツト云意也。『不捨 捨ハ拾ノ筆誤ナリ。

古葉略類聚抄モ拾ニ作レリ。

○右撿山上憶良大夫云々 此說ハ吾欲之…ノ哥一首ニツキテノ說ト見エタリ。

○高山波雲根火… カク山ト云ニ高山ト書ル義、代匠記ノ說モ今少シ荒凉ナリト云ベシ。考ニハ高ハ誤字トシテ香ノ字ニ改ラレタリ。然ニ此ノミニアラズ末ニ至テモ高山ト書ル所アレバ皆誤字也トモ定メガタシ。苅谷正綱云。高山ヲカク山ト云ニ用タルハカウノ音ヲ取レリ。ウトクト音通ナレバ「カウ」ヲ「カク」ト云ニ假ル也。香山ヲカク山ト訓ルモ音ヲ假ルヿ同義也。本居翁字音假字遣、香モ高モ共ニ「カウ」ノ假字也ト。今按、コレ先輩未發ノ說ニシテ其義分明珍重スベキモノナリ。（圏本翁云。此事未決）『高山波… 眞潮云。高山ト耳梨トヲ男山トシ雲根火ヲ女山トス。雲根火雄ノ「雄」ハテニヲハノ字也。男志ハ愛ノ字ノ義也。反歌ノ相之時ハ相鬪シ時也ト。今按、此說ニヨレバ長歌ノ語モ平カニナリ、反哥ノ相之時トイヘルモ易ラカニ、且風土記ノ說ニモ違ヿナクテイトヨシ。當從。本居翁云。右ノ考ヘニテハ雲根火ヲ愛ト云々トイヘル處ノ詞ツヾキハヨク聞ユレトモ猶然ラジ。雄男ノ字ヲシモ書ル、此字ノ意ニテウネビ山、耳ナシ山タガヒニ我レ雄男シト爭ヒシ也。サテ今見ルニモ、ウネビ耳ナシハ誠ニソノ形ヲヽシクシテ男山ト云ツベシ。三ツノ中ニ、カク山ハマコトニ女山ト云ベキ形也。古說ヲ

用ベシ。本居翁ノ說右ノ如シトイヘド、鈴吉ハ舊訓ニ與スベク覺ユ。「相格…考ニモ記ニモイヘル如ク格ハ諸ノ誤ナルベシ。サテ相諸ノ二字ヲ引合セテ「アラソフ」ト訓ムベシ。(附玉ノ小琴同ジ)

○右一首歌今案云々本紀曰天皇云々　此以下ノ文ハ端詞ノ中大兄命ノ「ヲイヘルナリ。

○冬木成春去來者…　集中漸々ニアル冬木成春ト云冠辭、岡部翁何レモ成ヲ盛ノ誤トシテ冬ゴモリト爲セリ。如何。本居翁云。コレハ己モイマダ一決セズ。古事記ナドニ「フユキノス」ト云言モアレバ、フユキナスモ棄ジガタシ。今按、コヽヲ冬木ナスト訓テハ通セズ、冬木ナリト訓ベシ。ナリハ成就ノ義也。サテ冠辭也。「執手母不見　不見二字ノ義ヲ以「トリテモミナク」ト訓ム「成ナルベシ。「曾許之…青キヲ恨ムハ紅葉ヲ賞玩スルナリ。記ヲ許ノ假字ニ用タルハ、キトコト音通故歟、許ノ誤カナルベシ。考ニ許ニ改ラレシハ例ノ私事ナルベシ。「秋山吾者　考ニ山ノ下ニ曾ノ字ヲ加ヘラレタリ。然ニ曾ノ字無テモ秋山ソトヨミツケテ妨ナケレバ。本ノマヽヲ可トス。

○味酒三輪乃山…　「青丹吉…此冠辭諸說紛々有トイヘド信ジガタシ。考ノ說モイカヾナレド、外ニ考得ルヿモナケレバ姑ク從ノミ。(附本翁云。考ノ說宜シ)(附情無句雲之句隱障倍之也。コヽロナク句也。雲ノ又句也。此雲乃ヲ上句ヘ附ルモ下句ヘツクルモワロシ。三言ノ句例多シ。九言十言ノ句ハ例ナシ。コノタグヒミナ二句ニヨムベシ)

○三輪山乎然毛…　「戴ハ武ノ誤字ナラン。サレド考ニ改メラレタルハ私事ト云ベシ。

○綜麻形乃林始…　「林始ヲ考ニ、シゲキガモト、訓レタレドモ、ハヤシガモト、訓マンヿ穩カナリ。

○紫草能爾保敝類…　此御哥平易ニ解シガタシ。姑ク考ニ從ベシ。(附本翁云。考ノ解大ニ非也。人妻ユヱニト云

詞ハイヅコニテモ、人ノ妻ナルモノヲト云意也。コヽモソノ意ニテ、人ノ妻ナルモノヲニクヽアラバ吾戀ヒメヤハト云意也。サテ如此ク見テハ上ノ哥ノ御答ニハカナハヌヤウナレド、ソハ其時ノサマヲ委ク知ベキニアラザレバ、イカナル由ニテカクヨミ玉ヘルモハカリガタシ。哥ノ意ハ右ノ外ナシ。』

○河上乃湯津 『盤村ノ盤ハ磐ノ誤ナルベシ。

○打麻乎麻續王… 『白水郎 萩原宗固云。代醉編ニ白水コンロント有テ、海底ヘヨクイル外國ノ人ノヿ也。白水ヲ誤合セテ泉トナセル處アリ。『珠藻苅…海濱ニサスラヘ玉フヲ哀ミ奉テカクヨミナセルモノ也。拘泥スベカラズ。和歌ノ苅食トイヘルモ亦同。『麻續王 御系統更ニ考ベシ。(困本翁云。未詳。凡テ諸王ハ數多ク有ヿナレバ系譜ノシレヌガ多キ也)

○空蝉之命… 『苅食ハ、カリハムト訓ベシ。ヲスト云ハ物食フヿナガラ貴ミテイフ言ト見エタリ。左注ノ『後人緣歌辭トイヘルハ、下二十丁、人丸ノ潮左爲云々ノ哥ニヨリテナルベシ。(困本翁云。カリハムモワロカラズ、ヲスモ必シモ尊ム言ト聞エザレバ、ヲスト訓ベシ)

○三吉野之耳我… 此御製ハ吉野ニ行幸セサセ玉フ時、路次ノホドノ御歌ナルベシ。

○玉手次畝火… 『神之書 板点ノ如バ一向通ゼズ。下文御言ト有。第三卷廿八丁皇神祖之神乃御言乃トアリ。因テ考ニイヘル如ク御言ノ誤トシテ見ルベシ。『天爾滿 考ニコレヲ除テ、或云ノ處見ヲ入ラレタリ、例ノ過タルナリ。唯此本文ニ因テ天尓滿ト云言モアリト心得テ可ナルベシ。『樂浪ノ字ヲ「サヽナミ」ト訓ム義ハ、第七ノ四十丁 神樂浪磐云々ノ哥ニ私考アリ。

○高市古人云々 『高市ノ下、連ノ字脫セリ。目錄可證。サテ此古人トアルハ考ニ辨ゼル如ク誤ニテ黒人ナルベ

シ。

○樂浪乃國都美神乃…　此歌ノ解、考モ理屈メキテイトムツカシ。代匠記ニ志賀ノ浦ヲ、クニツミカミノ浦ト云也トイヘルモ據ナケレバ用ガタシ。今案、國都美神トアルハ地祇ニテ、志賀郡サヽナミノ地ナドヲシキマセル神ヲ云ナルベシ。サレバコヽノ「サヽナミ」トアルハ冠辭ニアラズ。サテ歌ノ意ハ國都神ノ領シ玉フコヽノ浦輪モ今ハ古郷トナリヌレバ、物フリ不怜（サビシク）ナリテ、荒スサミタルヲ見ルガ悲キトイヘルナリ。（圏本翁云。御考サルヿ也。然レモイマダ決シガタシ。代匠ノ説モ考ノ説モ穩ナラズ、猶ヨク考フベシ）

○白波乃濱松之枝…　「白波乃濱トツヽクハ代匠記從ベシ。サテ此歌スベテノ意ヲ以見ルニ、此濱ニ年古（ツ）リタル松ノ樹アリテ、其枝ヲ引ムスビテ神ニ手向スルヿ習俗トナレルガ有シナルベシ。「手向草ノ草ハ假タル字ニテ種ノ義也。「幾代左右…ハ此松ノ古キ幾星霜ヲカ經ヌラントアヤシメル也。考ニ浪ヲ神トシ、亦良トシ、枝ヲ根ニ改ラレタリ。例ノ私事ト云ベシ。第九ノコレト同歌ノ出タルニハ松之木トアリ、コヽト同意也。

○此也是能依…　「此也是能　上ノ此也ハ此山ヲサシ、下ノ是能ハ我戀流ト云ニ受ル也。「名二負…ハ勢能山ノ「勢」ヲ吾夫君（セノキミ）ニヨセテイヘリ。夫君ノ如ク美シク立ル山ナル故、夫（セ）ト云名ヲ負出ルトヨミナセルナリ。サテ總ノ意ハ匠代記平穩ナリ、從ベシ。

○八隅知之吾大王之所聞食…　「瀧之宮子第六ノ卷頭哥可合考。

○安見知之吾大王神長柄…　「疊有　コレハ先代匠記ノ説ヲ主トシテ、板点ノマヽ、タヽナハルト訓ベシ。サテ考ノ說モ其理アルヲ以一說ニ備ベシ。「國見乎爲波ハ國見ヲセレバト訓ベシ。セレバ、セスレバノ略セルナリ。賞ム詞ナリ。「鵜川乎立　本居云。鵜河ニ立也。万葉考ニ斷トイヘルハ非也ト。然レバコヽモ鵜川ニ立ト心得

ベシ。尓ト云ベキヲ乎トイヘルヿ集中例多シ。

○鳴呼見乃浦爾…　「鳴呼見ノ見ハ兒ノ字ニ似タルヲ以誤レリト見エタリ。且十五卷ノ九丁ニ此歌ヲ再ビ載タルニ安胡乃宇良尓云々トアリ。然レバ誤字ナルヿ分明ナリ。考ニイヘル如ク志摩國英虞郡ノ浦トシテ見ルベシ。

○釧著手節乃崎二…　「釧著ハ著ヲハクトヨメルヿ、腰ニハクヲノミ云ニアラザル神代紀ノ證モアル上ハ、代匠記ノ說ニ從ハンヿ可也。考ニ釧ノ字ニ改ラレタルハ例ノ私事ナリ。（園本翁云。岡部翁ノ說ニ決スベシ）

○潮左爲二…　「島邊ハ「邊」ハテニヲハニテ、イラコノ嶋ニ向テコギ行也。

○吾勢枯波何所行良武…　『已ノ字ヲオキト訓メルハ、韻會、已、苟起切也トアリ。『隱乃山　本居翁云。隱乃山ハ、ナバリノ山ニテ、伊賀名張郡ノ山ヲヨメル也。カクレト訓ゼルハヒガコト也。カクル、ヲ正シク「ナバル」ト云證萬葉集中ニアリ。今按、本居翁ノ學力、且伊勢ノ人ニシテ其說如此。當從。カクル、ヲナハルト云證、卷二ノ三十六丁、零雪者…ノ哥、吉隱ヲヨナバリト訓メリ。

○吾妹子乎去來見乃…　、初五ハ古郷ノ妹ヲナツカシク思心ヲスグニ序ニ用タルナリ。常ニイヘル序ト樣異ナリ。

○右日本紀曰朱鳥云々　『廣瀨王　此御系統更ニ考ベシ。

○八隅知之吾大王高照…　『禁樹　此解代匠記モイカヾ也。考モ强解ニテ字ヲサヘ改ラレタリ。今按コレハ、サヘキト訓ベキカ。サヘハ支ニテ禁ノ字ニ義アリ。サテ其意ハ山中ノ岩ノ間ニ生繁リテ往來ノ支ニナル樹木ナドヲ、御供ノカズ〳〵ガ押ナビケテ越ルト云ナリ。（園本翁云。禁樹ハ楚樹ニ決セリ。玉限モ玉蜻也）『玉限。冠辭考ニ限ハ蜻ノ誤トシテ改メテ、カキロヒトヨメリ。然ニ末ニ至テモ玉限ト書ル所アリ。皆筆誤トセンヿイカヾ

ナレモ、コレヲ玉キハルト訓テハ下ノ受ルヿ義聞エズ。外ニ求得ルヿモナケレバ姑ク冠辭考ニ從フ。可更考。
○阿騎乃爾宿旅人…「宿良自…コヽハ清濁通ズル假字ノ例ニ任セテ、ヌラシヤモト訓ベシ。義通ズ。（圏本翁云。義不通）サテ自ト目トハ字近ク似タレバ目ノ誤ニテモ有ヌベケレバ、考モ一說ニ備テ可ナリ。（圏本翁云。自ハ目ノ誤疑ヒナシ。ヌラメヤモト訓ベシ。岡部翁ネラメヤモト訓レタルハ俗語也。凡テ岡部翁雅言ト俗言トノワキマヘナキヿ此類多シ。含而ヲオボシテト訓ムハワロシ。万葉ニハオモホストノミ云テ、オボスト云ヿハ一ツモ例ナキ也）「考ニ此哥臣達ノ心ヲ云トイヘリ。思ニ上句ニ旅人トアルニ泥メリト見エタリ。コハ長哥ト同ク輕太子ヲ指ベシ。（圏此御考サモアルベシ）念爾ヲ「オホスニ」ト訓ベシ。
○眞草苅荒野者…「荒野ノ下、考ニハ二ノ字ヲ補入ラレタリ。今按、二ノ字ナクテモアラ野ニハト云意トハ聞ユベシ。如此テニヲハ此集間アリ。必シモ補入スベカラズ。「有ノ下、紅ノ字ノ落タランハ疑ナシ。サレド考ニ補入セルハ過タリ。
○入隅知之吾大王高照…「天地毛ハ天地ノ神モト意ヲ入テ見ルベシ。「檜乃嬬手　代匠記ノ說モ強解ナリ。考ノ說モ親切ニ聞エズ。サレド外ニ思得ルヿモナシ、可更考。（圏本翁云。岡部翁ノ說動カズ）イヅレ材木ノ事トハ見エタリ。「物乃布能…此冠辭第三ノ十八丁、物乃部能…ノ哥。本居翁アリ。「日之御門ハ日ノ御神ノ朝庭(ミカド)ト云ヘル也。「天子ヲ申奉ル也。「持越流ハ持モチニスルナリ。　田上山ナドノ材ハ宇治川ヲ流シ、淀ヨリサカノボリテ泉川ニ至ルベケレド、　不知國(シラヌクニ)ナドヨリ來ル中ニハ、　持越方ナドモ有ベシ。
○婇女乃袖吹反…　婇女　考ニ婇ハ媛ノ誤トシテ改メラレタリ。今按、集韻、婇、此宰切音采。女字トアリ。又谷川氏和訓栞、ウネメ婇ヲヨムハ二合ノ邊字書ノ正義ニアラズトアリ。然レバイヅレニ附テモ本ノマヽニテ、タワ

ヤメ」ト訓ベキ義アリ、改ムベカラズ。サテ此歌ノ全意ハ代匠記ノ解、平穏且古意ニ聞ユ。従ベシ。

○八隅知之和期大王…　「和期　考ニ云。下ニ我テフヿヲ和呂トモアルハ和礼良ヲ約メ轉ゼシ言也。然レバソノ呂ト期ト通フマヽニ和期トハ云ニテ、是モ我等之テフ言也ト。如此解レタレド今少シ心ユカズ、可更考。(圀本翁云。考ノ説ワロシ。タヾ「ワガ」ト云ヿヲ通音ニ「ワゴ」トモ云ナラヘルモノニテ外ニ意ナシ)(巻六十二丁ニモアリ)「春山路　コヽハ路ニテハ聞エズ。下文ノ例モ明ナレバ、跡ノ誤ナルヿ疑ナシ。跡ノ字ニカヘシ心ニテ見ルベシ。「之美佐備　考ニイヘル如ク神サビヲ略ケルナルベシ。サテ其神サビハコヽハ山ノ繁リテ古クカウ〲シキヲ云。下文ノ山佐備モ同ジ。『耳高　コレハ考ニイヘル如ク高ハ爲ノ誤ニテ、耳ナシ山ナルベシ。サレドマヅ本ノマヽ耳高ト訓ミテ、シカ云シ山ノ有テ後ノ世ニトナヘノスタレタルナルベシトスマシ、考ノ説ヲ一説ニ備ヘテ可也。「高知也ハ天トイハン冠辞。天知也ハ日トイハン冠辞トスベシ。サテ考ニイヘル如ク天ノ御蔭、日ノ御蔭ノ成出ス水ト云義ナルベシ。

○藤原之大宮…　此歌通曉スベカラズ。代匠記モ考ノ説モ一ワタリハ聞ユレトモ総ニ平穏ナラズ。眞淵云。『大宮都加倍ハ大宮ヲ造ルヲ云。第二ノ二十四丁、八隅知之…ノ哥、御陵奉仕流　亦同。安礼衝哉ハ利ト礼ト通シテ有附ヤト云ナルベシ。(圀本翁云。大宮ヅカヘハ官女ノミヤヅカヘスルヲ云也。アレツゲヤハ生繼ヤニテ、イツマデモ生ツギ〲タユルヿナカレ也。乏吉呂賀聞也。乏キハ愛賞スル意也。ロカモハ古言ノ結ニ云辞ニテ、乏キカナト云ンガ如シ)サテ哥ノ意ハ、此藤原ノ新造ノ宮モイツシカ有ツキケレバニヤ、少女ガ輩ハ頻ニ召サルヽカナト云ナルベシ。然レバ右ノ反哥トシテ見ルニ妨ナシト。是亦一説ニ備フベシ。イヅレ考ニイヘル如ク此哥ハ何ゾヨシ有テヨミ玉ヘルナルベシ。

○朝毛吉木人…　〔朝毛吉　代匠記、卷四ノ二十三丁ニ麻裳吉ト書ルヲ正字ナリトイヘリ。冠辭考紛々說アレド信從シガタシ。眞淵云。アサモハ麻裳也。ヨハ例ノヨビ出ス詞、シハ助語、キハ着也。麻ノ裳ヲ着ルトツヾキテ、キノ一語ニカヽル冠辭ナルベシト。今按此說平穩ナリ。從ベシ。(圏本翁云。此枕ノ說、代匠モ考モ宜シカラズ。御考安ラカニテ宜ク聞エタレド今少シ決シガタキヿアリ。サレド一說ニ備ベシ。サテ此哥ノ解、考ノ說アヤマレリ。此トモシモハ、ウラヤマシキヲ云也。例集中ニ多シ。ユキヽニ見ルラン紀人ガウラヤマシキト云ル也)

○或本歌　河上乃列々椿…　此歌ハ或本ニ出テモトヨリ右ノ歌ト同時ノ詠ニアラズ。コレハ春ノ頃巨勢路ノ椿ノ美ハシク咲タルヲ見テ、以前ノ人足ノ歌ニコタヘタル体ニヨメル歌ナル故、撰者ガコヽニ書入シモノト見エタリ。考ニ此哥ハ後ニコヽニ注セシモノナルヲ、今本ニ大字ニ書シハヒガコト也トシテ除カレシハ、例ノ推キハメ也。從ガタシ。

○暮相而朝面無美…　〔隱爾加　コヽモナバリトヨミテ伊賀ノ名張郡ヲ指スナルベシ。此旅參河ヘノ幸ナレバ、同ジ東海道ニテ伊賀ヲモ經玉フベケレバカクヨメルナルベシ。ナバリノ伊賀ナルヿハ、上二十丁、吾勢枯波云々ノ歌ニ本居翁ノ說アリ。〔氣長　本居翁云。凡テ氣ハ來經ノ約リタル言ニテ、倭建命御哥ニ年ハ來經行トアル來經ナリ。サテ來經ト八年ニモ月ニモ日ニモ云ヿニテ、日數ノ經ルヿ、月ヲ經ルヿナドニミナ云ナリ。サレバ集中ニクナガキト多クヨメルモ月日ノホドノ久シキヿ也。旅ノケトイヘバ旅中ニテ月日ノ經行アヒダノヿ也。曆モ來經數ニテ、一年ノ間ノ月日ノ經行アヒダヲ一日〳〵ト數テユク意ノ名也。

○在根良對馬乃渡…　〔アリネハ荒根ニテ(圏先翁モ此說アリ)根ハ即山ヲ云。思ニ對馬ハ洋海中ノ一島ナレバ

回リニ荒キ山々ソバダチテアリヌベシ。サレバ荒根(アリネ)ヨ對馬トツヾキタル冠辭ナルベシ。ヨシハ、アヲニヨシ、アサモヨシナドノ例ニテ、ヨハ呼出ス辭、シハ助語ナルベシ。『渡渡中(ワタノワタナカ)　コレヲバ「ワタノワタナカ」ト訓ミテ可也。(囲本翁云。在根ノ事未決。渡々中ハ本ノマヽニ訓方宜シ)

○去來子等早…　『大伴乃美津　此ツヾキノ意了解スベカラズ。姑ク考ノ說ニ從フ、可更考。(囲本翁云。未決)『日本邊　此所カリニ句トシテ見ルベシ。其心ハ早クヤマトヘ還リナント云ヲ心ニモチテヨメルナリ。『大伴乃云々ハ待コヒヌラント云ベキ序ナガラ、日本ノ名高キ船ツキノ津ナルヲ以イヘリ。待戀ハ故郷ノ家人ドモ也。

○葦邊行鴨之羽我比爾…　『寒暮夕和之　此語疑ベシ。板點ノマヽニテ一通リ聞エタリトイヘドモ、此哥ニテハヤマト、云ニ和ノ字ヲ書マジキ義、考ニ論ゼル所詳ニシテ、サテ家ト云字ヲ夕和二字ニ誤リ別チタリトイヘル面白シ。一說ニ備ベシ。(囲本翁云。考ノ說宜シカルベシ)『サテ此哥上三句ハ眼前ノ物ヲ以序トナセリ。

○霰打安良禮松原…　『霰ウツハ霰ノフル音ヲ以云リ、卽フルナリ。サテコヽハ安良礼ト云言ヲ起ス爲ノ重ネ詞ノ冠辭也。『安良礼松原ハ松原ノ名ニテ、後ニ此松原ノウセシヨリ此トナヘモ共ニ亡ビシナルベシ。『弟日娘眞淵云。是ハ遊女ノ名ナルベシ。『見礼常…ハ娘子トモニ見レドモ〱アカヌカナ也。サテ考ニ安良礼ノ礼ヲ羅ノ誤トシ、弟日娘ヲハラカラノ遊行女婦(サフル)也ト云ヘルモ、神功紀 阿邏々摩 遠擧邏 顯宗紀 弟日(オトヒ)僕(ヤツコラ)是也(マソコレ) ニ考證モ有ナレバ捨ガタシ。一說ニ備ベシ。(囲本翁云。アラヽ、松原也。礼ハ誤ナルベシ。神功紀哥ノミナラズ、日本紀略ニモ攝津國荒々(アラヽ)神社アリ。弟日娘ハ遊女ノ名トセムモ宜シ。然レドモ考ノ說モサルヿ也)

○大伴乃高師能濱乃…　枕宿杼　コレヲバ「マクラニヌルト」ト訓ムベシ。枕ニシテヌルトテ也。心ハサナキダ

ニ旅路ノ物憂ニ濱松ガ根ヲ枕トシテハ、浪ノ音、松ノ嵐、イトヾ懐ヲ傷マシメテ古郷ノ妹ガ戀シノバル、ト也。考ノ解。恐ハ非ナリ。（圏本翁云。考ノ說ハ御考ノ如クワロシ。マクラニヌルト、訓ムヿハ先輩モ云リ。然レ圧カク訓ムハ雅言ノ用ヒヤウヲ知ラザル也。ソハ雅言ニハヌトト云ヿニテ、ヌルトトハ決シテイハヌヿ也。凡テウル、クル、スル、ツル、ヌル、フル、ムル、ユル、ルルナド云辭ハ下ノルヲ云テトヘツヾク例ハナキヿ也。今世ノ人此格ヲシラズシテ哥ニモ文ニモミダリニ云フハヒガヿ也。ソノ例ヲ一二イハヾ得トト云テ、ウルトトハ云ハズ、流ルトト云テ、ナガル、トトハ云ハズ。餘モ准ヘテ知ベシ。枕宿夜也）

○旅爾之而物戀之伎乃… 「物戀ハ即故郷コヒシキ也。ソレヲ鳴ニ云カケタリ。

○大伴乃美津能… 「忘而念哉ハオモヒワスレンヤト云ヲ轉ジテイヘルナリ。

○草枕客去君跡… 「客去君ハ長皇子ノ京ヘ還玉フヲイヘリ。「仁寶播…」ニホフト云ヿ第六卷十五丁、白波之千重來緣流…。同三十一丁、馬之歩抑止駐余… 第九卷三十二丁、玉津島磯之裏末之… 第十卷二十六丁、吾等待之白芽子…等ノ哥ヲ通シテ思ニ、ニホフハ映ノ字ニ當リテ、其映ジテオボロ〳〵トアルニ自ラ猶預徘徊ノ意アリ。サテ歌ノ意ハ離別ノヲシキニ、シバラクコヽニ猶預サセマシ物ヲト云ナリ。黄土ハ此所ノ名物ニテ黄色ナルモノ故、ニホフト云詞ヲ起ス爲ノ序ニイヘリ。上三丁、引馬野ノ哥ノニホフハ直ニ萩ニ摺ニホハスルヿニテ、コヽトハ別義也。

○倭爾者鳴而歟… 「呼兒鳥 古今集ニアリテ、三鳥ノ其一トシテ秘傳アリナドイヘル、杜撰ナルヿハ勿論也。岡部翁、カツホウ鳥也トイヘル考ハサモト覺ユレド、ソレト定メラレタルハ例ノ強事ナルベシ。何圧アレ此鳥春ヨリ夏ヘ掛テ鳴鳥ト見エタリ。古今集ノ頃ノ後ヨリイツトナク此トナヘヲ失ヒシモノニテ、今ヨリハ何鳥圧決

シテハ言ガタシ。唯不レ知ヲ不知トシテサテアリナン。(困本翁云。御考マコトニ然ルヿ也。大方カッホウト鳴鳥ナルベクハ思ハル、ヿナレド決テハ云ガタシ)『呼曾越…トイヘルハ呼兒鳥ト云名ニツキテ言ノ文ニイヘリ。即鳴ナリ。

○倭戀寐之不所宿尓… 此歌ノ解、代匠記得タリ。

○右一首式部卿藤原宇合 代匠記ニ宇合ハ馬養(ウマカヒ)ノ反名(カヘシナ)也トイヘリ。反ト云ハ翻譯ナリ。翻ト反ト通シテ書ヿ常ニアリ。

○吾妹子乎早見… 此歌代匠記モ强解也。考ノ說稍通ズルガ如トイヘド明了ナラズ。凡此等難義ノ哥誤字衍脫モ知ベカラズ、强テ義ヲ求バ却テ本意ヲ失ニ至ラン。當闕疑。(困本翁云。此哥ハ考ノ說ノ如クニテヨク聞エタリ。誤字脫字ナドハ見エザル也)

○見吉野乃山下風之… 『爲當(ハタヤ)也 代匠記ニ爲當也(ハタヤ)ハマサニヤ也。爲當ト書心モ是ナルベシト。考ニハハタシテ也。事ノハテト物ノ行當ルト同意ニオツル故、當ノ字ヲ書リト。今按、マサニモ正ノ字ノ意ニテ、行アタリテカタヨラヌ意也。ハタシテモ果ノ字ニテ行ツマリ決定シタル意ナレバ、ママサニト云ト、ハタシテト云ト行テハ同ヿニオツル也。爲當ノ二字ヲハタト訓ムハ爲(スアタルコトヲ)レ當ト云義ニテ正(マサ)ニノ意ナレバ、二字引合セテ「ハタ」ト訓(ヨム)ナルベシ。契師ノ爲當ト書心モコレナルベシトイヘルハ即此義ナルベシ。(困爲當 本居翁云。此言ノ事、一ワタリ理ハ御考ヘノ如クニテ聞エタリ。契沖、岡部翁二說モ理ハ聞エタリ。然レモタシカニ此言ヲ用フベキハイカナル處ト云ヿ明ラカナラズ。マサニト云テモ、ハタシテト云テモ、イカナル處ニ置テモ妨ニナラズ、又ナクテモ同ジヿニナル也。此哥ニテモ右ノ二ツノ意トスルトキ、此言ナクテモ有テモ哥ノ意ハ同ヿニテ、無用ノ長物ニナル

也。日本紀欽明卷三十四丁爲當ト云ヿヲ二ツオキタリ。コレハ漢文ノ將ノ意ニ同ジ處也。又中古ノ諸記錄ノ中ニモ爲當ノ字往々見エタリ。イヅレモ將云々センカ、將云々センカト云處ニ用タリ。然ルニ万葉ニテハ此意ニハアラズ。日本後紀十八宣命職員令集解圖書寮條ナドニモ爲當ト云ヿアリ。ソノ意日本紀ニ同ジ。又物語文ニ多クアルハタハ亦ノ字ノ意ニテ、モマタト云處ニ多ク用ヒタリ。萬葉中ノ爲當ノ意ハイマダタシカニ得ズ。猶考ベシ）

○丈夫之鞆乃音爲奈利…　囨本居翁云。マヘツギミハ卿大夫ナドノ稱也。大ハ美稱也。然レバタレニテモ美稱シテオホマヘツギミト云ベキヿ也、大臣ノ字ニ泥ムベカラズ。大臣ハオホオミト稱スルヿニテ、コレハ妄ニイハヌ稱也。必大オミニ任ジタル人ニカギレル稱也。中古以來太政大臣左右大臣ミナマウチギミト云ハ古稱ニアラズ。マウチギミハ即マヘツギミナレバ大臣ニ限ヌヿ也。然ニコヽニ大臣ト書ルハ大臣ノ意ニハアラズ、大卿ノ意也）

○吾大王物莫御念…　此御歌考ノ說ニヨルニ皇女ノ御詠ニハナト不相應ナルガ如シトイヘ𪜈、古ノ婦女ハ後世ノ女子ノ如ニアラザルヿ、神功皇后ナドニテモ見ルベケレバ怪トスルニ足ラズ。（囨物莫御念　コノ句、モノナオモホシト訓ベシ。下ノ「ソ」ヲ略テカクイフヿ集中ニ例多シ。オボシソト訓ハワロシ。オモホシヲオボシトイフヿ集中ニハイマダ例ナシ、後ノコト也）「吾莫勿久尓　莫ヲナラト訓ムベキ義ナシ。考ノ說從ベシ。第四ノ十五丁、吾背子波…ノ哥、可合考。

○飛鳥明日香能里乎…　「アスカハ普通ニテ、イスカナルベシ。イスカト云鳥ハロバシ上下チガヒテ大サヒヨ鳥ホドノ物ナリトゾ。

○天皇乃御命畏美…　『御命ハ御詔(ミコト)ナリ。『柔備尓之ハ備(ビ)ハブリノ約(ツヾ)マレルニテ和(ニギ)ブリナルベシ。久シク住馴タルヲ云。（困然リ）『家乎擇(エラノテ)　此句聞エガタシ。（困本翁云。擇ハ釋(ステ)、歟）代匠記（困ワロシ）本ノマヽニ說レテ稍通ズレバ姑ク是ニ從ベシ。サテ考ヲバ一說ニ具フベシ。（困然リ）『衣乃上從　本ノマヽニコロモノウヘユト訓ベシ。　夜床ノ衾ノ上ヨリ月影ノ見ユル也。考ニ衣ヲ床ニ改ラレタルハ例ノ强事也。『碧床等ハ冰ノトヂワタシテ碧ヲ床ニシタル如ク云々也。『氷疑ノ疑ハ凝ノ「ン」ヲ落セルナリ。『千代二手來座多公與(マデユキマスオホキミト)　此二句新都ヲ祝セル詞也。其意ハ幾久シク千代マデニ來リスミマシマス大君也ト仕ヘ奉リテ、吾毛幾久シクカヨヒ來リナントイヘルナリ。（困千代二手云々　以下考ノ說然ルベシ。多　公ヲオホキミト訓ルナド誤也）サテ此歌ヲ詠ゼル人ハ代匠記ニイヘル如ク長谷アタリニ住テ、通ヒテ宦仕セル人ナルベシ。考、來ヲ爾ニ、多ヲ牟ニ改ラレタリ。一說ニ具ベシ。

○青丹吉寧樂乃家…　『忘跡…　此句解シガタシ。姑ク考ニ從。（困本翁云。考ノ解ノ如クニテヨク聞エタリ。何ヲカ疑ヒタマフニカ）

○山邊乃御井乎…　『此御井ヲ考ニ五十鈴御井トイヘルハ非也。第十三ノ五丁、本居翁說アリ。五十師御井(イシノミヰ)也。

『見我氏利　利ト良ト音通ナレバ見ガテラナリ。

○浦佐夫流情佐麻彌之…　『情佐麻彌之　眞潮云。麻彌ノ反ハ美ニテ美ト比トハ通ズレバ、サビシト云ヲ延テイヘル也ト。今按此說ニテモ一通リ通ズトイヘドモ、猶考ニ彌ハ禰ノ誤トイヘルコソ十八卷ニ考證モアリ、且字形モ近ク似タレバ筆誤ナルヿ疑ナカルベケレ。此語第十九ノ十六丁、霍公鳥來喧云々ノ哥、本翁一說アリ、可考。

○海底奧津白浪…　『海底…　岡部翁第五ノ十三丁、和多能曾許意枳都布可延トイヘルヲバ冠辭トシテ、コヽヲ

バ冠辭ナラズトイヘリ。今按、何レモ唯オキト云語ヲ興スガ爲ノミナレバ共ニ冠辭トシテ妨ナシ。サテ此ツヾキノヿ、奥(オキ)ト云ハ深キヿヲモイヒ、遠キヿヲモ云。海底ト云テ下ヲ興ス方ニテハ深キヲ以シ、奥津ト受タル上ニテハ遠キ方ニ取レルナリ。奴要子鳥(スエコトリウラナキ)卜歎トツヾク意ノ如シ。（冠本翁云。御考ノ如シ。此類常ニ多シ。但シ、ヌエコトリウラナゲハ異ナリ）「妹之當…ハ何時(イツ)カコエナン、何時(イツ)カ妹ガ當ミント兼ネテイヘルヲ略セルナリ。（冠本翁云。御考モサルヿナレド、妹ガアタリ見ンニイツカコエナント云意也。妹ガアタリヲハヤク見ムト心ニネガフ故ニ、立田山ヲイツカコエナントマツ意也）

○秋去者今毛見如…　眞淵云。「秋去者ハアキサラバトヨミテ、秋ニナラバ也。サテ意ハ程ナク秋ニナリテ妻戀ニ鹿ノ鳴ン時ノ樣、今見ル如ク思ハル丶トナリ。其時マタコ丶ニ集リ遊ントノ意言外ニアリ。「高野原ハ添下郡佐紀郷ニアリ。「宇倍ハ上(ウヘ)ニテ、上ノ句ニイヘル山ヲ指ス。（冠鹿將鳴山曾(サナケンヤマゾ)　スベテ集中ニ鹿ノ字ハミナカト訓ベシ。シカト訓テハイヅレモモジアマリテ調ベワロシ。シカニハ必牡鹿ト牡ノ字ヲ添テカケリ、心ヲツクベシ、鹿ノ一字ヲシカト訓テヨロシキハ、ワヅカニ一ッ二ッ也。和名抄ニモ、鹿、和名賀トアリ。

○君之行氣長成奴… 是ヲ皇后ノ御歌トシテコヽニ擧タルヿノ誤ナルハ、考ノ辨、事理共ニ分明ナレバ更ニ又何ヲカ言ハン。サテ姑ク本ノマヽニテ解セバ、是ハ天皇ノ何方ゾ行幸マシ〳〵テ數日御逗留アリシ時、皇后ノ御待ワビナサレテヨマセ玉ヘルナルベシ。『氣長　此言第十三ノ三十四丁、欲見者雲井所見…ノ歌ニ本翁ノ說アリ。可見。『待尓可…マチニマツトハ長ク待ヲイヘリ。コヽノ二ツノ「カ」トイヘル、イヅレモ句ノ下ヲオキテ見ルベシ。

○如此許戀乍不有者… 『高山　コヽモカグ山ト訓ベシ。高山ヲカグ山トヨム義、第一ノ五頁、高山波云々ノ歌說アリ。サテ此御哥ヲ思ニ、イマダ大和ノ都ニマシマシテ高津ノ宮造リセサセ玉フ頃、帝御ミヅカラ御見分ノ爲ニ難波ニ下リ玉ヒシヿ有ケン、其御留守ニ皇后オハシマシテ帝ヲ戀玉ヒテ、其處ノ山ナレバ、カグ山ヲ打ナガメ玉ヒテヨマセ玉ヘルナルベシ。（朱本翁云。ナホタカ山ナルベシ。サテ此天皇ハ遠所ヘモ度々幸アリツレバ此御哥イツノ時𪜈知ガタケレバ、某ノ處ニオハシマシケルトキトハ云ベキニアラズ）

○在管裳君乎者… 此モ右ト同時ノ御詠ナガラ、コレハ一夜ノ事ニテヨマセ玉ヘル也。『在管裳ハ如此端居(ハシヰ)ノママニアリツヽモナリ。或本ノ歌ト同意ナリ。

○秋之田穗上爾… 上句ハ待悶(マチモダヘ)玉フ御心ノ晴ルヽマナキヲ譬玉ヘリ。『何時邊乃方二ハイヅレノ方ニニテ、卽何レノ事ニト云ト同ジヿニオツル也。『吾戀…ハ何レノ方ニ霞ノ霽(ハレ)ント云ベキヲ、下句ニテハ實ヲ以、我戀ヤマントイヘルナリ。

○古事記曰輕太子云々〔此時衣通王云々　此文ハ古事記ニナシ。下ノ左注、八田皇女大恨之云々ト云ニ至マデハ、類聚歌林ニ此御哥ヲ磐姫皇后トセルニ附テノ用ニ擧グ。亦曰ヨリ以下ハ古事記ニ附テノ用ニ擧タルナリ。〔二代二〕時云々ハ仁徳ノ時ト允恭ノ時トナリ。不見…ハ日本紀ニ見エヌ也。

○君之行氣長久成奴…　山多豆乃　冠辭考ノ說如何。本居云。此事未決。

○妹之家毛繼而…　〔大島嶺　定カニ其處トハシレネ𪜈此女王ノ居玉ヘルアタリナルベシ。

○秋山之樹下隱…　上三句ハ序ナリ。

○玉匣將見圓山乃…　〔佐不寐　ナトネト通音故、狹名トヲ受テ佐不寢トツヾケタリ。〔有勝ハ有難キ也。次ノ歌、得難尓トアル可合考。

○内大臣藤原卿娶釆女云々　考ニ云。釆女ハ氏々ヨリ貢ルヨシニテ云々。氏之女ノ略轉也。谷川氏和訓栞、卑童女ノ義ナルベシト。

○水薦苅信濃乃…　冠辭考、薦ハ篶ノ誤トシテ說ル𠃍明カナリ。今試ニ拔本ニ隨テイハヾ、眞薦苅シナヘトツヅクベシ。ヘトネト同音ニテ其ネヲヌニ通ハシテシナヌト云歟。菰ノ葉ハ軟弱ニテシナヘルモノナレバナリ。下、人麻呂ノ長哥ニ、夏草之念之奈要而トツヾケルナド可合考。(困)本翁云。冠辭考宜シ。御考イカヾ。又御考ニ、シナヘノ「ヘ」ハ「ネ」ト同音云々。カク云テハ迂曲ナリ。シナユノ「ユ」ト「ヌ」ト同韻ナレバ通ハシテトコソ云ベケレ〕〔不言　代匠記ニ不許ノ誤ナルベシト。今按、人ノ言ヲ許容セザル時ハ默シテ答ヲ爲ザル物ナレバ、不言ノ意、イナト訓ベキ義アリ。誤ト爲ベカラズ。古葉略類聚抄、言ヲ欲ニ作レリ。

○三薦苅信濃乃…　〔強　本ノマヽ、デハ一向通ゼズ。代匠記、萬葉考、共ニ弦ノ誤トセリ。下ノ哥ニモ合考アリ。

弦ノ字トシテ見ルベシ。『此哥、上二句ハ上ノ歌ト同ク序ニシテ、サテ一首ノ總ハ譬喩ナリ。

○東人之荷向篋乃…　此歌上ノ句ハ篋ノ荷ノ緒ニノル如ク妹心ニノルトイハン爲ノ序哥也。『結　古葉略類聚抄、緒ニ作ル。結ハ誤字也。

○玉葛實不成樹…　『玉葛云々トツヾク意ハ考ニイヘル如ニテ、サテ冠辭トスベシ。『此歌ハ鬼神ノ事ヲカリテ郎女ヲ恐レシムルヤウニヨメルナリ。サテ一首譬喩ナリ。

○玉葛花耳開而…　『葛ノ字古葉略類聚抄ニモ葛トアリ。葛ハ誤字ナルヿ分明也。『玉葛花耳トイヘルヿ、葛ニハ花モ咲ナレバ花トイハン爲ノ冠辭トスベシ。『誰戀尓有目…ハ、タガコヒナラメト訓ベシ。心ハソハ何處(イツク)ノ誰ヤノ人ノ戀ニコソアラメ、吾ハ戀思物ヲトイヘルナリ。

○吾里爾大雪落有…　『大原乃古爾之鄉　第十一ニモ大原ノ古鄉トヨメリ。可更考。(圑本翁云。ヨキ御心ヅキ也。オノレイマダ心ヅカザリシヲ今オドロカサレテ考ルニ、天皇潛龍ノムカシ此大原夫人ノ許ヘカヨヒ玉ヒシ故ニ、故(フリ)ニシ里トノ玉フナルベシ。凡テムカシカヨヒシ女ノ家ヲ故里ト云ヿ多シ。コレハ女ノ家ニモ限ラズ、凡テムカシカヨヒシ所ヲバ然云ヿ也。貫之ガ人ハイサ心モシラズノ哥ニモ、故鄉トヨメルハ、ムカシトキ〳〵ヤドリシ家ヲ云也。コレニテモ心得ベシ)

○藤原宮御宇云々　『天皇謚曰云々　コレモ後人ノ注ナルヲ誤テ大書シタルヿ、一ノ卷以來ノ例ノ如シ。

○足日木乃山之…　此御哥ハ郎女ノ方ニ行玉ヘルニ折アシキ事ナド有テ、暫(シバ)シアタリノ山陰ナドニ、ヤスラヒテオハセシホドノ御哥ナルベシ。『足日木乃山　此冠辭ノ義諸說紛々タリ。冠辭考ニモ二說出サレタリ。サレド終(ツヒ)竟ニ共ニ平穩ナラズ。今按、山ノスソヲ足トイヘバ足ハ山足ノ義、ヒキハ延(ヒキ)ニテ陵遲ノ形也。凡山ハ皆スソヲ

長ク延タルモノナレバ打見タル形ヲ以、足延ノ山ト云ハンコ、言ヲ費ヤサズシテ平易ナルベク覺ユ。（臣本翁云御考ヘヤスラカナルヤウナレド古意ニアラズ。古言ヲトクニ凡テ今人ノ心ニハヤスラカニ適當ノヤウニ思ヘド古意ニカナハスコ多ク、又今人ノ心ニハムツカシク奇僻ノ說ノ如ク思ハルレド、古意ニカナヘルコモ多シ。岡部翁ハ此所ヲヨク得タルモノ也。契沖ハイマダ此地マデハ至ラザリキ。サレドアシ引ノ說ハ冠辭考モ猶イカヾト思ハル。此冠辭イマダ決セズ。詞草小苑ニ茂木ノ山ト云コ也ト云リ。此說冠辭考ヨリハマサレルヤウニ思ハル。カノ小苑ノ說委クハ覺エズ）

○大津皇子竊婚石川女郎云々　岡部翁別記ニ女郎トアルハ皆郎女ノ顚倒也トイヘリ。本居翁云。女郎ニテ宜シ。誤トセラレタルハ返テ誤也。女郎ヲ誤トイハヾ郎女ト云モ誤トスベシ。今按、右ノ說ノ如ナレバ、集中郎女トモ女郎トモ筆ニ隨テ書シモノニテ義有ニアラズ。

○古爾戀良武鳥者…　二蓋哉　代匠記ノ說從ベシ。考ノ說恐ハ非也。蓋鳴之哉ト云意ニ見ルベシ。

○從吉野折取云々　二遺時　口錄遺ニ作ルハ誤ナルベシ。

○三吉野乃玉松之枝者…　二玉松之枝　第十六ノ七丁、足曳之玉縵之兒…哥ニ本居翁云。玉、山、草書似タリ、集中山ヲ玉ニ誤レルモノ多シ。三吉野玉松枝モ山松枝也トイヘリ。

○秋田之穗向乃…　上二句ハ、カタヨリトイハン爲ノ序也。二異所緣　代匠記、異ノ字ヲ片トヨムハ、コト、カタト五音カヨヘルカトイヘルハ非也。又モトヨリ片ノ心モアルカトイヘルハヨシ。サレド所ノ字ハ何トカ訓ン。今按、異所ノ二字引合セテ偏ノ義アリ。異所緣ト訓ベシ。第十ノ五十一丁、上句全同ノ哥アリ。ソコニハ片緣トカケリ。可合考。

○勅穗積皇子云々　『遺ハ遣ノ誤。目錄證トスベシ。

○但馬皇女在高市皇子宮云々　而御ノ間、後ノ字脫ス。目錄證トスベシ。

○人事乎繁美：　『許知痛美ハ本ハ言（コト）イタミトイヘルガ約マレル語ニテ後ニハ唯物ノ甚シキヲモイヘリト見ユ。此處（コヽ）モ甚シキヲイヘリ。（困本翁云。コチタシハ御考ノ如ジ。毛人髮（コチタシ）ト書ルモ、シゲク甚シキ意也。但シ物ニヨリテ云ヿト見エテ、源氏物語ナドニモオホク髮ノシゲキヿヲコチタシトハ云リ。凡テ何事ニモワタリテ云ヿモ聞エズ。此哥ニテハ正シク言痛ノ意也。哥ノ意ハ考ニ二說ノウチ後ノ說宜シ。但シオノモヨノ「モ」ハイカヾアラン。雪ノ夜ヲユキモヨ、雨ノ夜ヲアメモヨト云例モアレモ猶オボツカナシ）『己母世爾ハ己ガ身モ此世ニト云ナリ。『未渡：　此下句分明ナリガタシ。代匠記モ信ジガタシ。考ニ二說出サレタル內、事アラハレシニツケテ朝明ニ道行玉フヨシ有テ、皇女ノナレヌワビシキヿニ逢玉フヲノ玉フカ。然ラバ第十一、人目モル君ガマニ〳〵ワレ共（サヘ）ニツトニオキツヽモスソヌラセルテフ類ナルベシトイヘル說ニ姑ク從テン。

○藪管丈夫之戀：　『吾髮結乃…考ノ說イカヾ也。代匠記從フベシ。

○暮去者塩滿：　此歌ハ事ノサヽヘナキ先ニハヤク逢見ント云ヲ譬喩セルナリ。

○大船之泊流：　上二句ハ絕多日トイハン序也。タユタヒハ物思コヽロノオチツカヌヲ云。

○大伴田主字曰仲郎云々　岡部翁此左注ヲスベテ好事ノ附添言ナリトテ削リ去ラレタリ。今、按是イカニモ後人ノ注ナルベケレモ、カヽル戲事ノアリシト云世ニ言傳ヘ有ケンカラ、コヽニ注セシト見エタリ。サテ又此注アラズバ此二首ノ贈答何ノ意タルヲ解ベカラズ、削去ラレタルハ例ノ强事ナルベシ。下、吾聞之耳尓…ノ哥ノ左注モ同ジ。（困遊士（ミヤビラト）跡云々於曾能（オソノ）風流士（ミヤビヲ）　遊士風流士ヲ考ニミヤビトト訓レタルニツキテ猶思フニ、サテハ宮人ト

聞エテマギラハシ。然レバミヤビヲト訓ベシ。此稱ハ男ニ限レリ。八卷十六丁ニヲトメラガカザシノタメニ遊士ノカヅラノタメト云々。コレヲトメニ對ヘテイヘレバ必ヲトイフベキ也。）

○吾聞之耳爾好似…　〔二〕葦若末乃…　冠辭考ニ此冠辭ノ說ヲ二ツ擧ラレタル內、始ノ說從フベシ。サテ葦若末ノ末、古葉略類聚抄ニハ作レ生。今本ハ草書ノ筆誤ナルベシ。（按本翁云。足痛ハアナヘグト訓ベシ、古言也。冠辭考コレカレ誤アリ。コレハ葦ノ若芽ハカタカラズナヨ〳〵トシタル物ナル故ニ足痛ニ冠ラセツラン。又末ハ末ノ誤ニテモアルベシ。十ノ卷ニ松ノ若末モアレハ也。コレニヨラバ葦若末トヨムベシ。冠辭ノ意ハ同ジ。又冠ジ考ニ引ル同卷卅五丁ノ哥ハ我ヤドノ芽子之若末長…思手（乎一本手ニ作ル宜シ）カクノ如クヨムベシ。若末長ヲワカナヘト訓テハ字ニ叶ハズ、ナヘヲ末長ト書ベキ由ナキヲヤ。右ノ如ク若末ト云コト二ツ例アレバ、コヽモ葦若末ナルベクヤ）

○丹生乃何瀨者…　此御歌ハ御兄弟ノ友愛ノ御作ナリ。「山久遊久登ハユクラ〳〵ト云ニ同ジ。寬裕ノ意也。此御歌ニ因テ思ニ、兩皇子ノ住玉フ間ニ川有テ、ソヲ渡レバ路程近ク、渡ラデ行ハ路程ノ遠キ處ト見エタリ。サテ歌ノ心ハ路近クモ殆キ川瀨ヲバワタラズシテ心寬裕ニ此ノ路ヨリ通ヒ來リ玉ヘト、御慈愛ノ御心ヅカヒアキラカナリ。〔三〕ユク〳〵ト乞通來禰トツヾク意ニ見ルベシ。

○石見乃海角乃…　〔一〕能嘆八師ノ嘆ハ咲ノ誤字ナルコト下ニ出タル或本ノ歌證トスベシ。〔二〕海邊　コレヲバウナヘト訓ベシ。海ノ方ナリ。（按此意也。ウナビト訓ベシ。ビハベノ古言也。ハマビ、ヤマビナドモアリ）〔二〕香青生　生ヲナルトヨム義アレバ板本ノマヽニテオクベシ。考ニ在ニ改メラレタルハ過タルベシ。〔二〕朝羽振…夕羽振　ハフルハフルト云言ノ延タル也。（按此考イカヾ）ハフヲ約ムレバ布トナリ、布ヲ延レバ波布トナル。サテ、フル

ハ震ニテ、風ニモ浪ニモ震動(フルヒウゴク)モノニハ皆云ベキ言也。（困本翁云。ハブルノハ゜ノ意ハ未考。サレドフルヲ延テ云ルニハ非ズ。サテフルハ御考ノ如ク風ニモ浪ニモ云リ。古事記ニ風振(フル)ヒレ、浪振ルヒレナドアリ、動キ擧(アガ)ルヿニ云リ）『風社依米ハ風ニコソヨラメ也。浪社來緣モ同ジ。『念之奈要而　古言梯、所垂ヲ竟宴歌ニ之奈反トアリト出サレタリ。然レバ此所ト假字異ナリ、竟宴哥誤ニヤ。可更考。（困萎(ナエ)ハ、ヤイユエヨノ活用ニテ、ナヤス、ナユル、ナエナド、活(ハタラ)ク。又草木ナドノナビクヤウナルヲ、シナフト云ハ、ハヒフヘホノ活用ニテ、シナヒ、シナハム、シナフ、シナヘト活ク。右ノ如ク二ツ也。然レ𪜈萎ノ方モシナヘ𪜈アリ。又上ノ足痛(アナヘグ)モ和名抄ニ「ヘ」ノ假字也。サレバ此詞ハ二ツ、本ハ一ツニテ活用ハヤイユエヨト、ハヒフヘホト二ツト見ユ。此外ニモ一ツ言ノ二ツニ活用スル例アル也。假字違ト云フニハアラズ。）

○石見乃也…　谷川垣齋、和訓栞云。語ヲソヘテ云モノアリ。近江ノヤ、石見ノヤ、伊勢ヲノ海人ノ類ト。今按此說從ベシ。

○小竹之葉者…　此歌ハ右ノ長哥ノ末、此道乃八十隈每ト云ヨリ下ノ意ヲ取テ反哥トセルナリ。石見乃也ノ哥ハ舟ニ乘ヨリ前ノ路ノ程ニテヨメル体ナリ。

○角鄣經石見之海乃…　『言佐敝久　久ハ留ト音通ヘバ、サヘルニテ障(サヘハル)ノ義也。卷十六ニ佐比豆留夜辛碓尓舂トモアリ。障出ノ義ト和訓栞ニイヘリ。サヒツル、サヘツル同ヿ也。（困本翁云。角鄣經ノツヽキ冠辭考ノ如シ）『肝向心　コレ冠辭ナリ。第一ノ八丁霞立長春日…ノ哥ノ村肝ノ心トアルニツキ本居翁說アリ。『嬬隱有屋上冠辭考、コハツマノ手ニコモル矢トツヾクル意ナルヲ、冠辭ナレバ手テフ語ヲ略キテ、ツマコモルトヨメルニヤト。今按、ツマハ手ノツマ(端)ニテ、弓ヲ引ニハ矢ノ頭ノ手ノツマニコモレバ、爪ニコモル矢ト云カケシナルベシ。

｢又、枕付嬬屋ㇳアリテ妻ノ居ル家ヲツマヤトイヘバ、コヽモ妻ノ籠ル屋（圏此意也）ト云カケシトモ聞ユ。（圏本翁云。圏有ハ、コメルト訓ベシ。コモルト訓テハ有ノ字アマレリ。但シ此コメルハ、コムルヲ俗言ニコメルト云トハ異也。コモレルノ意也。モレノ反「メ」也）

○靑駒之足搔乎…　｢靑駒　考ニ白馬也トイヘルハ恐ハ非也。靑毛ノ馬トミルベシ。

○石見之海打歌山乃…　打歌ノ下ニ角カ津乃カノ字落タリト考ニイヘル、實ニ然ラン。

○長忌寸意吉麿云々哀咽歌　首　トアリテ一位空シクシテアリ。思ニ本一ノ字有ツランヲ、此ニ二首アル故ニカリソメニ見テ疑テ空シクシテオキシナラン。サレバ本一首ト有シ故、次ノ野中尓立有ノ哥ハ意吉麿ノ歌ナラズシテ作者シレザルニヨリテ未詳ト云注アル也。目錄ニハ二首トアレㇳ證トスルニタラズ。

○鳥翔成有我欲比…　ツバサハ即鳥ナレバ、鳥ノ如アリカヨフ也。｢有通ハアリ〱テ永クカヨフヲ云。

○右件歌等云々　｢挽歌意　此文義分明ナラズ。蓋挽歌ニナゾラフル哥ノ意也ト云ヿナルベシ。

○後將見跡君之…　考ニ、コハ卽右ノ意吉麿ノ始ノ哥ヲ唱ヘ誤レルナルヲ、後人妄ニカキ加ヘシモノ也トテ除カレタリ。ゲニモサアリヌベキヿニ覺ユ。サレド削去ラレタルハ例ノ過タルナリ。｢子松之…ハ小松之…ナリ。コハ年代久シキ後ヨリシテ當時（ソノカミ）松ガ枝ヲ結ベリシ時ノヿヲ量リテ云故、小松ト云ヘルナルベシ。

○一書曰近江天皇云々　此一書ハ右ノ歌ノ端詞ニ異アルヲ擧シノミ也。靑旗ノ哥ノ端詞ニアラズ。靑旗ノ哥ノ端詞ハ考ニイヘル如ク、人者縱…ノ哥ノ端詞ノコヽニ落シナルベシ。

○靑旗乃木旗能…　此一二ノ句解シガタシ。考ニ葬制ニ白キヲ用ルヿヲ引テ、コヲ白ハタナリトイヘド、サラバ何トテ靑旗トハ書ベキ。カノ靑馬（アヲハ）ノ節ニ白馬ト書ヿハ、歲時記來リテヨリ後ノヿナルハ本居翁說アリ。岡部翁

ノ時此説イマダヒラケズシテ、白ニ青ノ字ヲ用タリト心得ラレシト見エタリ。(困本翁云。以上御考ノ如シ。白ト青ノ事、オノレガ考モ御考ノ如シ。青馬(アヲウマ)ト白馬(ハクバ)トハ別物也。サテ木旗ノ事ハイカヾアラン、未決)木旗ヲ小旗ト改メラレタルモイカヾナリ。因テ思ニ木旗(コハタ)ハ此山階ノ御陵ノアタリノ名ナルベシ。(此地理可更考) サアラバ代匠記ニイヘル如クノツヾケザマニテ冠辞トスベシ。サテ第三句以下ハ考ノ説ノ如心得テ可也。(困然リ)

○人者縦念息登母… 困本翁云。玉蘰ハ山ノ誤。山蘰影(ヤマカツラ(傍訓虫蝕カ))ニテ山カヅラ蘿(ヒカゲ)ト云意ノツヾケ也。

○如是有乃豫… 『乃ハ代匠記ニモ考ニモ刀ノ誤トセリ。大御船…ハ御在世ノ時ヲ云。

○八隅知之吾期… 『吾期 第一ノ二十三丁、八隅知之…ノ哥説アリ。

○神楽浪乃大山守… サヽナミハ郷名ナル事考ニ云ル如ナレバ、コヽハ神楽浪(サヽナミ)山ノ山守トイヘルナリ。冠辞ニアラズ。

○八隅知之和期大王… 『御陵奉仕流 眞潮云。コヽモ第一巻藤原宮御井ノ反哥ニ同ク、奉仕流(ツカフル)ハ造事ヲ云ナルベシト。一説ニ備ベシ。(困本翁云。此考ヘヨロシ。瑞御殿(ミツノミアラカ)仕奉(ツカヘマツリ)テナドツネニ云モ造奉ル事也。仕奉ハ万ノ事ニワタリテ云語也。今ノ俗言ニ仕(ツカマツル)ト云ハ即チツカヘマツルヨリ展轉セル事ニテ、今モ意ハ古ノ如シ。御陵ヲ仕(ツカマツル)ト云ハ造ル事ニナル也。又、ハ參内ヲツカマツルト云ハ參内ヲスル事也。難義ヲツカマツルト云、難義ヲスル事也。ミナ同ジ。古言ノ仕奉モ同ジ)

○三諸之神之神須疑… 此歌通暁スベカラズ。代匠記モ心得ガタシトテ解ヲ下サズ。考ニハ數々字ヲ易改メテ解セリ。例ノ強事ナレバ用ガタシ。眞潮云。『神須疑ハ甍ジ玉フヲ過ト云テ杉ニヨセリ。『巳ハ加ノ字ノ誤ナルベシ。『自得見監 此四字引合セテ見(ミ)ト訓ベシ。サテ巳具耳矣自得見監(カクノミヲミ)乍共(ナカラトモニネヌヨソオホキ)ーーー ト訓ムナルベシ。不寢夜

…ハ御在世ノ時ヲオボシテ侮玉ヘルナリト。今按此說一理アリ、一說ニ備ベシ。（困本翁云。万葉考ノ說取ガタシ。谷氏ノ考モワロシ。乍ヲナガラト訓ムヿ集中ニモ他ノ古書ニモ例ナシ。又四字ヲ合セテ「ミ」トヨムヿモココハイカヾ也。コヽニモ考得タルヿナシ）古葉略類聚抄、監ヲ覧ニ作ル、餘ハ板本ニ同ジ。

○神山之山邊…　〔二如此耳故尓　カクノミジヤニト云意也。カクノミナガラニ也。（困山邊岡ヿ濱ヿナド云「邊」ハ必シモ方ト云ヿトモ聞エズ、ヘタノ義ニヤ如何。本翁云。ヘ。ニ方ノ字ヲ當ツルヿ正シクハアタラザレ𪜈マヅ此字ヲ用フル也。神山ハ「カミヤマ」ト訓ベシ）〔神山ニシモ如此ヨメルハ御在世神山ノホトリニ居玉ヒシ歟、又ハ神山ニ葬奉リシカナルベシ。上ノ三諸之ノ哥モ同ジ。

○山振之立儀足…　此哥通曉シガタシ。姑ク代匠記ニ従フベシ。（困本翁云。此哥ハ此時ノ哥トハ聞エズ、若シ他ノ哥ノマガヒテコヽニ入レルカ。若シ他ノ哥ナラバ聞エタルマヽ也。若又右ノ二首ト同時ノ哥ナラバ岡部翁ノ說ノ如ニテモアランカ。又ハ山吹ハシナヤカニテ女ノサマニ似タレバ、イヅクニマレ山吹ノ咲タル所アラバ、皇女ニ思ヒヨソヘテ見ニユカマシヲ、サル山ノ道モシラネバエユカヌトノ意歟）

○燃火物取而裹…　古葉略類聚抄、澄ヲ登ニ作。餘ハ板本ニ同ジ。結末解スベカラズ。代匠記モ强解ナリ、考ノ說モ穩當ナラズ。可更考。（困本翁云。未詳）

○向南山陣雲之…　〔牟　古葉略類聚、毛ニ作。此御哥、青雲ヲ天皇ニ譬ヘ、星ヲ諸臣ニ譬ヘ、月ヲ皇后ノ御自ニ譬ヘ玉ヘルナリ。サテ上二句ハ青雲トイハン序ナガラ、御陵ナドノ方ニテイヘルナラン。

○明日香能清御原乃…　此歌一句一語ノ義ハ明也。然ニ一首ノ全意如何共了解スベカラズ。代匠記頗荒凉也。考ノ說モイカヾ也。當闕疑モノ歟。（困本翁云。コハ夢ニ見タマヘル哥ナレバ、モトヨリ聞エヌヿニテアルベシ。

サレド詞ノツヾキナドハウルハシケレバ、ソノマヽニノセツラン）

○磯之於爾生流…　『馬醉木ハ「アシビ」ト訓ムベシ。然ニ今山林ニアル春白キ細キ花咲モノニアラズ、赤色ノモノトミエタルハ集中ノ哥ニテ知ラル。岡部翁木瓜(モケ)也トイヘルハイカヾアラン。何レニモ今白花ノ咲モノトハ同名異種ナリト心得テ可ナリ。

○天地之初時之…　此歌、考ノ說殊ニ明白也。貴ムベシ。（團本翁云。久堅ノ冠辭考ノ說少シ心ユカズ、クサ〳〵思ヒメグラセドイマダ思得タル〻モナシ）『春花之貴在　考ニ貴ヲ賞ニ改メテ、メデタカラント、訓メリ。今思ニ貴ノ字メデタキ義アレバ本ノマヽニシテ、メデタカラント訓ン〻可也。『眞弓乃…　此御葬送ヲ云リ。

○茜刺日者雖照…　眞淵云。『夜渡月ハ日並知皇子ヲ譬フ。月ハ日ニ並ブモノ故、日並ト云御名ニツキテ月ニ比シテヨメルナルベシ。注ノ「歌反」トアルハ反歌ノ筆誤也。

○島宮勾乃池之…　『人目尓…　ハ人ノ見ン〻ヲ戀ルニテ、卽皇子尊ノ見玉ハン〻ヲ鳥ダニ戀ルトヨミナセルナリ。『池爾不潜ハ必シモ底ヘカヅキ入〻ヲセズト云ニハアラズ。池中ニカヅキタリ浮ダリセズシテ、人目ヲ戀テヤ汀(ミギハ)ニ寄リ居ルトイヘルナルベシ。（團本翁云。御考ヘノ如シ）

○島宮上池有…　『上池　考ニ池上ニ改メラレタリ。思ニ、ウヘモホトリノ義アレバ本ノマヽニテモヨシ。若亦、考ノ如ク池上トアレバ猶ヨシ。一說ニ備ベシ。

○夢爾谷不見在之…　『鬱悒ハ卽字ノ義ニテ、憂ル心ノ中ニアリテハレザルナリ。考ニ忘テハコハイカナル故ニテ此日ノクマノ宮ヲ出入スルニヤト、オボメカル丶ト也ト解セルハ恐ハ非ナリ。『隅ヲ考ニ隈ニ作レリ。古葉略類聚抄ニモ隈ニ作。然ニ隅ニテモ「クマ」トヨムニ妨ナケレバ改メズシテ置ベシ。『爲鹿(スルカ)ハ歎息ノ意ニテ哉(カナ)ナリ。

○朝日弖流佐太乃…　考ニ朝日夕日ヲモテ山岡宮殿ナドノ景ヲ云ハ、集中又古キ祝詞ナドニモ多シ、是ニシクモノナケレバ也ト。代匠記ノ說モ同意ナリ。今按、コヽノ舍人ガ傷哥二十三首ノ內三首マデ朝日弖流云々トヨミ、又且將日之入去者云々トヨメルヲ以思ニ、此皇子皇太子ノ御位ナガラ御齡弱クシテ薨ゼサセ玉ヒシヲ、朝日ノシバシ照テホドナク雲ニ隱レタルニ譬ヘテ、此皇子ノ御宮御墓ナドノヿニハスベテカブラセタル冠辭トシテ、徒ニ景趣ヲ云ヘルノミニハアラザルベク覺ユ。下ノ朝日照佐太乃岡邊尓鳴鳥…ノ哥ハ先ハ夜中ニヨメル哥トミエタリ。朝日ノ景趣アルベカラズ。可並考。(困本翁云。御考モサルヿナガラナホ景ノミノ詞ナルベシ。鳴鳥云々ノ哥モタヾ景ナルベシ。此年ゴロヲトアレバ、マサシク夜ルソノ鳥ノナク時ニヨメルニモアラズ。夜明テ後ニヨメリトセムモ何事カアラム。ソノウヘ朝日ヲ皇子ニタトヘ奉レリトシテハ、テルト云言イカヾ、モシソノ意ナラバ、朝日ノクモレルトカ、入レルトカイハデハ不叶。朝日ノハナヤカニテル景ニツキテイヨ〳〵哀情ヲモヨホスハマコト也)

○鳥埘立飼之…　代匠記。埘、塒栖之誤。考ニハ改テ塒ニ作レリ。而ルニ康熙字典諸字書ヲ擧タルニ無塒字、可更尋。今按、塒ノ誤歟、字形近似タリ。(困本翁云。塒、未詳。一本ニ塒ニ作ル、コレヲ書誤ラレタル歟)

○水傳礒乃浦回乃…　〔木丘　日本紀ニ晉《茂良》ノ字ヲ、モクトヨメリト。然レバ古キ語ナガラ本ハ茂ノ字音ノオノヅカラ和語トナレルナルベシ。(困本翁云。モクハ古言也。モシ　モキ　モク　モカラン　シゲシ　シケキ　シケク　シケカランナド、活ク言也。意ハシゲクト云ト同ジ。タマ〳〵茂ノ字ノ音ニ同ジク又義モ同ジキ也、此字ノ音ヲトレルニハアラズ。凡テ漢字ノ音トタマ〳〵同キ古言モマヽアルヿ也。數千ノ語ノ中ニハ同キヿモアルベキ理也。皆字音也ト疑フハツネノヿナレド然ラズ。續紀ノ宣命ニ牟倶佐加尓トアル「ムク」モ同言也)

○一日者千遍參入之…　〽大寸　考ニ大寸、タキノト訓タレド、寸ハ假字也、假字ノ下ニ辭ヲソフルヨシナシトテオホキト点セラレタリ。然ニ上ニモ東乃多藝能御門(ヒムカシノタキノミカト)云々トアレバ、コヽモ大寸能御門(クトノミカト)ナルガ、能カ乃カノ字脫セルナルベシ。〽入不勝鴨(イリガテヌカモ)ハ、イリガタキナリ。不勝ハタヘズ故、カタキノ義ニ用タリ。ヌノテニヲハハ畢(ヲハン)ヌノヌナリ。

○旦覆日之入去者…　此一二ノ句、皇子ノ東宮ニテマシマセシカバ朝日ノ出ノ如ク思奉レルヲ、俄ニシテカクレ玉ヘバ、朝ノ間ニ曇リテ日ノ入ト申心也トアル代匠記ノ說ヨロシ。此ノ前後ニアル朝日照云々ノ語、互ニ相發スルナリ。考ニ旦覆ヲ誤字トシテ天靇ニ改メラレタリ。例ノ强事ナルベシ。〽御立ノ下ニ爲ノ字落タリト云ヘルハ、例ヲ以見ルニ然ルベシ。

○毛許呂裳遠…　眞潮云。〽毛衣遠ト云ハ春ト云ベキ冠辭ナリ。サテ一首ノ意ハ御在世ニテ春ニ向、冬ニ向テ御狩ニ出マセシ、ウタノ大野ハ今ヨリハサビシクナリテ、昔ユカシクオモホエントヽ、以後ノヿ迄ハカリテイヘル也ト。此說從ベシ。考ニ衣ヲ張ト云カクルヿ、今京ノ言ニテ古ヘハナシトイヘリ。今按、衣ヲ張事(ハルワザ)ハ凡衣有テヨリハ必アルベキ事(ワザ)ナレバ、其言モ必アリヌベシ、唯偶(タマ〳〵)物ニ見エザルノミナルベシ。且此哥既ニ如此ツヾケルヲ以、衣ヲ張ト云詞ノ古クヨリ有ヌト云ノ證トスベキモノナリ。(囷本翁云。御考然ルベシ。但シ岡部翁ノ衣ヲ春(ハル)ト云カケタル例ハ万葉ニナシト云ヘルハサルヿ也。衣ヲ張ト云ヿノナキト云ニハアラズ、春ヘイヒカクルヿ也、サレド張ルヿアルウヘハ、春ニ云カケムヿ何事カアラム。衣打ドモ、衣借香(カスカ)ドモ云カケタレバ也) サテ毛衣トシモイヘルハ、考ニ云ル如ク古ヘハ御狩ニハ專ラ皮衣ヲ用ヒラレシヲ以ナルベシ。〽片設ハ春ニムカヒ冬ニムカヒテト云詞ナリ、誤字トスベカラズ。

○八多籠良家…　〔家ヲ考ニ我ニ改メラレタリ。然ニ清濁通ジテ書例多ケレバ、板本ノマヽ家ニテ濁音ニヨミテ可也。(囲道麿云、ハタゴウマト云コト、ウツボ物ガタリ吹上巻下四十五丁ノ間ニアマタ所アリ)〔皆悉　コレモ板点ノマヽ、サナガラトヨムベシ。サナガラハソレナカラ也。古葉略類聚抄ノ点モサナカラトアリ。

○飛鳥明日香乃河之上瀬尓生玉藻者…　〔多田名附　此ツヽキ分暁ナリガタシ。冠辞考ノ説モイカヾナレド、外ニ思得ルコトモナケレバ姑ク従フノミ。(囲本翁云。楯名付(クヽナツク)ノ説ハモトヨリワロシ。タヽ疊(クヽナ)ハリ附ク意也。枕草子ニモ、ソバノ方ニ髪ノウチタヽナハリテユラヽカナルホド云々ナドアリ。古言ノノコレル也。考ニヤハラカナル単衣ナドノ身ニシタシク云々トアルハタガヘリ。単衣ニハアラズ、女ノヤハラカナル膚(ハダ)ノ男ノ身ニタヽナハリツク也。又山ニ云モソノ如クタヽナハリメグレルガ、ソノ國ヲツヽメルガ物ニ著タル如クナレバ云也)〔一云何礼…考ニ何ヲ阿ニ改メタリ、一説ニ備ベシ。〔一云公毛…敷藻(シキモ)相公(アフキミ)トツヽクハ、敷妙(シヤヽモ)ノ上ニ袖サシカヘテ寝シ夫君ト云ノツヽケザマ也。考ニ此所ニ愛也師ト云一句ヲ補テ、一云公毛…ヲモ本文ニ用タリ。一説ニ備ベシ。〔旅宿鴨…ハ旅宿為留鴨ト云意也。〔此歌ハ泊瀬部皇女ノ自ラヨミ玉ヘル体ニ人麿ノ詠ゼルナリ。

○飛鳥明日香乃河之上瀬石橋渡…　此歌、考ニイヘル如ク忍坂部皇子ニ獻ル哥ナルヲ、端書ニハ其言ヲ落シタリト見エタリ。〔生乎爲礼流　考ニ云ル如ク爲ハ鳥ヲ誤レリト見ルベシ。〔吾王乃ハ皇女ヲサセリ、反哥可證。〔君與時々ハ忍坂皇子トヲリ／＼也。〔然有鴨ハ如レ此モアルコト歟ト、自ラオボメク様ニヨミナセリ。〔一云朝露　此ツヽキハ、白露ノ朝ハオキ晝ハ消テ、オキツキエツスルニ往來(カヨフ)ノ意アルヲ以、冠ラセタリ。〔其故爲便…板点ノマヽニヨムベシ。其意ハ上ノ二句ヲ受テ、思ヲ過シヤル爲(セ)ンスベノ其故ヲ知ラジヤ、知ラズト云意也。〔縣世流八、カヽセルト訓ベシ。(囲玉小琴同ジ)カケル也。〔吾王乃　コレモ皇女ヲサセリ。此明日香ノ御墓ヲ皇女ノ形見

ト爲(ナシ)ナンコカト歎セル也。

○明日香川四我良美…『進留　進ノ字ヲシモ書ルヲ見レバ、ミナギルト訓ンコ可也。（困本翁云。ミナギルニテハイカヾ。タヾナガル、ナルベシ）

○明日香川明日谷…『一云左倍　考ニサヘト云ハ叶ハズトイヘレド、回リテハダニト云モ同ジコニオツル也。『念八方トアル　モ考ニハ叶ハズトイヘレド、コレモ同ジコニオツル也。

○挂文忌之伎鴨…『神佐扶跡…神ブリ爲玉ハントテ神アガリマシテ磐隱座(イハヽクレマシ)ヌトナリ。是天武帝ノ崩ヲイヘリ。『人乎和爲跡(ヤハセト)…國乎治跡(ヲサメト)（困玉小琴同ジ）　此四句ハ皇子ヘ命ゼラル、帝ノ御言也。治跡(ヲサメト)ハヲサメヨト也。『虎可吼…ハ虎ホユル歟トイヘルナリ。『冬木成　第一ノ十二丁私考アリ。『一云由布乃林　栲ノ林也。考ニ布由ノ上下ニナレル也トイヘル、サナルベシ。『聞之恐久　考ニ聞ヲ見ニ改メタリ、可備一說。『一云消者消言…ハ消ナバ消ントイフ也。尒ノ語ハ輕ク見ルベシ。『打蟬等…ウツセミハ即此身ニテ、此(コ)ノ意ハ俗ニ云何ノ此身ト捨テ云ヘルニオナジ。『日之目毛…ハ晝ノ日毛見セズ也。『百濟之原　御葬送ノ道路故ニ從(ユ)トイヘリ。『高之奉而　タカクシマツリテト八言ニ訓ベシ。考、高知座而ト改メタリ、一說トスベシ。

○久堅之天所知流…『日月　コレヲ岡部翁ハ字ニカヽハラズ、ツキヒト訓メリ。今思ニヒツキト訓ムモ必シモ漢語訓ト云ベカラズ。日月トシモ書タレバ、板点ノマヽニヨムコ可ナルベシ。（困本翁云。ツキヒト訓ム方宜シ。字ハ漢ノ例ニ書テモ語ハ此方ノ例ニ云ベキ也。男女(メヲ)、晝夜(ヨルヒル)ナドモ同ジ）

○埴安乃池之堤之…『去方乎…ハ舍人等ガ此皇子ニハナレ奉リテ何所行(イツク)ベキ方ヲシラヌナリ。　此哥上三句ハ序ナリ。

○零雪者安幡爾勿落… 『安幡…ハ淺々シクハフルナ甚（イタ）クフレトナリ。『吉隱ハ、ヨナバリ也。持統紀幸ニ菟田吉（ヨナ）隱（バリ）トアルハ、フナハリノ点ノ誤トシテ、コヽヲモフナハリト訓ルハ、契師ノ考ノ至ラザルヿ、考ニイヘルガ如シ。サテ此歌先ハ代匠記ニ解セル如ク心得テ、考ノ說モ捨ガタシ、一說ニ備ベシ。『猪養乃岡　此邊御墓所ナルベシ。

○王者神西座者… 『五百重之下　考ニ今本下ト有ハ誤也。此卷ニ天原石門乎開神上上座奴。コヽノ歌ニ天ッ宮尓云々。人麿モ雷之上尓トヨミタリトテ上ノ字ニ改メリ。今按、下ハ必シモ上下ノ下ヲ云ノミニ非ズ、深キヿヲモ奥底ノヿヲモイヘバ、コヽモ天雲ノ五百重之奥ニカクレ玉フト云ヿニ見テ通ズベシ。考ハ一說ニ備ベシ。（居本翁云。下ヲ上ニ改メラレタルハ大キナルヒガヿ也。コノ下ハ裏（シタ）ノ意ニテ、ウチト云ト同ジヿ也。ウヘト云テハ表（ウヘ）ノ意ニナル故ニ、表（ウヘ）ニカクルヽト云ヿハナキ也。凡テ裏（ウチ）ヲシタト云ハツネノヿナルニ、岡部翁下ノ字ニマヨハレタル也）

○神樂波之志賀… 『神樂波ハ志賀トイハン冠辭ニテ、サテ左射礼浪敗布尓トイハン序ニ設ケル也。志賀ハ志賀ノ湖（ミヅウミ）ト云ヘルヲ、湖ヲ略セルナリ。

○天飛也輕路者… 『玉蜻磐…此冠辭ノツヾキ通難シガタシ。代匠記モ冠辭考モ共ニ信從シガタシ。本居翁云。石（イハ）トノミツヾキタル例ナクテ、皆イハカキ淵トツヾキタレバ、冠辭考ノ說ノ如ニハアラジ。思フニ井又ハ岩岸ノ高クメグレル淵ナドハ、水影ノソノ岸ヘウツリテカヾヤク物ナレバイフニヤト。今按、此說モヤムコトヲ得ザルノ言ト見エタリ。當（マサ）ニ疑ヲ闕ベキモノ歟。『度日乃晚去　去ヲヌルトヨメルハ、イヌルノ「イ」ヲ略セルナリ。下文ノ伊去ノ去モ同ジ。『玉梓之使　卷七四十二丁、玉梓能妹者珠氈云々ノ哥、本居翁說アリ。冠辭ナリ。

○黃葉之落去… 『黃葉… 妻ノ身マカレルヲ紅葉ノ散行ニ譬ヘリ。『奈倍尓ハ並（ナベ）尓ニテ、ソレト共ニノ意ナリ。

妻ノ死スルトスグニ其ヨシヲ使モテ告來シ也。サテ其赴告ノ使ヲ見レバ、逢シ日ノ事ヲ今ノ如ク思出シテ悲キトノ意也。『落去ハ板点ノマヽニ、チリユクト訓ムベシ。此歌考ノ解煩(ワヅラハ)シト云ベシ。(囷本翁云。考ノ説マコトニ煩ハシク迂遠也。御考ヘヤスラカニハアレドモ、見レバト云ルト、アヒシ日オモホユト云ルトノ詞ニウトシ。コレハ今モミヂノ落去(チリユク)ヲ見ルト並ベテ使ヲ見ル也。故ニ見レバト云リ。サテ、モミヂノチルヲリシモ、妹ガ死タル赴ケノ使ノ來タル故ニ、ソノモミヂニヨソヘラレテ、ムカシ逢シ日ノ事ヲ思フ也)

○打蟬等念之時爾… 『打蟬等云々ヨリ春葉之ト云迄九句ハ、アリシ事ヲ以序ニツラネタル也。『蜻火之…コヽノカギロヒト有ハ冠辭ニハアラジ。若此ヲモ冠辭トセバ燎流トイヘル言何物ノモユルトセンヤ。野火ノモユルトセンニハ言タラズシテ荒凉ナリ。コハ唯遊絲(カギロヒ)ノ燎流春野ノ見前ノ事ヲイヘルナリ。古事記ノ加藝漏肥能毛由流云々トアルモ、コヽト意同ジ。冠辭トスベカラズ。下或本ノ香切火之…モ同ジ。『鳥自物…例ニ因テ冠辭ト見ベシ。『鳥穂…代匠記ニ鳥ハ烏ノ誤、穂ハコニ通シテ、ヲノコジモノトアレド、鳥ハ假字(カナ)ナレバノト云語ヲ附ベカラズ。考ニイヘル如ク鳥德ノ誤ニテ、ヲトコジモノナルベシ。『大鳥羽易…此冠辭ノツヾキ代匠記ノ説ヨシ。冠辭考ノ一説穿鑿ト云ベシ。此所葬地トミエタリ。『石根左久見乎ノ乎ハ代匠記ニモ考ニモ手トナセリ、誤字也。

○衾道乎引手乃山… 此一二ノツヾキ、冠辭考三說ノウチ、衾ヲ地名トイヘル說、代匠記モ同ジ、是ニ從ベシ。冠辭トスベカラズ。(囷本翁云。冠辭考ノ說イヅレモステガタシ。未決)

○宇都曾臣等… 『取委ハ上ノ歌ノ取與(トリアタフ)ト有ニ因テコレモトリアタフト訓ベシ。(囷香切火之…コヽノカキロヒト有ハ冠辭ニハアラジ云々如何。本翁云。冠辭ニハアラズ、野火ヲカギロヒト云ル也。又遊絲ニハアラズ)『灰而座者 考ニ此ヲ乱本ノ誤トテ辨ジテイヘルハ。此哥ハ葬ノ明ル年ノ秋マヰデヽヨメルナルヲ、ヒトメグリノ秋

マデモ骨ヲ納メズ捨オケリトセンカハト。今按、灰而座者ト云リトテ、必シモ今火葬ノ骨ヲ拾ト云ニアラズ。去年此妻ノ死セシ時火葬ニシタリシ故、ソレヲ思テ、灰ニナリテイマセバトイヘルナリ。加様ニイヘルヿ歌ニハ常ニイヘルヿ也。考ノ說拘泥ト云ベシ。又考ニ云。此妻ノ死ハ人麿ノマダ若キホドノ事トオモハル、ヨシアレバ、カノ道昭ノ火葬ヨリ前ナルベクゾオボエラルト。按ニ假令此妻ノ死道昭ノ火葬ヨリ前ナリトモ、事體ヲ以思ニ、道昭遺命シテ已ガ身ヲ火葬ナサシメシホドノヿナレバ、常ニ衆生ニ對シテ火葬ノ佛道ニカナヘルヿヲスヽメタルベシ。サテソレヲ信ズルノ徒ハ内々ニテ火葬ヲナシタル者モ多カリナン。文武紀ニ四年三月己未道昭和尚物化弟子等奉遺火葬於粟原天下火葬從此而始也トアルハ、天下公共ニ火葬ノ行ハレシヲ云ナルベシ。必シモ道昭ガ火葬ヨリ前ニハ一人モ火葬アルヿナシト云ニハアラジ。然レバ此哥本ノマヽニテイトヤスラカ也。（圀本翁云。灰而。コヽハマコトニ誤脫ト見ユ。御考ヘハヒニテマセバト云ヿ古言トモ覺エズ。又道昭火葬前後ノヿ、御考ヘアマリクダ〳〵シ）

○家來而吾屋乎…　「玉床ハ考ニ靈床ノ意トイヘルハイカヾ也。吾屋ナガラ妹ガ住シ床ナレバ、妹ヲウツクシミ思ヨリ寢テ玉床トハイヘルナルベシ。（圀本翁云。御考ヘノ如シ。履中紀ニ入レ宗閉レ帳居ニ於玉床ニ）「外向ハ、誰取ミル人モナケレバ床ヲハナレテ外ニアル也。

○秋山下部留妹…　「下部留　此語了解シガタシ。卷十、金山舌日云々ノ歌ニ本居翁說アリ、可合考。「消等言ハキユルトイヘト訓ベシ。「失等言ハ、ウスルトイヘト訓ベシ。「寐良武ノ下、考ニ古本トテ二句ヲ補ヘリ、一說ニ備ベシ。

○樂浪之志我津子…　此一二ノ句疑ベシ。姑ク考ノ說ニ從ベシ。（圀本翁云。考ノ說異義ナカルベシ）

○天數凡津子之… 此一二ノ句モ疑ハシ。姑ク考ノ説ニ從ベシ。(囿本翁云。冠辭考異義ナシ)

○玉藻吉讃岐國者… 『玉藻吉…此冠辭ノツヾキ了解スベカラズ、冠辭考ノ説モイカヾ也。今思ニ古昔此國ヨリ何ゾヨキ海藻ナドノ出シガ、後世其物ノ絕タリシモ知ベカラズ、サレバ玉藻ノヨキサヌキトツヾケシナラン。如此見レバ此ツヾキ事モナクテイト易ラカ也。可更考。『跡位浪 考ニ跡位ハ敷坐テフ意ノ字ナルヲ、重浪ノ重ニ借テ書リト。此説マコトニ卷十三、玉桙之云々ノ哥、跡座浪之…トアリ、ソノ次ノ哥ニ敷浪乃寄濱邊丹トアリ、其末ニ腫浪能恐海矣ト有ヲ引合セテ考ルニ、シキト訓ベキヿ疑ナカルベシ。『磯面ノ面ハ回ノ誤疑ナカルベシ。『瀛作而 コレハ、イホシテト訓ベシ。『自伏 上三十二丁、飛鳥明日香乃河…歌ノ説アリ。

○妻毛有者採而… 『採而…此語解スベカラズ。考ノ説稍通ズ、姑ク是ニ從フベシ。(囿問目ニ本翁説アリ)

○荒浪爾緣來玉乎… 『枕爾置 枕ノホトリニオク也。枕ノアタリニアルヲ云ヘリ。必シモ卷ノ字ノ誤ト云ベカラズ。

○難波方塩干勿… 死セル人ヲ慕フ心ヨリ、見テモ猶見タク思ハ常ノ情ナリ。此ハ妹ガ屍ヲ見テハイトヾ悲哀ニ堪ラレネバ、中々ニ潮ノ干ルヿナクシテ、沈メル屍ヲ吾ニ見セシメナトイヘリ。情ノ切ナル也。

○梓弓手取持而… 『得物矢 サツヤト訓ベシ。第一ノ二十六丁説アリ。『何鴨本名言 ナニシカモモトナイヒツルト訓ベシ。モトナハ、ヨシナト云ニ同ジ。サテ此二句ノ意ハ、何故ニヨシナキヿヲ吾ニ言ツルゾト咎ムルヤウニ言ヘリ。實ハ逝ジ玉シヿヲ告タルヲ如此言ナセルナリ。『聞者泣耳…語者心曾… 道來人ノ語レバ心ゾ痛キト、同事ヲ反復シテイヘルナリ。『天皇之…此ヨリ末句ニ至マデハ皆卽道來人ノ吾ニカタル言ナリ。

○御笠山野邊往… 『大雲ノ大ハ太ノ誤ナルベシ。『御笠山ト高圓トハ相並ベル所トミエタリ。

萬葉私考

二

萬葉私考　三　再遍

萬葉集私考卷三

○天皇御遊雷岳…　『雷岳　万葉別記ニイヘル如ク、カミヲカト訓ベシ。

○皇者神二四座者…　『雷之上(イカツチノウヘ)　カミト云ハ卽雷ノ事故、カミヲカヲ眞(マコト)ノイカヅチニ云ナセル也。ソレ故或本ノ歌ニハ押付テカミヲカヲ伊加土山トヨメリ。

○不聽跡雖云强流…　『志斐能我　能ハソヘテ云語也。第二ノ十九丁　石見乃也…ノ哥、谷川氏ノ說アリ。

○不聽雖謂話禮…　『志斐伊波　伊(イ)ハ助語ナリ。(困玉同ジ。凡テ言ノ上ニ伊ト云事ハ常ニテ人ミナ知レリ。ソレノミナラズ下ニモオク例多シ。詞瓊論ニ出セリ云々)「ヤム」ト訓ベカラズ。第十二ノ末、在千方在名草目而…ノ哥ニ本居翁說アリ。

○久堅乃天歸月乎…　此歌ハ上ニ、皇者神爾之座者(オホキミハカミニシマセバ)ト云ヲ被ラセテ心得ベシ。『網ハ冠辭考ニ綱(ツナ)ノ誤トイヘリ。(困玉同ジ)　然ルベシ。網(アミ)ニテハ義通ゼズ。

○瀧上之三船乃山…　吉野河ノ瀧ノ上ニアル三船山ナリ。

○葦北乃野坂乃浦從…　野坂ノ浦モ水島モ共ニ葦北郡ナガラ、野坂ノ浦ト水島トハ海ヲヘダテ、船ニテワタル所ト見エタリ。サテ上ノ哥ハ直ニ水島ニシテヨメルナリ、此歌ハ水島ニユカント志ザセルナリ。然レバ此二首ノ次第ハ前後入違ヒタルベシ。

○奧浪邊波雖立…　『和我世故ハ長田王ノ親(シタシ)ミタフトミテイヘルナリ。

○三津埼浪矣恐…　此歌三四ノ句、訓得ガタシ。代匠記ニモ疑ヲ遺(ノコ)セリ。思ニ三四ノ句ノ中、脫字若ハ誤字アル

ベシ、可更考。古葉略類聚抄、丹ヲ井ニ作リ、其下ニ二字アリ。宜ノ字ノ下一字アリ。皆字形不分明ニシテ訓ベカラズ、遺憾ト云ベシ。

○朝日野毛去過…　「一云潮見ハ浪見ト云ニ同ジ。代匠記、潮時トアルハ恐ハ非也。

○留火之明大門爾…　「入日也…ハ夕陽ノ物悲キ時ニ、家ノアタリヲ見ズシテコギ別レ行ナンヤトイヘルナリ。

○天離夷之長道従…　「一本云家門當ノ門ハ乃ノ誤字ナルベシ。(略玉同ジ) 卷十五ノ八丁再此歌出タルニハ伊敝乃安多里トアリ。證トスベシ。

○飼飯海乃庭好…　「亂出所見　古葉略類聚抄、乱而所見トアリテ、ミダレテミユルト点セリ、「一本云武庫乃海舶爾波有之　舶ハ能ノ誤字。波ノ下、余久ノ二字脱セルナルベシ。卷十五ノ八丁此歌再出タリ。證トスベシ。

○天降付天之芳來山…　此歌ハ後ノ左注ニ依テ思ニ、奈良ニ都ヲ遷サレタル後、本ノ藤原ノ都ノ墟ヲ見テ詠セル也。端書ニ鴨君ト云ヘル「君」ハカバネナリ。「池浪立　是ハ埴安ノ池ナルベシ。第一ノ山常庭云々ノ歌ニアル、海原トイヘル是ナリ。

○八隅知之吾大王…　(宋訓シキマス本參)「茂座　シキマセルト訓ベシ。冠辞考、敷妙ノ衣ト云ヲ解セルニ、敷ハ絹布ノ織目ノシゲキ意トアリ。依レ之思ニ、茂ノ字シキトヨマンヿ妨ナシ。「天傳來自ハ雪ノフルハ雨ナドニ異ニテ、ユラ〳〵トアルモノ故カクノ如ク言ヲナセリ。「雪仕物ハ往來トイハン料ノミナリ。「及常世ハ久シク住マシ〳〵テ常世ト成マデトイヘル也。サテ此歌ハ新都ニ遷リ玉フヲ視シ奉テ詠ゼシト見エタリ。此歌全体ノ語勢ヲ以思ニ、首ニ數言ノ句アリシガ脱失シテ、此ハ終ニ其結末ノ句ナルベク覺ユ。

○馬莫疾打莫行氣並而…　此歌モ近江ヨリ新京ニ遷ラントスル時ノ詠ト見エタリ。「馬莫疾…ハ馬ナ、クシソ、

打テナ行ソト重ネテ云ベキヲ下ノ「ソ」ニテ上ノ二ノ「ナ」ヲ收メタルナリ。吾ト吾ニ令スル詞ナリ。打莫行　此所何絶ナリ。『氣並而ハ苦勞スル時ハ息ヲセハシクツク、其ソレヲ息並ト云ベシ。代匠記ノ説ハ用ガタシ。サテ歌ノ總ノ意ハ、此ノ舊都ノナゴリ惜キニ暫シナリトモ見テ行カン、馬ノ歩アユミナ疾シソ、新都ニ行ナン後ハ、息ツキアヘギテアカラサマニ此舊都ノ志賀ヲ見ニトテ、往還セラルベキ路ニハアラズトノ意ナルベシ。『歸ハ往カヘルト云ベキヲ略シテイヘルノミ。

○物乃部能八十氏河乃…　此冠辞、本居翁説、第四ノ二十二、天皇之行幸乃…ノ哥ニアリ、可見。

○牟佐佐婢波木末…　此御哥ハ鼯鼠ヲ獵人ノ得タルヲ見玉ヒテ詠ジ玉ヘルニテ、餘意有コトニテハアラジ。

○吾背子我古家乃（朱訓）フルイヘ本翁…　『吾背子トイヘルハ何イツレゾ此王ノ尊ミ親メル御方ヲ指セルナルベシ。『古家　旧ライニシヘト訓メルハ、イニシヘト云、「イヘ」ノ「イ」ノ語ヲ略セルナリ。サテ此歌下句分明ナリガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。

○人不見者我袖用手…　此歌了解スベカラズ。代匠記ニモ心得ガタキ歌也ト云テ、推量ノ一説ヲ出シタレドモ、頗强言ニテ用ガタシ。可更考。

○客爲而物戀敷爾…　『物戀…ハ物悲キナド云ニ同ジ語ダチ也。『赤乃曾保…岡部翁別記ニ曾保ハ丹土ニツチノ名也。赭ノ字ヲモ書トアリ。然レバ赤ハ色ニテ用也。曾保ハ物ニテ體也。

○磯前拶手回行者…　『手回タミ　回ノ字ヲタミト訓ム故、手ノ字ハ餘リタルガ如クナレドモ集中此類少カラズ。上ノ長屋王ノ哥、古家イニシヘノ乃里サトノ家ノ字ナドモ同ジ。拘泥スベカラズ。

○吾船者枚乃湖爾…　『枚　前後ノ歌ヲ以見レバ近江ノ比良ナリ。『湖ノ字ヲミナトヽヨメルヿ解スベカラズ。

サレド集中此字ヲミナト、訓メルヿ間(マヽ)アリ。可更考。「莫避ハナサケソト訓ベシ。

○速來而母見手益…　「高槻村…紅葉ト云語ヲ入レテ聞ベシ。唯言ノ足ザルナリ、餘義ヲ案ムベカラズ。

○然之海人者軍布苅…　此「然」ト書ルハ借字ニテ、肥前ノ志加ノ浦ナルベシ。「軍布ヲ「メ」トヨメルハ、代匠記ニ軍、昆、音近ケレバ、昆布ナドニヤトイヘリ。可更考。「髮梳　代匠記コレヲ櫛笥(クシゲ)ト訓ベシトイヘリ。梳ヲケヅルトヨメルハ、首ノ一語ヲ取テサハヨメルナルベシ。

○去來兒等倭部早…　本居翁云。「白菅ハ地名ナルベシ。今世東海道驛、白須賀ヲ古ヘハ白菅ト書リ。此例ニヨラバ「シラスガ」ト訓ベキカ。未決定。

○白菅乃眞野之榛原…　黒人ノ二首ノ哥ヲ以思ニ、此旅ハ夫妻共ニセシト見エタリ。然レバ此下ノ句ノ意ハ、君コソ何ノクルシミモナクテ此景色ヲモ見玉フラメ、我ハ旅ノ悲ニタヘズシテ、萩原ノ面白ヲモシラズトイヘルナルベシ。

○宜奈倍吾背乃君之…　此歌ハ上ノ哥ノカヘシニテ、老ガ自ラ妹ニナリテヨメルナリ。「吾背乃君ハ笠縫呂ヲサセリ。

○椋橋乃山乎高可…　代匠記ニ云。「夜隱ハ三日月ナレバ、クレニ見エテ夜ニ入レバ山近キ所ハヤガテ山ニカクルヽヲ、夜ゴモリトハイヘリト。本居翁云。ヤガテ山ニカクルヽヲ、ヨゴモリニ出クルトハイカデカイハン。契沖說シヒゴト也。ヨゴモリトハ宵ノ方ヨリモイヒ、又曉ノ方ヨリモ云辭也。何方ヨリモ深キ方ヲコモルトハ云也。譬ヘバ山ニコモルト云ニ、東ノ麓ノ方ヨリコモルハ西ヘコモル也。西ノ麓ノ方ヨリコモルハ東ヘコモル也。其如ク曉ノ方ヨリイフハマダ夜ノ深キヿヲイヒ、宵ノ方ヨリ云ハ夜フカクナルヿヲ云也。サレバ此椋橋ノ歌ハ

廿日以後夜深ケテ出ル月ヲヨメルニテ、歌ノ意ハ椋橋山ノ高キ故ヤラン、イタク夜フケテ出ル月ノイト待久シキトヨメルニテ、第九卷二十四丁ノ方正キ也。コヽノハ今一首ノ天原云々ノ哥ト並ビテノレルカラマギレタルモノニテ、實ハ初月ノ哥ニアラズ、廿日以後ノ月ノ歌也。但シ光乏キトイヘルモ、(卷九ノ)カタマチカタキトイヘルト同意也。

○久方乃天之探女之… 此哥高津ノ入海ノ淺クナリヌルヲ見テ、物換リ星移ルニ感ジテヨメルナルベシ。

○塩干乃三津之… 「塩干 シホヒト四言ニヨムベシ。「久具都ハ和名抄、木履。和名紀具都。紀ト久ハ五音通ナレバ、コヽモ木履(キクツ)ナルベシ。賤女ノ干潟ニ出テ藻ナド刈ニハ、澤木履(サハキクツ)ヤウノ物ヲハクヿ有ヌベシ。持(モチ)ハ木クツニテト云意、以ノ字ノ心ニテ訓ヲカレルナラン。谷川氏和訓栞云「莎草(ク)ヲ編テ袋ニシタルヲ云也。万葉集抄ニ細キ繩ヲ持物ヲ入ル物ニシテ、田舍ノ者ノ持也トイヘリト。

○風乎疾奧津白波… 「海人…濱眷奴(ハマカヘリミス)トヨムベシ。其意ハ浪ノ荒クテ沖ニ居ラレズヤ、出テアル釣舟共ガコギ還ラントテ、皆濱ノ方ニ向ヒヌトイフ也。眷奴(カヘリミス)トイヘルハ即舟ノヘサキヲカヘセルヿイヘルナリ。

○淸江乃木笑松原… 笑ノ字ノ下、乃カ之カノ字脫セルナルベシ。

○雖見飽不飽… 此所ノ景色ノ面白キハ晝日明朗ニ見テダニアキタラヌニ、此度ハ皇命ヲ受テ行旅路ナレバ、心ニモ任セズ、夜途ニ過テ詳(ツマビラカ)ニモ得見ネバ、イトヾ飽タラズ思ヨシナルベシ。

○亦打山暮越行而…「代匠記ニ、此マツチ山スミタ川ヲ、八雲御抄ニ駿河ト注シ玉ヘル誤ラセ玉ヘリトテ、武藏ト下總ノ間ナルベシトイヘリ。岡部翁云。駿河ノ國サツタ坂ノ東ニイハラ川ト云ナラント云人アリ、實ニサナラン也。武藏ト下總ノホトリニマツチ山ト云ベキ山ナシ。右ニ「イホハラノ」トイヘバ疑ナク駿河トスベシ。契沖

事ヲシラネハ誤也ト。天明四甲辰春、江州彦根ノ僧海量、(万葉家ノ歌人、諸國編參有名僧也) 行脚シテ來リ云　近キ比紀州ヲ行脚シテ眞土山ニテ里人ニ問、紀ノ方眞土山ノホトリニ、イホサキト云所アリ、其處ニ隣リタル太和ノ方ニスミダノ莊ト云アリ、ソコニ川アリ、今ハマツチ川ト云、是即古ヘスミタ川ト云ケン。カヽレバ此マツチ山、イホサキ、スミタ川ハ紀和ノ兩國ニアルヿ疑ナシト語レリ。因テ思ニ、此哥上ノ廬原乃ノ歌ニ次第セルヲ以、先輩モ考ノ至ラザリケン。

○大納言大伴卿云々　「未詳トアルハ、此大伴卿トアル、旅人ニヤ、且何ノ題ノ詞ニヤ、未詳トナルベシ。

○奥山之菅葉凌…　「行年　代匠記云、此コソハ乞ノ字ノ心也。コフ雨ナフリソトイハンガ如シ。シノグハ侵ト云ニ同ジ心也。今按、行年(ユクツ)ハ訓ヲカレルノミニテ、雨莫降來曾(アメナフリコソ)ト云ナルベシ。

○兒等之家道…　此歌ハ妹ガ家ニ早クイタラント思フ心ノ切ナルカラ、今宵ノ月ノホドニハ得イタラジトイヘルナリ。

○名細寸稻見乃海之…　此歌上三句ハ其所ノ物ヲ以、千重尓…ト云序トセルナリ。

○如是故衞不見跡…　「樂浪乃舊都　第一卷神樂浪乃大山守トアルニ同ク近江ノ郷名ナレバ此ハ冠辭ニアラズ。

○皮爲酢寸久米能…　此一二ノツヾキノヿ、代匠記ニ長流ガ說ヲ擧テ云レタレド、穿鑿取ベカラズ。冠辭考ノ二說モ信用シガタシ。畢竟了解スベカラズ。イヅレニアレ久米若子トイハン冠辭トハ見エタリ。(園　三讀ニカヽル冠辭也ト。本翁)「皮ヲハタト訓メルハ、代匠記ノ皮ト膚ト義相通ジテ淸濁通ヒテ、膚(ハダ)ヲ旗(ハタ)ニカリタルトノ說然ルベシ。「久米ノ若子…　冠辭考ニイヘル如ク定カニハ知レヌ事ナレド、弘計(ヲケノ)大皇ハジメ來目稚子(クメノワクゴ)ト申シカバ此哥ヲ據(ヨリドコロ)トシテ、カヽリシ事跡アリケント心得テ可ナルベシ。

○東市之殖木乃… 此歌ハ市ノ植木ヲ見テ、久シク不逢ヲ歎ク戀ノ哥也。此植木ハ橘ヲ云ベシ。第二ノ十六丁、橘之陰履云々ノ歌ニ考ノ說アリ、可考。

○梓弓引豐國之… 『梓弓…代匠記、引オト、云心ニテカクツヾクトイヘリ。冠辭考云。コハ弓ヲ引タヨムテフ語ヲ略キ通ハセテ、引トヨトハツヾケリト。今按、右二說共ニ平易ナリ、好ニ從ベシ。

○昔者社難波… 『居中 岡部翁ハ田井中(タヰナカ)ノ「タ」ヲ略セル也ト云リ。本居翁ハ比那ハ邊之處(ヒノカ)也、邊(ヒ)ハ片ホトリノヿニテ、中ニ對フ稱也。サテ邊(ヘ)ヲ比ト云ハ、岡ビ、濱ビナド万葉ニ例多シ。加ハ住處(スミカ)、在所(アリカ)、隱所(カクレカ)ナドノ加ニテ、處ノ意ナリ。サレバ京師ハ中ニシテ夷ハ四方ノ片邊リナルヲ以、邊之處(ヒノカ)ト云。ノカノ反「ナ」也。又ヰナカモ本同言ニテ、ヰトヒト通ヒ、之(ノ)ヲ古意ニハ那ト云ル例モ多シ。

○見吉野之瀧乃… 此歌ハ吉野ノ行宮ノアトヲ見テヨメルナルベシ。

○暮春之月云々 『未逹ノ逹、蓋經ノ誤ナルベシ。

○見吉野之芳野乃… 『永可良志ノ永、古葉略類聚抄、作水。『滿有師 板点ハ少シ古語ニ遠キヤウ也。キヨクアルラシト訓ベシ。『行幸之宮 四字引合セテ、ミユキセルミヤト訓ベシ。

○昔見之象乃小河乎… 『象乃小河 此哥ニテ見レバ吉野ニアルナルベシ。

○山部宿禰赤人 改觀抄ニ云。赤人ハ父祖未詳。時代ハ万葉第六ニ神龜元年ヨリ天平八年マデノ哥見エタレバ、聖武ノ朝ノ人ナリ云々。餘材抄ニ云。赤人、續日本紀等ニ見エズ、官位云ニタラヌホドニヤ云々。

○奈麻余美乃甲斐乃國… 此歌作者ヲ記サズ。然ニ上下ノ哥皆赤人ノ作、且此歌ノ調モ赤人ノ口氣ナレバ、同人ノ作ナルヿ疑ナカルベシ。『奈麻余美…此冠辭代匠記ノ說モ信用スベカラズ。冠辭考、生弓(ナマユミ)ノカヘルト云意ニツ

ヅクトアレド、ソハ後ノ事ナルベク聞ユレバ取ガタシ。頂湖云　生笑ノカヒト云ナルベシ。生笑ハ咲トスル也、大笑ニアラズ。生熟ノ生也。カヒハ頬テ頬ノ凹ムヲ、カヒヲツクルト云、ソノ義ナルベシト、又一説ニ備ベシ。「打縁流駿河　此ツヾキノコ冠辭考穿鑿ナルベシ、且打ト云詞モオチツカズ、從ベカラズ。代匠記云　風土記ヲ擧テ云。國ニ富士川アリ、其水キハメテタケク疾シ、依テ駿河ノ國ト名ヅクト云々。然レバ其河ノ早クシテ浪打ヨスル駿河ト云心ニヤ云々ト。今按此說平易ナリ、從ベシ。サテ此說ヲ冠辭考ニモドキテ、波ヒイハデ打ヨスルト云ンハ、古哥ノ冠辭トモナク云々トイヘリ。然ニ語勢ヲ味フレバ、下ニ駿河ト受ル故、浪トイハデモ自ラ浪打ヨスルトハ聞エタリ。是ヲ以難トスベカラズ。「雪以滅　ユキモテケシト六言ニヨムベシ。「其山之水乃當焉　アタリハ水ノ末ヲ云ナルベシ。凡アタルト云ハ物ノ行ツキタルヲ云言ナレバ、末ト云ニ義通フベシ。「日本之…ココハヤマト、イハン冠辭也。本居翁國號考ニ說アリ。

○皇神祖之神乃御言乃…　「皇神祖　此ヲスメロギト訓ヿ、第十八ノ二十丁、藤原能…ノ哥ニ本居翁説アリ。「極此疑　此ヨミヤウ疑ハシ、姑ク代匠記ニ從フ。「歎思…コレハウタシヌビ、コトシヌビト訓ベシ。

○三諸乃神名備山尓…　此歌ハ明日香ノ舊都ヲ詠ゼルナリ。サテ初ヨリ玉葛ト云ニ至マデハ、絕事無云々トイハン爲ノ序ナリ。「登保志呂之ハ開濶ナルヲ云。

○明日香河川余藤…　此哥上ノ句ハ見前ノ物ヲ以序トナセル也。「孤悲尓ハ舊都ヲシノブコヒナリ。

○海若之奧爾…　「宇禮牟曾　代匠記、是ヨリ外ニ見及ヌ詞也。イカンゾト云心ト聞エタリト云ヘリ。今按此說モ他ノ考證ナクテハ信ズベカラズ。可更考。

○防人司云々四繩　繩。目錄作網。且第四卷大伴四網ト云アリ。然レバ繩ハ網ノ誤ニテ、ヨサミトヨムナルベシ。

○安見知之吾王乃… 此哥ハ詩ノ邦畿千里民所止トイヘル意ナリ。
○吾命毛常有奴可… 此ハ太宰府ニテ吉野ノヿヲ思出テ慕ハルヽ也。象小河、上二十七丁ニアリ。
○淺茅原曲々二… 『淺茅原…此冠辭ノツヾキノヿ冠辭考ノ說モ惡カラネド、猶「チ」ト「ツ」トハ五音通ズレバ、チハラト云ヲ受テ、ツハラトイヘル重ネ言トセンニハシカジ。
○萱草吾紐二付… 故鄕ヲ時ノ間モ得忘レズシテ心ヲ傷マシムル故、(朱玉同ジ) 萱草ヲ身ニ付テ忘ントネガフ也。
○吾行者久者不有… 此歌ハ太宰府ニ下ラントセル時ニヨメルト見エタリ。
○憶良等者今者… 『彼母 古葉略類聚抄、作子母。
○腎跡物言從者… 『醉哭ハ醉テクリ言ナド云ヲイフベシ。俗ニ云醉哭(エヒナキ)ニアラズ。
○世間之遊道爾… 『冷者 代匠記ニ云、崔替詩、獨立空山冷笑春。コレハ俗ニシラワラヒト云心ニ通フベシトテヲカシキハト点セリ。今按、冷ハ怜ノ誤字ナルベシ。可怜ヲオモシロシト顯宗紀ニヨメリ。イヅレニモ訓ハヲカシキハナルベシ。
○葦邊波鶴之哭鳴而… 『湖風 飛鳥香風(アスカカゼ)ナド云例モアレバ、コレヲアフミ風ト訓ムベクヤ。然ニ集中、湖ヲミナトヽヨメルヿ多シ。可更考。
○縄乃浦爾塩燒火氣… 岡部翁云。縄ハ綱(ツナ)ノ誤ナルベシ。攝津國武庫郡也。下赤人ノ歌同ジ。
○大汝小彥名乃… 『志都乃石室 播磨ノ國石ノ寶殿ト云イハヤアリ。是ナリト云人アリ。可更考。
○上古麻呂歌 『上ハ氏、古麻呂ハ名ナルベシ。元正紀ニ上ノ村主通政賜姓阿刀連ト云文アリ。

○今日可聞明日香河乃…　一首ノ意、昔日明日香河ノ夕ノ氣色、蛙鳴瀨ノ淸カリシガ、今モ左アリヌベシト思ヤリテヨメルナルベシ。今ト云ベキヲ今日トイヘルハ、下ニ明日香川トイハン爲ノアヤナリ。或本歌ノ發句ナル「時」ハ、蛙ノ心ニ時節ヲ今毛可毛ト思テ毎夕蛙ノ鳴ト云意ナルベシ。

○武庫浦乎榜轉…　「背爾見乍　背ノ下恐クハ向ノ字ヲ脱セルナラン。其意ハ、淡島ノ方ヲスヂカヒニ見テ漕行氣色ノ、メヅラシク乏シキト賞シテ、打カヘシテ小舟トイヘリ。

○秋風乃寒朝開乎…　此歌ハ赤人ノ佐農能岡ヲ越ユル時、故鄉ノ妹ガ心ヲ引取テヨメルナルベシ。

○美沙居石轉尓生…　「名者告志…ナノリソト云ヲ受レバ、ナハノラシコヨト訓ベシ。ラシノ反「リ」ナレバ、ノリコヨトイヘル也。志ハ助語ニアラズ。或本歌ノ告世モ「ノラセ」トヨムベシ。ラセノ反「レ」ナレバ、ナノリハノレトイヘル也。

○丈夫之弓上振起…　此歌、詞ハ聞エタレド、一首如何ナル意ニテヨマレシニヤ心得ガタシ。端ノ詞ナドニ子細ヲイヘルガ、誤テ脱セシナルベシ。

○越海之角鹿乃…　「獨鶴而ハ、ヒトリヰテト訓ベシ。反哥ノ客鶴而モ、タビニヰテトヨムベシ。「日本島…ハ故鄉太和ニアル妻ト共ニ見バヤト思シノブナリ。反歌ノ結句モ同ジ。

○大船二眞梶…　「礒廻…君命ヲ受テ海路ヲ往還スルヲ、海人ノアサリスルニ比シテイヘリ。サテアサリト云ハアサルト云用ノ言ヲ、アサリト體ニナヅケシナルベシ。谷川氏和訓栞云。新撰字鏡「𩵋」ヲアサリハムトヨメリ。アサルハ搜ノ字ヲヨメリ。俗ニアセリサガスト云是ナリ云々。

○物部乃臣之壯士者…　「任乃…ハマケノマニ〳〵ト訓ベシ。「聞跡…君ノ命ヲ聞受テ勤勞ヲハヾカラヌト云ナ

リ。

○雨不零殿雲流… 上ノ句ノ意ハ雨モ降ラザルニヌレヒヅルマデト云ルニテ、外ニ立テ夜フケ、露ニウタレテ待ヿノ久シキヲ云ナルベシ。結末ノ句、毎ニカテラト云ニ通ゼズ。可更考。

○高按之三笠乃山尓… 『按ハ鞍ノ誤ナルベシ。

○雨零者將盖跡… 『將盖…ハ、キントオモヘルト訓ベシ。『莫令蓋ハ、ナキセソト訓ムベシ。『笠乃山ハ代匠記ニ云ル如、三笠山ナルベシ。サテ此哥ハ譬喩ニアラズ、唯三笠山ノ面白キ景色ナルヲ愛シテ、此山ハ吾ヒトリノ物トミント興ジテヨメルナルベシ。

○青山之嶺乃白雲… 『朝尓…ハ朝ニ異ニテ、朝毎ノ意也。サテ此一二ノ句ヲ代匠記ニ青眼ニ比シテイヘルハ鑿ナリ。唯容人ノ見アカヌヲ譬ヘタルノミ。

○昔者之舊堤者… 『昔者之…トハ即年深キ池ヲ云リ。昔者之ヲ冠辭考ニ平假字ニテ、ムカシミシト改メリ。其據ヲ知ザレバ從ベカラズ。代匠記ニ舊堤ト云ヲ、大臣ノ朝庭ニ功有ニ譬トイヘルハ穿鑿ナリ。此ハ唯、此山ヤ池ノ昔見シニモアラズ荒廢シタルヲ感傷シテヨメルナリ。

○久堅之天原從… 『押日 岡部翁、襲也トイヘリ、從ベシ。『君尓不相…代匠記云、君ニアハジカモトハ、夫ノ旅ニアルヲ指ナルベシ。眞淵云。此君ハ祭ル所ノ神ヲサス。其意ハカホドニ祈請スルニ神ノ心ニ合ジカ、イカデカアハデ有ベキトイヘルナリ。今按、此歌祭神ノ哥ナレバ、代匠記ノ說ニテハ始終貫通セズ、眞淵ノ說從ベシ。

○鷄之鳴東國爾… 『鷄之鳴… 此ツヾキノヿ冠辭考ノ說平易ナラズ。此ハ鷄ノ鳴聲ノア、ト發スル「ア」ノ一語ニカ、レリト云說、從ベシ。『冬木成…此ツヾキ解スベカラズ。代匠記ニイヘル如ク此處三句ノ脫落アルベ

シ。姑ク契師ノ二句ノ補ニヨリテ見ルベシ。

○吾屋戸爾蒔藍……　此哥譬喩ト見ベカラズ、ヒタスラ蒔藍ヲ愛賞シテヨメルノミナリ。

○欲寄吉志美我……　此歌上四句ハ序ニテ、其用ハ妹ガ手ヲ取ト云ルノミナリ。「草取……ハ險シキ山ヲ上ルニハ、トリ草ヲスル也。和ヲ「ヤ」ト訓メルコ、音通フトハイヘド疑ハシ。可更考。サテ此哥ハ岡部翁ノ說ノ如ク、別ニ端書アリテ失ツランヲ、妄ニ下ノ哥ノ端書ヲコヽニ入テ三首ト書ルモノナルベシ。

○此暮柘之左枝乃……　此歌代匠記ノ說結末分明ナラズ。眞潮云。柘枝傳トイヘル物ニ、若ハ竹取物語ノ如ク、柘ノ枝ガ女ニ化シタルナド云コ有ツラン。然レバ歌ノ心、此暮ニ若柘ノ木ノ枝ノ流レ來バ、今梁ヲウタザルホドニ得取ズアラン、ヨクコソ前時流來テ取得タルガウレシキト云意ナルベシ。

○古爾梁打人乃……　此哥ノ意ヲ思ニ、上ノ此暮云々ノ哥ハ直ニ柘枝傳ニアルト見エタリ。是ハ後ニ此年魚麿、右ノ傳ヲ見テヨメルナルベシ。サテ惣ノ意ハ、古昔味稻ガ梁打テ柘ノ枝ヲ取シコアラズバ、今此間ニモ柘ノ枝ノ有スベキヲ、味稻ガ取ツクシタルガ遺憾ナリトナルベシ。此間毛ハ今モト云ニオナジコトニオツル言ナリ。

○海若者靈寸物香……　「靈寸　寸ヲ「キ」ト訓ムコ、谷川氏和訓栞ニ云、日本紀ニ見エタリ、刻ニカヨヘリ。馬ノタケニ幾寸ナドイヘリ、詞花集ニ見ユ。「塩左爲　第一ノ二十一丁。考ノ說アリ。眞潮云。今モ浪ノ立ヲ、サヰガ高キト浦人イヘリ。「瀧上乃……ハ瀧ノホトリナル野ナルベシ。淺野ハ訓ヲカレルノミニテ朝野ナルベシ。

○島傳敏馬乃埼乎……　「日本戀久……物ニ感ジテ故鄉ヲ思ナリ。鶴ガ太和ヲ戀テ鳴トヨミナセルニアラズ。

○輕池之納回往轉留……　「納回ヲ「イリエ」トヨメルハ二字引合セテ義ヲ以ヨメルナルベシ。回ハ假字ニ用タルニアラズ、回ハ假字ヱ也。

○鳥總立足柄山爾… 『鳥總立 コレハ船木伐ト云ニカヽル冠辭ト見エタリ。第十七家持ノ旋頭哥、可合考。サテ「トフサ」ト云フ冠辭考推量ノ說アレドイカヾアラン。本居翁モ別ニ考ナシトイヘリ。扨又歌ノ總ノ意、代匠記ニハ、觀音寺ヲ造ル材ヲ徒ニ積置テ、作リ得ザルヲソシレル譬喩トイヘリ。冠辭考ニソレヲ辨ジテ相聞ノ哥トイヘリ。今按、相聞哥トセルハ、上下ノ例ヲ見ルニサモアリヌベシ。サレド一首ノ意ハ代匠記モ冠辭考モ共ニ分明ナラズ。當闕疑者歟。

○不所見十方孰不戀… 一首ノ意ハ、初ヨリ月光ノ見エズドモ孰カ見マホシク思ハザラン、況ヤ山ノ際ニイサヨフ程ノ匂ヒヲ見テハ、殊ニ見マホシク思フ月ヲ、セメテハヨソニダニ見テシガナト願フ也。コハカイマミシテイトド戀シキ人ヲ、今一度遠ヨソニナリドモ見バヤト云ヲ譬喩セルナルベシ。

○金明軍歌 眞淵云。西土ノ人ナルベシ。可更考。

○印結而我定義之… 『義之ヲ「テシ」ト訓ムコト、第十一卷ノ二十丁、朝宿髮云々ノ哥本居翁說アリ。

○陸奥之眞野乃… 『面影…ハ一タビ見タル後ニハ面影ニ見ユルナリ。爲而ノ語ニナヅムベカラズ。哥ノ意ハ、一度逢シ後、影ヲダニ見セヌト云ヲ譬喩セルナリ。

○奥山之磐本菅乎… 『根深目手ハ菅ハ根ノ深ク入モノ故、吾深ク契ヲ結ブニ譬ン爲ニイヘリ。

○春日野爾粟種有… 此歌代匠記ノ解ニテ先ハ通ズレド、畢竟第三五ノ句ナド平穩ナラズ。可更考。(【栞】本居翁云。鳥ハ戸母カ戸面ノ誤ニテ、トモトヨムベシ)

○春霞春日里爾… 此一二ノツヾキ、代匠記ニ云、春ガスミノ立テ野山ノカスカニ遠キ心ニテツヾクト。サレバ此冠辭ナリ。冠辭考ニハモラサレタリ。

○石竹之其花爾毛我…　「其花爾…我ハ「ガナ」トネガフテニヲハ也。我身ヲ石竹ニナサバヤト也。「不戀日…ハ愛セラレヌ日無ント花ヲ奏ムナリ。

○一日爾波千重浪敷爾…　「千重浪敷ハ玉ハ海底ヨリ浪ノ打ヨスルヨシ毎ニヨメレバ、ヨセアル詞ニテイヘリ。「其玉ハ思人ニ譬ルナリ。

○橘乎屋前爾殖生…　「屋前　コレヲバ「ニハ」トヨムベシ、文字ニヨク當レリ。此以下ニ多シ、皆ニハト訓ベシ。「立而居而ハ立而見、居而見ト云ヲ、見ヲ略セルナリ。

○吾妹兒之屋前之橘…　「甚近殖而師　軒近ク殖シト云ヲ、親屬ノワケモアルヲ以、ツマドヒスルニ譬ヘリ。

○伊奈太吉爾伎須賣流…　此哥解シガタシ。代匠記ノ說頗荒凉ト云ベシ。今按、「伎須…ハ齎占ナルベシ。強テ哥ノ意ヲ思ニ、極テ大切ニ戀思人ヲ、頂ニ齎シムル玉ト譬テイヘリ。サテ吾他念ナク一人ヲノミ深ク思ヲ、無ニトイヘリ。「此方彼方ハ、カク君一人ト思フ我ニ從ハントモ、又他ノナホザリニ言ワタル人ニ從ハントモ、君ガ心マカセニシ玉ヘト、二ツナラベテ、フテ、ヨメルナルベシ。

○須磨乃海人之…　此歌上ノ三句ハ間遠トイハン爲ノ序ノミ也。「未著穢ハ衣ノ間遠ナレバ着馴ズト云ヲ以、此宴ノ客人居處間遠ナレバ、イマダ來ナレズシテイトメヅラシト云ニ譬ルナリ。

○百傳磐余池爾…　「雲隱…トハ御自ラ身マカリ玉フヿヲノ玉ヘリナガラ、鳴鴨ノ飛テ雲井ニ入ノ緣ヨリ來ル言ナリ。

○名湯竹乃十緣皇子…　「玉梓乃人ハ玉梓ノ使ト云ニ同ジ。玉梓之使ト云ヿハ卷七四十二丁本居翁說アリ。「吾聞都流枉言加　此所句ニテ、實トモ思ハレヌヨシ也。「我聞都流母…ト語ヲ起シテ、天地ノ間ニ悔シキヿノキハ

ミ、世ノ中ノ悔シキ〻ノカギリハ此事ナリト云意ヲフカメテ、世間乃悔言者ト云ヲ句トセリ。『天雲乃曾久敝能…ト云ヨリ、石ト以而ト云マデ一貫シテ、何所マデモ行テ實否吉凶ヲ占ハン物ヲト云意ナリ。石ト以而・此所句ナリ。『吾屋戸爾御諸乎…ヨリ以下一貫ナリ。『天有左佐…コ、ト第十六トニカクアルヲ以、天上ニ左佐羅能小野ト云處アリト心得テ可也。『七相菅　冠辭考ニナ、マスゲト点セリ、イカナル菅ト云〻ハ心得ガタシ。サテ左佐羅…トイヒ、天川原尓…トイヘルハ、菅ノ至リ、川ノ至リヲキハメテイヘル文ナリ。

○逆言之枉言等…　『枉言等ノ「ト」ハ枉言トシテイヘルカモト、實ト思ハレヌヨシヲイヘリ。

○角障經石村之道乎…　『將歸　コレヲ代匠記ニ「ユキケン」トヨマレタレ𪜈字ニ當リガタシ。可更考。『通計萬四　コレモ語義解スベカラズ。古葉略類聚抄、四ヲ口ニ作レリ。然レバカヨヒケマクハト訓テ義通ゼリ。『念而將通　是マデハ上ノ念乍通ケマシハト云ヲ結ベルナリ。

○隱口乃泊瀬越我…　『玉者乱而ハ石田王ノ卒ヲ、玉ノ緖絕シテ乱ル、ニ譬タリ。サテ上三句ハ序ナリ。代匠記ニイヘル如ク、此ヲトメニハ通ハレシ事實ナド有シヲ以序トナセルナルベシ。又左注ニ從ヘバ、泊瀬越女ハ紀皇女ヲ指テ郎序トナセルナルベシ。蓋此皇女、泊瀨ノアタリニ住玉ヒケラシ。

○右二首者云々　『山前ノ下、王ノ字脫落ナルベシ。

○草枕覊宿爾…　『家待莫國　本居翁云。マタナクニハ待(マツ)ニト云〻也。此テニヲハ集中ニ多シ。古葉略類聚抄ニ莫ヲ眞ニ作ル。然レバ家マタマクニト訓テ、家マタムニト云義ナレバヨク聞エタリ。

○百不足八十隅坂尓…　『八十隅坂　代匠記ニ說出セルウチ云。神武紀戊午年九月云々天皇陟ニ彼菟田ノ高倉山之嶺ニ瞻ニ望城ノ中ニ時國ノ見ノ岳上有ニ八十梟(タケル)帥一多稽履一梟師此云ニ又於ニ女坂一置ニ女ノ軍一男ノ坂置ニ男ノ軍一墨ノ坂置ニ焃(オコシスミヲ)炭一其

女坂男坂墨坂之號由此起也。是ヲ以思ニ、八十タケルガオコシ炭ヲオケル故ニ墨坂ト名ヅケ、又八十梟帥ニヨリテ八十スミ坂トイフナルベシト。此說從フベシ。

○山際從出雲兒等者…　初五ハ出ル雲トイハン爲ノ序也。

○古昔有家武人之…　「古昔有…トハ古昔(イニシヘ)ノシヅハタ帶トツヽキタルトハ異ニテ、コヽハ下ノ嬬問シケント云ニツヽクナリ。「帶解替ハ男女互ニ帶ヲ取カヘテ妻ヨバヒヲスルヲ云。帶ヲカフルヿ、太和物語井手ノ下帶ノヿナド其證アリ。「廬屋立ノ立ト云義、冠辭考ノ說、今少受ガタシ。今按、タツハ建(タツ)ノ意ナルベシ。サテ妻トツヽク意ハ代匠記、冠辭考ノ說異義ナカルベシ。「手兒名ハ手ニアル兒ニテ處女ヲ云。名ト云ハ貴ミテ云稱也。第九ノ三十二丁小垣内之麻矣…ノ哥ニ本居翁說アリ。「茂有良武ハ其墓ノソコモ見エヌナリ。此所句トシテ見ベシ。「松之根也…ハ松(マツ)ガ根ノ如ク遠久寸(トホクヒサシキ)ト云意ニテ、下ノ句ニ屬スベシ。「言耳毛ハ言傳ル言ナリ。

○和銅四年辛亥云々　モト此端書ニ付タル歌有ケンガ紛失シ、加麻備夜能以下ノ四首ニハ別ニ端書アリケンガ發レテ、如此混雜セシナルベシ。美保浦ハ紀伊、姬島ハ攝津ニテ國異ナリ。是ニテモ此哥ノ端書ナラザルヿ明ナリ。

○加麻備夜能美保乃…　此歌モ思フ人ナドノ死セシ後ヨメルト見エタリ。「加麻備夜　代匠記板点ニ從テ、常ニ風ノ早キ浦也ト云心ニテツヽクトイヘリ。今按、是ハ字音ノマヽニ「カマハヤ」ニテ、後世ソノトナヘヲ失ヘルナルベシ。

○見津見津四久米能…　「見津見津四トイヘルハ冠辭考ニイヘル如ク、若ク健(スクヤカ)ナル人ヲホメテ云言ナルベシ。久米能トツヽク義ハ信ジガタシ。眞潮云。コレハ神武紀ノ美都美都斯久米能古良賀(ミツミツシクメノコラガ)トイヘルヲ本ニテ、唯久米(クメ)ト

云ン爲ノ冠辭トセルナランン。此歌モ思人ナドノ死セシアトヲ見テヨメルナルベシ。久米ノ若子トイヘルハ上二十四丁、皮爲酢寸云々ノ哥ニ說アル如ク、弘計天皇ヲ云ヘルナルベシ。サテ其死セシ思人ヲ推付テ久米ノ若子トヨミナセルナリ。

〇妹毛吾毛淸之河乃…　此初五ハ妹モ吾モ心淸シト云意ニテ、淸之川トイハン序トナセルノミ也。下マデカケテ見ベカラズ。

〇大皇之命恐…　此三四ノ句解スベカラズ。代匠記說アレ𪜈頗荒凉、信ジガタシ。可更考。

〇世間者空物跡…　上ノ句ノ意ハ、世ノ中ハ有爲轉變空シキ物ニテアリト、人ニ示サントゾ云ベト云ヘルトハ知ラルレ𪜈、辭ハ解スベカラズ。可更考。

〇天雲之向伏國…　『外重尓…內重尓　職原鈔云。內重中重。左右近衞府。注云。元者近衞者中衞也。平城天皇大同二年勅以近衞爲左近衞以中衞爲右近衞云々。外重。左右衞門府。元者衞士府也。嵯峨天皇弘仁二年十一月改云衞門府左右兵衞府。『立西日ハ龍麿ガ旅立ニシ日ナリ。『和細布奉乎　代匠記ニ奉乎ハ龍麿ガ君ニ仕ヘマツルヲ也トイヘルハ恐ハ非也。乎ハ手ノ字ノ誤ニテ、マツロヒテトヨミテ、神ニサ、ゲマツルナルベシ。『之牛冠辭考ニイヘル如ク牽ノ字ヲ誤リ別テルモノナルベシ。『名津匝　匝ヲサヒト訓メルハ、播ヲハリ、信ヲシリ、鐘ヲシクトヨメル類ナルベシ。『荒玉之年　冠辭考ノ說、イト言語ヲ費シテ易シ𪜈覺エズ。コレハ後世ノ說ナル生レナガラノ玉ナレバ、ソヲ磨グ砥ト云テ、年ニ冠ラセタリト云ヘルゾ宜シカルベキ。

〇何時然跡待牟…　『玉梓乃…コレハ玉梓ノ使トイヒナレシヨリ、ヤガテ玉梓ヲ使ノヿニシテヨメルナリ。

〇吾妹子之見師…　コヽノ八首ノ詠、二丁上ノ此𦋐ノ三首ノ詠ニ合セ見ベシ。

○礒上丹根蔓室木…　此哥ノ意ハ、以前此室木ガ見シ人ヲ、今何處ニゾト問ハヾ、在ト告ラルベキヤ、無人ナレバ語リ告ルヿ能ハズト、室ノ木ヲ有心ノモノニヨミナセルナリ。

○去左尓波二吾見之…　『悲哀　此二字ヲカナシト訓ミテ、「モ」ノカンナハヨミツケタルナリ。

○與妹爲而二作之…　『与妹爲而ハ、イモトヰテト訓ベシ、居テナリ。

○如是耳有家類物乎…　『如是耳…ハカク世ヲ去玉ヒテ跡方ナク有ケル物ヲ、此芽子ヲ咲ヌヤト問ハレシ君ハ今何所ニ在ヤトイヘルナリ。如是耳…下五十七丁ニアリ。ソレニ同ジ。

○見禮杼不飽…　『黄葉乃移…此黄葉乃過伊去ト云ニ同ジ意ノツヾキナレバ、冠辭トスベシ。

○栲角乃新羅國從…　『内日指京　大原度吾云。凡宮ト云ハ本天子ノマシマス所ニシテ、天子ヲバ日ニタトフレバ、内ニマシマス日ノ照カヾヤク宮ト云意ナルベシト。此説平易也、從ベシ。『都禮毛奈吉ハ新羅ノ人故、同ジ國ノ友ツレモナキトイヘリ。『濕有之人ハ石川命婦ヲハジメ、命婦ノ侍女ナドヲ指セリ。客有間尓ハ旅ニアルアヒダト云テ、有馬ト云ニヨセタリ。

○右新羅國尼　『逕數紀　逕ノ字ノヿ上二十六丁私考アリ。

○移朔而後云々　『移朔ハ姿ノ沒後月ヲ越ナリ。

○吾屋前爾花曾咲有…　『打蟬乃借有身…此現ノ身ハ生者必滅老少不定ハカナキ物ナレバ、カリナル身ト云マデニカヽル冠辭ナリ。冠辭考ニハ載セズ。

○出行道知末世波…　『知末世波　道ヲ知ヅナラバト云意トハ聞ユレド語義分明ナラズ。集中此言マヽアリ、可更考。

○離家伊麻須…『伊麻須ハ去(イニ)マス也。在ノ字義ニアラズ。『情神毛…ハ哀情ノ切ナルニ心モ爰ニアラヌ也。

○掛卷母綾爾恐之…『食賜麻思ハ諸臣ヲ召集(メシツドヘ)玉ハントイヘル語ニテ、卽天ガ下ヲ知シメサルベキト云意ナリ。此『花咲乎爲里ノ爲ハ鳥ノ誤ト岡部翁イヘリ。卷六ノ十三丁花咲乎遠里トアリ、同四十三丁花咲乎呼里トアリ。此所ノ爲ハ鳥ノ誤ナルヿ著(イチジル)シ。本居翁云。ヲヽリハ草木ノ枝ナドノワサミミトシゲキヲ云詞ニテ、「ヲヽ」ハ「ワヽ」ト通フ。集中ニ、ワヽケサガレルモ、ウレワヽラバモアリ。又童(ワラハ)モ髮ヲタレワヽラカシテヲル故ノ名也。又俗言ニ髮ノ乱レタルヲ、ヲワルト云、是レヲヽル、ワヽルト語通フ。又俗ニ木ノ枝ノシゲリオホヘルヲ、打ヲヽルモ、打ヲワルモ云、是モ同ジ。サレバ花サキヲヽリト云モ、シゲク花ノサケルサマ也。『白細尓　岡部翁コレハ唯眞白ニテフ意ニオケリト。今按、恐ハ非也。白細(シロタヘ)ハ卽白布(シロタヘ)ニテ、喪服ノ白布(シロタヘ)ヲ云ヘリ。次ノ長哥ノ白栲尓服取著而(シロタヘニコロモトリキテ)トイヘルモコレニ同ジ。

○吾王天所知牟登…『天所知牟…ハ、アメシラレントヽ訓テ、天ヲシロシメサレントヽ云ヲ略セルナリ。

○掛卷毛文爾恐之…『物乃負能…第四ノ廿二丁ニ本居翁說アリ。『悲召可聞　召ハ呂ノ筆誤ナルヲ字ノマヽニ点ヲ付シナルベシ。第五ノ十三丁可既麻久波云々ノ長歌結句、多布刀伎呂可儛(タフトキロカモ)。第十六ノ二十五丁荒雄良者…不(オモ)念呂(ハズロ)トアリ、皆助語ナリ。

○大伴之名負靱帶而…『帶ノ字ヲ代匠記ニ負ノ字ノ和訓ニヨムベシトアレモ、字ノマヽニ、オビテトヨミテ、腰ニ佩ルトシテヨロシ。

○白細之袖指可倍氏…『成極新世尓　成極ハ白髮ニナリキハマルマデ也。新世ハ此現在ノ世ヲ云。世ノ過行ハヲシクアタラシキ物故、アタラヨトイヘリ。來世ヲ云ニアラズ。『玉緒乃…ハ上ノ共將有跡(トモニアラント)ト云ヲ重ネテ云ヘ

リ。『相樂山　和名集ニ從テ、サカラカト訓テ可也。『妻屋ハ字ノ如ク妻ノ家ナリ。『泣母　岡部翁母ヲ毎ニ改メテ、ナクゴトニト点セリ。一說ニ備ベシ。

○打背見乃世之事…　此歌ハ悲ノ餘リ却テ有無不定ノ世ノ理リヲ觀ジテヨメルナリ。

○此卷末ニ旅人、家持ノ履歷ヲ擧タルニ、太宰帥ニ任ゼルヿヲ出サズ。家持ハ少貳ニ任ゼルヿハ出セリ。集中ノ端書ニ父子共、帥大伴卿𪜈太宰帥大伴卿𪜈アマタ見エタリ。然レバ此任官ヲバ略ス(マヽ)ヘカサルベキヲ、其要ヲ落セリト云ベシ。

萬葉私考

三

萬葉私考　四　再遍

○一日社人母待告…『長氣 第一ノ二十五丁本居翁ノ說アリ。下、淡海路乃云々氣乃己呂…是ニ同ジ、

○神代從生繼來者… 此御製ハ天子ノ御身ナガラ、イヅレゾヘ懸想ナサレタル御歌ナリ。（朱道丸云。コノ岡本天皇ノヿ、奥ノ注ニカケル如ク二代二帝未詳。一首ノ詞ノ間ニ妹トモ兄トモナク、君トノミヨミ玉ヘリ。スベテノ意、女帝ノ御製ナラン歟ト思ハル）

○淡海路乃鳥籠之山有… 此歌一ワタリニテハ聞エガタシ。能玩味スルニ、代匠記ノ說ヨロシク覺ユ。

○風乎太爾戀流波… 岡部翁ノ別說ニ、コレハ鏡王女傍ヨリ右ノ歌ニ和（ナゾラヘ）ヨメル也ト云リ。サモ有ナン。サテ哥ノ意ハ、吾思方ヨリ風ダニモ吹來ヨカシト戀レバ、ソレダニ乏シクテ吹來ラズ。モシ風ダニモタシカニ吹來ルトテ待ホドナラバ、何ヲカナゲカントナリ。額田女王ノ秋ノ風吹トアル詞ニヨリテ詠ゼルモノニテ、額田女王ノ哥ノ意ヲ物ニモ非ト推（オス）ヤウニ、思ノ切ヲセメテヨメルナリ。

○眞野之浦乃與騰乃… 此歌、妹之…トアルヲ以思ニ、是ハイヅレカ男ノヨミテ刀自ニオクレルニテ、次ノ哥ゾ刀自ガ和（コタヘ）ノ詠トミエタリ。端ノ詞ハ此混亂シタルヲ辨ゼズシテ、妄ニ吹黃刀自歌二首ト書シ物ナルベシ。『繼橋ハ一種ノ名目アル橋ニハアラジ。凡橋ハ長ク繼テ造ルモノ故ツギ橋トイヘルナルベシ。サテ此二三ノツヾキハ代匠記ニイヘル如ク、心ヨリツギテ思ヘバニヤトイハン料ニ、繼橋トイヘルノミナルベシ。

○河上乃伊都藻之花乃… 『時自異…此句了解シガタシ、姑ク代匠記ニ從フ。

○朝日影爾保做流… 此歌上三句ノ意ヲ以、不歎トイハン爲ノ序トナセリ。

○三熊野之浦乃…　『百重成…心ニハ百重ニ思ヘドモト云意ニ輕ク見ルベシ。
○古爾有兼人毛…　『宿不勝…代匠記云『「カ」モジスムベシ。「カテニ」ハカタズト云フ也。不知ヲシラニト云ガ如シ。カタズハ、アヘズ、タヘズト云ニ同ジ心也ト。可更考。
○百重二物來及…　上ノ毳ハ「ガモ」トヨミテネガフ辭、下ノ鴨ハ疑ノ辭ナリ。毳ハ毛氈ノ類ノ總名ナリトイヘリ。『有哉ノ哉、古葉略類聚抄、武ニ作レリ、從ベシ。
○未通女等之袖振山乃…　燭明抄云。布留ノ社ノ神垣(ミヅガキ)ヲモテ、皇居ノ瑞籬(ミヅガキ)ノ宮ニ相兼テ、ミツガキノ久シキ世トハヨメル也。瑞籬宮ハ人王第十代崇神天皇ノ皇居ノ名ナリト。此說從ベシ。サテ久シキトツヾク義ハ、冠辭考、此哥ノ條下ノ說ハ恐ハ非也。卷十三、椙垣久時從云々ノ條下ノ說ニ從ベシ。
○珠衣乃狹藍左謂…　此歌ノ意十四ノ二十二丁ニ再ビ出セルニ同意ニテ、旅ニ出立時、妻ノナゲキサヤメクヲ靜メントテ、染々ト暇乞モセズシテ來シガ悔シキト、旅中ニテ詠ゼルナリ。『珠衣乃…冠辭考云。此珠衣ヲモ卷十四ノ同ジ哥ニヨリテ、安利ギヌト訓ベク、且安利ハ珠ノ名也云々。珠ヲ阿利ト云ハ、阿良美玉テフ事ナルヲ、ソノ良美ノ反、利ナレバ、阿利ト云テ玉ノ語ハ略キタリト。今按、玉ト云體ノ言ヲ略キテ、阿良美ト云用ノ言ヲ取テ珠(タマ)トセル事、頗強言ト云ベシ。因テ思ニ、阿利ハ阿良ニ通ヒ、新(アラ)ノ義ニテ、阿利衣ハ新(アタラ)シキヨキ衣ヲ云ベシ。サテ古事記ノ阿理岐奴能美幣能古賀云々。此ツヾキハ新シキヨキ衣ヲ三重(ミヘ)ニ着タル子ト云意ニテ、三重ノ釆女ガ衣紋ヲ褒テ云ツヾケタルナリ。此集卷十五ノ安利伎奴能安利弖能知尓毛ハ冠辭考ニイヘル如ク言ヲ重ネタルノミ也。卷十六ノ蟻衣之寶之子等云々ハ、蟻ハ借字ニテ、新シキヨキ衣ノ如クオモンジモテハヤス寶ノ子トツヾケタリ。重(オモ)ジ貴ムモノヲ寶(タカラ)ト云ハ、百姓ヲオホンタカラト云、船ヲウクタカラト云類ナリ。卷十四ノ安利伎奴乃佐惠々々

云々。此ツヾキハ、新シキヨキ衣ハスレ合音ノサヤメクモノ故、夫ノ旅ニ立トキ妻ノナゲキサヤメクト云ニ云カケタリ。サテコヽノ珠衣乃狭藍左謂云々ハ字ノマヽニ、タマギヌト訓ベシ。タマハ貴ミテ云言ニテ、カノ新シキヨキ衣ヲ貴ミテイヘリ。狭藍…トツヾク意ハ十四ノ哥ニ同ジ。サテ集中同ジ哥ニテ、一句或一二語異ナルヲ、別巻ニ載タル例少カラズ。サレバコヽノハ珠衣(タマキヌ)トシ、十四巻ノハ阿利衣トシテ嫌ナカルベシ。且此異アレバコソ再ビ載ラレケメ。又思ニ、コヽノ珠衣ハ蟻衣ノ誤字ナルカトモ覺ユ。

○君家爾吾住坂乃…　一二ノツヾキハ君ガ家ニワレ相スムト云カケテ、サテ其住坂ハ君ガ家ノアリシ所ナルベシ。

○臣女乃匣爾乘有…　代匠記云、臣女(マウトメ)ハ宦(ミヤヅカヘ)スル官女ノヿ也。今按、臣ノ字ヲマウトヽ訓メルハ眞人(マウト)ノ義ナルベシ。眞人(マウト)ハ臣ノカバネナルヲ以、ヤガテマウトヽ云ニ臣ノ字ヲ塡(ウツメ)シナルベシ。サレバ、マウトメハ卽眞人女(マウトメ)ニテ官女ヲ云ナルベシ。『鏡成見津ハ鏡ノ如見ト云カケタリ。『狭丹頰　コヽハ唯赤キ紐ト云ナリ。『紐解不離ハ旅泊ナレバ紐解テ安クモイネヌ也。『青〔弓其〕乃…代匠記ニイヘル如ク〔弓其〕ハ旗ノ誤ニテ、カツラノ木ニマツヒテシゲルガ青キ旗ヲ立タルヤウナレバ、カクハツヾケタリト云ヘル說ニ從テ、冠辭考ハ一說ニ備ベシ。『白雲隱ハ白雲ガクルトヨミテ句トスベシ。家ノ當リノ雲ニカクルヽ也。『左具久美ハ、サグミト云ベキニ語ノタラネバ、一ツノ久ノ語ヲソヘテイヘリ。ネモコロヲ、ネモコロ〳〵ト云ヘル類也。サグミハ割(サキ)也。『稻日都麻浦箕乎　浦箕ヲ過トイハン料ニ、所ノ名稻日郡ナルニヨセテ、我ヲイナトテイトフ妻ト云カケ、ソヲ怨ムト云ヲ浦箕ニ云カケタリ。浦箕ハ浦邊ナリ。卷六赤人ノ過辛荷島時ノ長歌ニアル伊奈美嬬辛荷乃島トイヘルモ同ジ意ニテ、我ヲイトフ妻ノ辛(カラ)ク苦シキト云意ニ辛荷ノ島ニ云カケタルナリ。『鳥自物　コレハ水鳥ヲ云ヘリ。水鳥ノ水ニタユタフヲ以、

ナヅサヒテハカバカシカラヌニ云ウツセリ。『奈騰可聞ハ何トカモ也。『不告ハ上ノナノリソヲ受テ語ヲ起スナレバ、ノラズキニケント訓ベシ。今ツクシヘ出立トツゲヌヲクユル也。實ニ告ヌニハ有マジケレド、フタメキテ出立シヲ云ナルベシ。

○白妙乃袖解更而…　往而來…ハ月日ヲカゾヘ期ヲ契テ、筑紫ニ往テ來マシ物ヲトイヘルナリ。

○草孃歟　草ハ女ノ名ニテ、クサノヲトメト訓メルナルベシ。

○秋田之穗田乃…　『刈婆加　第十ノ三十八丁本居翁ノ説アリ。此哥上二句ハ序也。

○大原之此市柴乃…　『市柴ハ代匠記ニ云ヘル如ク櫟(イチヒ)ノ柴ナルベシ。「チ」ト「ツ」ト音通フ故、何時鹿(イツシカ)ト云言ヲ起セル也。サテ第十一ノ四十丁ノ道邊乃五柴原トアルハ、管見抄ニ云ヘル如クイツクシキ心ニテ、柴ハ燒柴ニハアラズ芝草ニテ、イツクシキ芝原ト云義ナルベシ。コヽノ市柴トハ別ナルベシ。

○吾背子之蓋世流…　『蓋世流ハ、ケセルトヨムベシ。着(ヤ)サセルト云ニ同ジ。蓋ハケダシト訓メル「ケ」ノ語ヲトレルナルベシ。『家良之　此下、奈ノ字脫セルナルベシ。『我情副　此サヘトイヘルハ、針ノ入ニソフテ入ト云意ナルベシ。

○獨宿而絕西紐緒…　此上句モ紐ノ緒ノキルヽハ、夫婦ノ中ノ絕ル兆ナリナド云ヘル諺ナドアリテヨメルナルベシ。

○吾以在三相二…　『三相二…トイヘルハ我思ノ深ク契ノカタキヲヨセヲイヘルナリ。

○春日野之山邊道乎…　『與曾理…代匠記ニ「ヨ」ト「オ」トハ同韻相通ニテ、オソリナク也トイヘリ。今按、音通ニテ見レバ義ハ通ズレド、少シ穩カナラズ。可更考。

○雨障常爲公者…　『雨障常爲公ハ、ツネニ雨ザハリヲシテ來ラヌ君ハトイヘルナリ。
○後人追和歌　板本、和誤作同。コヽノ和トイヘルハ答ル意ニアラズ、上ノ歌ト同意ヲヨメルナリ。
○久堅乃雨毛落糠…　『於君副ハ君ニナラヒテト云ニ同ジ。此哥ハ雨ノフルヲ厭テ來ラヌ人ヲ恨ミテ、吾モソノマネヲセント云ヤウニナジリテヨメルナリ。
○庭立麻手刈干…　冠辭考ニ手ハ乎ノ誤トイヘリ。古葉略類聚抄。乎ニ作ル。
○娍嬬等之珠篋有…　『神家武毛　此句訓得ガタシ。代匠記カミサヒケンモト訓メリ。思ニ、神ト云ニ人皇以後齋祭レルモアレド、打マカセテハ天神七代地神五代ノ太古ノ代ヲ神代ト云ナレバ、神ト云字ヲカミサビフリヌルヿニ点ゼルナルベシ。サテ歌ノ意ハ序歌ニテ、久シク妹ニアハザレバ今ハ妹ガ姿モ神サビフリニケント、ヲシミテ詠ゼルナルベシ。
○好渡人者年毎…　卷十三ノ十三丁、年渡麻豆尓毛云々ノ哥本居翁ノ說アリ。
○狹穗河乃小石…　『夜干玉之黑馬　冠辭考云。コマテフ語ヲワザト黑馬ト書シカラハ、是モクロキ意ニツヾケシ也トアレド、用ガタシ。代匠記云。クロマト訓ベシ。其故ハヌバ玉ハ黑シト云枕詞ナリ、コマハ小馬ト云ヿナレバ、ヌバ玉ノツヾキニ叶ハネバ也。又色ニヨラヌコトバナレバ、黑馬ト書テウマト訓ベキコトワリナシ。本居翁卷十三ノ二十五丁、川瀨之石迹渡云々ノ哥ノ說ニ云。コマヲ黑馬トカケルハ、コクマノ字音ヲ取レル也。ウメヲ烏梅(ウメ)トカケルト同ジ。黑ノ字ニ意ナシ。サテヌバ玉ノ枕詞ハ下ノ夜ヘカヽレリト。今按、卷十三ノ二十三丁、里人之吾丹告樂云々ノ長哥ニ烏玉之黑馬尓乘而云々トアリテ、下ニ夜ト云言モ、黑キ意アルヿモナシ。然レバ本居翁ノ說モイカヾ也。因テ思ニ、代匠記ニイヘル如ク、クロマト訓ベシ。黑馬トカギリテイヘルヿ少シイカヾナ

レﾊ、此時麻呂大夫ノ常ニ乘レル馬、黑毛ニテアリケン、實ヲ以クロマトハヨメリケン。

○佐保河乃涯之…　『立隱金　カネハ豫ノ字ノ義ニテ、用意設ニスル意ナリ。

○赤駒之越馬柵之…　上二句ハ序ナリ。越馬柵(コユウマオリ)ハ、馬ノ躍越ス柵ハ念ヲ入、シメ結カタメテ馬ノ放出ヌ樣ニスルナリ。其馬柵ノ如ク緘結飾云々ト云義ナルベシ。

○難波方塩干之…　上二句ハ序ノミ也。飽マデニトツヾク意ハ、マヅナゴリハ波ノコリニテ、潮ノ引アトニ殘レルタマリ水也。其水ハ凡クボキ處ニハノコサズアクマデタマル物ナレバ云ヘルナルベシ。孟子ニモ源泉混々不舍晝夜盈科而後進トアリ。人之見兒乎ト云マデニカヽル言ニハアラズ。

○遠嬬此間不在者…　『思空　『嘆虚　ソラトイヘルニ深キ意アルニアラズ。物思ヒ歎ク時ハ空打アフグ物故云ナルベシ。『吳尓毛欲成　欲成二字引合セテ「ガモ」トヨムベシ。『吾毛事無久　代匠記ニイヘル如ク此下ニ五字ノ一句脫セルナルベシ。

○事淸甚毛莫言…　代匠記云。歟ノ意スベテ得ガタケレバ注ヲ闕ヌト。今按、此哥ハ吾戀想スルニ絕テ受ヒカヌヲ歎キテヨメルトハ聞ユレﾊ、下句訓得ザレバスベテノ意モ曉ベカラズ。

○天皇之行幸乃隨意…　物部乃…本居翁云。冠辭考ノ說ヨロシ。但シソノ中ニ、八十氏トツヾクヲ八十イヅ人ノ意トイヘルハタガヘリ。八十氏トツヾケルハ八十伴ノ男トツヾクト同ジヿニテ、タヾ朝廷ニ奉仕ル人ヲ凡テモノヽフト云故ニソノ氏々ノ多キヲ云。カノ八十トイハズシテ、タヾモノヽフノ宇治トツヾキ、又チハヤブル宇治トツヾクトハ其意異也。ソノチハヤフルウヂナドハ、必タヾウヂトノミツヾキテ、八十ウヂトハツヾキタル例ナキヲ以、此ケヂメヲサトルベシ。ヨクセズバマギレナム。モノヽフノ八十ノヲトメ、モノヽフノ八十ノ心ナドツ

ヅクモ八十氏ト同意ニテ、多キヿヲ云テ八十ノ枕言也。トモノヲハ部長ニテ、「ヲ」ハソノ部類ノ長ヲ云也。ヲサ。ヲヲトノミモ云例アリ。サレバトモノヲト云ハ、モトハソノ部々ノ長ヲ云稱ナルガ、後ニハヒロク云ヿニナレル也。此事古事記傳ニ證ヲ引テ委ク云リ、事長ケレバ委曲ニハ云ガタシ。『安蘇々　アソ、ハアサヽノ下ノ「ア」ヲ略シテイヘルナリ。「ソ」ト「サ」ト五音通ズ。

〇後居而戀乍…　『山尓有益…ハ山トナリテアラマシノ意ナリ。

〇三香之原客之屋取尓…　客之屋取尓ト云所、假ニ句トシテ、天地神祇…トツヾケテ見ルベシ。サテ咽乍有爾ト云次ニ今少シ句ノアリケンガ脫セルニヤト覺ユ。可更考。

〇天雲乃遠隔乃極…　『遠隔…卷三ノ四十五丁、名湯竹乃云々ノ長歌、天雲乃曾久敝能極云々トアルニヨリテ、コモソクヘト訓ムヿ宜シ。『情志行著…道路ハ遠ケレドモ心ハヘダテナク行ケムニヤ、如此戀ル物カナト歎ゼルナリ。

〇筑紫船未毛…　此哥ニテ思ニ此三依モ筑紫ノ官人ナルベシ。サテ一首ノ意聞得ガタシ。强テイハヾ、吾三依ヲ待ワビテ居ルニ、三依ガ乘レル筑紫舟ノ遲クテイマダ來ラネバ、マダ逢見ザル今ヨリ吾ト中ノサカリ荒ビテ、吾ヲバ心ニカケヌニテ有ンズラン、ソノ三依ヲ見ンヿノ悲サガ思ハル、トナリ。サハ船ノ遲キカラ按ジ過シタルニテ、思ノ切ナル也。

〇事毛無生來之物乎…　『老奈美　奈美ハナラブ義ニテ、年ノカズ〳〵ツモリタルニテ、卽年ノ重リタルヲ云ナルベシ。

〇草枕羈行君乎…　此哥ハ驛使ヲ送テ、シカノ濱マデ行テ詠ゼルナリ。

○吾衣人莫著曾… 此ハ大伴卿筑紫ヨリノボラレ、難波ニツキテ、其時新袍ヲ贈リテヨメルナルベシ。然レバ綱引爲…トイヘルハ、卿ノ自ヲ卑下シテイヘルナリ。

○生而有者見卷毛… 『將死與…妹ト𪜈ニ死ナンヨト家持ノイヘルト、夢ニ見ツルト也。

○春日山朝立雲之… 『不居日無ハ雲ノ居ラザル日無ガゴトクト云意ナリ。

○出而將去時之波… 此歌平易ナリガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從フ。

○不相見者不戀有… 『戀者…コフハイカヾセント訓ベシ。

○衣手乎打廻乃里爾… 此一二ノツヾキノヿ、管見抄ニ衣ヲ打ト云カケタリト云ヘルハ、契師ノ辨ゼル如クニシテ異義ナカルベシ。サテ代匠記ニ舞ナドニフリマハス心ニテモツヾケタル歟ト云ヘリ。冠辭考モ此ニ同ゼリ。今按、廻ト云ニマハス義ハアリトイヘ𪜈、フリマハスヿヲ直ニ「ワ」ト云言ヲ聞カズ。思ニ內(ウチ)ト云ト裏(ウラ)ト云ト同ヿナレバ、衣手ノウラト云義ニツヾケテ、「ワ」ト云迄ニハカヽラズ。衣手ノト云ベキヲ、衣手乎トイヘルハ、ミハカシヲ劔ノ池トツヾケシ類多シ。

○吾屋戶之暮陰草乃… 『消蟹ハ消ウセン歟ト思バカリニト云言ナリ。凡「カニ」ト云言ニ、「カネ」ニ通ジテ豫ノ義ニ同キ處ト、歟尓(ヤニ)ト云義ニテ疑ノ言ナルト二ツアリ、一槩スベカラズ。

○八百日往濱之沙毛… 『八百日往トイヘルハ濱ノ遠ク長キヲイヘルナリ。『奧津島守 代匠記オキニマス神ナリトテ、神代紀ノ瀛津島姫ヲ引ケリ。是契師ノ博識ヨリ見過シテ却テ本旨ヲ失ヘルナリ。島守トイヘルハ野守、山守ノ類ニテ、島ヲ守人ナリ。ソヲ呼カケテ、濱ヲ沙モ吾戀ニハマサラジト質セルナリ。

○戀尓毛曾人者死爲… 『水瀨河ハ「下」トイハン爲ノ序ノミナリ。下ハ底ト云ニ同ジ。

○伊勢海之磯毛動爾…『恐人爾…ハ數ナラヌ身ヲ以君ニ戀ルハイトモカシコク、オホケナキト云意ナリ。

○念西死爲物爾…『死變益　シニカヘルト云ハ、死セルガ生テ復死スルナリ。生ルガ死シテ復生ルヲ、生カヘルト云ニ對（ムカヘ）テ思フベシ。

○吾毛念人毛莫忘…『多奈和丹　代匠記ニ、第八ノ三十七丁相佐和仁（アフサワニ）、第十一ノ三丁相狹丸（アフサワ）トイヘルニ同クテ、大凡（オホヨソ）、大率（オホカタ）ト云辭ナリトイヘレド、語ノ義分明ナリガタシ。可更考。

○從情毛我者不念寸…　此歌ノ意ハ左注ヲ以考ルニ、家持ノ旅行ヲ送リ出テ、別ノ悲ニタヘズシテ其所ニテ死ヌベク思シニ、カク生テ再ビ故鄉ノ家ニ還リコシヲヨメルナルベシ。

○近有者雖不見…『有不勝自　此ヲバ、アルニタヘズモト訓ベシ。自ハ代匠記ニイヘル如ク目ノ字ノ誤ナルベシ。

○中々者默毛有益乎…『者ノ字ヲ「ニ」ト訓ル義不審。煮ノ字ノ烈火ノ落タルニヤ。結句訓得ベカラズ。代匠記モ強解從ベカラズ。可更考。

○物念跡人爾不見常…『奈麻強ハ生強（ナマシヒ）ニテ、シヒ遂ヌ意ナルベシ。

○吾背子者不相念…『君之枕者…思人ト吾ト共ニ寢タル姿ヲイハントテ、君ガ枕トハイヘリ。其意ハ相思ハズハセメテハ君ガ吾ト共ニ寢タリト、吾夢ニダニ見エヨカシトネガヘル也。

○押照難波乃菅之…『君之聞四乎　キミガキコシヲト訓ベシ。本居翁云。キコスハ親ノ子ニ云カ、君ノ臣ニ云カ、イヅレニマレ云フ人ヲ敬テ云言也。故ニノタマフト云ニアタレリ云々。卷二十五十九丁和我勢故之云々ノ歌委シク說アリ。『年深長四…上ノ根毛許呂尒…ト云ヲ重ネテイヘルナリ。『磨師情ハ、トギキヨメシ心ニテ人

ヲ纏思ノスキマナク思心ナリ。『其日之極　第十七ノ二十七丁安陪射加流云々ノ哥ニ本居翁説アリ。『知師乎無三　此句六言ニ、シルシヲナミト訓ベシ。『待八兼手六　待ゾカネツルト云意也。如此テニヲハ集中マヽアリ。可更考。

○松之葉爾月者…　此哥了解シガタシ。代匠記モ強解ト云ベシ。可更考。

○道相而咲之柄爾…　『消者…ハ消バキエ次第ニ戀ルト云義トハ聞ユレド、消香二ト云、戀云ト云語解シ得ズ、可更考。

○君爾因言之繁乎…　『潔(ミソギ)身…人言ノシゲキヲヤメントテ祓ヲシテ神ニ祈ルナリ。

○吾手本將卷跡念牟…　此歌此マヽニテハ荒涼ニ聞ユ。思ニ此時カヽル事實アリテヨメルナラン。姑ク代匠記ニ従。(匡道丸云、第三第一第二ワレハ第四第五、カク次第シテミレバヨク聞ユ。答哥ニテ其意推ハカルベシ)

○白髪生流事者不念…　代匠記云。求ノ字ヲ、サダム」トヨムニヤ、此一字ニヨリテ此哥心得ズト。今思、求ハ定ノ誤カト思ヘド、定トシテモ義明ナラズ。

○宇波弊無物可聞…　『宇波弊…此語曉ベカラズ。代匠記ノ説モイカヾ也。可更考。一首ノ意モ代匠記強解ナルベシ。次ノ歌モ代匠記夢裡ノヿトセリ、信用シガタシ。可更考。又思ニ宇波弊無ノ「ナキ」ハ意ナキ語ニテ、大氣ナルヲオホケナキナドイヘル類ニヤ。

○幾許思異目鴨…　『枕片去　代匠記ニイヘル如ク、片去トアリテハ聞エズ。思ニ片ハ不ノ誤ニテモアラン歟。

○家二四手雖見…　此哥曉ベカラズ。代匠記ノ説モ信用シガタシ。可更考。

○草枕旅者嬬者…　此歌モ曉ガタシ。姑ク代匠記ニ従ベシ。

○吾背子之形見之衣…　『嬬問尓ハ吾背子ガ嬬問ニ玉ヘリシ衣ト云ベキヲ例置セルナリ。ツマドヒハ、ツマヨバヒナリ。『事不問…ハ衣ヲサセリ。

○直一夜隔之可良尓…　『可良尓ハ故(ユヱ)ニト云意ナリ。代匠記ニ此カラハ間ノ字也トアルハ恐クハ非也。『心遮此モ疑ハシ、姑ク代匠記ニ從。(略心遮ハ所心鴨(オモホユルカモ)歟。オモホユルカモト云ベキ所也。本翁)

○波之家也思不遠里乎…　『波之家…ハ本クハシトホムル言ヨリ轉ジテ、シタシマレ、ナツカシマル、ヿトナレバ、此哥モナツカシクユカシキヿヨ、不遠里乎(マヂカキサトヲ)云々ト云意ナリ。『月毛不經國ハ立別テ後、月ヲモ經ザルニト也。

○娘子復報贈和歌　和ノ字ハ衍ナルベシ。目錄和ノ字ナシ。上ノ例亦然。

○絶常云者和備染…　此哥モ全意曉ガタシ。姑ク代匠記ニ從ベシ。

○吾妹兒尓戀而乱在(朱)者(魚彦)…　此哥、糸ニ寄セテヨメルヿハ代匠記ノ說ノ如ニテ、歌ノ全意ハ久流部寸ハ懸而(カケテ)…トイハン爲ノ序ナリ。終(ツヒ)ニハ思ヲカケテヨリアハント戀始シ物ヲ、逢ヿカナハズシテ今ハ戀テ乱レリト、上二句ニカヘリテ収ル躰ノ詠ナルベシ。(略クルベキハ糸ヲカケテ引モノナレバ、ヨセントコソイフベケレ、ヨラントハイカガ。サテヨセンハ妹ヲ我方ヘヨセント也。ツマヨシコセネナド有ヲ思ベシ。モシ戀ミダレナバ、クルベキニカケテナリトモヨセント、カネテヨリ思ソメシ也。(本居)　戀始。道丸云。始ト云詞ハ、染ルモ一入ヨリスルヿニテ、始(ハジメ)ノシメモ染(シメ)ト同ジヿナレバ、ソメモ染ト同言ナルコトモ有ベシ)

○世間之女尓思有者…　『痛背…代匠記ノ如ニテハ吾渡ト云句落着セズ。岡部翁痛ヲ瘡ニ改テ、イモセノ河トヨメリ。サモアリナント覺ユ。

○今者吾羽和備曾…　『縱左思…此句了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從。

○丈夫之思和備乍…　『許多』コレヲバ「コヽバクモ」ト訓ベシ。
○心者忘日無久…　『人之事』ハ人ノ言ナリ。
○不相見而氣長久…　『好去哉』此ヨミヤウ可更考。姑ク代匠記ニ從。
○右坂上郎女者佐保大納言　此注ハ不相見而…ノ哥ト夏葛之…ノ哥ト二首ニ付テノ注ナルベシ。心者忘日無久…ノ哥ヨリ上ノハ皆戀ノ相聞ナリ。
○吾妹兒者常世國尓…　『變若』ハ若ヤグ也。住ハ在也。
○久堅乃天露霜…　此歌ハ家ヲハナレテ他所ニ行テ月日ヲ歷テヨメルナルベシ。
○玉主尓珠者授而…　此歌代匠記ノ說然ルベカラズ。コレハ定リタル妻アル男ニ忍テ逢テアリシヲ、其妻ガ知テ制シケレバ、離ントシテヨメルナリ。玉ハ男ニ比シ、玉守ハ本妻ニ比セリ。意ハ今忍男ヲバ本妻ニサヅケテ、今ヨリハ吾身唯枕ヲ友トシテ寢ンイヘルナリ。『勝且』ハタヾ且ト云言ヲカサネタルノミ也。
○相見者月毛不經尓…　『乎曾呂』眞淵云。乎曾ハ嘘也。字ト乎ト音通ズ。呂ハ助語也ト。古言梯ニモ於保乎曾杼里ノ乎曾ハ今云字曾也トイヘリ。代匠記恐トイヘリ。假字違ヘリ、用ベカラズ。
○不念乎思常云者…　『邑禮』…此語曉ベカラズ。代匠記ノ說モ信ジガタシ。可更考。
○難念知僧裳無跡…　『知僧裳』ハ、シルソモト訓ベシ。僧ヲ「シ」ト訓ベカラズ。サテ「ソ」ト「シ」ト五音通ズレバ驗ト云ニ同ジ。(附僧ヲバ戒師、法師、導師ナドヨクイヘバ、僧ト書テシトヨマセタルモシルベカラズ。羲之ヲテ。シトヨミタル類。仲枝案)
○豫人事繁…　『四恵也』代匠記ヨシヱヤシノ上下ヲ略セル辭也。此哥ハフテヽヨメリト。今按、此コトバ縱ヤ

トフテ、云詞トシテ見ニ、猶一首ノ意通ジガタシ。且ヨシヱヤシノ上下ヲ略スト云モイカヾ也。可更考。

○汝乎與吾乎…　此初五ヨミガタシ。思ニ此二ツノ乎ノ字ハ漢文ノ法ヲ用テ助語ニオケル歟。然ラバ汝乎與吾乎ト二ツノ乎ハ捨テヨムベシ。『聞起ハ俗ニ耳ヲ立テ聞ナド云如ク、意ヲ入テ聞意ナルベシ。

○網兒之山五百里…ゝ　卷一ニ出タル嗚呼兒乃浦、志麼國英虞郡ノ浦ナレバ、コヽモ志摩英虞郡ノ山ナルベシ。

○佐穗度吾家之…　『佐穗度ハ佐保川ヲ飛度リテ吾家ノ上ニナクナリ。

○石上零十方雨二…　『義之　本居翁云。義之ヲテシト訓ムハ、義ヲ「テ」ノ假字ニ用タルニハアラズ。是ハカラ國ノ王羲之ガ事ニテ、手師ノ意也。故ニテシト云處ニノミ義之ト書テ、テニ義ト書ル例ハナシ。岡部翁ハ篆ノ誤ト云レツレド、テノ假字ニアラザレバ取ガタシ。義ハ羲ノ字也。又大王ト書テテシト訓ル處モコレカレアリ。是モ羲之ガ事ニテ同意也。羲之ヲ大王ト云ヒ、其子ノ獻之ヲ小王ト云ルカラ也。

○足引之山橘乃…　此哥上二句ハ序ニテ、イヅレノ時ゾハ打出テ逢ヿモアランカト、逢ヿノカタキヲ歎キテヨメルナリ。結句ハ相事毛將有歟ト云意ニミルベシ。

○倭文手纏數二毛…　『壽持　イノチモテト云テ即身ヲ持テト云ニ同ジ。身ト命トハ相ハナレザルモノナレバナリ。冠辭考ニ身ノ字ノ誤トシテ改メラレタルハ例ノ私事ナルベシ。

○眞十鏡磨師心乎…　『磨師心　上三十四丁押照云々ノ哥私考アリ。サテ此哥次ノ哥モ、二心アラジト人ノ云ヘルヲ、猶疑テ心ヲユルサヌ意也。

○眞玉付彼此兼手…　此歌ハ悔二破有跡ト云迄世間ノ諺ヲ述テ、今ハタ然リト云餘意ヲアラハスナルベシ。

○娘子部四咲澤二…　『花勝見ハ菰也トイヘリ。『都毛　代匠記ニスベテト云意ナリトアルハ、恐非也。嘗、曾ノ

字ノ意ニテ、過去リシヲ云言也。

○海底奥乎深目手…　『海底ハ奥乎深目トイハン冠辭ナリ。奥ハ遠キ方ヲモ深キヿヲモイヘバ、コヽハ深キ方ニテ冠辭ヲ受ルナリ。

○春日山朝居雲乃…　『不知人ハイマダ心ヲ知ラヌ人ナリ。

○蓋毛人之中言…　此三首ハ別レテ久シキ友ヲ思慕ヿヲ、男女ノ戀ノ哥ニヨミナセル也。

○今者吾波將死與…　『吾ニ可緣　吾ハ男ノ自云也。可緣ハ「カヨレ」也。「カ」ハ發語也。

○人事繁哉君乎…　『二鞆　代匠記紛〻タリトイヘドモ信用シガタシ。今語意ヲ味フルニ、家トイハン枕言ノ樣ニ聞ユ。可更考。

○青山乎横敍雲之…　『敍　蓋敍誤。然与殺同、叢也。シカレバ「キル」トヨムノ義アリ。

○得羽重無妹二毛…　『得羽重…八丁上ニモアリテ私考アリ。

○綿草呼力車二…　此二首ハ誹諧哥ノ躰也。二首共ニ代匠記解詳ナリ。

○吾聞爾繫莫言…　此哥ハ他ノ人ニ吾思君ノヿヲ、言ノハニカケテモ云ナト、アツラヘル樣ニヨメリ。思ノ切ナル也。『君之直香ハタヾチト云、正身ト云ガ如シ。本翁云。タヾカハ直處ニテ、妹ガタヾカトイヘバ即妹ヲ直ニ指アテヽ云也。俗語ニタヾ中ト云モ、直ソノ眞中ヲサシアテヽ云ニ同ジ。第九ノ卅丁虛蟬乃世人云〻、第十三ノ廿丁三吉野之云〻、同卷廿三丁不開而云〻、同卷卅一丁玉之御命云〻、卷十七ノ四十四丁安遣尓与之云〻等ノ歌、可合考。マサカハ後ニ對シテサシアタリタル今ヲ云言也。意ハ似タルヿナレドモ用ヒサマ大ニ異也。ヨク〱見クラベ玉ヘ。妹ガマサカナドヽ云ヿハ一ツモナシ。又後ニ對シテ今ヲタヾカト云ルヿモ一ツモナキ也。

○波都波都爾人乎相見而…『外ニ將見ハ餘所ナガラニモ見ント云意也。
○夜干玉之其夜乃…『無間苦ノ苦ハ衍字歟。此集間如此文字アリ。(圏無間苦(マナク)トヨマセタルモシルベカラズ。仲枝)
○梓欄之永命乎…『欲見社　社(コソ)ハネガフ辭也。
○葉根蘰今爲…此ニアル蘰モ、次ノ哥ニアル蘰モ、共ニ鬘ノ字ノ誤ナルベシ。
○思遣爲便乃不知者…『片垸　偏(カタ)思ニヨセタリ。底ニナルトハ思ノ深クナルヲ云テ、片垸ヲ序トセル也。
○復毛將相因毛…『我衣手二…思ニ古昔如此シテマジナヒヲスルヿ有シナルベシ。
○味酒呼三輪之祝我…此歌ハ神木ヲ折レルヲ以、主(ヌシ)アル男ニ忍テ逢タルニ譬タルナルベシ。君ハ卽忍男ヲサセリ。
○常呼二跡吾行莫國…『物悲良尓…此ハハジメ別レシ時ノヿヲイヘリ。代匠記恐非也。『古郷尓　思ニ此坂上郞女、根元跡見庄ニ家シテ居ラレ、後ニ坂上ニ移ラレシナルベシ。サテコソ跡見庄ヲ古郷トハ稱セルラメ。『有勝…アリカネマシナリ。「テ」ト「ネ」ト同韻通ズ。
○朝髮之念乱而…『朝髮ハ乱トイハン冠辭トスベシ。『名姉(ナネ)ハ女ノ通稱トミエタリ。ナアネノ義歟、可更考。
○二寶鳥乃潛池水…代匠記ニ池水モシ心アル物ナラバ云々ト解セリ。語勢ハ然ナレ𪜈其理通ジガタシ。コハ池水ト云ニテ句トスベシ。哥ノ意ハ池水ノ底ニカヅキ入テ深サヲモ知二寶鳥ナレバ、モシ心アラバ吾心ノ底ヲモ知ベケレバ、其深サヲ君ニ示シ奉レトイヘルナリ。
○外居而戀乍不有者…『鴨二有…ハ鴨ニナリテ有マシナリ。常ニ君ニ馴マシノ意也。

○玉有者手二母…　『[illegible]』讃ハ贍ノ誤字ナルベシ。

○吾念如此而不有者…　『眞毛』マコトニモ云々也。岡部翁、眞ヲ毎ニ改ラレタリ。可備一說。

○春日山霞多奈引…　『情具久』此語義得ガタシ。姑代匠記ニ從。

○月夜尓波門爾…　『夕占問』辻占ヲ問事也ト代匠記ニイヘリ。辻占ヲ問トハ、夕ニ衢ニ出テ路行人ノ何心ナク物イヒ行ヲ聞テ、我思事ノ吉凶悔吝ヲ定ムルナルベシ。

○云々人者雖云…　『將念』ノ念ハ合ノ誤字ナルベシ。

○世間之苦物爾…　『有家良久』ハ、アリケルト云詞ヲノベテイヘルナリ。『可死念者』ハ、シヌベキオモヘバト訓ベシ。死ヌベキヿヲ思ヘバト云意ナリ。

○事耳乎後手…　『手』ハ毛ノ誤ナルベシ。『不相…』ハ、アハザランカモト訓ベシ。此可聞ハ疑テ咎ムル意アリ。

○吾戀者千引乃石乎…　『神之諸伏』此結句曉ベカラズ。代匠記頗強解、從ガタシ。可更考。

○葬去者屋戸…　『夢尓相見二』トイヘルハ、人ノ來ントタノメシ言ノ嬉シクテ、ウツヽナラズ夢ノ如ク覺ユルヨリ、直ニ夢尓云々トイヘルナルベシ。

○生有代尓吾者…　『事絶』ハ言絶テノ意ナリ。

○夢二谷所見者社…　『所見者社…』夢ニダニ見エバ生ナガラヘテサテモアラメナリ。

○如是許面影耳…　此哥ハ結句ヲ初頭ニ置テ見ベシ。意ハ人目ニサヘラレテ直ニ逢ヿアタハズシテ、面影ニノミ見エテ思フヲイカヾセント也。

○相見者須臾…　『奈木六』ハ「ナゴム」ナリ。和ノ字ノ意ナリ。

○夜之穗杼呂吾出而…　『念有四九四　下ノ四ハ助語ニテ、物思ヘリシク別レシ時ノ面影ノ見ユルト也。此歌ハ妹ガリヨリ歸ル路ノ程ニテ詠ゼルナルベシ。

○白雲之多奈引…　上二句ハ序ノミ也。『高々二　凡見マホシク思所ヲ望ムニハ、頸ヲ延仰ギツマダテ、向フ物故、居長高ノ義ニテ、深ク慕フヿヲ高々ニ待ドモ、高々ニ思ドモイヘリ。冠辞考、打渡竹田ト云説ノ中ニ此語ヲ說ルハ穿鑿ト云ベシ。卷九二十丁遠妻四高尓有世婆トイヘルハ別義ナルベシ。

○打渡竹田之原尓…　『打渡　此ヲ冠辞トシテ考ニ擧ラレタルハ恐ハ非也。此ハタヾ此原ノ遠ク廣ク見渡サルルヨリ、景色ヲ以イヘルノミナルベシ。古今集ノ打渡スヲチ方人ニ物申スト云ヘルモ同ジ。

○神左夫跡不欲者…　『八也多八　此語解シガタシ。姑ク代匠記ニ從。

○玉緒乎沫緒ニ搓而…　『沫緒ハ緒ノ搓様ノ名目ナルベシ。必シモ強キ緒ノ、弱キ緒ノト云論ニ及ベカラズ。一首ノ意ハ契ヲ深ク結ブヿヲ、玉ヲ貫ク緒ヲ結ブニ譬ヘテイヘリ。カク契ヲ結ブカラハ、今ハ人目人言ニサヘラレテ逢ヿナラズドモ、在々テ後ニモアハデアルベキヤトイヘル也。

○一隔山重成物乎…　一隔山　代匠記、山ノ名ナルベシトイヘリ。可更考。

○大伴宿禰家持云々　二ノ下、首ノ字ヲ脱セリ。目錄ニハアリ。

○今所知久邇乃京尓…　今所知ハ「イマシラス」ト訓ベシ。頃日都移シアリテ治メシロシメスナリ。

○僞毛似付而曾爲流…　『打布裳ハ顯シクモ也。此句上ノ句ニツケテ見ベシ。此歌ハ人ノ吾ヲ思ト云ヲ、ソレハ似モツカヌ僞也ト云消スヤウニヨメル也。第十一ノ廿丁ノ歌ト同意也。

○夢爾谷將所見常…　『保杼毛友　欲スレドモト云詞也ト管見抄ニアレドモ信ジガタシ。一首通ジテノ意モ曉ベカ

ラズ。可更考。

○事不問木尙味狹藍…　此歌ト次ノ百千遍…ノ歌、共ニ代匠記ニイヘル如ク、何ゾ物語ナド世ニ傳フル事ノ有テヨメリト見ユ。其事ヲ知ラザレバ歌ノ意何トモ聞ユベカラズ。可更考。

○事出之者誰言尒…　歌ノ意ハ根元思ヨシヲ言出シハ誰ニテアルゾ、ソナタニテハナキヤ、然ルニ今苗代水ノ如ク逢ヿノ中ヨドミシテ、吾ヲ捨玉ヘルト怨ミテヨメルナリ。

○前年之先年…　此一二ノ句ハ唯年久シキヲアラハサントノ言ノミ也。前年ヲ去々年ノヿトシテ、ヲト、シトヨミテハ文字ニモ的當ナラズ、且去年ヲ置テ去々年ヲ初トシテ云ヘルモ安カラズ。此ハサキツ年ノサキツ年ヨリト訓テ可ナルベシ。卷六ノ三十四丁前日毛昨日毛云々ヲ、サキツヒモキノフモト板点アリ。可合考。

○春之雨者彌布落尒…　此以下贈答ノ意分明ナリガタシ。姑代匠記ノ說ニ從。

○如夢所念鴨…　『如夢…ハ使ノ通フヲ嬉シク思心ノ、ウツヽトモキナ也。

○春風之聲尒四…　『春風ハ聲トイハン序ノミニイヘリ。

○春雨乎待常二師…　代匠記ニ說ノウチ、我身ヲスグニハイハデ梅ノ上ニイヒナセリト云ヘル說ニ從ベシ。春雨ヲ待ハ君ガ情ノ至ルニ比シ、未含有ハ吾イナセヲ云ハヌニ比セリ。

萬葉私考　四

萬葉私考　五　再遍

萬葉私考卷五

○日本挽歌　日本トイヘルハ、挽歌ハ本異朝ノ事故、ソレニ對シテ日本トイヘルナルベシ。挽歌トアル說ハ第二卷說アリ。

○大王能等保乃…　『許許呂由母　代匠記ニ心ヨクモ也、ヨクヲ反シテ「ユ」也トアレド、イカヾ也。可更考。『石木乎母刀比…石木ニモ言問開ケズナリ。吾思ヲ開避ルヿヲ知ラズ也。『迦多知波…故鄕ノ家ニテアラバ、ヨシ死セリ𪜈カク葬リテカクサズ、其骸ノミハ有ン物ヲト、哀ノ切ナルヨリハカナクヨメルナルベシ。亦思ニ知ハ利ノ誤歟。

○伴之枝與之加久乃未…　『枝ハ代匠記ニイヘル如ク伎ノ誤ナルベシ。下ノ句ハ須別ハ爲方ニテ、仕方トイハンガ如シ。カク妹ガ心ノハカナキ爲方ノ、吾亦センスベナキト悲メル也。

○伊毛何美斯阿布知乃…　歌ノ意ハ妹ガイマダ死セザリシ時ニ、アフチノ花ノツボメリシヲ共ニ見シガ、今死シテ日數ヲヘヌレバ其見シ花モ散ヌベシ、吾ナク泪ハ其時ノマヽニテ干ズ、昨今ノ如ク思フ間ニ、光陰止マラズヨト歎ク意也。

○大野山紀利多知…　『於伎蘇　息ヲ「オキソ」ト云ヘル語例、更ニ考ベシ。

○父母乎美禮婆多布斗斯…　『由久弊斯良禰婆　此一句ハ直ニ衍文ナルベシ。『宇既具都ハ別記ニ穿沓也トアリ。ウゲクツト点スベシ。『伊波紀欲利…ハ石木ヨリ生出シ人カナリ。

○比佐迦多能阿麻遲波…　『奈保々々ハ尙々也。有ガ上ニ重ル意ナリ。

○宇利波米婆胡藤母…『伊豆久欲利…ハ代匠記二說ノ中、筑紫ニテ都ニ留メオケル子共ヲ、瓜ヲ食、栗ヲ食ニモオモカゲニ見ユルヲ云リト。此說可從。『麻奈迦比ハ眼間ナルベシ。コアノ反ハ「カ」ト約マレバ、マナカヒト云ベシ。代匠記ノ說ハ假字違ヘリ。

○世間能周弊奈伎…『等利都々伎　等利ハソヘテ云言也。意アルニアラズ。『多母等尓ハ手ノ本也。袂ニアラズ。『余乃奈迦野…此二句ハ上段々ヲ受テ、如此セシヿハ世ノ常ノ事ニテ有ケルトナリ。阿利家留ト云所ニテ句トシテ、扨又、遠等咩良何云々ト端ヲ更メテ云起スナリ。『佐那周　佐ハ發語ニテ、那周ハ鳴スナリ。ヲトメガ書ニ心ニ合セテ、時節ヲハカリテ內ヨリ戶ヲ鳴シテ男ヲ挑ムナルベシ。『可久由既婆ハ如此シテ人ノ家ニ行ケバ云云ナルベシ。『意余斯遠波　代匠記オヨソ也。「ソ」ト「シ」ト五音通、ヲハ助語也トイヘリ。姑從之、可更考。

○等伎波奈周…　第二句代匠記ニイヘル如ク、ツネカクシモトトアリンカ、又ハカクシモガモト、アリケンガ落タルベシ。（圏仲枝云。古寫本ニ何母トアリ）

○多都乃麻乎阿禮波…『比等乃多仁　代匠記ニ「タニ」ハタメ也トアリ。語例アリヤ否ヲシラズ。思ニ、仁ハ女ノ字ノ誤ニテモ有ベシ。

○多陀爾阿波須阿良久毛…『於保久　此集「譜」ノ字ヲオホヽシクトヨメリ。コヽモ其意ナリ。『伊米爾之美延牟ハ上ノ大伴卿ノ哥ニ、夢ニツギテミエコソトアルヲ受テ、コナタモユカシクテ、オボヽシクオモヘバ、感通ジテ今ヨリハ夜々ソナタノ夢ニ入テ見エルデアラントイヘルナリ。

○此琴夢化娘子曰云々　『晞䡖　䡖ハ幹ノ誤ナルベシ。『鴈木　莊子ノ故事ナルベシ。

○伊可爾安良武…　『許久良可武ハ枕マカンノ略語也。

○敬奉德音幸甚々々…　上ノ二首ノ歌并此娘子答文ハ、大伴卿ノ娘子ト贈答ニ詫シテ、房前公ヘ琴ニソヘテ贈レルナリ。扨娘子ガ答ハ幸甚ト云マデノ二句ニテ、片時覺ト云以下ハ大伴卿ノ公ヘ奉レル語ナリ。『中衞(ナカヘエ)ハ近衞、外衞ニ對ス。房前公ヲサセリ。『謹空　東涯子秉燭譚ニ謹空ノ事詳ナリ。左冲、左素ナド書ト同事ニテ、奥ヲアクルヲ敬トストアリ。扨是迄大伴卿ヨリ贈レル章也。『跪承云々　以下房前公ノ答也。

○許等騰波奴紀爾茂…　此歌モ房前公ノ自ラヲ娘子ニナシテヨメルナリ。『移ヲ「ヤ」ト訓ムコ、第十二ノ三十四丁、在千方云々ノ歌、本居翁説アリ。

○可旣麻久波阿夜尓…　『伊波比多麻比ハ祈祝シ玉フ也。『伊比都具可爾ハ言繼豫(イヒツグカネ)也。兼テノ設ケトイハンガ如シ。『宇奈可美　代匠記ニハ海上ナリ。海邊トイハンガゴトシトイヘレド、此ハ地名ノ如ク覺ユ。可更考。

○武都紀多知波流能…　此歌ハ即今梅花ノ興ニ依テ、向來ノ春ヲカケテ祝セル也。

○烏梅能波奈伊麻…　『阿利己世奴…アレコソトネガフ言也。第二ノ十五丁、考ノ説アリ。

○余能奈可波古飛斯宜…　岡部翁別記云。志惠夜ハヨシヱヤシノ略ナレバ、上ノ言ハ古飛斯企ト有ベシ。今本ニ宜トカキシハ誤也トイヘリ。此説ニヨレバ一二ノ句ノ意ハ、凡世ノ中ハアフサキルサ戀々スルコノ多クテ、心ヲイタマシムルト云意ナルベシ。

○阿乎夜奈義烏梅等能…　『能彌豆ハ酒飲テナルベシ。下ノ得志能波尓…ノ哥ノ能麻米モ同ジ。

○烏梅能波奈知良久波…　チラクト云テ咲コヲモカネタリ。『志可須我尓…ハサスガニ春淺クテ、城ノ山ニイマダ雪ハフリナガラトイヘルナリ。

○波流佐禮婆許奴禮…　此歌ハ鶯ノ時ヲ得テ、梅ノ木ノウレ又下枝ナド、カナタコナタ飛渡リテ啼ヲ詠ゼリ。第

二句以下ノ意、木ノウレカクレテ鳴鶯ノ、又ト枝ニ鳴テ往ヌナルト云意ナリ。意ヲ得テ見ザレバ解シガタシ。

○烏梅能波奈佐企弖…『奈利當ノ當ハ助語ナリ。末句ノ意ハ、ナリテアラズヤ、ナリテアレト云意也。

○波流楊奈宜可豆良尓…　コレハ春柳ト梅花カヅラニ折シト云ベキヲ、隔句ニイヘルナリ。『多礼可有倍志　代匠記、可有ノ間「波」ノ字落タルベシト。然レバ有倍志ヲ殯ノ義ニトレル也。然ルニ殯ハウヱノ假字ナレバカナハズ。此ハ浮ベシニテ、有倍ノ間ニ可ノ字落タルベシ。サテ歌ノ意ハ柳ト梅トヲカヅラニ折テ酒ヲ呑ニ、其盞ノ盃中ニウツレルヲ、誰カ此盃ノ上ニ浮ベシゾト、オボメク様ニヨメル也。

○和我佐可理伊多久…　『遠知米也母　本居翁云。乎知ハ本ノ所ヘカヘル事也。落トハ假字異也。員外思故郷兩首モ始ヘカヘル意ニテ、人ノ老タルガ又若クナルヲ云リ。此二首、落ニテハ聞エズ。

○久毛尓得夫久須利…　『波牟用　此句解シガタシ。強テ思ニ、哥ノ意、カノ劉安ガ時ノ仙藥ヲ食ム世ナラバ、ソレヲナメテ都ニカヘリテ見バ、賤キ身モ亦ヲチテ若ガヘルベシトイヘルカ。(圏久毛尓得夫云々。波牟用云々波牟用ハ、ハマンヨリハト云意ニ見ルベクヤ。(〇別紙挿入セルヲコヽニ書ク。))

○和我夜度尓左加里尓…　『牟梅　古書梯、梅ノ條ニ云。万葉一本ニ牟梅トアルハ宇ヲ誤也。

○波流佐礼婆和伎幣能…　此哥、仙女ガ待カヌルト云ヲ、年魚ガマチカネテサバシルトヨミナセル也。

○後人追和之詩云々　是後人トアルハ後世人ト云ニハアラズ、此時ニアハズシテアトニノコリタル人ト云義也。

○麻都良河波多麻斯麻能…　『比等能…ハ珍ツラシク乏キニテ、羨ム意也。

○宜啓伏奉四月六日云々　『啓　作諮誤也。『就　疑既之誤。『歟　恐感之誤。

○於久禮為天那我…　岡部翁別記、那ヲ和ノ誤トシテ改メラレタリ。一説ニ備ベシ。

○麻都良我多佐欲比賣能…　此三首ノ詠ハ、上ニ出タル松浦川ニテ仙女ニ遇ヘルヨリハ以前ニテ、イマダ松浦ニ至ラレザル時ノ作也。末ニ天平二年七月十一日トアルハ、此ヲ淸書シテ都ニ贈ラル、時ノ月日ナルベシ。

○毛毛可斯母由加奴…　一二ノ句ハ數日カ、ラヌ路程ヲイヘルノミ也。百日(モヽカ)シモ行カヌ云々ト云テ、今日(ケフ)行テ明日(アス)ハ來ナントイヘルヿ不相應ナルガ如シ。此集如此類間〻アリ。別ニ意義ヲ求ベカラズ。

○天平二年七月十一日云々　『謹上トアルヿ以下ニモ多シ。都ノ知己ノ方ヘオクラレシ故也。　指テ執ト云ヿハ知ベカラズ。

○夜麻能奈等伊賓都夏…　一二ノ句ノ意ハ此領巾(ヒレ)麾(フリ)ト云山ノ名ト共ニ、吾此領巾ヲフリシヿヲ云傳ヨトカモナリ。此ハ後人ノヨメル哥故、如此ヨミナセルナリ。

○比等母禰能宇良夫禮…　管見抄ヒトモネハ人皆也。モネ、ミナ共ニ五音カヨヘリト。今按、此說從ベシ。代匠記一棟(ムネ)ノ說ハ受ガタシ。サテ歌ノ意ハ今此筑紫ニ于役セル人皆、君モ共ニ故鄕ヲ思テ憂居ルニ、君ヒトリ故鄕ニオモムキ玉ヒ、龍田路ニモ御馬ノ近ヅキナン頃ハ、其喜ニ今ノ憂モ忘玉ハント羨ミテ、ソネムヤウニヨミナセルナルベシ。ウラブレハ憂(ウレヘ)ナリ。「ラ」ト「レ」ト音通。フレノ切ハ「ヘ」ナリ。

○伊比都々母能知許曾…　一二ノ句代匠記ノ說從ベシ。『等乃斯久母　管見抄、トモシク也　乃ト毛トハ同韻也。此說從ベシ。代匠記、殿シクノ說ハ非ナルベシ。『佐夫志計米…此テニヲハ可疑。姑ク代匠記ノ說ニ從。

○加久能未夜伊吉豆伎…　『伊吉豆伎ハ、久シク外任ニ勞シテ、息ヲツキアヘグト云ヘルナリ。『阿良多麻能…ハ來(キ)經(ヘ)行(ユク)也。消(キエ)ニハアラズ。此冠辭ハ語ヲヘダテ、年ト云ニカブラセタリ。コ、ノハ麁玉郡ノ伎倍トツヾキタルトハ別也。

○國遠伎路乃長手遠… 此二首ハ熊凝ガ死セントシテヨメルニ擬セルナリ。國遠伎路…モ、次ノ哥ノ比等國尓トイヘルモ、此娑婆ニ對シテ黄泉ヲ云ト代匠記ニイヘリ。然ルベシ。

○筑前國司守山上憶良云々　此六首ハ上ノ陽春ガ歌ヲ和シテ、熊凝ガ自ラヨメルニ擬セルナリ。序文ノ中、肥前國ノ前ハ後ノ字ノ誤ナルベシ。和名抄、益城郡在肥後國。『假令ノ令ハ合ノ誤ナルベシ。

○宇知比佐受宮弊… 『多羅知斯夜　此私考、且本居翁ノ説、卷十六綠子之若子蚊見庭云々ノ歌ニ記セリ。『國乃意久迦　岡部翁云。於久ハ奧末也。可ハ處ニテ、奧末ノ其處（ソコ）トモシラヌヲイヘリ。『道乃隈尾尓　代匠記ニ尾ハ尼ノ誤ニテ、隈ノ字ノ今一ツ落タルナリト。從ベシ。冠辭考ニハ道乃久隈尾尓ト改メリ。『等計自母能　代匠記、是ハ等許ナルヲ計ノ字ニ誤ナルベシ。艸ヲ枕トシ柴ヲ取シキテ、ソレヲ旅寢ノ床トシテウチフス也トイヘルハ、恐非也。管見抄ニイヘル如ク霜ノ解ルヤウニ打ナヘテフスヲ云ナルベシ。トケシモト云詞ハ卷三家持ノ妾ミマカレリケル後ヨマレタル哥ニモアリ。

○多良知遲能波々何… 此初五、垂乳（タラチ）ト云義ニ見テ通ズトイヘ𪜈、外ニ例ナケレバイカヽ也。冠辭考ニイヘル如ク泥ノ字ノ誤ニテモアルベシ。可猶考。

○都禰斯良農道乃… 代匠記、此二首ナガラ現在ノ旅也トイヘリ。今按、此二首モ黄泉ノ旅ヲヨメリトスベシ。

○一世爾波二遍… 我生（イケ）ル間ノ此一世ニハ二度見ルヿノナラヌ父母トイヘリ。旅中ニテ病メル故ノ言也。『二遍ハ義ヲ以、フタヽビト訓メリ。

○貧窮問答歌　歌ノ中ニ貧人乃父母波云々ナド問答スル体アリ、故ニ如此題名セルナルベシ。

○風雜雨布流欲乃… 『志可登阿良農ハ然（シカ）ト有ヌナリ。サモ然ルベシト云程モナキ鬚ト云意ナリ。卷八、四十五

丁然不有五百代小田乎ト云ル「然ト」モ同ジ。『引可賀布利ハ引被ニテ上ノ可ハ發語也。カ靑、カ黑ナド云例也。『貧人乃父母波云々ヨリ汝代者和多流ト云迄ハ我貧苦ノ心ヨリ他ノ貧人ニ憂苦ヲ問合スルヤウニヨメル也。『日月波　第二ノ三十六丁、久堅之天所知流云々ノ歌本居翁說アリ。『和久良婆尒　邂逅ノ義也。語義ハ詳ナラズ。第九ノ二十九丁人跡成云々ノ歌ニ本居翁說アリ。『比等奈美尒云々ハ衣服ノ裁縫ヲ吾モ人並ニ作リ造ス物ヲ也。『火氣　板本ケブリト点セルハ非也。ホケト訓ベシ。火氣ハ卽煙ナリ。『伊等乃伎提　本居翁云。イトヾノ意也。下三十七丁、第十二、第十四ニモアリ、ミナ同意也。『楚取五十戶良　此二句通曉スベカラズ。眞潮云。五十戶等ハ今ノ五人組ナド云類ナルベシ。楚ヲ持テ貢物ナドセメハタル聲ト云ナルベシ。楚ハ罪人ナドヲ擊杖棒ノ類也。

○神代欲理云傳介良久…　『伊都久志吉ハ嚴ノ字ノ義ナルベシ。『言靈能云々　藤原宇万伎ガ古言梯ノ序文ニ云。言魂ノ幸ハフ國、コトダマノタスクル國、コレハシモコト擧スメレバ皇神ノサキハヘマシテ通リタラハザル事ナキヲ云也トアリ。サテ此句ヨリ見在知在ト云マデハ、此度廣成卿遣唐使ニテ言語ノ役ノ重任故、別シテ如此イヘルナルベシ。『見在知在ハ皇神ノ嚴　國、言靈ノ幸ハフ國ナルヿヲ、人皆見モシ知モシテ居ルトイヘリ。『注反云大命　反トハ翻譯ノ反也。『阿庭可遠志　此語通曉スベカラズ。代匠記ニ、アテカハシト云詞也、擬ノ字ナリ。纍繩ヲ木ノ本末ニアテガフ如ク、チカノ岫ヨリ三津ノ濱ヲサシテ舟ノツカント也トアレド、假字モ違ヘリ。可更考。『知可能岫　岫ハ岬ノ誤ニテ、サキナルベシ。

○沈痾自哀文　『華他字無他　無他ハ誤。蒙求字元化トアリ。志怪記云、至不能自治者乎。蓋憶良自注也。

○靈剋內限者…　冠辭考ニコヽノ靈剋ヲモ內ノ限ト云ノ冠辭ト解セリ。今按、靈刻ト冠ラセテ內𪜈、命𪜈、幾世𪜈ツヾクル義ハ考ノ說ノ如ナルベシ。然ニ此歌ノヲモ共ニ冠辭トセルハ恐クハ非也。コヽノハ靈剋內限者ト

二句ニテ熟シテ吾一生ノ内ハト云ルナレバ、冠辭ニハアラズ。凡冠辭ノ例ヲ見ルニ、皆其體若ハ用ノ言ヲ與サン爲バカリニ冠辭ヲオケルナリ。故ニ其冠辭ヲ除テ見ルニ通ゼザルヿナシ。然ニコヽノ語ヲ見ルニ、靈剋ト云ヲ除テ内ノ限者トノミ云出テハ、何タルヿニヤ内ト云義通ゼズ。靈剋内限者ト二句熟シテコソ其義ハ通ズレ。但此處ノツヽケザマニテ多麻ハ魂也、岐波流ハ極ニテ、人ノ生レシヨリナガラフル涯ヲ遂ニカケテ云語也ト云ヘル、證據ニ引ニハ甚切ナリト云ベシ。『裳無母　代匠記、裳無ハ喪ノ字ニテ、ワザハヒ也トイヘリ。可更考。『許等許等波　代匠記ノ說イカヽ也。此ハ事々ニ付テハト云義ナルベシ。

○富人能家能子等能…　『伎留身…ハ富人ノ子ノ身ハ一ツ、衣ハ數多故、着ル身ナシトイヘリ。

○水沫奈須微命母…　『栲縄能…冠辭ナリ。考ニハ漏ラセリ。

○戀男子名古日歌　此題下ニモ目錄ニモ作者ノ名ヲ出サヽレ𪜈、歌ノ格調、且末ノ左注ノ意ヲ以見レバ、上ノ哥ト共ニ憶良ノ作ナルヿ知ベシ。

○世人之貴慕七種之…　『和我中能ハ吾夫婦ノ中ニナリ。『明星之開朝　下ノ夕星乃由布弊　此二ツ代匠記ニモ冠辭考ニモ出サズ。然ニ語ノツヽケザマヲ以見レバ、是亦冠辭トスベシ。『伊射禰余登ハ父母ニハヤク寢ヨト兒ノ言ヘルナリ。『表者奈佐我利　代匠記ニ表ハホトリ也トイヘリ。姑從之、可更考。『横風乃爾母云々　此十三字解スベカラズ。可更考。『立阿射里　此語モ疑ハシ。姑代匠記ニ從ベシ。

万葉私考卷六

○養老七年癸亥云々　此時ノ行幸聖武天皇ナルベシ。

○瀧上之御舟乃山爾…　『水枝指　此歌ハ吉野ノ離宮ヲ祝シタルナレバ、此ミヅエハ瑞枝(ミツエ)ナルベシ。代匠記ノ說恐ハ謬ナリ。『山川乎　乎ノカナハ輕クシテ助語ノ如ナリ。

○泊瀬女造木綿花…　『開來受屋　コレヲ岡部翁サキニケラズヤト点セリ。今按ニ恐ハ非也。來ヲケトヨムハ、キタルノキヲケニカヨハシテ計(ケ)ノ假字ニ用タレバ、ラト云語ヲヨミ添ベカラズ。板点ノマヽニ、サキキタラズヤト訓テヨカルベシ。

○味凍綾丹乏敷…　『朝霧立　アサギリタチト六言ニ訓ベシ。『川津鳴奈辨　代匠記ニ、ナクカラニト云心トアレド恐ハ非也。ナヘハ並ノ字ノ心ニテ、蛙ノ數多鳴ナラブ也。然レバ「ナキナヘ」トヨムベシ。『詳ノ字ハ衍ナルベシ。（古葉略類聚、辨作利。無詳字）此哥ノ意ハ吉野ノ山川ノ景色ノ美ハシキヲ見テ、故鄉ノ妻ト共ニ見バヤト思ヘルナリ。

○千鳥鳴三吉野川之…　『音成　古葉略類聚抄、音茂(オトシゲミ)ニ作レリ。サテ此哥モ次ノ哥モ共ニ長歌ト同ジク故鄉ノ妻ナドヲ戀テヨメルナルベシ。

○茜刺日不並二…　『霧丹立乍ハ吉野川ノ霧ハ吾今故鄉ヲ思テ歎ク息ナルゾトヨミナセルナリ。

○安見知之和期大王之…　和期　ワゴトヨムベシ。第一ノ二十三丁、八隅知之和期云々ノ哥本居翁說アリ。『奧嶋ハ即結句ニアル玉津嶋夜隱ナリ。

○奧島荒磯之玉藻…『潮干滿ハ「シホヒミチ」トヨムベシ。潮ノ干タルガ滿テナリ。

○右年月不記云々　此注ハ右ノ赤人ノ歟、本端書ニ年月ヲバ記サズシテ、タヾ從駕玉津島トバカリ有シニ因テ、今其行幸ノ年月ヲ考ヘテ始ニ載レ之トノ義ナルベシ。

○足引之御山毛淸…『御山ノ「ミ」ハ例ノ褒ル詞ナリ。『毎見…ハ大宮人ノ此吉野ノ山川ノ景ヲ見ルゴトニ也。『如是相…ハ第一卷吹黄刀自ガ河上乃湯都盤村云々ノ哥ノ如ク、樂ム時ニ當テ身ノ不老不死ヲ願ヘル也。人皆乃云々ノ反哥、可合考。

○八隅知之和期大王乃…『青垣隱ハ即山也。山ノ生繁リタルハ青キ垣ヲ結コメタル如ナレバイヘリ。

○安見知之和期大王波…『跡見(トミ)ハ獸ノ行シ跡ヲ見ルモノ也。『射固　冠辭考、固ヲ目ノ誤トイヘリ。然ルベシ。射目(イメ)ハ射部(イヘ)ニテ射者ノ組也。古葉略類聚抄、同作目。

○足引之山毛野毛…『得物矢ハ字義ヲ得テ、サツヤト訓ベシ。サツヤハ幸矢(サチヤ)ナリ。

○右不審先後云々『但以使ノ使ハ類ノ誤ナルベシ。

○忍照難波乃國者…『葦垣乃古鄕　冠辭考ニコレヲ擧テ、ヒロク古鄕ト云ノ冠辭トセリ。今按此ハヒロクカヽル冠辭ニハアラズ、難波ノ古鄕ニノミカヽル詞ナルベシ。葦ハ難波ニ名高キ物故別シテイヘルナリ。『念息ハオモヒイコヒト訓テ、長大息シテ居ル意ナリ『味經乃原　長柄ノ宮ニ近キ處ナルベシ。サテ此哥ハ昔シ孝德天皇ノ都ヲナサレタル長柄ノ宮ニ、又聖武帝故宮ヲ改造ラレテ折々行幸シ玉ヘルナルベシ。ソレヲ常宮ノ如クヨミナセルナリ『旅者…代匠記ニイヘル如ク、實ノ都ニアラザル故、旅ニハアレドモトコトワレル也。

○鯨魚取濱邊乎淸三…『百五頂　五百ノ誤倒セルナルベシ『益敷布ハ、イヤシク〳〵ト訓ベシ。『五十開…代

匠記ニ「イ」ハ發語ニテ、浪ノ花ノ咲メグルト云義ニ解セリ。今按、花ト云言ノ緣モ無テ直チニ咲トイハンヿイカガ也。五十ハ發語。サキハ崎ナルベシ。

○白浪之千重來緣流…　『黄土粉…卷ノ一、草枕客去君跡云々ノ哥ニ私考アリ。

○味澤相妹目…　『數細乃　數、蕋數之誤ナルベシ。『櫻皮…ハ「カバ」ナリ。櫓カヒノ類ヲ櫻皮ニテ卷ナルベシ。

『伊奈美嬬…此ツヾキノヿ、卷四、臣女乃匣尓云々ノ歌私考アリ。

○風吹者浪可將立跡…　此歌ハ上ノ歌ヲ承テ見ベシ。哥ノ意ハ吾船ハ風吹ニヨリテ浪ノ立ンヿヲ畏テ、猶豫シテ居ル內ニ、彼眞熊野舟ハ羨シクモ都多乃細江ニコギカクレ往ヌトイヘルナリ。

○御食向淡路乃島二…　『浦回　ウラマ。欲跡ホシケド、本居翁卷二或本歌、石見之海云々ノ歌ニ点セリ、可從。此歌ハ故郷ノ妻ニ相見マクホシケレド、御供ナレバ叶ハズ。セメテ使ヲダニヤラマホシケレド、人ノ思ハンヿニ名ノ惜ケレバ、使モ得ヤラデ、生ル心地モセヌトイハントテ、見卷欲跡已名惜三ト云マデハ、其處ノ物ヲ以序トナセルノミ也。

○爲間乃海人之塩燒衣…　『奈禮名者香　代匠記、海人ノ衣ノ垢ツク如ク、若君ヲモフリタリト思時アラバ、忘ルル時モアラント、解セルハ、ナル、ト云ヲ重ク見過タル也。是ハ衣ノナル、ヲ以、思フ人ニ親ミ狎ト云ニイヒウツセリ。若狎親ミタラン後ハ、一日モ忘ル、ヿモ有ナンヲ、イマダサノミナレザル故イトヾ戀シクテ忘ラレヌトイヘルナリ。

○眞葛延春日之山者…　『折木四哭　本居翁云。第十ノ三十八丁ノ切木四之トアルモ、コ、ノモ架(切木四)里ノ誤也ト或人云リ。又加孛ニテモアラン歟ト。可更考。『之努布草…埴衣ヲ以祓ヲスルト云ヿハ知ラネド、此處ノ文意ヲ

以思ニ、石二生菅根ト之努布草トヲ取テ解除而マシヲト云ベキヲ、隔句ノ体ニ作レリト見エタリ。

〇大王之界賜跡…　此歌ト次ノ見渡者云々ノ哥ハ、大王ヨリ許サレヲ得テ妻トセル者ニ、横ニ懸想シテ吾得ント思ヘル心ヲ譬テヨメルナルベシ。『界賜ハ卽山ヲ賜ニテ、許サル、妻ヲ譬ヘ、『山守ハ其夫ニ譬ヘリ。次ノ哥ハ妻ヲ珠ニ譬ルナリ。

〇韓衣服楢乃里之…　此歌如何モ曉ベカラズ。可更考。

〇竿牡鹿之鳴奈流…　此歌ノ意ハ、此難波ニテ懸想スル人ノ如此逢ガタキヲ思ヘバ、此處ヲ去テ還ナン日マデサヘモ君ニ逢ヿハアラザルベシト、深クナゲキテ詠ゼルナルベシ。

〇朝波海邊尓安左里爲…　此哥モ難波ニテノ作ナルベシ。下句ノ意ハ、山ヲ飛越テ故郷ノ方ニオモムク鴈ヲ羨メルナリ。

〇刺竹之大宮人乃…　此冠辞曉ガタシ。代匠記ノ說モ穩當ナラズ、冠辞考ノ說モ穿鑿ニ近シ。谷川氏和訓栞云。モト聖德太子ノ御哥ニ、サス竹ノ君トツヽケサセ玉ヘリ。千尋ノカゲヲ祝ヒ千年ノ齢ヲヨソヘタル詞ナルベシ。大原氏云。古昔イマダ唐ノ曲尺ナドノワタラザル前ハ、タカバカリトカ云テ、人ノ長ニクラベテ事ヲナセシ、中ニモ伊勢ノ大神宮ハ其初垂仁天皇ノ御長ヲハカリテ建タリト云ヿヲキケリ。然レバ、サス長ノ君トツヽケ、宮トツヽケタルハ、カヽル故ナランカ云々。右ノ如ク諸說アリ。可更考。

〇帥大伴卿云々　『溫泉ノ下、時ノ字ヲ脫セリ。目錄可見。

〇奥山之磐尓…　磐石ノ巖々タルハマコトニオソロシキ物ナルヲ以、恐毛トイハン爲ノ序トナセル也。代匠記ノ說頗碎ナリ。

○倭道者雲隱有…　『雲隱有ハ、卿ノ行玉フ後姿モ見エヌヲ云リ。『雖然ト云ヘルハ上ノ句ヲ受テ、余袖振乎ト云一句ニノミ冠レリ。結句マデ通シテ見ベカラズ。『無禮登…ハ、ナメシトモフナト訓ベシ。慕餘リテンル袖ナレバ、無礼也ト咎メ玉フナト也。此哥ハ上ノ哥ニ合セテ見ベシ。イマダ後姿ノ見ユル間ハ、恐レ憚リテ袖モ振ラザリシガ、今ハ漸遠ザカリヌレバ思ノ切ナルヨリ、憚ヲモカヘリミヌ袖ヲ振テ招ケル也。

○指進乃栗栖乃…　『指進乃…冠辭考ニ云ル如ク進ヲ「スキ」ト訓ベキ理ナシ。代匠記モ仮点ノ如ク、サシスキトヨミテノ義ナレバ用ガタシ。冠辭考、荷田氏ノ說トテ「サシスミ」ト訓テ、墨斗（スミツボ）ノクル、トツヾクヨシ云ヘレド信ジガタシ。今ノ工匠ノモテル、クル、ヲモテ糸ヲ巻ク墨斗（スミツボ）ナル物、上古ヨリ有ケン物トモ思ハレズ。又指ハ摺ヲ誤レルカ。然ラバ、スルスミノ黒（クル）ト云カケタルナルベシト云ルコソサモト覺ユレ。『行而…仲秋ノ比ハ故鄉ニ往テ祖神ナドニ手向シテ祭ントイヘルナルベシ。

○白雲乃龍田山乃…　此宇合卿ノ行ハ聖武紀ヲ考ニ四年八月丁亥也。『伴部乎班遣之ハ此度筑紫ニ宇合卿至リ玉ヒテ人數ヲ班チテ諸方ヘヤリ玉フ也。『國方乎　方ノ字ハ書タレモ國形（クニカタ）ナルベシ。『冬木成　巻一額田王ノ歌ニ私考アリ。『早御來　御（ミ）ハ助語也。『山多頭　巻二、君之行氣長久成奴云々ノ歌本居翁說アリ。

○千萬乃軍奈利友…　冠辭考、干作千。可從。古葉略類聚抄、作千。

○食國遠乃御朝庭尓…　『汝等之　コレハイマシラガト訓ベシ。『天皇朕（スメラワガ）…此以下ハ還來ン時ノヿヲ豫（アラカジメ）イヘル也。『將還來日（カヘリコンヒ）ト云一句ヲ此句ノ上ニ置テ心得ベシ。『宇頭ハ日本紀ニ全、珍、美等ノ字ヲヨメリ。『掻撫曾（カキナデソ）ハ、カキナデ、ゾトイヘル一ツノ「テ」ノ語ヲ省ケルナリ。打撫曾（ウチナデソ）モ同ジ。眞淵云。天皇ノ御製ニ御自ラノヿヲノ玉ヘルニ尊稱ヲ以セルヿ如此ナル例マヽアリ。

○直超乃此徑尓師弖… 此歌ハオシテルヤト云枕言ニヨリテコトワリヲ立タル歌也。此枕詞ノ操ト儔ベカラズト、契沖モ岡部氏モ云ヘリ。サテコヽノ押照哉ハ臨照ノ意ニテ、普ク照ワタレル義ニ取レリ。其意ハ直道ニ草香山ヲ越ル坂中ヨリ西ノ方ヲ臨メバ、難波ノ海、日光ニ映ジテ照ワタレルナルベシ。サレバ臨照(ナシテル)難波ノ海トイヘルハ、此草香山ノ道ニシテ名付初ツラント、此枕言ノアルニ付テ趣向ヲ設タルモノナリ。サテ此冠辞ハモト難波ト云ニノミカヽレルヲ、此哥ニテハ哥ノ曲ニ、海ト云マデニカケテヨミナセルナリ。

○烏玉乃夜霧立而… 『悪沙(ナゾ)トイヘルハ、夜霧ニテ容スマザレバ月ノ明朗ナラザルユヱナリ。

○雲隠去方乎無跡… 此結句ハ見マクホリスルナラント云意ナリ。

○愛也思不遠里乃… 『大能備　此語姑ク代匠記ニ從。可更考。

○古郷之飛鳥者雖有… 代匠記云。崇峻紀云、蘇我馬子宿禰壞飛鳥衣縫造祖樹葉(コノハ)之家始造法興寺此地名飛鳥眞神原亦名飛鳥苫田。ナラノアスカハ元正紀云、靈龜元年始徙建元興寺于左京六條四坊法興寺ヲバ元興寺ト名ヲ改ラルト。今此說ヲ以見レバ、飛鳥ノ法興寺ヲ奈良ヘ徙シテ元興寺ト改名ヅケラレシ故 元興寺ヲ稱シテ奈良ノ飛鳥寺ト云トミヱタリ。

○月立而直三日月之… 『織之ノ之ハ過去ノテニヲハナリ。

○御民吾生有驗… 『御民吾　ミタミノワガト六言ニ訓ベシ。

○住吉乃粉濱之… 上二句ハ開モミズトイハン爲ノ序ナリ。蜆ハ口ヲ開ク物ナレバ開(アケ)ト云語ヲ設ルナリ。此ツヅケザマハ石上布留ノワサ田ノ穗ニハ出ズトイヘル類ナリ。開モミズハ打アケ打出シテモ得イハヌニテ、卽忍ブ也。

○從千沼囘雨曾零來…　『泉郎　泉ハ白水ノ二字ヲ誤テ一字トナセルナリ。卷一ノ十五丁、打麻乎云々ノ歌ニ荻原翁ノ說アリ。

○兒等之有者二人…　『兒等ハ故鄕ノ妻ヲ指セリ。

○馬之歩押止駐余…　此下句、卷一、草枕客去君跡云々ノ哥私考アリ。

萬葉私考

五

萬葉集卷七

雜詩

○常者有不念物乎… 今按、曾ノ字「サモ」ト訓スベキ義其理ヲシラズ。此初五ハ、ツネニハゾトヨミテ「ゾ」ハ語ノ辭トシテミンヿ可ナルベシ。

○明日之夕將照月夜者… 今按、夜長有（ヨナガヽラナン）トヨマンヨリハ、ヨルハナガヽレトヨミテ可ナラン。

○海原之道遠鴨… 今按、海原ノ道ト云ヿ、天ヲ云トシテモ、實ノ海ヲ云トシテモ、荒涼ナリ。又タトヒ天ニテモ海ニテモ路ノ遠キ故ニヤ、月ノ少キト云コトワリ、フツト解セズ。可更考。

○此月之此間來者… 今按、此間來者ハコヽニキタレバトヨムヿ可ナルベシ。此間二字ニテコヽモトノ義也。哥ノ意ハコヽモトニ出クル月影ノ見ユレバ、吾思妹モ今月ノ出ルトテ立出テ待ラント、我月ヲ賞スル心ヲモテ推量リテヨメルナリ。待乍將有（マチツヽアラン）ハ月ノ出ルヲ待ナリ。我ヲ待ト云義ニアラズ。

○眞十鏡可照月乎… 今按、白妙乃…ハ白雲ヲ白布ニ見ナシテイヘルナリ。

○久方乃天照月者… 眞淵云。此哥ハ月ヲ賞スルノアマリ、今宵ノ月ハ此世ノ月ノ光ト思ハレズ、神代ニ立カヘリテ照ラセル神代ノ月ナラン、神代以來年ハ經往テ久遠ナル物ナガラト云意ナルベシ。出カヘルハ立カヘルト云如シ。經去乍（ヘニツヽ）ハヘイニツヽ也。今按、此說明了、當從。

○霜雲入爲登爾可… 今按、霜雲入ハ古昔カク云雲ノ名目有ツラン、可更尋。

○山末爾不知夜經月乎… 今按、何時母ハ板点ノ如クヨミガタシ。時母ノ間、加ノ字ナド脫セルニヤ。

○靫懸流伴雄廣伎… 代匠記、國榮ント月ハ照ト云心イマダ得ズトイヘリ。今按、國榮常(クニサカエント)月日ハ照ラシト云意ナルヲ、コレハ月ヲ見テ詠ゼル歌ナレバ、日ヲバ省キテ月トノミイヘルナルベシ。

○大海爾島毛不在爾… 今按、代匠記ノ解ニヨレバ不在爾ノ「爾」ノテニヲハニ拘ルベカラズ、アラネバト云意ニシテ、三四ノ句ニ連續シタル辭ト見ベシ。又按、大抵雲ハ山ニ依テ起ル物ナルニ、今打見タル海原ニ山モ島モアラヌニ、海原ノ云々トイヘル義モ見ユ。何レカ可ナルベキ。

○吾妹子之赤裳裙之… 今按、將染埿(ソミヒヂン)ハ雨ニヌレテ我衣ノ色ノ妹ガ裳裙ニ染(ソミ)ツカントナルベシ。吾共…ハ妹ガ我ト共ニ雨ニヌレナバナリ。

○我衣色服染… 㽞苅谷正綱云。上ノ二句我衣色服染(ワカコロモイロツキソメヌ)トヨミテ、其意ハ三室山ノモミヂノ我衣ニ映ズルヲイヘリト。今按、此說穩當ナリ、當從。サテ服ハ附ノ借字、染ハ初ノ借字ナリ。

○木道爾社妹山在云… 今按、冠辭考、櫛上ヲ一本ニ三櫛上トアリ。今ハ字ノ落タル也云々。三ハ眞(ミ)ニカヨヒテ眞櫛笥(マクシゲ)也。上ハアゲモヨムヲ「ア」ヲ畧キテ「ゲ」ノ假字ニ借タル也。然レバ眞クシゲノフタトツヾク云々トイヘリ。一本ニ三ノ字アリトイヘバ他ノ義ヲ求ニオヨバズ。穩當也ト云ベシ。

○今敷者見目屋跡… 代匠記ニ今敷者…俗ニ今ナド見ントハ思ヨラザリシ、ト云心ニ聞ユトイヘリ。今按、實ニ代匠ノ說ノ如ナルベシ。サレド此辭他ニ見及バズ、猶可尋。

○泊瀬川白木綿花爾… 今按、吾乎ハ吾ハト云ホドノ義ナリ。カクノ如キ天仁乎波此集ノ哥ニハメヅラシカラズ、不可疑。次下ノ哥ノ淸久(サヤケク)トイヘル類也。

○佐檜乃能檜隈川之… 今按、能ハ熊ノ灬ヲ脫セルナルベシ。君之手取者…代匠記ニ「ヨランテフカモ」ハヨラ

ントイハンカモノ意也。此ハ檜隈川ノイトハヤキヿヲ云ントテ設テヨメルナルベシトイヘリ。然レバ平素ハツレナクテ我方ニヨラヌ妹モ、此川中ニシテ手ヲ取ラバ、瀬ノ早キニナヤムベケレバ、我方ニタヨラントイハン歟トノ義ナルベシ。

○湯種蒔荒木之小田…　湯種ハ代匠記ニ五百種ト云心ナルベシトイヘリ。今按、土州ニテハ凡田ノ爲ニナセル川溝ナドヲバ皆「ユ」ト云。此言土佐ノ方言歟、他邦モ同キ歟、ヒロク問テ質スベシ。(圏サテ「ユ」ハ「井」ノ義ニヤ)其ユニ稍種ヲヒタシテ置、サテ萠タル時苗代ニハマクヿナリ。是ニヨレバ湯種トハカノユニヒタシテモエタル種ヲイフカ𪜈覺ユ。荒木之小田　代匠記、太和ナリト地名ニシテ解セリ。今按、コヽハ地名ヲ云ニアラズ、新墾(アラキハリ)ノ小田ト云義ナルベシ。(圏本居翁云。此御考ミナ宜シ。代匠記ノ說ハワロシ。扨田ヘ水ヲカクル料ノ堰ヲユト云ヿ、此國ナドニテモ申スヿ也。ユタネハ此ユヘツケオキタルタネト云ヿ、御考ノゴトクナルベシ。アラキモ御考ノ如シ。「ユ」ヲ「井」ノ義ニヤトノ玉フモ、サモアルベキカ。井手(ヰデ)ト云物ヲ此邊ニテハ「ユテ」ト云リ)

○古毛如此聞乍哉…　今按、此上ノ句ハ古河ト云ノ名ニヨリテ設シ趣向ナルベシ。

○此小川白氣結…　代匠記云。此ハシリヰ何レノ國𪜈シラズト。今按、八信井　コレヲハシリヰト訓スル義解シ得ズ、可更考。一首ノ意モ代匠解アレ𪜈明了ナリガタシ。(圏本居翁云。信ヲシリトスルハ播(ハリマ)ナドノ例也。凡テ古ヘ地名ニ字音ヲ用ルハカ、ルヿイト多シ。訓ヲトルニハ非ズ、音ヲ轉ジテ用ヒタル也。哥ノ意ハ岡部翁說ニ、神代ニ天ノ眞名井ニシテ御誓約ノ時、フキウツルイブキノ狭鶏(サギリ)云々ノヿアリ、ソレヲ思テヨメル也。此走井ノ上ニテカノ神代ノゴトク言擧ハセネ𪜈キリノ立ルト云也。)

○妹之紐結八川内乎…　今按、妹之紐…此語冠辭考ニ出サズ。然ニ此ツヾケザマ全ク冠辭トスベシ。扨一首ノ

意、代匠ノ說モ頗泛濫タリ。畢竟了解スベカラズ。當闕疑。

○烏玉之吾黑髮爾… 落名積ハ眞潮云。所セキ意也。今按、此哥ハ露ヲ詠ジテ下ニハ吾白髮ノ年ニマサリテハテシナキ意ヲ寓セルナルベシ。

○古爾有險人母如吾… 今按、如吾等 吾等二字ニテ「ワガ」トヨムベシ。吾トモガラノ如ト云哥ノ意ナルヲ以、吾等ノ二字ヲバ塡シタリト見エタリ。插頭ニヲルハ即檜ノ葉ナリ。扐ノ字ハ指間ニ物ヲハサム字義ナレバ、意ヲ得テ「タヲル」ト云ニ用タルトミエタリ。

○往川之過去人之… 代匠記云。上ノ哥ニ我如クカザシヤ折ケント、問ヤウニヨミテ、古人ノ折ネバ、ミワノ檜原ハ人ノ物思時ノヤウニウラブレテ見ユルト、コタヘテヨメルナリ。今按、此解ニテ此哥ヨク聞エタリ。

○佐保河爾小驟… 今按、驟ハ馳トヨム字ニテ、少ク馳ト云ヲ以、アソブチドリノ義ニ用シナルベシ。

○隕田寸津走井水之… 今按、走井ハ近江ニ一所走井ト名ツケル水有レ𪜈、イヅコニテモ泉ノサカンニシテハシリ出ル水ヲ云ナルベシ。

○安志妣成榮之君之… 今按、冠辭考「アシヒ」ヲ馬醉木卷十トカケルニ依テ木瓜ノコトナリトセレド、他ニタシカニ據ドコロナケレバウケガタシ。何ニモセヨ今世云白キ細ナル花ノ咲アセヒテフ物ニアラズ。集中ニアカク照色ノヨシヨメリトイヘルハ實ニ然リ。畢竟契師ノ何ノ木𪜈シラズトイヘル、從ベシ。（圍本居翁說、問目ノ答別ニアリ。）

○皇祖神之神宮人… 今按、冬薯蕷葛ハ「マサキツラ」トヨムヿ、冠辭考古今六帖ヲ證トセリ、當從。吾反將見吾ノ語少シ解シガタシ。宮人ノ自言トミテ、サテアリナン。

○能野川石迹栢等…　今按、石迹栢等ハ、イハトカシハト・モニト云ヲ畧セル也。

○氏河齒與杼湍無之…　今按、此哥ハ、ヨドセト云辭ニヨリテイヘリ。若ヨドミセ有ナバ、舟ヨブ聲モヨドミテ聞ユマジキト云意ニヨミナセルナリ。

○氏人之譬乃足白…　今按、此歌代匠記ニ推ハカリニ釋ストテ説アリトイヘド、穿鑿傅會ニ落ヌベシ。畢竟不可曉、當闕疑。

○氏河乎船令渡呼跡…　今按、令渡呼跡ハ第十、七夕歌ニ渡守船度世乎跡呼音之不至者疑梶之聲不爲。此哥ニ依テ呼ハ「ヲ」トヨミテ助語トスベシ。

○塩干者共潟爾出…　今按、此哥ハ鳴鶴之音遠放共潟尓出磯回爲等鷄ト云意ナリ。

○古備有人之覔作…　今按、此歌等閑ニ見レバ荒涼ナルガ如シ。コレハ眞野ノ萩原ヲタヾチニ見テヨメル也。榛ニテ衣ヲスルヿ、イト古ヘヨリノヿナル故、古備有監…ト云出セルナリ。總ノ意ハ、古人ノ取テ衣ニ摺ケン此榛原ヲ目ノアタリ見ルガヨロコバシキト云義ナルベシ。

○近江之海湖者八千…　今按、代匠記ニ十三卷ノ近江之海泊八十有云々ヲ引テ解セルヲ以考レバ、此千ノ字ハ十ノ誤ナルベシ。（圏古寫本、十ニ作ル。仲枝）亦ハ八ノ下ニ十ノ字脱セルニテモアルベシ。サテ湖ノ字、ミナトトヨメルヿ疑ハシ。若潮ノ字ノ筆誤セルカ、潮ノ字ナレバ義近カルベシ。第三ノ十九丁、吾船者…ノ哥ニモ湖ヲミナト・点セリ。（圏三丁下、大海尓荒莫吹ノ哥、又如今。）可更考。

○斐太人之眞木流云…　代匠記コトハカヨヘド云々ハ、コナタカナタ物ハイヒカハセド、マキ流スニヨリテ舟ハカヨハヌ也。今按此解ノ如ナレバ眼前ニ眞木ヲ流スヲ見テヨメルナリ。サスレバ流云ト云語當ラズ。コレハ旅

中ニテ爾布川ノアナタナル人ヲ懸想シテ、言ノミハ通シテ相逢ヿノカナハヌヲ、船ノカヨハヌニ譬諭セルモノニテ、上二句ハ序ニ云オコセルナルベシ。サテ尓布ノ川ニハモト船ノ通フ通ハヌト云拘泥ノ論ニ及バズ、タヾ川ノ緣ヲ以イヘルノミ也。

○山越而遠津之濱之…　今按、山越而迄吾來(ヤマコエテワガキタルマデ)ト隔句ニツヾケリ。下ノ足代(アシロ)過而(スギテ)絲鹿乃(イトカノ)山…哥亦同ジ。

○勢能山爾直向…　今按、打橋渡ハ妹ト背トノ山ノ間ハ大河ノ下流ナレバ、カリソメニ橋ナドワタスベキ所ニアラズ。コレハ妹山ノ中谷川ナドニ渡スナリ。ソレヲ背山ノカヨヒ來ル爲ニ橋ヲワタストヨメルナルベシ。

○麻衣著者夏樫…　圏本居翁云。著者(ケレバ)ハキタレバト云意也。キレバト云トハ少シ異也。麻蒔(アサマク)ト訓ベシ。哥ノ意ハ紀ノ國ヘユク人ノ、妹背山ノホトリニテ麻ヲ蒔居ル女ヲ見テ、心ヲカケテヨミカケタル也。ナツカシト云詞ハ凡テ今俗ニ云トハイサヽカ意異ニテ、シタシクムツマシキ意也。サテ我モ麻衣ヲ著タレバ、麻ヲマク妹ヘ緣アリテ、ムツマシク思ハルヽヨト云意也。イモセノ山ト云モ男女ノヿニヨシアリ。

○欲得裘登乞者…　今按、餘材抄、イデ我ヲ人ナトガメソ大船ノ云々ノ哥ノ解ニ、イデハ詞ノ頭ニイヒ出ル詞也。咄トカケリ。又日本紀ノ允恭紀ニハ厭乞(イデ)トカケリ。コレハ強テ人ニ物ヲコフ時、イデソレ一ツタマヘト云心也。萬葉ニ乞ㇾ欲得ㇾ書テ、イデトヨメルモ又同ジ心也云々。

○礒上爾爪木折燒…　今按、コヽノ白玉ト云ヘルハ、ハマグリ、ニシ、サヾエナド凡貝ヲイヘルト見エタリ。（圏本居翁云。御考オモシロク候。スベテ玉ト云ニハマコトノ玉モアルベク、又御考ノ如クウツクシキ貝ヲモ云ヘルニヤ。ナホヨク考ヘテ定ムベキ也）（圏下ニ出タル奥津波云々ノ哥ノ玉ハ玉藻ノ玉ナルベシ。又下ノ爲妹玉乎拾跡…ノ哥ノ玉ハコヽト同ク貝ナルベシ）一首ノ意ハ濱邊ニテ貝ナド煮燒シテ、友ナド饗應シテ、サテ吾潛來(カツキコ)

シ-言ナセルモノナルベシ。

○奧津梶漸々…　今按、奧津櫂ヲ數々強コグニヨリテ欲見吾爲里乃…ナリ。志夫乎ノ乎ハ助語ナリ。（圏）本居翁云。強ト見テハ聞エズ、二ノ句誤字アリ。繁々尓（志夫乎）毛手數。イソガズシヅカニコゲト云意也。集中水手ヲ「コゲ」ト訓ル例多シ。

○粟島爾許枳將渡等…　今按、コノアハ島ハ阿波ノ國ヲイヘルナルベシ。

○塩滿者如何將爲跡香…　今按、ワタツミヲ方便海ト書ヿ代匠記ノ說イト煩ハシ。冠辭考、方便モテ人ワタステフヿヲ、カリテ書シナリトイヘルゾ平穩ニ聞ユ。神我手渡　我ハ濁音ノ字ナレド淸濁カヨハシ書例多ケレバ、コハ嫌ノ字ノ義ニテ淸テヨムベシ。（圏）本居翁云　神カ門ト云ヿハ第十六卷ニモアレバ、テトト、通音トハ云モスベシ。我ヲ淸音トシテ嫌ノ意トシ玉フハイカヾ。上ニ「イカニセントカ」ト云ルニカケアハズ。神之手トハ海ハワタツミノ神ノ知タマフ所ナレバ、ソノ海ヲワタルハ神ノ掌中ヲユク也。俗言ニモ國ヲ手ニ入ル、ナド云「手」ニテ、心ノマ、ニナル意ヨリ云也。此哥ハオソロシキヿヲ云ルナレバ、カクヨメリ）心ハ海人等ノ大海ヲワタルヲ見テオソロシク思カラ、若ワタツミノ神ニテモアルカト、アヤシムヤウニヨミナセルナリ。

○黒牛乃海紅丹穗經…　今按、黒手海　代匠記說ナシ。前後ノ作ヲ以見レバ紀ノ國ナルベシ。

○綿之底奧巳具舟乎　今按、ワタノ底ハ必シモ底下ヲノミ云ニ非ズ、霧霞ナドノヘダヽリテ遠キ方ヲモ云ベシ。

畫ノソコナド云語ノ類思ベシ。奧ハ遠キヲモ深キヲモイヘバ、コヽハ遠キ方ニテイヘルナリ。

○吾舟者明旦石之潮尓…　代匠記云。明旦石之潮尓トカキタレバ、アカシノシホニトヨムベクヤト。今按、此說可然。明石ヲ夜ノ明ルニヨセテ、夜明ノ潮時ニ明石ノ浦ニコギ入ントイヘルナリ。（圏）本居翁云。潮ノ字ハ浦ノ

ナルベシ。アカシヲ明且石ト書ル且ノ字ハイカナルヿニテ添タルニカ心得ズ。此哥三ノ十九丁ニモアリ、ソコニハ枚ノ湖トアリ。）

○千磐破金之三崎乎… 今按、金之三崎ハ海上ニテ大事トスル所ナレバ、オソレミカシコミテ万事忘却スレ𪜈、牡鹿ノ須賀神ノ御メグミハ忘レヌト、渡海ノ無事ヲ祈ナリ。

○四可能白水郎乃釣船之綱… 今按、此哥ノ意ハ、シカノ海士ノツリ舟ノツナデノ面白キヲ見タク思心ニ勝ズシテ、ヤウヽヽ今來テ見ルガウレシキトナルベシ。綱不絶トツヾク義ニアラズ、假字異ナリ。綱不堪トツヾクハ代匠記ニイヘル如ク實ニ舟ノ綱ノツナグニ勝ザルニハアラズ。勝ル綱ヲカリテ、タヘズシテトイヘリ。石ノ上フルノワサ田ノホニハ出ズトイヘルガ如シ。（圏本居翁云。不堪ノ意御考ノゴトシ。サレド一首ノ意、思得ガタシ、何トカヤ戀ノ哥ノゴト聞ユル也。戀ナル時ハ上ハ序也。又二三ノ調イカヾニ聞ユ。岡部翁ハツリスル船ノツナタヘズ、ト訓レキ。若シハ釣ノ下ニ爲ノ字脱タルカ）

○君爲浮沾池菱採… 沾在哉 代匠記云。カナト云詞、此集ニハ多ク「カモ」トヨミ、日本紀ニ「カネ」トアリ。カナトイヘルハ此哥ノ外ニハ第十一ノ五葉ニ二首アルノミト。今按、第十一ノ二首モ皆「哉」ノ字ヲカケリ、然レバ皆カモトヨムベシ。此集ノ例ニカナヘリ。（圏本居翁云。御考ノ如ク此集ニテハ哉ノ字カケルモ皆カモト訓ベキヿ也。契冲此字ヲ必カナトナラデハヨマヌヿト心得タルハイマダシ。日本紀ニスデニ此字ヲカネトモ訓ルヲヤ

○大船爾梶之母有奈牟… 今按、此集ニ「カヂ」トイヘルハ櫓也。大船ハ帆ニテヤレバ櫓ハワヅカニアレ𪜈無ガ如也。哥ノ心ハ上ノ哥ニコタヘテ云、波タヽズシテ、ニハヨク𪜈君ト共ニノリ出サズシテハ、イサリハセジ。然ニ君ガノリ玉フハ大船ナレバ櫓ナクシテ、共ニ海中ニ出ルヿアタハズ。アハレ大船ニ櫓ノアレカシ、共ニコギ出ベ

キ物ヲトノ意ナルベシ。

○月草爾衣曾染流…　今按、月草尒衣曾染流ハ試ニ先吾衣ヲ染ルナリ。

○不時斑衣服欲香…　今按、斑衣ハ色々ニ染分タルモノニテ幼者ノ服ナルベシ。服欲香ノ「カ」ハ「カナ」也。針原ハ榛(ハリ)ノ木原ナリ。榛ノ木ハ皮ヲ以衣ヲ摺モノナリ。オモフニ榛スリヲスルニハ時節ノ有ナルベシ。㧞哥ノオモテハ、イマダ時節ニイタラネド、ハリスリノ斑衣ノ着ホシキ哉、榛原ハイマダ摺時節ニハイタラネド、下句ハ打カヘシテ云テ、サテイマダ片ナリナル幼女ナドニ思ヲ掛タルヲ譬ヘタルモノナルベシ。衣服(コロモ)針原(ハリハラ)トイヘルハ衣ヲハルト云カケタルヿ、契師ノ説ノ如シ。（圉本居翁云。一二ノ句、トキジクニマダラコロモト訓ベシ。マダラノ衣ハ色々ニ染分タルニハアラズ、マダラニスリ乱シタル也。サテソレハ幼者ノ服ニハアラズ。古ヘハ斑衣ヲ賞シテ男女ドモニ着タリ。又下句戀ナラズドモアルベシ。戀ト見テモ通ズ。餘ハ御考ノゴトシ）

○山守之里邊通山道…　今按、忘來下ハ久シク通ハヌヲ、道ヲワスルトヨミナセリ　サテ此ハ女ノ詠ニテ、吾方ニカヨフ男ノ久シク來ラズシテ、路艸ナド生ルヲ見テ、吾ヲ忘ケラシト云ヲ、山守ノ里ニ通フヿニ譬ヘタルナルベシ。

○足病之山海石榴開…　今按、代匠記ニモ此哥ノ心得ガタシトシテ、推量ノ一説、又管見抄ノ一説ヲ上タレドモ分明ナラズ。當闕疑。峯ト云字ヲ「ヲ」ト訓スルヿ、巻十九ニハ八峯(ヤツヲ)ノ字ヲカケリ。共ニ其義ヲ得ズ。谷川氏和訓栞云。万葉ニ峯、岑ヲモ「ヲ」トヨメリ。尾ニ根ノ義アレバ、ミネト同意ナルニヤト。是説亦平穏ナラズ。可更考。（圉本居翁云。代匠、管見ノ説ハイマダ古意ヲヨク得ザル説也。ヨク古意ヲ得レバ事モナク聞ユル哥也。コレハ四ノ句ノ麗待ト云迄ハ序ニテ、君ガト云ヨリ下ニ哥ノ意ハアル也。シ、マチト訓ベシ。コレマデハイハヒ

ノ序也。イ。ハ。フトハ大切ニシテツヽシムー意ニテ、カリ人ノ鹿ヲ射ントテウカヾヒ待ニハ、ズイブン物音ナドモセズ大切ニ一コヽヲ大事トツヽシミ居ルモノナル故ニイハヒノ序トセリ。イハヒツマモ大切ニスルツマ也。○古ヘ山ニヲト云ニ二ツアリ。峯、尾也。岡ハ峯所ノ意也。凡テ大ニマレ小ニマレ高キ所ヲヲト云。峯ハ山ニテ高キ處也。岡ハ平地ノウチニテ高キ處ニテ小山ノ如シ。サレバ峯ト岡トハ大小ノ異ノミニテ心バヘハ同ジ。又尾ハ別ノヿニテ、山ニイタヾキ、腹、脚ナド云類ニテ尾也)

○西市爾但獨出而… 今按、商自許里ハ代匠記ニ「キ」ト「コ」ト通音ニテ、シキリ也トイヘリ。此說ニヨルニ語ハキコエテ一首ノ全意通ゼズ。思ニ自ハ助語ニテ、許里ハ黴ニテ、サテ此哥ノ心ハ市ニ唯ヒトリ出テ相談スルモノモナクシテ、絹ヲ買損ジテ買黴ヲシタリトノ意ナルベシ。商ハ字彙ニ通財鬻貨曰商トアレバ、賣ヲモ買ヲモ通ジテ、アキナフト云ベシ。

○大舟乎荒海爾搒出… 今按、此哥ノ意代匠記解アリトイヘ𪜈穿鑿ト曰ベシ。畢竟不可了解、當闕疑。

○圉百師木乃大宮人之… 今按、此哥ハ難波ノ宮ノ故郷ナド見テ感慨シテヨメルナルベシ。

○兒等手乎卷向山者… 今按、此哥次ノ哥共ニ無常ヲ觀ジテヨメルナリ。

○隱口乃泊瀨之山丹… 今按、結句人之常無ヲシルト云ベキヲ、語ヲノコセルナリ。

○劒後鞘納野邇葛引… 今按、眞袖以云々ハ兩袖付タル、ソロヒタル衣ニ仕成テ夫ノ君ニ着セントノヿカトイヘルナルベシ。

○住吉波豆麻君之… 今按、此哥ハ女ノ母ナドガ、女ニカヨフ男ニ衣ナド贈ニソヘテヤレル哥ナルベシ。扨、波豆麻君トイヘルヿ、代匠記ニ、ナミツマトヨミテ、第十三卷ノ長哥ノ、ナミ雲ノウツクシツマトカタラハデトアル

ト同ジ心ニテ、美ナルニ譬トイヘリ。然ニ十二卷ノ哥ハ浪雲ノウツクシツマトイヘレバサモアリナンコヽハタダ波ツマ君トノミアレバ、右ト同心トシテ美ナルニ譬トモ定メガタシ。思ニ波ハ蓄男ノ名ナルベシ。(畧本居翁云。此哥誤字多シ。…波里摩衍之馬垂衣也。漢女乎座而。住吉ニ榛ヲヨメルモ又スリツケト云言モ例アリ。漢女ハ漢ノ國ノ婦人也。雄畧紀ニ漢ノ衣縫兄ヒメ弟ヒメ參レルヿ見ユ。是ヲ據ニシテマウケテヨメル也。座テハ、マセテノ古言ニテコヽニテハ呼寄テト云意也。サテ此哥ハ榛スリノ衣ヲ人ノ許ヘオクルトテヨミヤレル也。ソノ衣ヲホメテヨメリ。住吉ハ榛名產ナルベシ。サテ縫タルヿヲホメテ、カノ漢ノキヌヽヒ女ヲ召寄セテヌハセタル衣也ト云也。凡テ古ヘハ物ヲ人ニオクルニハ、我ガ志ノフカキヨシヲ云ヤルヿナル故ニ、カクホメテマウケテ云ヿモアリ。ソハ志ノ深切ナルヨリ念ヲ入レテ美キ物ヲ奉ルト云意也。漢人ハコレニ反シテ物ヲ人ニオクルニ卑下シテ麁ナルヨシ、少ナル由ヲ云ヤル。御國人モ後世ハ漢様ニナレリ)

○池邊少槻下細竹…　今按、此哥ハ思フ妹ニ以前少槻ガ下ニテ逢タルガ、其後絶タルヲナゲキテ詠ゼルト見エタリ。

○擊日刺宮路行丹…　今按、此哥ハ宮仕スル宮中ノ女ナドニ懸想シテ、逢ヿノカナハヌヲナゲキテヨメルナルベシ。玉緒念…ハ玉ノ緒トヨミテハ、テニヲハカナハズ。玉ノ緒ヲトヨムベシ。コヽノ玉ノ緒ハ命ヲ云ベシ。

○君爲手力勞織在…　今按、手力勞ハ三字熟シテ義ヲ以ヿテヅカラトヨマセタル也。是ハ馴染タル婦ノ詠ナルベシ。

○春日尙田立羸公哀…　今按、此哥ハ女ノ詠ニテ、イマダ定レル妻ナキ男ノ吾ニ懸想スルニ、吾モ心ニハ許セ𪜈親ナドノ制スルニ因テ逢ヿノナラヌガ、其男ノ春ノ長キ日ニ田ニ立テ吾ヲコフルヲ見テ、アハレミカナシミテヨ

メルナルベシ。

○開木代來背社草勿手折… 今按、此哥ハ吾云カハセシ男ノ忍妻ノ久世ノ社ノアタリニ在ト聞テ、草ニ譬ヘテイマシメ制シタルモノナルベシ。

○青角髪依網原人… 今按、人相鶴ハ何卒逢タキト歸着スル語也。思ニ此哥ハ都方ノ人ナド以前淡海ノ縣ニ行テアリシ時ニ、河内ノ依網原ノ人モ共ニ旅寓シテ在テ互ニ親クセシガ、今ハ各本邦ニカヘリテ疏遠ニナリケレバ、ユカシク思テヨメルナルベシ。サテ代匠記ニ和名集ヲ引テ、參河國碧海（阿乎美）郡依網（与佐美）此哥ノヨサミハコレナリト云ヘリ。此說ニヨレバ一首ハ平易ナルガ如トイヘド、碧海ハアヲミ、淡海ハアフミニシテ、假字異ナリ。通シ云ベカラズ。

○水門葦末葉… 今按、此哥ハ湊ノホトリニ居住セル女ノ詠ナルベシ。問答スル体ニヨメルナリ。

○垣越犬召越鳥獦爲公… 今按、一二ノ句、垣コシテ犬召（イヌヨビ）コシテトヨムベシ。少年輩ノ氣サカリニ垣ヲカケコシ犬ヲツレ越テ鳥カリヲスル也。一二ノ句ハ飛ツ走リツスル形ヲ重テイヘルナリ。馬安君（ウマヤスメヨキミ）ハ暫シ馬ヲトヾメヨ、其間ニモ見ント云意ニテ、是モ女ノ詠ナルベシ。

○海底奧玉藻之… 今按、上三句ハ結句ヲイハン爲ノ序ナリ。

○此崗草苅小子… 今按、有乍ハ岡ノ艸ノ如此生テアリツヽモト云ニテモ、亦吾身如此アリツヽモト云ニテモ皆通ズ。好ニ從ベシ。

○[米]丸雪降遠江… アラ〔○レ脫カ〕フル遠トツヾク義、代匠記ハアラレフル音（オト）トツヾクトイヘリ。冠辞考ニ云。古事記ニ佐々婆尓宇都夜阿良礼能多志々々尓云々。今ハアラレフリタシト云意ニテ、遠ツトハ云カケシト見ユ。

トホシト、タシト白音ノ通フ也云々ト。今按、冠辭考據アリトイヘド、代匠記ノ說イト事ナクテ易ラカ也。

○紅衣染雖欲…　今按、紅ニ衣ヲ染ハ、深ク契ヲ結ブニ譬。著丹穗…ハ打出テ我物トスルニタトフ。

○安治村十依海…　今按、十依ヲ代匠記ニ遠ザカル也トイヘルハ恐非也。卷二、三ニ、ナユ竹ノトヲヨル云々トイヘル如ク、タワミヨルナルベシ。安治鳥ノ群テ飛來モヤウ、タワミヨルト云ベキ物ナリ。船浮…ハアヂ村ノ飛シアトヘ行テ白玉ヲトラント也。此ハ安治村ヲ以守人ニ譬、白玉ヲ妹ニ譬。人所知勿　人ニシラルナトヨミテ妹ニ命ズル詞也。

○遠近礒中在白玉…　今按、礒中在白玉ハ深窓ノ内ナル女ニ譬。遠近ト云ニナヅムベカラズ。白玉ハアナタコナタノ石ノ間ナドニ有物ナレバ遠近トイヘルノミ也。此句譬諭ニ意有ニ非ズ、白玉ハ貝ナドヲモ云。

○潛爲海子雖告…　今按、此哥ハ上ノ哥ノカヘシ也。海神心…ハ我ヲ守ル親ナドノ許シヲ得ネバ逢見ヿノカナハヌニ譬ヘリ。

○是山黃葉下花矣我…　今按、コノ花ヲ代匠記ニ小萩ノ比サク、サクラ、ツヽジ、山ブキナドノカヘリ花ナドノヿニ解セレド、是ハモミヂノ下ニアル草花トシテ事ナカルベシ。

○大海候水門事有從…　今按、候水門ハ「ミナトヲマモル」トヨムベシ。ミナトヲマモル事有ハ一變事ノ出來ル也。今君ト語ト志ヲ通スルヿノアラハレテ、守人ナドアリテ目ヲ附ルニ譬タルナルベシ。サテコレハ女ノ哥ニテ、男ノ語ヲツレテ立退ンナドイヘリシ時ノ作ナルベシ。

○檪解浣衣之…　今按、此歌モ上ノ凡爾吉之念者…ノ哥ト同ク、賤シカリ時ノ妻ヲ思ヘルナルベシ。

○大海之水底照之…　水底照之石著玉　高橋正元云。コレハ「ミナゾコテラシシヅク玉」トヨムベシ。石ハ「シ」

ノ假字ニ用、著ハ借字ニテ沉也ト。今按此說甚ヨシ。然ヨメバ照之ノ「之」ノ字モヨク、サテ上下ノ哥ニモヨクカナヘリ。アハビ玉トヨメルヿ代匠記ニ云。和名集云。四聲字苑云、鰒、魚名。似蛤偏著石、肉乾可食トアルヲ引テ解セレド、其義イト遠ト云ベシ。（囲本居翁云。己モサキニ御考ノ如ク訓メルヿ也。符合珍重々々。本ノマヽニテハ照之ノ之ノ字カナハズ。岡部翁モ右ノ如ク訓レタリト後ニ聞ケリ）

○世間常如是耳加… 今按、白玉之緒ハ命ニ譬フ。白玉ト云ハ玉ノ熟語故イヘルノミ、白ト云ニ意ナシ。サテ歌ノ意ハ吾思ニ死ン命ヲ、ムスビトヾメンモ、コロサンモ君ガ心ノマヽナル物ヲ、我ニツレナクシテ今命ノ絕ルヿヲオモヘバ、世ノ中ハ常ニカクシタルモノ歟、亦ハ吾獨如是歟ト、オボメクヤウニヨメル也。大玉トカケルハ借字也。オモフ女ヲサセリ。

○伊勢海之白水郎之… 今按、此哥ハ今逢ヿノ難クテ思ノ切ナルヲ以、若一度逢タリトモ其後ニハイトヾ人言ナドイデキテ、逢ヿノカタクテ思ノマサランヿヲ推ハカリテヨメルナリ。

○菅根之懃念而結義之… 今按、アシノ根ノ云々トツヾクヿ、菅根惻隱トツヾクニ同ク、根モ凝ト云義ニテ、是亦冠辭トスベシ。冠辭考ニ出サヾルハ偶思オトセルナルベシ。

○白玉乎手者不纏尒… 今按、此哥代匠記ノ說ニヨレバ、置有之人ハ即歌主ノミヅカラヲサスナリ。玉令泳流此句不可了解。代匠說アレドモ信用シガタシ。當闕疑。（囲又按、泳流ト熟シテナガルヽ義アレバ、玉ナガレシムトヨミテ、其心ハアタラ玉ヲ海底ニナガシ捨ル如ト云歟。如此ヨマバ、オボレシムトイハンヨリハ少ハマサリヌベクヤ。）

○伏膝玉之小琴之… 今按、事無者ハ一事ナクハナリ。此哥ハ何ゾ一事クルシキヿアルニサヽハリテ、逢見ヿノ

○浪間從雲位置見… 此哥下句了解スベカラズ。代匠記說アレドモ分明ナラズ。可更考。（熈本翁云。物故ト云詞ヲ心得ヌレバ一首ヨク聞ユル也。凡テモノユエハモノカラト云ト同意也。アハスモノユエハアハレヌモノカラト云意也。アハレモセヌニ我ニナビキヨルト云也。此哥タガヒニ心ハカヨヒナガラ、サハルヿ有テ逢ガタカリシニヨメル也）

○開衣袖之眞若之浦之… 此一二ノツヾキ、衣手ノワカレト云意ニテ若(ワカ)トツヾケシニヤ。下悲別哥ノ中、白妙之袖之別者云々ナドアリ。如何。本翁云。御考イカヾ。田中道麻呂云。衣手ノ眞赤(マアカ)トツヾク。

○能登海爾釣爲海部之… 此歌ハ此國ニ在テ、友ナドニ夜別ル、時ノ詠ナルベシ。

○思香乃白水郎乃… 此歌モ宰府ナドニアル時、其地ニテ人ニ懸想シテヨメルト見エタリ。

○浦回榜能野舟附… 上二句ハ日頰志久トイハン序ナリ。日頰志久(メヅラシク)ハ賞玩スル意ナレバ、故郷ニノコシオケル妻ヲ思ナツカシム也。（熈本翁云。一首ノ意御考ノゴトシ。但シ上二句ノ序、心得ガタシ。メヅラシクトツヾクベキ由見エズ。己ガ社中ノ考ユ能野舟附ハ松浦舟(マツラノフネ)能ナラン歟ト云リ。マツラハモトメヅラノ轉語ナルヿ日本紀ニ見エタレバ「マツラ、メヅラ」トツヾクヿサモアランカ）

○射去爲海部之… 湯鞍干ハユタカニ餘ルバカリナリ。

○浦毛無去之君故… 此歌猶曉シガタシ。思ニ是ハ隔句ノ体ニテ、其意ハ一朝吾家ヲ去之君故(イニシキミユヱ)朝旦本名鳥戀浦(アサナサナモトナゾコフレウラ)毛無相跡者無杼(モナクアフトハナケレド)ト云心ナルベシ。浦毛無ハカケゴナク打トケタル也。

○白細之君之下紐… 吾左倍爾ハ吾モ共ニナリ。意ハ君ガ下紐モ結ヒ吾下紐モ結テ、又アハン日迄ハ共ニトカジトノ爲ナリ。

名ヲ得タルモノ歟。鉗ハ借字ニテ榛(ハリ)ノ訓ナルベシ。

○鴨頭草丹服色取… 今按、此ハ右ノ歌ニコタヘテ女ノ作ナルベシ。

○事痛者左右將爲乎… 一云紅之寫心哉…今按、紅ハウツシト云ノ冠辭トスベシ。ツヽク意ハ明也。寫心哉ハ妹ガウツリ易ク淺キ心ナルヤ云々ト云意ナリ。

○眞鳥住卯名手之神社… 今按、此冠辭ノ解、冠辭考ニモ一定ノ說ナシ。代匠記ニノスル諸說ノ中ニ、鵜ナラズﾄﾓ、木ヲ眞木ト云如ク万ヅノ鳥ヲ眞鳥ト云ベシ。杜ニハ諸鳥來テアツマル物ナレバ、カクモツヾクルカト。此說從ベシ。書付(カキツケ)ハスリツクル也。書ハ借字也。令服見(キセンコ)ハ吾ニキセシメンナリ。

○常不人國山乃… 今按、此初五ハ「カキツバタ」ト云ニカヽル隔句ノ躰也。常ナラヌハ普通ノ花ニ殊ニシテ美ナルヲ云。

○姫押生澤邊之眞田葛原… 押ノ字「ヘシ」トイヘルニ用タルヿ如何。眞田葛ノ中ノ字ハ誤カ衍カ、本艸ニモ田葛ノ名見エズ、如何。(圈本居翁云。今世ニモ押スヿヲヘスﾄﾓイヘバ、古ヘモ云シヿナルベシ。田葛ノ字、十ノ卷十二ノ卷ナドニモアレバ、田ノ字衍ニアラズ。凡テ皇國ノ古書ニハ本艸ニ見エヌ漢名モマヽ見エタルヿ例アレバ、古ヘ本草ノ外ニ彼國ノ古書ニアリシヲ取テ書ルヿモアリシニヤ)

○淡海之哉八橋乃… 今按、淡海之哉ノ「ヤ」ハ下ヲ呼起ステニヲハニテ、コヽハ近江ノ八橋ト云ベキヲ、語ノタラザレバ呼オコステニヲハノ「哉」ノ一語ヲソヘタルナルベシ。サテ哥ノ心、代匠記說アレﾄﾓ分明ニ解シガタシ。思ニコレハ女ノ歌ニテ、モト吾ニイヒカヽリテ信アリトイヘリシ男ノ、言ノミニテ吾ト相スミモセズ、吾物トモセザルヲ、八橋ノ篠ハ矢ニ造ルベキ物ナルヲ、矢ニモハガデアタラ篠ヲ捨タルニ譬フル也。信有得哉(マコトアリエヤ)ハ、モ

ト男ノ信アリトイヒテ語ニチギリシガ、今如此吾物トモセザルハ信ノアルト云モノナルヤト、男ヲナジリテ問カクルヤウニ云ヘル也。纔敷鬼乎ハ、吾ハ始終カハラズコヒシキ物ナルヲトイヘル也。

○白菅之眞野之榛原… 今按、白菅…トツヾク枕言ノ考ハ第三ノ二十丁私考アリ。榛原ハ吾身ニ譬フ。心從毛不念君ハ吾ヲ眞心ヨリオモハヌ君也。衣爾摺ハ、君ハ吾ヲ眞實ニモ思ハヌヲ、吾ハ深ク思テ、トカク言カ、ヅラフニ譬ヘタリ。衣爾摺ハ「衣ニスルモ」トヨムベシ。板点ニヨレバ爾ノ下、曾ノ字ナド落タルベシ。サテ此哥上ノ士針ノ哥トハ意異ナリ。君ト云語、可味。

○足乳根乃母之其業… 今按、此哥代匠記ノ解ニテ略通ズルガ如トイヘド、二三四ノ句、讀ヤウツヾケヤウ、穩當ナリガタシ。可更考。

○墨吉之淺澤小野之… 今按、代匠記云。カキツバタハ上ニモ云如ク紫ニウルハシク咲バ、ソレニヨソヘテ衣ニスリツケテキルヲ、事ノ成ニ譬フル也。此解ノ意ヲ思ニカキツバタハ必シモ衣ヲ摺物ナラネド、色ウルハシキ物ナル故、ソレヲカリテ衣ニスリツケトイヘルナルベシ。

○春日野爾咲有… 今按、片枝ト云ニテオモフニ、此ハ女ハラカラ有ガ、其娣ノマダ片ナリナルニ、行末ヲ契ルヲ譬フルナルベシ。

○明日香川七瀨之不行尓… 今按、此哥ハ水鳥ノ雌雄並ビテ相ハナレザルヲ見テ、吾モ鳥ニシカザルベケンヤト云意ヲ譬ヘタルナリ。七瀨之不行トイヘルハ、水鳥ノ方ニシテハ但眼前ノ物ヲ以イヘルノミニシテ、吾男女ノ中ニシテハイロヽヽノサハルヿナドアルニヨセタルナリ。代匠記ニ、七瀨ニヨドム水ハ、水鳥ノ心ニハ叶マジケレド、イヘルハ、譬喩ニ拘泥セルナリ。波不立日ハ「ナミタテザラメ」トヨミテ、水鳥モ雌雄相シタシム心アレバコ

ソ、並居テ波ヲ擊立テモ飛去ラズシテアルラメト也。
○石倉之小野從秋津爾… 今按、コレハ通ヒ路トホキ中ニテ、逢ヿノ期ナキヲ歎キテヨメル也。石倉之小野ヨリ秋津野ヘ其間ハルカニヘダヽレド、天雲ハ時有テ見ガ中ニモ立ワタル也。吾身其雲ニシアラバヤ、立ワタル時節モアリテ待ナンニ、雲ナラネバイツトテ時節ヲ待ベキヿヲ得ズトノ意ナルベシ。
○久堅之雨爾波不著乎… 今按、此哥譬喩ニ似ズ。思ニ雨ニキヌト云ハ上ノ歌ノ意ニ同ク、打出テ戀ルニハアラズ、忍ビテ思ニ譬ル歟。
○朝霜之消安… 今按、此左註、闇夜歌人所心之故云々ハ、闇夜者…ヲヨメル歌主、思イレニテ此哥ヲ作ルトノ文義ナルベシ。
○明日香川湍瀨尓… 今按、玉藻ハナビキアフ物ナレバ、吾ト妹トヨリ合ントスルニタトフ。湍瀨尓トイヘルハ吾ト妹トアナタコナタニアル故イヘリ。
○眞鉋持弓削河原之… 今按、事等ハアラハルマジキ事トハアラヌト也。深ク忍ブ意ヲヨメル也。
○伏超從去益物乎… 今按、此結句ハ初五ノ上ニオキテミルベシ。(宋本居翁云。間守 代匠記ノ說闇推也。富士越ト云ヿモ外ニ例ナク、又富士ヲ「伏」ト書ンヿモイカヾ。サレバ是ハ古ヘ伏越ト云道ノアリシナルベシ。サテ後世哥ニ淸見ノ關ニ浪ノ關守、或ハ關守浪ナド云ヿアルヲ思ヘバ、間ハ關ノ字ノ誤ニテ、關守ニウチヌラサレヌト云テ哥ノ意ハヨク聞エタリ。サレド万葉ノ頃、浪ヲサシテ關守ト云ンヿハイカヾアラン。決シガタキ哥也)
○石灑岸之浦廻爾… 今按、此歌ハ女ノ歌ニテ、吾方ニ人シレズ通フ男ノ、忍トスレド度カサナリテ、人言ノシゲキヲ嘆テヨメルナルベシ。石灑 岡部氏、灑ハ隱ノ誤ニテ、イソカクレトヨムベシト云ヘリ。何レニモ岸之浦廻

…ハ忍テ人シレズカヨヒ來ニ譬。邊爾來依ハ浪ノ打ヨセヽヽスルヲ以、忍ナガラヒタモノ通ヒ來ニ譬ヘタリ。

〇豐國之聞之濱邊之…　今按 愛子地ハ上ノ哥ト同ク思フ妹ニ譬ル也。此哥上句ハ序ニシテ譬喩ヲ兼タルナリ。

〇塩滿者入流礒之…　今按、見良久…此二句代匠記ノ二說、共ニ餘リ細ニ割付過タルヤウ也。コレハ潮ノ滿ヌル時ノ藻ハ見ユルヿノ少キ也。其見エヌ故ニ見タク思ヿノ多キ也。コレヲ以逢見ヿノマレニテ、戀ル日ノ多キニ譬ヘタリ。

〇奥浪依流荒礒之名告…　今按 成有ヲ「ナリケリ」トハヨミガタシ。サテ如何ヨムベシヤ思得ズ、可更考。(圏本居翁云。成有ト書テハ、ナレリトカ、ナリタリトカ訓ム例也。ナリケリトハ訓ガタシ。ナリケリハ成來ト書也。サテ此哥四ノ句、又、疾跡ノ字ナド誤字アルベシ。本ノマヽニテハ聞エズ)

〇荒礒超浪者恐…　今按、一二ノ句 人言ヲオソルヽニ譬フ。サテ結末ニトカクシテ逢見ヿヲ求ムト云餘意ヲ含メリ。

〇神樂聲浪乃四賀津…　今按、船乘爾ハ人ノ上ニ心ヲオクニ譬テ、此哥序歌ニシテ譬喩ヲ兼タル也。サテサヽナミト云ニ神樂聲浪トカケルヿ、冠辭考ニ欲ナミヲ神樂聲浪ト書シハ、古ヘ神樂ニサルウタヒ物ノ有シ故ナルベシトイヘレド、神樂ニサルウタヒ物ノ有シ故トナラバ、神樂聲ノ三字コソサモヨムベケレド、浪ノ字餘リテ解シ得ズ。ヨリテ思ニ、サヽト云ハ神樂ノ拍子ノ聲ナルベシ。故ニ神樂聲ノ三字ヲ以サヽトヨマセテ、浪ノ字ハソレニソヘタルナリ。此集如此ノヨミヤウ多シ。其神樂浪(サヽナミ)。樂浪(サヽナミ)。聲浪(サヽナミ)。ナドアルモ同義ニテ字ヲ略キタルヿハ冠辭考ニイヘルガ如シ。(圏本居翁云。ミナ御考ノ如シ。冠辭考アヤマリ也。神樂ノ拍子ニサヽト云ルヿハ、天ノ岩戸ノ時ニ天ノウズメノ命小竹葉(サヽハ)ヲ手草ニシ玉ヒシヨリオコリテ、神樂ニハ小竹(サヽ)ヲウチ振(フル)ソノ音サァサァト鳴ル也。

サテ小竹葉ノサァザァト鳴ルニ就テ、人ドモ、同ク聲ヲ和セテサァサァト呼ブ也。猿樂ノ高砂ノ謠ニ颯々ノ聲々ト云モ、颯ハ後ニアテタル字ニテ、本ハ神樂聲ノサァサァ也。サテ小竹ヲサヽト云モ、ウチフル音ノサァサァト鳴ル故ノ名也）

○鏡成吾見之君乎… 今按、代匠記ニモ下句意得ガタシトテ解ナシ。ゲニモ曉ベカラザル下句也。今試ニイハバ、コレハ火葬セルニテ、其骨ヲヒロフガ、珠ニ貫ク花橘ノ如ニ拾トナルベシ。折シモ五月ノ比ニテカクヨメル歟、可更考。（困又案、花橘ハ橘ノ名目ニテ、コヽモ橘實ヲ云ヘルナルベシ）

○吾背子乎何處行目跡… 辟竹之背向 冠辭考云。コハ「サキ」ト「ソガヒ」ト語ノカヨヘバ重ネ冠ラセタリ。第十四、夜麻須氣乃曾我比尓…モ終ニ同ジ哥ナルニ、是モ須氣ト曾我比ト通フ故ニ重ネヽルヲ以、此哥ノツヾケザマモシルキ也云々。今按、山須氣ノ曾我比ト冠ラセタルハサモ有ナン、コレハ竹ト云語ヲヘダテ、ツヾクレバ穩カナラズ。又ソガヒト云ン料ニ、サキト云語ヲ設ントテ、イト殊ナル割竹ヲ取出ンヿモイカヾナリ。コレハ契師ノ說ノ、竹ヲワレバセナカ合ニナルヲ云トイヘルゾ平易ニ聞エタリ。（困本居翁云。辟ハソキトモソケトモイヘバソカヒト音通ヘリ。冠辭考ノ說捨ガタシ。語ヲヘダテ、ツヾクルモ例多キヿ也。又契冲ノ說モ今少シ心ユカヌココチス。此事猶考ベシ）

○玉梓能妹者珠氈… 本居翁云。代匠記ノ說二ツトモニ强言也。此冠辭ハイカナル意ニテツヾケタルニカ、凡テ心得ズ、例モナキヿ也。玉梓ノ使ト云ヿハ多クアリ。是ハ上古ニ使ヲヤルニハ、ソノシルシニ玉ヲツケタル梓ノ木ヲ持セテヤリシト見エタリ。コレ音信ノシルシ也。故ニ玉梓ノ使トハ云ナルベシ。サテ後ニ文字渡リテ書ヲ贈ルヿニナレルヲ、カノ上古ノ玉梓ニ准ヘテ、ソノ書ヲモタマヅサトハ云ナルベシ。

万葉私考

六

萬葉集私記　八至十

春雜歌

○足比奇乃山櫻花日並而… 今按、日並而…ハ數日ヲ經テチラデ有モノナラバ云々也。日數ヲ經ズ散失ル習ナルニ依テコフルゾトノ意ナリ。

○吾勢子爾令見常念之… 代匠記ニ此吾背子ハ妻ヲサシテ云トアリ。今按、コレハ朋友ナドヲ指ルナルベシ。男ドチ互ニ吾背子ト云ハ貴ミ親メルナリ。

○忍照難波乎過而… 今按、此哥ハ河内ノ國ニ思フ人有テ、ソレガモトニ通フ道路ニテノ作ナルベシ。サテ不悪君乎…トイハン爲ニ、上ノ數句ハ其道行ブリノ物ヲ以序トナセリ。草香山歌トアル題ニ泥ムベカラズ。

○娍嬬等之頭挿乃多米尓… 國乃波多豆 代匠記、國ノハタテハ國ノハテニテ、アラユル國ノカギリニサク花ヲ思ヤルナリト。今按、此説イカニゾヤ、荒涼ニ聞ユ。コレハ國ノ旗手ナルベシ。櫻ノ咲タワミタルガ旗ノ手ノ靡ケルヤウナレバ譬ヘテイヘル也。國乃ト云ヲ上ノ句ニ屬シテ、カリニ切テ見ルベシ。(冠安奈何 本居翁云。代匠説ワロシ。イカニト云訓モ誤也。イカニト訓テハ聞エズ。安奈何ト訓ベシ。何ハ荷ノ誤歟。アナニトハ神代紀ニ妍哉。古事記ニアナニヤシ。コレラト同ジ。櫻ヲ愛シタル詞也。岡部翁ハ奈ヲ者、何ヲ例ノ誤トシテ、アハレト訓レキ。イカヾ。遊士ハミヤビヲト訓ベシ)

○去年之春相有之… 今按、相有之君ハ長歌ノ娍嬬等 遊士トアルニ照應シテミルベシ。

○打上佐保能河原之… 代匠記、打上…ハ舟サス棹ハ深ク指イレテ又引アグル物ナレバ、ソレヲ打アグルト云カ

ケタルナルベシ。今按、此說イト荒凉ニ聞エ且棹ハ假字佐遠ニテ佐保トハ違フヲヤ。冠辭考ニ打ノボルトヨミテ、打ノボル火トカケタリ。火ハノボル物ナレバナリトイヘルゾ、サモト覺エ侍ル。

○霜雪毛未過者…　今按、未過者ハイマダ過ヌニナリ。此テニヲハ此集ニ多シ。過ヌハ時節ヲ過ヌナリ。

○含有常言之梅我枝…　今按、將開可開ハ、フ、ミタリト云シ梅モ、ケサノ雪ニアヒテハ開キケンカ、イナ得サカジト心ヅカヒシタル也。

○霞立春日里之梅花波糸尒…　今按、此哥ハ梅ヲ人ニナシテヨメル也。下ノ句ノ意ハ、花故ニ訪來ントハ兼テオモヒヲラズ、平常ニ訪ント思居シニ、今ハカラズ花ノ時ニ訪來リシゾト、花ニ向テコトワリヲ云ヤウニヨメル也。

○茅花拔淺茅之原乃…　今按、此哥上句ハ全ク序ナリ。

○波上從所見兒島之…　今按結末ノ一句初頭ニ置テ見ベシ。兒島之…ハ兒島ノ如ク雲ニカクレヘダ、ランナリ。

○吾妹子之形見乃…　今按、花耳尒咲ヲ、相思テ言ノミ通ズルニ譬、實爾不成ヲ相逢コノナキニ譬リ。

○圓神名火乃磐瀨乃杜之…　毛無乃(ナラシノ)岳　代匠記ニ左傳史記ノ不毛ノ地ノ義ヲ引キ、人ノフミナラシテ艸ノナキテソレヲ「毛無」トカケル意ハ、代匠記ノ說ノ如ナルベシ。心ニカケリト。如何。本居翁云。同卷卅丁ニモ、ナラシノヲカノホト、ギストアレバ、ナラシト訓ム外ナシ。サ

○霍公鳥無流國爾毛…　今按、此哥ハ郭公ヲ御賞翫ノアマリニ如此ヨミ玉フナリ。業平ノ、世ノ中ニ絕テ櫻ノナカリセバノ哥ノ意ニ同ジカルベシ。

○霍公鳥來鳴令響…　今按、此哥ハ左注並ニ次ノ大伴卿ノ哥テ以見レバ、共也來之(トモニヤコシ)ハナキ人ト共ニヤ來シナリ。宇乃花能ハ卯ノ花ノ如ク汝ト共ニナキ人ノ來シヤト、郭公ニ問ハマシ物ヲトイヘルナリ。卯ノ花ハホト、ギス

ノ來ル頃咲物ナレバシカイヘリ。サテ郭公ハ此國ニハ迷途ノ鳥ト云ナラハセルヨリ設タル趣向ナリ。
○獨居而物念夕爾…　今按、心四有良思ハ、郭公ノ心アリテ吾物念ヲナグサムルトナルベシトノ意ナリ。
○宇能花毛未開者…　今按、未開者ハ、コレモイマダサカヌニナリ。集中此テニハノ例多シ。
○我屋戸爾月押照…　今按、心有（コヽロアル）ハ、オモシロク情アル宵ナリ。
○吾背子之屋戸乃橘…　今按、此吾背子モ朋友ナドヲサセリ。鳴霍公ハ上ノ句ニ屬ス。吾來之ハ作者ノ吾ナリ。
○夏儲而開有波爾受…　今按、夏儲ハ春ヨリ夏ヲマウケテニテ、夏カケテト云ニ同ジ義ナリ。此花三月末ヨリ四月初マデノ頃咲モノナルベシ。
○大伴四繩宴吟歌　今按、繩蓋綱之誤。
○五月之花橘乎爲君…　今按、五月之ハ「サツキノ」ト四言ニヨムベシ。若板点ニ從ハヾ、之ノ下、哉カ也カノ字脫セルナラン。
○吾妹兒之家（イヘ）乃垣内（カキツ）乃…　今按、此哥下句一向曉ベカラズ。代匠記ニ試トテ一說アレモ穿鑿附會ナルベシ。當闕疑。（㊎本居翁云。結句誤字多シ、未心得。本ノマヽニテ云說ハ甚强言也。凡テ万葉ハ誤字ノ多キヿヲ思ベシ）
○暇無五月乎尙爾…　今按、吾妹兒我…ハ吾妹子ガ宿ノ橘乎云々ナリ。
○霍公鳥鳴之登時…　今按、登時ヲ「スナハチ」トヨムヿ可更考。（㊎本居翁云。カラ國ニテモ六朝以來「登時」トイヘルヿ多シ。即時ノ意也。スナハチト云ニヨクアタレリ。皇朝ノ古書ニモコレカレ用タル字也。登ノ字ノ義ハイカナラン、未考。凡テ六朝ノコロヨリシテ俗語多シ。是モ本ハカノ國ノ俗語ナルベケレバ、アナガチ字義ヲ問ベカラズ）

○古郷之奈良思之岳…　今按、杜鵑ノコナタノソラヨリソナタノ方ヲサシテ鳴行タリシガ、ソコニモ聞タリヤト云コトヲ、鵑ニコトヅケテヤリツトヨミナセリ。上ノ哥ノ將至鴨トイヘルモ同意ナリ。

○伊加登伊可等有…　安要奴我爾　代匠記、アユルハ物ノマジハル心也云々。五月ニナラバ花ト實マトジハリテ、共ニ賞玩セラルベキハネタシトテ、花ノトク咲ヤウニヨメリ。今按、アヘモノ、アヘツクリナド皆雜ノ字ノ義ニテ、和名抄、字鏡ナド皆阿倍ノカンナニテ安要トハ違ヘリ。（圏本居翁云。以上御考ノゴトシ）思ニ是ハ肖ノ字ノ義ニテ、心ハ橘ハ五月ヲ時ト必花咲物ナレバ、若五月ニサカネバ名ニシオハズ、事情ニ肖ヌナリ。依テ橘ノ心ニ、五月ノ近クナリシニ咲後レテ名ニ似ヌ事モヤト、イソギテ花咲ニケリトイヘルナルベシ。（圏本居翁云　肖ノ御考イカヾ。吾嘗稻掛茂穗考ニ、伊追之可等待ワガヤドノ、誤ナラントイヘリ。追之ノ二字ヲかくニ誤リ、下ノ伊ハ衍也。有ハ待ノ誤也。○アエヌガニ　凡テアエト云ハ草木ノ實ノナルコ也。例集中ニ多シ。考ヘ玉ヘ。サテガニハガネニテ、ガネハ豫ノ意ニテ、カネテ儲ル意也。此詞モ例多シ。中古ノ言ニ、后ガネ、聟ガネナドノガネト同ジ。アエヌガニ花サキニケリトハ、實ニナルベキ儲ニカネテ花ノサク意也。春云。第十八卷橘ノ歌、安由流實波。可合考）

○瞿麥者咲而落去常…　今按、瞿麥ヲ郎女ニタトヘ、咲ヲ他ノ人ト中ヨキニタトヘ、落ヲ他ノ人ノ物トナリシニタトヘリ。下句、吾標之野乃花ハ郎女ニタトヘリ。哥ノ意ハ吾ハ人ノ言ニ惑ハヌヨシニテ、郎女ヲ諷シテハヅカシムル也。

○今朝之旦開鴈之鳴…　今按、吾情痛之ハ秋氣ノ肅殺ヲイタメルナリ。

○事繁里爾下住者…　今按、下住ノ下ハ不ノ字ノ誤ナルベシ。サテ此御詠ハ闈中ニオハシテ都ヲシノビ玉フナ

ルベシ。事繁里ハ都ヲハナレテ住玉フ所ニテ、人事ノ去ガタキヿ有ナルベシ。

○牽牛者織女等… 今按、意空 歎空ハ物思ナゲク時ハ虚空ニ仰ギ向フモノ故イヘリ。天飛也領巾 冠辭考、代匠記共ニ說ナシ。眞淵云 是冠辭也。領巾ハヒラヽヽトヒラメク物ニテ、サテ凡飛モノハヒラメケバツヾケタリ。領巾ヲ本「ヒレ」ト名付ルモヒラメクモノナルニヨリテナルベシ。(圏本居翁云。領巾ハ上代ニハ振ルヲ以用トス、故ニ振手ノツヾマリタル名也。フリヲ約ムレバヒトナリ、又リテヲ約ムレバレトナル、故ニオノヅカラヒレトナレル也。サテ此物振手ナル證多シ。事長ケレバコヽニハ擧ガタシ、古事紀傳ニクハシク云リ。婦人ノ服トナレルハ後ノヿ也。○コヽニ天飛ヤトオケルハ、織女ヲイハユル天女ニシテ云ル也。世ニ云天女ハ天ノ羽衣ヲ得テヨク空ヲ飛ナレバ、カノ仙家ノ天女ノ繪ナドニ、領巾ノ如キ物ヲカケテ空ヲ飛行カタチアリ。ソレラヲ思テ織女モ領巾ニヨリテ空ヲ飛行ク物ニシテヨメル也。奈良ノ比ニ至テハカヽルヿ多シ)

○天河浮津之浪音… 今按、浮津ハ舟ノウク津ニテ湊ナルベシ。浪音ハナミノオト也。略語ナリ。

○我背兒乎何時曾… 於毛也者 代匠記ニ者ハコトバノ助也トイヘリ。今按、コレハ面影ヤハ見エンカ、如何アラントイヘル義ナレバ、助語ニハアラズ。秋風吹トイヘルハ、古今集ノ、秋風ノ身ニ寒ケレバツレモナキ人ヲゾタノムクル、夜ゴトニ、ト云ヘルニ同意ナルベシ。コレハ隔句ノ躰ニテ、待苗爾秋風吹於毛也者將見トミルベシ。

○秋露者移爾有家里… 今按、移ハ紅ヤ月草ナドハ、マヅ其色ヲ物ヲ以オロシテ、サテ絹布ナドヲ染タリ揚タリスル也。其オロシタルヲ移ト云。コレ顯昭古今集注ノ意也。冠辭考ニハ此說ハ今ノ都トナリテ後ノヿ也トシテ從ハズ。タヾ物ニスリウツス義トセリ。然ニ他ノ哥ニアル、月草ノウツシ心ナドイヘルハサモ有ナン、此哥ノ移ハ自ト見ユル語ナレバ、顯昭ノ說是ナルベシ。今ノ都トナラヌ前ニハ、色ヲオロシテ物ヲ染ルヿハアラズトイ

へルハ、推量ノ說ト見エタリ。

○妹許徃吾去道乃…　今按、附日綾結　コレヲ「ヒトメツ、ム」トヨメルヿ心得ガタシ。和名集 江蒲草 和名ツクモトアリ。ヨリテ附日綾結跡トヨムベシ。哥ノ意ハ、妹ガ家ニ行間ニ川ノアレバ、ソコナル江蒲草ヲトリテ土産ニセントテ、苞ニスルニ夜ゾフケニケルトナルベシ。(圏本居翁云。御考モサルヿナレド、江蒲艸包ムトバカリ云テハ言タラズ。阿由日綾結跡ノ誤也。川ヲ渡ントテ足結ヲシメ固ムルヲ云。ナダスト云詞、日本紀ニアユヒナタスモトアリ)

○樟四香能芽二貫…　今按、相佐和　此語卷十一ノ旋頭哥ニモ、山シロノクセノワカコガホシトイフワレ相狭丸ニ我ヲホシトイフ山城ノクセ、トアリ。代匠記紛々說アレド心得ガタシ。此語心得ザルヲ以、一首ノ義通曉スベカラズ。可更考。(圏本居翁云。アフサワハ深切懇到ナラズ等閑ニスル意也。源氏物語、所々ニオウザウナルト云詞アリ、コレモアフサワ也。後ニ假字ヲ誤リ、サヲ濁リテヨム。非也)

○待時而落鐘礼能雨…　今按、シグレハ初多ノ物ナレバ、時節ヲ待テ降トイヘルノミ也。雨令零收ハ雨後ノ紅葉ハ別シテウルハシク見事ナル物故ニ如此イヒテ、サテソレヲ黃葉ガ雨ヲハレサスルトヨミナセルナリ。

○暮月夜心毛思努爾…　岡部云。ユフツクヨ、夕ツク日、朝ツク日ナド云ハ、夕ヘノ方ニツク夜、朝ノ方ニツク日ト云義ナリ。月ノ字ハ借字ノミト。今按、此說實ニモシカリ。然ニ夕ツキ夜ト云事ノ有カラハ、夕月夜ト云言ナシトスベカラズ。然レバ夕月夜トヨムト、夕月夜トヨムトハ別義ニシテ、二事ナルベシ。此哥ナドハ夕月夜トヨミテ、字ノマヽニ心得ンヿ然ルベシ。(圏本居翁云。ユフツクヨト云ハ、イヅレモ皆俗ニ云宵月夜ノヿニテ、夕附夜ニハ非ズ。サテ月夜ヲツキヨト云ハ後ノ言也、古ヘハツクヨト云リ。然レバ万葉ニテハ皆ツクヨトヨムヿ也。

十八ノ巻、廿ノ巻ナドニハ假字ニテモツクヨト云リ。○朝ヅク日夕ヅク日ノツクハ異言ナリ。ソノ意ハ未心得。岡部翁、朝ニツク、夕ベニ附ト云説ハイカヾトゾ思フ）

○誰聞都従此間鳴渡… 今按、知左寸ハ、我ニ知ラサズシテ誰カキ、ツルゾト、初五ニカヘル意ナリ。

○秋付者尾花我上爾… 今按此哥ハ戀ノ哥也。上ノ句ハ時ノ物ヲ以序トナセル也。秋付(アキツケ)バ、秋去(アキサレ)バト云ガ如シ。

○雲隠鳴奈流鴈乃去而… 今按、繋之…ハ行鴈ノオチ居ン所ノ氣色ヲトヤカク思ヤル也。稲ノ穂ノシゲキヲ、思ヤル心ノシゲキニイヒナケタリ。

○此間在而春日也何處… 今按、此哥ハ春日ノ里ニ相知レル人ナドアリテ、ソレヲ思ヘルナルベシ。

○秋之雨爾所沾乍居者… 今按、所沾乍居(ヌレツヽヲル)ハ吾妹子ナリ。

○雲上爾鳴奈流鴈之… 今按、鴈之…ハ鴈ノ如ク居所ハ離レ遠ケレド也。

○此岳爾小牡鹿履起… 今按、上二句ハ序ノミ也。可開ヲ「カク」トヨメル義不審ナリ。可更考。（圏本居翁云。ウカネラヒハ代匠ノ説ノ如シ。《墨書此語第十ノ六十三丁ニモアリ》可聞可開ハ決テ誤字也。吾黨田中道广呂云。可聞可閉烏良久(カモりヘヲラク)ナルベシ。考ヘ居ラク也。又稲掛大平云。万智乍爲(マチツヽヲ)ラクナルベシ。可(本ノ)ヲ万ニ誤リ、智ヲ聞ニ誤レルナルベシ。十三ノ十六丁ニ高山ノ峯ノタヲリニイメタテ、シ、マツガゴト床シキテワガマツ君ヲ云々。事ザマヨク似タリ）

○秋野之草花我末乎… 今按、來之久毛…ハ遥々ト來リシ甲斐アル也。相流ハ今對面セシヲ喜ブナリ。代匠記ニ、マラウドニヨクアヒシラフ也トイヘルハムツカシ。

○朝扉開而物念時爾… 今按、所見喚…ハ白露ノオケル萩ノ情アルヲ、思フ人トモニモ見ルヨシノナキヲ以、ヨ

シナク心ヲイタマシムトノ意ナルベシ。

○棹牡鹿之來立鳴野之…　今按、落去之物…ハ小鹿ハ尙花ノ時ヲワスレズ來鳴ヨトノ意ナルベシ。サテ此二首ノ哥ハ宴席ノ歌ニ似ズ。謂フニ是ハ以前ヨミシ哥ヲ此席ニテ吟詠セルヲ、合セテ記メオケルモノナルベシ。

○岡右冬十月皇后宮之維摩…　歌子　板点ウタメトアリ、如何。本居翁云、哥女ﾄﾓアレバウタメト訓ベシ。又歌人ﾄﾓアレバウタビト、訓ムモヨシ。字ノ如クウタコト訓ムハ古言ニアラズ。

○秋芽子乃枝毛十尾二…　今按、此哥上句ハ眼前ノ物ヲ以序トシテ戀ノ意ヲ詠ゼリ。

○妹家之門田乎見跡…　今按、情毛知久…ハ妹ガリニ行ント思フ心ノ實ニシテイチジルシキヲ以、月ノ明ニシテイチジルシキニイヒカケタリ。

○山妣姑乃相響左右…　今按、鹿鳴ト云トコロ、假ニ句トシテ見ルベシ。獨耳…ハ鹿ナリ

○高圓之秋野上乃瞿麥…　代匠記、干壯香ノ干ノ下、良ノ字有ベシ。今按、壯香見ノ香ハ衍字歟、亦ハ壯ノ字ヲワカシトヨム故、「ワ」ト云カナニ用テ、サテ弱(ワカシ)ト云義ヲミセタルモノ歟。

○足日木乃山下響…　今按、此哥上句ハ序也。事乏ハ言乏ナリ。鳴鹿ノ音ノ聞アカヌ如ク、吾心ニシメ思フツマノ言ノ、メヅラシクウレシキヨシヲイヘリ。

○大乃浦之其長濱爾…　今按、此歌上ノ句ハ櫻井王ノイマセル國ノ名所ヲ以序トナセル也。

○秋芽子爾置有露乃…　今按、此哥上ノ句ハ落淚トイハン爲ノ序ナガラ、風吹トイヘルハ使ナド得タルヲ譬ヘタルナルベシ。常サヘ物思居ルニ便ヲ聞時ハイトヾ情アルベシ。

○玉爾貫不令消賜良牟…　今按、宇禮和々良葉ハ、本居氏花咲乎遠里(ハナサキヲヽリ)ト云詞ノ說ニ、ヲヽリハ草木ノ枝葉ナドノ

ワサヽヽトシゲキヲ云詞ニテ、「ヲ、」ハ「ワ、」ト通フ。集中ニワ、ケサガレル𪜈、ウレワ、ラバ𪜈アリ。又童ワラハモ髮ヲタレワ、ラカシテヲル故ノ名也云々、トイヘリ。然レバコ、モ萩ノワサヽヽトシゲリタル葉ヲ云ベシ。サテ此哥ハ娘子ガ庭ナル萩ノ露ヲ賞セサセ玉ヒテ、娘子ノマダヲトメナル時ノ其マ、得バヤノ心ヲヨセ玉フナルベシ。一二ノ句可味。(困仲案云。本山邊ニ生ルクサヒラ有、土俗是ヲ「ワアラ」ト呼。是モヤワ〳〵トシナビヤハラカナルヨリ、シカ名ヅケタルカ)

○吾屋戸之非時藤之… 今按、一二ノ句ハ今贈レル物ヲ以序トナセル也。

○叩々物乎念者… 今按、手攜テタヅサハリテ而 拂ハ「ハラヒ」トヨメバ、良比ヲ約メテハ利ナル故、ハリト云ニ借テ用タルナルベシ。

○高圓之野邊乃… 今按、容花ハ草花ノウルハシキヲ以、妹ガ容顏ノ美ナルニ云カケタリ。

○手母須麻爾殖之芽子… 今按此ト次ト二首ハ、代匠記、イカニヨメルニカ心得ズ、若此尼ノ幼ナリシ時、親ニハアラデソダテタル人ノ、尼ニナリテ後容儀ノ美シキニ心チ惑テヨメルニヤトイヘリ。當從。還者カヘリテハトイヘルハ、吾オフシ立タルモノヲ心ノマヽニ吾物トモ得セヌ故、カヘリテハトイヘリ。

○保佐河之水乎塞上而… 今按、保佐ハ佐保ノ寫誤ナルベシ。下句ハ或者ニ許容セル意ヲ、ワサ飯ハソナタ獨食フベシト云ニヨセタルナリ。代匠記ノ說ニヨレバ徒ニカケ哥ノ意ト同ジヿニナリテ更ニ贈答ノ主意ナシ。從ベカラズ。端書ノ等和トイヘルヿ、二人シテ上句下句ヲ作リテ、ソレヲ合セテ一意ニ等シクシテ和ルト云ノ義ニテモ可見。

○如今心乎常爾念有者… 今按、如今ハ今庭ノ初花ニ向フ如ナリ。一首ノ意代匠記ノ說ノ如ナルベシ。

○官爾毛縱賜有今夜耳…　散許須奈（チリコスナ）　此語集中ニ多シ。契師ハ散過ナトイヘリ、越（コス）ノ義ニ取レリト見エタリ。岡部翁ハ散社（チリコソ）トイヘリ、ネガフ義ニトレリ。如何。本居翁云。契沖說ワロシ。コソト云ハ願フ意也。然ラバ散（チル）勿（ナ）コソト云ベキヲ、チリコスナト云テハ語ノツヾキイカヾニ聞ユレド、意ハ散勿乞（チルナコソ）ト云意ニテ、願ヒ也。

雜歌

○我背兒我使將來歟跡… 代匠記ニ、出立之ヲ「イデタチシ」トアルカンナハ誤トテ、イデタ、シトヨメリ。今按、タ、シト云語ハ敬フテ云コトバナレバ此所ニカナハズ、板点ノゴトク「イデタチシ」トヨムベシ。扨一首ノ意ハ、此ホトリニ二三日モ御逗留有ツラン時、御供ノ女中ナドノ故郷ヲ忍ビテ、若吾背ノ君ヨリ使ナドノ來モヤセント出立テナガメシ此松原ナルヲ、待モ得ズシテ今日コ、ヲ過ナンヿカト、故郷ヲ思ヘル情ヨリ此松原ノナゴリヲヲシメルナルベシ。サテ使ヲマツト云ヲ松原ニヨセテイヘルナリ。

○木國之昔弓雄之響矢用… 今按、此哥ハ紀國ノ内イヅレノ山ニヤ如此フルクヨリ言傳ルヿノ有ツランヲ聞テ、其所ニテヨメルナルベシ。

○城國爾不止將往來… 今按、此哥ノ心得ガタシ。代匠記ノ說、粗通ズトイヘドモ平穩ナラズ、可更考。サテ一云云々ノ二句ヲ以此哥ニツギテ見ルニ、都テ其心得ズ。代匠記ニモ說ナシ。(圀本居翁云。代匠古意ヲ得ズ。妻社(ツマノモリ)ハ紀ノ國ノ式社也。依來西尼(ヨシコセネ) 此哥ハ妻ノ神社ノ名ニツキテヨメリ。妻ヨシコセネハ我ガ思フ妻ヲ我ニ依セヨトト云ヿ也。コセネハコソト云ト同意ニテ、願フ言也。ツマト云ナガラトハ、妻ノ社ト云名ノマヽニ妻ヲヨセヨト云也。一首ノ意ハ、紀ノ國ニヤマズカヨフベキホドニ、妻ノモリノ神ヨ、妻ト云名ノマヽニ妻ヲ我ニ依セヨ也。一云ノ方ハ尓毛(ニモ)ノ辞キコエズ、誤ナルベシ。ツマタマヘト云意ナラデハキコエズ)

○河瀨激乎見者玉藻鴨… 今按、上ノ鴨ハ疑ナリ、下ノ鴨ハ哉ナリ。

○在衣邊著而榜尼杏人…　今按、杏人濱…唐人ト云名ニヨリテイト遠クヘダヽル義ニヨセテ、サテ哥ノ心ハ、今迄コヽノアリソベニツキテ行シ舟ノ、杏人ノ濱ニ過行ケバ、ナゴリノイトヾヲシマルヽト云ナルベシ。杏ハカラモヽトヨム故、カラト云ニカリタルナルベシ。

○客在者三更刺而…　今按、客在者　此發句下ニ受ガタシ。思ニコレハタヾ高島山ト云ン爲ノミ。高島山ハ都ニアラズ、今旅ニシテ見ル故此初五ヲオケルナルベシ。哥ノ主意ハタヾ第二句以下ナルベシ。

○吾戀妹相佐受…　今按、吾戀妹ハ故郷ノ妻ナリ。アハサズトイヘルハ、旅故逢コノカナハヌヲ、人ノアハセヌトヨミナセルナリ。

○細比礼乃鷺坂山…　細比礼　代匠記ニハ「ホソヒレ」トヨミテ、ソハ鷺ノ頭ニアルミノ毛ナリトイヘリ。眞淵モコレニ同ジ。冠辭考ニハ「タクヒレ」トヨミテ、栲ニテセシ領巾ハ白ケレバ鷺トツヾクトイヘリ。「タク」ト「タヘ」トハ同ジ物ナリト。今按、二說共ニ通ズルニツケテハ、第十一ニ栲領巾乃白濱浪乃云々、第三ニ栲領巾乃蘿卷欲寸云々トアリ。カク同語アルヲ以ハ吾ハ「タクヒレ」ノ方ニ從ナン。吾爾尼保波氏　此「氏」ノカンナ、代匠記ノ說信ジガタシ。思ニ一首ノ意、旅ニテ古郷ノ妻ヲナツカシム心ヨリ、此白ツヽジノ面白キガ、如此吾ニハニホハズシテ、アハレ吾妻ニシメシテヨトイヘルナルベシ。妹爾示ハ「イモニシメサネ」トヨムベシ。又板点ニ從ハヾ氏ノ字ハ奈ノ字ナドノ誤ニモヤ。

○衣手乃名木之河邊乎…　今按、衣手…ノ枕言ノツヾキ、代匠記說迂怪ト云ベシ。冠辭考ニ兩說アリ。袖ハコトニナレテナユル物ナレバ、和トイヘルニヤトイヘルゾ從ベキ。

○妹當茂苅音夕霧…　今按、哥ノ意ハ、妹ガ住アタリニハシゲク鳴ワタル鴈ノ、吾方ニハ此夕霧ニ初テ聲セシニ、

其辟ノ遺恨ニ思フマデハツカニシテ過ヌトノ意ナルベシ。

○雲隱雁鳴時秋山… 今按、時者雖過 此句心得ガタシ。雁鳴時分ト云ヘバ、仲秋ヲサスナレバ、黄葉ノ時過ト云ベカラズ。若ハ雖不過(スギネド)トアリシガ、不ノ字脫シテ、サテ字ノマヽニ点ヲバツケタルモノナラン歟、可更考。（案御考ヘ面白シ。但シ片待ト云ニイサヽカウトキカ。片待トハソロ〳〵待ソムルヤウノ意ナレバ也。モシ時ハスギネドナラバ、マチワブナドアルベキニヤ。猶考フベシ）

○黑玉夜霧立衣手… 今按、衣手高屋トツヾケタルヿ、冠辭考ノ說アマリ穿鑿ニ聞エタリ。契師ノ衣手ノ手トツヾクトイヘルゾ、イト事ナクテヨカルベキ。

○足利思代挎行舟薄…（頭註癸卯年） 足利思代 代匠記、**板点**ノトホリヨミテ、思ハ恩ノ字誤ナルベシ。若ハオモフト云和語ノ上ノ一モジヲ、於ト乎ト通シテ用タル歟ト。眞潮云。コレハ字ノマヽニシテ足利思代(アトモヒテ)トヨムベシト。今按、第二ノ三十四丁、第十七ノ三十七丁、此卷ノ二十八丁ニモ、アトモヒト云語アリ。ソコノ代匠記ニ日本紀ニ誘ノ字ヲ「アトフ」トヨメルハ、サソフトヨム心也。今モソレニ同ジトイヘリ。万葉考ニ卒(ヒキヰル)ヲ云トイヘリ。然レバコヽモ誘ノ義、卒ノ義ニテヨク通ズ。眞潮說從フベシ。（案本居翁云。御考ノ如クアトモヒテ也）

○欲見來之久毛知久… 今按、來之久毛…ハ來リシニカヒアルト云ニ歸スル辭也。第四第五ノ句ハ二事ニテ耳ニハサヤケク、目ニハ乏シクメヅラシキト、見物聞物ニツケテ吉野川ヲ称セルナリ。友兟ハ代匠記ニハ「トモシク」トヨムベシトイヘレド、板点ノトホリ「トモシキ」トヨムヿ可ナリ。然ラザレバキルヽ所ナシ。

○朝入爲流人跡乎見座… 今按、人爾(ヒトナ)ハ卷一ノ巨勢山乃列々椿都良々々爾見乍思奈許湍乃春野乎トアル哥ノ万葉考ニ、奈ハ言ヲイヒオサヘル辭トイヘルゾヨク解セル。コヽモソレト同テニヲハナリ。

○山科乃石田社爾布靡越者…　今按、上ノ山品之…ノ哥ハ宇合卿ノ思ヒ人ナドノヨメルナルベシ。此哥ハソレニコタヘテヨメルナルベシ。哥ノ意ハ、コヽヲ去テ山科ノ石田ノ杜ニフミコエナバ、吾妹ニタヾチニ逢フアランカ、道路ノイヨヽヽヘダヽレバ逢フアラジトナゲキタルナリ。

○吾疊三重乃河原之…　今按、吾疊…此枕言ノ說、代匠記冠辭考共ニ信用シガタシ、可更考。如是鴨ハ蝦ノ心ニ何クニテモコヽバカリノ所ハアラジト云ガ如ク、所得ガホニ集テ鳴トナルベシ。(圏本居翁云。三ノ數ニツキテカレコレ云說ハアタラズ。コレハ三重ト云地名ニツキテ云枕言ナレバ、三ニ意ハナシ。タトヒ四重ニテモ五重ニテモ同ジフニテ、タヾ重ト云ヘカヽル枕言ナリ。コモタヽミヘグリノ山ト云モ、ヘニカヽレルヲヤ。又吾ト云ハ冠辭考ニアル如ク輕ク見ベシ。コレモタヾ疊ニノミ意ハアリ。古ヘハ凡テ吾ト云フヲ添言フ多シ)

○圏命門爾之人之來立者…　田榮不知　代匠記、万葉考別記ノ說共ニ穩ナラズ、如何。本居翁云。此言イマダ思得ズ。集中此詞イヅレモ「身」ト云處ニアリ。コレニ心ヲツケテ考フベキ也。十三ノ卷ナルハ誤字歟、イカナルカ、凡テノ意モ聞エガタシ。

○春日之鬪時雨零吉之…　今按、得乎良布見者　代匠記ニ、コギテトホルヲ見レバナリトイヘレド、假字タガヘリ。可疑。由奈々々波　代匠記ニ、ハテヽヽハト云心ニキコユトノミ云テ、語ノ義ヲ解セズ。可更考。(圏本居翁云。得乎良布ハ吾友大平ガ考ニ、手湯多布ノ誤ナルベシト云ル、サモアルベシ。ユナヽヽハユリヽヽニテ、時々ノ意ナランカ、イマダサダカニハ思得ズ)（得乎良 下上ニ誤）

○三栗乃中爾向有曝井之…　今按、曝井ハ里ノ名ナルベシ。哥ノ心ハ風景面白ケレバ曝井ノ里ニ絕ズ通ハント

思ニ、願クハ其處ニ妻モガナ、サアラバ倚々面白カルベキニトイヘルナルベシ。曝井之ノ之ノ假字拘泥スベカラズ。

○遠妻四高尓有世婆… 高爾ト云フ、卷四五十四丁、白雲云々ノ歌、今按アリ。(圏本居翁云。高ハ岡部翁其ノ誤ナルベシト云レタリ。サモ有ベシ。四ノ卷ノ高々ハ別ノ事也。高々ト云フハ他卷ニモ多シ)

○白雲乃立田山乎… 今按、雖不見左右 此句代匠記解アレド分明ナラズ。可更考。(圏本居翁云。此語ハカニカクニ通ゼズ。誤字脱字アルベキ處也)

○衣手常陸國二並… 今按、根取…笛ノ音トリノ如ク大息ヲツキテ登ルナリ。若ハ氣ノ字ノ下一ノ「キ」ノ字脱スル歟。サアラバ此句木根取トヨミテ意義平穏ナリ。可更考。言借石ハ代匠記ニ借ノ字ハ時ニ借問トツカフ意ヲ以カケリト。今按、コレハ言借石トヨムベクヤ。國ノ中原ハ其處ニテハ詳ニシリガタク不審シヲ、山上ヨリ臨メバ眼下ニ委曲尓見ユルトナルベシ。示賜ハ男神女神ノ見セ玉フトヨミナセルナリ。

○鶯之生卵乃中爾… 今按、己父爾似而…此十一字一句ナリ。下句同ジ。己ノ字ヲ「サ」ト訓ハ「ナ」ト同韻故歟。(圏本居翁云。己ヲ「サ」ト訓ルハ心得ヌ事也。シガト訓ベシ。シガト云フハ古事記日本紀又集中ニモ例多シ)

○草枕客之憂乎名草漏… 今按、鳥羽能淡海 筑波山ニ近キワタリノ湖水歟、或ハ大河ナドアルヲ指ナルベシ。長氣ハ「ケナガキ」ト云ニ同ジカルベシ。

○鷲住筑波乃山之… 加賀布…眞淵云。「カヽフ」ハカケアフ也。嬥歌モカケアヒナレド、コレハ名目トナレバ如此云ベシ。

○明日之夕不相有八方… 今按、此哥ハ長歌ニ朝月夜…ト云意ヲトリテ、此夜ハ空シク明ヌド明日ノ夜ヲタノム

心ヲヨメル也。

○豐國乃加波流波吾宅… 今按、伊都我里 代匠記ノ説モ信服シガタシ。可更考。(圏本居翁云。ツガルト云「ハ今ノ世ニモイフ言也。袋ノ口ナドヲカヾルモツガルトモ云。茶湯家ノ茶入レノ袋ニモツガリト云物モアリ。イハ發語。ツガリ座(ヲル)トハ一處ニムツレ居ルヲ云。綴ノ兒ト云カラ、ソノ縁語ヲ以テ、綴ノ緒シテ物ヲツガレル如クニ相ハナレズムツレ居ルト也。十八ノ廿六丁、ヒモノヲノイツガリアヒテトモアリ)

○於久礼居而吾者哉… 今按、子故爾トイヘルハ親ミテイヘルナリ。且此大神大夫ト阿倍大夫ト齢ノ老莊ナドアル間ニモヤ侍リケン。

○垂乳根乃母之命乃言爾… 今按、此哥ハ戀想スル女ノ受引ガタキヲ、センカタナクテ其女ノ母ニ言ヲソヘテクレヨトイヘルナルベシ。サテ總ノ意ハ、母君ノ言ヲソヘテ許シ玉フ物ナラバ、カク年月長ク空シク過遇ンヤ、ムナシカラジトナルベシ。此哥次ノ哥共ニ代匠記ノ説ハ獻舍人皇子トアル題ニ拘泥シテ附會セルナリ。思ニ此二首ハ共ニ戀ノ哥ナルヲ、書記シテ皇子ノ御覽ニ入シナルベシ。因テ如此題書セルナラン。

○君無者奈何身將裝飾… 今按、將取跡毛不念ハ、トラントモオモハズト云於母(オモ)ノ二語 音便ニテ略セルナリ。

○從明日者吉波孤悲牟奈… 今按、石踏平之 ナラシハ字ノ義ニ心得ベシ。

○命乎志麻勢久可願… 今按、代匠記ニ遊仙窟ニ安穩ヲ「マセ」トヨメリトアレド、コヽニハ疑ハシ。是ハ命惜麻(イノチヲシマ)世(セ)ト七言、久可願(ヒサシカレ)ト五言ニヨムベシ。久可礼(ヒサシカレ)ハ久シクアレト云ノ略ニテ、願フ言ナレバ、可願ノ二字ノ義ニテ「カレ」ト云ニ塡(シヅメ)タルナルベシ。

○牡牛乃三宅之酒爾 冠辭考、酒ヘ潟ノ誤トイヘリ、當從。其津於指而 代匠記云。此テニハノ「ヲ」ニ於ノ字ヲ

書ルハ、差別ノ上ニ通スルヲカル也ト。今按、於ノ字ハ字ノ上ニアル時ハ「仁」トヨムヲ以、コ、モ仁ト云假字ニ借用タルナルベシ。（困本居翁云。此「於」ノ字イト疑ハシ。ニト訓テモキコユレ𪜈、下ニ此字ヲ書テニト云ヿ例ナキ也）

○松反四臂而有八羽…　四今按此哥不可曉也。代匠記强解ト云ベシ。（困本居翁云。マツガヘリ未詳。一首ノ意モキコエガタシ。岡部翁ハナカ〈〈（中中）コズハ（追）マツトイハンヤモ（毛）ト訓レキ。カク訓テモキコエズ。外ニ心得タルヿモナシ）

○海若之何神乎齋祈者…　今按、齋祈二字ノ義ヲ以、イノラバカトヨムベシ。

○人跡成事者難乎…　和久良婆　此語數多アリテ其意ハ通ズトイヘ𪜈訓義ヲシラズ。如何。（困本居翁云ワクラバノ言ノ義イマダ心得ズ。凡テ言ノ義ヲ解ヿハ至リテ難キヿ也。宜シト思モ、ホドヘテ又思ヘバ宜シカラヌ物ニテ、實ハ知ガタキヿ也。知ガタキヲシヒテ知ントスレバ、必ヨコサマナルヿノ出來ル也。然ニ多クノ學者、言ノ義ヲ解スルヲ專務ノ如ク思ヘ𪜈、ヨロシカラザルヿ也。コト〲ク解シ盡サルヽモノニアラズ。世人ノ云ル說ハミナヒガヿノミ也。然リトテ又一向ニスツベキニモアラズ、ナルベキカギリハ考フベキヿ也。サレド考ヘ得タリト思フヿモ定メガタキモノ也。皇國ノミナラズ漢國モ同ジヿニテ、稱名ノタグヒノ書ニ云ルヿ皆信ジガタシ）

○三越道之雪零山乎…　三越　代匠記ニハ越ノ三國トアリ。眞潮云。眞越道（ミコシヂ）ナルベシ。

○虛蟬乃世人有者…　今按、此哥ハ石上布留ノ里ニ、何ゾ公役ニツキテ行居シ人ノ詠ナリ。色二山上復有山　眞潮云。此文字ヲ書ルヿ契師ノ說ノ如、古樂府ノ詩ニ因レルモノニシテ、扨直ニ色二山（イロニイ）上復（テ）有山バト字ヲ以「イ

デ」ト云ヨミニ用タル也。」（圏古樂府、藁砧今何在、山上復有山、何當大刀頭、破鏡飛上天。注、藁砧砆也、問夫何處也、重山爲出字、言夫不在也、刀頭有環、問夫何時當還也、月半當還也。皆字ノ縁ヲ取テ云也。）眞香ハ第四ノ四十六丁、吾聞爾云々ノ哥、本翁說アリ當身ヲ云。アリノマヽ也。

○秋芽子乎妻問鹿許曾…　今按、一子二子持有跡…ハ子ノスクナキヲ云。鹿兒自物……ハ冠辭考ノ說ノ如ク子ノイト少キ聲ニアゲテ、人ノ獨子ニカブラセタリ。此初句ヨリ獨子ト云ニ至マデノ意ハ、鹿コソヤウヽヽ一ツ子二ツ子持タリトイヘ、人ハ子ノ數多有モノナルニ、我身ハ鹿兒ノ如ク僅ニ一リ子モアリトナゲヽルナリ。

○白玉之人乃其名矣…　今按、安虛歟毛　此句聞得ガタシ。強テイハヾ、安キソラ歟、安カラズトカヘリテ聞意ナルベシ。虛ト云ハ始ニモ思虛ナドアリシ同語ナリ。

○玉津島磯之裏未之…　今按、爾保比ハ猶豫徘徊ノ意ナルヿ、第一ノ草枕客去君跡云々ノ歌、今按アリ。

○小垣内之麻矣引干…　妹名根　代匠記云。妹ナネノ「ナ」ハ、ナセノ君、ナニモ、ナアニ、ナド上ニモツケ、又セナ、イモナネ、ナド下ニモ付ル字也トイヘリ。然レバ妹ナネハ唯妹ノヿト見エタリ。眞潮云。妹ナネハ即イモウト也。「ナ」ハ凡崇ミ親ム方ニイフトミエタリト。今按、右二說共ニ根ト云義詳ナラズ。コレハ女弟ト女兒トナルベシ。ナアネト云ヲ「ア」ヲ略シタルナリ。コヽノ意ハ家ニアリシ時妹ヤ姉ガ作リ蓄セケン云々ナリ。去能進、ハ行カヽリニト云ガゴトシ。（圏本居翁云。御考ヘイカヾ。名根ハタヾ妹ヲ尊ミ云ルニテ妻ノヿ也。名ト云ヿハ凡テ人ヲ尊ミテ云稱ニテ、汝ト云モ一ツ言ニテ、コレモモトハソノ人ヲ尊ミ云稱也。又人ノ名ト云モノモ本一ツ也。サテ根モ尊ム稱ニテ古ヘハ例多シ。某根子、某根ト云多キモ是也。又宿禰、大兄ナドノネモ同ジ。古事記中卷ニ男ヲサシテ那泥ト云ル例モアル也）

○古之益荒丁子各競… 今按、天雲乃退部…ハ凡此天ガ下ニ在ホドノ人ハト云意也。惑人者ハ、ツレナキ戀ニ思沈ミテ世ニアリワビル人也。

○古乃小竹田丁子… 今按、此小竹田丁子ハ、下ニ出タル菟原處女ヲヨメル長歌ニ、宇奈比壯士ト、菟原壯士ト有ト同一人ニシテ、津國菟原郡葦屋ノ男ナルベシ。

○葦屋之菟名負處女之… 今按、八年兒 八年ト云ニ義アルニアラズ、幼少ナルヲ云ノミ。下延置而ハ、コレハ身ヲ投タルヲイヘバ、水底ニハヒ入テ身ヲソコニオクト云ナセリ。⿰足昆地 字彙、康熙字典等、⿰足昆ノ字ナシ。思ニ此ハ蹋ノ字ノ誤ニヤ。蹋ハ字典云。說文踐也。博雅履也。シカラバ蹋地トヨミテ、蹋躍スルヿトシテ可ナルベシ。

萬葉集卷十

春雜歌

○卷向之檜原丹立流…　今按此哥ハ序歌ニテ戀ヲヨメリ。下句ノ意ハ、如此ハレヤラズ鬱陶タル吾思ハ、思ニナヅミケメヤ、思ナヅミツラント、我ナガラオボメク樣ニヨメルナルベシ。結句ノテニヲハ平穏ナラズ、可更考。

○今朝去而明日者來牟等…　今按、上ノ句ノ意ハ今朝去テ明日來ント云妻ナレバ、朝ノミノ妻ト云ベシ。此意ヲ受テ、旦妻ト云ノ序トナセルナルベシ。子鹿丹ハ子ノヤウニ也。子ハ卽妻ヲ云。

○冬隱春去來之足比木乃…　今按、冬隱春トツヾクハ冠辭ナルベシ。岡部翁冠辭考ニ出サヾルヿ、可疑。

○紫之根延横野之…　今按、君乎懸管ハ、上ノ朝井代爾…ノ哥ノ君丹戀八ト云ニ同ク、コレモ鶯ノ妻ヲ云ナルベシ。

○梓弓春山近家居…　今按、此哥ハ朋友ナドノ山家ニ住メルニヨミテオクレル詠ナルベシ。

○朝霧爾之怒怒爾…　之怒々　谷川氏和訓栞云。シノニ、万葉集ニシヌニト見ユ。シノニ物思、シノニ露チルノ類ハ、シナフノ義也。繁キ義ト云ハアラズト。今按、此說當從。之怒々ト重ネタルハ「奴」ト云語ヲノベタルノミニテ卽シヌ也。

○打霏春去來者然爲蟹…　今按此哥ノ意ハ天雲キラヒ雪ハフリツ、然爲蟹打霏春去來ト云也。隔句ノ一体ナルベシ。下ノ梅花咲落過奴…ノ哥モ同体也。又下ノ風交雪者零乍…ノ哥ハ此二首ノ意ヲ眞直ニツラネ下セル也。

○霜十冬柳者見人之…　今按、十ハ干ノ誤ナルベシ。日生ヲ「モエ」トヨメルハ義ヲ以塡セルナリ。

○山際之雪不消者乎… 今按、水飯合 代匠記ニ飯ヲ水ニテ湌時、喉ニナガレ入心ヲ得テカケルカトイヘリ。此集文字ノ入ヤウ無窮トイヘ𪜈此說ハ餘リ荒凉ニ聞ユ。思ニ飯ハ流ノ字ノ誤ニテハナキ歟。若此マヽナラバ川ノ名ニテ何トゾヨミヤウ有ベク覺ユ。可更考。

○靑柳之絲乃細紗… 今按、細紗 コレヲ「ホソサ」トヨメルヿイカニゾヤ。紗縠ノ義ナラン歟、字音ヲ用ベキ義ナシ。佐ト云假字ニ用ルナラン歟、乎(ヲ)ト云語ヨミ付ベカラズ。(困但ヨミ付タル處モアリ、猶可考。仲枝)因テ思ニ、紗、廣韻曰、紡纑也。コレニヨレバ糸ノ義アリ。然レバ細紗二字ノ義ヲ以「ホソキ」トヨマンヿ可ナルベシ。

○百礒城大宮人之蘰… 今按、此歌、上ノ霜十多柳(シモガレノフユノヤナギ)云々哥、可合考。

○毎年梅者開友空蟬之… 今按、此哥下句、代匠記說略通ズトイヘ𪜈明了ナラズ。可更考。

○馬並而高山部乎… 今按、馬並而高山トツヾクヿ、代匠記說アレ𪜈穩當ナリガタシ。可更考。(困本居翁云。代匠說イトヲサナシ。忍並而(オシナベテ)ノ誤也。ツイデニ申ス、梅ハ櫻ノ誤也)

○阿保山之佐宿木花者… 今按、佐宿木 代匠記、サネキハ眞木(サネキ)ニテ、マキト云ニ同ク、諸木ノ花ヲ云トイヘル、今少信用シガタシ。コレハ木ノ名ニシテ後世コノトナヘヲ失ヘル歟、又ハ佐宿木、外ニ何トゾヨミヤウ有ベキ歟、可更考。(困本居翁云。佐舊樂(サクラノ)花也。岡部翁 宿櫟)

○川津鳴吉野河之… 今按、置末勿…眞潮云。末ハ疑ハ土ノ字ノ誤ニテ、ツチニオクナユメトヨムベシト。可更考。(困本居翁云。御考モ面白シ、一說ニソナフベシ。六帖ニハ、テナフレソユメトアリ。然ラバ末ハ手ノ誤也。置ハ觸ノ誤也)

○春雨爾相爭不勝而… 今按、櫻ノ春雨ニモヨホサレテ咲出ルヲ如此ヨミナセル也。

○春去者散卷惜… 今按、春去者 コヽハ「ハルイナバ」トヨムベシ。他ノ例ニ拘泥スベカラズ。

○春霞田菜引今日之… 三伏一向 コレヲ「ツク」トヨメル義、且卷十三ノ十八丁、一伏三向ヲコロミミトヨメル義如何。(頭)本居翁云。未思得。コレラ集中ノ難義ナリ)

○春去者紀之許能暮之… 今按、紀之許能…コノクレハ木ノ下闇(ヤミ)ノ名目トナレバ、木(キ)ノ木(コ)ノクレトイヘルモ重復ニアラズ。サレド一云トアルニ從ヘバイト易(ヤス)ラカニシテヨシ。

○朝霞春日之晩者… 今按、此哥ハ朝ノホドヨリ今宵ノ朧月ヲマチカヌル心ヲヨメリ。故ニ別シテ朝霞ト云出シナルベシ。朝霞春トツヾク意ハ契師ノ說ノ如ク、朝霞ノタツ春ノ日トイフ心ナルベシ。

○春之雨彌有來物乎… 今按、妹之家道…ハ妹ガ家ニ行道路ニ雨ヤドリシテ此日ヲクラセシト、妹ガリニ早クモ行ザリシヿヲウラミ悔ルナリ。

○物皆者新吉唯人者… 今按、舊之 コレヲ「フリヌルノミゾ」トハヨミガタシ、理(コトワリ)モヨロシカラズ。此ハ人ノ年老タルヿ故、其意ヲ得テ舊之(トシフリタルカ)トヨマバ今少理アルベシ。

○住吉之里得之鹿齒… 代匠記云。此住吉ノ里ハ名所ニアラズ、住ヨキ里ナリ。第六卷ニモアリト。此說ニヨレバ轉居ナドセシ人ノ、其新居ニテハカラズ舊知己ナドニ逢ヘルヲ懽テヨメルナリ。眞淵云。里得ノ得ハ、疑クハ行ノ字ノ誤ナラント。サスレバ攝ノ住ノエノ里ヲ通行セシ折ニ、ハカラズメヅ(マヽ)ラキ朋友ナドニ逢ヘルトイヘル也。可更考。

○白雪之常敷冬者… 鶯鳴鳥 代匠記ニ鳥ハ爲ト通シテ助語ニオケリトシテ、鳥(モ)トヨメリ。今按、コレハ鳴ナルモノヲトイヘルヲ略セルニテ、字音ノマヽニ鳴鳥(ナクラ)トヨマンヿ可ナルベシ。

○吾屋前之毛桃之下尓…　今按、此哥解シガタシ。代匠記ノ說、稍通ズトイヘ𪜈平易ナラズ。可更考。下心ハ俗ニ言ニ同ジ。心ノ底ヲ云。

○春日野犬鸎鳴別…　今按、此哥ハ朝ノ別ノ思ヲ、鶯ノイヌル時鳴テワカルヽニ譬テ女ノヨメルナルベシ。眷益間ハ歸在程ナリ。思御語ハ吾ヲ忘賜フナナリ。

○容鳥之間無數鳴…　今按、此歌第四句迄ハ序ナガラ、上ノ句ハ我片戀ニナクヲヨセタリ。

○春去者宇乃花具多思…　今按、宇乃花…ハ契師ノ說ノ如ク、妹ガ家ノ卯ノ花垣ヲタビ〳〵吾越レバ、衣裳ニフレテツボメル花モ傷ハレテソノマヽ腐ルヲイヘリ。垣間ノアルヽトハ、今ハ中ノ遠ザカリシ故、草木シゲリテ荒シトナリ。扨此哥ハ卯ノ花ヲ直ニ春ノ物トシテヨメル也。此集ニハ如此類多シ。アヤシムベカラズ。

○藤浪咲春野爾蔓葛…　今按、下夜ハ下心ニ待夜ト云意歟、可更考。（圉本居翁云。シタヨト云ヿ古ヘ多シ。シタヨバヘツヽ、シタヨコヒアマリナド、猶多シ。人ニ忍テ下ニ戀フルヿ也。ヨハ自ノ意歟、コレハイマダ決セズ。代匠、夜ノ意ニイヘルハイマダシキヿ也。下夜之戀者之雲有）

○梅花四垂柳爾…　今按、花爾供養　代匠記ニ、神ノ前ニソナヘサヽゲテ、逢サセ玉ヘト祈ラバ也ト。意ハサモ有ベケレド、語解シガタシ。疑ハ花ノ字ハ神ノ字ノ誤歟。（圉本居翁云。供養ハ誤字ナルベシ。モシ此字本ノマヽナラバ、花ハ御考ヘノ如ク神ノ字ニテモアルベキカ）

○春霞山棚引鬱…　今按、此歌上二句ハ序也。鬱妹乎…ハハツキリトモ得逢ハズ、ホノカニカリソメニ逢見シナリ。鬱ノ字、ホノカニモトヨムベシ。下、寄草歌、不明公乎相見而云々、同意ノ歌也。證トスベシ。

○春霞立爾之日從…　今按、本之繁…此句解シガタシ。代匠記ノ說、略通ズトイヘ𪜈穏カナラズ。一云ニ従ベ

シ。
○吾背子尓戀而居便莫… 今按、零別不知ハ春雨ノフルフラヌノ別モオモハズ、ヌレナガラ出テコシト也。
○梅花令散春雨多零… 今按、多零ハ日數フルナリ、
○国栖等之春菜將採… 今按、司馬乃(シバノ)野ハ吉野郷ノ中ノ野ノ名ナルベシ。此哥上句ハ序ノミ也。
○梅花咲而落去者… 今按此哥ノ意ハ、梅ノ比ハ花見ガテラニモ來ント思ニ、散過テ後ハ來ンカ不來カト疑テマツト也。待ヲ松ニヨセタリ。待ノ木トイヘルハ梅ノ木ニ對セルナリ。
○問答 此十一首、今按、春山之云々、石上振乃云々ト問答。狹野方波云々、二首問答。梓弓云々、川上之云々問答。春雨之云々、吾妹子爾云々問答。相不念云々以下三首問答也。相不念云々ハ男ノカケ哥、春去者云々ハ女ノ答哥、相不念將有云々ハ男ノ二タビノカケ歟ナリ。
○春山之馬醉花之不惡… 所因友好 眞淵云。ヨシヤヨシ打ハマリヨリヌトモヨシ也。扨此哥ハ答歟ヲ以見レバ年老タル人ニ戀想スルナリ。今按、冠辞考ニ所因ヲヨセヌト点セリ。吾身ヲユダネヨセルノ意ナルベシ。右二說好ニ從フベシ。
○石上振乃神杉神備而… 今按、更々(サラヽ)ハ、サラニサラニ也。今ヨリハジマリアラタマル意ナルベシ。
○狹野方(サノカタ)波實尓成西乎… (團本居翁云。サハサヒノクマナドノサニ同ジク、添云辭語也。野方(ヌカタ)ハ額田ニテ地名也。此下卅五丁ニモ見ユ。サテ其處ノ草木ノヿヲ云トテ、タヾソノ地名ノミヲ云ルハ、高槻村ノチリニケルカモナド云ルタグヒニテ、コレカレ例アリ。コヽモソノ如ク額田ト云處ノ草木ノヿ也。其草木ハ何ニテモソノ時ニムネトソコニ多クアル物ヲサシテ云也。タトヘバ吉野山ノ櫻ノ咲ルヲ、ヨシノ、山ハサキニケリト云ンガ如シ)

今按、實爾成西ハ、上ノ哥ノ實尓雖不成ト云ヘルハ逢ハザルヿニタトヘタルヲ、語ハソレヲ受ナガラ答歌ニテハ實心アルニ譬ヘタリ。答和ノ歌ニ如此ヨメル例少カラズ。

○吾妹子爾戀乍居者… 今按、春雨之彼毛…ハ吾打シホタレテ戀ヲレバ、春雨モ吾心ヲ知レル如ク打シメリテヲヤマズフルト也。代匠記ニ、涙ノ雨ノフルヲ春雨モシリテ、同ジヤウニフル心トイヘルハ、蛇足ナルベシ。

○丈夫丹出立向故郷之… 今按、丈夫丹出立向トツヾクヿ、代匠記說モ頗荒凉ナリ、可更考。(圏本居翁云。出立
向ト云ヿヲ軍中ノヿニトリテ、丈夫ニト云枕詞ヲオケル歟、又丈夫ハ誤字ナラン歟、此處イマダ決セズ。或人ハ走出丹ノ誤也トイヘレドモ、宜シト聞エズ)

○月夜吉鳴霍公鳥欲見… 吾草取有 此句意如何。(圏本居翁云。吾ハ今ノ誤也。欲見ハ郭公ガ月ヲ見マクホリ也。草取トハ鳥ノ草ヲ執ヘツカムヲ云。中古ノ哥ニ艸取鷹トヨメルコレ也。サテ草ニ准ヘテ木ノ枝ヲトラヘツカムヲモ同ジク草取ト云ル也。サテ木枝ヲトラヘツカムヿヲ云カラ、木ノ枝ヘ來リテトマルヿヲ然云也。十九ノ十七丁ニ『ホトヽギスキナキトヨマバ草取ン花タチバナヲヤドニハウヱズテ、是モトマラント云意也。今ノ哥意ハ月ガヨキ故ニ郭公ガ月ヲミント思ヒテ、今木ノ枝ヘ來テトマレリ、見ニコム人モガナト云也。件ノヿハ人々難義トスルヿ也。秘スベシ〳〵)(仲枝云。今俗トリクサト云ヿアリ、同語ナルベシ)

○木高者曾木不殖… 今按、戀令益ハ古今集、郭公鳴聲キケバアヂキナクヌシサダマラヌ戀セラルハタ、ト云歌ノ意ニ同ジ。

○木晩之暮闇有爾… 今按、此哥ハ木晩ヲ霍公鳥ノ住所トシテヨメルナリ。

○霍公鳥今朝之旦明… 今按、君將聞可ハ「キミハタキクカ」トヨムヿ可ナルベシ。キクラントヨミテハ鳴都流

波〕ト云ニ叶ハズ。此二句ノ意ハ、ケサナキツル聲ヲ君ハハタシテ聞歟、但ハ朝宿シテキカザラン歟ト問ヤウニヨメリ。

○雨間開而國見毛… 今按、雨間開ハ雨間ヲ明サシテ也。雨ヲハレサシテトイハンガ如シ。

○吾妹子爾相市之花… 今按、有與奴　此與ノ字モ乞ノ草書ヲ誤寫セルナルベシ。然レバ「アリコセヌ」トヨミテ、ネガフ語也。

○不時玉乎曾連有… 今按、上句隔句ノ体ニテ、不時宇能花乃玉乎曾…ト云意ナリ。

○存之在者酢輕成野之… 保等穗跡…代匠記ニ、ホトンド妹ニ不逢シテ、月日ヲ過シキニケリトヨメルナリト。今按、ホトンドハ殆ノ字、幾ノ字ナドヲ塡メタル如ク、切ニ近キヲ云語ナレバ、代匠記ノ説ノ如ハ聞エガタシ。思ニコレハ逢ガタキ妹ニ、トカク辛ウジテカリニ逢テ、カヘリ來テ後、其逢ガタカリシヲノベタルナルベシ。

○隱耳戀者苦推麥之… 今按、此哥ハ相思中ノ共ニ人目ヲ忍ベルガ、苦シサノアマリニ今ハ打出ントイヘルナルベシ。

○外耳見筒戀牟紅乃… 今按、此哥ハ上ノ歌ニ答ヘテ、打出ント云ニ同意セルナリ。色不出友ハ世ノ人ニ知ラレズトモト云ニ歸スルナリ。其意ハ、共々ニ色ニ出サズシテ世人ニシラレヌハヨキ事ナレドモ、外ニノミ見ツヽ戀テ居ラレンヤ、外ニ見テハ居ラレジト云ナリ。

○吾戀嬬者知遠… 今按、此歌ノ意得ガタシ。代匠記ノ説モ信ジガタシ。當闕疑。（岡本居翁云。應來哉ハ往ベシヤノ意也。凡テ往ヲ來ト云例多シ。岡部翁云、火ハ无ノ誤ニテ、告无也トイヘリ。右ノトホリニテ大抵聞エタリ）

○朱羅引色妙子…　今按、此哥ハ織女星ヲ現ノ女トシテ、ソハ牽牛ノ妻故、ムナシク吾コフルトヨミナセルナリ。
(困本居翁云。此一二ノツヾキ、マヅハ冠辭考ノゴトクナルベシ。外ニ考ナシ。右二首ハ七夕ノ哥ニハアラジ)

○天漢安渡丹船浮而…　今按、秋立待等ハ、秋立ト吾待ト妹ニ告ヨナリ。與具ノ具ハ其ノ誤ナルベシ。第十三ノ十一丁、志貴島倭國…ノ哥ニ本居翁ノ説アリ。

○從蒼天往來吾等須良…　今按、此哥モ彦星(ヒコ)ニナリテヨメル也。汝故ハ織女ヲサセリ。扨此哥ハ織女ニ逢タル時ニヨメルナリ。

○八千戈神自御世…　今按、八千戈神…ハタヾ久シキヲイハン爲ノミ也。乏孋ハ年ニ一度逢ツマ故シカイヘリ。告思者ハ「ツグルオモヒハ」トヨミテ、織女ニ告ル吾思ハ也。コレモ牽牛ニナリテヨメル也。扨此歌ハ乏孋ニ吾告思者八千戈神自御世人知尓來(ツグルオモヒハヤチホコノカミノミヨヨリヒトシリニケリ)ト隔句体ニ見テ心得ベシ。

○已孋乏子等者…　今按、代匠記ニ已孋乏子等ハ彦星ヲ云トイヘルヿ、穩當ナラズ。可更考。君待難ハ過去ノヿヲ云也。荒礒卷而寢(アリソマキテネン)ト云ヲ句トシテ見ベシ。(困本居翁云、御不審甚佳也。此外岡部翁ノ考モアレド、ワロシ。愚考ハ、オノガツマトモシムコラハ。ハツルツノ(テム)。アリソマキテヌ。キミマチカテニ。如此也。孋(ツマ)ハ彦星ヲ云。子等ハ織女也。乏(トモシム)ハ戀シク思也。彦星ヲ戀シク思フ織女ハ也。竟津(ハツルツ)トハ彦星ノ舟ノ泊ルベキ川津ヲ云也。一首ノ意ハ彦星ヲマチカネテ、其舟ノ泊ベキ津ノ磯ニ枕シテ寐ルト也)

○久方天印等水無河…　眞潮云。上句ハ天ノ證據シルシトナセル銀河也。銀河ハ空ニアル故、オシテ水無河トイヘリ。

○黒玉宵霧隱…　今按、此下句代匠記ノ説モ穩當ナラズ、可更考。眞潮云。傳ハ待ノ誤ニテ尙上下ノ中脫字ナド

有ベシ。（頭書本居翁云。下句、妹ガツタヘハハヤクツゲコソ。妹ガ許ヨリ云オコスツタヘ言ヲバハヤク來テ告ヨ
也）
○汝戀妹命者…　今按、此歌モ現ニタナバタツメノ袖振ガ見ユルトヨミナセリ。
○夕星毛往來天道…　今按、歌ノ意ハ夕星サヘ夜ナヽヽカヨフ天路ナル物ヲ、彦星ハカヨヒ來ラズ。何時マデカ
忙然ト仰ギテ待ンゾ月人壯ト、彦星ヲ恨ムルヤウニ呼カケテ告ル也。是織女トナリテヨメルナリ。壯ノ字ノ下
子カ士カノ字脫セルナルベシ。
○天漢已向立而戀等尓…　今按、已向立　板点ノマヽ「コムカヒ」トヨムベシ。コハ發語ナリ。卷十八ノ三十四
丁、夜須能河波云々哥、可合考。戀等尓ノ等ノ下久ノ字ナド脫スルナルベシ。孋言及者（ツマトフマアハ）ハ吾妻ト定マルマデハナ
リ。
○吾等待之白芽子…　今按、爾質比尓…ハ徘徊ノ意ナルヿ、卷一草枕客去君跡（クサマクラクヒユクキミト）…ノ歌ニ今按アリ。可合考。
○織女者氣長物乎…　今按、今徐乏…ハ逢夜待得タル今ダニモ、待久シク乏ムベシヤト、若心ナガラアヤシムヤ
ウニヨメル也。五丁下、戀日者（コフルヒハ）氣長物乎（ケナガキモノヲ）云々ノ歌ト意同シ。
○萬世可照月毛雲隱…　今按、此哥ノ意ハ萬世メグレル月モ時トシテ雲ガクレノ有如ク、二星ノ契モ万世カハラ
ズ年ニ一度ハ必逢ント思物ナガラ、其間ヘダヽリテ居ルガクルシキ物ゾトイヘルナルベシ。
○白雲五百遍隱…　今按、此哥ハ別ル丶時ノ詠ナリ。
○爲我登織女之…　今按、織豆兼鴨ハ織ハテツラン歟トイヘルナリ。
○君不相久時織服…　今按、此哥ハ七日ノ夜逢テ後、アフヿアラズ時久シクナリテ、サテ織テ着タル衣ノヤレア

カヅク迄ニアフ〜ナシト、不逢間ノ久シキヲイヒアラハセリ。

○天漢安川原定而… 今按、代匠記ニ云、下句イカニヨメルニカ心得ガタシトアリテ、又今按一說アレﾄﾞﾓ、畢竟了了タラズ、可更考。

○棚機之五百機立而… 今按、代匠記ニ、秋去衣(アキサリゴロモ)ハ秋來テノ衣ト云心也。誰カ取ミンハ彥星コソ取着テ見メナリト。此解穩當ナリガタシ。思ニ秋去衣云々ハ、秋イニシキヌ誰カトリ見ルトヨミテ、其心ハ織女ノオリテ彥星ニキセタル衣ノ、秋ノ去(イニ)テ後ハ其ヤレ汚レヲ誰人カ取見テ繕(ツクロ)ヒ洗(アラハ)ンゾ、取見ル人ハアラジトイヘルナリ。卷七ノ今(コ)年(トシ)行(ユク)新(ニヒ)サキモリガ麻衣肩(アサゴロモカタ)ノマヨヒハ誰カトリミントアル下句ト同心ナルベシ。

○吾待之秋者來沼… 今按、何事在曾…ハ、何タル事ノアレバゾ紐トカズアランヤ、如何ナル事有トモ紐解テ逢ントイヘルナリ。

○不合者氣長物乎天漢… 今按、此歌上ノ歌ト同ク別ル、時ノ詠ナリ。

○戀家口氣長物乎可合有… 今按、可合有…ハ、ヨキ人マノ宵ダニ云々也。織女ニナリテハカナクヨメリ。

○明日從者吾玉床乎… 今按、公常(キミトハ)トカケル〜、常ノ字「トハ」ト云訓アルヲカリテ、與(ト)レ公(キミハ)波ト云〜「トハ」ニ用タリ。加毛ト云ニ「鴨」トカケル類ナリ。

○天原往射跡白檀… 今按、此哥代匠記ニモ心得ガタシトアリテ、試ノ釋アレﾄﾞﾓ頗穿鑿ノ說ト云ベシ。畢竟不可了解、當闕疑。

○困機蹋木持往而… 機ヲ「ハタモノ」ト訓〜例アリヤ。本居翁云。凡テハタト云名ハモトオレル絹布等ノ名也。倭文(シツハタ)、又神功紀ニ千(チ)繒高繒(ハクタカハクタ)ナド、ナホソノ證多シ。サテソノ絹布(ハタ)ヲ織リ成(ナス)具ヲ機(ハタモノ)ト云。サレバ機ハ「ハタモノ」ト云

ガ正シキヲ、略シテハタトノミ云カラ、ツヒニハタハ機ノヿトノミ思フヤウニナレル也。

○古織義之八多乎…　今按、古織…ハ、ハヤクオリオキシ機ノ布ナリ。君待吾乎ハ、君ヲマツ語ナル物ヲ、ナド來リ玉フヿノオソキゾトノ餘意アリ。義之　本居宣長云。義之ヲテシト訓ムハ、義ヲテノ假字ニ用タルニハアラズ。是ハカラ國ノ王羲之ガ事ニテ手師ノ意也。故ニテシト云處ニノミ義之ト書テ、テニ義ト書ル例ハナシ。岡部翁ハ篆ノ誤ト云レツレド、テノ假字ニアラザレバ取ガタシ。義ハ羲ノ字也。又大王ト書テテシト訓ル處モコレカレアリ、是モ羲之ガ事ニテ同意也。羲之ヲ大王ト云ヒ、其子ノ獻之ヲ小王ト云ルカラ也。

○足玉母手珠毛…　今按、纏将堪…ハ、今宵ノ間ニ合ヤウニ纏アヘンカ也。（困衣ヲ「ケシ」ト云ヿ如何。本居翁云。帶ヲタラシト云ハ結ヒ垂ル、物ナレバ也。弓ヲ御トラシト云ハ手ニ執物ナレバ也。大刀ヲ御ハカシト云ハ佩ス物ナレバ也。今ノケシモ此格ニテ、衣ハ著ル物ナル故ニ御ケシト云也。著ルヿヲ集中ニケセルモ、著ルモアル、コレ也。サレバケシヲ俗語ニテイヘバ著サシト云ンガ如シ）

○織女之今夜相奈婆…　今按、明日乎阻ハ明日ヨリヘダテ、ユクサキト云意也。乎ノテニヲハニ拘ルベカラズ。

○渡守舟出爲将出…　今按、舟出爲…代匠記ニ又モ舟デシ出テコン也ト。此説恐ハ非也。此哥ハ別ニ臨ンデ思ステ、ヨメル也。舟出ハ今カヘリノ舟出也。次ノ哥ハ此哥ノ返シノ如クヨメリ。同人ノ作ナルベシ。

○乾坤之初時従天漢…　今按此哥ハ地下ノ人ノ二星ノ戀ヲヨメル也。出出乃渡ハ二星ノタガヒニ出テ見カハス所ノ渡リ場也、名目トスベカラズ、デヽト濁音ニヨムベシ。本葉裳具世丹　代匠記云。「クセ」ハ一ツニト云詞也。欽明紀ニ膳臣巴提ガ百濟國へ御使ニ渡リシ時、彼國ノ海濱ニシテ小兒ヲ虎ニトラレテ、其跡ヲ尋テ山ニ入テ虎ニイヒケル詞ノ中ニ云。惟汝威神愛子一也。カヽレバ末葉モ本葉モヒトツニ秋風ノ吹クルクレニトイヘル心

ナリ、トアリ。可更考。（䦨本居翁云。旗薄(ハタスヽキ)モトバモ其世丹(ソヨト)　岡部翁考也。宜シ。上ノ具穗船モ其穗船(ソホフネ)也）吾毛悲鳥ハ一年ニワヅカニ一夜ノ逢セナルガ、見ル吾サヘモアハレニ悲キトナルベシ。代匠記ニ「オモシロキ」トイヘルハ、恐非ナリ。

○狛錦紐解易之…　今按、吾裳將偲ハ地下ノ人ノヨメルニテ、吾モ妻ヲシノビテントナリ。

○彥星之川瀨渡…　今按、得行ハ代匠記ニ「トクユキテ」也トイヘリ。可更考。

○天地跡別之時從久方乃…　今按、天驗常宣大王　宣ハ疑クハ定ノ誤ナルベシ。サテコレハ天驗(アメノシルシト)常定(サダメテシ)大王トヨミテ、上ノ久方ノ天ノシルシトミナシ川ト云ト同意ナルベシ。大王ヲ「テシ」ト訓ム義ハ四丁上ノ古(イニシヘニ)織義之(オリテシ)八多乎(ハタヲ)…ノ歌ニ本居氏ノ說アリ。　立坐多士伎乎…ハ秋風ニ感ジテ吾思ノヤルカタナキナリ。　心不欲　コレヲ「心オボエズ」トヨメル「少シ穩カナラズ、可更考。此川行長…眞潮云。行ノ下、瀨ノ一字ヲ脫スルナラン。サテ此川ノ行瀨ノ長ク有得テン鴨トヨムベキニヤト。イカサマニモ此上下ノ中、脫句落字ナド有ヌベシ。

○竿志鹿之心相念…　今按、落僧　ソウ(僧)トソフ(添)ト假字通ズベカラズ。コレハ「チレルゾヲシモ」トヨムベクヤ。

○夕去野邊秋芽子…　今按、露枯ハ義ヲ以「ツユニシヲレテ」トヨムベクヤ。

○奧山爾住云男鹿之…　今按、妻問芽子云々ハ鹿ノ妻ゴヒシテ徘徊スルニサハリテ萩ノチランヿヲオモヘルナリ。

○白露乃置卷惜…　今按、折耳折ハ、ヲリニヲリテト云ニ同ク、澤山ニ手折ヲ云。

○吾衣摺有者不在…　今按、吾衣摺ハ殊更ニスレルニハアラズ也。

○朝杲朝露負咲…　今按、此哥ハタマ〳〵夕陰ニ一二花咲タリシヿナドアリシヲ見テ、如此ヨメルナルベシ。後

世ノ隨詠ノ如キニアラズ。

○秋風者急之吹來…　今按、競競　代匠記コレヲ「アラソヒハテツ」トヨミテ、紛々說アレド强解ト云ベシ。可更考。（圏本居翁云。競立見。岡部翁說也。ワロシ。此哥己ガ門人尾張ノ田中道广呂ガ考ニ、二ノ句、急久吹來、四ノ句、チラマクヲシ毛。結句、競競。カクノ如クニテ結句ヲ今ノ本ニ「オホロ〳〵ニ」ト訓ルハ、「キホヒ〳〵ニ」トアリシヲ誤レル也ト云リ。此說宜シ）

○我屋前之芽子之…　今按、若末長　冠辭考ニ「ワカナヘ」ト訓ミ、思乎ヲ「オモヒシヲ」ト訓メリ。然レバ、秋風ノ吹ナン時ニサカント思シヲ、果シテ今サケリトイヘル意ナルベシ。（圏本翁ノ說、第二ノ十七丁、吾聞之耳尓好似云々ノ哥ニアリ）

○人皆者芽子乎秋云…　今按、乎花之末ハ卽尾花ヲ云。尾花ハ長クヌキ出テ末ニ花ノアレバ末トハ云ナルベシ。

○手寸十名相殖之名…　手寸ハ、長流ハ「タグル」ニテ引心ソナヘバ、カズヲ備ル也ト。契師ハ　カキカゾフト云ニ同ク、數ヲカキソナヘト心得ベシト。今按、二說共ニ穩當ナリガタシ。可更考。（圏本居翁云。タキハ馬タキ、髮タキナド云ル「タキ」ニテ、芽子ノ折レフシナドセルヲ立起ナドシテツクロフ也。ソナヘハソロヘ也。ソロヘト、ノフルヲ云。名ハ毛ノ誤ナルベシ）

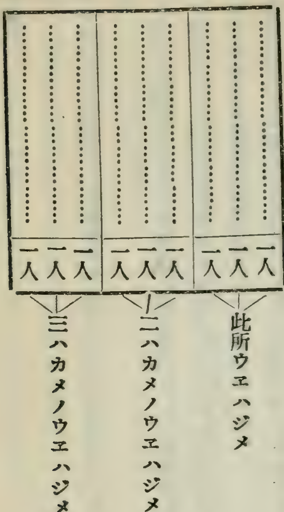
○吾屋外爾殖生有…　今按、此哥ハ吾心ニシメオキシ少女ナドヲ、イツシカ他人ノヨバヒワタルヿナドヲ聞テ、譬喩シテ詠ゼルナルベシ。

○戀之久者形見尓…　今按、此哥ハ夫ノ旅ナドニ行シアトニテ妻ノヨメルナルベシ。

○秋芽子戀不盡跡…　今按、又將相八方ハ今年又此花ニ逢ハンヤ、アフヿハアラジ物故、ヨシヤ花ニ執着ストモ

目カレズ見テントノ意也。
〇秋芽子者於鴈… 今按、花爾散去流ノ「爾」ノ假字疑ハシ。若「乃」カ「曾」カノ誤ナラン歟。
〇明闇之朝霧隱… 今按、此歌ハ旅ナドニ在テヨメルナルベシ。蘇武ガ故事ヲフマヘテイヘリ。
〇吾屋戸爾鳴之鴈哭… 國方可聞 眞潮云。國ヘカモ遊群(ユク)ナリ。遊群ノ二字ヲ誤テ別ニ揭ゲテ、下ノ歌ノ題ノ如クナシタルヨリ、此哥結末ノ句ヲ「クニツカタカモ」ト点シタリ。當笑。(此哥ハ旅ナドニテヨメルナルベシ。國ハ我故鄕ヲイフ。困本居翁云。御考ノ如シ)
〇困左小牡鹿之妻問時… 切木四之位 本居翁云。第六長歌ナルモ、コ、ナルモ、架(カリ)(切木四)里ノ誤也ト或人云リ。又加李ニテモアラン歟。
〇困秋田苅婆可能… 苅婆可 第四ニモ此 語アリ如何。本居翁云。カリバカノ過行トハ、ハカヲ分(ワケ)テ刈ル時節ノ過ルヲ云ルニテ、コ、ハバカノ語輕シ。今時モ此稱アル也。田ヲウ、ルニモ刈ニモ、一ハカ二ハカトテ分ツヿナリ。タトヘバ三(ミ)人シテ三(ミ)ハカニ植ル、五(イツ)ハカニ植ルナド云、或

三人シテ三ハカニ植ル圖



ハ五人シテ三ハカニ植ルナド云。四ノ卷ニ、カヨリアハヽト云ルモ、三人ニテモ五人ニテモ一所ニヨリアヒテウ
ウル故ノ言也。
右ノゴトシ。刈ル時モ同ジ。貴國邊ニハ此稱ナシヤ、尋ミ玉ヘ。(仲枝云。今俗ニ「ハカユク　ハカユカヌ」ト云
ヿアリ。同意乎)
○璞年之經往者…　今按、此哥解シガタシ。代匠記ノ說穩通ズトイヘ𪜈平穩ナラズ。可更考。(囲本居翁云。此
哥上ノヌバ玉ノ云々ノ哥ノ答ニテ、雁ニナリテヨメル也。アトモフハ召立(コヒタツ)ル意也。年ノ經行ヲ驚カサントテ、友
ヲヨビタテオドロカストテ夜ワタル我ナルヲ、問タマフハタレゾト也)
○秋芽子之散去見…　今按、次下ノ數首ノ歌ヲ合セテ見レバ、コノ妻ト云ハ萩ナルベシ。萩ハ鹿ノツマトイヘバ
ナリ。
○秋芽子之戀裳…　今按、此二ツノ戀ハ、吾萩ノ花ヲコヒ、吾鹿ノ音ヲユカシクコフルナリ。
○秋芽子之散過去者…　今按、不見者ハ鹿ノ萩ヲミネバナリ。
○秋芽子之開有野邊…　今按、鳴去物乎　此物乎トイヘル、カロク見ルベシ。タヾ鳴去(ナキユク)トイヘルナリ。古歌中
マヽ如此モノアリ。
○庭草爾村雨落而…　今按、秋付ハ朝附日(アサツクヒ)夕附日(ユフツクヒ)ナド云「ツク」ニ同ジ。秋ノ方ニツクニテ即秋ニナルナリ。
○神名火之山下動…　今按、秋登將云…ハ秋ニナリタリトイハントテヤナリ。サテ蝦ハ今ハ暮春ノ物ニキハメ
テヨメルガ、此ニハ秋雜歌ノ中ニアリ。又コノ下、詠河ノ歌ニモアリ。又下ニ秋相聞歌ノ中ニモ寄蝦ト題セル哥
アリ。古クハ秋モ賞セリト見エタリ。(囲仲枝案。今山川ニ住蝦アリ。形ハ常ノモノニ異ラズ、色金靑色ニテ、聲

イト閑靜、マコトニ賞玩スベキモノ也。本山川ナドニ多ク居モノ也。ワレ親シク其形ヲモ見タリ。幡多郡ナドニテハ「チヽゴ」トモ云歟。清流ニ住ムモノニテ田面ニハ不居ト見ヘタリ。後々ノ歌ニハスベテ田面ニノミヨムヿニナリタルハ、其物アルヲ不知シテ自ラ誤リ來ルモノナルベシ。水田ニ集リ鳴モノトハ其聲タエテ異ナリ。サテ時モアナガチワカヌモノ也。井手ノ玉川ノ蝦トイヘルモ、コヽノ山川ノト同種ナルベシ）

○秋野之草花我末…　今按、片聞…ハヨクモ聞ヌナリ。意ハ吾トカクイヘドモヨクモ聞入ザル妹ハ、此百舌鳥ノ鳴ヲバヨク聞ランカ、イカニトイヘルナルベシ。

○暮立之雨落毎…　今按、尾花之上　コレヲバ尾花ガスヱトヨムベシ。卷十六ノ十五丁、再此哥出テ、草花之末(ヲバナガスヱ)乃ト書セリ。

○白露與秋芽子者…　今按、此上句ノ意ハ、露ハ萩ニオクヲ以ウルハシク、萩ハ露ヲオブルヲ以エンニアル物故、露ト萩トタガヒニ相思、コヒ乱ルヽトヨミナセリ。別事難(ワクコトカタキ)…ハ、見ル吾心ニ露ノ美ト萩ノ艶ナルト、何レカマサルト別コトカタシト也。代匠記ノ說、恐ハ非也。

○秋山乎謹人懸勿…　今按、此下句ハ其黃葉ノ如キ紅顏ノ君所思(キミオモホユル)ト、君ト云語ヲ上ニオキテ見ルベシ。

○黃葉之丹穗日者…　今按、妻梨木ハ梨ノ中ノ一種ナルベシ。サテ歌ノ意ハ數種ノ紅葉ノ中ニ此木ハ妻ト云ニ緣アレバ、別シテ手折ントイヘルナリ。

○鴈鳴乃來鳴之共…　今按、韓衣裁田　コレ衣ヲタツトツヾケシ枕言ナリ。冠辭考ニハモラセリ。

○四具礼能雨無間之…　今按、眞木葉…コレハ眞木ノ下葉ノ色ヅクヲヨメルナルベシ。今見ニ杉檜ナドモ下葉ハ色ヅキテ枯ルヽナリ。

○風吹者黄葉散乍… 今按、小雲　コレハ「スコシクモ」トヨムベシ。吾松原(アツ)…此松原常ニハスグレテ淸淨ナル所ナラン。サテカクヨメルナルベシ。

○九月白露負而… 今按、此哥ハ紅葉ヲ待意ヲヨメリ。

○妹許跡馬鞍置而… 今按、上二句ハ序ノミ也。イク、ユク、常ニ通シテイヘルヿ多シ。

○眞十鏡見名淵山者… 今按、眞十鏡…是モ鏡ヲ見ルトツヾケシ枕言也。冠辭考ニハモラセリ。

○妹之紐解登結而… 今按、解登結而立ト序ニツヾケタルハ、紐ハ解ニモ結ニモ立モノナレバ、紐ヲトクトテ立、結フトテ立ト云ツヾケナル(マヽ)ベシ。後撰集秋下、妹ガ紐トクト結ブト立田山今ゾ紅葉ノニシキオリケル、ト改テノセラレタルニテモ知ベシ。

○君之家乃之黄葉… 今按、此哥代匠記ニイヘルゴトク脱落ノ字アリト見エテ、板点ノトホリヨムベキコトワリナシ。

○莫不去河蝦鳴成… 今按、鳴成　ナクナル云々トツヾケテヨムベシ。ナクナリト点セルハアシヽ。

○不念爾四具礼乃雨… 今按、清鳥ノ「ヲ」ノ語カロク見ルベシ。

○芽子之花開乃… 今按、岡部氏、乎再入ノ再ヲ烏ノ字ノ誤トシテ、ヲ、リト点セリ。サモ有ナン。此說ニヨレバ、開乃ハ咲野、戀益良國ハ月影ノ淸ニヨツテ花野ヲコフル心ノマサル也。マサラクニトヨムベシ。(栞本居翁云。岡部翁ノ說ヨシ。代匠記ワロシ)

○戀乍裳稲葉掻別… 代匠記云。戀乍トハ田家ノ秋風ノカスカナルオモムキヲシタフ也。今按、蕭殺ノ秋風ヲシタフトイヘルヿ、今少人情ニウトシ。眞淵云。此ハ初秋ノ頃、殘暑ニ害(マヽ)ミテ田家ノ涼風ヲシタフナルベシ。

○高松之此峯迫爾… 今按、代匠記ニ、笠立ハ風（カザ）タチテトヨムベシ、清濁通ゼリト。此說今少穩當ナリガタシ。可更考。（圏本居翁云。アキノカヲ岡部翁ハクサノ香（カウ）也ト云レキ、イカヾ。代匠說殊ニワロシ。コレハ題ノ芳ノ字「茸」ノ誤ニテ、笠立（カサタテ）而云々ハ松茸（マツタケ）ヲヨメル也）

○圏金山舌日下鳴鳥… 本居翁云。シタビハ色ニツキテ云言ニテ、紅葉ナルヿハ明ケシ。サレドシナブルヿトスルハ非也。タヾ色ノ照ル方ニ云言也。

○秋夜霧發渡… 今按、此哥了解シガタシ。代匠記說アレド平易ナラズ。依テ思ニ、此哥ハ妹ガ容貌ヲ彷彿ニ夢ニ見テヨメルナリ。夙々夢見…ハ「ホノホノニユメニゾミツル妹ガスガタヲ」トヨムベシ。其意ハ秋ノ夜ノ霧ワタレル空ノ如ク、分明ナラズホノカニ妹ガスガタヲ夢ニ見シトイヘルナルベシ。（圏本居翁云。一首ノ意全ク御考ノ如シ。但シ岡部翁ハ凡（オホ、シク）々也ト云レキ。字ハ氤氳ニテモアルベキカ、決シガタシ。訓ハ決テオホヽシク也。オホヽシクハ御考ノ如ク分明ナラザル意也）

○劒後玉纒田井爾… 今按、此哥ハ我家ノ妻ヲ戀テヨメルナリ。田ヲカル頃ハ出テ假庵ニ居テ日ヲフル故、カクハイヘルナリ。

○秋田刈借廬作… 今按、此哥ハ家ノ妻ガ、カリイホニ出テ日ヲフル夫ヲ戀テヨメルナリ。上ノ劒後（タチノシリ）…ノ哥ト相發スベシ。

○橘乎守部乃五十戸… 今按、橘乎守部トツヾク冠辭。代匠記、橘ヲ人ニトラセジト守ルトツヾケタリ、トイヘルゾヤスラカナル。冠辭考ノ說、少シヤスラカナラズ。

○色付相秋之露霜… 今按、此歌ハ獨寢ノ夜寒ヲイトヘルナリ。色付相ハ艸木ノ葉ヲ色ヅカシムル露霜ナリ。

○秋芽子之上爾白露… 今按、此歌ハヲラバオチヌベキ萩ガ枝ノ露ノ、妹ガスガタノ艶ナルニ似タルヲ以、見管(ミ)、シノブナリ。

○九月四具礼乃雨… 吾告(ワ) 代匠記、告ハ音ヲ通シテカケル歟。眞淵云。吾ノ字ヲ誤テカサネテ書タルヲ、字形ノ似タルヲ以、再又「告」ノ字ニ誤タランカ。（圏本居翁云。御考モサルコト也。又岡部翁ハ告ハ等ノ誤ト云レキ。又吾期大王(アコオホキミ)トアル例ニテ、吾告(アゴ)ト訓テモ通ズ）

○左小牡鹿之朝伏… 眞淵云。此哥ハモト春カ夏カノ野ノ鹿ニテヨメリケンヲ、集メシ人大ヤウニテコヽニ入シナルベシ。

○道邊之乎花我下之… 今按、此哥ハ吾戀想スル女ノ、吾ヲアダシ人ナドニ思ヲカケルト聞ツナド、ウラメル時ニ答ヘテヨメルナルベシ。此哥上ノ句ハ、念トイハン爲ノ序ニシテ、比ヲ兼タリ。

○秋就者水草花乃… 今按、此哥代匠記ノ説強解ト云ベシ。一首了解シガタシ。可更考。（圏本居翁云。阿要(アヘ)ハ草木ノ實(ミ)ノナルコト也。集中ニ例多シ。和(アヘ)トハ別ニテ、假字モ異也。ガニハガネニト云コトニテ、是モ例多キ詞也。コレハ穎(カイ)ト同言ニテ末ヲカケテ云言也。哥ノ意、ミクサノ花咲テイマダ實(ミ)ハナラザレドモ、末ニ實(ミ)ノナルベキヲ豫テ云フ、タトヘタル意ハ、男女ノ戀ノタガヒ心ヲカハセドモ、イマダエアハザレドモ、末ツヒニ成就シテ逢フベク思ヘドモ、直ニ對面シテソノ山ヲクハシク物語セザレバ、君ハ然ルコトヲ知ラジト云也。又四ノ句、不知ヲ「シラズ」トヨムトキハ、意カハルベシ。ソノ時ハ、末ニテハ成就スベク思ヘドモ、ソレハオシハカリ也、イマダ逢コトヲ得ザレバタシカナルコトハ知ガタシト云也。イヅレニテモ通ズ。契沖ナド末アエテフ言ヲ得解セザリシ故ニ、一首ノ意ヲモ說アヤマレリ。）

○展轉戀者死友… 今按、下句隔句ノ体ニテ、朝容貌之花ノ如ク色庭不出ト云意ナリ。

○吾鄉爾今咲花乃… 今按、今咲花ハ初テ咲出ル美シキニ、女ノサカリナルヲ譬ヘリ。女郎花ハ花ノウルハシキガ上ニ、名サヘヲミナヘシト云ヲ以、女ニヨセタリ。

○長夜乎於君戀乍… 今按、長夜ハ夜ニ世ヲカケテイヘリ。不生者…ハカクテ空シク戀死スルゾナラバ、ハヤク開而落西云々也。

○卒爾今毛欲見… 卒爾 代匠記云。イザナヒ也。イザヤトサソフ心也。今按、此解今少シヤスカラズ、可更考。(囷本居翁云。卒尓也。欲見 俗ニ今急ニ見タキト云ホドノ意也)

○石走間々生有… 今按、石走…コノ哥ニテハ冠辞ニアラズ。飛ワタリノ石ヲナラベタル間ニ生タルカホ花ナリ。

○蜓野之尾花苅副… 今按、コレハ吉野ノアキツノアタリヘ行ケル人ニ、ヨミテオクリタルナルベシ。

○咲友不知師有者… 今按、此哥ハオモフ人ノチラミミト容儀ヲ見セナガラ、逢ヿナキヲ比喩セルナルベシ。

○九月之在明能月夜… 今按、上二句ハ有乍トイハン爲ノ序ノミ也。

○惑者之痛情無跡… 今按此哥ハ秋夜ノ長キニ感ジテ、戀スルワビ人ハネザメシテ、サゾナ長夜ヲ心ナシト思ナゲクラント推量シテ、アハレミテヨメル也。惑者之ハワビ人ハト云意也。代匠記ノ解、穩カナラズ。

○旅尙襟解物乎… 今按、襟ノ字、ヒモト訓ム義、字典ナドニモナシ。疑クハ紐ノ字ノ誤ナルベシ。事繁ハ言繁ニテ、人言ニサヘラレテ得逢ハヌナリ。

○於黄葉置白露之… 今按、念者ハ、オモフニト云意也。事之…ハコレモ言ノシゲキ也。

○皮爲酢寸穗庭開不出…　玉蜻直一日　此ツヾキノヿ、冠辞考云。石ノ火ノ如クカツヽヽ見エシ意カ。又常ノ火ニテモ、フトカゲロヒタランハ、カクモ云ベシト。今按此說信ジガタシ。コレハ第六、炎乃春尓之成者…トイヘル如ク遊糸ヲ云ベシ。春ノ糸遊ハチラヽヽトシテ見定ラレヌ物故、直一日耳視之ト云ニ冠ラセタルナルベシ。(頭本居翁云、根元ノ義ハ冠辞考ノ如シ。コヽノタヾ一日見シノツヾキハ御考ノ如ナルベシ)

○我袖爾雹手走…　今按、卷隱…ハ、不沾有卷　隱妹爲　見ト顚倒シテ心得ベシ。

○足見之山鴨高…　今按、高山ニハ早ク雪フリ深クツムモノ故ニ、卷向ノ岸ノ小松ニ雪ノフレルハ此山ノ高キ故歟トイヘルナリ。

○奈良山乃峯尚霧合…　今按、霧合ハ雪氣ノ雲ノ霧フタガル也。

○沫雪者今日者莫零…　今按、袖纏…ハ袖ヲ枕トシ、且雪ニヌレタルヲ、干スベキ人モナキニ也。

○誰苑之梅尓可有家武…　今按、見欲…ハ又モ見タキマデニ也。此哥ハ容色アル女ナドニ、路ナドニテ行逢テ後ヨメル、譬喩ノ体ナルベシ。

○雪寒三咲者不開…　今按、然而毛有金ハ、今咲カズシテ後ノ盛ヲフクミテ有モセンカト、今サカヌヲ却テウレシク思ヨシナルベシ。

○爲妹末枝梅乎手折…　眞淵云。最末ト書テ「ホツ」トヨメリ。物ノヌキン出タルヲ云古語也。手折登波ハ、今按、手折トテハナリ。

○沫雪千里零敷…　今按、見偲ハ、吾戀ノハテシナク氣長キヲ嘆ク心ヨリ、雪ノ遠ク降シケル同ジサマナルニ感ジテ、妹ヲ思シノバント也。

○霰落板敢風吹… 今按、板敢ヲ「イタマ」ト訓ムヿ、代匠記說アレモ信ジガタシ。板敢 疑クハ誤字アルベシ。旗野ハ旗ノ字ハ借テカケレド、將ノ字ノ義ナルベシ。(頭本居翁云。敢ハ玖ノ誤也ト云說アレモ、ソレモイカヾ、板敢、誤字ナルベシ。又雪ノ題ナルニ霰モスコシイカヾ。旗野ハ伊勢ニモ太和ニモ波多テフ所アレバ、ソコノ野ナルベシ)

○吉名張乃野木爾… 今按、野木ハ、ヨナバリノホトリノ地名ナルベシ。

○吾背子之言愛美… 今按、雪勿零 零ノ下、來ノ字、社ノ字ナド落タルカ、サラデハ「フリコソ」トハ訓ガタシ。此マヽナラバ「ミユキナフリソ」トヨムベシ。ミユキハ眞雪ニテ、ホムルヨリ出タル輕クツケテ云語ナレバ、雪一字ヲ「ミユキ」トモ訓ンヿコトワリナキニアラズ。

○梅花其跡毛不所見… 今按、此歌ハ上ノ句ハ序ニテ、雪ノ如クイチジロク人ノシラントイヘリ。一云云々ハ序ニアラズ、雪ニアト有テ人ノシラントイヘル也。

○鶉良布跡見山雪之… 今按、鶉良布跡…代匠記ノ解ニテハ「跡」ト云テニハカナハズ。眞淵云。鶉ノ字ウカヾヒネラフ義アレバ、「ウカネラフ」トヨミテ、跡見トカヽル冠辞ナルベシ。跡見ハ狩人ノ獸ノ跡ヲミル者ヲ云。ソレヲ跡見山ニイヒカケタルナリ。ウカネラフト云語、第八ノ四十二丁ニモアリ。(頭本居翁云。此御考極メテ宜シ。コヽニモ先ニ稻掛大平ガ考ニ、初句ハ天規良布ノ誤歟、又鶉祢良布ノ誤歟ナルベシ。二ノ句ハ「トミ山雪ノ」也ト云リキ。ウカネラフト云言、集中ニ例アリ。サテ祢ノ字脫ト見タルモアシカラズ、又御考ノ如ク鶉ノ字ニウカネラフノ意アレバ、祢ハナクテモ然訓ベシ。珍重〱)

○海小船泊瀨乃山爾… 今按、此哥ハ物ゴシナドニ思人ノ聲ナド聞テヨメルナルベシ。戀師ハコヒシキ也。

萬葉私考

七

万葉第十一　十二

萬葉集第十一

旋頭歌

○新室壁草苅邇御座…　今按、此ト次ト二首ノ歌、代匠記二說アリ。第二ノ說云。此二首ハ女モチタル人ノ許ヘ男ノ通ヒ來ルヲ、オヤノ心ニユルサント思テヨメルニヤ。シカラバカベ艸カリニオハシタマハネトハ、壻ニセンノ心ナレバ、我作レル新室ノカベ艸苅ニ來テタマハレトナリ。草ノゴトクヨリアフヲトメト云ハ、カノ男ニ心ヲ合スル女也云々ト。此說ニ從ベシ。初ノ哥ノ未通女(ヲトメハ)トイヒ、後ノ哥ノ靜子(ソソケコ)ナドイヘルニヨクカナヘリ。次ノ哥ノ「新室蹈(ニヒムロフム)」ハ我新室ヲフミ治ムベキ靜子也。內等白世(ヘチニト・フセ)ハ、男ヲ內ニ入ラセ玉ヘト申セト、女ニユルス也。

○惠得吾念妹者早裳…　今按、人云名國　此「人」トイヘルハ他ノ人ニアラズ、卽語念妹ヲ云。

○狛錦紐片叙床落…　今按、此哥結句、イヅレノ日ヲカ期スベキト歎ゼル餘意ヲ含メリ。

○人祖未通女兒居…　今按、此哥上二句ハ守山トイハン爲ノ序ナリ。

○天在一棚橋何將行…　今按此歌初五ノ句解シガタシ。代匠記ノ說頗荒凉也ト云ベシ。思ニ此歌ハ七夕ヲヨメル哥ナルヲコヽニ混シ入タルナルベシ。彥星ノヿヲヨメルト見レバ事モナク聞ユ。足莊嚴ハ「アシイツクシミ」ト訓ムベシ。イツクシムハ大事トスル意ニテ、アヤブム意アリ。結句ヨリ上ノ句ニカヘリテ見ルベシ。

○開木代來背若子…　今按、結句、來背ノ若子ト重ネ詞ニイフベキヲ略シタルナリ。

○囯內日左須宮道爾…　內日左須宮トツヾクヿ、冠辭考說異義ナシヤ。姤ノ字「ユヱ」トヨム義如何。岡部翁、故ノ字ノ誤トテ改ラレシカ𪜈、數多此字アレバ皆誤トモ云ガタシ、如何。本居翁云。內日サスノヿ、外ニ考ナシ。

婚ノ字ノヿ、ヨキ御心ヅキナリ。未心得タルヿナシ。猶考ベシ。

○眞十鏡見之賀登念…　今按、見之賀…代匠記ノ說ノ如キハ下句ニ應ゼズ。下ノ句ノ意ハ、モト逢見テ後絕タルガ、フタ、ビ戀ルナリ。思ニコレハ「見テシガ」トヨミテ、賀ハ「ガナ」ノ意ナルベシ。然ニ一首ノ意分曉シガタシ。可更考。

○海原乃路爾乘哉…　今按、此歌了解シガタシ。代匠記モ强解ト云ベシ、可更考。（團本居翁云。乘哉　吾戀居　カク訓ベシ。ノレ、ヤハノレ、バニヤ也。海原ノ路ニノルトハ、舟ニ乘テ海ヲ行ヿ也。人妻ヲワガ戀ヲリテ、カクユタノタユタニ物思ハ、海原ノ路ヲ舟ニノリテユケバニヤト云也。舟ニノリテユケバユタ〳〵トスル物ナル故ニイヘリ。如此ユタニ物思ハ、海路ヲ乘行ク歟、ト云ンガゴトシ。サテ人妻ユヱニ、人ノコ故ニ、ナド云ヘルハ皆、人妻ナルモノヲ、人ノ子ナル物ヲ、ト云意ナリ。

○何時不戀時雖不有…（系）イツハシモコヒヌトキトハアラネドモ　（團本居翁云。此訓例、十三ノ三十丁ニ有）今按、無乏ヲ「スベナシ」ト訓メルヿヲ思ニ、マヅスベナシトハ如何モ爲ル方ノナキヿナレバ、「無乏」二字ノ義ヲ取テ塡メタルナルベシ。（團本居翁云。無乏二字ニテモ「スベナシ」ト訓ベキ義ナキニヤ。思フニ乏ノ字ニ「スベ」ト訓ベキ古言ノアルヲ借字ニソノ訓ヲトレル歟、サダカナラズ。猶ヨク考ベシ）

○吉惠哉不來座公…　今按、上二句ノ意ハ、來マサヌ君ナラバヨシヤ、厭（ウトミ）スツベキ物ヲ、何爲（ナニストカ）…トイヘルナリ。

○早敗哉誰障鴨…　今按、見遣　コレハ見（ミ）ワスレテト訓ムヿ可ナラン。

○公目見欲是二夜…　今按、二夜トイヘルハ有シ事實ナルベシ。吾戀哉　此集ノ哥ニテハ「カナ」ト云ベキヲ皆「カモ」トイヘレバ、コ、モ「カモ」ト訓ベシ。

○我勢古波幸座… 今按、我告來ハ「ワレニツゲケリ」トヨムベシ。板点ノマヽニテハ來ノ字衍レリ。人來鴨ハ君キタレガナト云ニ同ジ。其意ハ我背子ハ無難ニイマスト云ヿハ、使ノカヘリテ我ニ告ケレバ知レタリ。サアレバ障ルヿアラジ、早ク君キタレトコヒネガフ也。

○石倚行照通建男… 今按、後悔ハ心ニモ威力ニモカナハズシテ、徒ニ心ヲ傷マシムル後悔也。コレハ果シテ後悔シタル人ノ詠ゼルナルベシ。

○日位人可知… 日位 眞淵云。日ナラベバトヨムベシ。位ノ字、列位ナドツヾケバ、ナラブ義アリ。說文、列中庭之左右曰位トモアリ。若亦「竝」ノ字ノ誤歟。（困本翁翁云。或人ノ考ニ日並（ヒナラヘハ）ノ誤也ト云リ。御考ト符合セリ。然ルベシ〳〵。結句ハ有與鴨（アリコセヌカモ）也。カク訓テハ不ノ字足ラザレドモ、カヤウノ所ニ不ノ字ヲ略テヨミ付ル例多シ）

○玉響昨夕見物… 今按、玉響ハ玉ノキラヽヽトテリテ音スルヲ云ベシ。故ニ定カナラズチラリト人ヲ見タルヲイヘルナルベシ。

○朝影吾身成… 今按、朝影ハ朝日ノ影ナルベシ。ソレヲ吾身ノ戀ニヤセテ影ノ如クナルニ云カケタリ。

○伊田何極太甚… 今按、此哥上句イカンモヨミトキガタシ。可更考、（困本居翁云。上ノ句本ノマヽニテモ意ハヨク聞エタレモ、語ノフリイカニゾヤ聞グルシ。未ダヨキ訓モ考ヘ得ズ）

○思依見依物有… 今按、此哥上句了解シガタシ。代匠記强解ト云ベシ。可更考。

○狛錦紐解開… 今按、夕戸ノ下、母カ毛カナドノ字落タルベシ。

○百積船潛納… 今按此哥上二句ハ序也。舟ヲコグヲ「カヅク」ト云ヿ、第十六卷ノ二十六丁、大舶爾小船引副可（オホフネニヲブネヒキソヘク）

豆久登毛云々ノ哥、可合考。入占刺…ハ占カタニモ出タルゴトク、明ラカニ誰某ト指テ母ハ問トモナリ。入占ハ数多キヲイフノミ。

○君戀浦經居侮… 今按、此哥下句了解シガタシ。代匠記ノ說モ分明ナラズ。今試ニ解セバ、君戀トウラブレヲルニクヤシクモ我下紐ノムスビテタヾニ、トヨムベシ。結手ノ「手」ハ輕クツケテ云コトバ也。後姿ヲ「ウシロデ」ト云類、其外、何デ某デナド云言多シ。然レバムスビブリト云ガゴトシ。徒ハ、人ニ戀ラル、時ハ紐ノトクル前兆ナレバ、紐ノトケザルハ結手ノムナシクテ、タヾナルナリ。畢竟人ノ我ゾ思ハヌヲ歎クナリ。（圏本居翁云。キミニコヒ。ウラブレヲレバ。アヤシクモ。ワガシタヒモノ。ユフテタユシモ。居ハヲルニト云意也。古言ニ此格アリ。ユフテタユシモハ、タビ〳〵トケテ、ソレヲ結フモ手ノ倦マデトクル也）

○無事意追不得… 今按、結句此卷ノ書ザマノ例ナガラ、餘リ簡ニ過タリ。恐クハ上下ノ中脫字ナド有ベシ。可更考。

○處女等乎袖振山… 今按、處女等乎トアル「乎」ト云天仁波ノヿ、代匠記冠辭考ナド說アリトイヘドモ、此哥第四卷ニ出タル人万呂ノ詠ニ全ク同シテ、唯此テニハノミ彼ニハ之トアリ、此ニハ乎トアリ。然レバ畢竟ズル處、此ノ乎ノ字ハ之ノ筆誤ナルベシ。

○是川水阿和… 今按、事不反ハ言カヘズ也。行水ノカヘラヌ如ク、始言出シ言ヲカヘサズ、始終一ニ思ソメシトナリ。

○荒磯越外往波乃… 今按、外往波トハ波ノ荒磯ヲ打コエテ外ニ引行ナリ。

○淡海海奥白浪… 今按、此歌ハ妹ガ許ニ數日カヨヒ來レドモ、得不逢ヲ歎キテヨメル也。上二句ハ雖不知トハイ

ン爲ノ序ノミ也。雖不知妹所云…ハ妹ガ心ハイカナランカ知ラネド、我思ノ切ナルカラ、妹ガ許ヘト云心ス、ミ
ニ、七日コエ來リヌト也。七日ハ數ノ多キヲイヘルノミ
○大船香取海慍下…　今按、此哥モ上ノ句ハ何有（イカナル）トイハン爲ノ序ノミ也。下句ノ意ハカヽル容顏ノ人ヲ見テ、イ
カナル人カ物ヲオモハズアランヤトナリ。
○㕝淡海奧島山奧儲…　奧儲（オクマケテ）ハオクマケテト訓ミテ、オクマヘテトイヘルニ同ヿナルベシ。オクマヘハ、オクフ
カク間（マ）ヲ歷（ヘ）ルノ語ニテ、深ク遠キヲ云ナルベシ。ヘトケト同音通ナルベシ。如何。（本居翁云。オクマケ、オクマ
ヘ、同ジヿト聞ユ。マヘヲ間歷ノ意ト見玉フハイカヾ。此マヘハイト輕キ詞也。數ニイル、ヲ數マヘト云マヘ
ノタグヒ也。タヾ深ク思フ妹ト云意也。妹事（イモガコトノシゲヽク）繁。
○隱沼從裏戀者…　今按、忌物　代匠記ニコレヲ「イムベキ物ヲ」トヨムベシトイヘレド、可ノ字ナドモナケレバ
安カラズ。此十首前ニ出タル言（コトニデヽイハヾユヽシミ）出云忌忌山川（カハ）之…ノ歌ヲ合考レバ、コ、モ板点ノ如ク、ユ、シキ物ヲト訓ムヿ
可也。忌（ユヽシ）ハ大事トシ恐レツ、シム意ナリ。
○㕝大土採雖盡世中…　本居翁云。オホツチト云古言アリ。漢文ニ大－地ト云如ク也。
○隱處澤泉在…　今按、上二句ハ石根（イハネヲモトホシテ）　通ト云マデニカ、ル序也。通ハ泉水ノ通ス也。隱處（コモリヅ）ハ代匠記ニモカクレ
タル處也トイヘリ。然レバ「コモリツ」ハ「コモリド」也。「ト」ハ處（トコロ）ノ略語ニテ、登ト津ト五音通ズ。
○白玉纏持從今…　今按、此哥結句了解シガタシ。代匠記、此哥ハ上ノ哥ヲフミテヨメリ云々。今初テ逢テヨソ
ニ見シヨリマサルヿヲシレバ、玉ノ如ク愛セント也ト。此說穿鑿ナルベシ。此ヲバ、シラン時ダニトヨミテ、人
ノ知テトカク言サワガン時ダニ、吾玉トシテ愛セント心得バ、今少可ナルベシ。可更考。

○雲谷灼發意追…　今按、此哥上二句ハ天雲ノ灼然ト立ト云ヲ以、タトヒ逢ヿハカタクトモ、吾ニ相思ヨシヲイチジルシクアラハシナバト云ニ譬喩セルナルベシ。

○春日山雲座隱…　今按、此歌ハ春日ノ里ナル人ノ、旅ニアリテ其所ナル女ヲ懸想シテヨメルナルベシ。

○我故所云妹…　今按、吾故ニ世人ニトカク云サワガレシウキ名ノ、朝霧ノ晴行ガ如ク頃日ハハレ過ニケンカト妹ガ身ノ上ヲ哀ミテ詠ゼルナリシ

○烏玉黑髮山山草…　今按、此歌上四句ハ序也。サテ此哥、益々トイハン爲ノ序ノミニ、ハルミヽト遠キ黑髮山ヲ取出セルヲ以思ニ、此ハ東歌ナルヲコヽニ混雜シテ入タルナルベシ。

○大野小雨被敷…　今按、此哥モ上三句ハ序ノミ也。

○吾背兒我濱行風…　今按、此哥代匠記ノ解イカヾ也。眞淵云。一二ノ句ハ我背子ガ濱ヲ行過ル折シモ吹風ニテ、眼前ノヿヲ以、彌急(イヤハヤ)ニトイハン爲ノ序トナセルナリ。急事益(ハヤコトマサル)云々ハ早ク人言ノマサリテアレバ、得逢ズヤ過ナント歎クナリ。

○山葉追出月…　今按、代匠記ニ追ヲ「サシ」トヨメル未勘ト。是ハ追出二字ノ意ヲ得テ、サシイヅルトヨマセタルナルベシ。

○久方天光月隱…　今按、古今集、足引乃山ヨリ出ル月待ト人ニハ言テ君ヲコソマテ。

○朝茅原小野印…　今按、此歌了解シガタシ。代匠記說アレトモ強解ト云ベシ。可更考。卷十二、廿四丁ニモ此ツヾキアリ、可合考。(圏本居翁云。上二句ハソラノ序也。野ノ際限モナキ處ヲシメユヒテ是ギリト定ムルハ、何ノシルシモナク、タヾ空ニシメユフバカリナル意ニツヾク。サテ哥ノ意ハ、山ヨリ出ル月待ト人ニハ云テ妹マツ

ト云ルヤウニ、虚言ヲ云テ公ヲマタント思ニツキテ、ソノ虚言ヲ何ト云ナシテマツベキゾト云也）

○路邊草深百合之… 今按、此亦了解シガタシ。代匠記モ明了ナラズ。可更考。（困本居翁云。上二句ハ「後」ノ序也。サテ後ノ字ユリニト訓ベキ證、集中ニ二三アリ。サレバ百合之後 云トツヾクベシ。此考今少シ思ヒ定メガタキヿアレバ、決テハ云ガタキ也。後ノ字ユリニト訓テモ意ハノチニト同ジ。後ニアハントイヘ𪜈、ソレマデノ命ノホド知ガタシト也。（（春後按、第十八ノ十八丁、可合考）

○潮葦交在草… 今按、潮ヲ「ミナト」ト訓メルハ、說文、水朝宗於海トアルニ、粗ミナトノ義アルヲ以ナルベシ。サテ此集、湖ヲミナト、点セル所多シ。本居翁モイマダ其義ヲ得ズトイヘリ。思ニ湖ハ潮ノ字ノ誤ナルベシ。（困後又本居翁云。湖ヲミナト、訓ルハ集中ニイト多シ。又延喜式ニモ見エタリ。凡テ字義ニ見エザル訓、古ヘ多シ。此方ニテ一種ノツカヒヤウト見ユ。橋ノ意ニ椅ノ字ヲ用ヒ、倉ニ椋ノ字ヲ用ルタグヒイト多シ。サレバミナトニ湖ノ字ヲ用ルモ此類ニテ、必シモ字義ニナヅムベカラズ。コヽニ潮トアルハ返テ湖ノ誤トスベシ）

○潮核延子菅… 眞潮云。潮ノ字ノ下、若「江」ナド云字落タル歟。四言ニ訓ムモ平穏ナラズ。

○見渡三室山石穂菅… 今按、代匠記、一二ノツヾキハ見ワタセバ見ユルト云心ニツヾケタリ、ト當レ然。サテ是ハ冠辞ナリ。冠辞考ニハ擧ズ。石穂菅惻隱 コノツヾキハ、菅根ネモコロト云ニ同ジツヾケナリ。

○打田稗數多… 今按、此哥モ了解シガタシ。代匠記ノ說相通ズ。姑ク從之。打田ハ内田ナルベシ。（困本居翁云。打田 イサヽカ心得ガタシ。内田𪜈キコエズ。一首ノ意ハ代匠ノ說ノ如クナルベシ。 打田 仲枝案。打田ハ打田トヨムベクヤ。水田ヲコナダト云。コナシ田ト云意ト聞ユ。サレバ「コナス」ハ鍬ナドニテ打カヘシテツクルユヘ、義ヲ以テ打田トカケルカ）

○足引名負山菅…　今按、此歌モ了解シガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從ベシ。

○秋柏潤和川邊…　今按、公無勝ハ君ニ逢ニタヘヌ也。

○核葛後相夢耳…　今按、夢耳　義解シガタシ。强テ解カバ、夢ノミモトヨミテ、夢ニモト云意ニ見ルベシ。

○路邊壹師花…　今按、壹師花　何物ナリヤ、代匠記ニモ明解ナシ。可更考。

○大野跡狀不知…　今按、此哥板点ノ如ニシテハ了解シガタシ。眞淵云。下句アリモカネツル吾カヘリミハ、ト訓ベシ。吾御ハ吾思ハト云ガ如シ。一首ノ意ハ、曠野ノハテナキガ如ク、泛然トタヅキモシラズ吾物ト心ニシメ結テハ、此身生テアリモカネタル吾思也トナルベシ。

○君不來者形見爲等…　今按、此歌ハ夫ノ旅ニ行時、若歸來ズバ形見ニセントテ、二人シテ松ヲ殖オキシガ、約ノ如ク今君ヲ待出ントヨロコベル也。待出ハ待得ント云ガ如シ。松木ハ待出ント云料ヲソヘタリ。

○平山子松末有廉叙波…　今按、此哥代匠記ノ說モ穩當ナラズ、了解シガタキ哥也。眞淵云。末ハ本ノ字ノ誤ナルベシ。サテ上句ハ平山ノ小松ガ本ニアランゾハト訓テ、結末、アハズヤミナバニテ、哥ノ心ハ、吾思妹ニアハズシテヤミナバ、小松ガ本ニ死シテ葬ラレントナルベシ。叙波ノ波ハ助語也。此說モ平易ナラザレド、姑從之。可更考。（附本居翁云。御考モ一說ニ備フベシ。愚考ハ…末有廉叙波…止甞。三ノ卅丁ニ宇礼牟曽トアルモ如何ゾト云意ニ聞ユ。コヽモ同意ニテ、イカンゾ思妹ニアハズテヤマム、アハズハヤマジト云也）

○磯上立回香瀧…　今按、代匠記、回香瀧ノ說ハ得タリト云ベシ。當從。一首ノ意ハ然ルベカラズ。此上二句ハ心哀トイハン爲ノ序ノミ也。石ニ生タル松ハ、根ガラミノ屈曲シテ安カラヌ物故、見ル目モ心イタキ也。ソレヲ思ノ切ニシテ心イタキト云ニ受タリ。

○橘本我立下枝取…　今按此歌了解シガタシ。代匠記ノ說モ分曉ナラズ。試ニ解セバ、此ハ男ノヨメル哥ニテ、心ハ以前橘ノ本ニ男ノ立テ在シ時ニ、女ガ橘ノ下枝ヲ折テ吾ニ示シテ、相思戀ハ如此實ニナランヤ、イカニ君ト、吾ニ問テシ女ノ、年月經テ今イヅクニアリヤト、ユカシク思意ナルベシ。成(ナラン)ハ橘ノ實ニナルヲ戀ノ成就スルニ譬ヘリ。子等(ココラハモ)ハ尋ル意也（〔案〕此意ナリ）女ヲサセリ。（〔案〕本居翁云。上句ハ、ナリヌヤノ序也。下枝ヲ引ヨヂテ實(ミ)ノナリヌルカト見ル意ノ序也。哥ノ意ハ、往時男女シノビテ逢ハントセシ時、逢フベキ事バカリハ成リヌルカイカヾト、心モトナク思ヒテ問シ、ソノ女ノ事ヲ思イデ、戀シク思男ノ哥也。ハモハ御考ノ如クコヒシタヒテ尋ヌル意也）

○大船眞檝繁拔…　今按此哥モ了解シガタシ。代匠記ノ說モ了々タラズ。思ニ此モ七夕ノ歌ナルヲ爰ニ混ジテ入シナルベシ。心ハ今宵トテ天河ヲワタルホドダニ痛クコフルニ、一年ニ一タビ逢コノアルハイカニゾト怪ミ歎テ彥星ノヨメル体ナルベシ。（〔案〕本居翁云。御考モ面白シ。岡部翁ハ太ハ勿ノ誤トシテ、結句ハ「トシニアラバイカニ」ト訓レキ）

○足常母養子…　今按、此哥上ノ句ハ「コモレル」トイハン爲ノ序ナガラ、蠶モ處女モ母ガヤシナヒテ同ジ類ノ物故、コレヲ以序トナセル也。

○眞鏡手取以…　今按、此哥上二句ハ朝々ミルトイハン爲ノ序ノミ也。

○夕去床重不去…　今按、射然…ハイツシカト枕ノ主ノ待ガタキ也。然ルニ射然ヲ「イツシカ」ト訓メルコ、義、トモニ疑ハシ。可更考。（〔案〕本居翁云。何(ナニ)射然(シカ)…固(ガタキ)　汝主(シカ)トハ此枕ヲスル人ヲ云。來ル男ノコ也。ナニトテ汝ガ主ハ待(マツ)トモマチ得ガタキコゾト也）

○事靈八十衢夕占…　今按、事靈ハ言靈(コトダマシヒ)ニテ占方ヲ尊ブコトバ也、八十衢ハカズ〳〵ニ別ル、カラ云テ、サテ占方ハ千變万化ニ出ル物故ニ其意ヲ含ミテ云ヘリ。歌ノ心ハ、八十(ヤソ)ノ衢ニ出テ言靈(コトダマ)ノ夕占(ユフウラ)ヲ問ツレバ、思人ニ相依ベシト占タマシクイヘリト、自ラ慰メテヨメルナルベシ。下句、妹ニ相依ント占正ニ謂トヨム心ニ見ルベシ。

○玉桙路往占…　今按、路往占ハ卽上ノ哥ニ出タル夕占(ユフケ)ナリ。夕占(ユフケ)ハ夕ベニ道ニ出テ占フナリ。

○右二首　今按、以下皆カクノ如ク右何首ト記セルハ、此分一連ノ問答ナル故、下ノ問答ニ別ツ爲ナルベシ。

○赤駒之足我枳…　今按、袖卷(ソデマケ)ハ吾袖ヲ枕トセヨ也。雲居爾毛云々ハ代匠記ニイヘル如ク、遠キ處モ馬ダニハヤクバ卽時ニイタラントナリ。

○味酒之三毛侶乃…　冠辭考ニ味酒之ノ「之」ヲ乎ノ字ノ誤トテ乎ニ改ム。今按、集中、乃ト云ベキヲ乎ト云、乎ト云ベキヲ乃トイヘルコ例多シ。然レバ此モ字ノマヽニ之(ノ)トヨミテ、乎ト云意ニ心得ンコ可ナルベシ。(圍本居翁云。御考ノ如シ。下句、ミガホシキミガ。ウマノオトヅスル。馬ノ音ハ足ノ音ナル故ニ足音(オト)ト書ルナリ。此類集中ニ多シ)

○布細布枕動…　今按、夜不寐思人ハ吾思人也。後相物ハ「ノチアフモノヲ」トヨムベシ。心ハ如此深ク吾思人ニハ、心通リテ終ニハ逢物ナルヲ、吾ハイマダ得逢ハズト歎クナリ。

○敷細布枕人…　今按、生負爲(ムシニタリ)　負ハ字彙云、背荷物也ト。此義ニテ荷(ニ)ト云和語ヲ、假字ノ仁ト云ニ用タルナルベシ。(圍仲枝案。負、或背語乎)

○足千根乃母爾…　今按、母爾障良婆ハ代匠記後ノ說ノ如ク、母ガ氣色ニサハリソムキナバ云々ト見ルコ可然。

此ハ母ガイタク制スルヲ恐レテ深クシノビテ、終ニハ事ノ成ナンヿヲ思テヨメルナリ。

○吾妹子之吾呼… 今按、此哥ハ逢見テ程經テ後ヨメルナリ。

○奥山之眞木乃… 今按、後者何將爲ハ、逢テノ後ノ憂アランハ何ニカセン、ソコハイトハジトノ意ナルベシ。

○苅鷹能一重叫數而… 今按、代匠記ニ苅鷹ハ苅ホシテ莚ニオル故ニ「カリコモ」ト云ト解アレド、恐ハ然ラズ。是ハ苅タルマヽノ菰ヲ數ナラブルナルベシ。一重ト云ハ其數ノウスキヲ云。是貧家ノ妹ニ逢テヨメルナルベシ。

○恨登思狹名盤… 今按、「セナハ」ハセナヲバナリ。狹名盤ノ三言、句ノ頭ニオキテミルベシ。

○散頰相色者不出… 今按、小文ハ淺クモト云ニ同ジ。

○吾背子爾直相者社… 今按、事之通尓何其故ハ、言ノミ通フニ何ゾ其名ノ立故アランヤト云也。此哥ハ名立ヿヲイトヘルヨシヲ言コセル答ヘニ、ヨミテオクレルナルベシ。

○誰此乃吾屋戸來喚… 今按、所嘖ハ「セメラレ」トヨミテ事ナカルベシ。此ハ女ノ、人ニ逢タルヲ母ノ知テ怒リ責ラレテ居ルホドニ、又其人ノ來テ吾ヲ呼ヲ聞テ詠ゼルナルベシ。

○吾背子我其名不謂跡… 今按、此歌ハ女ノ忍テ男ニ逢ヿヲ親ナドノ知テ、深ク忿テ其忍男ノ名ヲ問責ケルニ、男ノ爲ニ其名ヲアラハサジトテ、身ナド投テ死ントテ、詠ジテノコシ置ルナルベシ。

○凡者誰將見鴨… 今按、此歌ハ夫ノ旅ナドニ行タル留守ニアル妻ノ、貞烈ヲ守ルナルベシ。靡而ハ美シクケヅリナビケルナリ。

○面忘何有人之… 今按、言ノ字、ワレト訓ムヿ、爾雅釋詁言我也。詩周南言告師氏傳古我也。

○獨寢等茭朽目八方… 今按、茭朽目…此句了解シガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從ベシ。代匠ノ說ニヨレバ茭ト

指ハ即綾席ナリ。可更考、(圏本居翁云。コモト云ハアヤムシロ也。一首ノ意ハ、久シク獨寐ヲシテ年月ハ經トモ、此席ノ朽ハテ、形モナクナルヿハ有マジケレバ、タトヒ編ル緒ノミニナルマデモ、此席ヲ大切ニシテ守リテ、君ヲ待ント云也。古ヘハ席ヲ大切ニシテ、チリヲモハラハヌヿ也。カク席ヲ大切ニスルハ即夫ヲ大切ニスル也)

○相見者千歳八去流…　今按、否乎鶴ハ上ヲ受テ、イナカトナリ。サニハアラズヤト云ガ如シ。乎ハ助語ナリ。

○徘徊往箕之里爾…　今按、往箕ノ里イヅクニアリヤ。代匠記ニモ説ナシ、可更考。(圏本居翁云。往箕之里哥ノ意ヲ思ニ地名ニハアラズ。タモトホリユキマハル里ト云意ニテ、マハリ〳〵テユク遠キ里也。サテ、マハルヲミト云ヿハ、イナミツマウラミ𪜈、キシノウラミ𪜈云「ミ」ニテ、コレラモマハル意也。ウラミハ、ウラマト云ト同ジ。サレバ集中ニ浦囘、礒囘ナドアル囘モ「マ」ト訓ムベキ也。此事猶委キ考アリ)

○吾戀之事毛語…　今按、此歌ハ夫ノ遠キ旅ナドニ行ントスル時、其妻ノ別テ後ノヿヲ思テ詠ゼルナルベシ。

○不念丹到者妹之…　今按、不念丹…ハ妹ガ思ガケナク我ユキイタラバ也。

○人毛無古郷爾…　今按、有人ハ吾ナリ。懲ハ字彙傷ノ義アリ。然レバ「イタクヤ」ト訓ミテ然ルベシ。

○他眼守君之隨爾…　今按、此哥ハシノビヅマナドノ、人目ヲシノビテマダ夜ヲコメテ歸レルヲ、送リ出テヨメルナルベシ。

○凡吾之念者如是許…　今按、此哥ハ宿直ナドナセル官人ノ忍ビテ妻ノ方ニ行タル事跡アリテヨメルナルベシ

○將念其人有哉…　今按、將念其人…ハ我ヲオモヒケン其人ナランヤ。我ヲバ思ハジ物ヲ、吾ハ忘ル、間ナク、夜毎ニ夢ニサヘ見ユルヿヨト、片思ノ切ナルヲ歎クナリ。或本ノ下句ヲ接タルモ同意也。仲枝案。ナレヤト云詞ヲ、ナランヤト云意ニトルヿ、猶可考。

○僞毛似付會僞… 今按、此ハイマダ見ザル人ノ、吾ヲ戀死ヌト言イヒコセシヿ有テノ、カヘシ哥ナルベシ。スベテノ意ハ、僞言ニモ似ツカハシキヿヲコソスルモノナレ、何處イツクニカイマダ見ヌ人ニ戀テ死ヌト云ヿヤハアルベキ、似ツカヌ僞ヲノ玉フヿヨト、向ヲ言消スナリ。僞毛似付イツハリモニツキテゾスル…第四卷五十六丁ニモ出。

○特左倍奉有君爾… 今按、此哥ハ上ノ哥ノカヘシナルベシ、將竊食ハ三字熟セル意ヲ得テカケルナリ。

○希將見君乎見常衣… 今按、一二ノ句ハマレニ見ルベキ君ヲ今見ントテゾ云々ナリ。此歌ハ逢見タル時、シカアリシト語ル意也。

○人間守蘆垣越爾… 今按、事會左太多寸 代匠記ノ說モ穩カナラズ。思ニコレハ「コトゾサオホキ」トヨムベシ。コトハ言ニテ人言也。左サハ發語也。太多寸ハ三字引合セテ「オホキ」トヨムベシ。(困中古以來、サダト云詞ニ沙汰ト書ル、ヒガヿ也。此字ノ意ニアラズ。サダハ物ヲ評判シ、イロ／＼ト論ズルヤウノヿニテ、中古ノ物語ニ論スルヿサダムルト云「サダ」也。源氏ノ品定メト云モ女ノ品々ヲ論ズルヿ也。サレバ今ノ世ニ沙汰ト云詞モ此サダニテ、コヽノ哥ニ言ゾサダ多キト云ルハ、世間ニテ沙汰ノ多キト俗ニ云ト全ク同ジ)

○今谷毛目莫令乏… 久家莫國ヲ、岡部翁別記ニ莫ヲ眞ノ誤トシテ、「ヒサシケマクニ」トヨメリ。今按、此說ニヨルニ此一句ノ義ハ通ズトイヘドモ、一首ニ通ジテノ意穩當ナラズ。是ハ板点ノ如ク「ヒサシケナクニ」トヨミテ、家ケト云ノ義ハ別記ノ說ノ如ク「カラ」ヲ約ツヾメレバ加トナルヲ氣ケニ轉ゼリト云ヘルニ從ベシ。サテ一首ノ全意ハ代匠記ニ從ベシ。今谷毛ハ戀死スベキ今ダニナリ。目莫令乏ハ相見ルヿヲシミ玉フナ、リ。

○朝宿髮吾者不梳… 本居翁云。義之ヲテシト訓ムハ、義ヲテノ假字ニ用タルニハアラズ。是ハカラ國ノ王羲之ガ事ニテ、手師テシノ意也。故ニテシト云處ニノミ義之ト書テ、テニ義ト書ル例ハナシ。岡部翁ハ篆ノ誤ト云レツ

レド、テノ假字ニアラザレバ取ガタシ。義ハ義ノ字也。又大王ト書テテシト訓ル處モコレカレアリ。是モ義之ガ事ニテ、同意也。義之ヲ大王ト云ヒ、其子ノ獻之ヲ小王ト云ルカラ也。

○面形之忘戸在者…　今按、此歌ノ意ハ吾戀人ノ面形ノ忘ラレタラバ、此男タルモノ、アヂキナク戀ツヽ有ンヤ、忘ラレネバコソカク戀居レトノ意ナルベシ。小豆ヲ「アヂキ」ト訓ルハ五音通ナリ。

○丈夫登念有吾乎…　今按、ウヘハ諸ノ字ナリ。哥ノ意ハ女ノ容顔美麗ナル故、吾ヲシテ戀オモハシムルハ諸ナリトイヘルナリ。

○夢谷何鴨不所見…　今按、此哥ノ意ハ、現(ウツヽ)ニ見ンヿハ姑クオキテ、夢ニダニ何トテ見エヌゾ、マレミヽニハ見ユルヿモアレド、吾戀ル心ノ茂キニ惑ヒテ、見シモ思ハヌトナルベシ。畢竟此歌明了ナリガタシ。可更考。

○遠有跡公衣戀流…　今按、玉梓乃里　此ツヽキハ玉梓ノ道ト云ヿノ、後ニ一轉シテ里トツヽケシナルベシ。他ノ冠辭如此ノ例多シ。扨道ト云ヨリ里ト轉ズル意ハ、定家卿ノ道ノホドヲバ一里二里ナドイヘバ、玉梓ノ里トツヽケタルモ其心カトノ玉ヘル意ナルベシ。

○驗無戀毛爲鹿…　今按、人之手枕ハ他ノ人ノ手ヲ枕トシテ也。此他妻(ヒトヅマ)ニ戀ル哥ナルベシ。

○百世下千代下生…　今按、此歌末通曉スベカラズ。可更考。強テ解カバ、百世千代生テアル身ナラズ、ヤガテ戀死ヌベケレバ、吾念妹ヲ世ニノコシオキテ、我ハ冥途ニ嘆キヌベシト云ヘル歟。(圏本居翁云、戀死ルニハアラズ。上句ハスベテ人ノ短キ命ナルヿヲ云也。サテ下句ノ置テハ俗言ニ事ヲ止(ヤム)ルヲオクト云ニ同ジ。逢ヿヲ止(ヤメ)テ逢ズニ居テ也。サテ下句ノハジメニ「何シニ」ト云言ヲ入レテ心得ベシ。言外ニソノ意アリ)

○黒髮白髮左右跡…　今按、大王ヲ「テシ」ト訓ムヿ、三丁上、(一七九頁)朝宿髮(アサネガミ)吾者(ワレハ)不梳(ケヅラジ)云々ノ歌說アリ。

〇心乎之君爾奉跡… 今按、此哥モ通曉シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。

〇人目多常如是耳志… 今按、候者ハ人ノ間ヲウカヾハヾ也。人目ニ絕間ナケレバ何時吾云々ナリ。

〇白細之袖者間結奴… 今按、結ヲ「ヨヒ」ト云ニ假レルハ「ヨ」ト「ユ」ト音通ナリ。

〇夜干玉之吾黑髮乎… 今按、此上句ハ吾黑髮ヲ吾夫ノ君ガ後ニ牽ヌラシト云テ、乱而反トイフ序トナセル也。引ヌラシノ「ヌラシ」ハ辭ナリ。タゲバヌレトアルトハ別ナリ。乱而反ハ戀ニ心ノ乱テ反復スルナリ。

〇夕卜爾毛占爾毛… 今按一二ノ句ハ同ジヿヲカサネテイヘルノミ也。告有ハ「ツゲル」トヨムベシ。ツゲルトヨミテ「ア」ノ語ハ自ラコモレリ。何時ハ二字引合セテイツトヨミテ、トカハ附タル辭ナリ。

〇朝影爾吾身者成… 今按、辛衣襴之…ハ衣ノスソハ合不合ト云ヿ有ヲ以、妹ニ逢ハズトイハン序トナセル也。

〇摺衣著有跡… 今按、一二ノ句了解シガタシ。姑代匠記ノ說ニ從フベシ。寐ハ蓋「寤」ノ字ノ誤ナルベシ。

〇志賀乃白水郎之… 今按、雖纔ハ次ノ哥ニ並ベルヲ以見レバ、朝夕思人ニ關添ナリ。次ノ哥モ同ジ。

〇吳藍之八塩乃衣… 今按、希將見 此ヲ「メヅラシ」ト訓メルハ此三字熟セル意ヲ得テヨメル也。

〇古衣打棄人者… 今按、人ニ打ステラレシ我ハ、秋風ノ感ニタヘズシテ、イトヾ物思トイヘル也。

〇波禰蘰今爲妹之… 今按、下句了解シガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從ベシ。著四ハ結シト云ゴトシ。

〇夜干玉之黑髮色天… 今按、此歌隔句躰ニテ、手枕之上尓黑髮色天云々トヨム意ナリ。

〇眞素鏡直二四妹乎… 今按、此眞素鏡ト云冠辭ハ句ヲ隔テ、相見ト云ニツヾケタリ。卷十二ノ十五葉、眞十鏡直目爾君乎見者許増トツヾケタルニ同ジ。

〇眞十鏡手取持手… 今按、此冠辭ハ手ニ取モチテアサミミ見ト云マデノ三句ヲスベテ冠ラセタリ。見人 コ

レヲ「ミン」トヨメルハ、此總ノ意ヲ得テ二字ヲ以「ミン」トヨメルナルベシ。哥ノ心ハ今ノ戀ノ切ナルヲ以、以後ノヿヲオモヒハカリテ詠ゼルナリ。

○晒鼻乎曾嚔鶴… 今按、晒。字彙、康熙字典等此字不出。可更考。（補本居翁云。晒ハ嚔ノ誤ニテ、シカブカヒト訓ベシ。第五ノ廿九丁ニ、シカブカヒ鼻ビシ〳〵ニトアルヲ以證トスベシ。嚔ハ咽ト同字ニテ、ムセブトヨミ嚔也𪜈注セリ）

○梓弓末之腹野爾… 今按、弓食ヲ「ユヅル」トヨメル義、可更考。（補本居翁云。弓食ノ食ハ葛ノ誤ニテ、弦(ツラ)ノ借字ナリ。弓弦ヲ弓都良(ユツラ)𪜈イヘリ）

○梓弓引見絶見… 今按、此歌第四句マデハ代匠記ノ解ニテ聞エタリ、結句ニ至テハ頗強解ナリ、從ベカラズ。思ニ七字ノ中誤字ナド有ベシ。此マヽニテハ聞エズ。可更考。代匠記、絶、蓋弛之誤。

○燈之陰爾蚊蛾欲布… 今按、此歌ハ以前燈ノ下ニテカヾヤキシ妹ガ容顏ノ、今ニ忘レラレヌヲヨメリ。蚊蛾欲(カヾヨ)布(フ)ハ第六卷二十丁、見渡者云々哥ニアリ。代匠記ニ映ノ字トセリ。

○住吉乃津守網引之… 今按、得干蚊將去ハ心ノ浮乱(ウキミダレ)テ月日ヲ過ユカンナリ。干ヲ「カレ」トヨメルハ乾ニ同シテ燥ノ義アリ、カハキカレルナリ。

○東細布從空延越… 今按、一二ノ句ハ遠ミトイハン爲ノ序也。心ハ朝ノ横雲ノ太空ヨリ山ノ峯ヲ引コスニテ、其間ノハルカナルヲ以、吾思人ノ居宅ニ遠クヘダヽレルニ云カケタルナルベシ。然ニ山𪜈峯𪜈ナクテ、延越(ヒキコス)トノミイヘル、少シ荒涼也ト云ベシ。目言(マコト)ハ「マ」ハホメテ云ツケタル語ニテ、只言也。間也(ヘダツヤ)ハヘダテハセヌト治定スルナリ。

○十寸板持盖流板目乃… 今按、此歌ハ逢初シ後、絕タルヲナゲキテヨメルナリ。上二句ハ序ナリ。

○紅之襴引道乎… 今按、紅之襴引ハ道トハイン序ノミナガラ、此哥女ノ哥ナレバ、己ガ紅ノ衣ノスソヲ引ト云ヲ以序トナセル、面白シ。

○困神名火爾紐呂寸立… 今按、此哥ハ契リオキタル人ノ、約ナド違ヘタルヲナゲキテヨメルナリ。

○爭者神毛惡爲… 今按、了解シガタシ。姑代匠記ノ說ニ從ベシ。

○靈治波布神毛吾者… 今按、此歌ノ意ハ、人ノ爲ニ幸ヲ与ヘ玉フ神モ、吾ヲバ打棄玉ヒテコソ、如此思人ニハアハザラシムラメ。縱(コシ)ヤ戀死ヌトモ、君ニヨリテハ命ノヲシケクモアラズト也。神毛吾者(カミモワレヲバ)打棄乞(ウチコソ)トヨムベシ。乞ハカリ字、ネガフ義ニアラズ。

○千葉破神之伊垣毛… 今按、神之伊垣毛…ハイトモカシコキ神社ノ玉垣ヲ踰越ルヲ以、世ノ禁令ヲモ犯シ、父母ノ戒ヲモソムクニ譬ヘリ。

○暮月夜曉闇夜乃… 今按、念金丹 カニハ「カネ」ニテ豫(カネ)ノ字ノ義也。心ハ汝ヲ思ニヨリテ豫(カネ)テ如此吾身羸瘦シテ影ノ如クナリタリトナルベシ。(困本居翁云。丹ハ衍字也。思金(オモヒカネ)ハ思ヒ不得(カネ)ノ意ニテ思ヒニタヘカヌルヲ云)

○吾背子之振放見乍… 今按、此歌ハ明月ニ向テ、思フ男ノ吾ニ逢ヿアタハザルヲナゲキテ居ルラント、オシハカリテヨメルナリ、

○眞素鏡淸月夜之… 今按、此歌ハ待夜ノ空シクフケ行ヲナゲ丶ルナリ。

○此山之嶺爾近跡… 今按、此歌ハ空ナルトイハントテ、上ハ皆序也。空ナルハ心空ナルナリ。(困又按、上ハ序ナガラ眼前ノモノニテ、山ノハニ出シ月ノ中天ニナルヲ以、空シク夜ノ深過ルヲ含マセタリ)

○烏玉乃夜渡月之…　今按、此歌ハ宵ノホドヨリ妹ニ戀ヲルニ、イツシカト曉近ク月ノ傾ケルヲ見テ、今宵モアダニ過ヌ、又更ニイツカハト妹ニ戀ヲラント打ナゲキテヨメルナルベシ。

○佐保乃内從下風之…　今按、此哥ハ佐保ノ里ニ忍妻アリテ行タルニ、其親ナドノ制シテ得逢見ズシテ、空シクカヘレルヿノ度重リシヲ嘆キテヨメルナラン。嵐ノ吹ヲ以親ナドノイサムルニ譬ヘリ。歎夜ヲ「ナゲキヌルヨ」トハ訓ガタシ。僻案云。者胡ノ間、心ノ字ナド脱セルナルベシ。然ラバ心クダケテナゲクヨゾオホキトヨミテ穩(オダヤ)カナリ。後第十三卷十丁、從古言續來口云々ノ哥、心乎胡粉トアル、代匠記ニ云、第十一、還者胡粉歎(カヘルサヲシラニトナゲキテ) トアルヲ今ノ本ニ「カヘルサハクダケテナゲキ」トヨメリ。彼處ニハソノマヽニ注セリ。今思ニ誤レリ。カヘルサヲシラニハ・嵐ノ吹夜ノ人ノカヘルサノ勞ハホドヲシラズトオモヒヤリテ、コナタニトマルガ歎クナリ。

○穀子八師不吹風故…　今按、穀子八師ハ「ハシキヤシ」ナリ。「コ」ト「キ」ト音通也。ナツカシミシタシマル、語也。サテ一首ノ意明了ナリガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從ベシ。

○窓超爾月臨照而…　今按、此歌ハ月ノ物悲ク、嵐ノハダヘニシムニ感ジテ、君ヲ戀ル心ノ忍ガタキ也。

○河千鳥住澤上爾…　今按、上ノ句ハ序ナリ。世ノ中ニアラハレンヿヲ豫(カネ)テオソレテヨメル也。

○彼方之赤土少屋爾…　今按、此歌上四句ハ皆序ナリ。雨漏(モリ)テ床サヘヌルレバ、衣衾ナド身ニツキソフモノ故、妹ガ身ノ我身ニ添ニ云カケタリ。

○笠無登人爾者言乎…　今按、上ノ句ノ意ハ、笠無シテ雨ヲ恐レツヽ、シミテト、人ニハ言テナリ。此哥ハアリシヿヲ後ニ思出テヨメルナリ。

○夜占問吾袖細…　今按、夜占問　夜ノ字ヲ「ユフ」トヨムマジキニハアラネド、少シ穩(オダヤ)カナラズ。コレハ「ヤウ

ラトフ乚トヨムベクヤ。此卷ノ六丁百積船潛納（モヽサカノフネカヅキイルヤ）入占刺（ウラサシ）トアリ。可更考。公令覩跡取（キミニミセントトレバ）ハ君故ニ吾辛苦スルヲシラシメントテノヿ也。

○朝露之消安吾身…　今按、此歌ハタトヒ逢見ズシテ年ヲ經ルモ、アダシ心ヲモタズ、唯一筋ニイツマデモ君ヲマタントヨメル也。

○白細布乃吾袖爾…　今按、此歌ハ妹ガリ行タルニ、何ゾサハルヿ有テ、女ノ得出アハズシテ、門ナドニ立モトホリタユタヒテヨメルナルベシ。

○足日木之山鳥尾乃…　今按、此上ハ段々ニ序ヲイヒクダセリ。足日木ハ山トイハン料、山鳥尾ハ一峯トイハン料、一峯ハ一日トイハン料也。サテ此物ヲ以序トナセルハ、山鳥ノ晝ハ來テ夜ハ別レテ伏ス意ヲ以ナルベシ。一首ノ意ハ假初ニ見シ女ニ深ク戀ルヲ、吾ナガラアヤシミテヨメル也。

○荒熊之住云山之…　今按、責而…ト上ヲ受ル意解シガタシ。試ニイハヾ、師齒迫山ニコモリ住メル熊ヲカリ攻ルトツヾク歟。可更考。（圏本居翁云。上二句ハシハセ山ヲイハンタメノミ也。イトリスムウナデノモリナド云類也。サテ、シハセ山ヲ數責（シバセム）テフ意ニトリテ、責テトツヾク也）

○安太人乃八名打度…　今按、瀨速ハ思心ノ切ニヤルセナキニ諭ヘリ。安太人ハ、安太ハ地名ナリ、ソレヲマコトナキアダヽヽシキ人ニヨセタリ。安太人ノ梁打トイヘル據ハ、神武紀、有ニ作レ梁取レ魚者ニ天皇問レ之、對曰臣是苞苴擔（ニヘモチ）之子、此則阿太養鸕部（アタノウカヒ）始祖也。

○明日香川明日文將渡…　今按、石走遠心…此ツヾキ冠辭考ニ云。此遠心…トハ近キテフヿノウラヲ打カヘシテ云ツレバ、近ト云ニ同ジト。因テ思ニコレハ遠ト云語ノミニカヽルニ非ズ、不思（オモホエヌ）ト云迄ニカケテミルベシ。然

レバ近ト云ツヾキニ同ヿニナル也。石走ノ如ト見テ可也。三丁下、酢蛾島之云々ノ歌ノ下句此ツヾケサマニ同。可合考。

○眞薦刈大野川原之… 今按歌ノ意ハ、人シレズ水隱ニ吾コヒコシ妹ガ紐ヲ解ヿヨト、マレニ逢ルヲ悦テヨメルナリ。吾者ハワレニハト云意ニ見ベシ。

○愛八師不相君故… 今按、此歌ハ通路ニ川ノアル所ナルガ、ソレヲ渡テ行テ得レ不逢シテヨメルナルベシ。

○泊瀬川速見早湍乎… 今按上句ハ序也。清キ瀬ヲムスビアグルノアカザルヲ以、妹ニアカザルト云ヲ起セリ。

○青山之石垣沼間之… 今按、間ハ藍間ノ筆誤ナルベシ。

○狗上之鳥籠山爾有… 今按、此歌上句ハ序ナリ。下句代匠記ノ說信ジガタシ。是ハ深ク世ニ忍ブ意ヲヨメリ。不知ハ谷川氏ノ說ニイナト通ズトイヘリ。二五ノヲ一ハ助語也。寸許須ハキコエサスニテ、コタヘ言也。心ハ、人ノ我ニ某ト通ズヤト問ニ、イナシカラズト聞エサスホドニ、ソナタニモ忍テ我名ヲ人ニ告ナトイフナルベシ。

○言急者中波余騰益… 今按、水無河…ハ水無ト云名ニヨリテ絕トツヾケタリ。有超ハアリコソニテ、例ノネガフ語ナリ。諸テ絕ト云ヿヲネガフヿナカレトノ意ナリ。

○物部乃八十氏川之… 今按、立不得ハ急流ノ瀨ニハ立ガタキヲ以、戀ノ情ノ切ナルニ立テモ居テモヲラレヌト云ニ云カケタリ。一云ノ立而毛ハ別義ナリ。コレハタトヒ急瀨ニハ立トモ、君ヲバ忘レラレズトイヘル也。

○神名火打廻前乃… 今按、上句ハウチワノ隈ノ石淵ノ人ニシラレヌヲ以、我人ニシノビテ打出ズカクレタルヲ言起ス序トナセリ。

○朝東風爾井提越浪之… 今按、此歌了解シガタシ。代匠記顯强解ナリ。可更考。（團本居翁云、世蝶　誤字也。）

岡部翁ハ世染（コソ）ニモ也ト云リ。ヨソメト云ンニ、ヰデコス浪ハ似ツカハシカラズ、イカヾ。吾友田中道麿ハ左也（サヤ）蚊（カ）ニモ也ト云リ。コレモ同斷、イカヾ。余思フニ且蛾津裳（カツガツモ）歟。風ニ浪ノカツ〳〵井手ヲコユル意也）

○隱沼乃下覆穢者… 今按、此歌ハ名ヲ言サワガレテ後悔スルナリ。

○水鳥乃鴨之住池之… 今按、下樋（ソコヒ）ハ代匠記ニ池ノ下樋（ソコヒ）ナクテ深サ淺サノ知ガタクトイヘリ。然ニ此集ニ天地ノソコヒノウラトヨメリ。限リト云ヿナレバ、底トノミ云義トモ見エタリ。可更考。（囷本居翁云。代匠非也。タヾ字ノマヽニシタビト訓ベシ。サテ上句ハ鬱悒（イブセキ）ノ序ノミ也。ソノ意ハ鴨ノスムト云マデハ池ノ序、サテ池ニハ下樋ノアレバソレヨリ水ノヌケテアフレズ、然ルニソノ下ビノナキ故ニ水ノモル、方ナクミチアフル、如ク、心ニモヤ〳〵トイブセク思ノツモリアフル、ト云ツヾケノ意也。無（ナミ）ハナキユヱニト云意也） 鬱悒（ユカシキ） 代匠記ニオボツカナキトイヘルハ恐ハ非也。コレハ常ニイヘル如ク、戀シクナツカシキ也。鬱悒、ユカシキト訓ベキ義アリ。

○玉藻刈井提乃四賀良美… 今按此歌代匠記ノ解穿鑿ナリ。是モ上二句ハ序ナリ。シガラミニハ厚モアリ薄モアルカラ、コヽハソノウスキ方ニ言懸セル也。（囷此五丁下、紅之淺葉乃野良尓トツヾケタル、同例ナリ）歌ノ意ハ人ノ心ノ薄故歟戀ノヨドミテ心ノマヽニ逢ヿノカタキ、又ハ我情ノ薄歟ト、逢ガタキニヨテ怪シム也。余杼女（ヨドメ）留（ル） 是ヲ句トシテ見ルベシ。サテヨドメルトイヘルハ、井提ノ縁ニテイヘリ。（囷本居翁云。物ノウスキアツキヲ云ンニ、シガラミハ物遠シ。コレハ忍ビテ逢ヿノモレテ、名ノ立タルヲナゲキテヨメル哥也。ソノ名ノモレタルヿヲ云ハヌハ、サシアタリタルヿナル故也。凡テ後世ノ題詠トハカハリテ、古ノ哥ハ其サシアタレルヿヲバソレトハイハヌヿ多シ。サテ哥ハ三ノ句ニテ切テ、四五トツヾケリ。哥ノ意、セクトハスレドシガラミノウスキ故

ニ水ノモル、如ク、我中モ忍ブトスレド思ヒノ、水ノヨドメル如クミチアフレテ、思ハズ色ニ出ナドシテ名ノモレタル歟トナゲク也。思ヒノミチアフレタル我心ヨリ名ノモレタルカト云ヲ、シガラミニタトヘタル哥也。然ルヲ云々カモ、云々カモト、二ツ相對ヘタル如ニヨメルハ古哥ノサマ也。カヽル例モ他モニアル也）

○吾妹子之笠乃借手乃…　今按、此歌ハ旅行セル人ノ、古郷ノ妻ヲオモヒテヨメルナルベシ。

○冷風之千江之浦回乃…　今按、此一二ノツヾキ了解シガタシ。姑ク長流ノ說ニ從フ。後者雖不知ハ、後ニ成ンヤ否ヤハシラザレドモナリ。（困本居翁云。チエノ浦ハ地名也。サテ秋風ノト云ルハ此地名ヘカヽル詞ニアラズ。秋風ノフク浦ワノコヅミト云意ニテオケル言也。長流說イト强言也）

○白細砂三津之黄土…　今按、白細砂ト云ニ意ナシ。三津ノ濱ハ皆白キマナゴナレバ、三津ノ濱トイハン爲ノミ也。

○風不吹浦爾浪立…　今按、上二句ハ譬ナリ。浪立ガ如クトミルベシ。一云女跡念而　此語解シ難シ、落字ナドアルカ。可更考。

○淡海之海奧津島山…　今按、奧間經ハ此卷八丁日、是ト同歌出テ、ソコニハ奧儲トアリ。邊ト計ト同音通ジテ同義、オクフカクオモフ也。

○霰零遠津大浦爾…　今按、縱毛　此語コヽニテハ解シガタシ。眞淵云。續手ナドノ筆誤歟。（困本居翁云。依ハ他人ノ云ヒヨスル也。縱毛ハ「ヨシヤ」ト云ニ同ジ。云ヒヨセラルヽモヨシヤイトハジ、ニクカラヌ君ナレバト也）

○牛窓之浪乃塩左猪…　今按、所依之云々　カク迄人ニコトヽヽシク云ヨセラレ、名立タル君ニ得逢ハズカア

ラント、豫逢ガタキヲ歎ズルナリ。

○奥波邊浪之來縁… 今按、此左太…左太ハ代匠記ニハ此頃ト云ヘリ。萩原氏ハ中央ト云ヘリ。一説行ツキテハ同ヿ也。俗ニ峠ト云、瀬戸ナド云ヘルニ同ジ。扨下ノ句ノ意ハ、今戀ノタフゲ也、コレヲ過テハ死ヌベケレバ、戀ルト云ヿモアラジ、今ニ當テ逢見ンヿヲネガフ也。

○白浪之來縁島乃… 今按、上ノ句ハ序ナガラ、思人ノ吾方ニ來ヨスルニカケテイヘリ。

○住吉之城師乃浦箕尓… 今按、浦箕ハウラビ也。ウラビハ浦方也。

○大船之舳毛艫毛… 今按、此哥第四句迄ハ、兎アリトモ角アリトモ君ニ従ント云ニ譬ヘタル也。依浪依友ト一連ニ心得ベシ。依友ハ浪ノヨルナリ。

○中々二君二不縁者… 今按、君二不縁者ハ君ニコヒセズシテアラントナラバ云々也。第五、二十二丁、於久礼爲天云々ノ哥、別記ノ説アリ、如右。

○鈴寸取海部之燭火… 今按、外谷ハ一別ノ後、ヨソメニダニ云々也。

○味鎌之塩津乎射而… 今按、味鎌ハ麻ト毛ト五音通ズレバ「アヂカモ」ニテ、扨此島ハ潮ノ指引スル津ニ得テ群リ居ル物故ニ、塩津トイハン冠辞トナセルナルベシ。塩津ハ在于紀州。射而ハ射ノ字ニサシムカフ義アレバ、サシテトヨメル也。射ノ音ヲ取レルニ非ズ。(圀本居翁云。十四ノ卅二丁ニアヂカマノカタアレバ、コヽモ其處ニテ地名ナルベシ。射ノ意ハ御考ノ如ナルベシ)

○吾妹兒乎聞都賀野邊能… 今按 聞都賀…ツカ野、地名ナルベシ。代匠記ニモ何處ト云ヿヲ出サズ。可更考。

○浅茅原刈標刺而… 今按、刈標刺ハ茅ヲ苅ントテ、野原ニ何所ヨリ某處マデト、心ニシメヲサス也。サテ此歌

ハ上十丁、朝茅原小野印空事云々ノ歌ト同ク了解シガタシ。代匠記モ强解ナリ。可更考。(圏仲枝案。刈標ハ借標ノ心ニテ、人ノ言ハソラ言ニテアランカハシラネド、マヅハ大ヨソニ假リシメサシテマタント云カケタルニテハナキカ)

○菅根之惣妹爾… 今按、ト思而…通曉シガタシ。代匠記ノ説モ信用セラレズ。可更考。(圏本居翁云。戀西益卜男心)

○吾屋戸之穗蓼… 今按、古幹採生 代匠記ノ説强解ト云ベシ。可更考。(圏本居翁云。採生タデノフルガラヲソダテ、實ニナルマデハ、程モ遠ケレドモ心長クマタント云也。サテ實ニナルトハ戀ノ成就スルヲ云ナレバ、イツマデモ成就スルマデ君ヲマタン、他ヘ心ハウツサジト也。トリオフシハ、タヾ蓼ヲソダツル也)

○足檜之山澤回具乎… 今按此歌ハ女ノ人ニ許容セルガ、母ナドノ制スルニ依テ得アハズシテヨメルナルベシ

○蘆垣之中之似兒草… 代匠記、ニコ草ハ和草ナリ。何ニテモアレヤハラカナル草ヲ云ナルベシ。今按、コレハ一種ノ草ノ名ニシテ、後其トナヘヲ失ヘルナルベシ。可更考。

○眞野池之小菅乎… 今按、遠名ハ代匠記「十名」ト云心也トイヘリ。然ニ十ハ假字登遠ナリ。遠ハ登保ニテタガヘリ。眞潮云。遠名ハ高名ト云ニ同ジ。人ハ吾ナリ。

○神南備能淺小竹原乃… 今按、此歌ハ物ゴシナドニ思人ノ物云聲ヲ聞テ、マガフベクモアラズトイヘル也、眞潮云。此哥ハ序哥也。淺キサヽ原ノ女郎女ハ色モ莖モ抽ンデ、イチジルキ物ナルヲ以、聲ノシルケクトイハン料ニイヘルナルベシ。(圏本居翁云。美ノ字ハ誤字ニテ、下ハ妾思公之…也。女ノ哥ナル故ニ我ヲ妾ト書ル也。

サテ美ノ字ハイカナル字ノ誤カ末思得ザレド、上ノ序ヲ思フニ、此句(ミノ句)ハシヌビツヽナド、アルベキ處也)

○困思鶴鳴綿數滿者… 今按、此歌ハ上ノ道邊草多野云々ノ哥ト贈答セルヲ、端書ノ脱セルナルベシ。

○海底奧乎深目手… 今按、生藻之…トツヾケルハ、奧深ク生ル藻ノ顯レ出ザルヲ以、吾戀ノ下ニノミムスボヽレテ、思人ニシラレザルニ譬ヘタル也。是ハ序ニ非ズ。上句譬喩也。

○左寐蟹歯敦共毛… 今按、左寐…ハ代匠記ニ、サヌルナラニハト云心也トイヘレド從ガタシ。可更考。(困本居翁云。代匠非也。凡テカニト云詞ハ末ヲカケテ云詞也。寢(ネ)ントナラバ誰レトナリトモ宿(ス)ベケレドモト云意也)

○隱庭戀而死鞆… 今按、左注、可和月草與ハ鴨頭草ハ月草ナル故此注アリ。和ハヤハラゲテヨムト云意ナルベシ。

○天地之依相極… 今按、妹之當…ハアタリト云ニナヅムベカラズ。妹ガスガタヲミツヽヨロコベルナリ。

○生緒爾念者苦玉緒乃… 今按、絕大亂名ハ、絕天ト云マデハ序ナリ。玉ヲ貫ケル緒ノ絕レバ玉ノ乱ルヽヲ、吾戀乱ルヽニ言カケタリ。堪(タヘ)トマガフベカラズ。堪ハ假字ハ太邊ナリ。

○玉緒之島意哉… 今按、島意 代匠記強解ナリ。姑ク冠辞考「長」ノ誤トイヘルニ從フ。サテナガキ意トハ、年月ノ行易(ユキカハル)マデ妹ニ得アハズヤアラント思ヲ、長キ心ナル哉(カナ)ト、吾ト吾心ノ長ヲアヤシムナリ。

○隱津之澤立見爾有… 今按、立見ヲ冠辞考上九丁ノ哥ニヨリテ出見(イヅミ)ノ誤トシ、遠(トホシ)ヲ透(トホシ)ノ誤トイヘリ。然ニコレハ異本ノ哥ナルベケレバ、上ノハ澤泉(サハイヅミ)、コヽハ澤立水(サハタツミ)ニテ別語ナルベシ。立見(タツミ)ハタツミヅノ略語ニテ、波ノ立ヲ云ナルベシ。遠(トホシ)モ透(トホシ)モ假字タガハザレバ此マヽ遠ニテ可也。サテ歌ノ心ハ、君ニアハマク思心ハ、石根ヲ水ノトホス如ク、一心不乱ニ思トナルベシ。(困本居翁云。御考イカヾ。猶「立出」ノ誤トスベシ。タツミハ聞ナレズ。

遠ハ一本ニ達ニ作ル宜シ。借字モ事ニヨルベシ、トホシテト云ニ、遠而トハ書ベカラズ）（頭）眞淵ハ絹立水ナラントオモヘリ）

○水沫玉爾接有…　今按、水沫玉ハ代匠記ノ水玉ト云ニ從ハン。礒貝ハ冠辭考ノ何ノ貝ニマレ、ワレテ片カヒトナレルガ礒波ノ中ニ有ト云ニ從ハン。

○大海之荒礒之渚鳥…　今按、渚鳥朝名トツヾクヿ、長流ガ抄ニ、洲ニ居ル鳥ノアサルト云心ニ、朝ナヽヽト云カケタリトイヘル說、事ナクテヨカルベシ。

○念友念毛並津…　今按、此一二ノ句ハ念ニ堪カネタルヲ切ニイハントテ、重ネ詞ニイヘルナリ。

○高山爾高部左渡…　今按、高々尓ハ遠々遙々ナド云如シ。氣長ク思フ也。

○伊勢能海從鳴來…　今按、音杼侶毛　代匠記、侶ヲ助語トスト。此說穩カナラズ、可更考。（頭）本居翁云、コレハタヾ音ニモト云意ト聞エタルニ、オトヾロト云ルハドロニ意アル歟。未考。侶ヲ助字トセバ、杼ハ何トカセン）

○可旭千鳥數鳴白細乃…　今按、白細乃云々　此ツヾケ、白キ君ガ手トツヾケタリ。白細布ヲ後ニハ轉ジテ如此唯白キト云バカリニイヘリ。

○眉根掻鼻火紐解…　今按、上句ハ皆妹ガヿヲ思ハカリテイフ也。待八方ハ「待シヤモ」トヨムベシ。八方ノ方ハ助語也。サテ此哥ハ妹ガリ行テ逢見テヨメル也。態來ハ妹ガリ來リシ也。

○今日有者鼻之鼻之火…　今按、此哥通曉シガタシ。試ニイハヾ、鼻之火ノ「之」ハ助語ニテ、上ノ鼻之ハ「ハナシヒ」トイハン爲ノ重ネ詞ニ發語トセルノミ也。伊勢物語ノ、ツ、キヅ、キツ、ニカケシト重ネタル同例歟。下句代匠記ノ說、姑從之。（頭）本居翁云。コハイト疑ハシ。五ノ廿九丁ニ鼻毗之毗之尓モアリ。コレラヲ合セテ猶考

フベシ。鼻火之ミミ尓眉カユミナド訓タキ處也。トカク字ヲオドリテ書クヨリマチガヒノ出來ル也)

○吾耳乎聞而戯戀… 今按、結句疑ベシ。若誤字ナドニヤ、可更考。(困本居翁云。マコトニ聞エガタシ。若シ強テイハヾ、直ニアヒミレバイヨ／＼戀ノマサリテオホキホドニ、今ヨリハタヾヨソニ音ノミヲ聞テ戀ン歟トヨメル歟。猶考ベシ)

○此言乎聞跡乎… 今按、第二句讀得ズ。姑ク代匠記ノ說ニ從フ。

○吾妹兒爾戀而… 今按、此問答ノ袖反トアルハ、古今集ナドニヨメル如ク吾夢裏ニ見ルヿニアラズ。コレハ吾衣ヲカヘシテ寐レバ、吾ヲ人ノ夢ニ見ルトイヘルナリ。此事兩說アルト見エタリ。

○吾戀者名草目金津… 今按、眞氣長ノ「眞」ハ發語ナリ。

○如是谷裳妹乎待南… 今按、此二首問答ノ意見ガタシ。此ハ男ノ哥ニテ、妹ガリ行テ容易ニ入ヿヲ得ズ、門外ニ居テ妹ガ出來テ我ヲ延ヲ待ナリ。如是谷裳ハカク門外ニ居テダニ也。谷ノ語、輕ク見ベシ。

○木間從移歴月之… 今按、此ハ上ノ哥ニ答タル女ノ哥也。男ノ門外ニ來リシヲ知ラズシテヒタスラニ待ナリ。影惜… ハ木ノ間ノ月ノ出ハナレガタキヲ、月ノ自ラ影ヲヲシムトヨミナセリ。立ヤスラフモ月ノヤスラフ也。其意ハ男ノ來ガタクテ待久シキヲ、月ノ影ヲ惜テ出ガタク木ノ間ニ猶豫スルニ譬テ、サテ其間ニ夜深ニケリトイヘルナルベシ。

○加敏良末爾君社… 今按、此初五字、代匠記ノ說モ信ジガタシ。加敏良ノ良ハ佐ト同音通ニテ、カヘサマト云ベキ歟。可更考。(困本居翁云。意ハカヘサマト同ジケレ𪜈、語ハ「サ」ト「ラ」トヲ通ハシタルニハアラズ。返ル、カヘリノ「ラリルレ」ノハタラキ也)

○如是爲乍有名草目手…　今按、此問答ハ遠國ノ旅ナドニ出別ントシテノ作ナルベシ。

○衣袖多在南服易而…　今按、了解スベカラズ。代匠記穿鑿ト云ベシ。可更考。(園本居翁云。古ヘハ男女タガヒニ衣ヲトリカヘテキルヿ多シ。此哥ハ女ノ哥ニテ、男ノ衣ヲ着テ居テヨメル也。此衣ヲミレバ君ガ面影ノ見エテ忘レガタキホドニ、他ノ衣モ多クアレカシ、着カヘテアラバ君ガ面影モワスル、ヿモアラント也。終ノ而有ハ南無ノ誤歟)

○梓弓東卷易…　今按、此歌モ了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。中見判　代匠記說ナシ。眞淵云、手ニアテテミル也。思ニ此一語穩當ナラズ、可更考。(園本居翁云。中見判　此句誤字ナルベシ。其字未思得)

○山河爾筌乎伏而…　今按此モ易ラカニ解セザル哥也。筌乎伏ヲ以、我思妹ニ契ノミヲカハシテトオクニ譬ヘ、不肯盛ハ筌ヲ守アヘヌヲ以、女ヲト置ナガラ、親ノ制ナドニカヽハリテ吾物ト得セヌニ譬ヘリ。下ノ句ハ譬ニアラズ。八歲ハ但年ノ多キヲ云ルノミ。竊舞師ハアダニ歲月ヲ過ルナリ。

○眞葛延小野之淺茅乎…　今按、淺茅ハ吾思人ニ譬ヘリ。自心毛ハ他ノ人ノ心ヨリ起テ也。吾莫名國ハ岡部翁別記ノ我アルカラハト云ニ從ベシ。

○三吉野之水具麻我…　今按、水具麻我菅ハ人シレザルコモリヅマニ譬ヘ、不編尓ハ得逢ハヌニ譬ヘ、刈耳苅ハ契ノミカハスニ譬ヘタリ。

○河上爾洗若菜之…　今按、洗若菜ヲ吾身ニ譬ヘ、流來ヲ行末ニ譬ヘタリ。

○如是爲哉猶八成牛鳴…今按、此歌代匠記說紛々タレド信用シガタシ。畢竟通曉スベカラズ。可更考。(園如是爲哉猶八戚牛鳴…　本居翁云。岡部翁云、神社ノシメナハノ如クハ隔ハテジ、ツヒニハ成ナント也。今云。右

ノ證イカヾ。神社ノシメナハヽカケタルマヽニテソノマヽ朽ハツル物ナルガヽ我戀ハサヤウニムナシクハ朽ハテジ、カクテモ末ニ成就セント也)

萬葉集卷十二

正述心緒

○我背子之朝明形…　是後朝ノ哥也。我背子ハ夫ヲサセリ。代匠記、妻ヲサストイヘルハ非ナルベシ。

○我心等望使念新夜…　我心等ハ人ヤリナラズ吾心トシテ也。新夜ハ逢見テ佳ナルベキ夜ヲ空ク過ル故、化ラ夜トイヘリ。アタラ夜ノ月、アタラ櫻ノナドイヘル「アタラ」ナリ。

○烏玉彼夢見繼哉…　彼ヲ「ソノヨ」トハヨミガタシ。眞淵云。彼ハ夜ノ字ノ誤ニテ、ヌバタマノヨルノ夢ニモミエツグヤトヨムベクヤ。（圏本居翁云。御考イト宜シ。訓ハイカヾ。夜夢見繼哉ト訓ベシ。夢ハ古ヘハイメト云リ。ユメト云コトナシ。繼哉ハツゲヤト訓テ、ツゲト願フ意也）

○現直不相夢谷…　相見與ノ與ハ、上ニ說有シ如ク、輿歟乞歟ノ誤ナルベシ。

○人所見表結人不見…　表結　代匠記、ウヘモムスブトハ、裏紐開ト云ニ相映セリトイヘレド、表ノ一字、ウヘ裳トハヨミガタシ。思ニ表ノ字ノ下、裳カ毛カノ字脱シタル歟。此マ、ナラバ表結ヲウハベムスビテトヨミテ、其實ハ上裳ト心得テ可ナルベシ。

○眞珠服遠兼念…　此歌了解シガタシ。今按、眞珠ハ代匠記ニイヘル如ク、人ノ形ノ美シクテリカヾヤクヲヨセテ云ナルベシ。サテ歌ノ意ハ、人ヲ思ツ、ヌル夜ノ寒キニ、衣ヲダニ唯一重着テイネナバ、ヨクモネイラレズシテ、思人モ夢ニモミエズシテ、目ニ遠クヘダ、ラントイヘルナルベシ。（圏本居翁云。眞珠服遠近脱也兼　田中道麿ガ考也。コレ宜シ。十五丁例アリ）

○白細布我紐緒不絶… 此歌ハ契リカハセル人ノ吾ニ絶モヤセント憂テヨメル也。紐緒不絶間ハ我ト人トノ中ノタエヌホドニ也。戀結爲ハマタ逢ン迄ノ間、變ゼヌヤウニ契ヲ結テ、紐ノ緒ヲ以結トヨミナセル也。

○新治今作路淸… 淸聞鴨ハ新路ノ淸クサヤカナルヲ以、炳然サヤカニ妹ガ身ノ上ノヿヲ聞ケリト云ヲ言起セリ。下句聞ニケルカモ妹ガウヘノコトヲ、トヨムベシ。何ゾカヽル事實有テヨメルナルベシ。

○山代石田杜心鈍… 是ハ石田ノ杜ニ祈シニ驗ナキヲ歎テ身ヲ悔ル也。

○菅根之惻隱惻隱… 惻隱〻〻 是ハネモコロネモコロト重ネタルガ、語ノアマレバ略セルナリ。照日乾哉冠辭考ニ、テラスヒモホサンヤト点セラレタレド、テル日ニモヒンヤ、トヨマンヿ、易ラカニテ可ナリ。

○妹戀不寢朝吹風… 吾共經ハ吾ヲモトモニフレヨナリ。

○飛鳥河高河避紫… 此歌了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。（圏本居翁云。避紫ヨガシハヨギテト云ヿ也。飛鳥川ノ高水ノ節ニテ渡リガタケレバ、ソノ川ヲバヨギテマハリ道ヲシテ、山ナドコエテハル〴〵來ツルホドニ今夜ハ明ケズハカヘラジト云也。越來信今夜。

○磯上生小松名惜… 第三句ヘノツヾキ、代匠記ノ解モイカヾ也。可更考。（圏本翁云。此ツヾキ人モ我モクサグサ思ヒヨレル考ヘアレドモ、イマダ思ヒ決メガタシ）

○淺葉野立神古菅… 此歌ヨミヤウ心得ガタシ。姑ク代匠記ノ説ニ從ベシ。誰故…ハ誰ガ爲ニカ人言ナド厭テ吾戀ズアラン也。或本歌ヲ上二句ニ置時ハ、下ヲ菅根惻隱誰故吾不戀トヨミテ、歌ノ意ハフテ、云ヘルヿ本哥ト同ジカルベシ。（圏本翁云。岡部翁説、立紳有…神古ネモコロ タガユヱワガコヒナクニ。紳ハ一本也）

○正述心緒 初ニ如是題アリテ又コヽニ如是アルハ、前卷ニ契師ノ説アリシ如ク、人丸集ニ出ルト別人ノトヲ別

ツ爲ノミナリ。

○我背子之將然跡語之…　下句了解スベカラズ。代匠記强解ト云ベシ。可更考。（圖本居翁云。シエヤハ歎息ノ辭也。シコリハ頻也。）

○里人毛謂告我鞴…　此哥總ノ意ハ代匠記ノ如ニシテ、謂告我鞴ハ例ノイヒツグル豫ナリ。人ノツレナキト云名ヲ、里人ノ言告ルカネテマウケニ、戀テ死ナントナリ。

○惜使乎無跡情乎曾…　情乎曾…ハ深ク思ヲカクルヲ、心ヲ使ニヤルトヨミナセリ。

○里近家哉應居…　此吾目之人目乎…ハ里里近ク家居スレバ、吾目ノ人目ヲ見シノブカラ、イトヾ戀ノシゲキトナリ、人目ヲスルトハ人ノ見ルヲ憚レルナリ。今俗ニ人ニ逢ヲハヅカシクスルヲ、人目ヲスルト云ニ同ジ。代匠記ノ說、恐ハ非也。

○立而居爲便乃田時毛…　立而居…ハ立テヲリ居テヲリスルスベノタドキ云々ノ意也。

○左夜深而妹乎念出…　枕毛衣世ハ嘆ク擧ノ袂ニソヨギテ響クナリ。

○世間之人辭常所念莫…　世間之…ハ一ワタリ世ナミノ辭也トオボスナト也、戀之ハ戀シキナリ。

○乞如何吾幾許戀流…　此一二ノ句「イデイカニワガコ、ダコフル」トヨムベシ。幾許ヲ音通トハ云ナガラ、「カク」トヨマンヿ穩ヤカナラズ。

○夜干玉之夜乎長鴨…　夢尓夢西ハ夢ニシ夢ニシト重テ云ヘルガ字ノアマレバカク略シテイヘル也。タビ〻〻夢ミルヲイハン爲ナリ。所見還ト云モ覺テハ又夢ミ〻〻スルヲ云。此哥ハ一夜ノ間ニタビ〻〻夢ニミルヲ吾ナガラ怪ミタルナリ。

○歌方毛曰管毛有眠… 此歌下句意了解スベカラズ。代匠說解モ了々タラズ。可更考。(圀本翁云。ウタガタハウタガフノ「ウタ」ト同意ニテ不定ノ意也。コハ男ノ女ニ云ル哥ニテ、ソノ意ハ、女ノ男ノ心ヲアヤブミテ、不定ナルヤウニ思ヒ云ヲ聞テヨメルニテ、汝ハ我ヲウタガハシゲニノミ云ツ、アルカナ、我ハサヤウノ心ニハアラズ、我アレバ汝ヲ地ニハ落サジト也か地ニオトサジト云ハ、捨（ステ）ジ難義ハサセジト云意也。サテ結句ハ四ノ句ノ餘意也。心ソラ也ツチハフメドモノ「ツチハフメドモ」ノ如シ。三ノ句、吾有者（ワレシアレバ）ト訓ベシ。右ハ門人稻掛大平ガ考也。宜シ)

○五十殿寸太薄寸… 初五字解スベカラズ。代匠記、イトヾノ心也トイヘレド臆推ナルベシ。可更考。(圀本居翁云。イトヾノ意也。此詞五ノ卅丁卅七丁、十四ノ卅二丁ナドニモアリ、ミナ同意也。太ハ天也)

○人見而事害目不爲… 此哥ハ深ク人目ヲシノビテ行ント云ヲ、人ノシラヌ夢裡ニ行ベシトヨミナセルナリ。卷四ノ、夕サレバヤドアケマケテ吾マダン夢ニアヒミニコントイフ人ヲ、トイヘル哥モ同ジ。

○玉勝間相登云者… 此歌ハイマダ片ナリナル娘子ナドニ云カハシテ、初テ逢ヘルホドニ、娘子ノ猶オモナガリテ面ガクレスルヲ、イサメテ詠ゼルナルベシ。誰有香（タレナルカ）ハ他ノ誰ニハアラズ、ソナタナリトイヘル也。

○終命此者不念唯毛… 唯毛ハ「ヒタスラモ」トヨムベシ。

○幼婦者同情須臾… 歌ノ心ハ須臾モ止時ナク、ヲトメゴヲバ吾ト同情（オナジコヽロ）ニシテ見タキトイヘルナリ。

○夕去者於君將相跡… 此歌ハ今宵トタノメ置タル夕ベニ詠ゼルナリ。

○綠兒之爲杜乳母者… 此歌通釋スベカラズ。代匠記ノ解モ穩當ナラズ。可更考。(圀本翁云。杜ハ社ノ誤。コハ男ノ妾ナドヲ求ルヲ聞テヨミテヤレル也。ミドリコノタメニコソ乳母（オモ）ハ求ムルモノトイヘ、今君モ乳ヲノ

ミ玉ヘバニヤ、乳母ヲ求メ玉フラントタハブレ也。乳母ヲメノトト云ハ後ノ稱也。古ヘハチオモ𪜈タマオモ𪜈云リ。オモハ凡テ兒ヲ養育スル婦人ノ稱ナリ、故ニ母ヲモ「オモ」ト云ルヿアリ。次ノ哥ノ四ノ句モ求流乳母尓ト訓也）

○浦觸而可例西袖則…　此歌ハモト逢タル人ノ絶テ久シクナレルガ、又ムカシニカヘリテ逢見ントイヘル時、女ノヨメルナルベシ。

○各寺師人死爲良思…　一二句代匠記ノ説平易ナラズ。今按、此哥ハ相思中ナレ𪜈、人目ヲシノブニヨリテ逢見ルヿノ難キヲ歎テヨメルナルベシ。然レバ一二ノ句ハ、吾ト思フ人ト共ニメイ〳〵戀死スルデアラントイヘル歟。トニカクニ第二句穩カナラズ。可更考。（圏本翁云。二ノ句ヒトシナスラシト訓ベシ。一二ノ句ノ意ハ、ワレト吾デ二人ヲ死スラシ也。サテ人ハ即我身ヲ云ル也）

○夕夕吾立待爾若雲…　若雲ヲ「ソコバクモ」トハ訓ガタシ。眞潮云。若ハ蓋ノ誤ニテ、ケダシクモト訓ベクヤト。可更考。（圏本翁云。若雲ト四言ニ訓ベシ。タマ若ト云意也）

○生代爾戀云物乎…　歌ノ意ハ、吾生來イマダ戀ト云物ニアハザレバ、世ノ中ノ戀スル中ニモ我バカリクルシキハナシトナルベシ。

○人言乎繁三毛人髮三…　毛人髮三　コレヲ「コチタミ」ト訓ムヿ、代匠記ノ説モ信ジガタシ。可更考。（圏本翁云。毛人ハ蝦夷ノヿ也。マコトニ蝦夷ハ髮鬚ノオホキ物ナル故ニ、シゲクオホキ意ニ書ル也。コチタキト云詞ハ言痛ノ意ナレ𪜈、ソレモ言ノシゲク多キヨリ云ナレバタガハズ。又源氏物語ナドニ、女ノ髮ノシゲク多キヿヲコチタシト云ルヿ多シ）

○吾兒子爾戀跡二四…　小兒之ハ、ミドリ子ノ如クナリ。

○我命之長欲家口…　執許乎ハ毎ニ約ヲ變ズル人ヲ遂ニハ我物トスルヲ、人ヲ執フルニ譬テ言ヲナセリ。

○念西餘西鹿齒爲便乎…　或本歌、無乏ヲ「スベナクモ」ト訓メル義如何。可更考。(圏本翁云。未考。此字ハ卷々ニ多シ)

○海石榴市之八十…　此歌、代匠記ニ從ベキナガラ、立平之(ソチナラシ)ノ句穩カナラズ。可更考。(圏本翁云。代匠非也。此上句ハ序ニアラズ。古ヘハ市ニ出テ男女ツマドヒヲセシヿ、日本紀ノ武烈紀カニモ見エテ哥モアリ。サレバコハツバ市ニ出會シテ、夫婦ノ約束ヲシテ、紐ヲムスビカタメシヿ也。男女タガヒニムスビカタメタル紐ヲバトカヌヿニテ、ヒトリシテトクハ約束ヲヤブルニナルヿ也)

○吾齡之衰去者…　此歌ハ思人ニヘダヽリ絶テ後、齡ノカタブキタル人ノ詠ナルベシ。白細之(シロタヘノ)…(ソデノ)ハ狎尓思(ナレニシ)トイハン爲ノ序ナリ。

○從今者不相跡爲也…　此哥ハ吾衣袖ノイタク泪ニヌルヽヲ以、今ヨリハ中ノ絶ナン前表ナラント按ジ過シテヨメルナリ。

○未玉之年月兼而…　年月兼ハ年月ヲアハセテナリ。絶テ久シキ程ヲイヘリ。

○從今者雖戀妹尓…　此詠ハ何ゾ從レ今後ハ逢見ルヿアタハザル事實アリテヨメルナルベシ。

○人見而言害目不爲…　上八丁、上ノ句同ジ歌アリ。ソレハ深ク人目ヲ忍テ行ント云ヿヲ、夢ニヨミナセル也。是ハ實ニ夢ミンヿヲネガヘル也。別意ナリ。

○圏白細之袖不數而宿…　不數　代匠記ニ卷一ノ馬數而ヲウマナベテト訓ル例ニヨリテ、ナメズテトヨミテ、並

ペヌ義ト解セリ。如何。本翁云。ワロシ。袖ヲナムルト云ヿヤハアル。岡部翁云、數ハ卷ノ誤ニテ、ソデマカズヌル也。而ノ字ハ一本ニナキヲ用フ。

○橡之袷衣裏尓爲者…　橡衣ノ実ナルヲ妹ニ譬ヘテ、裏ニスルハ下ニ着ルニテ、我物トスルニ譬フ。總テノ心ハ思フ妹ヲ吾物トダニセバ、若サハルヿ有テ來ラヌヿアリ𪜈、カクバカリハ强テ戀テモハジト也。ツルバミハクヌ木ノ實ナリ。

○紅薄染衣淺爾…　紅薄染衣ハ下ノ哥ニ桃花褐ヲ「アラソメ」ト訓メルト同ク、義ヲ以、紅ノアラソメ衣トヨムベクヤ。（困本翁云。岡部翁カク訓レタリ。宜シ）

○年之經者見管偲登…　此哥ハ生カ死カ離別ニ臨テ女ノ形見ニオクレル衣ヲ、年月經テ後見テ哀メルナリ。

○大王之塩燒海部乃…　此一二ノツヽキノヿ、代匠記ニ武烈紀ノ眞鳥ノ大臣指レ塩詛ヿヲ引テイヘレド、頗迂濶ニ聞エタリ。思ニ此上三句ハヒトヘニ序ノミニシテ、哥ノ主意ニ用有ニアラザレバ、唯天子ノ供御ノ料ニ塩ヲヤク海士云々ト輕ク見テ可ナラン。（困本翁云。全ク御考ノ如シ。凡テ契冲ノ說ハ佛書ノクセアリテ、輕ク見ルベキヿヲモ意ヲアラセテ、重クコチタク說キナセリ）彌希將見毛ハ、朝夕ナレタリ𪜈イヨミヽマレニメヅラシト見ンノ意ナルベシ。

○赤帛之純裏衣…　純裏衣　コレヲスミウラ衣トヨメル義イブカシ。思ニ純ハ鈍ノ誤字ニテ、ニビウラ衣ト訓ムベクヤ。長欲ハ凡衣ハユキ長ク爲マホシキ人情ナルヲ以、年月長ク吾戀ホリスル君ト云ニ云カケシ序ナルベシ。（困本居翁云。赤帛之純裏衣着欲　長ハ着ノ誤也。ヒトウラ衣ハ表モ裏モ同色ノウルハシキ衣也。故ニキムクホリト云）

○眞玉就越乞彙而… 此歌ハ逢後不逢戀ナリ。

○高麗錦紐之結毛… 齊而待ハ神ニイノリイハフナリ。

○何故可不思將有… 此歌ハ我ヲ思ハジナド人ノイヘルニコタヘタルナリ。紐緒之心尓入而 紐ノ緒ノ入トツヅクナリ。入ト云義ハ代匠記ノ說ノ如シ。心ト受ルニアラズ。

○眞十鏡見座吾背子… 下句曉ベカラズ。可更考。(困本翁云。辰ハ君ノ誤也。コレハ女ノ哥ニテ、我鏡ヲ大ニ形見ニ見玉ヘトテ授ルトキニヨメル也。此鏡ヲ吾ト思ヒテ朝夕見玉ヘ、ワガ此形見ヲ持テアラン君ニ又アハザラメヤハ、逢ント也)

○眞十鏡直目爾君乎… 此枕詞ハ句ヲ隔テ、見トツヾクナリ。

○祝部等之齊三諸乃… 相人每ハ穩便ニ聞エガタシ。姑ク代匠記ノ解ニ從ベシ。

○高麗劒己之景迹故… 己之景迹(困眞潮。「サマ」トカ「スガタ」トカ可讀也。心トヨム說本文ニイヅ、可考)ハ賤クシテ數ナラヌ身故ニト云ナルベシ。サテ惣ノ意ハ、吾身賤陋ナルガ故カクモ得イハデ、外ニノミ見テ戀ワタルベキトナリ。

○困梓弓末者師不知… 眞坂 集中外ニモ見エタリ。代匠ニ「タシカ」ト云ガ如シト、如何。又タヾカトイヘルモアリ。本翁云。タシカト解テハ一向ニ通ゼズ。マサカハ今サシアタリタル時ヲ云也。故ニ集中多ク末ノヿニ對シテ云リ、考玉ヘ。タヾカハ、君ガタヾカ、妹ガタヾカナドヨミテ、マサカトハ大ニ異也。正香トカケルハミナ「タヾカ」也。コレヲ「マサカ」ト訓ルハ誤也。正香ヲモマサカト訓ルカラ、マガヒテ別レガタク、一ツノヿノ如ク思フ也。正香ハタヾカ也。集中ヲヨク考ヘワタセバ、オノヅカラワカルヽ也。(春後見古葉略類聚抄、君爾ヲ吾

謂ニ作レリ)

○梓弓末中一伏三起…　此歌上句明了ナリガタシ。且、一伏三起ヲ「タメテ」ト訓ルモ解シガタシ。姑ク代匠記ニ從、可更考。(圏本翁云。梓弓末中一伏三起不通有之　一伏三起ヲコロト訓ムヿハ集中ニ例アリ。末ノ中ゴロハ、タマ〻中比ト云ヿト聞ユ)

○白香付木綿著…　此歌了解シガタシ。冠辭考ノ如ク物ヲ疑トシ、枝ヲ坂ト改メテ、サテ總ハ代匠記ノ解ニヨレバ粗通ストイヘドモ、穩當ナラズ。可更考。(圏本翁云。花物ハハナモノト訓ベシ。集中ニ充物トアルモ花物ノ誤也。ソノ外ニハナモノ例アリ。枝ハ坂ノ誤ニテ眞坂也。此哥イトムツカシ。イマダ思得ズ。猶考フベシ。代匠ノ説ナドハ取ニタラズ)

○石上振之高橋高々尓…　是ハ女ト契リオキタル夜、サハルヿナドアリテ行ヿヲ得ズシテヨメルナリ。

○湊入之葦別小船…　今來云々ハ詞ヲ其人ノ許ニテ立タル体ナリ。

○十五日出之月乃…　高々トツヾクハ、月ノ容高ク出上ルヲ以、高々ニ氣長ク思ト云ニ受タリ。氣長ク君ヲオクト云ニ、及ナキ所ニアル義アラハルベシ。君乎座而ハ及ナキ所ニ君ヲオキテナリ。何物乎加…　ハ君ヲ思外ニ何ヲカオモハン也。サテ此哥ハ遠方カ又ハ高貴ノ人カヲ戀ルナルベシ。

○野干玉夜渡月之…　此哥ハ闇ノ夜カ月ノ曇レル時カ逢テヨメルナルベシ。

○足引之山呼木高三…　暮月乎…ハ夕月ヲマツゴトク、イツカト君乎云々ナリ。

○橡之衣解洗又打山…　歌ノ意ハ代匠記ノ解ノ如ナルベシ。唯山トイヘル義不詳。可更考。(圏本翁云。御疑ノ如ク又打山ト云ルヿ心得ガタシ。若シクハコレハ本ヨリ作者ノ麁相ニテモアルベシ。集中ニ作者ノ誤リト

オボシキ〻モマ、見ユル也。又思ニモトツトマツチト語通ヘバ、古人(フルヒト)ノ序ニマツチ山ト云ルカ。若シ然ラバ上二句ハタヾ又打山ノ序ノミニテ哥ノ意ニアヅカラズ)

○神山之山下響… 水尾不絕 思心ノ下ニ絕エザルヲ三輪川ノ水尾ノタエヌニ譬ヘリ。

○如神所聞瀧之白浪乃… 白浪乃面知 此ツヾキハ初五ヨリ云下ス意ヲ以ミレバ、白浪ノカクレナク著(イチシルキ)ヲ以、人ノ容皃ヲイチジルク見シルト云ニツヾクナルベシ。

○山河之瀧爾益流… 吾心ノタギリ思〻、山川ノ瀧ニマサレルナリ。

○足檜木之山河水之… 青頭鷄ノ鷄ハ鴨ノ誤ニアラズヤ。古葉略類聚抄ヲ考ニ鷄ノ字ナシ。(國本翁云。青頭鷄ニテ鴨(カモ)ノ〻也。鷄ヲ鴨ニ改メテハ中々ニワロシ。又鷄ノ字ナクテハイヨ〳〵ワロシ)

○班鳩之因可乃池之… 因(ヨル) 宜(ヨロ) 五音通ナルヲ以ツヾク〻上ノ歌ノ能登瀨乃河之後(ノトセノカハノノチ)トツヾクニ同ジ。宜毛云々ハ吾心ノ中ヲヨクモ言通スル〻ヲ得ザレバ思ヲスルト也。

○(國)念出而爲便無時者… 奧香 岡部翁云。オクカハ奧末也。可ハ處ニテ、奧末ノ其處(ソコ)モシラレヌヲ云リト。異義ナシヤ。本翁云。右ノ如クナルベシ。

○天雲乃絕多比安心… 一首ノ意ハ、我心ノタユタヒテ定マラヌ心アラバ我ヲタノミニスナ、空シク待ハクルシキ物ゾト云テ、サテ我ハタユタフ心ハアラズト云ヲ強クアラハセル餘意ナリ。

○吾妹兒爾戀爲便名鴈… 名鴈(ナカリ)ハ常ニウレシカリ、クルシカリナド云ニ同コトバナルベシ。第七ノ三十丁、和賀勢故尓古非須鞞奈賀利云々トアリ。可合考。所見霧ハ朝戸ヲ出テタナビケル霧ヲ見テ、吾胷ノ煙トヨメルナリ。

○曉之朝霧隱反羽二… 反羽ヲ「カヘルサ」トヨメル義、心得ガタシ。可更考。(國本居翁云。岡部翁云、反詞二(カヘリシニ)

ナリ）

○朝日指春日能小野爾…　此歌モ春日ノ邊ナル人ノ詠ナルベシ。

○左佐浪之波越安暫仁…　此歌ハ間モオカヌトイハン爲ニ、淺ミニ波ノコスト小雨ノフルト、二ツノ物ヲ以序トナセルナリ。

○御園爲雁羽之小野之…　檪柴　代匠記ニコレヲ「イチシバ」ト訓ミテ說アレドモ平穩ナラズ。思ニ檪ノ木ト櫟ノ木トハ大樣似タル木故、此字ヲアテ誤タル歟、亦ハ直ニ櫧ノ字ノ誤歟ナルベシ。（圈本翁云。御考ノ如シ。檪柴ニテ「ナラシバ」也）

○櫻麻之麻原乃下草…　此歌了解シガタシ。眞淵云。此哥ハ吾ヨリ年齡ノ長ゼル女ヲ思カケタルガ、其女ノ他ニ嫁スルヲ見テヨメルナルベシ。早生ハ吾ハヤクウマレナバ吾妻トシテ、他人ニハ妹ガ下紐ハトケザラマシヲトヨメルナラン。今按、此說ニ因レバ上ノ句ハ序ナガラ麻原ヲバ長ゼル女ニ譬ヘ、下草ハ吾身ニ比セルナルベシ。（圈本翁云。岡部翁云、スベテ田畑ニハ主ト作ル物ヨリモ雜草ノ早ク生立モノ也。此哥ハ麻ヲ作ル畑ニ、雜ヨリモ下艸ノ早クオヒ立ルヲ云テ、哥ノ意ハ事ヲイソギテ早クナサムトセバ、爲損ジテカク妹ニアフヿハカナフマジキニ、イソガズシテ時ヲマチシ故ニアヒタリト云ル也）

○春日野爾淺茅標結…　此歌隔句ノ体ニテ、吾念人者彌遠長尓斷米也、イナ絶ジト歸着スルナリ。

○淺茅原茅生丹足蹈…　意具美　代匠記、心クルシミ也トイヘリ、可疑。可更考。（圈本翁云。代匠說ワロシ。集中ニコヽログヽトモヨミテ、コヽロニクキト云ガゴトキ詞也。サテ此哥ハ上二句ハ家ノアタリミツト云ヘカヽル詞也。淺生ヲフミテ妹ガ家ノアタリヲ見ニ來ツルト云ツヾキ也。サテコヽログミ吾思フトツヽク也。コヽロニ

ク、思フ也)

○内日刺宮庭有跡… 此歌冠辭考解アレ圧、次下ノ歌ニ並擧タルヲ以見レバ代匠記ノ說平易ナリ。

○萱草吾紐爾著… 此哥、紐尓著ト云所ヲ句トシテミルベシ。

○五更之目不醉草跡… 目不醉草ハ必シモ何某トアツルニハ及マジケレド、上ノ歌ニ並ビタルヲ以見レバ代匠記ニイヘル如ク萱草ト思ハンモ可ナルベシ。吾止(ワレト)ハ此草ヲ我也ト見シノベト也。

○萱草垣毛繁森… 繁森 二字熟セル義ヲ取テ「シミヽ」ト云ニ塡メタルベシ。

○淺茅原小野爾標結… 二三ノツヾキ卷十一ノ十一丁ニモアリ。可更考。

○水莖之岡乃田葛… 下ノ句ヘノツヾキ解シガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從フ。

○赤駒之射去羽許… 此歌了解スベカラズ。代匠記強解ト云ベシ。可更考。(困本翁云。上句ハツテ言ノ序也。マクズハラハ葛ノ足ニマトヒテ赤駒モ行ヤラズナヤムモノナル故ニ、サヤウノ葛原ヲバヨケテ通ラズ、ワキヘマハリテ行也。サテ傳言(ツテコト)トハ直ニイハズシテ他ノ人ニ傳ヘテイハセナドスルヲ云。カノ葛原ヲ直ニトホラズシテワキヘマハルヲ、他ヘ傳ヘテイハスルタトヘトシテ序ニオケル也。哥ノ意ハ、直ニ云ヘ(イ)カシ何ゾヤ傳言スルゾ、傳言ハ何事ゾ、直ニ云フコソヨケレ也) 許ノ字「ハカル」ト訓ム義イブカシ。計 (困是ナルベシ) ノ誤字歟。

○木綿疊田上山之… 下句了解スベカラズ。代匠記是亦強解ト云ベシ。可更考。(困本翁云。代匠、御考ノ如ク強言也。岡部翁說モアレ圧猶イカヾト聞ユ。下句解シガタシ)

○大埼之有礒乃渡… 有礒乃渡ハ渡ハ邊(ホトリ)ニテ、有礒ノ山ナドヲ云ベシ。

○木綿褁白月山… 褁ハ一云疊トアル正字ナルベシ、古クヨリ誤ケリト見ユ。白月山(シラツキヤマ) 岡部翁、白月山テフ山モ

聞エネバコレハ田上山ノ草ノ手ノ誤ト云ベシト。信受シガタシ。思ニ後世名ノ失セル所集中ニモ數多出タレバ点ノマヽ白月山ニテ、木綿ハ白ケレバ白ト云ニ冠ラセタリトシテ可ナルベシ。

○如此爲而僧人之死云… 藤浪乃直一日トツヾクヿ了解スベカラズ。代匠記、冠辭考說、共ニ粗通ズトイヘドモ穩當ナリガタシ。可更考。（圀本翁云。未思得）

○三佐與集荒磯爾… 吉名者 眞淵云。吉ハ蓋「告」ノ誤ニテ「ナノリ」トヨムベシ。（圀本翁云。告名者令告也。此哥第三卷ニ出）父母ハ我オヤ也。父母ハ知テ許スドモ、我思ハヌ人ニハ我名乘ハノラジトナルベシ。

○濵之共靡玉藻乃… 吾念人之…ハ吾思人ニ人言ノシゲキ也。人ニト云心ニヨルベシ。

○游若之奧莿生有… 名者曾ノ下、毛ノ字ナド脫セル歟。（圀本翁云。曾ノ字心得ガタシ。ソモニテモワロシ。岡部翁ハ名者曾ト訓レタレドモ、サテハテニヲハ不調）仲枝案。曾ハカツテトヨム字也。サテカツテノ意ト抑ト通フ意アルニハアラズヤ。猶考ベキ也。

○玉緒乎片緒爾搓而… 亂時ハ緒ノ絕テ玉ノ亂ルヽ也。然レバ思フ中ノ絕ル時尓也。上ハ序也。

○絕事從今者玉緒之… 玉緒之絕而トイヘルハ、亂トイハン爲ノ序ノミ也。

○海處女潛取云… 代二毛ハ吾代ニモニテ、一生ト云ガゴトシ。

○中中二人跡不在者… 人跡不在ハ思人ト共ニアラズバ也。人跡不在者中々二桑子尓毛云々ノ意也。餘ハ代匠記ノ解然ルベシ。（圀本翁云。此語ノ格ハ集中ニイト多クアルヿ也。然レドモ古ヘヨリヨク解エタル人ナクシテ、一首〳〵ニ別ノ解ヲナセリ。同ジ例ヲ集メテ見レバヨク聞ユル也。予詞ノ玉緒ニ出セリ。此哥ニテハ中々ニ人トアランヨリハト云意也。ナマジヒニ人ニテアランヨリハ桑子ニナラムト云意也、

○戀衣著楢乃山爾…　冠辞考ニ、戀衣トアルハ理モ例モナケレバ戀ハ褻ノ字ノ誤トイヘリ。今按、奈良ノ都ノホドヨリ後世イヘル語ノ端漸クアラハルレバ、戀スル人ノ衣ヲ戀衣トイヒ始メケルモシルベカラザレバ、字ノマヽニ戀衣（コヒゴロモ）ト心得テ、サテ有ヌベキ歟。

○鴨尙毛已之妻共…　此歌ハ思人ニ捨ラレタル人ノ歎キテ ヿメルナルベシ。鳥サヘシバシ別レテ捨ラル、間ニハヤ戀シタフト云物ヲ、人トシテ堪（タヘ）ラルベシヤト云意也。所遺間ハ「ステラル、マ」トヨムベシ。

○白檀斐太乃細江之…　此歌ハ表ハ菅鳥ノツマゴヒシテ夜スガラ鳴アカスヲ云テ、サテ我終夜戀明スヲ喩ヘタル也。菅鳥（スガトリ）　和名集ニモ出サズ、代匠記ニモ說ナシ。可更考。（圀本翁云。ツ、鳥ト云アレバ若シハ菅ハ管（ツヽ）ノ誤ニモアランカ。サレド「スガドリ」ト云モアルマジキニアラネバ決シガタシ。スガトリハ何鳥モ知レガタシ。岡部翁說也）

○小竹之上爾來居而…　日乎安　「メ」ハ群（ムレ）ノ約言ニテ古語也。上ノ句ハ目ト云一語ヲ起サン爲ノ序也。目乎安ハ見惡（ミニクヤ）、見苦（ミグルシ）ト云反對也。

○桓楉越爾麥咋駒乃…　此歌ハ一首全体ニテ譬喩ナリ。マセハ馬屋ノ口ノ横ニ指タル貫ヌキヲ云ベシ。サテ桓楉ヲ「マセ」トヨム義、可更考。（圀本翁云。桓楉（ウマセ）　此訓例第十四ノ卅丁裏ニアリ。但シ桓ノ字ハ心得ズ。楉ノ字ハ十三ノ十二丁ニ楉垣（ミヅガキ）モアレバ大氏叶ヘリ。哥ノ意ハ上二句ハ所罵（ノラユカ）ノ序也。親ナドニ禁ゼラレ詈（ノラ）ルレモ戀ノ心ノ忍ビガタキト也。下句、ナホシコフラクシヌビカネツモト訓ベシ）

○於能禮故所詈而…　眞淵云。高夫駄ノ夫ハ久ノ誤ナルベシ。今按、此哥通曉シガタシ。强テ解セバ、コレハ紀皇女ノ御哥ニテ、其心ハ吾身故ニ君ハノラレテ左降セラレ玉ヘバ、今ヨリハ騘馬ノ面（オモ）高ク意氣揚々ト駄ニ乘テ來

リ玉フヿアルベシヤ、イナアラジト歎キテヨメルナルベシ。然ニ駄ヲ字音ヲ用ユルヿモ平カナラズ。彼是可更考。(囲本翁云。愚考ハ左注ニヨルニ此哥紀皇女ノ御作ニテ、高安王ノ伊与國ニ居ラル、モトヘヨミテオクリ玉フナルベシ。上二句ハ、吾(ワレ)故ニ公ケノ御咎メヲ蒙リテ伊与ヘ降リ居玉フヿナレバ、我ハ驛馬ニノリテ而髙クホコリカニ君ノモトヘ降リ參(マヰ)ルベキニモアラズト云意也。來(ク)ベシヤハ行(ユク)ベシヤハノ意也 行(ユク)ヲ來(ク)ト云ル例イト多シ、而髙トハ馬ノ頭ヲアゲテユクニ云カケテ、自(ミ)ノ而髙クホコリカニテユクヲ云也。夫駄(フダ)ハ驛路ノ荷ヲ負スル馬ニテ、俗ニ云フ小荷駄也。眞淵云。荷負馬ヲ夫駄ト云ハンヿイカヾ、字音ナル上、夫駄ノ熟字アルベクモナシ)

○紫草乎草跡別々…(アキハギノクサトワクノヽ朱訓)　此歌通曉スベカラズ。代匠記說アリトイヘ圧分明ナラズ。可更考。

○紫者灰指物曾…　此二三ノツヾキ了解スベカラズ。代近記說モ穩當ナリガタシ。眞淵云。思ニ紫ヲ染ニ灰ヲサシタレバ色ノコトニ美シキナルベシ。因テ道ニ遇ヘル女ノ容色ノ美ハシキヲ譬ヘテ起セル詞ナルベシ。海石(ツバ)市(イチ)トツヾク義ニハアラザルベシト。是亦强解ナルベシ。可更考。(囲本翁云 納紫ヲ染ルニハツバキノ灰ヲサスモノゾト云意ニテ、ツバイチノ序トセル也。紫ハ灰サスモノゾ海石榴(ツバキ)ノ灰ヲ、ト見レバ聞エヤスシ)

○人目多直不相而…　蓋　谷川氏和訓栞ニ「ケダシ」ハ神代紀ニ蓋ノ字ヲヨミテ、漢書注ニ蓋語辭也ト見エ云々、發語ノ辭ナレバ疑ノ義也トイヘリ。万葉集ニケダシ哉、又ケダシクモトヨメリ。疑ノ意アリ。性理群書ノ補注ニ不ニ敢決ニ辭トイヘリ。但シトイフ意也圧イヘリ云々。

○相日欲爲者(朱訓)(ホリスルコトハ) 從君毛…　欲爲者ハ「ホリヲシスレバ」トヨムベシ。歌ノ意ハ、君ガ我ニ相見マクホシト云ヲ聞ケバ、吾ゾマサリテ戀シサニ心ノ晴(クラ)マリイブカシキナリ。爲也(スモ)ノ也ハ助字ニオケル歟、若ハ毛ノ字ナドノ誤ニヤ。(囲本翁云。毛ニテハテニヲハ不調。也ハ助字ニオケルノミ也。焉ノ字ナドモ置ルヿアルニ同ジ)

○空蟬之人目繁者… 所見欲ハ、「ミエコソ」ト訓テ可ナリ。コソハネガヒホリスル義ナレバ、欲ヲコソトヨマン「妨ナカルベシ。二丁下、今更將寢哉(イマサラニネンヤ)云々ノ哥結末モ同ジ。(囷本翁云。御考ノ如ク「ミエコソ」ト訓ベシ。此外ニモ欲ノ字、欲得ノ字、コソト訓ベキ所多シ)

○極而吾毛相登… 極ハ我思ノカサナリキハマリシカバナリ。

○氣緒爾言氣築之… 此哥ハ豫(アラカジ)メ思コガレシ女ノ、他人ノ妻トナリシヲ聞テヨメルナルベシ。妹尙(イモスラ)トイヘルハ、サラヌ時ダニ逢「難カリシ女ノ、今又他ノ人ノ妻トナレバ、イトヾ逢見ン「ノ絶タル故ニ、尙(スラ)トハイヘリ。

○從明日者戀乍將在… 此哥ハ遠キ旅ナドニ出立ントスル人ノ詠ナルベシ。

○今更將寢哉我背子… 今更…ハ今ヨリハ更ニ共ニ寢ラレナンヤ、ネル「アラジトナリ。

○無心雨爾毛有鹿… 今日谷相牟 コレハ今日谷(ケフタニ)アハントヨミテ、逢ンヲト心得ベシ。

○度會大河邊若歴木… 上句ハ吾(ワガ)ト云ヲ興サン爲ノミノ序ニテ、サテ此大河邊ノアタリクヌギノヨク繁茂スル所ナルベシ。

○吾妹子夢見來… 此哥ハ古鄕ノ妻ヲ思テ、夢ニダニ見ント、旅途中ノ川ヲ渡ルゴトニ水神ニ祈ヲカクルナリ。

○櫻花開哉散… 此歌通曉スベカラズ。代匠記解モ分明ナラズ。可更考。(囷本翁云。訓誤レル故ニ聞エガタシ。サクラバナサキカモチルトミルマデニタレカモコヽニミエテチリユク。右ノ如ク訓ベシ。サキカモチルトトハ、サキテチルカト、云意也。サテ凡テ花ノサキチルト云ハ、サキニ意ハナシ、タヾチル「也。然レバコヽモタヾ二ノ句ハチルカトヽ云意ノミ也、哥ノ意ハ櫻花ノミルホドモナク散行如クニ、思フ人ノコヽニ來テ見ユルカト思ヘバヤガテ去往(サリイヌ)ルト云也)

〇豐州開濟松心哀…　二三ノツヽキ心得ガタシ。代匠記ノ說モイカヾ也。可更考。(圏本翁云。十一ノ十二丁ニ同ジツヽケアリ。共ニ心哀ト訓ベキ歟。松ノ根トウケタル也。サレド此訓イマダ一決シガタシ。下句ナニカモイモニアヒイヒソメシ)

〇月易而君乎婆見登…　月易ハ月ヲ經テナリ。

〇里離遠有莫國…　此ハ近キ程ノ旅ニテ詠ゼルナルベシ。

〇波之寸八師志賀在…　波之寸八師　コヽハ例ノナツカシマレ親シマルヽ意也。志賀在云々　宿世カクノ如キ戀ニテアリケルナルベシトノ意ナリ。サテ此哥ハ夫ノ旅ニ行ケルガノコレル妻ノ詠トミエタリ。然ニ此編ハ覊旅發思ト題(圏本此内ヘイレタルハ誤也)セル中ニ有レバイブカシナガラ、下ニ出タル玉勝間安倍島山云々ノ哥モ同例ナレバ、大樣ニ見テ可也。(圏本翁云。君ニオクレテトアレバ、御考ノ如ク夫ノ旅ニユケル時ノ哥也。志賀ハ爾ニテ卽夫ヲサス也。シガアル戀トハ君ガ同ジ里ニアルトキノ戀也。アリシガモハアレカシト願フ意也。同ジ里ノ内ニ君ガ在テ戀ルコヒニテアレカシ也)

〇草枕客之悲有苗爾…　此歌通釋スベカラズ。代匠記說モ分明ナラズ。可更考。(圏本翁云。旅中ニテ女ニ逢テナゴリヲヲシメル哥也。遊女ナドニ一夜アヘルニモアルベシ。モトヨリ旅ノカナシキニ並ビテ、又妹ガ事ヲ思フト云也。一夜ノチギリナレバ別レテ後戀シカルラント也)

〇如是將戀物跡知者…　此歌ハ首途ノ時倉卒ニシテ、聊ニイトマ乞ヲモ得セズシテ別來シヲ、今悔ルナリ。

〇草枕旅之衣…　所念ハ古鄕ノ妹ガ我ヲオモヘル歟ト也。

〇梓弓末者不知…　愛美ハウツクシミヲシテ也。

○外耳君乎相見而…　此歌モ思フ妹ニヨクモ逢ハズシテ旅立人ノ詠ナルベシ。

○玉勝間安倍島山…　此歌モ上ニ出タル波之寸八師志賀在戀云々ノ歌ト同ク、古鄉ニノコレル妻ノ詠ナルベシ。

○三雪零越乃大山…　此歌ハ越ノ國ニ于役シテアル人ノ、都ノ方ヲ思テ詠ゼルナルベシ。

○鈴鹿河八十瀨…　妻毛不在君ハ行向ンハ思フ妻モアラザルニナリ。其意ハ古鄉ノ妻ヲ思ヘルナリ。

○客爾有而物乎曾念…　白浪乃云々ハ古鄉ヲ思テ心ノタユタヒテ、オチ居ズ定ラヌヲ云リ。

○湖轉爾滿來塩能…　此哥ハマサルナト思フ戀ハ增レド、忘ントオモフ古鄉ノ妹ハワスラレヌト、反對ニヨメルナリ。

○奧浪邊浪之來依…　左太ハ中央ミサアリヲ云語ナレバ、今指テ行處ト古鄉トノ路ノ半ヲ云ナルベシ。其意ハ、今旅行ノ半途ヲモ過ヌレバ、イトヾ古鄉ニ隔タリ遠ザカレバ戀シカラントイヘリ。

○在千名方在草目而…　行目友ハ歸ラメド、云ニ同ジ。妹伊ノ伊ヲ「ヤ」トヨメルヿ、代匠記五音通ジテ用タリトイヘレド、イブカシ。第五卷房前ノ許等騰波奴云々ノ歌、移ノ字モ同ジ。可更考。(囷本翁云。在千方　未詳。和尔雅ニ筑前宗像郡ニアリトイヘレドイカヾアラン。妹伊ノ伊、イト訓ベシ。言ノ下ニモ助字ニイト云ヿ、例コレカレ多シ。詞ノ玉緒ニ出セリ。移ハヤトヨム例アレ𪜈伊ヲヤトヨムヿナシ。五音通モ事ニコソヨレ)

○水咫衝石心盡而…　念鴨ハ古鄉ノ妹ガ我ヲ思ヘバカモナリ。此間毛ハ「コヽニモ」トヨムベシ。(囷本如此ヨムベシ)我旅宿ノコヽニモ妹ガ夢ニ見ユル也。(囷本翁云。咫ハ越ノ誤ナルベシ。又尾ニテモアルベシ)

○吾妹兒乎外耳哉…　此歌ハ羇旅中ニテ其所ノ女ニ思ヲカケテヨメルナルベシ。㵎ハ瀰ノ誤ナルベシ。瀰。字彙云、渤瀰海別枝。此義ニテ「ウミ」トヨメルナルベシ。

○浪間從雲位爾見…　此哥下句了解スベカラズ。代匠記說アレドモ分曉ナラズ。可更考。（罶本翁云。物故ト云詞ヲ心得ヌレバ一首ヨク聞ユル也。凡テモノムエハモノカラト云ト同意也。アハヌモノユエハアハレヌモノカラト云意也。アハレモセヌニ我ニナビキヨルト云也。此哥タガヒニ心ハカヨヒナガラ、サハルヿ有テ逢ガタカリシニヨメル也）

○罶衣袖之眞若之浦之…　此一二ノツヾキ、衣手ノワカレト云意ニテ若（ワカ）トツヾケシニヤ。下悲別哥ノ中、白妙之袖之別者云々ナドアリ。如何。本翁云。御考イカヾ。田中道麻呂云。衣手ノ眞赤（マアツ）トツヾク。

○能登海爾釣爲海部之…　此歌ハ此國ニ在テ、友ナドニ夜別ル、時ノ詠ナルベシ。

○思香乃白水郎乃…　此歌モ宰府ナドニアル時、其地ニテ人ニ懸想シテヨメルト見エタリ。

○浦回榜能野舟附…　上二句ハ目頰志久トイハン序ナリ。目頰志久（メヅラシク）ハ賞玩スル意ナレバ、故郷ニノコシオケル妻ヲ思ナツカシム也。（罶本翁云。一首ノ意御考ノゴトシ。但シ上二句ノ序、心得ガタシ。メヅラシクトツヾクベキ由見エズ。己ガ社中ノ考ニ能野舟附ハ松浦舟（マツラノフネ）能ナラン歟ト云リ。マツラハモトメヅラノ轉語ナルヿ日本紀ニ見エタレバ「マツラ、メヅラ」トツヾク「サモアランカ）

○鯖去爲海部之…　湯鞍干ハユタカニ餘ルバカリナリ。

○浦毛無去之君故…　此歌訓曉シガタシ。思ニ是ハ隔句ノ休ニテ、其意ハ一朝吾家ヲ去之君故朝（イニシキミユヱ、アサナサナ）旦本名鳥戀浦（モトナゾコフルウラ）毛無相跡者無杼（モナクアハナトハナケレド）ト云心ナルベシ。浦毛無ハカケゴナク打トケタル也。

○白細之君之下紐…　吾左倍爾ハ吾モ共ニナリ。意ハ君ガ下紐モ結ヒ吾下紐モ結テ、又アハン日迄ハ共ニトカジトノ爲ナリ。

○京師邊君者夫之乎…　此結句代匠記ノ說穩當ナラズ。思ニ結手ハムスビ目ト云ガ如シ。辯ハ解ノ忄ノアヤマリテ過タルナルベシ。サテ結手解毛(スビテトクモ)トヨミテ、其心ハ君ハ都ニカヘリシ物ヲ、我紐ノ結目ノ解ルガアヤシ、京ニカヘリシ君ガ吾ヲ思ヘルニヤトノ底意也。(㘝本翁云。ムスビテトクモトヨミテハ意宜シカラズ。若シ解ノ字ナラバ「ユヒテトクルモ」ト訓ベシ。サレド猶ワロシ。本ノマヽニテ「ユフテタユキモ」ト訓テ宜シ。ユフ手モタユキホドニ度々トクル也)

○朝霞蒙山乎越而去者…　至于相日　此四字熟シテ「アハン日マデニ」ト訓メルナルベシ。

○草陰之荒蘭之崎乃…　草陰之…トツヾクヿ、代匠記說モ信ジガタシ。思ニ草陰ト云モイヅクハ知ラネド地名ナルベシ。(㘝本翁云。倭姬命世記ニ草陰阿野國トモアレバ、草陰ハアニカヽル枕詞ト聞ユ。サレドソノ意ハ未心得。倭姬命世記ハタシカナラヌ書ナレトモ、又ステガタキヿ多シ。右ノ枕詞ナド古語ト聞ユ)

○㘝玉勝間島熊山…　此冠辭、岡部翁ノ說異義ナシヤ。本翁云。冠辭考ノ說モ今少シ信ジガタシ。未ダヨク思得ズ。猶考フベシ。玉勝間ハ「タマカツマ」ト訓ベシ。カタマト訓ムハワロシ。カツマハ堅(カタ)ツ間(マ)ノ約リタル名也。カタマト云モ本ハ同ジ。

○住吉乃岸須向有…　此歌ハ淡路ナドニ下リケル人ノ妻ノ詠ナルベシ。

○柔田津爾舟乘將爲跡…　苗(ヘ)ハ竝(ナヘ)ノ義ナレバ其事ト共ナルヿ也。サテ哥ノ意ハ、君ガニギタヅニ舟ノリシテ歸リコント聞ト共ニ、君ガ來ント思シニ、如何毛君(イカニモキミカ)之云々ト待ワビタルナリ。

○玉葛無恙行核…　上二句了解シガタシ。姑ク代匠記ノ說ニ從フ。然レバ旅行人ヲトヾメカネテ、フテヽイヘルナリ。

○玉緒乃從心哉八十梶懸…　此一二ノツヾキ、冠辭考モ强解ト見エタリ。今按、コレハ代匠記ノ如ク、玉ノ緒ト云ヲ此頃ヨリ命ノヿニイヘルニ從テ、命ノ縣、心トツヾケタリト言ンヿ平易ナリ。サテ第二句第五句ナドノ天仁乎波穩カナラズ。姑ク代匠記ニ從ベシ。(困本翁云。冠辭考ノ說モ捨ガタシ、御考ヘモオモシロシ。十九ノ廿八丁ニ玉ノヲノヲシキサカリニ、トアルハ、正シク命ノヿ也)

○十月雨之間毛不置…　雨之間　三字ノ意ヲ得テ「アマヽ」トヨメリ。

萬葉私考　八

萬葉集巻十三

雜歌

○多木成春去來者…　樹奴禮ハ木ノ末也。能字反奴ナリ。

○三諸者人之守山…　泣兒守山　ナクコトイヘルハ守トイハン爲ノミ也。守山ハ上ノ守山トイヘルヲ重テ云テ即三諸山也。

○霹靂之日香天之…（囲本翁）…文未（率ノ誤ナルベシ）來鳴）日香　香ヲ「カル」ト訓ムハ、鍾ヲ「シク」、播ヲ「ハリマ」、八信井ヲ「ハシリヰ」トヨメル類ナルベシ。眞割持　代匠記、神功紀拆鈴云々トアルヲ引テ解アレド、持トイヘル義歸着セズ可更考。（囲本翁云。日光ヲ「ヒカル」ト訓ンヿハ御考ヘノ例ドモニテ難ナシ。然レ𪜈上二句九月ニ由ナケレバ、イカヾ。岡部翁說ニ云。ナルカミノヒカルソラノト訓ベシ。初句ハ冠辭ニテ、光ト云意ニツヾク。サテヒカヲルハ日ノクモルヲ云。集中ニ潮氣ノカヲルトヨメルモ、クモルヿ也。コヽハ九月ゴロ、シグレノ天ノハレクモルサマヲ云。右ノ說面白シ。サレドカヲルニ香ノ字ヲ書ルヿ後世メキタリ。カヲルニハ薫ノ字ヲ書テ、香ノ字トハ意異也。故ニ古ヘカヲルト云ハ、薫ノ字ニハアタレ𪜈香ノ字ニハアタラズ。此二句猶考フベキヿ也。眞割持トハ手ニ纏ルヿ也。持ハタヾ手ニ纏ルヲ云也。サテ古ヘハ男女𪜈ニ手ニ鈴ヲマキタルヿ古事記日本紀ナドニ例多シ。峯　古ヘ山ノ峯ヲ山ノ末ト云ル例多ケレバ、木ノ末ニモ峯ノ字ヲ借テ書マジキニアラズ）此反哥ノ左注、入道殿讀出給トアルヿ、第十九ノ十九丁、宇都世美波…ノ哥ノ左注ニ「江家」トアルニ付テ本居翁說アリ。

○天雲之影塞所見… 奥津波瀞撈入ハ浪ニアラソヒセカヒテ船ヲコギイレ來レト也。サテ此哥ハ初瀬川ノ湍流ヲ賞愛シテ、此川ニ海士舟ナドアラバ一入景色ヨカラント思ヘルヨリ、急ギ舟ヲノリイレヨト實ノ如クヨミナセル也。代匠記說、恐ハ拘泥ナルベシ。

○沙邪禮浪浮而流… 此反哥ハ河浪ノ早クシテ、ヨリツクベキ磯ナクシテ船ノヨリコヌト、是亦實ノ如クヨミナセリ。

○葦原笑水穗之國丹… 秋往ハ秋ノ日數ノ漸ニ過行也。冬ヲ云ニアラズ。生多米難　眞潮云。早瀨ノ石故生タマリガタキ也。新夜乃云々　此四句了解シガタシ。代匠記ノ說モ强解ト云ベシ。サテ此哥一首全体ノ主意分明ナラズ。可更考。(閑本翁云。多米ガタキハ岡部翁、トヾメガタキ也ト云レキ。御考ヘト同意也。アタラヨノ…コレハ好去通年アタラヨノ事計ト云意ナルヲ、句調ニマカセテ下上ニ云ル也。此例イト多シ。サテアタラヨハ、タヾ世ノヿ也。事斗ハ俗ニ云仕方也。サテコハ何事ニマレ神ニ祈ルヿアリテヨメルニテ、ソノ祈ルヿノ成就セン事計ヲ夢ニ見セ玉ヘト云也。齋　祭ハ今此事ヲ祈ル爲ニカクノゴトク齋テ祭ルト云也。神ヘ語ツヾカズ。サテ神マコトニ神ニテマサバ事計ヲ夢ニ示シ玉ヘト也。サテソノ祈ル事ハ何事𪜈知ガタケレ𪜈、コケムスマデニ好去カヨハムト云ヘレバ、身ノツヽガナク長壽ナランヿヲ祈ルニヤ。初數句ハタヾ「神ナミノミムロ山」ヲイハンタメノミノ詞也)

○閑五十串立神酒… 本翁云。玉蔭　玉ハ山ノ誤也。集中、山ヲ玉ニ誤レル例多シ。ヤマカゲハ山カヅラ日蔭一物也也。○眞潮云。本居說イカヾ。雲聚ノ玉蘰ナルベシ。

○閑吊叫楢從出而… 本翁云。內日刺都從出而也。內日ヲ下上ニ誤リ、ソノ日內ヲ吊ニ誤レル也。サテ刺ヲ叫

ニ、絲ヲ絢ニ誤レリ。朝宮仕奉而　朝宮　四言ニヨムベシ。朝ニ宮仕ヲスルヿ也。此哥ハ初句ヲ誤テ帛ヲトセルカラ幣帛ノ說アリ。非也。神ニ仕奉ルニハアラズ。神トミ山ノ離宮ニ於テ天皇ニ仕奉ルヿ也。天皇吉野へ幸ノ道ノツイデニ、神ナミ山ノ離宮ニ立ヨラセ玉ヒテ、シバラクトヾマリ坐ス間ノ宮仕へ也。御一宿ナドモアリテ朝ノ宮仕ナルベシ。○眞淵云。此說强ヒタル說ナリ。契說シカルベシ。

○月日攝友久經：　攝ノ字ヲ「カハリユク」トヨメル義明ナラズ。字彙ニ兼也又假借也又與攝同トアリ。是等ニテ粗カハリユク意見エタリ。可更考。（圏本翁云。攝　岡部翁云、他ヨリ本人ニカハリテ事ヲトルヲ攝トイヘバソノ意ニテカハリテ書ル也。右ノ說ニテ聞エタルヤウナレドモ、猶イカヾ。モシハ移ヲ攝ニ誤レルカ、定メガタシ。行ノ字モ足ラズ。移友瀨）

○圏斧取而丹生檜山：　本翁云。機ハ栰ノ誤也。（岡部翁說）第十九ニモ栰ヲ「フネ」ト訓リ。

○三芳野瀧動動：　留西妹ハ故郷ニトヾマリアル妹ト共ニ見マホシキ也。

○八隅知之和期大皇：　此歌ハ岡部翁ノ說ノ如ク大神宮ニ齋宮ノ仕玉フヲ祝シテヨメルナリ。國見者之毛　代匠記ニイヘル如ク者之ノ間五字脫セルナルベシ。水門成　コレハ「ミナトナリ」ト訓ミテ成就ノ義ナルベシ。（圏本翁云。此義イカヾ）已許乎志毛：（圏同。此所ノ地景ヲ天皇ノ愛シ玉ヒテ、行宮ヲタテ、御逗留アル也）ハ齋宮ノ此所ヲウルハシトオボシメシテカナリ。大神ノ天降玉ヘルヲ云ニアラズ。朝日奈須云々　以下ハ齋宮並ニ從奉ル女官タチヲアハセテ褒テ祝セルナリ。（圏本翁云。伊セノ海ハ南ノ大海ヨリ北ヘ入リタル海ナル故ニ、水門成トヨメリ。凡テノサマノ湊ノ如クナル海ナレバ也。五十師ノ原ノ大宮ヅカヘハ大神宮ノ御事ニモアラズ、齋宮ノ御事ニモアラズ。万葉考ノ說ミナ非ナリ。コノ大宮ハ持統天皇行幸ノヲリノ離宮也。コノ行宮ニテノ天皇

ヘノ宮ヅカヘナリ。山邊　鈴鹿郡ノ地名也。今山邊ト云。五十師ノ原ハイシノハラ也。万葉考ノ說大ニ强事也。
春樹云。翁ノ此說、翁ノ谷川氏ニオクラレシ文ニ委細ノ說アリ。可合見）
○山邊乃五十師　・　御井ハ御井ノ里ノ山ハト云意ナリ。
○空見津倭國‥　此哥ハ太和ナル男ノ、近江ナドニ思人アリテ通ヘルガ詠ナルベシ。有通將得　通將ハ恐ハ將
通ノ誤倒セルナルベシ。（圍本翁云。然ルベシ）
○緣靑吉平山過而‥　緣取置而　冠辭考ニハ絲ヲ緣ノ誤トセリ。代匠記、絲ノ字ハ音ヲ用テ「シトリオキツ、」
トヨミ、倭文ヲ之豆ﾄﾓ之登利ﾄﾓイヘリ、ヨク神ニ奉ル物也。延喜式諸社祭ノ注文ニ大カタミエタリト。今按、代
匠記ノ說ニ從ベシ。（圍本翁云。絲ハ緣ノ誤也）
○近江之海泊八十有‥　己之母　己ヲ「シ」トヨメル義、卷九ニ十ニ丁、鶯之生卵乃中尓云々ノ歌、本居翁說アリ。
伊蘇婆比ハ「イソヒ」ナリ。イソフハ爭也。
○王命恐雖見不飽‥　此歌ハ王命ヲ蒙テ北國ナドニ于役セル人ノ、旅途ノ哀ミヲ詠ゼルナリ。
○百岐年三野之國之‥　此歌ハ美濃ノ國ニ思人有テ通ヘルガ詠ト見エタリ。サテ此哥ハイカニモ上古ノ歌ナル
ベシ。行靡闕ハ行步ノタヲヤカナルヲ云ヘリ。ナビカクハナビクナリ。（圍本翁云。此枕詞ノ事、冠辭考ノ說ニ
モ定メガタシ。猶考フベシ。三野ヲミヌトヨム事ハ勿論也。凡テ奈良ノ比マデハ野　角　忍　樂ノタグヒミナ
ヌト云リ。農、濃ナドノ字、ミナヌノ假字也。ノニ非ズ）
○處女等之麻笥垂有‥　長門之浦　下、阿胡之海ト有ヨリ見レバ、岡部翁ノ說ノ如ク志摩ノ國ナルベシ。サテ此
歌ハ志摩ヨリ京ニノボル者ノ阿胡ノ海濱ニテヨメルナルベシ。阿胡之海云々　以下了解シガタシ。强テ解カバ

我故郷ノ妹ヲ戀シノブ心ノ切ナルヨリ、阿胡ノ浦ノ海女ノ心ナク袖フルヲ、故郷ノ妹ガ我ヲシノビテ袖ヲ振テ招クカトオボメキテ、（圏此意ニハアラジ）サテハ故郷ノ妹ガ我ヲ相思ラシト思ナセルナリ。情ノ切ナル也。（圏本翁云。哥ノ意、吾故郷ノ妹ヲ思ヒツ、来レバ、此處ノ海士ヲトメモ吾妻ヲ吾トモニ相思ヤラン、袖ヲフルトヨメル也。アラヌヿヲカク云ナセルハ哥ノ情也。相思ハワガ思フ妹ヲ海士ヲトメモ共ニ相思フヤラント云也。又ハ吾ハ故郷ノ妹ヲ思フニ、海士ヲトメハ吾ヲ思フヤラント云意ニモ聞ユ。ソノ時ハ吾ハ妹ヲ思ヒ、海士ハ吾ヲ思フニテ相思フ也。長門浦　第十五ノ十丁、長門島。十一丁、長門浦。共ニ安藝國也。コヽモ同所ト聞ユ）

○天橋文長雲鴨…　天橋文ハ岡部翁ノ説ノ如ク、天ハ。シモトヨミテ「シモ」ハ助語ナリ。月夜見乃…此二句了解スベカラズ。代匠記モ叢説ナルベシ。此句聞エザルヲ以、一首ノ意明了ナラズ。（圏本翁云。持有越ハ持越(モチコセ)有ナルベシ。月夜見神ノ持コセル水ヲ取来テ公奉(キミニマヲシテ)而也。上四句ハソノ水ヲ取ニ天ヘ上リ行ンタメニ願フ詞也。天上ノ水ヲ持下ルヿ中臣ノ壽詞ニモ見エタリ。此哥岡部翁云。主水司ノ天皇ヘ若水ナド奉ルトキノ祝言ナルベシト云リ。今思フニ結句ニ誤字アルベシ。年ヲ得(トシ)之トハ書ベカラズ）

○沼名河之底奈流玉…　沼名河ノ玉トイヘルヿ、代匠記ニイヘル如ク何トゾ由緒ナクテハ言ベカラズ。サテ總ノ意モ明了ナリガタシ。疑クハ安多良思吉トイヘル句ノ上、數句ノ脱落ナド有歟。可更考。（圏本翁云。上六句ハアタラシノ序也。美玉ハ甚ダ人ノ愛スル物ナル故ニ、アタラシム意ニ云リ。求而得之(モトメテエシ)…參而得之(ヒリヒテエン)…ト云ルモ、ソノ玉ヲツヨクホメテ珍貴ニ云ル也。サテ哥ノ意ハ、甚アタラシク思ヒ奉ル君ガ年高ク老ユキ玉フガ惜キト也。ヌナ川ノ底ナルト云ルモ、求メ得ガタキヿヲ云ル也）

○圏志貴島倭國…　本翁云。具ハ其ノ誤ニテ與其(コソ)也。「コソ」ニハ與ノ一字ヲ多ク書リ。然ルヲコレハソノ字ヲ

添テ書ル也。第十ノ廿五丁ナルモ同ジ。

○從古言續來口… 玉緒之ハ緒ノ冠辭、借臨ハ心文小竹トイハン冠辭ナルベシ。冠辭考ニハ漏ラセリ。（圀本翁云。アカニ、ソホニ、アヲニナドノ類ニテ白キ土ヲシラニト云也。命号ト訓ルハ命令ノ意ニトリテウナガシノ語也。然レモ右ノ訓宜シクモ聞エズ。命ハ念ノ誤トシテ、オモヒナヅミテトヨメバ聞ユレモ、サテハ夏麻引ノ枕詞ノツヾケ聞エズ。猶考フベシ）

○直不來自此巨勢道柄… 自カ柄カノ中一字衍レル如シ、此集ニ折々サルヿアリト、下二十六丁、此歌再ビ出タル處ニ代匠記ノ說アリ。（圀本翁云。自此巨勢道柄 自此ハ「コセヂ」ニツキタル枕詞ノ如キモノニテ、哥ノ意ニハ關カラネバ衍ニアラズ。哥ノ意ハタヾコセヂカラ也）

○如是耳師相不思有者… 外衣君者…ハ君ヲバ外ニノミ見テゾアルベカリケル物ヲ、カ、ラントモ知ラデ思ソメシガ悔シキトノ意ナリ。

○巳母理久乃泊瀨之河之… 此左注ハ後人附會セルニテ取ベカラザルモノナルベシ。サテ此哥ハ思フ妹ガ身マカリナドセシヲ歎キテヨメルナルベシ。サテ此歌發句ヨリ眞玉乎懸ト云迄ハ眞珠奈須。鏡成トイハン爲ノ序ノミ也。國爾毛家尓毛… 十一語一句トスベシ。（圀本翁云。左注附會ニアラズ。此哥古事記ニノリテ輕太子ノ御哥也）

○年渡麻弖爾毛人者… 此歌上句解シ得ズ。第四ノ十九丁ニモ似タル哥アリ。共ニ曉ベカラズ。可更考。强テ思ヘバ上ノ長哥、思妹ガ死タルヲ歎テヨメルトセバ、年渡…ハ思人死シテ一兩年ヲワタル迄ニモ、ヨク悲ミヲ忍テヨノ人ハアリト云ヲ、我ハイツノマニゾハヤ戀ニテ忍ガタキトイヘルナルベシ。（圀本翁云。上ノ句ハ年ヲ渡

ルマデ久シク逢ハズニモ人ハアルト云ニ、ト云意也。下句ハ吾ハ逢ハヌ間モマダイクバクモアラヌニ、イツノマニカクバカリ戀シキゾト也。一首ノ意、世ノ人ハ年ヲワタルマデ久シク逢ハズニモ堪テ有ト云ニ、吾ハサモアラズ、シバシ逢ハザルホドモカク戀シキハ、何時ノ間ノアリテカク戀シキゾト也。第四ナルモ同意）

○世間乎倦跡思而…　此歌亦了解スベカラズ。姑ク代匠記ノ說ニ從ベシ。

○春去者花咲乎呼望…　此歌ハカクレコモリタル妻ニマレニ逢テ、今マデノ戀ノクルシカリシヲイヘル也。知久毛　此所カリニ句トシテ見ルベシ。

○刺將燒少屋之四忌屋爾…　所掻將折　眞淵云。カクハ書タレ𪜈所掘將居ナリ。

○我情燒毛吾有…　愛八師　此句ヲカリニ初頭ニ置テ心得ベシ。歌ノ心ハ、ヨシヤ心ヲヤクモ吾也、君ニ戀ルモ吾也。然レバ思ニ燒死ス𪜈誰ヲカ恨ミントノ意ナルベシ。

○打延而思之小野者…　小野ハ吾カネヽヽ思ヲリシ妹ニ譬ヘリ。親親ハ父母ヲイヘリ。父母ヨリ受タルオノレガ家スラヲナリ。行莫々　冠辭考ノ說モ然ルベシトイヘ𪜈、行ノ一字ヲ補ヘルヿ平易ナリトセズ。代匠記說モコヽニ痓テ卒ニ女ノ形容ヲ云出ルヿハイカヾナレ𪜈、莫々ヲ「シナヒ」ト訓メルヿ、神代紀ヲ引ル證タシカナルウヘハ、吾ハ契師ノ說ニ與セン。（圏）本翁云。親々ハ誤字ナルベシ。己之家スラヲト訓ベシ。自云アナレバシガトハ訓ベカラズ。行莫々ハ冠辭考ノ說論ナク宜シ。行ノ字ヲ補フヿ何事カアラン。コレハ行莫ヽヽトヲドリテ書ルヲ寫ストテ、ヽヽノ上ノヽヲ脫セルヿ疑ナシ。代匠ノ說ハ例ノイト幼稚キヿ也）

○爲須部乃田付呼不知…　石根乃…　石床笶…　是ハ道ト云ト、門ト云トヲ對シテイヘリ。如此クルシキ道、クルシキ門ヲ朝夕ニ出テ見、入テ見、嘆ナリ。

○百不足山田道乎… 此歌初ノ意ト結末ノ意ト齟齬スル如シ。且、足日木能云々以下ハ全ク卷十二ノ十八丁ニ出タル一首ノ哥也。此所錯乱ナドアル歟、彼此ニツキテ疑ハシ。强テ解セバ是ハ妻ノ方ヨリ歸テ後、其妻ノ吾方ニ來モヤセント待コヒテヨメルニ、初妻ノ許ヨリカヘリシ時ノ難義セシコヨリ云ツヾケタルナルベシ。衣袂笑ハ反裳不知トイハン冠辭ナルベシ。(囷是也) 反ハ吾家ニ歸ルナリ。(囷跡ヘカヘル也) 八尺之嘆ハ代匠記ノ如ニテ、尺ト云義ハ字音ナルベシ。(囷本翁云。此哥始終貫キテヨク聞エタリ。玉アハヾ君キマスヤト云ハ跡ヲシタヒテ追來ルカトマツ也。但シ妻ヲサシテ君ト云ルハイカヾト聞ユレ𪜈、女ノ哥トスレバ妨ナシ。愛妻トハ、女ヨリ夫ヲサシテモ云ベケレバ也。サテ、アシ引ノ以下十二卷ニ一首トセルハ此長歌ノ末ヲ截取タルモ知ガタシ。尺ヲサカト云ハサクノ音ニ近ケレバ、マヅハ字音ヲ以テ訓トセル、錢ノタグヒト聞ユ。然レ𪜈モトヨリサカト云古言ナルモ知ガタシ。ソハイカニマレ、タヾサカト訓ム外ナシ。又ハカリノ約ト云ハ心得ズ。古言ニマレ、タヾサカハサカト云語ナルベシ)

○眠不睡吾思君者… 此哥モ平易ニ解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。(囷本翁云。眠不睡…イヅコベニ今夜誰身與可…)

○赤駒厩立黑駒… 吾往如ハ馬ヲ繫ギ養テハ、ヒタト行テ見タキ物故、ツネニ見マホシク思ツマニ云カケタリ。思妻ハ妻トハ書タレ𪜈夫ナリ。

○葦垣之末掻別而… 事者棚知ハ此事ハヨクタネラヒ知テ人ニ告ルナト、犬ニ令スルナリ。

○妾背兒者雖待不來益… 天之足夜于 此語可疑。姑ク代匠記ノ海人(囷非也) 葦屋トイヘルニ從フ(或本歌ノ中、阿下ハヤマオロシト訓ベシ。阿、大陵也ト字彙ニモ出タレバ山下トカケルト同意ナルベシ。既ニ此反哥ニ

山下ヲヤマオロシト訓メルヲ以據トスベシ。(園本翁云。天之足夜ハ冬ノ夜ノ長キヲ云。第二ニ大御命ハ天足シタリトアルモ長キ由也。又俗語ニ長キヲ長足シト云リ)

○菅根之長毛一伏三向…　一伏…コレヲコロ〳〵ト訓ムヿ未思得、集中ノ難義也ト本居翁ノイヘル說、第十卷十丁ニアリ。

○今案不可言之…　是モ後人拘泥ノ說、用ベカラザルモノナリ。

○大船之思憑而木始己…　木始己ハ來シ我也。神祇ニイノラントテコヽニ來シ也。彌遠長…ハ歲月久シク打ハヘテ我念ナリ。

○御佩乎劒池之…　應相登　君ガ逢ハント云テ、サテ逢タル君ヲ云々也。池底トイヘルハ吾情ト云ヲ受レバ、即吾心ノ底ヲイヘリ。吾者不忍云々ハ母ハ制スレド吾心ノ底ハ忍ビラレズ、又直チニ逢ハン時マデアダシ心ハモタズトイヘルナリ。

○三芳野之眞木立山爾…　我可　君可　此「可」ノ語輕ク見ルベシ。我毛コヒン、君毛ワレヲ思ハントイヘルナリ。

○國二吉野御金高爾…　本翁云。此御金ヲ御缶トセラレタルハ宜シ。サレド金ノ御タケト云ハ後ニ轉々セル也ト云レタルハイカヾ。金ノ御タケハ別ノヿナルベシ。集中ニ妹ガ正香ナド、アル正香ヲマサカト訓ムハ非也。タヾカ也。マサカト云ハ大ニ意異也。此二ツマギレヤスシ。今本ノ訓ハ此差別ヲシラデ付タルモノ也。春云。此語再問テ、答第四ノ四十六丁、吾開尓繋…書ニ說アリ。

○打久津三宅乃原從…　如何有哉…ハ如何ナル人ノ子故ゾヤトイヘル意也。通簀文ノ文ハ助語ナリ。此書、

通釋文吾子ト云迄ハ自問也。諸々名ト云ヨリ終マデハ自答ナリ。吾子ハ親ミテム言也。(困打久津　冠辭考、打久須ト改メリ、如何。蜷腹香黑　此ツヽキ、冠辭考如何。《是也》本翁云。打久津也。十四ノ廿六丁ニモ、ウチヒサ都トアレバ、コヽモ津ハ此マヽナルベシ。サスヲサツトモ云シナルベシ)

○縱惠八師二二火四…　火ヲ「ナム」ト訓ム義、代匠記ノ説モイカヾ也。可更考。(困本翁云。火ハ去ノ誤也)七日ノ「日」ハ蓋「目」ノ誤。(困是也)

○見渡爾妹等者立志…　相語妻遠　アヒカタランヲナリ。コソト言ハズシテ妻ト治ルヿ疑ハシケレド、如此ヿ古語ニ間アリ。拘泥スベカラズ。

○忍照難波乃埼爾…　結末二二句ノ間、脱句ナド有ベクヤ。何トヤラ言タラヌヤウ也。姑ク代匠記ニ從フ。

○神風之伊勢乃海之…　此ハ女ノ詠ニテ、一タビ中絶シタル男ノ、又立反リテハ吾ヲ妻トハイハジトオボスカト恨ミテヨメル也。都麻等不言登思保世流君可聞ト云意ニ見ルベシ。俟海松(俣医)　是モ一種ノ海松ノ名ナルベシ。(困本翁云。ミルノ一種ナルベシ)

○紀伊國之室之江邊爾…　引者絶登夜　此以下代匠記モ穩カナラズ、如何共解シ得ズ、可更考。志之岐羽ハ矢ノ羽ノ名ナルベシ。(困本居翁云。出立之　行之屯尓　弓腹　戀思者　此哥ハ宮人ナドノ紀ノ國ヘ下リ居テ、年ゴロトヾマリ居タル間ニ、カタラヒヲナセル女ニ別レテ京ヘカヘルトキノ別レニ、男ノヨメルナルベシ。室ノ江ノベ、逗留ノ間住居セシ處也。思タノミテハ女ノ男ヲタノメル也。此句フカメシコラト云ヘカヽレリ。其間ノ七句ハ序也。ヒケバタユトヤハ、ナハノリノ引バ絶ル如クニヤ吾中モ絶テ、別ルヽヿヲ云リ。此句ハ下ノスベテノ詞ヘカケテ心得ベシ。サト人ノユキノツドヒハ、此男ヲ見送ル里人ドモノ別レノ處ヘ集ル也。ナクコナスユキ

トリサグリハ、兒ノハヒユキテ物ヲサグリトラントスル如ク、カノ女ノ慕ヒ來テトリツキスガルヲ云。梓弓ヨリ四句ハハナチノ序也。ハナチケムハ、カノトリツキスガル女ヲ心ツヨク引ハナチテ別レ來ツルヲ云。人トハ卽カノ女ヲサス。ハナチテ別レシ人ヲ今悔シク思フト也。サハスマジキ物ヲト悔ム也。戀思バトハ、今別レ來テカク戀フルヲ思ヘバ悔シキト、上ヘカヘル意也)

○里人之吾丹告樂…　此哥ハ思ヅマヲ他ノ人ニメトラレヌト聞テ、ウレヘテヨメル也。妻者會津ハ、カノ愛妻ニハ人ノ逢ツト人曾…也。黒馬ニノリテ來ルハ他ノ男也。黒馬ノ　今按、卷四ノ十九丁ニアリ。

○物不念道行去毛…　青山乎云々ノ二句ハ茵花香…關花盛…トイハン序ナリ。汝心勤ハ、汝ガ心ニヨクツトメツヽシメヨ、世人ノ云如ク吾方ニヨラバ吾許ニトヾメン、汝ガ方ニ我ヨラバ汝ガ許ニトヾメヨトイヘル也。

○然有社歲乃八歲叫…　此歌誤脫ナド有歟、スベテ解シ得ズ。代匠記紛々タリトイヘトモ分明ナラズ。可更考。(團本翁云。此哥ハ上ノ哥ノ答ナルベキニ、答ノ意見エズ。イカサマ脫誤ナドアルベシ。不分明。問答トモニ反哥モ長哥ノ意ト合ハズ)

○物不念路行去裳…　爾太遙　本居翁字音假名遣ニ云、遙、エウ也。古書ニ要ヲエノ假字ニ用ヒ、万葉十三ニ遙ノ字ヲエルノ假字ニ用ヒ、尓太遙、又左可遙トアリ。ニホフハ波比不辺保ノ活用ナレトモ卷十九ニモ尓太要盛而トアリ。眞淵云。太ハ「ホ」トヨム例アリ。穴太ヲアナホト訓メリ。サテ此哥、汝者如何念也ト云迄一首ニテ、卽上ニ出タル問答ノカケ歌也。念社云々以下ハ別ノ一首ニテ、卽上ニ出タル然有社云々ノ哥ニテ答歌ナルヲ、傳寫誤テ書ツヾケタルナルベシ。然ニ念社以下ハ上ニ出タルモ同ク解シ得ズ。可更考。(團本翁云。コレハ問答二首ヲ誤テ一首ニツヾケ書ル也。御考ノ如ク上ハカケ哥ニテ念社以下ハ答哥也。サテコレヲ問答二首トスレバ大底ソ

ノ意相カナヘリ。然レ圧答哥ノ詞ハ是モ聞エガタシ。以上ハ古人モ論アリテ定メカネタル處也)

○隱來乃泊瀨少國爾… 少國ハ字ノ意ニテ、邦國ニ比スルニ最狹小ナルヲ以、小國トハイヘリ。サテクニトイヘルハ必シモ邦國ノミヲ云ニアラズ、人民都會ノ地ヲモ通ジテイヘリ。漢土ニ必シモ王畿ナラデモ都ト云ガ如シ。

○隱口乃長谷少國… 吾大皇寸 代匠記說モ少シ穩カナラズ。可更考。(困本翁云。代匠記漢意也。貴メバトテミダリニ天皇ト云ベキモノカハ) 隱嬬 眞潮云。妻ノ自ライフ也。嬬ハ疑ハ旭(困一本此字也)ノ筆誤ナルベシ。(困本翁云。古ヘハ天皇ノ女ノ許ヘ通ヒ坐ルモ例多ケレバ、スメラギヨト訓テ天皇ノ御事トシテモ通ズ。然レ圧猶然ニハアラジ。一說ニ吾夫鬼美与ノ誤トス。是モイカヾアラン、猶考フベシ。モシハ吾大寸身与鯽。オホキミトハ天皇ヨリ皇子諸王迄ニワタル稱ナレバ、此男諸王ナドナラバ「オホキミ」ト云ベシ。コモリヅマハ、ココハ男女ノ間ヲ兩方ヲ云也。古ヘツマト云ハ男女タガヒニ云稱ニテ、今ノ俗語ニツレアヒト云ニ同ジケレバ、兩方ヘワタリモイヘル也)

○困川瀨之石迹渡… 本翁云。コマヲ黑馬ト書ルハ「コクマ」ノ字音ヲ取レル也。ウメヲ烏梅ト書ルト同ジ、黑ノ字ニ意ナシ。サテヌバ玉ノ枕詞ハ下ノ夜ヘカヽレリ。春樹今按、第四ノ十九丁、狹穗內乃云々ノ哥ニアリ。

○次嶺經山背道乎… 已夫ハ「ワガツマ」トヨムベシ。蜻領巾… 眞潮云。アキツ羽ノ如キ美シキ領巾也。負並持而ハ「オヒゾヘ」ハアタヒ也。今俗物ヲ買ニオヒヲ出スト云ニ同ジ。鏡ト領巾トヲ賣タルアタヒ也。馬替ハ馬買ヘ也。(困本居翁云。替ハカクニ物ト馬ト替ヨト云コ也。雅言ニハカヘヨト云ベキヲカヘトノミモ云例也。或本ノ反哥ノ馬替者モ「ウマカヘバ」ト訓ベシ。負並ト訓ベシ。負ヲ價ナルベシトノ御考面白シ。俗言ニオヒヲ出スト云コアルハ、タトヘバ直十匁ホドノ物ヲ買フニ、七匁ホドニアタル物ヲ此方ヨリワタシテ、ノコリ三匁タラ

ザル處ヲ添テワタスヲ、三仅ノオヒヲ出スト云リ。其國邊ニテ云フモ此意ニヤ。此哥モソノ意ナラバ、鏡ニテハ馬ノアタヒニ足ラザル故ニ、ソノ負(オヒ)ニ領巾ヲ添テ出ス意ナルベシ。又今俗ニ轉ヘシタルモノニテ、古ヘ負(オヒ)ト云シハタヾ直(アタヒ)ノコトニテモアルベシ。ソノトキハ鏡ト領巾トヲ並ベテ馬ノアタヒニ出ス意ナルベシ。何レニテモ適カラズ。又思ニ負並ト云ル負ハ輕キ詞ニテ、タヾ持チ行クコト見テモ宜シ。アタヒヲオヒト云ンコト義理ヨクアタレリ。名ニ負フナド云オフモ、名ト相直(アタ)リテ過不及ナキヲ云ヒ、オフナ〳〵ト云言モ分限相應ニト云意ナレバ、直(アタヒ)ノ義ニアタレリ)

○木國之濱因云鰒珠…　君者聞之二二ハト兆ニ汝ガ夫ノ君ガ言聞カセシ也。勿戀吾妹(ナコヒソワギモ)トイヘルモト兆ノ言ナリ。

○直不往此從巨勢道柄…　此歌上十一丁既ニ出タリ。石瀬踏(イハセフミ)ハ石ノアル川瀬ヲフミワタル也。

○左夜深而今者…　此歌ノ意ハ、夫ノカヘリヲ待コガル、心ノ切ナルカラ、マダ夜深キニモハヤ夜モ明ヌトオボメキテ、戸ヲ開テ君ガカヘリモ來ヤト見ルニ音モナケレバ、此君ヲ何時(イツ)ト期シテカマタントイヘルナリ。

○師名立都久麻左野方…　此歌ハマダ片ナリナル幼女ノ、我方ニ來リ物シテ我心ヲ戀ナヤマシムルヲ、小菅ヲ不レ編不レ數ニ譬ヘリ。師名立(シナテル)…此冠辭、代匠記且岡部翁ノ考モ分明ナリガタシ。可更考。(圏本翁云。シナテルノ枕詞、コヽモ冠辭考ノ說ノ如クナルベシ。ツイテ申ス。冠辭考ニ河內ノ邑智ヲ引レタルハ誤也。邑ハオチノ假字ナレバ、コヽノ遠智ト一ツニ云ベカラズ)

○挂卷毛文恐藤原…　我王矣　コレヲバ「ワガオホキミヲ」ト訓ムベシ。御袖　コレヲバ「オホミソデ」ト訓ムベシ。

○磯城島之日本國爾…　日本國尒…ハ城上宮(キノヘノ)ニ葬ラレ玉ヒシコヲイハントテ、和太國ニ住玉ハン所ハ多カルニ、

何方ニオボシメシテカ云々也。津礼毛無ハ吾蹕ヲ捨玉ヒテ、ツレモナク云々也。大殿乎…ハ御葬ヲナシ奉リタルヿヲ御在世ノ如ニ言ヲ立タル也。都可倍奉而ハ即作リ奉リテト云意トミエタリ。行鳥ハ群ト云枕言ナルベシ。天雲尓…コレモ念亂トイハン爲ノ枕詞ナルベシ。天雲ノ如尓ト心得ベシ。(圀本翁云。大殿乎…葬テソノ墓ノ内ニマシマスヲ大殿ト云也。御在世ノ如クニ墓ノ内ヲモ大殿ト申也、ツカヘマツルハコヽハ作リ奉ルヿナレドモ言ハ別也。凡テ何事ニテモ上タル人ノ御爲ニ爲ルヿヲバ皆仕奉ト云ハ古言也。サレバコヽハ御墓ヲ作リ奉ルヿヲツカヘマツルト云リ。此外何事ニテモツカヘマツルト云ルヿ多シ)

○百小竹之三野王… 角ヲ東ト訓メルハ角ハ東方ノ宿星ナルヲ以ナルベシ。取而飼旱ハ「カニ」ハ豫ナリ。ソノ心ハ王ノ御在世御メシノ爲ニカネテ草ヲカヒテオク也。水社者云々モ同ジ。大分青馬 眞潮云。是ハ送葬ノ馬ナレバ白毛ノ馬ナルベシ。白馬ヲ青馬ト書ヿ、カノアヲバノ節ヲ白馬トカク例ナルベシ。サテ大分トカケルハ送葬永訣ノ義ヲ以ナルベシ。此四字ノ心ヲ得テ「ワカレノコマ」ト訓ムベシ。然レバ反歌ニアル衣手ト云冠辞ヲモ事ナク受テ平ラカ也。(圀本翁云。五音ノ中ノ角ハ東ニ配當ス、角星ハナホ遠シ。東方角一星ニ限ラザレバ也。○飼旱 コハカニト云辭コヽニ叶ハズ、上ノコソノテニヲハニモ不叶也。故レ思フニ旱ハ嘗ノ誤ニテカヒナメトヨムベシ。主君ハウセ玉フドモ今モ草水ヲ欲セバトリテ飼ヒナム、然ラバ何ノ不足モアルマジキニ何シカモ鳴クゾト云ル也。大分青馬 珍說也。但シ白馬青馬ノヿ論アリ。又葬ニ必白馬ヲ用ラレシヿモ未ダソノ證ヲ見ズ。(眞潮。葬送ノ馬ニ此ノミ國ニ白馬ヲ用ヒラレシ證ヲバミネドモ、大殿ヲ白クカザリ舍人等モ雪穗麻衣キルトアルヲ以見レバ、馬モ白馬ヲ用ヒタルナルベシ。西土ニテ上世ノ例ハ未見。喪者ハ白馬ニ乘リ、ヌノニテ鞍輿ヲ包トアリ。人ノ喪ヲ弔フニモ白馬ニ乘ルヿ宋ノ世ナドニモセシ也) 又大ノ字モ今少シオダヤカナラズ。然レドモ

衣手ノ枕詞ニヨク叶ヒ、又コヽノ語ニモ相應セルヿナレバ、一說ニ備フベシ。愚本ヘモ書入オクベシ。青馬白馬ノヿ、白馬ノ節會ヲアヲウマト唱ルニツキテ古來青馬卽白馬也ト心得ルハヒガヿ也。青馬ト白馬ハ一ツニアラズ。此節會ニハ專ラ青(アヲ)馬ヲ用ラレシヿニテ、白馬ヲ用ルヿナシ。故ニ古書ニハ青馬トノミアリテ、白馬ト書ルヿナシ。然ルニ中古ニ至テ漢籍ニヨリテ白馬ニ改メラレタリ。ソノ後ハ白馬節ト書ク也。然レドモ語ニハナホ古ヘノ唱ヘヲ用ヒテアヲウマトトナフル也。然ルニ先達此事ヲ委ク考ヘズシテ、妄ニ白馬青馬一ツ也ト心得テ、ソノ外ノ事ニモコレヲ引テ白色ト青色トヲ一ツニ說キナス、皆誤也。此事予古事記傳神武卷ニ委ク辨ゼリ）

○白雲之棚曳國之…　初五ヨリ天雲(アマグモノ)下有人(シタナルヒト)ト云マデハ、凡天地ノ間ニアル人ト云ヲ大ニイハン爲ナリ。始而之(ハジメテシ)此九月(コノナガツキ)　眞淵云。萬代ニ語ツゲトテ吾夫君ガ此九月ト云ヲバ始テシトヨミナセル也。結末ノ鳴ノ字ハ鴨ノ筆誤ナルベシ。上十五丁ニ此歌ノ將爲須部乃(センスベノ)云々以下ヲ一首トシテ出セル所ニハ鴨ノ字ナリ。

○隱來之長谷之川之…　此歌初ヨリ鮎突令咋ト云ニ至迄ハ麗妹(ウルハシイモ)ト云ハン爲ノ序也。鮎遠(アユヲ)惜(アクラシ)　此句了解シガタシ。眞淵云。投(ナゲル)トイハン爲ニ、アタラ鮎ヲナゲテ鵜ニクラハシムルト云コヽロ歟。（圉本翁云。右ノ三字ハ決テ誤字也。岡部翁ハ難逢鴨(アヒガタキカモ)ノ誤ナランカト云レキ。サレドサテハ下ノツヾキ宜シカラズ。ナホ考フベシ。誤字ニハ疑ヒナシ）遠離居(トホサカリヰナ)ハコヽハ死別ナリ。

○隱來之長谷之山…　青幡之忍坂山　此枕詞、冠辭考イカヾ也。代匠記ノ此山草木繁リテ青キ旗ヲ立タルニ似タル故カクツヾクナルベシ、トイヘルゾ平易ニシテ事ナキ。荒卷惜毛(アレマクヲシモ)　此哥ハ忍坂山ニ送葬ナドシテ詠ゼルナルベケレバ、此山ニ墓ヲ築ヌレバ、今ヨリハ物サビシクナリ荒ナントイヘルナルベシ。亦ハ此忍坂山ニ住タル人ノ死タルヲイタミテヨメルニテモアルベシ。サアレバ住人ナクナリテ山ノアレ行ントヲシメルナリ。（圉本翁

云。冠辭考ノ說、御考ノ如ク非也。代匠宜シ。哥ハ此山ヘ葬レルニツキテヨメル也）

○高山與海社者…　海社ノ上、大ノ字脫スル歟。（困本翁云。海社ノ上、大ノ字ナキゾ古風ナルベキ。山隨海隨（ヤマナガラウミナガラ）ト訓ベシ。現ヲウツナヒト訓ル例、未見及バズ。意ハ字ノ如クニテ聞ユ。直（タヾ）ナラメト訓ベシ。現ノ字、顯見蒼生ヲウツシキアヲヒトクサト訓ル例ニヨリテウツシクト訓ベシ。充ハ花ノ誤也。ハナモノト訓ベシ）

○王之御命恐…　秋津島…秋津島ハ太和國ノ內一所ノ名也。ソレヲ後ニハ日本國ノ總ニ冠ラセタル也。日本國ヲヤマト、云モコレニ同ジ。

○玉桙之道去人者…　此歌次ノ哥、𪜈ニ或本歌ノ端書ニ出タル如ク、備後ノ海濱ニテ旅人ノ溺死セル屍ヲ見テヨメルナルベシ。直海川（ヒタスカハ）　代匠記ノ說イカヾ也。或木（マヽ）ノ歌ニハ潦川トカキテ「ヒタスカハ」トヨミタレド、コ、ニ直海ノ字ヲ「ヒタス」トヨメルコト心得ガタシ。按、或本ノ潦川ハ字ノマ、ニテタヅミ川ナランカ。然レバコ、モ直海川（ツヾミカハ）トヨミテ彼是ノ訓ヨク合ヘリ。直ノ字、不曲トアリ、殖トモアレバ「タツ」トヨムベキ也。淸濁ノ音ハ常ニ通ゼリ。（困本翁云。岡部翁云、海ハ涉ノ誤、或本ノ潦ハ直涉二字ノ誤ニテ、二ツ𪜈ニ直涉（タダワタリ）。川（カハ）ユキワタリ也。

右ノ說ヨシ）

○鳥音之所聞海爾…　或本ノ歌ヲ以考ルニ、此哥ハ上ノ哥ト一續ニテ一首ナリシガ、上ノ哥ノ末ト此「鳥音之」ト云間ニ脫句ナドアリシヨリ、誤テ別ニ書別タルニ似タリ。（困本翁云。御考オモシロシ）鳥音之（トリガネノキコユル）…「〇朱にて之を不に改め傍訓トリガネモキコエヌと改む」ハ滄溟ヲ云ニアラズ。コレハ民家モ遠カラデ雞ノ音ナドモ聞ユル海濱ヲイヘルナルベシ。高山（タカヤマヲ）障（ヘダテトナシテ）…　ハ下ノ句ニ對シテ、高山ヲ蘿代（カベシロ）障子トナストヨミナセリ。蛾葉（カハノキヌ）…ハ樺色（カバ）ノ衣ナルベシ。不服爾ハ「キズニ」トヨムベシ。思鞆（オモヘトモ）ハ思ヘ𪜈〳〵ト云意ナリ。（困本翁云。樺色ノ衣、イカヾ。

岡部翁ハ革ノ意ト云リ。是モイカヾ。ナホ考フベシ。未心得）

○麿背木乃山道者將行…　此ハ前車ノ覆ヘルヲ見テ後車ヲ戒タル意ナルベシ。（圏本翁云。然也）

○備後國神島濱…　調使首　イカニヨムニヤ、可更考。（圏本翁云。調使首）

○玉桙之道爾出立…　納潭矣　イリフチトアリテハ枕丹卷ト受ルニイカヾ也。反歌ノ納潭トアルモ疑ハシ。可トゾ訓ヤウ有ベシ。可更考。（圏本翁云。納潭也。反哥ノモ同ジ。尓雅郭注ニ江東呼二水中沙堆一爲レ潭。古事記哥ニウラスノ鳥）誰之言　コレハ字ノマヽニ誰ガ言シ詞ヲナリ。

○家人乃將待物矣…　津煎裳無　代匠記ニイヘル如ク、津ニモ居ズト心得テ、理ハ得タレド穩カナリガタシ。可更考。（圏本翁云。津列裳無ナリ。凡テ此集ニツレナキト云ハ何ノ縁モ山モナキ意也）

○此月者君將來跡…　大士乎…　此二句解シガタシ。可更考。杖不足トイヘル代匠記ノ解、冠辞考ニモヨシトイヘレド、杖ノ字義ハサモアルベケレド、ツヱト云和語必シモ丈ノ義ナルマジケレバイカガ也。今按、八尺ハ彌坂ニテ重險ナル山ノ坂路ヲ云。其サカシキ坂ヲ登ルニハ辛勞ノ甚シクテ、ツク杖モ猶タラヌヤウニ覺ユルナリ。依テ杖不足彌坂トイヘルヲ、八尺ノ嘆ト長大息スルニ言ウツセルナルベシ。（圏本翁云。大士乎…　此二句ハ或人ノ大土乎足蹈駈ノ誤也ト云リ。イカサマニモサヤウノ詞ト聞ユ。但シ駈ハイカヾ也。今少シ考ヘアルベシ。脱句ニハアラズ。杖ト云言ハ丈ノ義ニアラザレ圧、ソノ杖ヲ本ニテ、大底杖ノ長サナルヲ以テ一丈ヲヒトツヱト云也。彌坂ノ御考ハ甚ワロシ。タヾ百不足八十ナド、ツヾク例ニテ、丈ニタラヌ八尺也）

○葦邊往雁之翅乎…　葦邊往鴈之翅乎見別　公之佩具之投箭之所思　（冠辞考点如此、當從。投箭　岡部翁云。和名抄射藝類ニ遠射云々。タヾ射ヤルヿヲ投ルト云シ也ケリ。投箭之…ハ矢ノ羽ニハ鴈ノ羽ヲモ造ルベケレバ、

鴈ノ翅ヲ見テ君ガ矢ノヿヲ思出ル也。

○欲見者雲井所見：　眞潮云。此歌ハ故郷ニアル妻ノ死セルヲ、夫ガ旅中ニテ聞テヨメルト見エタリ。少子モミドリコニテハアルマジ。何トゾヨミヤウ有ヌベシト。此説然ルベシ。然レバ十羽能(トハノ)…(マツバラ)ハ故郷ノ方ナル所ナルベシ。少子(ミドリコ)ト、イヘルハ了解シガタシ。率和(イザヤ)　和ヲ「ヤ」トヨメルハ、ヤハラグト云頭ノ「ヤ」ヲトレル歟、可更考。羅之氣(クビノケ)　卷一ノ二十五丁、暮相而云々ノ哥ニ本居翁說アリ。（〔補〕本翁云。凡テ此哥訓ワロキ所々多シ。左ノ如ク訓ベシ。放見者(サケミレバ)…所見(ミユル)…少子等(ワクゴドモ)率和(イサア)〈イサワ〳〵ト云ヿ神武紀ニ見ユ〉別避者(コトナケバ)…離南(サケナム)…應離哉(サクベシヤ)）

萬葉集卷十四

東歌

○筑波禰乃新比具波麻欲能…　美家志（ミケシ）　卷十ノ三十丁、足玉母手珠毛…ノ歌ニ本居翁說アリ。或本歌、多良知禰能ハ母トイハン冠辭ヲ即母トシテイヘリ。是ヲ五文字ニオケバ、母ノ手ヅカラ新桑マユニテ織シ衣ハアレドモ也。

○信濃奈流須我能…　此歌ノ上ニテ思フニ、何事ゾ卯月ノ頃ヲ期シタルヿノ有シガ、其事ムナシクテ時ノ過タルヲ嘆ケルナルベシ。

○阿良多麻能伎倍乃…　此歌了解シガタシ。代匠記モ通暁スベカラズ。移乎佐伎ヲ駿河ノ盧崎トイヘレド假字異ナリ。可更考。（圏本翁云。岡部翁云、自ハ目（モ）ノ誤也。尼ハネト訓ベシ。哥ノ意ハ、シノビテ來ツル男ヲ、キベノ林ニ立セテ時ヲマチウカヾハシムルアヒダニ、雪ツモリテ堪ガタカルベシ、我ヨリ先（サキ）ダチテマヅ閨ヘ入テ寢テアレト、女ノ哥也）

○伎倍比等乃萬太良…　和多左波太　代匠記、綿（ワタ）ソヘテトイヘリ。五音通ズトハイヘドモ今少シ疑ハシ。可更考。（圏本翁云。サハダハ多（サハ）ニト云意也。ダハ幾許（コキダ）ナドノダ也。上ノ句ハ入（イリ）ナマシノ序ノミ也。此哥ハ前ノ哥ノ答ニ男ノヨメル歟。サヤウナラバ早ク閨ヘ入リヌベカリシモノヲト也）

○安麻乃波良不自能…　此哥、上二句ハ序ナリ。木（コ）ノ闇（クレ）ヲ此暮（コノクレ）ニイヒウツセルナリ。サテ歌ノ意ハ、思フ人ト此黃昏ニ逢ベシト約シオキテ、待程ノ心遣ヲイヘルナルベシ。（圏本翁云。御考ノ如シ）

○不盡能禰乃伊夜等保…　氣爾餘婆受ハ誠ニ迷ズナルベシ。ヨハズハ、マヨハズノ上略ナルベシ。

○可須美爲流布時能…　和我伎奈婆ハ行ナバナリ。往ヲ來ト云例多シ。第十卷二十五丁、吾戀嬬者云々ノ哥、本居翁說アリ。

○佐奴良久波多麻乃緒…　奈流佐波能…コレハ鳴澤ノワキカヘルヲトレリ。或本歌麻可奈思美…眞淵云。思家良久ハシケルニテ卽繁キナリ。此所句トスベシ。奈良久波　鳴ハニテ人言ニナラサル、也。此句四言ナリ。奈流左波奈須…コレハ鳴サワグニトレリ。(囷本翁云。一本ニ二ノ句ノ波ノ字ナシ。ヌラクシケラク也。サテ御考ノ如シ。然レモ上下トノ哥ニクラベテ見レバ、此一首ハトニカクニ誤レルモノト見ユル也)

○駿河能宇美於思備爾…　於思備　代匠記、イソベトイヘルハ音通ナガライカヾ也。於思備ハ地ノ名ナルベシ。(囷本翁云。代匠ノ說ノ如シ。東哥ニハ此類多シ。下九丁ニ於須比モアリ、同ジ) サテ此歌上ノ句ハ比ニシテ序也。ツヾラノハヒマツハル、如ク、汝ニ執著シテタノムト云カケタリ。

○伊豆乃宇美爾多都…　都藝奈牟毛能乎…ハ我身アリ〳〵テツヾキテ逢見ント思物ヲ、ナドカ中絶テ君ヲシテ戀亂レシメ、ヤト、誓ヘルヤウニヨメルナリ。

或本歌。之良久毛能…一二ノ句ハ序ニテ、歌ノ意ハ今ハ中絶ナガラモ以後〳〵ツヾキテ逢見ント思ヘバニヤ、思放チモ得セズシテカク亂ソメケント、自ラ怪シムヤウニヨメルナルベシ。

○安思我良能乎氐毛…　此哥上三句ハ序ニテ、可奈流麻…ハマヅ可ハ發語也。奈流ハ成ノ義ニテ、和奈ニ鳥獸ノカヽルハ、ワナノナル也。其間ヲ靜カニヒソマリテ居ルト云ヲ、妹ガリ往テ家人ナドノ寐定ル間ヲヒソマリテ居ルト云ニ言ウツセルナリ。(囷本翁云。凡テノ意ハ御考ノ如シ。カナルマシヅミハ、サキ〳〵シヅミモアル如ク、

囂(カシガマ)シキヲ制シシヅムルヲ云也。俗ニナリヲシヅメテト云ト同ジクテ、獸ヲトラントテワナヲサシオキテ、サテナリヲシヅメテ窺ヒ待居ル意ノ序也。第二十ノ四十二丁ニ同言アリ。考ヘ見玉ヘ。鳥獸ノカヽルハワナノ成ル也トノタマヘルハ、イトワロキ御考也。カヤウノ理窟メキタル言ハ古ヘニハナキヿ也）

○和我世古乎夜麻登敝…　此哥、足柄山ノ杉ヲ、吾背子ノカヘリクルヲ伺フ爲ノマブシナリトヨミナセルナリ。

○安思我良能波姑禰乃…　實登波奈礼留乎云々ハ、栗ヲ蒔(マド)テソレガ實ト成レルトイヘルハ、月日ノ久シキヲイハン爲ニシテ、サテ安波麻吉氐(アハマキテ)ト云言ヲ受テ阿波奈久(アハナク)ト云言ヲオコセル也。代匠記恐クハ穿鑿ナルベシ。或本歌。比可利…ハ利ト礼ト五音通ナレバ、引(ヒ)カレ寄來(ヨリコ)ネナルベシ。

○母毛豆思麻安之我良…　一二ノツヾキハ數多ノ島ニ行ワタル足柄舟ナリ。アシガラ舟ハカノ山ノ木ヲ以作レルノ名ニシテ、サテ舟ノ足ノ輕キニ言通ハセタリ。

○阿之我利能刀比能…　伊豆流湯能云々ハ、出ル湯ノ世ニ絕ザルガ如クト云ヲ、下二句總ベ受タルナリ。

○阿之我利乃麻萬能…　下句ノ意ハ菅枕ヲバナニシニマカセン、我手ヲ枕ニセヨトイヘル也。

○困安思我里乃波故禰能…　爾古具佐　如何。本翁云。和草ニテ若艸ノヿ也。○波奈都豆麻　代匠記ノ如ク都豆二字ノウチ衍字トシテ、花妻ト云ニ從ベシヤ、如何。本翁云。奈衍字ニテ初妻(ハツツマ)也。若草ノ初(ハツ)トツヾク。初妻トハハジメテ枕ヲカハス間ヲ云。新枕ノ夜ハハヂテ紐ヲトキカヌル也。サテ此哥ハ初妻ニモアラヌニ紐トカズネンヿカトナゲク也。ハツヾマナレヤハ初妻ニモアラヌモノヲノ意也。○眞淵云。此說モイカヾ、強解ナルベシ。和草ノゴトク、ニコヤカニシテ離別スベキ妻ニモアラヌヲ、紐トカズネンヤトナルベシ。

○安思我良乃美佐可…　上二句ハ人言ナド恐ルヽヲ譬フ。久毛利欲トイヘルハ下波倍トイハン爲ノミ也。其意

ハ曩リ夜ノヲグラクテ人シラザル如ク、我下心ニ打ハヘテ思心ヲ、忍得ズシテ言ニ出シトナリ。

○武藏野爾宇良敝…　可多也伎ト云ヲ句トシテ、下ノ宇良尓低尓…ト云ニツヾケテ見ルベシ。

○古非思家波素氐毛…　此ハ相思女ニヨミテオクレルナリ。一首ノ意ハ、戀シケレバ袖モ振ベケレド、敬テ人ニシラル、ヤウニスルナト戒ムルナリ。

○和我世故乎安杼可母…　代匠記、アトカモイハンハ何トカモイハン也トイヘリ。安ト奈ト音通ニテ、ナニトカトイフベキヲ、仁ヲ略キ、奈ヲ阿ニ通セルナルベシ。(困本翁云。然也。常ニナドカト云モ何トカ也)

○佐吉多萬能津爾乎流…　上三句ハ序ニテ、綱ノ絕ルヲ以、逢ノ絕ルニ譬ヘリ。

○奈都蘇妣久宇奈比乎…　此モ上三句ハ序也。等夫登利乃…ハ飛鳥ハ思フトコロニ飛至ルモノ故、ソノ如ク吾モ思フ人ノ許ニ至ントゾ下ニタエズ打ハヘテ思シニ、得イタラズト嘆ク意ヲノコセル也。之多波倍ハ二丁上。安思我良乃云々ノ哥ニモアリ。

○宇麻具多能禰呂乃…　此歌下二句了解シガタシ。代匠記二說アレド分曉ナラズ、可更考。(困本翁云。結句ノ意サダカナラズ。猶考フベシ)

○宇麻具多能禰呂尓…　此歌ハ此國ノ人ノウマクタノネニ行タルガ、其鄉里ヲ思テヨメルナルベシ。可久太尓…如此シテ月日ヲヘテ國ニ遠ザカラバ、妹ヲ見タク思ベシトヨメルナルベシ。

○可都思加能麻末能…　麻末能…ハ古ヘ此所ニアリシ美人ナル故、今ノ吾思フ妹ヲ譬ヘテイヘルナリ。和礼尓余須…ハ其父母ナドガ我ニ許シマカスルトイフナリ。

○可豆思賀能麻萬能…　於須比　代匠記ニ「イソヘ」ナリトイヘリ。音通ナガラ疑ハシ。(上五丁、駿河能宇美…

ノ哥、本翁ノ說アリ）サテ一首ノ意モ分明ナリガタシ。可更考。（圀本翁云。手兒名ガ磯ベニ出テ在シカバ波サヘサワギタルト云ナセル也。手兒名ニハ人ゴトニ心ヲカケテサワグヿヲツヨク云ントテ、波サヘ立サワゲルト也）

○筑波禰乃禰呂尓…　此歌總ノ意ハ代匠記ノ如ニシテ、上二句ハ霞ノ晴ヤラヌヲ、妹ガ門ヲ行過カヌルニ言ウツセル序也。傷禰氐ハ牽寢テナリ。外ニアル君ヲ牽入テ寢テカヘシヤレトイヘルナリ。

○筑波禰爾曾我比尓…　此哥上ノ句ハ序ニテ比ヲ兼タリ。見延奈久ハ君ガ爲ニ我惡カルワザヲ見エナク也。

○筑波禰乃伊波毛…　此歌上下ノツヾキハ四丁上ノ阿之我利能刀比能云々ノ哥ニ同ジ。

○左其呂毛能乎豆久波…　此哥結句解シ得ズ。代匠記モ分明ナラズ、可更考。（圀本翁云。女ノモトヨリ別レテカヘル男ノヨメル也。ソノ道、此山ノサキヲ通ルトテヨメル也。此山ノサキヲ來ル時分ニモ、別レシ妹ガヿノワスラレヌ故ニ心ニカケテシノブ也。忘レラルヽモノナラバ、カクカケテシノビハセジモノヲト也。四ノ句ハ、忘レテ來ラルヽモノナラバ也。五ノ句ハ、汝ヲ心ニカケズアラメ也）

○乎豆久波乃禰呂尓…　奈利努ハ、ナレヌノ音通ニテ、不馴也。

○乎都久波乃之氣吉…　此哥ノ意ハ、一度逢見タル人ニ、何ゾ事アリテハナルヽ時ヨメルナルベシ。多都登ハ目ニハ見レド手ニ取ラレヌ如ク、今ヨリハ目ノミヨリカ汝ヲ見ベシト也。左禰射良奈久尓ハ寢ズハアラナクニテ、一度ハ逢見テ共ニ寢テモアリシ物ヲトイヘルナリ。

○信濃道者伊麻能…　可里婆禰ハ新墾歟。可里ト阿良ト音通ズ。布麻之牟奈ハ蹈ナ也。麻之牟ヲ約スレバ牟トナル也。（圀本翁云。カリバネハ刈塲根也。草木ヲ刈リ平ゲテ新ニ作リシ道ナル故ニ、刈リ殘レル杭根ノアリテ

足ヲ損スル也。フマシムナハフマスナ也。フマスナハフムナ也。凡テ古言ニ立ヲタヾス、行ヲユカスト云モタヾシム、ユカシム也。後世ノ記錄類ナドニモ此言ヅカヒ多シ。カク言テオノヅカラ尊ム辭ニナル也）

○信濃奈流知具麻能…　布美氏婆ハフメバ也。美氏ノ約、女也。

○中麻奈爾宇伎乎流…　此歌ハ夫ノ船ニテ旅ナドニ行時、ノコレル妻ナドノ詠ゼルナルベシ。

○比能具禮爾宇須比乃…　此歌ハ何ゾノヿニテ女ノ碓氷ノ山ヲ越テ往ニ、麓ノ里ナル夫ノ、常ニハサモセネド今ハ旅ノ別ヲ思テ袖フルヲ見テ詠ゼルナルベシ。努奈能我ノ能ハ附テイヘル語也。布良思都ハ夫ノ袖ヲフルヲ吾ガフラスルトヨミナセルナリ。

○安我古非波麻左香毛…　久佐麻久良多胡トツヾクヿ冠辭考ニ說アレド、代匠記云、第十八ニ玉クシゲアシキノ川トツヾケタルハ、明ルト云心ニ受タレバ、今モ「タ」モジ一ツヲ旅ノ心ニ、草枕旅トツヾケタルベシトアリ。此說ゾヨカルベキ。（困本翁云。未思定）

○可美都氣努安蘇能…麻素武良…　此ツヾキ疑ハシ。代匠記モイカヾ也。可更考。此哥ハ別ルヾ時ナドヨメルナルベシ。（困本翁云。上二句ハ序ニテ、眞麻屯ヲカキ抱キトツヾクナルベシ。マソムラハ麻ヲ束ネタルヲ云ベシ）

○可美都氣乃乎度能…　此歌モ了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フベシ。比等理能未…ハ或本ノ「ミルヒトナシニ」トイヘルニ同意ナリ。（困本翁云。乎度ハ小野ニテ地名。多ドリモ地名ナルベシ。我ハ之ト云意）

○爾比多夜麻禰爾…　此歌了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。可更考。（困本翁云。ネニハツカナ、ハ峯ニハ不着而ト云詞ト聞ユ。サテ其意ハ峯ニツクト間ナルトヲ反對ニシテ、峯ニハツカズシテ間ナルト云也。タト

ヘノ意ハ、我ニ依ナガラトクト依リ畢タルニモアラズ、タヾ我ニ心ハヨリテモ、トクト我妻ニモナシガタク、渕ナル見ラ也。我ニトクトヨリ畢タルニモ非ズ、又依ザルニモ非ズ間ナル也）

○伊香保呂爾安麻久母…　此歌モ了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。（囨本翁云。第三句以下全同キ哥、廿七丁ニモアリ。共ニ未詳）

○伊香保呂能蘇比乃…　蘇比ハ地名ナルベシ。

○伊香保呂能夜左可能…　多都努自ハ立主ニテモ有ベシ。然レバ此哥ハ女ノ詠ニテ、其意ハ常ニヤサカノ井手ニ立ツ男ト、世ニモアラハル、マデ寢ダニ寢タラバ、何ヲカ思ハントナルベシ。努自能ノ能ハ「ト」ト云コ、ロニ輕ク見ベシ。

○伊加保世欲奈可中…　久麻許曾之都　了解スベカラズ。代匠記說アリトイヘドモイカヾ也。可更考。（囨本翁云。說々皆取ガタシ。未思得）

○可美都氣努佐野乃…　此歌上二句ハ序ナリ、譬ニアラズ。

○志母都家努安素乃…　蘇良由登伎奴　了解シガタシ。代匠記モイカヾ也。可更考。（囨本翁云。トノ語穩ナラザルヤウナレドモ、空ヲ步ム心チシテ來ヌルト云意ニテ、トノ語モ聞ユル也）

○安比豆禰能久爾乎…　此哥ハ旅ナドニ行ントスル時、男ノヨメルナルベシ。安波奈波婆ハ、アハナクバト云心ト見エタリ。（囨本翁云。御考ノゴトシ）哥ノ意ハ、別レテ後、アヒヅ山ヲヘダテ、逢コトナクバ、其時見テ忍ニセン爲、吾ヒモヲ妹ガ手シテ結ヘトイヘルナルベシ。次ノ哥ニ照應シテ見ベシ。

○安太多良乃禰爾布須…　禰爾布須思之能ハ禰度奈…ト受ルナリ。此哥ニヨリテ思ニ、猪鹿ノ類ハ寢床ヲ定メ

テ伏スモノナルベシ。

○等保都安布美伊奈佐… 眞淵云。上二句ハ序ニテ、水乎都久思ノ如ク深ク吾ヲタノメテアリシニ、カクアサマニナリシ物ヲト、人ノ心ノカハレルヲ歎クナリ。(朱本翁云。御考ノ如シ) 水乎都久思ニ人ノ心ノ淺深定マラヌヲ譬ヘタリ。

○斯太能宇良乎阿佐許求… 結句了解スベカラズ。代匠記モ分明ナラズ。可更考。(朱本翁云。何不來(ナゾコザル)ランノ意ト聞ユ。「ヨシナシニ」ハヨル處ナシニ也)

○阿之我里乃安伎奈乃… 斯利比可志母與 此句解スベカラズ。眞淵云。シリヒカシモヨハ我ニ同心スルヤウニ腰ヲ推ス、メヨト、他ノ女友ドチナドニタノムコヲ譬フルナルベシ。(朱本翁云。シリヒカシモヨハ後方(シリヘ)ヘ引(ヒク)意也。舟ヲ造リテ山ヨリオロスニハ必後ノ方ニヒカヘヅナヲ設ケテ、ニハカニ下ラヌヤウニスルヲ、シリ引ト云カ、又ハサカサマニシテ、舟ノ後ノ方ヲ下ヘナシテ引オロスヲ云歟二ツノ內ナルベシ。サテタトヘタル意ハ、女ヲ我ニヨルヤウニコナタヘ引ヨセントスレド我方ヘ依リ來ガタキハ、カノ舟ヲ後方ヘ引如クニテ、アナタヘ遠ザカルヤウニノミアリテ、我方ヘハ依リ來ガタキト也。結句ノ「コガタニ」ハ來難(コガノ)ニスル也。「コ、バ」ハ許多(コ、バク)ナリ。大ニト云ンガ如シ)

○阿之賀利乃和乎可雞… 可頭乃木ヲ思フ人ニ譬ヘテ、サテ可豆ト云詞ヲ起ス序トナセルナリ。

○多伎木許流可麻久良… 許太流木ヲ我身ニ譬喩スルナリ。

○伊可保呂乃蘇比乃… 多敝登…代匠記ノ說モイカヾナレド、外ニ思得コモナシ。可更考。(朱本居翁云。第四句マデハ女ヲ我レニ着依(ツキヨル)ト云タトヘ也。結句ハ吾黨田中道麻呂ガ考ニ、妙(タヘ)也ト思ヘバノ意也ト云リ。誠ニ妙(タヘ)ノ言

摺スリノ衣ニモ縁アリテ宜シカルベシ）

○志良登保布乎爾比多…　此一二ノ句ハ白砥生ル小新田山トツヾケタルモノナルベシ。今モ上野砥トテ白色ノ砥石、彼國ニオビタヾシク産シテ諸國ヘ賣ヒロムルヿ、皆人知トコロ也。其砥的トシテ新田山ヨリ出ルト云ヿハイマダ聞ザレド、思ニ新田ハ郡ノ名ニシテ其境廣カルベケレバ、其内ノ山ハ皆新田山トイフベクシテ、其ウチヨリ出ルナルベシ。サテ保布ト於布ト假字異ナルハ、彼國方言ノ訛謬ナガラ、シカモ保ト於ト同音ノ通ズルニヨテナルベシ。契沖師、白玉通ス緒トツヾケタルニヤトイヘレド、通スヲ「トホ」トノミイヘルヿモ穏ヤカナラズ。且小新田ノ小ト云助語ノ一字ニノミ枕言ヲ以イヒオコセルモイカヾト思フカラ、右ノ説ヲフト思得タルマヽニ記シオキテ知人ニタヅネ侍ル。

本居翁云。此しらとほふの事、契沖の説は御高評のく如甚よろしからず、とるにたらざる事之。其外岡部翁の冠辭考にも説なく、其外もうけ給はらず、愚老などもいまだ思ひよらず候ところ、件の御考をうけ給はり候處、はなはだおもしろくめづらかなる御事と殊に賞歎し候之。いかさま新田は郡名なれば、ひろく其郡内の山を新田山と申べき之。されど別に新田山といふ所有て、その山より砥出ればいよ〳〵よろしきなれば、此事はかの國人によく尋ぬべき事之。生るを保布といへるは少しおだやかならず候へども、東歌にはさる事つねにおほければ、必しひとにあらず。されどこれも於を保といへる例あればいよ〳〵よろしき之。いかにもあれ此御考おもしろく候故、一説にそなへて、此度愚本へも書入置候之。

○美知乃久能安太多良…　此歌ハ思フ中ノ中絶シナバ復本ノ如ク逢ヿカタケレバ、如何ナルヿニモ中絶ハセマジト云ヲ譬テ詠ゼルナリ。（略解云。女ノツレナキヲ、弓ノ強ニツルヲハグルゴト、セラシマケテアラバ事ナ

ランカモトイヘリ。契說恐ハ非也)
○須受我禰乃波由馬… 一二ノツヾキハ驛鈴ノ音スル驛トツヾケタルベシ。代匠記、鈴ノ音ノ早キトツヾケタリトイヘルハ恐ハ非也。
○美奈刀能也安之我… 美奈刀能也ノ能ノ語ハタマソヘタルノミ也。卷二、石見乃也高角山之云々ノ歌、谷川氏ノ說アリ。
○伊毛奈呂我都可布… 此歌了解スベカラズ。代匠記モ強解ト見エタリ。可更考。後按ズルニ一二ノ句解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フベシ。サテ一首ノ意ハ、ソレナラヌ小荻ヲ強テ芦ナリト人言ニ語ルト云ヲ以、吾ト妹ト實ニ逢事ノナキヲ、既ニ相逢タルヤウニ世人ノ語リヨスルト云ニ譬ヘタルナルベシ。(圏本翁云。呂ハ助語也。奈ハ『妹ナネ』『ナセナド多ク云ル奈也。汝ト本同語ニテ人ヲ親シミ云稱也。ツカフハ着也。膳ニ着、座ニ着クナドノ着ニテ行キ向フ意也。○哥ノ意、荻ヨ芦ヨト他事ヲ云テ、ソレヲタヨリニ云ヒヨラント也。ヒトゴトハ他事ノ意ニテ、我思フヿヲタヾチニハイハズシテ、マヅ他ノ事ヲ云テ、ソレヲタヨリニシテイヒヨラント也。荻芦ハ其處ニアル景物ナル故ニソノ事ヲ云也)
○久佐可氣乃安努弩奈… 久佐可氣ハ所ノ名、安努ハ人ノ名ナルベシ。安努弩奈ノ奈ハ語助ニテ、「ナン」ト云ナルベシ。(圏本翁云。クサカゲハ枕詞ト聞ユ。ーノアラキノ崎モアリ。又倭姫命世記ニ、ーノ阿野國モアリ。然レモイカナル意ニテツヾクニカ未思得。安努ハ彼野也。努ノ字一ツハ上下モニ衍也。奈ノ意未詳。岡部翁ハアヌハ吾主ニテ、奈ハ之ノ意也ト云レキ。サレドイカヾ)
○乎久佐乎等乎具佐… 冠辭考ニ斯乎ノ乎ヲ本ニ改メ、可利ノ利ヲ知ニ改メリ。サテ一首ハ解ストイヘモイカ

ガアラン。可更考（國本翁云。乎一本ニ抱ニ作レリ。右ノ考ヘノ如クナルベシ）

○左奈都良能乎可禮…　古禰波多具、多具ノ義、代匠記說モイカヾ也。可更考（國本翁云。髮タグヒ、馬タグヒ集中ニ多シ。髮タグト云ハ、タレタル髮ヲアグル〻也。ソノ例ヲ以テ見レバ、馬タグハ手綱ヲ引ナドシテ馬ノ頭ヲモタゲサセ、イサミス、マスルヤウノ意ニテ、コヽハ栗マキタル畠ヘ馬ヲ乘入テ、畠ヲソコナハスルヲ云也）

○古非思家婆伎麻世…　宇禮都美可良ハ垣ヲ越ン料ナリ。

○宇都世美能夜蘇…　此ツヽキヲ思ニ、青丹ヨシ國内、足曳ノ嵐ナドイヘル如ク、コレモ人トイヘル冠辭ナルヲ、云馴テ後ハ、ウツセミト云ヲ直ニ人ノ事トナシテツヾケタルナルベシ。夜蘇許登…ハ八十ノ言ノ上ナリ。安乎許登…ハ語ヲ言爲ニテ、世人ノ云ニ負ケテソレトサダメナト云、深クシノブ意也。（國本翁云。全体ハ御考ノ如クニテ、コレハ世ノ人ト云意ニトル也。俗ニ云フ世上ノ評判也。夜ハヤニテ八十言也。敝ハ隔歟。世上ノ人言ニ障ヘダテラレテ男女ノアヒガタキ〻ヲ云歟）

○奈勢能古夜等里乃…　奈可太乎禮ハ路中ヨリ折レテ他ニ行テ、吾方ニ來ラヌ也。安乎…ハ吾ハ音シ泣ヨナリ。

○伊禰都氣波可加流…　伊禰…ハ稻舂バナリ。下三十二丁、於志氐伊奈等云々ノ哥、可合考。

○多礼曾許能屋能戶…　爾布奈未ハ新嘗ナルベシ。上九丁ノ爾保杼里能云々ノ歌ノ爾倍須トイヘルニ同カルベシ。（國本翁云。御考ノ如シ。末ハ米ノ誤ニテモアルベシ）

○安是登伊敝可佐禰爾…　安波奈久爾ノ爾ハ附テイヘルノミ、アハヌナリ。此所何トシテ見ルベシ。與比奈波…ハ呼ニハ來無ニ也。

○安志比奇乃夜末佐波…　夜末佐波…山ニ住人、澤ニ住人ト云意ニテ、人ノ多キヲイハン爲ノ詞ノミ。麻奈登伊

布ハ眞眞子トイフ女ガナリ。マナゴハ褒メテイヘル言ナリ。

○亘麻爾思吉比毛…　安夜尓可奈之伎ハ、ウチ解テ寢タル上ニモ何トセヨト云ヿニカ、心ノトカク入乱テ哀キト自ラアヤシメル也。哀ハ人ノ心ノ變リヤセマシ、我ヲウトミヤセマシト思過シテ悲シムナリ。

○夜麻杼里乃乎呂能…　刀奈布…ハ我泣ヿナガラ、山雞ノ上ニテイフ故、如此詞ヲ立タリ。

○由布氣爾毛許余比…　與斯呂　此語了解スベカラズ。代匠記モイカヾ也。可更考。(圀本翁云。呂ハ例ノ助語ニテ与志ハ依也。依ヲヨシト云ル古言ニ例多シ。神代紀ノ哥ニ、メロヨシニヨシヨリコネ云々トアルモ依依來也。此上ハミナ依ノ序ノミ也。メロハ綱ノ目也。綱ノ目ヲ引依ル意ノ序也。又集中ニツマヨシコセネ𪜈アリ)

○比登豆麻等安是可…　可里氐伎奈波毛ハ借テ着ナンハニテ、毛ハ助語ノミ。人妻ヲ其夫ニカクシテ我物トスルヲ、衣ヲカリテキント云ニ譬ヘタルナルベシ。

○左努夜麻爾宇都也…　此哥解シガタシ。姑ク代匠記ニ從ベシ。サテ等抱可…ハ、サハルヿ𪜈多クテ逢ヿノオソカルベケレバイヘルカ、トイヘルゾ然ルベキ。又按、於由爾…ノ於ハ衍字ニテ、由ノ下ニ米カ女カナドノ字脫セルニテ、夢ニ見エツルナラン歟。サスレバ等抱可…ハ遠クトモトシテ聞エタリ。サテ古クハ伊米ト云テ由米トイハザレ𪜈、是ハ國不レ知邊鄙ノ歌ナレバ訛謬アルヿメヅラシカラズ。(圀本翁云。御考ノ如クニテハ宜シケレドモ、於ヲ省クノミナラズ米ヲ補フ、カレコレ私ニ似タリ。添削シテ見ルモ事ニヨルベシ。岡部翁ハ由ハ母ノ誤ニテ、面影ニ見ユル也ト云レキ。是モ何トアラン。未思定。又思ニ「オユ」ハオホヤウナルヲ云テ、物語文ナドニオイラカトアルト同語歟。モシ然ラバ夢ニ見エツルヲ、タヾ見エツルトヨメルナルベシ。オホヤウニテ我ニシタガフト夢ニ見エツル也。タヾシ此考ハ遠ケ𪜈ト云ニ疎シ。猶考フベシ)

○宇惠多氣能毛登… 一二ノ句、可更考。姑ク代匠記ニ從フ。

○古非都追母乎良牟… 遊布麻夜萬…ハ行影ノ山ニカクレルナリ。上十丁、伊毛我可度…ノ歌ノ筑波山可久礼奴トイヘルニ同ジ。

○宇倍兒奈波和奴爾… 此歌、或本歌、末句トモニ了解スベカラズ。可更考。（圈本翁云。奈母ハ一ツナガララムノ意也。此卷ニラムヲナモト云ル例多シ。サテタトツクハ立ツ月也。ヌガナヘユケバハ流レユケバニテ月ノ經行ㇷ也。哥ノ意、マコトニ妹ハ我ヲ戀シク思フラン、逢ズシテ月ノ經ユケバサゾコヒシカルラント也。或本結句我ガ不ㇾ行者也。和奴由賀乃ヘバトアリシヲ、由賀ヲ下上ニ誤レル也）

○安都麻道乃手兒乃… 欲婢佐可ト云ガ坂ノ名ニテ、手兒ヲ呼ト云カケシナルベシ。ワギモ子ガ袖振山ト云ルイナルベシ。

○可良許呂毛須蘇乃… 家思言　代匠記ニケシキノケハ異ノ字也トアリ、如何。（圈本翁云。是也。他心ト同ジ）

○安左乎良乎遠家爾… 安須ハ「アソ」ニテ何ンゾト云言ナルベシ。伊射西… 代匠記、小男トザレテ云トイヘルモイカヾ也。是ハ男ヲ乏ク思テ言ヘル歟。可更考。（圈本翁云。此哥、人ミナ解アヤマレリ。アスキセザメヤハ明日來セザラメヤニテ、明日モアリト云也。來セノセハ經セヌ、老セヌナドノ「セ」也。イザセヲドコニハ率セ小床ニ也。イザセハ中古ノ詞ニイザ、セ玉ヘト云ト同クテ、人ヲサソヒイザナフ言也。一首ノ意、女ノ夜ノワザニ麻ヲウミ居ルヲ、男ノ早クネントテ云ルニテ、サノミ麻ヲ多クウマズモアリヌベシ、コヨヒナラデ明日來ラザランヤハ、明日モアレバ明日ノドカニウミ玉ヘ、コヨヒハ早クネン、イザ〳〵小床ニトサソヘル也）

○圈可奈思伊毛乎由豆加… 母許呂乎　代匠記ニオノレ如キノ男ト云心トイヘリ。本翁云。如己男ニマケテハ

アラジトカキハキノ小刀トリハキ云々。コレニ如己ト書レド、タヾ己レ如キノト見テハイサヽカタガフベシ。同聲ノ爭ハル、ホドノ男ト云意也。同聲ノ爭フベキホドノ男ナラバ、弓束ヲナベマキ、武勇ヲ以テモマケマジキモノヲ、爭ヒガタキホドノ男ナル故ニ負ケテ、カナシ妹ヲソノ男ニトラレツルヿヨト云ル也。

○[案]安豆左由美須惠爾… 本翁云。カクス、ゾハ如此爲々ゾ也。爲々ハ俗ニ爲イ爲イト云ニ同ジ。如此爲ナガラ也。上二句ハ女ヲ大切ニシテ愛スルタトヘ也。

○於布之毛等許乃母登… 麻之波…代匠記、眞柴ノ眞ノ字ヲ用テ、マサシク告ヌ名ノウラカタニ出ンヤトナリ。眞潮云。人ニフカクツヽムノ至リヲ云ハントテ、眞柴ニ向ヒテダニノラヌトイヘル歟ト。可更考。可多ト云ヲト兆(案是也)トイヘルモ穩當ナリガタシ。(案本翁云。マシバハ上ヨリノツヾキハ眞柴ニテ、下ヘ用ル意ハ正ニ也)

○於曾波夜母奈乎許曾… 或本歌 登吉波須具登母 眞潮云。時ハ過トモト云ヲ、椎ノ葉ノ常盤ト云カケシナルベシ。(案本翁云。椎ノタグヒハ春ナラデモ夏秋マデモ芽ノ出ルモノナレバ、時過テモ逢ント云タトヘニ云ル也。「アヒタガハジ」ハアフヿハタガハジ也。芽ノ出ベキ春ノ時ヲ過テ、オソクテモ芽ノ出ル意也。此哥モヨク解シタル人ナシ)

○多知婆奈乃古婆乃… 於毛布奈牟ハ放リノ妹ガ我ヲ思フナリ。代匠記、オモヒナン也トイヘルハ。恐ハ非也。

○可波加美能禰自路… 此歌了解シガタシ。强テ思ニ可波加美ハ地ノ名、禰自路…ハ萱ノ名ナルベシ。安也尓トツヾケタルハ、安也ハ物ノ美ハシク入乱タルヲ云ナレバ、萱ノ乱タル意ヲ受テ安也尓…トイヘリ。阿夜尓宿ルトハ妹ト我トトカク入ミダレテ思マヽニネルナリ。詞ヲ重ネタルハ度々宿ルヲイフ。サテ此哥ハ思フ人ト

ヨクモ知語ラハヌ前ニ人言ニ遇フヲ歎ケルナリ。（圏本翁云。カヤトアヤト言ノ通フユエニ、カヤアヤニト重ネタルノミ也。眞淵案ニ、アヤニアヤニハ怪シ怪シナラン。サネ〳〵テコソトハ寢ニ寢テコソナリ。コトニデニシカハ、ネゴトニ出シ歟トナラン。忍ビカクセル〻ノアラハレタルヲアヤシメルナラン）

○宇奈波良乃根夜波良…　一二ノ句、代匠記說イカヽ也。思ニ是モ上ノ歌ノ一二ノ句ト同ク、宇奈波良ハ地名ニテ必シモ海原ト云ニハアルベカラズ。根夜波良…モ菅ノ一種ノ方言ノ名ナルベシ。ソレヲ寢ドコロノ柔カナルニ云カケタリ。（圏本翁云。ウナバラ地名也。ネヤハラコスゲハ一種ニハアラジ）

○乎可爾須與世和我…　爾呂等敝奈香母　代匠記ニネヨトイハンカモ也ト解アレドモ、平易ナラズ。可更考。（圏本翁云。岡ハタヽカヤヲ苅ル處ヲ云ルノミ也。岡ヘヨスルニハアラズ。サテヨセテカルトハ吾方ヘナビカセ引ヨセテ刈也。女ヲ吾方ヘナビカセヨスルタトヘ也。サテカクノ如ク吾方ヘナビカスレドモ、マコトニナゴヤカニネムトハイハヌカモ也。ネロトヘナカモハ、ネムトイハヌカモ也。奈ハ不ニアタル。又上三句ハタヽナゴヤノ序ト見ルモ宜シカルベシ。引ヨスレバナゴヤカニナビキヨル茅ノ意也）

○伞良作伎波根乎可母…　根乎可母乎布流ハ根ヲ終ルナルベシ。根ヲ終ハ紫ノ根ノハヒヒロゴリテ行付處迄行ガ終ルナリ。サテ根ヲヲフルト云語ヲ以、寢〻ヲ終ナキト云ハンノ料トナセル也。此歌ハ一タビ逢テ後絕タルヲ歎キテヨメルト見エタリ。（圏本翁云。根ヲ終ルトハ根ノ用ヲナスヲ云ト、岡部翁ノ說也。此說宜シ。根ト寢トヲ一ツニシテ、ワレハ寐ヲヲヘナクニ紫ハ根ヲ終フルカトウラヤミタル也）

○安波乎呂能乎呂田…　多波美豆良ハ一種ノカヅラノ名ナルベシ。代匠記ノ說ハ假字異ナリ。

○和我目豆麻比等波…　安佐我保能…此ツヽキ、代匠記說モイカヽ也。了解シガタシ。可更考。（圏本翁云。目〆

豆麻トハ目ニツキテアカズ見ル妻ヲ云。アサガホハタヾ女ヲタトヘタルノミニテ詞ノツヾキニハカヽハラズ。アサガホノワガメヅマト次第シテ心得ベシ。古哥ニハ此例イト多シ。アサガホノ花ヲ愛シテ目ガレズ見ル如クアカズ見ル妻ト云也。此哥タレモ〳〵アサガホノト云詞ノツヾキノミヲ思故ニ解シ得ズ、說々アレドミナ非也）

○宇知比佐都美夜能…　此歌ハ忍ビ妻ナドモテル者ガ、障ハルヿモ有テシバシ得行カザル時、妻ノ我ヲ戀ランヿヲ思テヨメルナルベシ。宇知比佐都ノ都、冠辭考ニハ數ヲ誤タリトイヘレド、是東俗ノ訛ニテ須ヲ都ト云ベケレバ、必シモ誤字ト定メガタシ。（圏本翁云。御考ノ如シ。十三ノ廿丁）

○芝付乃御宇良佐伎…　根都古…ハイカナル草トハ知ラネドモ、寢ツクト云ニカケタルトミエタリ。哥ノ心ハ、中中ニハジメヨリ寢ツキテ逢見ルヿモナカリセバ、如此バカリコヒハセマジ物ヲトイヘルナルベシ。（圏本翁云。此三四ノツヾキハ、アサガホノト同ジヿニテ、詞ノツヾキニハ意ナシ。タヾ女ニタトヘタルノミ也）

○多久夫須麻之良夜麻…　此歌ハ東人ノ越ノ國ヘ役ナドニ行テアルガヨメルナルベシ。

○比登彌呂彌伊波流…　此歌了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。

○阿我於毛乃和須禮…　久尒波布利…此二句代匠記モ荒凉ナリ。可更考。（圏本翁云。「クニハフリネニタツ」トハ、ハフリハ溢ニテ、國ニミチテアマル意也。サテ國ハ女ノスメル國也。峯ハ男ノ旅居セル國ノ山ノ峯也。クニハフリト云ル意ハ、他國ノ峯ヘカヽルヿヲ云ントテ、自國ニアマリタルヿヲ云也）

○對馬能禰波之多具毛…　上ノ哥ト是トハ贈答トミエタリ。上ノ哥ハ筑紫ノ防人ナドニ行モノヽ妻ノ離別ニ臨テヨメルニテ、是ハソノ男ノカヘシナルベシ。對馬ノ嶺ハ必シモ對馬島ナラズトモ、筑紫ニサイフ山ノアルナルベシ。（圏本翁云。對馬云々　ツシマノネハ對馬嶋ノ山ヲ云ナルベシ。防人ハ對馬ニモツメ居ルベシ。右二首

贈答ノ如ク聞ユレド、此前後ミナ雲ヲヨメレバ、オノヅカラ贈答ノ如クニツラナリタルナルベシ)

○於毛可多能和須禮牟…　上ニ出タル阿我於毛乃云々ノ哥ト似タル哥ニテ、彼ハ我面ヲ人ノ忘ル丶方ナリ、此ハ人ノ面ヲ我忘ル丶方ナリ。於抱野呂(オホノロ)ハタヾ大野カ、亦ハ地名ニテモアルカ。

○囷可良須等布於保乎曾…　乎曾杼里　魚彥ガ古言梯ニ、乎曾ハ今云「宇曾」也。惡ノ意トスルハ誤也ト。此說ニテモ鳥ノ異名ト云ハ代匠記ニ同キヤ。如何。本翁云。鳥ノ異名ニハアラズ。タヾ大ニ虛言(ウソ)ヲイフ鳥ト云ル也。

○佐可故要氏阿倍乃…　佐可故要氏云々トツヾケルハ、坂鳥ノ朝コエ行ト云如ク、鳥ハ坂ヲ飛越ルモノ故カク云下セリ。

○水久君野爾可母能…　許等於呂…ハ言ヲオロ〳〵ハヘカケタルバカリニテイマダ寢ズトイヘル歟。水鳥ノアリクハラチアカヌモノ故、言オロ〳〵ハヘルニ云カケタルナルベシ。(囷本翁云。御考ノ如シ。岡部翁ハ言叫(コトオロハヘ)也ト云レツレドワロシ)

○於吉爾須毛乎加母乃…　此歌、於吉尓須毛也左可杼利(オキニスモヤサカトリ)ノ小鴨ノ如ト云意ニ見ルベシ。此ハ防人ナドニ行ケル男ノ詠ナルベシ。

○水都等利乃多多武…　伊母能良　代匠記ニ妹ナロト同ジトアリ。(囷本翁云。然ルベシ)

○等夜乃野爾乎佐藝…　乎佐藝(ヲサギ)…ハ女ノ許ニ行テ忍テ逢ミン事ヲウカヾヒネラフニ譬テ、サテ乎佐乎佐(ヲサヲサ)ト云詞ヲオコセルナルベシ。(囷本翁云。上二句ハタヾヲサ〳〵ノ序ノミ也)

○波流能野爾久佐波牟…　此歌ハ男ノ旅ナドニテ家園ヲ思テヨメルト見エタリ。

○比登乃兒乃可奈思…　波麻渚杼里ハ濱洲鳥ノ如クト云意也。

○安可胡麻我可度氐…　見多氐思ハ見タ、シニテ、吾門出ノ時、吾ヲ見テタ、シメシナリ。今旅行ノ人ヲ送ルヲ見立ルト云、此義ナルベシ。(圏本翁云。御考ノ如シ。凡テ見云々ト云ハ親ラ其事ヲ爲ルヲ云。神代卷ニ二神ノ天ノ御柱ヲ見立トアルモ御親ラソノ事ヲ爲玉フ也。見タツル、見送ル、先途ヲ見トヾクルナド、ミナタヾ目ニテ見ル意ニハアラズ)

○於能我乎遠於保爾…　此歌了解スベカラズ。代匠記モ分明ナラズ。可更考。(圏本翁云。コマニアフト云フ解セズ。岡部翁ハ麻ハ此ノ誤トイハレツレド非也)

○安加胡麻乎宇知氐…　此亦上句了解スベカラズ。代匠記モイカヾ也。可更考。(圏本翁云。上二句ハ心ヒキヲ云ン序ノミ也。心ヒキハ俗ニ心ヲヒイテ見ルト云意也。イカナル男ゾワガ心ヲ引テ見ントテ、ワガリコムトハ云ゾトトガメタル也)

○安受乃宇敝爾古馬乎…　駒ヲツナグヿ、代匠記モイカヾ也。可更考。(圏本翁云。アズハ吾門人田中道广呂云。字鏡ニ坍ハ崩岸也。阿須トアルコレナリ。俗ニ云ガケノ危キ處也。アヤホカドハ危カレドモ也。人ノ妻ヲ思カクルハ危カレドモ也。サテ上二句ハ危ノ序也。崩レタルガケノ上ニ馬ヲツナギオクハ危ク見ユル也)

○安受倍可良古麻乃…　麻由可西…解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。

○佐射禮伊思爾古馬乎…　上二句ハ馬ニノリテ妹ガリ行ニ、其事ヲ以心イタミトイヘル序トナセルナリ。

○武路我夜乃都留能…　那利奴賀尓「カニ」ハカネニテ豫ノ字ノ義ナリ。末ツヒニハ戀ノ成ナントイフ也。扨上三句ノツヾキ聞定ガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。

○安須可河泊世久登…　爲爾氐ハ率宿ナリ。代匠記ニ爲爾氐トカケルハ伊祢氐ナルヲ、東歌ナレバカククカケリ

トイヘルハ非ナルベシ。

○阿遲可須能可多爾…　哥ノ意解シガタシ。代匠記モイカヾ也。可更考。(岡本翁云。開浪(サクナミ)トハ浪ノ立ツヲ云。立ツ浪ト云ニ同ジ。平瀨ハ浪ノタヽヌ處也。岡部翁云、浪ハヒラセニハタヽズ、平瀨ハ平等ノ人ニタトヘタリ。カナシト思フ人ヲオキテ平等ノ人ニヒモトクモノカハト云也)

○麻都我宇良爾佐和惠…　麻都我…ハ地名ニテ、此所ニ住ム人ノ戀ヲセルヲ、其アタリノ人ノトカク言サワグナルベシ。代匠記ノ說イトムツカシ。母呂ヲ代匠記ニ、イモロ也トイヘルモイカヾナレ𪜈、外ニ思得ルヿモナケレバ姑ク是ニ從フ。和賀母抱…ハ我心ノ如ク也。我他言ヲ何𪜈心ニカケヌゴトクナリ。(岡本翁云。此哥未解得。四ノ句解得ズ)

○安治可麻能可家能…　多受久毛ヲ代匠記ニタヾニ過ル物カト解セルヿ、言タラヌヤウ也。可更考。

○麻久良我乃許我能…　冠辭考、麻久良我　コレモ同ジ地ノ名ノ上ニ眞ノ字ヲ置テ重ネタルヿハ、眞菅吉ソガノカハラトツヾクニ同ジ。扨クラガテフ所ノ名ヲ、久良ノ反「許」ナレバ、ツヾメテ許我𪜈云シ故ニカクハ重ネタリトイヘリ。今按、久良ノ反ハ加ニテ、久良我ヲツ(マヽ)ヽテハ加我トナリテ、許トハ反ラズ。因テ思ニ、麻久良我ハ地ノ大名ニテ、其中ニアル許加ノ渡ニテ、冠辭ニハアラザルベシ。(岡本翁云。御考サルヿ也。但シ、ミヨシヌノヨシヌト云例ノ如クニモ聞ユレバ、クラガノクラガト重ネタルヤウニモ聞ユル也。「クラ」ヲ切(ツヾメ)テハ「カ」ナレ𪜈、通音ニテ「コガ」トモ云ベクヤ。イヅレニマレ麻ハ眞ニテ、ミヨシヌノミノ如シ)

○思保夫禰能於可礼…　第二ノ句疑ハシ。可更考。那乎杼…乎ハ助語ニテ、何(岡是也)トカセンナリ。(岡本翁云。オカレバハ置(オケ)レバニテ、ステオク意カ。捨舟ト云ヿモアルヲ思ヘバ、ソノ意ニテ「シホフネ」ト云カ。猶考

ぺシ)

〇安波受之氏由加婆… 下句ノ意了解スベカラズ。可更考。（圏本翁云。コガノ渡リヲ舟ニノリテコグ船中ノ人ノヨメル也。君トハ遊女ナドニモヤアラム。アハヌカモハアヘカシト願フ意也。君來逢ヘカシ也)

〇於保夫禰乎倍由毛… 言冒ハ眞潮云、コ、バク、ソコバクト云ヲ略シテ「コソ」ト云ニヤト。可更考。（圏本翁云。未詳。モシハ曾ハ賀ノ誤ニテ、上ノ許賀ト一ツ歟)

〇古須氣呂乃宇良… 古須氣ハ海濱ノ地名ナルベシ。安騰須酒香ハ、ス、ノ反「須」ナレバ何トスカナリ。意ハ何トシテカ吾思ヲハラシ過サントナゲク也。（圏本翁云。何ト爲〻歟也。上ニモ「カクス、ゾ」トアリシニ同ジ。上二句ハスゴサムノ序也)

〇可能古呂等宿受屋… 宇良野乃…山ノ名ナルベシ。

〇安之能葉禰由布… 此歌ハ防人ナドニ出立ントスルトキ、後ノヿヲ思テ詠ゼルナルベシ。

〇於能豆麻乎比登乃… 此歌ハシノビ妻ナド持タルモノ、防人ナドニ行ニ、我家ニモ得オカズ、他郷ニシノバセ置タルガヨメルナルベシ。

〇安杼毛敝可阿自久麻… 此哥了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。（圏本翁云。マヅハ代匠ノ如ク聞ユ)

〇安之比奇能夜麻… 麻之波…了解シガタシ。眞潮云。桂ノ陰ハ高シ。眞柴ノ小枝ナルガ中ニテハ得ガタキ陰ナリ。（圏本翁云。代匠タガヘリ。山カヅラカゲハ山蘰日蔭ノヿ也。日蔭ハヒカゲノカヅラト云モノ也。カゲトノミ云ル集中ニ例コレカレアリ。エガタキカゲモ此日カゲノヿ也。此蘿ハ甚深山ナラデハナキモノナル故ニ得ガタキト云也。得ガタキ女ニタトヘタリ。マシバニモハ正ニモ也)

○奈波之呂乃吉奈伎…　上二句ハ序ノミ也。衣ヲ着ナラスヲ人ニ親ミ馴ル、ニ言ウツセル也。下ノ句ノ意ハ親ムマ、ニイトヾ思ノ増ルヲ、昔ナガラアヤシムナリ。

万葉私考

九

萬葉集卷第十五

○由布佐禮婆比具良之…　此歌モ次下ノ歌ト同ク難波ヨリ寧奈良ニ還ル時ノ詠ナルベシ。

○伊毛爾安波受安良婆…　一二ノ句ハ、是ヨリ新羅ヘ行テ久シク妹ニアハズシテアラバ、スベナク悲シカラントテ云々也。伊波禰…云々　長流ノ說、生駒山ニ岩ネノアル心ニハアラズ。石フム駒トイヒカケタル詞也ト。今按、右ノ說恐非也。岩ガネノアル山ト云ニテ、我妹ニ逢ントテ辛勞スル意ヲ含メリ。

○妹等安里之時者…　上二句ノ意ハ妹ト共ニアリケル時モアリシ物ヲトイヘルナリ。

○之保麻都等安里家流…　此歌ハ難波ノ津ニ日數滯船シタル時ノ詠ナルベシ。

○和伎毋故我可多美…　印南都麻ハ妻ト云名ニヨリテ吾妻ニナゾラヘテ記念ニ見ン物ヲトイヘル也。

○和多都美能於伎都…　思麻我久流ハ波浪ヲ恐レテオノガ浦々ニコギカヘルナリ。

○波奈礼蘇爾多氏流…　宇多我多　卷十二ノ七丁、歌方毛曰管云々ノ歌ニ本居翁說アリ。サテ此哥ハ下ニ妻ニ別レテ日久シキヲ思テヨメルナリ。

○之麻思久母比等利…　此歌モ妻ヲ思テヨメル也。下ノ句ハ如何ニシテ島ノムロノ木ハ離レ礒ニハナレテアルラン、我ハ妻ニ離レテアリ得ラレヌ物ヲトイヘル意ナリ。

○安乎楊疑能延太…　湯種　卷七ノ八丁私考アリ。忌々伎…ハ大事ナル君也。人妻カ高貴ノ人ニカ思ヲカクルナルベシ。

○於保夫禰爾可治…　宇奈波良ハ天ノ海ニイヘバ、晴天ヲ見ナシテイヘルナリ。

○於伎都加是伊多久… 安可爾之…ハ沖ツ風ノ歎ノキリヲ吹來テ飽足マシ物ヲトイヘルナリ。
○故悲思氣美奈具左米… 比具良之…ハ吾故鄕ヲ思テ終日ナキクラスト云意ヲヨセタル也。
○和我伊能知乎奈我刀… 此歌ハ此作者ムカシ此所ニ來リタルガ、歲月ヲ經テ再來リテ、モトミシ小松原ノ老繁レルヲ見テ、感慨シテヨメルト見エタリ。和我伊能…ノ乎ハ助語也。我命長トツヾケテ、歲月ヲ累ネタルヲ含メリ。可武佐備…ハ凡古ク物サビタルハ神〻(カウ)シケレバイヘリ。
○月余美乃比可里… 加古能…ハ水主ガロゴヱヲタツルナリ。
○山乃波爾月可多… 此歌ハ月入テ暗クナルマヽニ、イサリ火ノ出ルヲ見テヨメルナリ。(困本翁云。ナツサフ 此詞集中ニ多キヲ考ヘ合スニ、ナヅム意ハサラニナシ。タヾ水上ニ浮ムヿト聞エテ、イヅレモ／＼海川ニノミヨメリ。言ノ義ハ未考)
○和礼乃末夜欲布爾波… 末ハ未ノ筆誤ナルベシ。於伎敝能可多 ヘハ方ノ義也ト岡部翁イヘリ。然ニ此哥ニテ見レバ下ノ可多トイヘル重複セリ。(困本翁云。凡テ意ハ同ジヿニテモ、言異(コト)ナレバ重ネ云ツネノヿ也。イヅベノ方モ云リ。イト(甚)イタウ(甚))
○由布佐禮婆安之敝… 代匠記云、此時舟ノ上ニテカタリ出ケルヲ日記ナドニシタルマヽニ、コヽニハ戯タルナルベシトアリ。古挽歌トアル題得ラレバサモアリナン。之路多倍乃…白栲ノ衣ト云ヨリ、後ニハ唯眞白ト云ニ用タリ。コヽモ霜ノフリオケル翼ナル故、白タヘノ羽トツヾケタリ。
○安佐散禮婆伊毛我… 可我美奈須…此ツヾキハ鏡ヲ見ルト云カケタルニハアラジ。是ハ三津ノ濱ノ平ラカニウルハシキヲ鏡ノ如ト云カケタルナルベシ。和伎毛故爾(ワギモコニ)ハ枕言ニテ、逢ト云カケタル也。安我己許呂(アガコヽロ) 是モ枕

言ニテ明(アカシ)トツヽケタル也。

○安伎左良婆和我…　和須礼我比　忘貝トイフニ意有ニアラズ。タヽ磯貝ヲ拾テ家ヅトニセントナリ。

○眞可治奴伎布禰之…　牟　若乎之誤。

○久左麻久良多妣由久…　此歌ハ祝島トイフ名ニヨリテ、此島ガ幾世カ旅行ノ人ヲ祝來ニケントイヘル也。

○互禮也已能名爾…　此哥ハ限前アリシ事ヲ詠ゼルナルベシ。

○奈美能字倍爾字伎禰…　安杼毛倍香　代匠記ニイザナヘバカト云心也。誘ノ字ヲ「アトフ」ト日本紀ニヨメリトイヘリ。今按、誘ノ義ナラバ「アトモフカ」ト云ベシ。アトモヘカトアレバ是ハ何トオモヘバカト云ナルベシ。古郷ノ妹ガ吾ヲ戀テ何トヤウニオモヘバカ云々ナリ。二丁下、和伎毛故我伊可尒云々ノ哥ト同意ナリ。可合考。

○於吉敝欲里布奈妣等…　舟人ノボルハ、折節摺ヲサシテ舟人ノ上リ行タルナルベシ。

○比左可多能安麻豆流…　月波…月ノ滿ルヲ以、妹ニ逢ハズシテ心ノアキタラヌニ對シテイヘリ。

○由布豆久欲可氣…　此歌ハ吾歸中ニアリテ古郷ノ妻ヲ思心カラ、二星ノ逢夜ヲ羨望シテ詠ゼルナリ。布奈妣等ハ則二星ナリ。

○海邊望月作歌九首　如此題アレ𪜈九首トモニ月ヲ詠ゼルヿナシ。思ニ是ハタヽ其時月ニ對セシ席ニ集リシ故カク題セルノミニテ、歌ハ各々ノ思懷ヲノベタル也。後ノ世ノ題詠ノ如ニアラズ。

○大使之第二男　大之字上蓋脱右之字。

○到筑前國志麻郡之…　此華ノ間、疑脱月之字。

○可良等麻里能許乃…　伊俲爾云々　伊俲乎ト云心ニミルベシ。如此テニヲハ此集間(マヽ)アリ。

○比左可多能月者…　此哥ハ打見タルマヽヲ詠ゼル也。伊刀麻奈久ハヒマナク數々並ブナリ。伊射里波ハイサリ火ハナリ。等毛之安敝里トイヘルハ、イサリ火數多故トモシ合(アヘ)リト云意也。

○安米都知能可未乎…　此歌ハ離別ニ臨テ娘子ノヨミテオクルナリ。次下ノ伎美乎於毛比…ノ歌ハ男ノカヘシニ詠ゼル贈答ナルヲ、混ジテ此羇中ノ詠ノ間ニ記シ置タルトミエタリ。

○多良思比賣御船…　此上句ハ今新羅ヘノ使ナレバ、ソノカミノヿニ感アルヲ以スグニ序トナセル也。

○多婢奈禮婆於毛比…　多要亙毛ハ思ヲ絕テモアレドモ也。故鄕ノ妻ノ我ヲコフランヲ思ヤリテヨメル也。

○須賣呂伎能等保能…　等保能朝廷ハ新羅ヲモ日本ノ物トシテヨメルナリ。(困本翁云。タヽ新羅ヲ遠朝廷ト云ニハアラズ。彼國ニオキテモ天皇ノ御政ヲホドコス處ヲサシテ云也。日本府ナドコレ也)和我世波　是朋友ヲ親ミテ我背(ワガセ)トイヘリ。多大未可母　代匠記モ岡部翁ノ說モ一通リ通ズトイヘドモ、猶イカヾ也。可更考。(困タタ(末)マハ末(ミ)ノ誤ニテ疊也。人ノ旅行ノホドハ、家ニテソノ疊ヲ大切ニシテツヽシムヿ古礼也。コレヲアヤマチスレバ、ソノ旅行ノ人ニ禍アルト也)

○伊波多野爾夜杼里…　伊波多野ハ長歌ノアラキシマネトイヘル所ナルベシ。和礼乎ハ我尓ト云意ナリ。

○天地等登毛爾母…　波都乎花　代匠記、ハツハ最(ホツ)ノ義也ト。(困本翁云。秀(ホ)ツ也)

○波之家也思都麻毛…　多可多加ハ延アガル意ニテ、遠ク望ム心ナルベシ。(困本翁云。御考ノ如シ。今ノ俗語ニモ頸(クビ)ヲ長(ナガ)ウシテ待ツト云。待ツヿノ遲キヲクビガ長ウナルト云)

○困和多都美能可之故伎…　也須家口母句　奈久奈夜美伎亙句　如此ヨムベクヤ。本翁云。然也。毛奈久由可牟　代匠記ニ喪ノ字ニテワロキヿ也トイヘリ。本翁云。喪ニハ限ラネドモワロキヿ也。喪モソノ中ノ一ツ也。

保都手乃宇良…代匠記ノ說如何。本翁云。代匠ワロシ。ホツテハ太占（フトマニ）ノフト、一ツ言ナルベシト、岡部翁云レキ。サモアルベシ。

○牟可之欲里伊比祁流… 上三句ハ序ナリ。カラ國とゝト古昔ヨリ言ヘル言ノカラクニト也。

○新羅奇敝可伊敝爾可… 此歌ハ友ノ宅滿ニ別レテ悲ミニ、新羅ヘ行ンカ伊敝ニカヘランカ、心ヲ失忘セルヨシヲヨメルナリ。

○毛母布爾乃波都流… 毛美多比ハ多比ノ反ハ知ナルユヱ、モミヂトイヘルヲ、語ヲノベタルナリ

○多可思吉能宇良末… 三四ノ句ハ吾新羅ヘ行テ又コヽニカヘリ來ルマデ散ラズアレト、ハカナクヨメル也。

○毛美知婆能知良布… 第四句ヲ第三句ノ上ニ置テミルベシ。伊侶弖伎爾…ハ出テ往ニケリナリ。此例多シ。

○多可思吉能多麻毛… 此歌ハ出船ノ前ニヨミ、上ノ哥ハ出船ノ後ニヨメリト見ユ。次第前後セルナルベシ。

○毛能毛布等比等… 美要彌ハ不見ニテ、人ニハミエザランナリ。

○和我袖波多毛登… 故非和須礼…ハ吾故郷ノ妻ヲ戀ル心ノ悲シサヲ忘レタク思ヨリ、カクハイヘルナリ。

○比等里能未伎奴流… 着ヌル衣ノ紐ヲ獨ノミ解カバ云々ト云意ニ見ルベシ。

○伊敝之麻波奈爾許曾… 此歌ノ心ハ家嶋ト云名ニヨリテ古郷ノ家ニヨソヘテヨメル也。サテイツカ家島ニ到ラント海上遙ニ經來ツルニ、吾妻モアラザレバ、家島ト云ハ徒名ノミニテコソアリケレト、カヘル意也。

○知里比治能可受爾… 初五ハ塵土ノゴトク也。

○於毛布惠爾安布… オモフヱハ思故ノ略詞ナルベシ。代匠記（圏ワロシ）緣ニナリトイヘリ。（圏本翁云。御考ノ如シ）

○於毛波受母麻許等… 此初五ヲ代匠記ニ不慮ニトイヘリ。今按、妹ヲ不思ニナリ。次ノ哥ノ於母波受トヘイルニ同ジ。美延射良…ハ見エズアラヌニト云ヲ延ベタル詞ナレバ、妹ガ夢裡ニ見エテ、イトヾ忘レラレズ、吾心ヲイタマシムルナリ。伊米尓毛トイヘルテニヲハ少シ疑ハシケレド、泥ムベカラズ。(困本翁云。此例ハ集中ニモ中古ノ詞ニモ今ノ俗語ニモツネニアルヿ也。理ヲ以テハ云ガタシ。タヾ見エザラナクニハ見エナクニト云意ニナル也。コレヲ疑テトカク云說ハ返テヒガヿニテ强解ニナル也。例多シ。俗ニケシカルモケシカラヌモ云同ジ意也。オボロゲナラヌト云ト、オボロゲト云ト一ツニナルヿモアル也。此タグヒ也。カテトカテヌト同意)

○多婢等伊倍婆許等… 此歌了解シ得ズ。代匠記說アレド頗强解ナリ。可更考。(困本翁云。須敝奈家奈久爾ハ上ノ見エザラナクニト同事ニテ、スベナキト云ヿ也。又スクナクモスベナキニアラズ、多クスベナキト云意ニモナル也。前ノ意ニテハスクナクモト云言アマリテ聞ユレド、カヽルヿハ大ラカニ云テ、凡テノウヘニテ聞ユルヿ也)

○伊能知安良婆安布… 波太…岡部翁云。當(ハタ)勿レ念也。コノ「ハタ」ハ打ツケニト心得テ聞ユ。 伊能知多尓…ハ命ダニ在經(アリヘ)バニテ、初五ヲ打カヘシテイヘルモノ也。

○比等久爾々伎美乎… 等伎乃…ハ何時(イツ)マデト云時ノシラレヌ也。

○安米都知乃曾許比… 曾許比 第十一ノ三十四丁、水鳥乃鴨之住云々ノ哥、今按アリ。可合考。(困本翁云。ソコヒハ底也。底トイヘバ下ノ極(キハミ)ヲノミ云ト心得メレド、ソコト云意ハサニアラズ。上ニマレ下ニマレ横ニマレ、行(キ)キハマル所ヲ云也)

○之呂多倍能安我… 此歌ハ又逢マデノカタミニ衣ナド贈リタル時ノ詠ト見エタリ。

○安波牟日能可多美…　此モ衣ナド贈リテヨメルナルベシ。安波牟日能ハ逢見ン日マデノナリ。

○過所奈之爾世伎…　過所　ヒマト訓ムヿ、代匠記說アレドモイカヾ也。可更考。（岡本翁云。クワソト字音ニヨムベシ。過所ハ關ヲトホル切手也。漢書ノ注、唐ノ六典ナドニ見エタリ。皇朝ニテハ令義解ニモ見ユ）

○佐須太氣能大宮人…　此歌ハ故鄕ニアル妹ヲ、大宮人ナドノ懸想スルナラント氣ヅカヒシテ詠ゼル也。（岡本翁云。此冠辭、冠辭考ノ如シ）

○多婢等伊倍婆許登爾…　許等爾…ハイカニスベナククルシキ旅トイヘドモ、妻ヲ思旅ニマサラメヤトイヘル也。

○多麻之比波安之多…　此上ノ句解シガタシ。強テイハヽ、宅守ノ吾ヲ深ク思ヘル心魂ハ便ゴトニ聞エ給フレドモ、逢見ルヿノカタケレバ我胸イタシ云々ナルベシ。

○奴婆多麻乃欲流…　此歌ハ前事ノイデコヌ時ニ逢ヘルヿヲ思出テ詠ゼルナルベシ。

○可敝里家流比等…　カヘリケル人ハ宅守ヲサセリ。誰ゾ戲レニカク云ケルナラン。保等保登之…代匠記、欽明紀ノ歡喜踊躍ト云ヲ引テ、殆ノ心ニアラズトイヘリ。然レバ喜ビテ踊躍ヲ爲ニキト云意ト見ラレタリ。今按、ホトハシリト云ヲホト、ノミイハンヿイカヾ也。此ハ殆ノ義トシテ、歡喜ノ餘リ殆死ニキト見テ可ナルベシ。（岡本翁云。カヘリケル人ハ宅守ニハアラズ。誰ニテモ赦ニアヒテカヘル人ノアルト云ニヨリテ、宅守ガカヘレルカト思フ也。ホト〳〵シニキ　殆死キト見ルハ、ホト〳〵ハ宜シケレドモ、悅ノアマリニ死ントセシトハ云ベキニアラズ。シハ爲ニテ、カノホトハシルノホト也。ハシルハ走ナレバ、ホト〳〵シテ走ヲホトハシルト云也。サレバホト、云言アル也。今俗ニアハテフタメクナド云フタモ是也。又フタ〳〵トモ云也）

○安良多麻能等之能…　家之伎ハ異シキニテ異ナル心也。

○家布毛可母美也故…　爾之能…妹ガ家ノアタリニ西ノ廐ノアリケルナラン。
○之路多倍乃阿我…　伊波敝ハ祈祝セヨナリ。此モ衣ナドカタミニ贈テノ詠ナルベシ
○多婢爾之弖伊毛爾…　和我須武…ハ古郷ノ我住シ里ナリ。

萬葉集卷十六

○昔者有娘子字曰…　不敢哀慟　不敢ハ蓋敢不之倒。

○足曳之山縵之兒…　山カヅラ　代匠記ニ、サマ、、ノ葛ノ山ニアレバ、鬘子トイハン爲ニ云々トアリ。然ニ山カヅラトイヘルハ名目ノヤウ也、如何。(圏本翁云。御考ノ如ク山マデハ序也。此人ノ名ハタヾ鬘兒ナルヲ、カノ日蔭ノカヅラヲ山カヅラト云故ニ、ソレニ云ヒカケタル也)

○足曳之玉縵之兒…　玉ハモシ山ノ字ノ誤ナラズヤ。可更考。(圏本翁云。玉、山、草書似タリ。集中、山ヲ玉ニ誤レルモノ多シ。ミヨシヌノ玉松ガ枝モ山松枝也)　如今日ハ今日ノ我見ル如ク也。

○緣子之若子蚊見庭…　長流云。此長歌一首并九娘子ガ哥此集ニ於テ難義ノ第一也ト。實ニ了解スベカラザル語無數也。代匠記モ強解多シ。可更考。波累服(ナミカサネキテ)　波ハ借字ニテ並(ナミ)ノ義ナルベシ。水縹(ミハナダ)　水ハ借字ニテ眞ノ義ナルベシ。行田菜引(ユキタナビキ)　行ノ上ニ伊ノ字ナド落タルナルベシ。垂乳爲母　此冠辭、岡部翁樣々說カレ、引證等切ニ聞エナガラ、猶思ニ「タラチ」ハ。タル、チニテ、乳ノ形容ヲイヘルナラン。乳ハ實ニ母ノ胸間ニ有テ、其形下ニタレタルガ故ニ「タルチ」ト云テ、ネハ褒ル詞ヲソヘタル也。如此形容ヲ以云ハ、道理ヲ尋ルニ及バズシテイト平易ナルベクヤ。又コヽニ垂乳爲トアリ、卷五ニ多羅知斯トアルヲ、岡部翁「斯」ノ草ノ手ノ誤トシテ皆祢ト改メラレタリ。是モ思ニネト云ハ褒テイヒ、爲、斯トイヘルハ助語ニテ、イヅレモ其意ハ垂乳(タルヽチ)ノ母ト云ヘルコトナルベクヤ。(圏本翁云。岡部翁、爲斯ヲ祢ノ誤ト云レツルモ心ユカズ。凡テノ考ヘモ今少シ心ユカズ。サレド垂乳ノ御考ハイカヾト思フ也。サテハ語ノサマ古ヘノ格ニアラズ。此事猶考フベシ。此哥凡テ句々錯亂セリ。或人ノ考

アリテ、句ヲ入レカヘタリ。大氏ハ宜ク見ユ、云々。右ノ哥句ツヾキノ乱レタルノミナラズ、詞モ解シガタキヿイト多シ。マヅ句ツヾキヲ正シテノウヘナラデハ殊ニ云ガタシ）

○死者水苑相不見… 水苑ヲ「コソ」ト訓義、可更考。（囷本翁云。木ノ誤ナルベシ）死者…ハ我死ニナバコソ也。結句、ヤガテ兒等ガ白髪ヲ我見ントノ意也。

○白髪爲子等母… 將若異 コレヲ「ワカケン」ト訓ム義心得ガタシ。元文字ヲ塡ムルノ麁相ニヤ。（囷本翁云。カヽル例イト多シ。ワカケンノケヲ知サムタメニ異ノ字ヲ借リテ添タル也）

○端寸八爲老父之… 一二ノ句ノ意ハ翁ノ哥ノ愛ニ云々ナリ。大欲寸 代匠記ニ、オホキニホシキニテ、壽命ヲ貪スル也トアレド、穩當ナラズ。可更考。（囷本翁云。大欲ハ借字ニテ、オボ〳〵シキニテ、タド〳〵シキト云ト同意也。ワレラハオボ〳〵シキモノナレバ老父ノ哥ニ感テアラン也）

○死藻生藻同心… 友八達ハ友ニヤタガハント云心ニテ、友ニハ違ハジト歸スル也。

○豈藻不在自良… 第一第三四ノ句、代匠記ノ説モイカヾ也。可更考。（囷本翁云。一ノ句ハ何モアラヌニテ、ナンノヿモナキ凡人ト云也。物語文ニナホ〳〵シキ人ト云ニ同意ニテ、俗ニナンデモナイ人ト云ヿ也。人ノ子トハ友ダチノ女ドモヲ云也。コトモツクサジハ言ヲモ盡サセジナリ。吾ハナンデモナイ身分トシテ、カレコレト友ダチニ言ヲモツクサセジト云也）

○者田爲々寸穗庭… 此歌ノ意ハ穗ニ出テアラハレナト翁ガ思タル情ハ知リヌ、忍ビテ吾モヨリナントイヘル也。

○墨之江之岸野之… 此歌解シ得ズ。代匠記ノ解モ受ガタシ。可更考。（囷本翁云。丹穗所經迹 意ハニホハ

セドト云ニ同ジ。我八(ワレヤ)　岸野　岸ニアル野也。ニホハヌ吾トハ、ウツラヌ吾ト云ガ如シ。榛ハ色ヲ摺ル物ニテ、ソノ色ノツクヲ榛ニニホフト云也。榛ニニホハセテモニホハズウツラヌ吾トハ、外物ニ心ノウツラヌ意也。サレド今老人ノ哥ニ感ズルヲ、ニホヒテヲラント云也)

○安積香山影副…　上三句ハ吾心ノ底ノ淺キヲ譬ヘテ、即淺心ト云序トナセル也。

○蠕江之小集樂…　小集樂ヲ「ヲツメ」トイヘルヿ、可更考。(囲本翁云。ヲツメトハ小集ノ字ニツキテ訓ル私事也。此訓未思得。字ニカヽハラズニヨマバアソビト訓ベシ。サレド小ノ字ナド書ルハ外ニソノ稱アルカ)

○商變領為跡之…　一二ノ句了解シガタシ。代匠記モイカヾ也。可更考。(囲本翁云。商變トハ賣タル物ヲ取リカヘシ、又買タル物ヲ返シナド變改スルヿ也。是レ公ケノ禁也。シカルニサルヿモクルシカラズト云掟(オキテ)ノアラバコソ也。領(シラス)ハキコシメスト云ト同ジクテ、許シ玉フヲ云也。下句ハ古ヘ夫婦ノハナレテ居ル間ハ、テグサメ形見ニ衣ヲ取カヘテ着ルヿアリ。今ソノ衣ヲ返ヘサル、ハ、カノアキガヘリト同ジヿ也。サルヿシテモクルシカラヌト云御定メアリヤト云也)

○囲味飯乎水爾釀…　味飯　ウマイヒト訓ミテ聞エタリ。冠辞考ニ味酒ト字ヲアラタメラレタリ。サアリテハ水尓…ト云ヿ穩カナラズ。岡部翁ハ何ニ據テ改メラレタルニヤ。本翁云。御考ノ如シ。

○左耳通良布君之…　三言ハ御詞トテナリ。千磐破…ハ傍ノ人ニ令スル詞也。染保里　此語解シガタシ。齋染ノ下、登ノ字ナド脱セル歟。(囲本翁云。御考ノ如シ) 君可吾乎…ハ枕ニ居テ吾ヲ呼ブハ、君カ亦ハ母ノ命(ミコト)歟トオボメク也。結句ノ意ハ、今死ヌベキ吾命ノ故トモ知ラズシテ、夕占ニモト ニモ問玉フランヿヨトイヘルナリ。

○卜部乎毛八十之…　卜部ニモ八十ノ衢ニモト云心ナルベシ。

○價珠者緒絶爲… 此哥ハ人ノ妻ガソノ夫ニ棄ラレタリト聞テ、我妻ニセントヨメル也。

○家爾有之櫃爾… (此歌ハ後ノ世ノ狂歌ナリ。深ク忍テ有シニ堪ヘズシテ、思ニ亂ル、ヲ戲言ニイヘルナリ。鏁ハ鎖ニ同ジ。字彙。鎖鑰、鎖爲ㇾ牝鑰爲ㇾ牡、音蘇果切也。コレヲ「ザウ」トヨムヿ、代匠記ニ藏ノ賀岐ト云ケルヲ略シテ藏(ザウ)トノミ世ニ云キタレルナルベシ。今ノ世、ザウト云ト、カギト云トハカハリテ、ザウハ閉、カギハ開ク物ナルニ、藏ノカギトイヒ、鑰ノ字、鍵ノ字ナドノ開閉ニ通ズルハ、亂ノ字治ニ通ジテ來ノ字歸ニ通ズルタグヒナルベシトイヘリ。今按、ザウハサト云字音ヲ延テ「ザウ」ト唱フルナルベシ。(圂本翁云。鏁ハ鎖ト同クテサノ音ナレバ、ツクリノ巣ニヨリテサウノ音ト思ヒ誤レルナルベシ。八日ヲヤウカ(ヤカ)ト云例ニハアラジ。此哥ニテハ、鏁(クギ)ト岡部翁訓レタル宜シ。クルニクギサシナド例アリ)

○可流羽須波田廬乃… 此歌上ノ句了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。(圂本翁云。第一ノ句解シ得ズ)

○朝霞香火屋之下… 將告見トハ使ヲ爲モノヲ指ナルベシ。

○夕附日指哉河邊尓… 此歌ハ水邊ニ新室ヲ作リタル人ノ許ニ集リテ、祝シテヨメリト見エタリ。

○美麗物何所不飽矣… 下句解スベカラズ。代匠記ノ說モイカヾ也。可更考。小鯛王 兒部王 共ニ紹運錄等ニ出ズ。(圂本翁云。角ノフクレトハ形ノ醜キ男ヲタトヘテ云ヘル也。シグヒアフトハ夫婦ニナルヿニテ、マグハヒノグハヒモクヒアヒノ切(ツヾマ)リタルナレバ、マグハヒスルト云ト同言也。古ヘ諸王ハ數シラズ多ケレバ、史ニミエヌ人多シ。コトニ紹運錄ナドニ見エヌ人多キハモトヨリノヿ也)

○橘寺之長屋爾… 童子 和名集、髫髮。和名宇奈爲 俗用ニ垂髮二字ニ 和訓栞。項居ノ義。髮ヲアゲネバ項(ウナジ)ニアル意ナルベシ。男女ヲ通ジテ哥ニモヨメリ。波奈理ハ契師云、「ハナリ」ハハナチト云ニ同ジ。髮ヲハナチテ結ハヌ

也。童子ノ形也

○右歌椎野連長年云々　脉ノ字、代匠記說アレ𪜈イカヽ也。若ハ語ノ字ノ誤ナルベキ歟。放髮仆　代匠記、仆ハ艸ノ字ノ誤トイヘリ。古葉略類聚抄ニハ非ノ字ニ作レリ。非ト艸ト字形相近ケレバ寫誤セルヿノ考證トスベシ。（圖本翁云。脉ハ說ノ誤ナルベシ。若冠放…代匠ノ如シ。此椎野連ガ說ハ大ニヒガコト也。ウナヰハナリヲ着冠ノ女ト云ル大ニタガヘリ）

○決曰　決斷シテ曰トイヘル心ナルベシ。

○一二之目耳不有…　四佐倍有　此有ノ字ノ下、來ノ字ナド脫セルナルベシ。

○香塗流塔爾莫…　厠ヲ「カハスミ」ト云ヘルヿ、可更考。屎鮒ハ泥川ナドニ居ル鮒ヲイヤシミテイヘルナルベシ。痛女奴ハ、イタクキタナキ女ノヤツコトイヘルナルベシ。（圖本翁云。クソブナト云一種アルカ、未考。川隈　カハヤヲカハトノミ云ルヿ多シ。故ニ川隈ノ川ニ厠ハアル也。厠ハ誤也）

○枳棘原苅除曾氣…　櫛造刀自　クシツクル刀自ニ何ノ用アリヤ。本翁云。詠數種物トアレバクサ〴〵ノ物アルベシ。必シモツネノ哥ノ如クニハ見ベカラズ。

○虎爾乘古屋乎…　一二ノ句代匠記ニモ云ヘル如ク故事ナドニヤ。可更考。（圖本翁云。コレモ枳棘原云々ノ哥ト同斷也）

○成棗寸三二粟嗣…　二ノ句、代匠記ノ解モイカヽ也。可更考。延田葛…コレモ、サネカヅラ後モアハントイヘルト同意ノツヾキニテ、冠辭トスベシ。（圖本翁云。成ハ梨也。第二ノ句、黍ニ粟也。キビハ古ヘキミ𪜈イヘリ）

○奈良山乃兒手柏…　此上句ハ序ノミ也。佞人　古言梯云。ネヂケビト。捻也。「ケ」ハ辭ニテ加礼ノ約。

○久堅之雨毛落奴可… 將有見　コレハ三字引合セテ「ミム」ト訓ムベシ。

○無心所著歌　此二首ノ哥、題名ノ如ク一向ニ筋ナキ事ヲ以ツヾケタルヲ一躰トナセルナリ。左注中ノ子祖父ハ人ノ名ナルベシ。

○佛造眞朱不足者… 此左ニアル或云トノ二字衍文歟。若ハ下ニ注文カ又ハ異本ノ哥カアリテ脱セルナルベシ。

○鳥玉之斐太乃大黒… 大黒トイヘルモ小黒トイヘルモ皆馬ニシテイヘル也。

○法師等之鬢乃… 剃杭　杭ヲ項ニ云カケタリ。

○荒城田乃子師田乃… 干稻… 可更考。姑ク代匠記ニ從フ。（圀本翁云。干稻ミミシ也。續紀ニ干稻麻呂ト云人名モ見ユ）

○右歌二首… 佞琴面　倭誤佞。

○心乎之無何有之… 此題ニ當レ有ニ又無常歌二首之六字一蓋脱落、目錄可證。

○鯨魚取海哉死… 是旋頭歌也。

○圀葛英爾… 代匠記ニ云。葛英ハ二字誤テ皁莢ナルベシ。和名集葛類下云。皁莢。和名加波良布知ト。古葉略類聚抄、此歌ヲ出シテ直ニ皁莢ニ作レリ。契師ノ考ト闇ニ合ヘリ。

○婆羅門乃作有… 婆羅門ハ天竺ノ姓ナリ。カクヨメルハ思ニ此田ヲ作レルモノヲ、異名ニ旁人ヨリ、ハラモント云ナヅケタルモノ有シナルベシ。

○飯喫騰味母不在… 此哥ハ長歌ノ句ノ少キナリ。

○比來之吾戀力… 是題ニ當レ有ニ又戀歌二首之五字一蓋脱落、目錄可證。

○頃日之吾戀力…　不給者ハ其功勞ノ賞ヲタマハズバナリ。

○荒雄良我去爾之…　大浦田沼ハ荒雄ガ住シ所ノ地名ナルベシ。

○右以神龜年中…　答曰走　走ハ誤字ナルベシ。

○紫乃粉潟乃海…　是題ニモ無名歌六首ト云五字有ベシ。蓋脫落、目錄可證。サテ此哥ハ鳥ヲ中媒ニ、珠ヲ女ニ譬ヘタル相聞ノ哥ナルベシ。然ニ鳥ノ珠ヲカヅクト云ヿイカヾ也。可更考。(困本翁云。戀哥ニアラズ。水鳥ノ水底ヘ沒ルヲ見テヨメル哥也。鳥ノ水ヘ入ルサマ、海人ノ珠カヅキニ入ルニ似タル故ニ、此鳥モ珠ヲカヅキ出タラバ吾玉ニセムトタハブレニヨメル也)

○角島之迫門乃…　人之共云々　解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。(困本翁云。海藻ヲ女ニタトフ。人ニハツレナカリシ女ノ、吾ニナビキタルヲ悅ビテヨメル也。三四ノ句ハ人トハナレムツバズツレナカリシカド、云也。結句ハ吾トハナゴヤカニムツビテ心ニシタガヘリト云也。吾共者（ワガムタハ）　和海…ハ「ニギメ」ト訓ベシ。ワカメト訓テモ意ハヤハラカニナゴヤカナル意ニトル也)

○吾門之榎實…　毛利喫ハ守食（モリハム）ナリ。實ノ熟スル頃、其アタリヲ附ノカズシテハムヲイヘリ。

○吾門爾千鳥數鳴…　上ノ哥モ此哥モ女ノ哥ナルベシ。妻トカケルハ借字ニテ、夫ノ心也。

○所射鹿乎認…　認云々　代匠記二說ノウチ。認トハ書タレド留ノ字ノ心トミユ。手ヲ負タル鹿ノ跡モナク逃行ガ、川ベノニコ艸ニアヒテソコニハミヲル心也ト。此說然ルベシ。和草　代匠記ノ說モイカヾ、可更考。(困本翁云。和草（ワカクサ）　タヾ若草也。下ヘノツヾキヲ思フベシ。身若可倍尓（ミノワカヽヘニ）)

○琴酒乎押垂小野從…　此歌了解シガタシ。代匠記說モ分曉ナリガタシ。可更考。伊呂雅世流ノ雅ハ板点ニヨ

レバ稚ノ字ナルベシ。(困本翁云。琴酒ハ誤字ナルベシ。押垂水野從 押マデハ序ニテ、垂水野ハ津ノ國也。心毛計夜 中古ニケヤケキト云ルト同クテ、キハヤカニ、スルドキヤウノ意也。伊呂雅世流 妹着有也。少寸道音ノ少キ道也。少寸四句 道尓相佐婆 相奴カモ 取替モ 相奴カモ。此哥ハ初ヨリ所念ト云マデハ音ヲ云ントテノ序也。此タルミノ水ハ寒泉ニテ、ソノ出ル音モ甚ケヤケクスルドク、身ニシムヤウニ聞ユル故ニ序トス。サテ音ノ少キ道トハ、音トハ世ノ人ノ云トサワグヿ也。故ニカノ寒泉ノケヤケキ音ヲ以テ序トス。サテ人ニイヒサワガル、音ノ少キ道ニテ逢ヘカシト願フ也。アハヌカモハアヘカシ也。四ハ哥ノシラベニテ、タヾ音ノスクナキ道ニアハサバ也。妹ガキタル笠ト、ワガウナゲル玉トトリカヘント云ハ、互ニ約束シテ物ヲトリカハシテ、チギリヲムスブヲ云也。此哥解得タル人ナシ。珍重〻〻)

○紅爾染而之衣… 此哥ハ戀ノ哥ニテ、思フ心ノ深ケレバ、事アリテモイトヾ思ハマスモ變ズルヿハアラズトイヘル也。

○塔楉能來乃夜良尓… 塔楉… 此冠辞考ノ説モイカヾ也。今思ニコレハ冠辞ニハ非ズシテ、ハシタテノクマキトイヘル海濱ノ地名ナルベキ歟。(困ナホ冠辞ナルベシ) 和之 汝ト云心也ト代匠記ニイヘリ。可更考。(困本翁云。「ワシ」ハ、ハシキヤシ、アサモヨシナドノ、ヤシ、ヨシノ類ノ辞ナルベシ。將見ト訓ベシ。本訓非也)

○塔楉能來酒屋尓… 此ハ旋頭哥也。

○所聞多禰乃机之島… 破夫利 破ヲ「ヤリ」トモイヘバ夫ノ字ノアル、餘レルニアラジ。身女兒 代匠記ニ、ミメヨキチゴトイヘレド受ガタシ。是ハ上ノ目豆兒ト云ヲ再ビ云ルニテ、身ハ褒ル辞ニテ、眞女兒(困ミメツコト訓ベシ)ト云心ナルベシ。(困本翁云。御考ノ如シ)

○遊波乃二上山爾… 旋頭哥也。指羽 延喜式ニ翳ノ字ヲ「サシハ」トヨメル其ナルベシ。君之御翳ノ指羽爾
實子生…トヨム意ナルベシ。翳 字彙云、於計切、舞者所持羽也。
○伊夜彦乃神乃… 此哥モ旋頭哥ノ變體ナルベシ。(困本翁云。然也) 扨下句了解シガタシ。可更考。(困本翁
云。下句事モナシ。タヾ鹿ノサマヲ云ルマデ也)
○乞食者詠二首 如此題目アレ𪜈二首𪜈ニ乞食ノ事ヲイヘルヿ見エズ。然レバ唯心アル乞食者アリテ此二首ヲ
詠ゼシ事實アリテ、カク題セルナルベシ。
○伊刀古名兄乃君… 伊刀古…トイヘルハ、愚ニイト古昔(ムカシ)、兄弟アル者ノ其兄ナルガモロコシニ渡リテ、虎ヲ取
來テ其皮ヲ敗皮ナドニシタルト云物語ナドアリシヲ以、如此イヒ下シテ、八重疊トイハン序トナセルナルベシ。
伊行跡波ノ波ノ字衍文ニヤ。(困衍ニアラズ。タヾ輕キ辭也。古言ニ例アリ) 頃爾吾可死ハコレハ鹿ノ自ライヘ
ル也。御笠乃波夜詩 藤原宇万喜、源氏物語雨夜物語ノ解ニ、「ハヤシ」ハハエアラスナリ。エアノ反ヤナレバハ
ヤストツヾメタル詞也云々。万葉ニ我角ハ御笠ノハヤシ云々𪜈ヨメリ。今ノ世ニウタヒヲウタヒテ鼓笛ニテ謠
ニハエアラシムルヲ、ハヤシト云モ同ジ心ナルベシトイヘリ。吾美義波…此二句了解スベカラズ。可更考。(困
本翁云。伊刀古(イトコ)。名兄乃君(ナセノキミ) イトコトハ人ヲ親ミテ云稱也。名(ナ)。コレモ人ヲ親シミ云稱也。サテ八重疊マデハ皆
序ニテ、事ヲマウケテ云ルノミニテサノミ意ハナキヿ也。ソノマウケタルヿニ平穏ナラズ聞ユルヿノアルハ、此
卷ノ一体ニテ、一時ノ風ト見エタリ。然ルヲ一事〱ソノ意ヲカレコレトウガツトキハ返テ作者ノ意ヲ失フ也。
伊刀古云々 居々而云々ハタヾ或人ノ韓國ヘユキテト云ヿノミ也。吾美義波(ミゲハ) 鹿ニ「ミゲ」ト云物アリ。其出處
愚本ニ書入オケルヲ、此節此卷他ヘ借シオケレバソラニ覺ズ。今コヽニエ記サズ。重ネテ問玉ヘ、書テ率ン。後

ニ又問。翁答云。新撰字鏡ニ胘ハ三介、牛ノ百葉トアリ。又和名抄ニ(俗謂ニテ麋鹿ノ屎ー爲ニ味氣ト)

○忍照八難波乃… 難麻理…ハ本居翁云。難麻理ト訓ベシ。ナマリハ隱レテ居ルト云ヿ也。板本ニカタマリテト訓ルハ甚俗也。明久吾知…ハ蟹ガ自ラ任ジテイヘルナリ。歌人 笛吹 琴引 是等皆語明カニ知レルワザトイヘルナルベシ。置勿爾到云々 此三句了解スベカラズ。オキナツク、又ハ地名ノヤウニ聞エタリ。可更考。馬爾已曾云々 此四句ノ心ハ馬牛コソホダシ鼻ナハニテツナゲ、馬牛ナラヌ吾ヲイカデクヽリ牽ルヽヿゾト云ナルベシ。(圏本翁云。百楡ト代匠ニイヘル是也。楡ハ醤糞ニ用ル物也。明久吾知事トハ、吾ハ哥人ニモ笛フキニモ琴引ニモ用ヒラルベキ身ニハアラザルヿハ、明ラカニ知レタルヿナルニ、今召スハナニヽセムトト云也。置勿ハ地名也。誤字歟。雖不策ハ「ツクヌ」ノ序也。ツクヌ地名也。桃花鳥野ナルベシ)

○天爾有哉神樂良能… 神樂良…谷川氏和訓栞云。遠里小野ノ邊也トイヘリ。吉野郡ニサヽラ村アリ。苅婆可

第十ノ三十八丁、秋田吾苅婆可云々、本居翁說アリ。

○奧國領君之染屋形… 染屋形ハ黃土ナドヲ以カザリタル舟屋形ナルベシ。(圏本翁云。一二ノ句ハ壹岐對馬ナドノ如ク海ヲヘダテタル國ノ司ヲ云也。ソノ國司ノ船ノ屋形彩色ニセル也。サルモノハ海神ノ欲スル物ナル故ニオソロシキ也。神ノ門ハ海ノ渡リヲ云也。海ハ可畏キモノナル故ニ神ト云也。染屋形ノ船ニノリテ海ヲ行バ、モシ海神ニ見入レラレタランハ甚オソロシキト云意ニテ、怕物哥ト云也)

○人魂乃佐靑有公之… 公之ハ君尓ト云心ナリ。

萬葉集卷十七

天明四甲辰孟春始

○和我勢兒乎安我松原… 此初五ハ吾待トイフ言ヲ起スノ序ノミ。哥ノ心ハ打見タル有樣ヲ詠ゼルナリ。松原欲ハ松原ヨリ也。ヨトユト五音通ズ。（圏本翁云。古言ニハヨリトモユリトモユトモ云ル皆同意也。然ルニ世ノ人ハヨリヲ知テヨヲ知ラズ。ユヲ知テユリヲ知ラズ。タガヒニ疑フヿ也。畢竟古ヘハヨリトモユリトモ云ヒ、又ソヲ略テ、ヨトモユトモ云ル也。ユリモ集中ニ見ユ。ヨハ殊ニ多シ。古事記ニハ用ト皆書リ。然ルヲ延佳本ニ用ヲミナ由ニ改メ書ルハ大ニ非也。万葉ニハ用ノ字ヲモ欲字ヲモ書リ）

○荒津乃海之保悲… 吾孤悲…ハ故郷ノ妻ヲ戀ル也。扨此十首ハ大伴卿ノ陪従ノ人ノ詠ナレバ、都ノ人モアリ、筑紫ノ人モアリヌベシ。此哥ナドハ筑紫人ノ詠トミエタリ。

○多麻波夜須武庫… 此枕言諸説ノレトモ一定ノ信ヲ得ガタシ。可更考。（圏本翁云。玉ハヤス　諸説ミナ非也。マヅコレハ玉ヲハヤスト心得、或ハ玉ノ如クハヤスト人皆心得ルハタガヘリ。ハヤスハハユニテ、ハユハ光映ナリ。凡テ玉ニ早ト云ヿノツクヿ多シ。熊野ノ早玉ノ神ナドノタグヒ、猶外ニモアリ。此早ハ借字ニテコレモ光映ル意也。ムコヲムカシキノ意ニツヾクル也。ムカシキトハ心ニカナヒテメデタク宜ク思フ意也。サレバ玉ノ光リ映ルガムカシキト云意ノツヾケ也。ムカシキ　万葉十八ノ廿四丁ニ見ユ。オムカシトモ云。日本紀ニ見ユ。靈異記ニハ喜ヲ「ムカシビ」ト訓リ。高向　コレムカトムコト通フ例也。ワタリハ渡也。邊ハ万葉ニハ「アタリ」トヨメリ。中古ヨリアタリヲワタリトモ云リ）

○家須底母多山多敝… 於久香之良受ハ奧所不知ニテ、オボツカナキ也。

○大船乃宇倍爾之… 歎乞…代匠記ノ說モイカヾ也。强テ思ニ歎乞ハ借字ニテ疑ニヤ。疑ハオボツカナキナレバ、船ノ上ヲオボツカナク思フト、同船中ノ貴ム人ヲ呼カケテ、吾背トイヘルニテモ有ベキ歟。可更考。（［宋］本翁云。乞ハコフノ假字、疑ハウタカフノ假字也。岡部翁說ニ乞ハ方ノ誤ニテ哥方ナルベシ。ウタガタハ不定ナル意也）

○海未通女伊射里… 此歎ハ角ノ松原ヲ幽カニ見付テ、定カニ見マホシキ意ヲ詠ゼルナルベシ。

○多奈波多之船乘… 雲起…ハ人間ニ見エジトテ雲ヲ覆ヘリトヨミナセル也。

○民布由都藝芳流… 民布由…ハ三冬盡（［宋］アラズ）ニヤ、眞冬盡ニヤ。可更考。（［宋］本翁云。ミフユツキト云語コヽノ外ニ例ナシ。マヅハ眞多ト聞ユレド、ミハル　ミナツ　ミアキト云ル例モナク、オボツカナシ。又ツキモ藝ト書レバ繼ナルベシ）歎ノ心ハ色ヲモ香ヲモ知人ゾシルノ意也。

○宇梅能花伊都波… 伊都波乎良自ハ何時モヲラジニテ、常住ニハ不レ居トオモヘバ枝ナド折コトモ厭ハネド云々ナリ。

○遊內乃多努之吉… 遊內ハ遊ビスル宮ノ內トイヘルニヤ、可更考。（［宋］本翁云。マヅハ御考ノ如ク聞ユレド、イカヾシキ詞ツヾキ也。外ニ考ナシ）

○御苑布能百木乃… 此歎ハ雪ノ如ク梅花ノ散シケルヲ見テヨメルナルベシ。

○讃三香原新都　此三香原ノ都ノコト第六卷ニモ出。三香原ト云、久爾ト云、布當ト云、鹿背山ト云、イヅレモ同都ト見エタリ。サテ此都ハ聖武帝天平十二年ニ遷玉ヒ、同十六年ニ難波ニ都ヲ還サレタリト見ユ。（［宋］本翁云。三香原京ノコト御考ヘノ如シ。但シ文武天皇マデ藤原京ニテ、元明天皇ヨリ桓武天皇迄ハ平城京也。聖武天

皇ノ御時、久尓、難波ヘ遷都ノヿアレド、ヤガテ又平城ヘカヘシ玉ヘリ。久尓ノ京ハ山城相樂郡也。カセ山、ミカノ原、イヅミ川、イヅレモ今現存ス）

○山背乃久爾能…　於婆勢流ハ帶ニセルナリ。泉河ノ流此都ヲメグレル所ナルベシ。

○楯並而伊豆美乃…　此冠辭、代匠記ニ兩說擧ラレタリ。其始ノ說、楯ヲツキ並ベテイドムト云心ニツヾケタリト。此說サモト聞ユレド、神武紀ノ哆々奈梅氏伊那瑳能椰摩能虚能莾由毛云々トイヘルツヾキニ由ナケレバ、次ノ說ノ楯ヲナラベテ弓ヲ射ル心ニヤトイヘル說然ルベシ。冠辭考モ此說ヲ用ラレタリ。又按、崇神紀云。更避ニ那羅山ヲ而到ニ輪韓河ニ埴安彦挾河屯之各相挑焉。故時人改号ニ其河ヲ曰ニ挑河ニ今謂ニ泉河ニ訛也トイヘル考證モアレバ、始ノ說可ナルベシ。サテ神武紀ノ哆哆奈梅氏伊那瑳能椰摩能虚能莾由毛易喩耆摩毛羅毗多多介陪麼云々ハ、唯楯ヲツキ並ベテイナサノ山ノ木ノ間ヨリ行守リ戰フトイヘルノミニテ、冠辭ニハアラジ。是ヲ冠辭ト見ルヨリ、岡部翁ナドモ弓射ルノ義ニツヾクト解セリト見エタリ。（園本翁云。御考宜シ。但シ又イヅレモ射ノ冠辭トセムモ難ナシ）

○珠爾奴久安布知乎…　下、和歌ノ保登等藝須安不知能…ノ哥、可合考。

○右四月二日云々ノ下、和歌二首　此四字ハ下ニ屬ス。揭テ書スベシ。二ノ字ハ三ノ字ノ誤也。

○安之比奇能山邊尓…　多知久吉ハ立クヾリ也。第八ノ二十八丁、足引乃許乃間云々ノ哥、可合考。

○右年月所處…　ノ下、十六年四月…ハ下ノ歌ノ序文也。當揭書。

○加吉都播多衣爾…　此歌ハ此月来レドモ、今ハ故郷トナリテ、徵スル人ダニナキヲ感ジテヨメルナルベシ。

○天下須泥爾於保比…　スデニハ旣ニテ、過去シヿヲ云語ナレバ、コレハ太上天皇ヲ指シ奉リテイヘルナリ。

○吉美爾餘里吾名波… 上三句ハ中ノ絕タル故ヲノベテ、サテ多都多山トシモイヘルハ、絕多流ト云言ヲ起サン爲ノ序トナセルナリ。多都ヲ絕ニトリテ絕トオコセル也。

○餘呂豆代爾許己呂波… ヨロヅヨニトイヘルハ心ノ解ルノ甚シキヲ切ニイハン爲也。都美之…ハ家持ノ都ニ在シ時、心打解テ戯レテ我ヲツメリタル其痕ヲ今見テ、其時ノ事ヲ思忍ブトイヘルナリ。

○鶯能奈久久良多爾之… 此歌明了ナリガタシ。姑ク代匠記ニ從。（宋本翁云。久良モ谷ノ事也。クラタニト云ハ重ネテ云也。タヾ鶯ノナク谷ト云事也。尒ノ下ノ之ハ尒ノ誤ニテ、クラタニヽ也。ヤケハシヌレハ死テ谷陰ニテ火葬ニスル事也。畢竟ハタヾ死ヌルマデモ君ヲマタムト云意ナルヲ、カクヨメル也）

○秋田乃穗牟伎… 此我蘂古トイヘルハ宴ニ集レル其中ノ人ヲ指テイヘリ。其人女郎花ヲ折テミヤゲニ持來シナルベシ。

○安麻射可流比奈爾… 由比底之…ハ故鄕ニシテ妹ト二人シテ結タル紐也。

○安麻射加流比奈爾… 宇多我多ハ未必ノ意ナレバ疑ト同ジ語ナルベシ。於毛保須…ノ也ハ言ナガス語ニテ助語ノ如シ。此哥ハ上ノ哥ニカヘスヤウニヨミナサレタル也。

○伊毛我伊弊爾伊久理… 代匠記ニ一二ノ句ヲ、妹ガ家ニユクトツヾケタリトイヘリ。今按、此ハ隔句ノ躰ニテ初五ヲ藤花トイヘル下ニ置テ心得ベシ。然ラザレバ伊久ト由久ト假字違ヘリ。右一首傳誦云々 此注ハ題ニアル大原高安眞人トイヘルハ即僧玄勝ガ事ゾト傳誦スト云意ナルベシ。（宋本翁云。ユクヲバイクトモ云、ツネノ事也。集中ニモ例多シ。今世ノ言ニモイクト云リ。代匠ノ說ノ如シ。此哥ハ古哥ニテ大原眞人高安ノ作也。然ルヲ今宴ノ座ニテ僧玄勝ガ傳ヘ誦シタル也。傳誦トハオボエテ居テ誦シタル也。傳誦シタル人ハ玄勝也ト云意也）

○〔附〕奈呉能安麻能都里須流…　安倍底ハアヘギテニヤ、敢(アヘノ)ニヤ。本翁云。アヘテト云詞、イヅコニテモ舟コグ處ニノミ云リ。ソノ義未考。モシハ水主(カコ)ノカケゴヱナドニヤ。漢國ニモ欸乃(アウイ)ト云ヿアリ。舟中ノ哥ノ聲也ト注セリ。此類ナランカ。

○安麻射加流比奈…　許之比乃伎波美ハ來シ日ヲキハミト云意ニテ、其時ヲ逢見シノ限リトナセシヲイヘリ。下三十一丁、述戀緒長哥、合考ベシ。(〔附〕本翁云。コシヒノキハミ　御考ノ如クニテ此(コヽ)ハ聞ユレド、他所ニアルハ聞エヌ處アリ。コレハ來(コ)シ日ヨリ始メテト云意ニ聞ユ。四ノ卅四丁、ソノヒノキハミハソノヒヨリ始テノ意也)　敷美多比良氣受　此受(ズ)ノカンナハ上ノ安佐爾波尓云々ヲ受テ、二ツヲ兼テ結ベルナリ。(〔附〕御考ノ如シ)　佐保山火葬云々　此注文ノ下、云々ト云文字ヲ脫セルナラン。

○庭爾敷流雪波…　麻多奈久尓　此テニヲハ代匠記ノ說モイ、ガ也。可更考。(〔附〕本翁云。マタナクニハ待(マツ)ニトト云ヿ也。此格ノヿ、サキノ御問日ニモアリテ答申セリト覺ユ)

○右以天平十八年云々　大帳使ハ勘定ノ帳ヲ持テ都ニ出ル使ナルベシ。(〔附〕本翁云。諸國ヨリ計帳ヲ京ヘ持參スル使也)

○大王能麻氣能麻爾…　情左夫之苦　此句ハ上ニ屬シテ、サテ下ノ伊都之加登云々ト云ニテ受テ結ブ也。安氣久礼婆ハ明來レバナリ。門爾餘里多知　此モ上ニ屬シテ、伊都之加登云々ト云ニテ合セテ結ブ也。己呂母泥乎…此二句ハ由布佐礼婆ト云句ノ下ニ置テ見ル句法也。安良志乎須良尓　此句了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從。(〔附〕本翁云。アラシヲハ他卷ニ荒雄(アラシヲ)トモ出テ益荒男(マスラヲ)ト云ニ同ジ。家持自云也)

○世間波加受奈吉…　加受奈吉ハ數ナキニテ、定レルヿナクハカナキヲ云。(〔附〕本翁云。岡部翁云、人ハ命ノ內

ノ年月ノイクバクモアラヌヲ云。下二十九丁、憶保枳美能…ノ哥ニモアリ。可合考）知里能麻可比尓ハ散マガフ如ナリ。

○天平二十年二月云々　家持　ト云迄ハ上ノ注也。忽辱芳音以下ハ別ニテ、下ノ哥ノ序也。

○夜麻可比爾佐家流…　彌西底婆ハ見セタラバトイフ語ノ約ツヾマレルナリ。

○姑洗二日云々池主　コレ迄上ノ哥ノ注也。

○更贈歌一首…　藪荷末春　此文義解シガタシ。推量スルニ上ノ池主ヨリ贈ラレシ序哥ドモニ皆季春ノ風景ヲ述テ、コレヲ家持トモニ賞セザルコトヲ恨メル旨ナレバ、藪ニ荷季春衿顧之恵ニトイヘル意ナルベシ。

○於保吉民能麻氣乃…　伊良奈家久　代匠記イラナクトテ、イキホヒナキ心也ト。可更考。（圏本翁云。イラナキト云詞、古事記ノ哥ニモアリ。コヽト全ク同ジ。太和物語ニ、ワガサマノイラナクナリタルヲ云々。コノ外ニモ多シ。タトヘバ尖トガリタル稜ナドノナクナリテ、見スベナクナレルヤウナルヲ云也。イラナク思フト云ハ、心ノウチシヲレテイキホヒナキヤウノ意也）夜須家奈久尓　家ノ字ノ下落字ナド有歟。（圏久ノ字脱也）可更考。牟流波之美ノ牟ハ宇ノ誤ナルベシ。（圏是也）

○三月三日云々　是亦上ニ屬スル文也。

○憶保枳美能彌許等…　許等波多奈由比　此結句了解スベカラズ。代匠記說アレドモ信用シガタシ。可更考。（圏本翁云。已許呂具志　他卷ニモ往々アリ。心ニクシト云ニ同ジ。コトハタナユヒ　聞エガタシ）餘乃奈加波可受奈枳　上二十三丁、世間波加受奈吉云々ノ哥ニ本翁ノ說アリ。

○昨暮來使幸也云々　終日因流　誤脫ナドアルカ、文義不分明。可更考。如今　此處モ誤脫ナドアリヌベシ。

曾澄詞　此モ解シ得ズ。詩句ノウチ　楽隣　此モ解スベカラズ。異本ヲ求テ考ベシ。

○妹毛吾毛許己呂波…　許己呂波於夜自ハ心ハ同也。下四十二丁、可伎加蘇布云々ノ哥ニモアリ。登許波都波奈ハ常初花ニテ、珍ラシミ賞玩スル意也。安我於久豆麻ハ我故郷ニノコシ置妻ナリ。曾乃日乃伎波美ハ上ノ哀傷長逝之弟歌ニアリテ私考アリ。餘志播安良武曾ハヨルベハアランゾナリ。即下文ノ云々也。奈須良牟妹乎ハ上ノ宇良奈氣之都追。由布氣刀比都追ナスラントツヾク意ニ見ルベシ。吾乎麻都等トイヘル句ヲ右ノ二句ノ上ニ置テ見ルベシ。

○多麻都奴久波奈…　此歌、霍公鳥トイハザルハ端書ニ委ネタル也。此左注三月二十九日トアルハ題ノ詞ニ不レ合。思ニ三ノ字ハ四ノ字ノ誤歟、又ハ後ニ此歌ヲ錄セル時ノ月日歟ナルベシ。

○伊美都河泊伊由伎…　須蘇未ハミトヒト同音通ニテ、ヒトヘト又五音通ナレバ、スソベト云ナルベシ。

○右守大伴宿禰家持云々　四月二十日　此日上ニ屬シテ右ノ宴ノ日ナルベシ。日錄ニコレヲ遊覽布勢水海ノ題ニ冠ラセテ書セルハ誤ナルベシ。

○物能乃敷能夜蘇…　等母乃乎ハ共ノ男ナルベシ。物能乃敷ハ岡部翁ノイヘル如ク文官武官ヲ兼テイヘルナルベシ。サテ其文武ノ官ハ數々部類アルモノ故、共ノ男トイヘルナルベシ。（因此冠辭、本翁ノ說第四ノ二十二丁、天皇之行幸乃…ノ哥ニアリ）波布都多能…コレハ第二卷ノ延都多乃別之來者トイヘルニ同ク、冠辭也。考ニハ漏セリ。

○布治奈美波佐岐底…　宇知奈妣久…コヽハカタヨル意ニテ、心ノ催ナシニ打ナビキ、カタヨリシナヘルトツヾケタル序ナリ。等母之伎尓ハ珍シウニト云意也。可多與理尓ハ偏ヨリニ玉讓ノ寄セクル也。此所カリニ句トシ

テ見ルベシ。可都良尓…ハ其玉藻ヲ蘰ニ作ル也。伎美我麻爾麻等ハ家持ヲ指セリ。サテコレヨリ下ハ家持ヲ誂セルナリ。

○之良奈美能與世… 余能安比太母ハ吾世ニ在ル間ナリ。

○四月二十六日云々 古歌四首 コレハ擬古ノ哥ト云心歟、但衍文歟、目録ニハナシ。

○和我夜度能花橘乎… 此哥ハ安礼奈之等…ノ哥ヲ又和スルナリ。麻多婆…ハ家持ノ都ヨリ還來ヲ待遠ニクルシク思テナリ。

○安麻射可流比奈爾… 名可加須ハ名ヲカクル也。立ヲタヽス、行ヲユカスナド云語ノ類也。等許奈都爾ハ代匠記ニタヾ常ニト云也トアリ。今按、コレハ常夏ニテ、此立山、高山ニテ夏モ常ニ雪ノアルヲ以カクハイヘルナルベシ。此反歌、次ノ哥ノ反哥ニイヘルモ同ジ。(園本翁云。御考ノ如シ) 余増能未母…ハ立山ヲ餘所耳ニミルナリ。越中ノ官府ヨリ立山ハ遥ニ見ワタサルヽ所ナルベシ。登母之夫流我禰 マダ見ヌ人ノ乏シミ珍シカル設ニト云意也。我禰ハ豫ノ義也。登母之夫流ハ、夫流ノ反ハ夫ナル故、乏シフトイヘル語ヲ延タル也。

○阿佐比左之曾我比尓… 可無奈我良 此モ山ヲ指テ神トイヘル也。安麻曾々理 此語明了ナリガタシ。可更考。許其志可毛ハコヾシクカモトイヘルクヲ略セルナリ。コヾシクハコリシク也。岩根コヾシキナド初ニモアリ。久毛爲奈須…コレハ雲居ナス心イサヨヒトアル冠辞ニ同クテ、コヽハ心ノシナヘナビクト云ヲ、天雲ノ立靡ケルヲ以イヒツヾケル冠辞ナルベシ。考ニハ漏セリ。多都奇理能…モ冠辞トスベシ。コレモ考ニハ漏セリ。(園本翁云。アマソヽリソヽルハ俗語ニモ云如クスヽミ昇ル意ノ言也。火闌降ノ命、コノスセリト同言也。此神火ノ盛ニモユル時ニ生坐テ其意ノ御名ナルニ、日本紀ニ闌降ノ字ヲ書レタルハ誤也。コノ命ハ一書ニ火進命モ、火

作芹ノ命トモアルト同神ニテ、火ノ盛リニスヽミ昇ル意ノ御名也。或人ノ驚ノ説大ニワロシ。コヽシカモ　コヽシ
ハ岩石ノ凝タルヲ云)
○於知多藝都可多加比…　伊麻見流比等ハ池主ノ自ヲイヘリ。
○入京漸近云々　京ニノボル旅立ノ日ノ漸近ヅキテ也。
○可伎加蘇布敷多加我美…　毛等母延毛…代匠記ニ毛等ハ幹、延ハ枝、大伴氏ノ嫡庶ニタトヘリトイヘリ。實ニ
サナルベシ。サスレバ得伎波爾ト云ヲ、トキハニテト云意ニ見テ下ニツヾクベシ。於夜自ハ同也。上三十二丁、
妹毛吾毛…ノ歌ニモアリ。「手多豆佐波利　板点ノゴトク、テタヅサハリテトヨムベシ。
○安遊爾與之奈良乎…　和可久佐能安由比　此モ冠辞トスベシ。考ニハ漏セリ。(困本翁云。和加久佐能…ヤハ
ラカナル草ヲ以造レル足結ナルベシ。コレ上古ノヿニテ、云ナレタルマヽニ後ニハ必シモ草以造ラネトモカク云
ナルベシ) 安佐疑理能…冠辞考ニ朝霧乃思惑而テ云ヲ冠辞トシテ云、朝霧ハコトニ深ク立モノニテ物ノミマド
ハルヽヲ、戀ニ思惑ニ云カケタリトアリ。コヽモ同ジ意ノツヾケニテ冠辞ナルベシ。考ニハ漏セリ。吉美賀多
太可　第四ノ四十六丁、本翁説アリ。
○大王乃等保能美可度…　乎知母可夜須伎　代匠記、落テ鳥トルヿモヤスキ也トアリ。可更考。等乃具母利ハ
一面ニ曇ルヿトハ聞ユレトモ訓義ヲシラズ。可更考。(困本翁云。未考) 呼久餘思乃　意義曉ベカラズ。可更考。
強テ思ヘバ、ヲクハ居ニテ、鷹ヲトラヘテ居シムルヨシノナキトイヘル歟。代匠記ノ説ハ假字違ヘリ。布都可太
未ハ二日バカリト云語ノ約ナルベシ。伊麻爾都氣都流　代匠記ニ夢ニ告ツルノ音通ト云ト、寢間ニ告ツルト云
ト二説アリ。按ニ一首ノ中ニテ上ニハ伊米ニト云テ、コヽニ「イマ」ト云ベクモ覺エズ。寢間ノ義然ルベシ。(困

本翁云。乎知ハ本ノ所ヘカヘルヿ也。落トハ假字異也。第五、員外思古郷歌兩首モ始メヘカヘル意ニテ、人ノ老タルガ又若クナルヲ云リ。此二首「落」ニテハ聞エズ。又廿ノ四十五丁ニ、イヤヲチニサケトアルモ、本ヘカヘリ〱シテ咲ヿ也。後世哥ニ郭公ニヲチカヘリナクト云モ、本ノ所ヘカヘリ來テナクヿ也。右ヲチノヿ、古來説得タル人ナシ。オノレ考ヘ出セルモノ也。之波夫礼都具礼　代匠記ノ説ノ如ナルベシ。呼久ハ招也、鳥ヲマネキヨセルヿ也。招餌ナド云リ。太未ハ同ノ意ナルベシ。タヾ今直ニ來ルハ直ナリ。ソレニ對シテシバラクモ間ノアルヲ回ト云ナルベシ。二日ダミハ今直ニハアラズ二日ノ間ノアル意也）

○麻追我弊里之比尒…　此二句卷九ノ二十八丁ニモアリ。畢竟通曉スベカラズ。本居翁説第九ノ別記ニアリ。

○登未佐多底…　此冠辞ノ説、第三ノ四十丁私考アリ。

○伊毛爾安波受比左思久…　美奈宇良波倍底奈　此句解シガタシ。眞潮云。ミナウラハ代匠記ノ如ク水占ナルベシ。宇良波倍…ハウラナヘテト云ニ同キ歟。波ト奈ト同韻ナリ。（附本居翁云。御考ノ如シ。ウラハヒ𪜈云リ）

○造酒歌　此題ノ意如何ト云ヿヲ知ラズ。眞潮云。大嘗會ノ米搗歌ノ類歟。可更考。（附本翁云。未考得）

萬葉私考　十終

萬葉集卷十八

○於伎敝欲里美知久流…　爾不根可母加禮ハ君ガ御船舳(ミフネカ)モ彼(カレ)ハト云意ナルベシ。是ハ福丸ノ乘ラレタル舟ヲ濱邊ヨリ見ヤリテヨメルナルベシ。サテ此二首目錄ヲ見レバ家持ノ詠也。コヽハ上ノ家持ノ歌ニ相次タルヲ以略セルナルベシ。

○至氷邊云々　目錄ニ據レバ氷邊ハ水海ノ誤也。

○可牟佐夫流多流比女…　此結句ハ此水海ヲ賞セルノ餘リ、此景色ヲ如何ニセントイヘルナリ。

○多胡乃佐伎許能…　等余米波ハ、トヨメナバト云意也。

○可敝流未能美知…　可敝流未　代匠記ニ未(マ)ハ助語也。カヘルサノ道ユカン日ハ也トアリ。然ニ還間(カヘルマ)トシテモ通ズ。可更考。(圏本翁云。田中道麻呂云、カヘルマハ越前敦賀郡ノ地名鹿蒜(カヘル)ニテ、マハ浦マイソマナドノマ也。後ノ哥ニ、カヘル山トヨメル所也ト。此說宜シ) 伊都波多トイヘルニ何日(イツ)將逢(ハツアハン)ト云意ヲヨセタルベシ。

○多萬之賀受伎美我…　多麻之伎…ハ以後ゝゝハ吾玉シキミテ、云々トイヘル也。

○多知婆奈能登乎能…　二丁下ニ此御製ヲ和セル大皇波等吉波尓云々ノ歌ニ據テ思ニ、登乎ノ乎ハ能カ乃カノ誤ニテ、殿ノ橘ナルベシ。然レバ夜都代モ「ヤチヨ」ナルベシ。ツトチト五音通也。(圏本翁云。岡部翁モ然云レキ)

○等許余物能己能…　此結句ハ榮エ玉ハン後ヲ今モ見ル如クトイヘル也。

○乎里安加之許余比波…　能麻牟ハ將飲(ノマン)ナリ。酒トハイハネドマガフベカラズ。

○右一首羽咋郡云々　擬主帳ハ主帳ノ職ニ充ラル丶ト云義ニテ、加リ役ノルイ歟。(圏本翁云。然リ) 亘乙美コイミト訓ムヿニヤ。可更考。(圏本翁云。臣乙美)

○右先國師云々　國師ハ國司ノ誤歟、亦ハ某國師トイヘル僧官歟、可更考。(圏本翁云。國師ハ古ヘ諸國ニ講師ヲ置レテ、コレヲ某ノ國師ト云也。コ丶ハ越前國ノ講師也)

○之奈射可流故之能…　吉美能等　冠辞考ニ吉美良等ト改メタリ。然レバモトヨリヨク聞ユ。其マヽ能トアリテモ可ナラン。能ハ助語ノヤウニ用タル例アリ。近江ノヤノ類アリ。

○奴波多麻能欲和多流…　コ丶ニ作者ノ名ヲ出サネド、目錄ニ據ニ上ノ哥ト𪜈ニ家持也。

○一古人云　コ丶ニ一…トアルハ、題ノ語ニ歌三首トアル其一ニハト云意ナルベシ。下、答ノ題モ同ジ。

○一屬物發思　下ノ答哥ノ題ニ據ニ、物ハ目ノ字ノ誤ナルベシ。

○一所心耳　耳ノ字可疑。答ノ題ニ據テ思ニ衍字ナルベシ。

○和我勢故我布流伎…　可吉都ハ垣ツ也。ツハ付テ云語ノミ也。

○一答所心云々　古人之跡云々ハ古人ノ歌ヲ誦シテ今日ノ意ヲ述ルト云意ナルベシ。サテ此歌古歌ナルベシ。

○可多於毛比遠宇萬尓…　比登加多波牟…代匠記、人アタハンカモ也トアレド、イカヾ也。可更考。(圏本翁云。カタハムハ勾引ニテ、カドハカシトルヲ云)

○安萬射可流比奈能…　古非須良波ハ戀スルハナリ。

○等毛之火能比可里…　由利毛…後モ逢ンナリ。第十一、路邊草深百合之…ノ哥、本居翁說アリ。今按、ユリハ緩ト云語義ニテ、後ト云ニ通ズルナルベシ。(圏本翁云。御考ノ如シ。俗ニユルリト丶云ニ通ズ。又後ヲノド

ト云ルヿ、集中ニ處々アリ。コレ又ノドカトユルリト義通ズ）
○高御座安麻爾…　久爾能麻保良　コヽハ越中ノ國ニテイヘリ。米都良之久…ハ卯月ノ郭公鳥故、メヅラシキ也。安夜女具佐…ハ五月ノ藥玉ナリ。許己呂豆具根　字ト豆ト音通トハイヘド、此哥ノ体ニツキテ思ニ、イカヾ也。可更考。（囲本翁云。豆ハ字ノ誤ト岡部翁云レキ）
○由久敝奈久安里…　吾身コレヨリ又何クニ流離ストモ也。
○宇能花能開爾之…　此結末ノ奈倍トイヘル、例ノ並(ナヘ)ノ義ニテ通ジガタシ。强テイハヾ、郭公鳥ノ鳴ガ卯ノ花ノ咲ト共ナル故ニ並(ナヘ)トハイヘル歟。（囲本翁云。御考ノ如クナルベシ。何トヤラン フツヽカニ聞ユルハ古哥故ナルベシ）
○賀須與陸奥國出金詔書哥　此ハ金ヲ出セルヲ賀シ玉ヘル詔書ヲ拜見シテ詠ゼル哥ト云義ナルベシ。
○葦原能美豆保國乎…　善事乎波自米…ハ此時大佛ヲ造玉ヘル事實分明ナレバ、代匠記ニ云ル如ク大佛ヲ造初玉フヿヲイヘルナルベシ。久我禰ノ久ハ古ト通ズトイヘ𪜈、イカヾ也。古ナドノ誤ナルベシ。多能之氣久…代匠記ニ、金箔ヲ抑奉ラバタフトカラントオボシメス也トイヘレド、强言ナルベシ。此ハ大佛ヲ作奉ル利生ニ金銀ナド出来テ、國ユタカニ樂クアラントイヘルナリ。（囲本翁云。タノシケクアラムト　コハタヾ金アラバタノシカラムモノヲト願ヒタマフ意也。ソハ大仏ヲ造リ玉フニツキテ金ノ入リ用ナルニヨリテ此御願ヒハ出來タルナリ。大仏ヲ造ル利生ニト見ンハイカヾ。久我禰　久ノ字誤𪜈ミエズ。久我ヲ「コガ」トヨム例モアレバ、タダ通シテ云ナルベシ）神安比宇豆奈比　現ニアラハレ出テト云心也ト、代匠記ニイヘリ。可更考。皇御祖　此ヲバ「スメミオヤ」トヨムベシ。其意ハ御先祖ノ御威靈ヲ以、今ノ御世ニ金ノ出タリト云ナルベシ。（囲皇御祖　スメ

ロギ也。凡テスメロギト申スハ皇祖ノ御事也。然ルニ万葉ニ當代天皇ノ御事ヲモ、スメロギト申セルハ、奈良人ノアヤマリニヤアラン）之我顧ハ己ガ顧ニテ、各分顧トイヘルナリ。己ヲ「シ」トヨメル哥、日本紀古事記ニ見エタリ。（㊪大伴ノ遠祖ハ大來目ヲ帥ル故ニ大來目主ト云也。主ハ帥ネ主ル意也。万葉誤ニアラズ）大皇乃敝爾…敝ハ方ナリ。（㊪伊夜多豆　トノ字、上ノ句ヘツケテハ上句九言ニナル也。トハ下ヘツク例多シ。等伊夜豆　等ノ字此句ヘツク也。五言也）於毛比之麻左流　此所句トスベシ。大皇乃…ハ此度ノ忝ナキ詔書ノ幸ヲ聞ケバ、貴フシテイヨヽヽ忠功ヲハゲマント思フト云、餘意ヲ含メリ。一云ノ結語ニテモ同ジ。

○多可美久良安麻能…　於能我名負ヽヽハ各ノ職名〳〵ニ従テト云意ナルベシ。麻氣能麻久ヽヽ　マニヽヽト云ニ同ジト代匠記ニイヘリ。語例アリヤ、可更考。（㊪本翁云。「メス」ハモト見ス也。召ハモトハ見スヨリ轉ジタルヿ也。アリガヨヒメスハ、アリガヨヒ見シタマフ也。オノガ名負…コハ名負豆トアリシ豆ノ字ヲ、名負ヽヽニ誤レルヲ、ツヒニ名負名負ト書ル也。マケノマク〳〵ハ任之任任ニテモアルベシ）

○伊爾之敝乎於母保須…　安里我欲比賣須　此賣須ハ長哥ノ賣之多麻布良之ト云所ヲカヘシテヨメレバ、召ナリ。吉野ノ宮乎ハ宮尓トイフ心ニ見ルベシ。物部ノ八十伴ノ雄ヲヨシノ、宮ニ召也。（㊪和期　本翁云。ワゴ也）

○珠洲乃安麻能於伎都…　加多古里ノ古ト、心奈具佐余ノ余トハ、代匠記ニイヘル如ク、左ト尓トノ誤字ナルベシ。（㊪本翁云。カタ古リノ古ハ左ノ誤ト決シガタキヿアリ。契沖ハ第四ノ枕片去ニヨリテ、ユクリナク云ルモノナレド、カノ片去ノ事、甚論アルヿ也。ナグサ余ノ余ハ尓ノ誤也）反歌ノ白玉乎都美々氐夜良波ノ波モ代匠記ニイヘル如ク那ノ誤ナルベシ。（㊪那也）

○思具多賦能伊保都…　牟賀思久母ハ代匠記ニイヘル如ク向(ムカ)ハシクニテ、心ニ叶テ喜バシキト云意ナルベシ。

一云我家牟伎…此結句了解スベカラズ。可更考。(案本翁云。未考得)

○於保奈牟知須久奈…　世人能多都流…ハ、世ノ中人ノ一夫一婦ト古ヨリ言立ル詞ヲ守リ立テ、トイヘルナルベシ。(案然ナリ)　等吉能沙加利曾　此句解シ得ズ。思ニ此下脱句ナド有ヌベク覺ユ。(案本翁云。佐可里裳安良(サカリモアラ)牟等賦多之家牟(ムトマツシケム)。トキノサカリゾ　コハヨク聞エタリ。昔シ、末ニテハサカリモアラント待(マタ)シケム、ソノ盛(サカリ)ノ時ハ今ゾト云意也。波居立(サカリヰテ)　波ハ放ノ誤也)　比毛能緒能…卷九ノ二十五丁、豐國乃加波流波…ノ歌ニ本居翁ノ説アリ。左度波世流　左ハ發語ニテ、間ハセルニテ、佐夫流ト聆シク聞カタルナリ。(案「マドハセル」トイヘル代匠記ノ説是也)　反歌ニアルモ同ジ。

○左刀妣等能見流目…　美夜泥…ハ宮出ヲスル後風(シリブリ)ニテ、ウシロデト云ナルベシ。夫利ト濁テ訓ムベシ。(案本翁云。皆御考ノ如シ)

○左夫流兒我伊都伎之…　須受可氣奴ハ鈴掛ヌニテ、先打モナク不慮ニ下リ來レリト云ナルベシ。(案本翁云。御考ノ如シ)

○可氣麻久母安夜爾…　時支能　支ハ及ノ誤歟、亦ハ支ノ下久ノ字ナド落タル歟ナルベシ。(案本翁云。マキデコシ　句登吉時久能(トキシクノ)也。マキデコシトキ句トキシクノト訓テハ上ノ時ト云言キコエズ)　安由流實波　第八ノ二十丁、本居翁説アリ。與呂之奈倍　代匠記ニヨロシク也トイヘリ。可更考。(案凡テヨロシナヘノナヘハツネノナヘトハ異ニテ、具(グ)シ備レル意ニ云。サテ然云ハソノ物ヲホメタル言也。ヨロシナヘワガセノ君ナドモ云リ)

○於保伎見能等保能…　屋戸爾末枳於保之。於保之ハ生(オフ)シト聞ユルヲ假字違ヘリ。可更考。(案本翁云。凡テ

オホ、オフ、通シ云ル例多シ。假字違ニハアラズ）曾乃波奈豆末　ナデシコヲ故郷ノ妻ニ譬フ。
○佐由利花由利母…　之多波布流ハ心ノ内ニ打ハヘテ思フ也。
○於保伎見能末伎能…　許登可多爾…谷川氏和訓栞云。カタネ　江次第ニ結ヲヨメリ。万葉集ニカ、タヌトイヘルモ、カハ發語、カタヌハ結ノ義ナルベシ。和我世乎ハ廣繩ヲサセリ。保止止支須　古言梯云。支ノ字、宣命、万葉、字鏡等、皆幾ノ假字ニ用ト。今按、康熙字典、支ハ普木切。又匹角切ニテ、幾ニ通スベキ音ナシ。支ノ字。章移切。首而切ニシテ、集韻ニ翹移切音祇。令支縣名(ハノ)トアリ。因レ之思ニ支ハ本支ナルガ、字畫ノ相似タルヲ以古クヨリ誤リ用來レルナルベシ。
○可久之天母安比見流…　須久奈久母…ハ僅ニ一兩年ノ年月ヲ經レバ戀シクアレヤトナリ。
○伊爾之敝欲之奴比…　歌ノ意ハ、古昔ヨリ人々郭公鳥ヲ賞シシノブ故、鳴聲ヲ聞テハイトヾコヒシキトイヘルナリ。物能乎ハ物ゾト云ガ如シ、輕ク見ルベシ。
○見麻久保里於毛比之…　於毛比之奈倍　ナヘハ並(ナヘ)也。カクハシキ君ナラントヽ見マクホリ思居タルニ、果シテサナル君故ニ、並(ナヘ)ノ義アリ。
○朝參乃伎美我…　朝參　板点マキイリトアリ、然ヤ。（案本翁云。此字日本紀ナドニ「ミカドマヰリ」ト訓リ。然レバ先ヅ「マヰリノ」ト訓テアル也。サテハ何トカヤ穩ナラヌコヽチスレド、外ニヨムベキ言イマダ思得ズ）
○安麻泥良須可未能…　宇奈我既利…ハ天河ニカケタル橋ヲ渡ル故、海(ウナ)カケリ居テト云ナルベシ。（案非也）眞潮云。ウナカケリハ項(ウナジ)ニ手ヲマトヒカクル也。ケ゜ト゜カト通シテ、項(ウナ)カヽリナルベシト。可備一說。（案本翁云。此說ニ從ベシ。此詞古事記上卷ニ出タリ）等毛之伎古良　此所句絕ナリ。宇都世美能…是地下ノ人ニテ、卽家

持ノ自ライヘル也。許己宇之母　代匠記ニ宇ト乎ト五音通ズレバ、コ、ヲシモナリトイヘリ。(困非也。乎ノ誤字) 此說少シ穩カナラズ。可更考。久須之彌　代匠記、ストルト通ジテ、クルシミ也トイヘルハ恐ハ非也。十九卷ノ廿六丁、久須婆之伎ト云ニ同ク、日本紀ニ奇ノ字ヲヨメリ。ソノ心ナルベシ。(困本翁云。クスシキハ、クシキト同言ニテ、奇ノ字、靈ノ字ナドノ意也。續紀ノ宣命ナドニモアリ。コヽハ二星ノ一年ニ一度アフヿヲ奇キヿニ思フト云也)

○夜須能河波許乎可比…　許乎可比ノ許ハ發語ナリ。卷十ノ二十六丁、天漢已向立而…ノ歌、可合考。

○久佐麻久良多比能…　奴波乎物能毛負　代匠記ニイヘル如ク負ハ賀ノ誤ナルベシ。古葉略類聚抄ニ「モノモカ」トアリ。縢ク針ヲ玉ヘルニ、縫ベキ物モガナ、縫ハン物ヲト云意也。

○芳理夫久路等利安宜…　此歌曉ガタシ。姑ク代匠記ニ從。(困本翁云。カヘサヘバハウチカヘテ見レバ也。オノトモオノヤハ表モ表也ト云意也。下句ノ意ハ表モ表ニテ宜シク、裏モ續テ宜シキト、ハリ袋ヲホメタル也。ツギタリハイロ〳〵ノ切ヲツギ合セテ作レルヲ賞スル也。今世ニモ袋ハ然也)

○等里我奈久安豆麻…　布佐倍之爾　代匠記ニ「フサヘシニ」ハオサヘシニ也トアレド、音通ニモ非ズ。可疑。(困本翁云。此言心得ガタシ。强テイハヾ、心ニカナヒテ宜シト思フヿヲ、古言ニフサフト云リ。古事記、八千矛神ノ御哥ニフサハズトアルハ、心ニカナハヌヿ也。今代ノ語ニフサフ、フサハヌト云ヿハ少シ意ノ轉ジタル也。サテコヽハ、ソノフサヒタルヿヲ得ン爲ニ東ニユカント云意歟。然ラバ幸福爲ニナリ。カク云ハ此時何ンゾ由アリテ云ルナルベシ)

○依迎膠使事…　上ニ出タル文、此文共ニ了解スベカラザルヿ多シ。當闕疑。

○多多佐爾毛可爾毛…　此歌モ明了ナリガタシ。姑ク代匠記ニ從。

○波里夫久路己禮波…　須理…代匠記ニ火燧ヲ入ル袋也ト。谷川氏和訓栞云。倭名抄ニ燧ヲヨメリ、筐ヨリ出タル名ナルベシ。行旅ノ具也。万葉集ニスリ袋トモヨメリ。今モ行旅ノ具ニ竹ノ筐ノアブミスリト云モノアリ。鐙磨ト書トイヘリト。

○和我勢故我許登…　和我勢故ハ此宴席中ノ琴ヲ彈ゼル人ヲ親ミ貴ミテイヘル也。奈倍ハ例ノ並(ナベ)也。都彌比登ハ世ノ常ニ人ノ云ナリ。サテ歌ノ意ハ、君ガ琴ヲヒクト共ニ、世ノ常ニ琴ヲ聞ケバ歎息スルト人ノ云ナラヘル歎ノ、彌(イヤ)カサナリ増スト、琴ノ音ヲ賞セルナリ。

○牟都奇多都波流能…　等枳自家米…代匠記説アレ𪜈、強解ナルベシ。了解スベカラズ。可更考。(宋本翁云。トキジクト云言ハ非時ナド、書テ、何時(ナンドキ)ト云ヿナク常ナル意也。然レバ「トキジケメヤモ」ト云トキハ、トキジクニハアラジト云意ニナリテ聞ユレ𪜈、ヤハリトキジクナラムト云意ニ云ル也。カクノ如ク意ノウラヘ反ル辭ヲ云テ、ヤハリ裏ヘハカヘラズ本ノ語ト同意ニオツル例、集中ニ多シ。事長ケレバコヽニハ擧ガタシ。ソノ中ニ不勝ナド、書テ、カテ𪜈訓ミ、カテナク𪜈訓ム。コレカテトカテナクトハ反對ノ辭ナレ𪜈、ナクテフヿ、アルモナキモ同意ニナル也。コレニテ准ヘ知ベシ)

○夜夫奈美能佐刀爾…　夜夫奈美能…ハ北里ガ住メル里ノ名ナルベシ。

萬葉集卷十九

○春儲而物悲爾…　春儲而ハハルムケテニテ、春ニ對シ向フナレバ、卽其時ヲ云コトバナリ。下、歸鴈ノ歌、可合考。（附本翁云。マケノ言ノ意ハイカヾアラン、未心得。然レ𪜈御考ノ如ク卽其時ヲ云言ナルヿハ違ハズ。此哥三月一日ノ哥ナレバ也）

○物部能八十乃…　堅香子　今木曾山、日光山ナドニアリ、里人カタグリト云是ナルベシ。（附奥ノ南部ノ名產也）花百合ニ類ス。其根ヲ製シ粉トス。葛粉ヨリモヨシト云。江府ニカタグリノ粉ヲ賣レル店アリ。（附本翁云。右ノ說近ゴロタレモ然思フヿ也。サモアルベシ。又或人云。康賴ノ和名本草ト云書ニ、ヱヌノシリサシ一名カタカコ。其花紫色ニテツヽジニ似タリ、トアルヨシ云リ）

○椙野爾左乎騰流…　此歌上二句ハ灼然云々トイハン爲ノ序ニ、今聞所ノ鴙ヲ以ヨメル也。代匠記、恐非也。端書ニ拘泥セルナリ。

○足引之八峯…　可奈之母　コヽハ哀悲ノ義ニアラズ、何怜ノ義ニテ、愛スル意ナリ。

○安志比奇能山坂…　去更八年ノ行務リナリ。馬太伎由吉ハ十四卷ノ十九丁、左奈都良乎可爾云々ノ哥ニ本居翁說アリ。鳥布美立　コレハ「トリフミタテ」ト六言ニヨムベシ。枕附都麻屋　ツマヤハ家ニハノキ端(ツマ)ノ有物ナレバ云ナルベシ。サテ此冠辭ノ意ハ考ノ說、明ナリ（附本翁云。冠辭考ニコヽノ哥ヲ引テ帥大伴卿云々トアルハ、フト誤ラレタルモノ也。コレハ越中ニテ家持ノ哥也。サテ此トキ家持ノ妻君モ越中ヘ下リ居ラレタレバ、妻ノ居ル屋ト云ニ妨ナシ。ツマ屋ノ內ニ鳥坐(トクラ)ヲ造テ養(カヘ)レタルハ、甚秘藏ノ故也）

○荒玉能年往更…　鷄養等母…ハ「ウカヒトモナヒ」ナリ。打ツレテナリ。

○季春三月九日云々　出擧之政ハ米ナド出シテ借付ナドスルヤウノ事歟、亦ハ郡縣ナド巡行シテ民ノ疾苦ヲ問ヤウノ事歟。サテ此端書ハ下ニ屬ス。（困本翁云。擬　此字ハイト輕ク用ル例多シ。タヽ出擧ノ政ヲ行ンタメニト云意也。出擧ハ公ノ稲ヲ出シテ百姓ニ貸スヿ也）

○天地之遠始欲…　流渧　渧ノ字、字書ニナミダノ義見エズ。冠辭考、改メテ涙ノ字ヲ書リ。誤字ナルベシ。

○知智乃實乃父能…　左之麻久流…ハ指向フ心ニ障ハルヿナク、前ニ敵スル人ナキ也。

○每時爾伊夜目都良之久…　宇知歎…ハ打歎ジニテ感歎也、悲歎ニハアラズ。之奈要…ハ花鳥ノ色音ノ面白キイヅレトワキガタク、得決セザル心ヲイヘリ。

○困每年爾來喧…　本翁云。モノユヱハ皆モノカラノ意也。ソノ外君故ナド云モ、キミナルニト云意ニナル也。アハヌキミユヱハアハヌ君ナルニノ意也。凡テ用ノ言ノ下ニツケル故ハツネノ如シ、体ノ言ノ下ニツケルハ十ニ八九ハ右ノ意也。心得オクベキヿ也。

○霍公鳥來喧…　香吉　板点非也。眞潮、ニホヒヨキト訓メリ。今按、香ハカグハシニテ、吉ハ「キ」ノ假字ニ用タリ。サテカグハシキト訓テ佳ナリ。（困然也）不聞日麻禰久ハ親ノ言辭ヲ不ㇾ聞月日ノ間モ無ナリ。サテ此ハ隔句ニテ、不聞日麻禰久安之比奇乃云々トツヾク心ニ見ベシ。（困本翁云。御考ワロシ。マネクヲ皆人「無間」ト見ル故ニタガヘリ。麻祢久ハシゲク多キヿニテ、集中ニ數多ト書ルヲ「アマタ」ト訓ルガ、ソハ誤ニテ、マネクト訓ムベキ處多シ。又假字ニ書ルモアリ。コヽハ親ノ言ヲ朝夕ニ不ㇾ聞シテ隔タリ居ル日數ノ、多クカサナルマデ鄙ニ居ルト云也。隔句ニアラズ）立雲乎云々ハ空打ナガメテ物思躰ヲイヘリ。（困然也）

○霍公鳥來鳴響者…　草等牟ハ、霍公鳥ノトマラン花橘乎云々ナリ。此語卷十ノ十九丁、月夜吉云々ノ哥ニ本居翁說アリ。サテ結句、ヤドニハウヱズテ今更遺恨也ト云餘意アリ。

○妹乎不見越國敝爾…　情度ハ上ニ、ト心トモ心ドモアリシニ同ク、サドキ心ニテ心利ナリ。然ニコヽハ妹ニ戀ル心ノヤミナクスルドキ方ニテイヘル也。

○春裏之樂終者…　(補樂ノ至極ハ也)　乎伎都追　代匠記、乎ト於ト通シテ於伎(補ミダリ也)…也下廿三丁月立日欲里乎伎…トアルモ是ニ同ジトアレドモ、於乎通ズル例ヲ見ズ。可疑。強テイハヾ乎ハ發語ニテ、コヽノモ下ノモ來擬追ナルベシ。(補本翁云。手折乎伎ツ、　又手折毛致ツ、　此内ナルベシ。廿三丁ノ乎伎ツ、ハ招ツ、也。招トハ郭公ヲ招キヨスルシカタ也。神代紀ニ風招、又拾遺集ニ招餌ナド云ルコレ也。餌ナドヲ設ケテ招ヨスル也)

○霍公鳥今來喧曾無…　可都良久…ハカヅラニスルマデニナリ。俗ニ料理スルヲ「リヤウル」(補コレニ似タリ)ナドイヘルニ同ジ語ノ約ナルベシ。(補御考ノ如シ)下四十五丁、足日木乃云々。四十八丁、青柳乃云々ノ哥、可合考。加流流ハ霍公鳥ノ際ナリ。(補本翁云。カヅラニスルヲ「カヅラク」ト云ヒ、マクラニスルヲ「マクラク」ト云、同格也)

○四月三日贈越前云々　述懷ノ下、目錄ニハ歌ノ字アリ、無ヲヨシトス。目錄蓋衍ノミ。

○和我勢故等手携而…　念鴨見奈疑之山ハ「オモヒカモ」ト訓ベシ。吾念ノ此山ヲ見テ和シトナリ。名所ニハアラジ。(補本翁云。見奈疑之山　御考甚宜シ。先輩未發ノ御說也。珍重〳〵。但シ鴨ハ聞エズ、誤字ナルベシ。若シ念鴨ナドニヤアラン。此字ハ猶考ベキ也)字良悲ハ代匠記ノ說、恐ハ非ナリ。春色ノ霞ヤ花ヤヲ見テ、故郷

ヲ思テ悲ム也。安寢不令宿云々　是モ代匠記ノ說非也。是ハ君ガ安ク寢ヌルᄀモナラデナヤム斗、鳴ドヨマセヨト霍公鳥ニアツラヘルニテ、實ハ君ニアクマデ郭公鳥ヲ聞ッセントイヘルナリ。反哥ノ霍公鳥云々ノ歌ハコ、ヲ反セルナリ。

○春過而夏來向者…　夏來…ハ「ナツキムケレバ」ト訓ベシ。卷一、日雙斯皇子命乃…ノ哥、考ノ頭書アリ。

○宇都世美波戀乎…　此歌ノ注ニ江家ト有ハ、眞淵云。此歌ハ本集ニ無カリシヲ江家ノ本ニ有シ故カキ入シトイヘル異本付ナルベシ。下ニアルモ同ジ。(困本翁云。コレハ江家ノ人ノ此哥ノ訓ヲ附ケタルヲ記セル也。凡テ此集ノ訓点今コソ大氏ハ明カニナリテ、サノミムツカシクモアラネ、中古ニハハナハダ難キᄀニセシ故ニ、一首ノ訓ヲ、附タルヲモ功ニシテカク記セル也。入道殿讀出給フナド、モ記セル處アリ。ソレラモ訓ヲ附タルヲ云也)

○念度知丈夫能…　許能久禮ハ繁トイハン爲ノ序也。礼ノ字ノ下、爾カ乃カノ字脫セルナルベシ。(困本翁云。御考ノ如シ。能ノ字脫セルナルベシ)

○藤奈美能花盛爾…　年爾…ハ年ゴトニナリ。

○天離夷等之在者…　夷等之　之ハ助語ニテ、夷ニシスメバト云意也。亦ハ等ハ爾ノ誤ニテモアルベシ。(困トニテモヨシ)遊波之母ハ「タハル、ハ」ニテ、之母ハ助語ナルベシ。(困本翁云。此句脫誤アルベシ。本ノマ、ニテハ訓ガタシ)奈頭左比　此語十五卷ノ十一丁、山乃波尓…ノ哥、本翁ノ說アリ。

○鵜河立取左牟…　之我婆多婆ハ其ガ鰭ハニテ、卽其アユヲバ吾方ニ向オクレト戲レテイヘルナリ。

○桃花紅色爾保比…　可蘇氣伎ハ蘇ハ須ト通ジ、氣ハ加ト通ジテ、カスカ也。伎ハ、アキラケキ、サムケキナド

イヘルト同ジ語ナルベシ。此巻末、和我屋度能云々ノ哥ニモアリ。サテ此一句ハ「カソケキヌベ」ト六言ニ訓ムベシ。亦ハ邊ノ下、爾ノ字ナド脱セル歟（圈本翁云。御考ノ如シ。但シ邊ノ字ハヘンノ音ヲトリテヘニノ二音ニ用タルカ。集中ニ此字一字ニテヘニト訓ムベキ處多シ。闌（ラニ）、錢（セニ）ナドノ類也）

○霍公鳥喧渡奴等…　花波…上ノ哥ニ據レバ此花ハ藤ナルベシ。

○月立之日欲聞乎伎…　上十七丁、春裏之樂云々ノ哥ニ、乎伎…ノ私考アリ。

○妹爾似草等見之…　下句ハ吾標シ山吹ヲ誰カ手折シゾト惜（ヲシム）意也。サテ此二首ハ留女ニ贈レル歌ニハアレド、此一首ハ必シモ山吹ヲ留女ニ比シテヨメルト云ニハアラズ。次ノ哥ガ[illegible]シト返シナリ。

○伊佐左可爾念而…　伊佐左可ハ、カリソメニト云ハンガゴトシ。

○藤奈美乎借廬爾…　遷廻（アサリ）…ハ本ハ求食、且捜ノ字ノ義ニシテ、後ニ轉ジテハ徒（タヾ）經廻スルヿヲモ云ト見エタリ。此ノアサリナド經廻ノ意ナリ。サテ此歌ハ藤ノ花ヲメデ遊ベルアリノマヽヲ詠ゼルナリ。是モ多祜ノ浦ノ詠故結末カクノ如シ。（圈本翁云。鳥ナドノ求食（アサリ）、又海人ノ漁ナドニヨセテ、海邊ヲ經廻スルヲモアサリト云リト見ユ。但シ海邊ナラデハイハヌ言也）

○皇祖神之遠…　皇祖神　三字引合セテ「スベミオヤ」トヨムベクヤ、可更考。（圈本ノマヽニ、スメロギトヨム也）射布折　射ハ發語（圈是也）布折（シキヲリ）ハシキカサネカズヽヽヲルト云義ニヤ、可更考。（圈本翁云。布折ハ下上ニテ折布（ヲリシク）ナランカ）

○此間爾之氏曾我比尓…　垣都能谿ハ垣ノ内ノ谷ト云義ニテ、廣繩ノ居處ノ總ガコヒノ内ノ谷ナルベシ。遥々爾…トハ家持ノ方ヨリ思ヤリテイヘル也。伎奈加奈久ハ來鳴無（キナカナク）也。

○古爾有家流和射乃… 相爭爾孀問…アラソヒテツマドヒシケルト云心ニ見ベシ。黄楊小櫛…コレハ墓ニアルツゲノ木ノ繁レルヲ見テ、ツゲハ櫛ニ造ルモノナレバ、處女ガ生ル世ニ、ツゲノクシヲ此木ノシゲレル如ク髮ニサシケラシトイヘルナリ。(圏久須婆之伎 紀ニ奇ノ字ヲヨメルト同ジキカ。第十八ノ三十四丁、安麻泥良須…ノ長哥ニ安夜尓久須之弥トアルモ、奇ノ字ノ心コヽト同キカ。代匠記ニハ゜ス゜トルト通シテ、クルシミ也トイヘリ如何。反歌ノ生更生而ハ、オヒニオヒツヽト訓ムベクヤ。本翁云。クスハシキ 御考ノ如シ。上ニ云ルガ如シ。代匠甚シキヒガヿ也。生更生而ハ本ノマヽニ訓ベシ。久シキ年ヲヘタルヿナレバ、イク度モ生更(オヒカハ)レル也)

○天地之初時從… 珠緒之惜(アタラ)盛尓… 是等ヲ以見レバ玉ノ緒ハタヾ冠辞ノミニアラズ、後世ニイヘル如ク命ノヿヲ云ト見エタリ。(圏本翁云。玉緒 コヽハ命ノヿ也。狂言哉(クハコトヤ)〔在〕 逆言可(オヨヅレカ)〔乎〕) 爪夜音之ハ爪ノ下ヽ引ノ字脱スルナルベシ。第四ノ二十丁、梓弓爪引夜音之遠音云々トアルニ聞ク、ツマヒクヨトノトホトニモト訓ムベシ。遠音トイハン爲ノ序也。(圏御考ノ如シ)

○世間之無常事者… 此歌ハ家持ノ自ノ悲メルヲノベタル也。丈夫尓之氐ハ自ラ吾心ヲ制セル也。

○宇能花乎令腐… 題ノ晴日トアルニ拘ヘルベカラズ。此哥詠ゼルガ霖雨晴ノ日ナリシ故ニ題セルノミ。(圏始水逝 代匠記ニコレヲ「ミヅハナユキ」トヨメリ、如何。本翁云。ワロシ。始水ノ二字ノミニテハ「ミヅハナ」ト訓ガタシ。逝ノ字ヲ添テコソ「ミヅハナ」ニハ叶ヘレ。本ノマヽニ訓ベシ)

○和多都民能可味能… 比伎能麻尓…ハ率(ヒキヰ)ノマヽニ也。

○安乎爾與之奈良… 奈良人トハ奈良ナル人ノ共ニ下リテヲレルヲ指ナルベシ。都人ノ見ン爲ニト、シメオキケンナリ。

○朝霧之多奈引…　代匠記ノ說ノ如ナラズ𪜈、タヽハカナク萩ニアツラヘルナルベシ。

○十月五日河邊云々　此文ハ上ニ屬ス。

○新年之初者…　此ハ新年ノ雪ヲ賞シテ、毎春カクノ如クフレカシトネガフ也。

○鳴鷄者彌及鳴杼…　立可氐爾　代匠記、我立アヘネ也（圀コレトハ少シ異也）不勝也（圀是也）ト、可更考。
（圀本翁云。立カヌル也。積許會　ツメバコソノ意也）

○天雲乎富呂爾…　富呂爾…代匠記ニ原ニフミワタシ也トイヘリ。可更考。（圀本翁云。縣犬養ハ姓也。此人ハ淡海公ノ夫人ナル故ニ藤原ノ家ノトハ云也。續日本紀ニ見ユ）

○鞭衞等念氐之可毛…　鞭ハ寤ノ誤。念氐之…ウツヽニトオモハマシカバト云意也。可毛ハ願フ詞也。卷鞭ハ字ノ如クマキヌル也。

○二上之峯於乃…　許毛禮（圀里也）之波ハコモリニシカバト云ベキ語ヲ略セルナルベシ。コモルハ霍公鳥也。（圀本翁云。尒ハ里ノ誤也。コモリシ郭公ハト云意ナルヲ、ハヲ上ニ云ル也）

○春日野爾伊都久…　三諸ハ御室（圀是也）ニテ、卽社ヲ云ナルベシ。榮而…ハ幸テアリマテニテ、花ノ咲ニヨセタルナルベシ。春日ハ藤原家ノ祖神ナル故、別テ如此詠ジテ梅ヲ太后ニ譬ヘリ。（圀本翁云。榮テハ幸ト畢竟同ジヿナガラ、言ハシバラク別也。花ノ如ク榮エテ坐セト云也。俗ニ御機嫌ヨウト云ニアタレリ。エミサカエナド云テ、機嫌ノヨキヲ榮ユルトハ云リ。梅ハモシクハ槻ノ誤ナランカ、コハ決シガタシ。三諸ハ遣唐使ノ時、天地ノ神ヲ祭リ玉フ、ソノ御室也。今ノ春日ノ神社ニハアラズ）

○天雲乃去還奈牟…　上句ノ意ハ、天雲ノ如ク遠クハルヽヽ行カヘラント思故ニト也。亦天雲ノ如ク、一タビ行

テモ又立カヘリナン物ジヤニ(困此意也)ト云意トモ聞ユ。當從所好。(困本翁云。モノユヱハ物カラ也。ユキテホドナク又カヘリ來ナン物カラ也)

○民部小輔多治云々　古作ノ二字ハ士佐ノ誤ナルベシ。紀ニ天平ヨリ神護景雲マデノ間ニ有二多治比眞人土佐一。

○住吉爾伊都久…　神言等ハ神ゴトトテト云意ナリ。神言ハ神ニ申上ル祝詞ヲ云ベシ。

○荒玉之年緒長…　可戀…ハ立別テコヒシタフベキ時ノ近附ヌト悲ムナリ。

○右件歌者云々　高安倉人　倉人ハ「クラヒト」ト云職名ナルベシ。

○荒玉乃年緒…　彼心引ハ久シク馴染テ相見タル、ソノ心ニ引レテナリ。彼心ハ「ソノコヽロ」ト訓ベシ。

○玉梓之道爾出立…　公之事跡乎　谷川氏和訓栞云。万葉集ニキミガ事跡ヲ負テシユカンとよめるは離別の歌也。神代紀に建二絕妻之誓一を、ことわたすとよめる、其義也。古事記に度二事戶一に作る。別戶の義にて、家を別にするをいふにや。本居氏の說に、古事記に見えたる天詔(ノリ)琴は夫婦の表(シルシ)物なるべければ、夫婦の中を絕ときは、其表の琴を婦の方へ返し渡せしなるべし。よて事戶わたすと云なるべきや。今按、如此先輩ノ說アレドモ、此歌ノ事跡トイヘルニハ牽强ナルベシ。(困本翁云。谷川氏ガ離別ノ義ト云ルハ、予ガ古事記傳ニカノ度(ワタス)二事戶(コトドヲ)一ハ琴ヲ婦家へ返シヤルヿニテ、コレ夫婦離別ノ表(シルシ)ナルヿヲ云ルヲ見テ、混ジタルモノ也。コヽハ公ガコトヾヲ負テユカント云ヘレバ、大ニ異ナル也。コヽハタヾ言(コト)ニテ、纒广呂ガ哥ヲサシテ云歟、ソノ哥ヲ賞美シテ京マデ持テユカムト云意也。ナホソノ哥ノ詞ニ由(ヨレ)ルヿモアリケメド、ソノ哥ハコヽニアゲザレバ知ガタシ。言(コト)ヲ「コトヾ」ト云ル例ハ「狂言(タハコトヾ)」)

○君之家爾殖有…　客別度知ハ家持ハ上リ、廣繩ハ下ルナルベシ。

○蜻島山跡國乎…　安天左波受　代匠記、アタラズサヘズ、トイヘルニヤトアリ。可更考。之我色々ハ然種々ナルベシ。サテ天ガ下大小ノ事ヲマツリゴチ玉ヘルヲ比スルナリ。反哥ノ意、コヽヲカヘセルナリ。（圏本翁云。安天サハズ　岡部翁ハ天ハ末ノ誤ニテ、不レ餘也ト云レツトドワロシ。天ハ夫ノ誤ニテ、アブサハズ也。アブストハハブラカス𪜈、アブラカス𪜈云テ、溢逸ナドノ意也。タトヘバ水ノ器ヨリ溢レコボルヽ如クナルヲ、溢レヌヤウニトリ収ルヤウノコヽロモチナル言也。古書ニモ物語文ナドニモ多シ。多婢末ネク　末ハ末ノ誤ニテ、度數多也。度ハタビ〱、タビカサネナドノ「タビ」也。マネクノヿ上ニ云リ。之我イロ〱　シガハ爾之ト書テ、ソレガト云意也。古哥ニ多キ辭也。コヽハ秋ノ花ヲ指テソレガ色々也。集中ニ己之ト書ルヲ、サガト訓ルヿ往々アリ。此訓誤ナリ。ソレモ「シガ」ト訓ベキ也）此ニ「江」トアルハ、上二十丁、江家トアルニ同意。下ニ江說トアルモ同ジ。

○手東弓手爾取…　手東弓　握ヲモ東ヌルト云ベケレバ、手ニニギル弓ト云義ナルベシ。

○梳毛見自屋中毛…　此哥ノ意ハ女ノ哥ニテ、夫君ノ旅ナル間ハ、梳モテ髪モケヅラジ、帚モテ屋床モハラハジト、夫君一人ヲ思入タル詠ノヤウ也。サレド結末ニ應ジガタシ。因テ姑ク代匠記ニ從フ。（圏本翁云。古ヘノナラハシニ、主人ノ旅行ノルスニハ梳ヲ見ルヿ、屋中ヲ掃クヿヲ忌シヿアリシ也。此類ノヿ猶多シ。今世ニモ人ノ立去シアトヲ、ヤガテ掃クヿヲ忌ムモ此遺風也）

○安之比奇能八峯…　松根能　コレハ絕事奈久トイハン冠辭（圏是也）ナルベシ。考ニハ漏ラセリ。國所知等ハ國ヲシロシメサレント、云ヲ約メタルナリ。紐解放ハ伏藏ナクウチトクルヲ云。保伎吉…祝來ドヨモシナルベシ。（圏本翁云。此意𪜈聞エズ。吉ノ字ノ意、未思得）

○天地爾足之照而… 樂伎小里 此語穩カナラズ、可更考。（宋本翁云。…タラハシテリテ。ワガオホキミ。シキマセバカモ。タヌシキヲサト。右ノ如ク訓ベシ。樂キ小里トハ、左大臣諸兄公ノ宅ヲホメテ云也。今太上天皇ノ此宅ニオハシマス故ニカモ、タヌシキ小里ト云ル也。今本ノ訓ノマヽニテハ聞エズ）

○天地與相左可延牟等… 大宮乎云々ハ大宮ニ仕ヘ奉レバ云々也。

○天爾波母五百都… 五百都云々 代匠記ノ說イカヾ也。强テイハヾ、新嘗會ニ數々注連ヲ引ハヘルヲイヘルニテモアルベシ。（宋本翁云。此哥ノヿ詳ナラズ。猶ヨク考フベシ）

○袖垂而伊射… 袖垂ヲ代匠記ニ垂拱ノ心ヲコメタルカトイヘレド、サニハアラジ。タヾ衣紋ノヨソホヒヲイヘルノミナルベシ。結末ノ句ハ、見ニ行ントイフベキヲノコセルナリ。（宋本翁云。新嘗ニ梅ヲヨメルヿ、又サダカナラズ。猶考フベシ）

○足日木乃夜麻之多… 可豆良家流 上十七丁、霍公鳥云々ノ哥、今按アリ。

○立別君我伊麻左婆… 和禮自久 此語可更考。姑ク代匠記ニ從フ。（宋本翁云。自之ナリ。「ワレジヽ」ハ、オノガジヽト同クテ、俗ニ面(メン)々ト云意也）

○梅花開有之中爾… 戀哉…ノ意ハ、此ツボミノ中ニ客人ヲコフル心ノコマレ(ママ)ルカ、亦ハ雪ノ消ルヲ待テ開カントテノ事カト、疑タルヤウニヨミナシタリ。爾ノ字ハ母ノ誤ナルベシ。

○御苑布能竹林爾… 春來テ鶯モ鳴シニ猶雪ノフルトイヘルナリ。

○和我屋度能伊佐左… 可蘇氣伎 上二十三丁、桃花紅色爾云々ノ長歌ノ中ニモ此詞アリ。ソコニ今按アリ。

萬葉集卷二十

○先太上天皇云々　賦和歌　是ヲ誤テ「ワカ」ト字音ニ心得ベカラズ。天皇ノ御製ニ答和ノ歌ト云文也。コタヘ歌ト訓ベシ。

○安之比奇能山爾由伎…　下句了解シガタシ。強テ解セバ、上ノ夜麻妣等トイヘルハ、天皇ヲ仙人ニ比シテイヘルナリ。下ノ山人トイヘルハ、上ノ哥ニノ玉ヘル山人ナリ。サテソノ意ハ、山ニ行玉ヒケン天皇ノ思召ヲ如何ニトモシラズシテ、オホケナク花モミヂナド折テ奉レリシ山人ハ、誰ニテカサフラヒケントイヘルナルベシ。

○霜上爾安良禮…　此左注、古今未詳トアルハ、古人ノ哥ヲ千里ガ吟詠セルニヤ、亦ハ千里ガ自詠セルニヤ、詳ナラズトイヘルナルベシ。下ノ左注同ジ。

○七日天皇太上天皇云々　天皇ハ孝謙帝、太上天皇ハ聖武帝ナルベシ。

○夜麻夫伎波奈疊…　於保佐牟　可疑。生サンノ意ニテハ假字違ヘリ。思召（オボシメサン）トイヘルニヤ。山吹ヲ撫ツヽ愛シオボシメセトノ意ナルベシ。（岡本翁云。生ノ假字ハ於布須、於保須、兩様也。此外モ布ト保トハ通ハセル例ナホアリ。オボスト（所思）云言ハ万葉ニ例ナシ。ミナオモホスト云リ）サテ此宴ハ家持ノ常ノ宅ニアラズ、別荘故、君來マシツヽ、ナドイヘリ。次ノ歌モ此意ヲ以見ベシ。

○秋等伊弊婆許己呂…　是哥モ彦星ニナリテヨメル躰也。宇多弖　（谷川氏和訓栞云。日本紀ニ奇偉ヲウタテアルトヨミ、新六帖ニウタテアル世トヨミ、貫之集ニウタテアル神也トイヘル此意也。顯昭ハアマリナリト云意也トイヘリ云々。保里香聞ハ欲賊毛（ホリカモ）ト疑フ也。

○波都乎婆奈波名爾…　婆名爾…ハ尾花ノ花ノ時ニ見ントナリ。

○秋草爾於久之良…　代匠記ノ說傅會ニワタレリ。此哥上二句ハ安可受トイハン序ノミ也。月乎之䴡…トハ月日ヲ久シク待ナンコカト歎ク意ナリ。

○安乎奈美爾…　淵ノ色ハ靑ク見ユレバ靑浪トイヘルナルベシ。

○多可䴡刀能宮乃…　須蘇末ハ「スソビ」ニテ、スソ邊ナルベシ。(困本翁云。此末ハウラマ、イソマナドノマト通ヘリ。浦箕(ウラミ)モイヘリ。又十七ニスソミノ山モアリ。御考ノ如クヘノ意ニ近シ)

○秋野爾波伊䴡已曾…　ヲトコヲミナトイヘルヲ、代匠記ニハヲトコヲミナヘシトテ大ドチト云草ノ、女郞花ノ如クニ花ノ白ク咲トイヘバ、山里ニ在シ時多ク見シモノ也トイヘリ。冠辭考ニハ男女ノ花トハ雄花(ヲバナ)女郞(困花脫)ヲ云ベシトイヘリ。今按、乎等古トイヘルハ乎美奈トイハン料ニイヘルノミ。男ト女トハ常ニ對シイヘバナリ。別ニ男ヲミナト云花ノ有ニハアラジ。又雄花(ヲバナ)ト女郞花ト二物ヲイヘルニモアラジ。今秋野ニ男メシトテ、女郞花ノ花形ニテ白キ色ニ咲ルモノアリ。コレヲ男メシトイヘルハ後世俗間ノ名目ナルベシ。(困本翁云。皆ワロシ。秋野ノ花ニホヒヲ見ニ、男モ女モミナユカント云也。凡テ万葉哥ハカヤウニ句ヲ入レチガヘタル例イト多シ。先達多クハソレニ心付ズシテ解ヲアヤマレリ。今コソ男女ノ秋野ノ花見ニユクベキ時ナレト云意ニテ、男女ノトハ云ル也。ヨク〳〵味フベシ)

○多可䴡刀能秋野乃…　伊泥多都ハ鹿ノ野ニ出テ立ランカナリ。

○困可之古伎夜美許等…　本翁云。「カエ」ハ地名、「イムタネ」ハ妹ナネナルベシ。

○和我都䴡波伊多久…　加其佐倍…了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從。

（ハ等伎騰吉乃波奈波…　波々登布…ハ、ハヽコ艸ノ花ノ咲テ來ラスト云テ、母ニヨヒテ、花ノ如キ母ニ逢見ルヿノヘダヽリシヲナゲヽル也（圏本翁云。ハヽトフ花ハ花ノ名ニハアラズ、タヾ母ノヿ也。上ニトキノ〳〵ノ花ト云カラ、母ト云花トハ云也。孝德紀哥ニモ、ウツクシイモガサキデコズケムトアリ。コレモイモト云ニ花ノ名ハナキ也）

○等倍多保美志留彼…　古言梯云。遠江哥、等倍多保美ハ方言也。等保都安布美也。和名集ニ刀保太阿不美ハ誤也ト。岡部翁東歸ノ文ニ云。此哥ハ筑紫へサヽレタル此國ノ防人ノ哥ニテ、筑紫ト遠江トイトノキタル境ナレバ、故郷シノブ思ノタヘガタキヲ、彼筑紫ニアルニヘノ浦ト、此シルハノ磯ハ、食物ノニヘト汁ト向テ近キガ如クアラバ言モカヨハンヲ、名ノミハ相似テカヒナキヨシヲイヘリト。

○父母我等能々志利弊乃…　伊豆麻勢ハ出入シテマシマセト云ヘルヲ、入ト云語ヲ畧セルカ。可更考。（圏本居翁云。代匠宜シ。イデマセト云テオハシマセト云意ニナル也。イマセト云テユキマセト云意ニナルト同ジ。互ニ通ヘリ。俗語ニテモコヽニ御出ナサレトイヘバ、コヽニオハシマセト云意ニナル。自然ト古今同ジキ也）

○二月六日防人云々　此文ハ上ニ屬セリ。下ノ二月七日云々ノ文モ、其以下ノモ同ジ。

○夜蘇久爾波那爾波…　上ノ句ノ心ハ諸國ノ人ノ集リテ、船出ノ世話ヲスルヲイヘリ。

○海原乎等保久…　以下三首共ニ防人ノ乘船スルヲ、傍人ノ見テ詠ゼル躰ナリ。

○美豆等利乃多知能…（圏）價ヲ「ケ」ノ假字ニ用ルヿ、音通ノ故ニヤ。古言梯ニモ「ケ」ノ假字ニ價ヲ出セリ。可更考。（圏本翁云。價　呉音ケ也。法華經、無價寶珠ナドケトヨム）

○久爾米具留阿等利…　阿等利…此句解スベカラズ。代匠記モ信ジガタシ。眞淵云。アトリハ猶ナリ。カマケ

リノ「カ」ハ發語ニテ、マケリハ負ナリ。其意ハ防人ノ年番ノ當リニマケルナリ。年番ニアタルヲバ厭カラ、番ニアタルヲ負トイフベクヤト、可更考。(圏本翁云。アトリハ𪀚子鳥、俗ニアツトリト云。此鳥マレニオビタヾシク群ヲナシテ飛ワタルコアリ。ソハカナタコナタト國ヲメグル故ニマレ〳〵ニワタル也。故ニ此哥ニテハ「ユキメグリ」ノ序トセル也。カマケリハ未詳。モシハカマビスシキ意カ。アトリノワタルトキ、甚羽音ノカマビスシキモノ也。イカニマレ上二句ハ序也)

○麻氣波之良寶米旦…　冠辭考此哥ヲ假名字ニウツセリ。眞木柱讃　所造殿如　御座母戸主面變不爲。此ホメテツクルトハ新室造ル時ノ讃稱ノ有ヲ以イヘリト。是ニテヨク聞エタリ。

○和呂多比波多比等…　和呂ハ、和ハワレニテ、呂ハ例ノツケテ云言ナルベシ。(圏是也) 於米保等　米ト毛ト、保ト邊ト通ズ。思トナリ。古米知夜須…代匠記モイカヾ也。可更考。(圏本翁云。コメチ　未詳。或人、古ハ於ノ誤ニテ、オメチハ面ナリトイヘレド、コレモイカヾ)

○和須良牟砥努由伎…　初五ハ忘レラレント也。旅ノ路ダチナバ父母ヲ思心モ若ハ忘レラレモセンヤト云々也。

○商長首麿　コレヲバ「アキヲサノオフトマロ」トヨムナルベシ。アキヲサハ氏ナルベシ。

○和伎米故等不多利…　苦不志久　苦ハ漢音ヲ用テ(圏非) コフシクトヨムベシ。苦ノ字、唐韻、集韻、韻會等皆音筈也。常ニ久トイフハ呉音ト見エタリ。(圏本翁云。クトヨムベシ。ウチエスル　未思得)

○伊閉爾之旦古非…　下ノ句ノ心ハ太刀ニナリテ三中ガ身ニ添行テ、平安ナランコヲ祝タキト子ヲ思ノ切ナリ。

○毛母久麻能美知波…　此哥ハ上總ヨリ難波迄ハ陸路ヲ來テ、夫ヨリ海路ヲヘテ筑紫ニ行ケルガ、船ニ乘ラントシテヨメル也。

○爾波奈加能阿須波乃…　代匠記、ニハナカモ所ノ名トコソ聞エ侍レ云々。谷川氏和訓栞云。常陸國鹿島ニ阿須波明神アリ、前立ノ社ト云。古事記ニ庭津日ノ神、次ニ阿須波神ト見エタレバ庭ノ神也トイヘリ。小柴サシハ縁ノ上ニ松杉ノ葉ナドヲ手向ル也ト、見安ニイヘリ。ヨテ旅出ナドヲモ祈ルナルベシ。首途(カドデ)ヲ鹿島立ト云モ是ヨリ出タルヨシ、鹿島本緣ニ見エタレド、本社ヨリ起レル諺ナルベシ。(案本翁云。アスハノ神ハヒギノ神ハ一人家ノ庭中ニ祭ル故ニ云)

○右一首帳丁云々　帳丁ハ主帳ノ丁ト云ヿ歟、若ハ主ノ字ノ脫セル歟、可更考。(案本翁云。帳丁ㇳ云マジキニアラザレㇳ、前後ニ例モ見エズ、上十六丁ニ主帳丁ハ例アレバ、御考ノ如クナルベシ)

○多比已呂持夜豆伎…　夜豆伎…ハ八箭重(ヤツヤカサネ)ナリ。八(ヤツ)トハタヾ數多キヲイヘルノミ。

○美知乃倍乃宇萬良…　波保麻米　延ハ「ハフ」ノ假字ナルニ、波保トイヘルハ東俗ノ訛謬ナルベシ。(案然リ)

波可禮ハ離(ハナレ)ナルベシ。可ト奈ト韻通ズ。若ハ可ハ奈ノ誤字ニテモアラン。(案本翁云。ハカレハワカレ也。ハシル　ワシル　ハツカ　ワヅカ　ナドハトワト通フ例アリ)

○於保伎美乃美許等…　和努ハ吾也。第十四ノ二十二丁、宇倍兒奈波和奴爾故布奈毛…可合考。古奈ハ子等(コラ)歟。(案本翁。是也)奈ト節ヲト韻通ゼリ。

○天皇乃等保伎…　伊麻能乎爾ノ乎ハ与ノ草書ヲ誤レルナルベシ。(案本翁云　岡部翁モ然云レキ)和其(コ)大王其ト我(ガ)ト音通ナレバ、ワゴト云ナルベシ。第一ノ二十三丁、八隅知之和期(ワゴ)大王トアルモコヽト同ク「ワガ」ト云ノ音通ナルベシ。於藝呂奈伎…　オギロハ代匠記ニ云ヘル如ク隮ノ字ニテ、幽深難見也トアル注ノ意ナルベシ。サテコヽノ意ハ海ノ底ノハカリナキ深キヲ云ナルベシ。(案本翁云。ワゴ大王　コレハ古ヘヨリワゴト申シナ

ラヘル也。オギロハ御考ノ如ク賾也。然レ𪜈底ノ深キヿヲ云ニハアラズ。タヾ海ノヒロクカギリナキヿヲ云也。
賾ハタヾ深キ意ノ字ナレ𪜈、オギロテフ言ハ奥ノ意ニテ、深キヲモ云ヒ、廣ク遠キヲモ云ナルベシ）

○櫻花伊麻佐可里… 奈倍ハ例ノ並ノ義ナリ。難波ノ宮ニ政ヲ聞シメス御代ノ盛リト、折シモ櫻ノ盛ト共ナル故ニ並トイヘルナルベシ。サテ此長歌反哥、共ニ難波ニ都アリシ時ニヨメル躰ニ詠ゼルナリ。

○奈爾波都爾美布禰… 於呂須惠 了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。（困本翁云。代匠ニ、オロシスヱ也トアル是也）

○佐伎牟理爾多々牟… 奈流敝伎 代匠記ノ説、イカヾ也。可更考。（困本翁云。代匠ニ產業トアル是也。ナリハヒト云ハ体ニ云ル言也。ナルト云ハ用ニ云ル言也）

○右一首久慈郡云々 佐壯 是ヲバ「サヲ」ト訓ムベクヤ。

○都久波禰乃佐由流… 代匠記ニ佐由流ノ「由」文字ヲ受テ「ユドコ」トイヘリトアレド荒凉ナリ。上二句ハ妹ガ紅顏ヲ百合ノ花ノ美シキニタトヘタル也。波奈能トイヘルハ花ノ如ト云言也。

○阿良例布理可志麻能… 須米良…防人ハ異國ノアダスルヲ討スル爲ニ行ナレバ、軍ニ行𪜈云ツベシ。

○多知波奈乃之多布久… 上二句ハ序ナリ。都久波能…是表ハアリノマヽ、筑波山ヲシタフヨシヲ云ヘリ、サテ妻子ノ事ナドハ云ニ及バヌヿ也。

○阿志加良能美佐可… 多麻波理 此語明了ナリガタシ。代匠記ニハ足柄坂ヨリコエコヨト、ミカドヨリ路ヲ玉ハルトイヘルニヤ、トアリ。長流ハ「タ」ハ助語也、只マハル心也トイヘリ。道行ヲバ「マハル」トモ云ベケレバ長流ノ説、サモアリナント覺ユ。（困然リ）阿良志乎ハ荒雄ナリ、自ヲイヘリ。卷十七二十二丁、大王能麻氣能云

云ノ哥ニ此詞アリテ本居翁ノ説アリ。(圏知麻利僕豆　代匠ニトマリ居テ也トアリ。本翁云。是也。又集(ツドリ)ニテモ)左註、僕父部ノ父ハ女ノ筆誤ニテ「シトリベ」ト訓ナルベシ。(圏是也)二月十四日常陸國部領防人使　是ハ上下ノ例ヲ以見ルニ防人部領使トアルベシ。誤テ倒セルナルベシ。(圏本ノ如ニテ、カクモアルベキ事也)下ノ二月二十日武藏國部領防人使トアルモ同シ。

○右一首火長今奉部　コレハ「イママツリベ」ト訓ムナルベシ。

○阿米都知乃可美乎…　此哥ハ筑紫ヲサシテ行ト云事ヲ、弓モテ的ヲ射(イル)ニヨセテ詠ゼル也。

○多比由伎爾由久等…　阿母ハ「オモ」ニテ母也。晋通也。近頃本居翁、アイウエヲト古來唱來レルヲ、アイウヱ。オト改メラレタリ。此歌ナドモ一證トスベシ。(圏本翁云。然リ)

○阿母刀自母多麻爾母…　阿敝麻可…此アヘハ相(アヒ)ニアラズ、アヘマジヘルノ「アヘ」ナルベシ。

○右一首津守宿小…　小ハ祢ノ字ノ誤カ、亦ハ小ノ字ノ上、祢ノ字落タルカナルベシ。黒栖ハ「クルス」ト云名ナルベシ。

○之良奈美乃與曾流…　和可例奈波ハ別レテハト云意ニ見ルベシ。古哥ニハ如此テニヲハマヽアリ。

○布多富我美阿志氣…　布多富…了解スベカラズ。眞潮云。布多保…トイヘルハ國府ノアタリナル山カ所ノ名ナルベシ。サテ其國ノ守ヲサスニテ悪人ナリト云ナルベシト。可更考。(圏本翁云。此事トニカクニ解シガタシ)

○阿加等伎乃加波多例…　此歌ハ吾旅泊ノ心ボソキカラ、他ノ船ノ曉ニソコハカトナク出ルヲ見テ、哀ヲ催シテ詠ゼルナリ。左注、他田日奉直ハ「ヲサタノヒマツリノアタヒ」ト訓ナルベシ。

○由古作枳爾奈美(宋)濱之音…　悪良比　了解スベカラズ。代匠説二説アレ𪜈假字異(コトナ)リ。可更考。(圏本翁云。「ユラヒ事

ニテ、ユリ動ヲ云）

○和加々都乃以都母等… 結末、代匠記ノ說モイカヾト覺ユ。可更考。（国本翁云。都之母ハ都ッ、母也。産業ヲシ坐ッ、モ也）

○知波乃奴乃古乃弖… 他加枳奴 代匠記ニ第二ノ人丸ノ哥ノ「マス高ニ山モコエキヌ」トヨメル心也トイヘレド疑ハシ。可更考。（国本翁云。此說イカヾ。岡部翁ハ遠ク來ヌ也ト云リ。コレモイカヾ。此句未思得）

○志保不尼乃弊古祖… 爾波志久母 代匠記ニニハカニ也（国是也）トイヘレド心得ガタシ。可更考。於不世他麻保加 命ヲ於保世モ於不世モ通ハシ書ケル多シト古言梯ニイヘリ。給ヲ「タマホ」ト書ケルヿ可疑。下四十一丁、和我由伎乃…美禰波保久毛トアリ。東俗ノ訛謬ナル歟。（国本翁云。東哥ニハ此類多シ）

○久爾具爾乃夜之呂乃… 阿加古比須…ハ吾戀スルナリ。奈牟ハ言ヲイヒオサヘル辞ナリ。

○於保伎美能美許等… 以波比弊等…ハ齋瓮トイハヒオキテ也。結末ノ乎ハ助語也。

○大王乃美已等可之古美… 群鳥乃伊堤多知…此ハ村鳥ノ旦立往者トイヘルニ同ジ意ノツヾキニテ、冠辞トスベシ。可弊里美之都々 初ヨリ此句ニ至迄ハ離ノ時ノ悲ミヲイヘリ。伊也等保爾 此ヨリ末ハ旅立テ後ノヿヲ云。之麻米爾…島方也。

○右一首主張云々 神人部…ヿ「ミコベノコオシヲ」トヨムニヤ。

○右一首少長谷部 少ハ小ノ誤ニテ、「ヲハツセベ」ナルベシ。

○奈爾波治乎由伎弖… 此歌ハ羈旅ノ日久シキヲイヘリ。

○大王乃麻氣乃麻爾… 都美安氣ハカヽゲル也。裾ヲカヽグレバ、タヽナハリ積ルユヱ積上トイヘルナルベシ。

多太比等里之氐ハ唯ヒトリ子ニシテト云意也。佐麻欲比　古言梻ニ呻吟ノ字ヲ塡メリ。

○麻久良多知己志彌…　馬伎己無ハ罷来ン也。カリノ反「キ」ナレバ、マカリノ約セルナリ。

○於保伎美乃美己等…　麻古ハ眞子ニテ、妻ヲサセリ。

○志良多麻乎豆彌…　美豆毛母也　母也ノ二字、代匠記ノ如ク誤倒セルニテモアルベシ。亦此マヽナラバ母ノ字ヲバ助語トスベシ。

○阿加胡麻乎夜麻…　夜麻努ハ山野ナリ。波賀志ハ放ナリ。サテ此哥上三句ハ序ナリ。其心ハ駒ヲ野山ニハナチテ捕ヘ兼テ、ヨコ山ヲカチハダシニテ追行ト云意ヲ以、今夫ノ旅立セルヲ、タマノ横山ヲ陸ヨリヤランカト、勞ハリテ名残ヲヲシメルナルベシ。(囲本翁云。御考似タルヿナガラ、カチハダシニテ追行ト云ヿ然ラズ。此哥ハ常ニ飼タル馬ヲ野山ニハナチオキテ、早速ニ捕ヘカネテ、此度夫ノ旅行ノマニアハズ、馬ハアリナガラ、カチニテヤランヿヨトナゲク也。玉ノヨコ山ハ夫ノコエテユク山也)

○和我可度乃可多夜麻…　可多夜麻…ハ門外近キ片山椿ナリ。妻ノ色ヨキニ譬フ。布禮奈々ハ觸ナクナ也。下ノ「ナ」ハ言オサヘル言也。都知爾…ハ椿ノ花ノ地ニ落ルヲ以、妻ヲ他ノ人ニトラルヽニ譬フ。

○久佐麻久良多妣乃…　此哥ハ夫ノ旅立ニ針ヲ贈テヨメルト見エタリ。

○和我由伎乃伊伎…　伊伎都久之…ハ息ツカシクバナリ。タメ息ヲツキテ歎カシクバ也。美禰波保…上三十二丁、志保不尼乃…ノ哥ニ多麻保トアリ、ソコニ私考アリ。左注ノ於田ハ、オタ歟、ウヘタ歟、可更考。

○和我世奈乎都久之…　等可奈々ハ、トカナクナ也。阿也爾…此句了解シガタシ。可更考。(囲本翁云。御考ノ如シ。結句ハ歎息テネムカト云意也。アヤハ歎息ノ辭也。アヤニカナシキナドノアヤニヤモ歎息ノ辭也)

○伊呂夫可久世奈我…　多婆良婆ハ通(トホ)ラバナルベシ。左注ノ部領防人使ハ上二十八丁ノ左注ト同ク顚倒ナルベシ。(困本翁云。上廿七丁ニタマハリトアルト同ジクテマハラバ也。賜(タマ)ハルヲモタバル𪜈云同ジ例言也)

○佐伎母利爾由久波…　此哥ト次ノ哥ハ防人ノ妻ノヨメル也。哥ノ意ハ、他ノ女ガ我夫ノ旅立ヲ見物シテ、アノ防人ニ行人ハ何レノ誰ガ夫ゾト問人ヲ、我見ルガ乏シク羨シ。吾ハ離別ノ悲ニ堪ザルニ、其人ハ何ノ物思モナク見物シテ居ルヿヨトイヘルナリ。問人モ他ノ妻ナリ。

○伊波乃伊毛呂和乎…　此哥モ人ニ思ハルレバヒモノ緒ノ解ルト云諺ニヨリテヨメル也。

○阿良之乎乃伊乎佐…　此歌上三句ハ序ナリ。(困然也)牟可比多知ハ猪鹿ナドニ向立也。其時ハ音セズ、ナリヲ静メテネラフモノ故、可奈流麻…トイヘルヲ起スナリ。伊乎佐ハ代匠記ニ五百矢トイヘリ。然𪜈假字タガヘリ。可更考。可奈流麻…ハ十四卷ノ五丁ニ本居翁說アリ。(困本翁云。五百矢トハ假字モタガヒ、ソノウヘ五百ノ矢ヲタバサムト云ベキ由ナシ。千手觀音ナラデハ叶フマジ。イヲサ　未考)

○佐弁奈弁奴美許登…　佐弁…ハ障(サヘ)ラレヌ詔ナリ。奈ト良ト、邊ト礼ト、同韻通ズ。

○比婆里安我流波流…　佐夜尓ハ「サヘヤ」ト云ノ「ヘ」ヲ畧セル言歟、可更考。(困本翁云。サヘヤニトハ云ガタシ。然レバ略ニアラズ。岡部翁ハ夜ハ倍(ヘ)ノ誤ニテ、サヘニ也ト云レキ。コレモ今少シ心ユカズ。外ニ考ヘナシ。誤字歟)

○富等登麼須奈保毛…　此御製了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從ベシ。(困本翁云。岡部翁ハ第二句ノナホハナホ人ナドノナホニテ、ナホザリ大方ニナケトノ玉フ也、ト云レキ。コレニテ一首聞ユ。サレ𪜈第二句(恐ハ次ノ奉和哥ノヿ歟)ソノ意トハ聞エズ。猶可考)

○多日幸于刧負御井之時云々　刧負…ハ人ノ名ナルベシ。當考光仁紀。此哥ノ左注ノ中、奉獻者　此者ノ字ハ誤字カ衍字カナルベシ。（囲本翁云。ユゲヒノミヰ　カク云井ノ名也。若シ刧負ノ府ノ內ニアル井ニヤアラン。寶龜三年三月甲申置酒ス刧負ノ御井ニ云々ナドモアリ）

○比佐可多乃安米波…　歌ノ意ハ常ニダニ戀シキニ雨中ノツレ〳〵ナレバ、瞿麥ノ花ノアク時ナキガ如ク、彌ユカシク戀シ我背ノ君トイヘル也。我背ハ今城ヲ指ナルベシ。ナデシコガ花ニ伊夜故悲之ト隔句ノ躰ナリ。

○和我夜度爾佐家流…　伊也乎知…代匠記ノ說少シイカヾト覺ユ。可更考。（囲本翁ノ說、第十七ノ四十四丁、大王乃等保能…ノ哥ニアリ。可見）

○麻比之都々伎美我…　於保世流ハ命也。上ノ哥ノ由米波奈知流奈…ナリ。

○安治佐爲能夜敝…　上二句ハ花ノ盛ナルヲ以、國人ノ身ノ盛ナランコトヲ祝セル也。夜都與ハ彌千世也。代匠ノ說ムツカシ。

○奈豆之故我波奈…　上二句ハウツラヽヽミマクホシキトイハン料ノ序也。

○和我勢故我夜度能…　伊夜波都…初花ノ如クウルハシク、彌佐伎波…也。隔句躰也。

○宴可爾佐須比流波…　多々婢旦ハ立テト云ヲ延ベタル語ナリ。多婢ノ反ハ知也。立テトイヘルハ班田ノ事ニ暇ナク立ハシルナリ。（囲本居云。策。此意ニテ班田ノ事ヲイロ〳〵策ツトムルヲ云也。ピハソノサマヲ云也）

○天平勝寶八歲云々　三月七日云々　此ハ難波ヨリ奈良ヘ還幸ノ時、河內ヲ過玉フテ國人ガ家ニ御宴ヲ設ケシ時、難波ニテアリシ事ナドヲ詠ゼシナルベシ。扨此三月七日云々ハ上文ニ續キタルヲ、傳寫誤テ別チタルモノナリ。目錄見ルベシ。馬國人　代匠記ニ云ヘル如ク馬ノ下、史ノ字落タリ。サテ馬トイヘルハ氏ナルベシ。

○保利江已具伊豆手乃… 可治都久米 此句解シガタシ。カヂ約(ツヾメ)ニテモアルベキ歟。代匠記ノ二說モイカヾ也。可更考。(困本翁云。久ハ夫ノ誤ニテツブメ也。第十八ニカヂノオトノツバラ〱トアルト同ジク、ツブラ〱トカヂノ水ニフル、音也)

○布奈藝保布保利江乃… 美夜故杼里…トイヘルハ吾都ユカシク思フ情ヨリ感アリテヨメル也。代匠記恐クハ非也。

○保等登藝須䯊豆… 䯊豆奈久ハ先鳴ニテ初音ナリ。可多利都具…ハ人ニ語リ告ルホドノ間ナリ。

○保等登藝須可氣… 此モ難波ニテノ詠ナルベシ。

○比左加多能安䯊能… 䯊可胡也 日本紀卷二、賜天稚彥天鹿兒弓(アマノカゴユミ)云々トアリ。神乎許等牟氣ハ惡キ神ヲ事平(コトムケ)ノ義ナルベシ。(困然リ) 比等乎母夜波之 万葉考ニ第二、高市皇子尊城上殯宮之時ノ歌、千磐破人乎和爲跡(ヤハセト)訓テ、此歌ヲ引テ證トセリ。(困本翁云。然也。和(ヤハス)。古言也例多シ。祝詞ニモアリ) 當從。波吉伎欲米ハハラヒ淸メノ意也。加久佐波奴 代匠記カクシサハラヌ也トイヘリ。可更考。 (困本翁云。タヾカクサヌ也。カクスヲ古言ニ延テカクサフト云、故ニカクサヌヲ「カクサハヌ」トハ云也) 於夜能都可佐ハ先祖以來ノ職官トイヘル也。安多良之伎ハ新シキニテ、大切ナルト云ホドノ意也。大伴乃宇治 岡部翁、宇治ハ稜威(イツ)ト音通ト。 (困本翁云。此意ハナシ。タヾ氏也)

○之奇志䯊乃夜末等… 名爾於布ハ名ニ負(オフ)伴也。大伴ニハアラズ。

○宇都世美波加受奈吉… 䯊ノ欲修道トイヘルハ佛道ヲ修スルナリ。此二首ノ意其旨ナリ。夜䯊加波乃…ハ世ヲ避テ隱遁センコヲネガヘル也。美知乎…ハ佛道ヲ尋ネナンナリ。

○和多流日能加須而…　上ノ句ノ心ハ此生涯ニ由断ナク佛道ヲ尋ントイヘル也。結句ハ後世ニテ佛果ニアハン爲トイヘルナリ。

○八日讃岐守安宿王云々　此二首ノ哥ハ以前出雲ニテ詠ゼルナリ。ソレヲ今日ノ宴席ニテ奈杼麿ノ語ラレケル也。讃岐守ノ出雲ニ下ラレケル時ノ哥ニハアラズ。

○武良等里乃安佐太知…　伎美我宇倍波ハ君ガ身ノ上ハニテ、身ノ事ト云ニ同ジ。於毛比之…ハ平安ナラント思シ如ク也。

○波都由伎波知敝爾…　之努波牟　コヽハ見テ心ヲナグサメシノブナリ。

○於久夜麻能之伎美…　此歌落字、代匠記說アレドモ之久々々トツヾク意了解シガタシ。可更考。（閑本居云。第三句、奈能其等也(ナノゴトク)　拾穗抄本如此。六帖ニモ名ノゴトヤトアリ。上ニモ奈能トアル故ニ下ナルガ脱タル也。シキミト云名ヲシ(須)キト取ル也）

○安之比奇能夜都乎乃…　此哥ハ今城ガ庭前ニ八峯(ヤツヲ)ノ椿ヲウツシウエタルヲ見テ、今城ヲ親ミテ詠ゼルト見エタリ。

○右一首播磨介云々　執弓　此ヲバ「トラシ」ト訓ニヤ。

○時花伊夜米豆良之母…　此哥了解シガタシ。代匠記モ分明ナラズ。可更考。（閑本翁云。古言ニハ見(ミ)シドメシドモ通ハシ云リ。サレバ第四句ハ見(ミ)シアキラメヽ也。サテ見(ミ)ヲ見シト云ガ古言ナレバ即見明(ミアキラ)メヽ也。集中ニ見ルコトヲメスト云ル例多シ。キコシメス、ヨロシメスヲ、所聞看、所知看ト書ルニテ、メスハ見スナルコトヲ知ベシ。ミスハ即見ルコト也）

〇天地乎互良須…　此御哥ハ内裏ノ肆宴ノ時ノ御詠ナレバ御代ヲ祝シ玉ヘル也。阿流倍伎母能乎ハ有ベキ物ゾト云ホドノ意ニミルベシ。

〇伊射子等毛多波和射…　此歌ノ意實ニ代匠記ニ說ツクサレタリ。

〇右一首大藏大輔云々　伊香ハ「イカゴ」ト訓ナルベシ。谷川氏和訓栞、香菓ヲカグノミトヨメリ。カグハ香ノ音、香山ヲカグヤマトヨムノ類也トアリ。カゴトカグトハ音通ゼリ。

〇於保吉宇美能美奈曾己…　須我波良…ハ宿奈麿カ女郎カノ宅、菅原ノ里ナリケン。

〇二年春正月三日云々　竪子王臣　萩原翁云。竪子ハ內竪トテ內舍人ヲ云。上古ハ高貴ノ人モ若年ノ時內舍人ニナリタリ。東竪子ハアヅマワラハト云。代々季明トナノル也。公事ニ出ルモノ也。王臣ハ親王ト公卿トノ二ツヲ一ツニ云フ也。

〇始春乃波都禰乃…　此哥了解シガタシ。姑ク代匠記ニ從フ。(困本翁云。異義ナシ)　左注ノ依大藏政云々ハ折フシ大藏省ノ政アリテ奏スルヿヲ得ザリシトナリ。

〇宇良賣之久伎美波母…　此時庭ノ梅ノ盛ヲ過タル時ニテアリシト見エタリ。哥ノ意ハ梅花ノ散過ルマデ吾ニ見サシメズアリケルヿヨト、主人ヲ怨メルヤウニヨメルハ、梅ヲ賞スルノアマリナリ。

〇美牟等伊波婆伊奈等…　下ノ句ノ意ハ梅ノ盛ナル比ヨリ散過ルマデノ間、君ガ來マサバ何ゾイナトイハンヤ、見ニモ來リ玉ハザリショト、怨ミカヘスヤウニ詠ゼルナリ。

〇波之伎余之家布能…　伊麻母美流…ハ行末常ニ目出タク在サンヿヲ今モ見ル如ニアルトナリ。此語第一ノ卷末、秋去者云々ノ哥、可合考。

○和我勢故之可久志… 可久志…カクハ上ノカケ哥ヲ指テ云。(圀然也) 如此聞エバト云ナルベシ。キコエサセバト云ヲ略セルナルベシ。(圀本翁云。「キコサバ」ハノタマハヾト云ヿ也。言ノ本ハキコエサセバト云モ同ジヿナレドモ、キコユルト云ハ對フ人ヲ敬テ云言也。タトヘバ臣ノ君ニ申スヲキコユルト云ベシ、君ノ臣ニ云ヲバイハズ。然ルヲ今ノ人此用ヒヤウヲシラズシテ、他人ノ己(オノレ)ニ云ルヿヲ、某ノ人ノワレニ云々キコエシナド云ハヒガヿ也。サテ「キコス」ハ右ノキコユルトハ反對ニテ、親ノ子ニ云フカ、君ノ臣ニ云フカ、イヅレニマレ云フ人ヲ敬テ云言也。故ニノタマフト云ニアタレリ。集中ニ例多シ。トカク古言雅言ハ用ヒヤウヲヨク考フベキヿ也)

○島梅能波奈左伎知流… 伊蘇トアルハ、上ニモイソマツトアリ、次ニモイソニヨセトアルヲ引合セテ見レバ、庭ノ池ノ汀ヲイヘリ。

○伎美我伊敝能伊氣乃… 上ノ句ハ眼前ノ物ヲ以、之婆〻〻トイハン序トナセリ。

○乎之能須左伎美我… 許乃之麻ハ此島ニテ池ノ中嶋ナルベシ。安之婢 コヽノ三首ノ哥ヲ以考ルニ、今春小キ白キ花咲アシビニアラザルヿハ著(イチジルシ)シ。岡部翁木瓜(モケ)ナリトイヘレドイカヾアラン。何レ二月ノ頃ウルハシクアカキ花咲モノト見エタリ。後世其物ハアリテ、名稱(トナヘ)ヲ失ヘルナルベシ。左註ノ御方王ハ上ニ出タル三形王ナルベシ。

書萬葉私考後

先考晩年 刻意萬葉集也蓋有微意矣朝夕手不釋卷吟誦玩味益喜有餘味而抄寫其難通曉者數百條注以二三先達之說接以玩味之所得將助同志者之參考焉命哉未脫稿中道遂其逝矣稿二十卷謹裱釘以藏巾笥云

寛政四年壬子秋八月二十五日

嗣仲枝謹識

大正十三年一月十七日寫了
原本は沼田頼輔氏所藏にて
著作者原本也　正宗敦夫

百二十年にして世に出でたる萬葉集誤字愚考

今ここに說かむとする萬葉集誤字愚考は余がゆくりなくも、これを明かにし得たるものなるが、それには佛家の所謂因緣めきたる事あれば先づそれより語り出でむ。

昭和四年七月に長野縣埴科郡敎育會の依賴を受けてその地に赴きし際、その地が、姨捨山に近き事をききたるによりて、かねて心にかけてゐたりし成俊僧都の遺蹟をば、土地の故老に問はむの心動きぬ。

もと余は埴科郡と更科郡とは郡の異なる事よりして、姨捨山の近くに至るべく豫想してあらざりしが爲に、成俊に關して十分なる下調をもせずして來れるが、余が宿せし戶倉溫泉より程遠からぬ由をききて遽に心動きたるなりけり。

萬葉集を一度繙ける程の人は今日我等の手にする萬葉集が成俊の傳へたるものに基づくものたることは熟知せる筈なり。而して、その成俊が、この本に跋を加へたるは、實にその姨捨山の麓なる草庵に於いての事なることもまた言ふを要せず。

かくて余は土地の識者にその遺蹟を問ひしかど、終にこれを明かに語る人を得ざりき。この際に同時に余がふと思ひ起ししことは姨捨山に建てられたりし成俊の碑のことなり。かくてせめてはその碑をだに見たしと思ひて、かの觀月堂に至りし時に彼處此處に多く立てる碑どもを見しかど、遂に發見し得ざりしなり。

かくて仙臺にかへりし後も、その事の遺憾に思はれしかば、碑の大きさ又碑の文、作者又碑を建てし人の名を越川彌太郎氏に通じて調査を依頼せしに同氏等の盡力によりてその存在を確かにするを得たり。この碑は當時余等が求めし觀月堂下の榛莽の中にうづもれてありしなるが、越川氏等その榛莽をはらひてこれを發見せられしなり。この事の梗概は文藝春秋の昭和五年三月號に記したれば、今いはず。

さてこの成俊の碑と、今發見せる誤字愚考とは深き關係を有するものなれば、先づその碑の事を一往述べざるべからず。この碑は本文のはじめに「權少僧都成俊碑　藤原光枝記」としるし、末に「文化九年壬申秋八月源知足書並篆額」とあるが、その書風より見て、小島成齋の書たることは疑ふべからざるものなり。而してその欄外に「里人飯島淳子建」と刻せり。かくて碑の存在を知ると共に、これを建てたる人を知らむと欲する心起りぬ。余は藤原光枝が大村光枝なるべきことは推知し得たれば、建碑者飯島淳子といふ人は如何なる人なるか、又如何なる關係を以てこの碑を建てたるかを知らむことを欲して、越川氏に更に調査を依頼せしが、越川氏は余が爲にその建立者の事蹟を教示せられ、更にその後小山保雄氏よりその後裔につきて親しくたださるる所を教示せられたれば、それらによりて次にその要旨をあぐ。

この飯島淳子は名を「アツサネ」とよむ。通稱庄作といひ、文久三年十二月、八十二歳にて歿したりといふ。家は世々埴科郡五加村字中村に在り、昔より苗字帶刀を許されたる名家にして、今も然るべき資產家として聞え、現今の主人は淳子の孫に當り飯島正一郎氏といひ、その子正胤は上田蠶絲學校教諭なりといふ。

さてこの飯島淳子がこの碑を建てたるは、實にその師大村光枝の依賴によるといふ。ここに大村光枝の事を略說すべき必要ありと思ふ。

大村光枝は京都の人、本姓藤原氏。初め羽柴行藏といひしが、大村彥太郎と稱しぬ。加茂眞淵の門に入りて國學を學びたり。天明寬政の頃、松代藩主眞田幸弘國學を好み、光枝を聘して、その學を奬勵せしかば、藩の歌學これが爲に勃興し長野美波留等多くの門人をも出したるなり。（大愚良寬和泉眞國も亦光枝の門人なり。）光枝の著せる國辭解といふ書の奧書に

寬政六年とらの秋なか月しなのの國はに科のこほりちくまの河のほとりなる旅ねのやとりにてしるしぬ。

とあるはこの地にて著したる事を語るものなり。晚年に至り、仕を辭して江戶に出で、赤坂法安寺の側に住みてありしが、文化十三年四月十六日に歿しぬ。年六十四。法安寺に葬り、その墓現在すといふ。

飯島家には松代藩士に親戚ありし緣故もありて淳子も亦光の枝門に入りて歌學を學びたりといふ。淳子は信州の蠶種商として有力なる人物なりし由、かくて奧州の蠶種を關東に販賣し、これが爲に今の福島縣地方に往復せしが、光枝の仕を辭して江戶に出でたる後も、商用の爲に往復する度に屢々江戶に出でて師光枝を訪ひ、又常に文通してありきといふ。

光枝は萬葉集に心を深く染めしものと見え、松代に居たりし時に、東條村天王山麓に柿本人丸の碑を立てたりしが、それも今に存すといふ。（この事は松代町伊藤英一郎氏の報ずる所なり。）かくて今本の萬存集を傳へ、

しかも信濃に深き關係ある成俊をも慕ひしものと見え、成俊か姨捨山の麓に草庵を結び、そこにて萬葉集を研究したりし事蹟に因みて、その碑を建てむと企て、これを淳子に託せしかば、淳子は師の命といひ自らも好む道にして、しかも資産に富みたれば、獨力にて建てしもの、かの碑なりといふ。

さて昭和五年三月に至り、小山保雄氏より通信ありて、かの飯島家を訪問せしに、同家には光枝の遺著

萬葉集誤字愚考　寫本二册

國辭解　寫本二册

と寶永板萬葉集二十册中に光枝自筆の書入あるものを傳ふる由を通知せられ、なほこれを貸し與ふることをうべき由を報告せられたり。

從來大村光枝の著書として知られたるものは、

皇國辭解

國辭解

の二種に止まり、しかも、それも國語學書目解題には「大村光枝といひし人の撰なるべし」といふに止まれり。その國辭解は刊本にして余も藏すれど、皇國辭解は寫傳本にて容易に見るを得ざるものなるが、萬葉集誤字愚考に至りては未だ曾て耳にせざりしものなれば、とにかくに、一見すべきものなりと思ひたれば、小山氏にこの旨を通じて依賴せしに、幸にしてその遺書全部を仙臺まで送致せられ、居ながらにして、これらの書を見る

ことを得たり。

先づその國辭解を見れば、刊行本と名は同じけれど、實は皇國辭解なりとす。この事は內題にも然あるに、外題に國辭解と記せるは如何なる理由なるか、今これを詳にするを得ず。刊本の國辭解は上にひける奧書ありて著者の名はその總論中に「おのれ光枝云々」とあるに止まれるが、その成れるは寛政六年なり。さて皇國辭解は國語學書目解題には奧書に

寛政四年葉月なかばにしるす

とありて、別に

右皇國辭解二卷は長野美波留藏本をもてうつしおきぬ

文化十一年冬十月　　藤原美足

とあり。されば、その本は同じく光枝の門人たる長野美波留が寫しおきし本の傳寫本たること著し。今、飯島家に傳ふる本も「寛政四年葉月なかばにしるす」の奧書あるが、その他には奧書を見ず。この本には序文ありて「わか光枝うしの皇國辭解は云々」とありてその末に「はにしなの山賤いふ」とあるが、序者の名をあげず或はこの序は飯島淳子の序せるにあらざるか、而して飯島家にてはこれを著者の自筆と傳へられてある由なれど、果して然るか否か。余は光枝の筆蹟を知らねば、これを判することを得ず。然れども、所々に誤寫あれば、傳寫の本と見るを穩當なりとす。この皇國辭解は稀なりといへど世に名の知られたるものなれば、今更ことく

しくいふに及ばざるべし。然れども誤字愚考に至つて何人もこれを知らざりしものなれば委しくこれを報告すべき必要ありと思ふ。

今先づこの本の體裁を報告せむ。

外題　萬葉集誤字愚考

　上册には上の外題の下に「從一至十」と記す。

　下册には上の外題の下に「從十一至二十」と記す。

册數及體裁　二册にして美濃紙に寫す。表紙なく未製本のまゝ。

　上册は本文四十三枚、下册は本文三十枚。

上册に「端書云」と題せる八行許の文を記せる紙を挿めり。この文字本文と同筆なり。

又押紙あり。（卷八考第三枚ウラ、上）

所々切貼して文字を加へ又改めたりと見ゆるあり。

下册の末の

奥書云

右二十卷中誤貞凡一千五百餘箇老眼直記六萬餘言恐愚毫誤多　光　枝

文化九年八月成

とあり。

この「奥書云」とあるによつて考ふるに、これは光枝の自筆にあらずして、他の人が、光枝の原稿を淸書せしものにして、本書は所謂版下といふものならむ。而して誤字の散見する點も亦これ自筆ならざるを證すとすべし。

かくてこの二册を包める美濃紙二枚大の紙ありて、これに次の如き文字を記せり。

萬葉誤字愚考二卷は我カ師光枝先生之著書也

又曰はく。

先生五十年昔我ニ開板可爲由被申候得共等閑ニ五十年打過候

又曰はく

後世見者有之者工夫可致事也

と。かくてその下に「庄作淳子」と署名せり。而してこれに關して、光枝より開板するともせぬとも、汝にまかすといふ旨の手紙もありて、飯島家に傳はれりといふ。今文化九年の成稿よりかぞへて五十年とせば、文久元年にあたり、滿五十年とせば文久二年九月となる。これ卽ち淳子死去の前年若くはその死去せし年の記載なりと知られたり。

さてこの本は末に上揭の如き奥書あり、なほ卷首內題の下に「大人草案有愚字仍倣之」とあれば、これ亦光

枝の自筆と傳ふれども、然にはあらざること明かなり。

　この書の內容は各卷ごとに始に「第一卷考」と題し、終に「右第一卷畢」と記するが如き體裁にして、「從一至十」と「從十一至二十」との二册に分てり。さてその「第一卷考」と記せる初めに、

　考云トアルハ眞淵萬葉考也。羽倉云又荷田云トアルハ在丸御風等也。或考ト云ハ元本書入也。是ハ魚彥門人ト見ユ。云々ナラスヤ亦疑ト云ハ愚考也。

とあるは本書の說明の辭句の體例をいへるものなるが、その愚考とは著者の考說なることはいふをまたざるべし。

　先づこの書、從來飯島家以外の人々には全く知られざりしものなるべきが、その家傳によりて光枝の著書なるべきことはもとより信ずべき事なるが、その著書の按は、本書の實地につきて見れば、主として「愚按」「愚案」と題して記せり。而してその愚按云々の下に「委ク皇國辭解云」（第一卷考、「今者許藝乞菜」の下）とかけるあり。而してここに論ずる點は「こそと云辭二種アルニ非ス」といふにあるものなるが、この論は寫本皇國辭解上卷の「獨立て本語を助る辭」の條に「こそ」といふ條目ありて、その說く所の言語は一致せざれど、その本旨は全く同一なり。その外、この皇國辭解中に說く所の各語の說明とこの誤字愚考中に說く所と同一なるもの見ゆ。又板本の國辭解中には萬葉集の歌を釋せるもの三百あるが、その說明は必ずしも、この誤字愚考と一致せざれど、それらは誤字愚考に改めたりと見るべく、本書が、光枝の著ならずといふ反證なければ、その

奥書及び傳説の如く信じて可なるものなるべし。

さて本書に說ける誤字說は加茂眞淵の說、又荷田在滿、御風の說、又その持てりし校本の說、(これを「元本書入也是ハ魚彥門人ト見ユ」と首に記したるが、第十一卷の「數見者」の考說の下に「此ハ魚彥ぬしの訓カ、ヨクモ讀レタル哉」とあればその校本は魚彥の說を記入せるものと見えたり。)を記し、その他に自己の案を示せるものにして、百二十年後の今日に於ける萬葉集研究の進步は本書に記せる說以外に多くの說を生じ、又本書に說ける說以上に學者の考究せる點少からねば、このままにて萬葉集の誤字說のすべてを盡せるものといふべからず。然れども、上述の人々の說は大抵これをあげて、可否を判しなほ自說を加へたるものなれば、それらの說を一わたり見む人の爲に便少からずとす。

然れども、本書の價値は以上の諸說を一覽すべく、まとめたる點に止まるものにあらずして、その可否を判し、自己の意見を示せる點に存し、ことには著者の自發的の意見を以てこの價値の中心と目すべきものなりとす。

今著者が他人の說の可否を判せることの當否は繁を避けて說くことを略すべく、直ちに著者自身の考說につきて見る所を敍せむとす。

著者自發の說を見るに、今日の目より見れば、判斷をあやまれりといふべきもの、又正鵠を失せりといふべきもの少からずして、それらの點については百二十年後の今日の學術の進步の度を以て今更彼是批判すべきに

あらず。又さる批判を下すは古人の功績を世に紹介するものの禮にあらざるべし。この故にそれらの誤謬はこれを讀む人々の意見にまかせて、一々これを批判せず。

然れども、著者の意見の中には今以て、吾人に教ふる所少からざるを見る。たとへば、卷一「一八」の「情有南畝」の「畝」を「モ」とよむべしとする說、卷一「一〇〇」の「荷向莛」の「莛」の字の說明に「皇國古匸を筳に作りたる例あり」といへる說、卷七「一一五〇」の「黑吉之岸」の「黑」を「墨」字の誤とする說、卷九「一七七九」の「命乎志麻勢久可願」の「勢」を「幸」の誤とする說、卷十「二三一五」の「白杜枚」の「杜枚」を「戕牁」の誤として「カシ」とよむべしとする說、卷十一「二五七一」の「名草溢」を「ナクサフル」とよむ說、同卷「二六三七」の「哂鼻乎」の「哂」字を「哂」字の誤とする說の如きはいづれも著者の見識のすぐれたることを示せるものにして、それらの間には今は殆ど動すべからざる說となりてあるもの少からざるなり。しかも以上の如きは未だ偉大なる見識とは目すべかなず。著者の意見のうちには近世に至りて始めて發明せられて殆ど定說となれるものを既に喝破せる如き卓見も少からず。たとへば卷二「一八八」の「旦覆」を「タナクモリ」とよむ說、卷三「二六一」の「茂坐大殿於」の「茂」に「シキ」の訓あるべしといふ說、又「天傳來自雪仕物」の「自」を「白」の誤として「白雪」を「ユキ」とよむ說、卷十「二三二八」の「開乃乎再入」の「再」を「再三」の再字と認めて「乎乎」の義とせる如きは少くも時流に先だつこと五六十年若くは七八十年なりといふべきなり。思ふに本書をしてその編纂當時に世に出でしめしならば萬葉集研究の速度は今日より

も少くも三四十年早かりしならむ。今更いひてかひなき事ながら惜むべきことなりといふべし。

然れども今に於いてこれを世に出すも必ずしも遲しとせず。これを出さずして、さしおかむよりは百二十年前にこの著ありしことの一事を知るのみにても今の萬葉集研究を刺戟すること少からざるべし。しかも本書にて呈出せる學者の考案の今日なほ吾人に考察を要求するもの少からざるをや。今それらの問題の一二をあげむ。卷三「三四七」の「遊道爾冷者」の「冷」を「怜の誤ならずや。あそひのみちにおかしきはなるべし」といへる如き、卷四「六三〇」の「初花之可散物乎云々の「散」字を發の誤ならずやと考へ、下の「止息」の訓を「やみぬならずや」といひ、一首の讀をば「はつはなのさくへきものをひとことのしけきによりてやみぬころかも歟」といへる如き、卷七「一二七五」の「妹御爲私田苅」とある「私田」を「ワタクシタ」とよみたる意見、卷九「一六七九」の「妻社」を「ツマノモリ」とよみ、「社」を「モリ」とよむは「阿毛利の略にて降臨の所を云乎云々」とある說、同卷「一七六七」の詞書の「拔氣大首」の「拔」を「和」の誤かとする說、同卷「一八〇九」の「如己男」について、「一本己の下有召字云々然は如は母の誤乎」といへる說、卷十「一八九〇」の「犬器」の「犬」を「哭の缺けたるならずや」といへる說、卷十一「二三五二」の「新室踏靜子」について「此訓は蹈み靜むると詩る意歟、此間にふむは蹈歌するものならずや」といへる意見、同卷「二四一四」の「意追」の「追」字を「遣」又は「迫」の誤として試みたる意見、卷十二「二八七九」の「三空去名之惜毛云々」の訓につきて疑を發せる點の如き、これらはこの著者の說に從ふべしとにはあらず。又從ふべからざるものも存す

べしといへども、これらにつきて示せる著者の意見は我等の研究に一道の暗示を與へたる點少からず、少くも吾人はこれらを顧慮せずして盲進すべからざることを指示せられたりといふべし。

以上の如く、本書は百二十年後の今日、はじめて世に出でたりといへども、なほ學界に多少の貢獻をなしうべき價値存すと認むべし。況んや、百二十年前に於いて、この著をなせることはわが萬葉集研究史上に於いて特筆すべきこととなるをや。更に思ふに、この人が、かの成俊の碑を建てむことを企て、その碑を建てたる門人の手にはた子孫にその稿本が保存せられて今日に至り、成俊の遺跡を弔はむとせし余が手にてこれを世に公にすべくなりぬるは如何にも奇しき因緣の存する如き心地するなり。

かくてこの書は所藏者の許諾を經て、東北帝國大學に於いて本を謄寫し、余も亦一本を復寫したれば、今やこの著は永く世に存して亡びざるべし。ここにその顛末と梗概とを敍して信濃國に緣故淺からぬ雜誌「アララギ」に寄す。蓋し「アララギ」はその歌道とその土地の關係とに於いて、この發見せられたる因緣を語るに最もふさはしきものと考へたればなり。

（昭和五年十一月三十日夜稿し畢んぬ。）

再び萬葉集誤字愚考について

前回にこの書について說きたるが、その後川越市立圖書館に同じ名の書あるを發見したり。しかも册數も著

者の名も記してあらざるを以て同じ書なりや否やを判斷するを得ざりしを以て疑問としたりしに、佐々木英夫君の好意によりてこれを見るを得たり。これによりて再びこの稿をなせり。

今この川越本を見るに、まさしく先に紹介せし大村光枝の著たるなり。しかも卷一だけの零本にして卷二なく、隨つて著者の名も著作の時代も誌されず、又卷一のはし書の紙片も無ければ何人の著とも知られざりしものならむ。

この川越本は體裁書體字配等すべてかの飯島本に同じく、文章また同一にして大體に於いて飯島本の影寫ならずやとまで思はるるものなり。然れども、原本と全くは同一にあらずして原本に往々用ゐたる誤れる字體を訂正せる所あり。（第九卷の考の「類」字の如きこれなり）又、一端訂して再び朱にて原本の字體を記入せるあり。又、往々朱に訂正せる所あり。これを比照するに原本に照して校合したるものと思はる。

かくの如くなれば、この本は飯島本の復寫本なりと認むべきものなりと思ふ。しかもその寫しは昨今のものにあらずして、明治の初年かその以前のものと思はる。恐らくは飯島本につきて幕末の頃に何人かが寫しとりしものならむが、それが、一册のみ存するはもとよりこれだけに止まりしか、はた二册ありしものの散佚せしものか、詳かならず。

飯島本は表紙を加へず、假綴のまま傳へたるが、この本は岱赭色の表紙をつけ藍色の紙の題簽を貼せり。題簽は書名のみにして卷一とも全とも記さず。この文字は本文と同筆ならむ。

この本の經路如何は明かに知るべくもあらぬが、それに捺せる印章によりて大略を推知すべし。即ち『川越圖書館印』の朱印の外に『四年七月七日購入寄贈者綾部利氏』といふ紫色の印あり。この四年は大正四年なること著しきが購入と寄贈者と矛盾すれど寄贈を正しとすべきが如し。而して川越圖書館の目錄を見るに

新井政毅藏書目錄

綾部利右衛門氏が川越圖書館に寄贈された大部の和漢書の原所藏者新井氏手記の目錄で苦心の跡十分見える。

とあり。これによれば『綾部利氏』とあるはこの綾部利右衛門氏なること著しく、その原藏者が新井氏なりしことを知るべし。而して本書に「阿羅塢氏」といふ朱方印を捺し、題簽にも捺せり。これ即ち新井政毅氏の藏たりし時の印なり。なほその外に『俳諧書二酉精舍第一主萩原乙彥記』と長方朱印二を捺し、坎と艮との易の卦文の中間に三つの圖を描ける方形朱印をも捺せり。この二者共に萩原乙彥の印たるなり。この乙彥といふ人は俳諧書を多く藏したりし人にしてこの藏書は俳諧人の目にふるる所なり。この人は又戲作者として二世梅暮里谷峨の名を以て知られ明治十九年二月に歿したり。されば、この書はもと萩原の手にありしが後新井氏の藏に歸したるならむが、この本の末紙の下端の記入を見れば、一度古書肆の手を經、その時には一册たりしこと明かなり。恐らくは上の新井氏の手記を閲せば、磯部書店より購求せしことを明かにし、その年月をも明かにしうべきか。

これらを綜合して考ふるにこの本は明治の初年萩原乙彦の藏せしものたること明かなり。されど其以前の事は今知るを得ず。

以上によりてこの誤字愚考が古く寫し傳へしものもありて全く世間に出でざりしにあらざるを知り得たり。隨つて前に發表せし詞も多少改むべき點あるを認む。然れども、その書の洽く世に行はれざりしを見れば、かくの如く寫し傳へしものも極めて希なりしにあらざるか。しかもこの川越本によりて著作の年代も著者も明かにしるべくもあらず、加之零本なれば、學界の注意を惹き起さざりしならむ。今ここにこの本を紹介して前の考説を補ふものなり。

山田孝雄

萬葉集誤字愚考發見の次第及び著者大村光枝に關する事并に本書の價値等は山田先生のアララギに寄せられたる文章で明らかで有る、今先生の許諾を得て本書の卷頭に轉載した。本書を此古典全集に編入して刊行するに至つたのは昨年七月第四期書目を撰定する爲め上京中、古典保存會の幹事會が上野の七條氏の宅で有つた際に、先生からかゝる珍籍が發見せられたと云ふ御話を承つて、其を一つ本全集に加へるやうにしたいと思つて、先生の御盡力のもとに飯島氏の承諾を得、先生より影寫本を借り出でて斯く刷り本となし得たので有る。こゝに一言を書き添へて飯島氏と山田先生に其厚意を深謝する

昭和六年七月　　正宗敦夫

附記。刊行するに當り濁点と讀切の点とをざつと加へた。こはさかしらめきてよき事にあらねど、書物は讀みよくすると云ふ事も必要であるからである。其他文字等はもとより原本のまゝである。但し割註が又割註になれる處は（　）印をして書き延した。こは印刷の都合上やむをえない爲である。

萬葉集誤字愚考

從一至十

端書云〔○原本紙片に記して挿めり〕

巻中字を誤れるもの一にあらず、あるは草の手よりあやまりたるものあり、或は草の手よりあやまりしを其儘まな字にうつしたるものあり、そは阿伎者木と書たるが消々なるを阿佐香本とみて朝杲とうつしたるたぐひなり。あるは消々になりたるを、おしあてにうつしあやまりたるものあり、そは棹鹿の二字がきえ〳〵て細にのやうになれるを喚立とたゞしたるたぐひおほかるべし、よく〳〵心してみるべきなり。只ひとわたりにては秋萩が朝杲にまがひ、棹鹿が喚立にまがふべきやうはなしと思はるゝぞかし。さはれかう消々になりたるをも求めえらみつとへたるいにしへ人の勞、よく〳〵おもひやるべし。

萬葉集誤字愚考 大人草案有愚字仍傚之

第一巻考 考云トアルハ眞淵万葉考也。羽倉云、又荷田云トアルハ在丸、御風等也。或考ト云ハ元本書入也。是ハ魚彥門人ト見ユ。云々ナラズヤ亦歟ト云ハ愚考也

家吉閑 七丁表、泊瀨朝倉宮御歌、眞淵考告閑ト正シテ訓いへのらへ（世行万葉考ニ委モノハ此間畧之下傚之） 吾許曾居師告名倍手 同眞考、告ハ吉ノ誤、訓われこそをれ、しきなべて 我許者背齒告目 同許ノ下曾ヲ脫、訓われこそは、せとしのらめ、或考云、背ノ下登ヲ脫乎 ○煙立籠 七丁裏、高市岡本御歌、眞考、籠ハ龍ノ誤、訓けぶりたちたつ、或考ニ云此考失リト、然ランカ、其故ハ下ニ再ヒ立多都ト與ニ書タリ、立籠トシテ、訓たちこめナランカ可考 ○奈加弭 八丁オ中皇女御歌、眞考、加ハ留ノ誤、訓なるはず ○其草深野 同羽倉云、此間其ト指ス所ナシ、其ハ美カ眞ノ誤ナラン（ミ草、マ草） ○大夫 八丁ウ、大ハ丈ノ誤、以下所々在 ○借五百爒 九丁ウ、額田姬王歌、爒ハ礒ノ誤、訓かりほし ○今者許藝乞菜 十丁額田姬王歌、流布ノ訓いまはこぎこな、或訓乞菜ノ二字こそな而シテ云、凡集中乞ノ字コソト訓テ叓ヲコヒ願フ言也爰ニこそト訓ベシ云々、愚案然ンカ、或ハ許藝乞菜四字こぎでなト訓テ然ンカ、卽コギ出ヨカシノ意也。 以レ乞レ之直ニ乞ノ字ヲ用ル者集中例在 ○付テ云、或考云、集中こその辭有二二種一 一ツハ爰ノ如ク乞願言、一ツハ物ヲ拔出シテ是こそト擧云意也云々、愚案ニ

然リ而シテ元こそト云辭二種アルニ非ズ。抑こそト云辭ノ主意ハ其事其物ノ上ヲ指シ治ムルガ此辭ノ主意ナリ。而シテ所ニ其指ニコレヲ乞フ所ニアレバ此言事ヲ乞辭ト成リ、是ヲ指擧ル所ニアレバ是ノ言コレヲ擧ル辭ト成レル也。指ス所ニ分ル、者ニテこそト云辭ハ元一ツナル而已(委ク皇國辭解云) ○莫囂圓隣之十丁ウ、額田女王歌○囂ハ囂ノ誤、圓ハ國ノ誤、四字訓きのくにの(羽倉考)或考ゆきくれしヲニ、羽倉考是ナラン歟 大相七兄爪謁氣大ハ矢、氣ハ氐ノ誤、訓やまやつこえて(羽倉考) 或考、七ハ古、爪ハ氐、謁ハ湯ノ誤、訓やまこえてゆけ今案ニ羽倉考然ン 射立爲兼五可新何本訓いたゝせりけんいつかしがもと(羽倉考) 或考、本ハ南ノ誤、訓いつかしかなも今案ニ羽倉然ン ○岡之草根乎十一丁オ、中皇女御歌、愚案ニ草根ハ子松ノ誤ナラズヤ(子ね、岑ね)讀こまつを蒸シ松ヲ結テ祝ルコト古ヘノ俗乎 ○野島波見世追或考、野ハ子ノ誤乎、世追ハ四遠ノ誤リ、訓こしまはみしをヲニ ○高山波十一丁ウ、中大兄命御歌、或考、高ハ香ノ誤、或云高ハ響ヲ取モノ ○立見尓來十二丁オ、愚按、立ハ香ノ缺ル、尓ハ之ノ誤、來ハ集ノ誤ナラズヤ、香見之集トシテ讀かみのつとひしナルベシ、風土記ニ神集ノ地名在可推 ○冬木成十二丁ウ、額田女王歌、荷田考、成ハ戌ノ誤、或考、成盛ノ通音非乎、戌ノ訓モリ、以下所々在傚之 ○情有南畝十三丁、大海命御歌、或考、畝ハ武ノ誤乎、愚按、畝ハボウノ音ヲモニ借乎 ○河上乃湯都盤村二十四丁ウ、吹黄刀自歌、盤ハ磐ノ誤、愚按ニ此一首事タラハザル所アルニ似リ可尋 ○命乎情美十五丁表、麻續王歌、情美ハ惜美ノ誤 ○良人四來三十六丁オ、淸御原御製、或考、訓よきひとよきみ、羽倉訓よきひとよくみつ今按是乎 ○神之書十六丁ウ、人麿歌、或

考書ハ御言ノ誤合モノニテ訓かみのみことの、或考、書ハ盡ノ誤、訓かみのこと〳〵今按ニ此考是乎　○春草之春云二日之十七オ、之ハ乎ノ誤、考はるくさか、はるひか　○白浪乃十八丁オ、川島皇子御歌、浪ハ良ノ誤カ神ノ誤ナルベシ、卷ノ十ニ同国白神ノ礒トヨメリ、亦催馬樂ニ志良々ノ濱トウタフモ同國也云ニ　（羽倉考）今按ニ志良神乎（第九卷可考）濱松之枝或考、枝ハ根ノ誤云ニ、愚按ニ然ンカ、倘思ニまつがえノ方ナラズヤ。此間ニ松之枝ヲ結テ手向サセ玉フナラシ、松ガ枝ヲ結テ神ヲ祝スルヿ古ノ俗ナリカシ、下ノ結松ノ歌可見、付テ云、末句ニいくよまでにかト仰スルハ今ヨリ末ヲカケテ祝シ玉フモノナラズヤ第九卷しらかみのはま松がえのたむけくさいくよまでにかとしはへぬらむ　○常滑乃十八丁ウ、人麿歌、或考とこなめ（常並）にトアリテ事モナカラム　○國見乎爲波同愚按ニ乎ハ世ノ誤ナラズヤ讀くにみせすれば可考　青垣山神乃同愚按ニ下ノ山ハ之ノ誤ナラズヤ、其故ハ下ノ遊副川之神トアル書法可推、此間青垣山之神トアリテ、神ノ訓やまつみナルベシ、付テ云、下ノ遊副川ノ神トアル神ノ訓みつはナラズヤ、記紀ミツハノメノ神在、則水神ナリ（ミツハ丶水齊ノ義）ミツハ丶水神、ヤマツミハ山神也、讀くにみせすれば、たゝなはる、青垣山の、やまつみの、まつるみつぎ云ニ　ゆふかはのみつはも云ニ　○嗚呼見乃浦廿丁オ、人麿歌、見ハ兒ノ誤、訓あご考　○釧著同釼ハ釧ノ誤、考、訓くしろつく所々在　○禁樹廿一丁ウ、人麿歌、禁ハ楚ノ誤、訓しもと、考○宿良自八方同、自ハ目ノ誤、訓ねらめやも而シテ初句乃ノ下野字落乎　月西渡廿二丁オ、同、訓つきかたむきぬ宜乎（但シ傾ハ山端ニ落カ、ル迄ハアラジ）十卷又在、愚按ニつきあけわたる歟、此間西ハ明ノ誤歟可考（西明紛レヤスカラン）　○

不知國 廿二丁ウ、役民歌、流布訓いそのくに、或訓しらぬくにより、愚按ニ、いざのくに（和州ノ地名ナリ、下ノ巨勢又地名）

婇女 廿三丁オ、志貴皇子御歌、或考、婇ハ媛ノ誤云々 今按婇ノ誤方近カラン

○春山路 廿三丁ウ、御井歌、或考、路ハ跡ノ誤、訓はるやまと

耳高之 同高ハ無ノ誤、訓みゝなしの云々、付テ云、上ノ歌巨勢路從ノ下此歌高知也ノ上似有落句

○赤打山 廿四丁ウ、人足歌、赤ハ亦ノ誤、考

○在根良 廿六丁オ、老歌、三字百船能ノ誤、考

○寒暮夕和之所念 廿六丁ウ、志貴皇子御歌、夕和ノ二字ハ家ノ字ノ誤分モノ、訓いへしおもほゆ、考、愚按然ン而シテ所念ノ念ハ偲ノ誤ナラズヤ、訓しのはゆ

○安良禮 廿六丁ウ、長皇子御歌、或考ニ云、禮ハ羅ノ誤、愚按ライノ音ノ省キ用ル歟

○忘貝 廿七丁オ、大島歌、貝ハ具ノ誤

○吾松椿不吹勿勤 廿八丁オ、長皇子御歌、流布訓わがまつつばきふかざるなゆめ難成義乎、愚按此訓わをまつつばき吹たえなゆめト訓テ然ン歟

○山下風之寒久尓 廿八丁ウ、大行天皇云々時歟、久ハ支ノ誤ナラズヤ

○家乎擇 廿九丁ウ、作主未詳歌、擇ハ放ノ誤、訓さかり、孜択ノ誤乎

衣乃上 同、衣ハ床ノ誤、考

○千代二手來座多 同、來ハ尓ノ誤、多ハ牟ノ誤、訓ちよまでにいまさむ、考

○佐麻彌之 三十丁ウ、長田王云々歌、弥ハ祢ノ誤、考

右第一卷畢

第二卷考

山多都爾八丁オ、磐姫皇后ヲニ、爾ハ乃ノ誤、考○山下隱遊水十丁ウ、鏡女王歌、遊ハ逝ノ誤○玉匣覆乎安美十丁ウ、內大臣歌、流布訓たまくしげおほふをやすみヲニ、愚按覆ハ霜ノ誤ナラズヤ、讀くもるをやすみナルベシ（霧アヒタル朝サクモリヲ顯章ナラント安ンズルモノ也、カクテ玉匣ハ開テト續モノ）一首讀たまくしげくもるをやすみ明ていたなば我なはあれど君が名しをしも○水薦十一丁ウ、以下所々、考訓みすゞ、羽倉云みこも苅ハ下ノ信濃ノヌノ言ニ沼ノ義ヲ掛テ續クルモノ○强作留十一丁ウ、石川良女歌、强ハ弦ノ誤、訓をはくる

○荷向篋十二丁裏、禪師歌、或考篋ハ篋ノ誤、愚按皇國古己ヲえニ作タル例アリ、而シテ誤ナルベシ○玉萬十二丁オ、巨勢良女歌、萬ハ葛ノ誤○大雪落有十一丁ウ、淸御原御製、流布訓おほゆきふれりおほはらのヲニ、愚按ニおほゆき讀タル例アレド此間ハ美雪ノ誤乎、訓みゆきふりたり○玉松之枝十四丁ウ、額田女王歌、或考、玉ハ山ノ誤ヲニ、愚按ニ、タマ松ハタワマリ松ナラズヤ、枝ノ撓マリタル松ナルベシ、玉椿、玉篠、玉柳亦然ルベシヤ○戀管不有者追及十五丁オ、或考云、及ハ行ノ誤ヲニ、不然此間追及ノ訓おひしかん、考、宜乎付テ云第二ノ句ノ者ノ言諸說アリ愚案爰ノ者ハ助辭也カシ凡月ハ花ハ等ノ者トハ異ナルモノニテ此ノ波ハ上ノ意ヲ含置助辭也ナリ集中所々在リ既ニ此卷中八丁表十六丁表等有之其外人跡不有者ヲニ 戀尒不死者ヲニ 伊摩他阿良亦婆等所々也（戀ツヽ不有ト云ガ本語ニテ者ハ助ケ置モノナリ、人ト不有戀尒不死イマダ阿良亦皆然リ、爰ニ只戀ツヽ不有人トアラズ戀尒不死ト云ノミ）此ノ波ノ言ノ意ヲ不得トキハ難解歌所々ニアリ○鬼乃益卜男十五丁ウ、舍人皇子御歌、流布訓しこのますらをヲニ、或考云、此間鬼ハ醜ニ通ハシ書タル也。志許ハ惡メル言記紀可見ヲニ 愚按此間鬼ノ訓アヤナラズヤ阿夜乃益卜男（マスラヲ）ナルベシ（アヤシノ益卜

男ト仰スルモノ）アヤハ好悪トモ言語ニ堪タルヲ云辞ニテ則アヤシト云アヤノ二言也、仍テ爰ニ鬼ノ字ヲ借モノ可知、付テ云、集中鬼ノ志許具佐鬼乃志豆豆等ノ鬼ノ字志許ト訓ルハ誤リ皆アヤト可讀　○妹見監鴨　十九丁ウ、人广呂、或本歌監ハ監ノ誤乎、訓いもみらんかも　○石見乃海角乃浦回乎　十八丁ウ、人广呂歌、乎ハ乃ノ誤ナラズヤ、付テ云、此歌濫者無綱ノ下海辺乎指而ノ下共ニ似有落句可待善本［頭書］名たゝるうたに言添んはかしこけれどこのうた落句あるか試にいはゞ「いはみのうみつぬの浦わのうらなしと人こそみらめかたなしと人こそみらめよしゑやしうらはなくともよしゑやしかたはなくとも」是迄心なしとやみらんせんかたなしとやみらんといふ心を浦と潟とへかけていへるならしさて爰に「わぎもこがよしとしいへばいさなとりうなひをさしてからのさきそがひにみつゝにきたづのありそのうへにきゞ」などありてきこえなんか、此たぐひ集中尙あれどかしこければいはず［○以上頭書］夕羽振流　同、流ノ字ハ衍字ナルベシ　○打歌山　廿一丁、同或本歌、歌ノ下ノ角ノ字落タル歟、たかつぬ山　○青駒之　廿丁オ、人广呂歌、青ハ赤ノ誤　○御壽者長久天足有　廿三丁オ、皇后御歌、流布訓おほみよはとこしくあまたらしたいのちはながくてたれり、考ノ訓ル宜歟、而シテ長ハ常ノ誤乎　○青旗乃木旗　廿三丁オ、同、木ハ小ノ誤、考、付テ云、青旗則白旗ノ説ハ誤レリ、今按ニ青旗ノ阿ハ發語ナラズヤ　○巳具耳矣自得見監乍共　廿四丁ウ、高市皇子御歌巳免乃美耳将見管本無ノ誤リ、訓いめのみにみえつゝもとな、考、愚按巳目矣身将見監本無ノ誤ナラズヤ、讀いめにのみみゆらんもとなきゞ付テ云、上ノ神之神須疑ノ訓かみのあやすぎナラズヤ、後ノ歌ニひら野の森のあやすぎナドヨメリ一首讀みもろのかみのあや杉いめにのみみゆらんもとなねぬよぞおほきカ、猶可考。但シ鬼ヲあやト訓ルコト上ニ云リ　神モ

亦然ラン○入澄不言八面智男雲廿五丁ウ、皇后御歌、流布訓いるといはずやもちをのこくも、或考此間
智ハ知曰ノ二字ノ誤リ合モノ、訓いるといはずやもしるといはなくも
云々、愚按ニ、面ハ爲ノ誤ナラズヤ（草書近）爲智トシテ、訓せんすべ歟。雲ハ白土ノ二字ノ誤リ合タルモノカ
（皇后歌可誤）、讀しらに此間入登不言八爲智男白土トシテ、讀いるといはずやせんすべをしらにナランカ、付テ
云、燃火物取而裹（裹ノ誤乎）而云々ハ彼火打袋ナドノ事ヲ思ヒヨセ玉フ歟、亦按ニ智ハ留ノ誤リ、男ハ用之ノ
誤合モノトシテ此間ニ爲留用之白土トシテ斯テ一首讀もゆるひもとりてつゝみてふくろにはいるといはずやす
るよししらにナラン○不荒有蓋乎廿八丁裏、舍人歌、蓋ハ益ノ誤○且覆三十丁ウ、同、或考且ハ天覆ハ靄ノ誤、爰ニ
歟、是ハ試ニ云也　天靄ノ誤リ、訓あまぐもり、愚按ニ、且ハ字
音ヲ借モノ、讀たなくもり歟、高
ノ字音ヲ香具ニ借タルガ如シ　○春冬片設而三十丁ウ、同、片ハ取ノ誤リ、訓とりまけて　○名具鮫魚天氣留敷
藻相屋常念而三十一丁ウ、人丸歌、愚案、天氣ノ二字ハ金氐ノ誤、留ハ空亦暫ノ誤ナラズヤ、名具鮫魚金
氐トシテ、讀なぐさめかねて空敷藻ノ訓うつしくも亦暫敷藻トシテ、訓しましくもあふや
とおもひてナドナラズヤ（敷藻相ヲ冠辞トスルハ誤ナラ
ズヤ）猶可考、或ハ敷ヲ救ノ誤トセン歟暫救藻シマシクモ云々にや　旅宿鴨爲留三十一丁ウ、同、爲留ハ西爲ノ誤ナラズヤ、訓せすニヤ　○生
乎爲禮留三十二丁ウ、同、或考、爲ハ鳥ノ誤リ、訓おひをゝれる今案此辞第三第九又在誤歟、可考　秋立者三十二丁ウ、同、立ハ去ノ誤乎　猶預不定三十三丁オ、同、定ハ定ノ
誤爲便知之也三十三丁オ、同、或訓すべしらましや云々、愚按、之ハ尓ノ誤ナラズヤ、訓せんすべしらにや　○言右敝久三十五丁ウ、人丸歌、右ハ左ノ誤　○零

雪者安幡尓 三十六丁ウ、穂積皇子御歌、或考、安ハ佐ノ誤、或云、雪ノ深ク降シヲアワニ降ト云、今モ近江國ノ方言ニ云ト云リ、愚按、爰ニ幡ノ音ヲワニ借モノナラズヤ、付テ云、下ノ吉隱ノ訓ヲナバリ（羽倉）塞爲卷尓、或訓せきならまくに、愚按、此讀さやりせまくにナラズヤ ○天雲之五百重之下 三十七丁オ、東人歌、下ハ上ノ誤（考） ○鳥穂自物 三十九丁オ、人丸歌、鳥穂ハ鳥徳ノ誤（考） 念之妹我灰而座者 四十丁オ、同、灰而ハ仄不ノ誤ニヤ、此讀おもひしいもがほのにもまさねば ○枕尓置 四十三丁オ、丹比眞人歌、置ハ卷ノ誤（考） ○秋茅子從 四十四丁ウ、金村集出歌、從ハ徙ノ誤、茅ハ芽ノ誤 ○已伎大雲 四十四丁ウ、同、大ハ太ノ誤

右第二卷畢

第三卷考

廬爲流 十二丁オ、人丸歌、流布訓ヲニ、愚按、流ハ須ノ誤ナラズヤ、讀いほりせすニヤ ○志斐能 十二丁オ、御製、能ハ伊ノ誤乎、或考、斯ノ誤トスルハ非ナラン、或ハ賜歌ノ風調ニハ能ナラン歟、下ノ答和歌ハ伊風調（伊ハ助辭） ○綱尓刺 十三丁ウ、人丸歌、綱ハ網ノ誤（考） ○舟公宣奴島尓 十五丁オ、人丸歌、或考、舟令寄敏馬浦ト正シテ訓ふねよせしめんみぬめのうらにトス、愚按ニ、流布本ゆくかのしまにト訓ス、仍テ思ニ公ハ人口ノ二字ノ誤リ合シモノ、宣ハ當ノ誤リ、奴ノ上行ノ字ヲ落スモノ此間舟人當行奴島尓トシテ、讀ふなびとあふぎゆくかぬしまにナラン歟

トモ思フ、是ハ試ニ云　○潮見十六丁オ、一云潮ハ湖ノ誤リ訓みなと（考）　○留火之十六丁オ、同、或考、留ハ漁ノ誤リ、愚按漁人ノ明ト續ンモ不ニ意行ニヤ、留ハ若燈燎等ノ火ヲ脫タルガ誤

レルナラズヤ　明大門尓同、大ハ水ノ誤乎（契沖考）愚按ニ夾ノ缺タルナラズヤ　○家門當見由十六丁オ、一本云、門ハ乃ノ誤ナルベシ、草書可誤、第十五卷可見合）　○

舶爾波有之十六丁オ、同、一本ノ歌、或考、舶ハ能ノ誤、尓波ノ下余久ヲ落ス歟、訓にはよくあらし　○鉾椙之本尓十六丁ウ、或考、本ハ末ノ誤、訓うれ　○茂座

十七丁ウ、人丸歌、或考、茂ハ數ノ誤乎、訓しきませるヲ一ニ、今案ニ、茂しきノ訓アルベシ　天傳來白雪同、或考、自ハ衍、亦云、自活本作白、而白雪ノ訓ゆき　及常世同常ハ萬ノ誤、訓よろ

つよまてに、愚按此哥雪仕物ノ下可有落句　○矢釣山同、或云、活本作矣駒山、今按ニ矢釣和州ニ在　雪驪朝樂毛同、或考、驪ハ驟ノ誤ニテ訓ゆきにきほひてまいりくらくも　○

木末求十八丁ウ、志貴皇子御歌、末ハ末ノ誤、訓このみ（考）　○島待不得而十八丁ウ、長屋王歌、島ハ君ノ誤乎（考）　○不服而來來十九丁表、阿

倍郎女歌、流布訓、末ノ句、やけつゝかあらむきずてきにけり、或考、上ノ來ハ座ノ誤リ、訓きずてをりけりヲ一ニ、愚案上ノ來ハ座ノ誤リ、下ノ來ハ衍ナルベシ、不服而座トシテ、讀あらはにてをりナラズヤ、一首讀しぬびには

我袖もちてかくさんをやけつゝかあらんあらはにてをりナルベシ、義ハ春山ノ燒タルヲミテ、アハレ此山ハ誰故ニコガレタルヤ其コガルル色ハ袖以テ隱サンヲ其袖モナキヤ顯ハニテヲリト成ベシ、是ハ試ニ云也　○

老郎廿一丁ウ、或考、郎ハ即ノ誤　○初月歌廿二丁オ、大浦歌ノ端作、初ハ弦ノ誤リナラズヤ、讀ユミハリ月ノ歌、カクテ二首ニ渡ルベシ　○海人釣船濱眷

奴二十三丁オ、猝ハ猝ノ誤、讀かへりみめニヤ　○妹乎目不離廿四丁オ、長屋王歌、離ハ離ノ誤リ　○詠東市之樹廿五丁ウ、端作、詠ハ託ノ誤、訓よせて　○不相久美廿五丁ウ、門部王歌、久ハ支ノ誤ナラズヤ　○京引都備尓雞里廿六丁オ、宇合卿歌、或考、引ハ叫ノ誤リ、都ノ下久良ノ二字ヲ脱ス、此訓みやことつくらひにけり、愚按、京ハ宮ノ誤ナラズヤ、讀みやひきみやこびにけりニヤ　○永可良思廿六丁ウ、大伴卿歌、永ハ水ノ誤リ、訓かは　○伊夳波代加利廿七丁オ、赤人歌、代ハ伐ノ誤リ　○國之三中從出之有廿七丁ウ、蟲丸集出歌、之ハ立ノ誤リ、訓くにのみなかゆいでたてる○伐、代ノ誤（又在）　水乃當烏同、烏ハ焉ノ誤乎、或ハ僧ノ誤歟、當ノ下知ヲ落カ、讀たぎちぞ　○湯者霜廿八丁ウ、湯ノ上三ノ字落ルニ非ヤ、下ノ例可推　○極此疑廿八丁ウ、赤人歌、疑ハ疑ノ誤リ　○宇禮乍曾三十丁オ、通觀歟、或考、乍ノ訓む也、うれんぞハイヅレゾ也ト云、愚案、乍ノ訓もナラズヤ、うれもぞニテ、イヅレモゾノ約リナルベシ　○不忘之爲三十丁ウ、不ハ將ノ誤ナラズヤ、此讀わすれんがためヒロヒ書ヨリ義書ニ移ス誤カ　○淵有毛三十一丁オ、大伴卿歌、流布訓ふちとありとも、或考、毛ハ毳ノ缺タルモノ歟、訓ふちにあるかもト云、愚案淵ノ下而ヲ落乎訓ふちにてあれも、亦案、毛ハ乞ノ誤乎、ふちにあれこそ　○酒壺二成而師鴨三十一丁ウ、大伴卿哥、或考、鴨ハ鬼ノ誤リ、訓なりにてしものト云、失考乎、愚案、上ノ者ハ助辭ナリ、本語ハ中々二人跡不有酒壺二成而師鴨ト可續（者ノ助辭ノヿ第二十五丁ニ記）　○入乎奘見者三十一丁ウ、同、奘ハ熟ノ誤、訓ひとをよくみれば（考）　遊道尓冷者三十二丁オ、冷者流布訓ましらはゝ、或

考、訓さびしくは云ニ、愚按冷ハ怜ノ誤ナラズヤ、あそびのみちにおかしきはナルベシ　樂乎有名同、流布訓たぬしくをあれな然ランカ、猶案ニ、乎ハ弖ノ誤ナラズヤ、讀ゑらぎてあれなニヤ、且上ノ歌モ樂ノ訓ゑらぎナラズヤ、是ハ試ニ云也　○小彥名三十二丁オ、或考小ハ少ノ誤　○今日可聞三十三丁ウ、古丸歌、日ハ目ノ誤リ、訓いまもかも　名者告志五余三十四丁オ、赤人哥、五ハ弖ノ誤リ、訓なはのらしてよ(考)　○告名者告世三十四丁オ、或訓なのらはのらせ、愚按上ノ告ハ吾ノ誤ナラズヤ　○見者之三十五丁オ、之ハ乏ノ缺タル　○飯海三十六丁オ、或考、飯ハ飫ノ誤リ、下字字脫　○戀哭三十六丁ウ、哭一本喪　○將盖跡念有笠乃山三十六丁ウ、笠ハ管ノ誤リ、山ハ笠ノ誤ナラズヤ、讀すけのかさ、上ノ管ヲ笠ニ誤リ、下ノ笠ヲ山ニ正スモノ　○君待香光三十七丁ウ、廣庭卿歌、四字流布訓きみまちかてら、愚按、香光ハ金天ノ誤ナラズヤ、讀きみまちかねてナラン、而シテ上ノ潤濕ノ二字、或考ニ誤字ナラン、月蝕ナドノ誤ニヤ云ニ、今案、潤濕ノ讀しけくとナラン歟、一首讀あめふらでとのぐもるよのしけくとこひつゝをりき君まちかねてニヤ、猶可考　○白香付三十七丁ウ、坂上郎女歌、付ハ成ノ誤乎(考)　吾者折奈牟同、折ハ祈ノ誤　○明神之貴山三十八丁オ、國人歌、明ハ朋ノ誤リ、訓ふたかみ　吾來前二三十八丁ウ、同、前ハ並ノ誤ニテ四ノ義書、訓わがこし　○納回四十丁ウ、紀皇女御歌、納ハ汭ノ誤リ、訓みきは(考)　○射䝤夜歷四十一丁オ、滿誓歌、䝤ハ狹ノ誤　○定義之四十一丁オ、金ッ明ィ軍ッ歌(旅人卿ノ資人ト云)義ハ篆ノ誤リ、訓て、所々ニ在　○妹家尓開有花之四十一丁オ、八束歌二首ノ奧ノ歌、或考云、此間或本歌ト有シガ

落タル歟ニ、愚案此歌ハ上ノ歌ノカケ歌ニアラズヤ、妹ハ君トシテ女ノ歌ニ似タリ、カケ歌ナリシヲ集ニ記シ置レシガ誤リ並ビ出タルニヤ ○社師留烏 四十三丁オ、赤丸歌、烏ハ焉ノ誤リ、訓やしろしとむる、而シテ上ノ待距ハ鶏待ノ上下シタルナラズヤ、読しかまちにナルベシ ○認有神會 四十三丁オ、娘子歌、流布訓とめたるかみぞ、或訓つなけるかみぞ、愚按、認ハ託ノ誤リナラズヤ、讀つきたるかみぞ可考 ○春日里尓 四十三丁オ、駿河丸歌、尓古本作之(考) ○立而居而 四十三丁ウ一一ヲ二、愚按、立ハ並ノ誤リ、而ハ衍ナラズヤ、読ならびゐてナルベシ ○標耳會結烏 四十四丁ウ、家持歌、或訓しめのみぞゆふを、愚按、烏ハ焉ノ誤のみぞゆふ ○家待莫國 四十七丁ウ、人丸歌、或考云、莫ハ眞ノ誤 ○八十隅坂 四十七丁ウ、垂乚呂歌、或考、隅坂ハ隈路ノ誤リ、訓くまち ○霏霺 四十八丁オ、人丸歌、霺ハ霧ノ誤 ○八雲刺 同、愚案、雲ハ芽ノ誤歟、刺ハ立ノ誤カナルベシ、爰ニ八雲立トアラバ出雲ノ繁キ論モナシ、記ニ夜都米佐須伊豆毛ト続ルハ義異ナルベシ、是ハ藻ノ一種ニテ盛夏ノ比シキリニ芽サシヒロゴル物ナレバ弥ツ芽サスト云ンヨシ有リ、伊豆毛乃花ナドモ読リ、此間八雲立弥芽刺同語ト思フハ誤ナルベシ仍テ思フニ爰ノ雲刺ノ二字ハ何レカ誤ナラント思フ ○勝壯鹿 四十八丁ウ、赤人歌、壯ハ牡ノ誤リ、三所在 ○加麻䊌夜 四十九丁オ、麻ハ座ノ誤 ○于卷情裳 四十九丁オ、情ハ惜ノ誤 ○清之河 四十九丁ウ、宮人歌、流布訓きよめしかは、或訓きよみのかは(清御原在ヲ二)羽倉云、みそぎの河歟、愚按、みそきしかはニヤ、妹モ吾モみそぎしトハ互ニキタナキ心アラジトノ謂ナラン可考 ○思戀故人卿 四十九丁ウ、卿ハ歌ノ誤 ○太皇之 五十丁ウ、倉橋部女王歌、太ハ天ノ誤リ、五十四丁又在 ○和細布

奉乎五十一丁オ、三中歌、乎ハ平ノ誤リ、訓にきたへまつりたひらけく（考）　君之牛留鳥同、或本牛ヲ牽ニ作レリ、今ノ本之牛ノ二字ニ誤リ分レタリ、留一本死田ニ作ハ非（考）　待監人者同、監ハ藍ノ誤ナラズヤ　欝蟬乃惜此世同、或考、惜ハ借ノ誤乎、訓かりのこのよ、今按惜モアハレ也　○情悲哀五十二丁ウ、大伴卿歌、哀、古本作褻、一本作褻（考）　○見乍思跡五十六丁オ、思ハ偲ノ誤ニヤ、読みつゝしぬべと　○惜有身在者霜霑乃五十六丁ウ、家持歌、或云、惜、一本借、訓かれるみなればゞ、霜霑、流布とけしも或考、露霜ノ誤有一本　○花咲乎爲里五十八丁オ、家持歌、爲ハ鳥ノ誤（考）　年魚小狹走同、或考、小ハ子ノ誤　○悲召可聞五十九丁オ、家持歌、召ハ呂ノ誤　○見之活道乃五十九丁オ、同、見ノ下爲ヲ脫乎　○入居嘆舍六十丁オ、高橋朝臣歌、舍ハ會ノ誤乎、訓なけかひ（考）　兒乃泣母同、母ハ毎ノ誤　因香尓思波牟同、尓一本作跡　朝鳥之啼耳鳴六六十丁ウ、同、耳ノ下也ヲ落乎

右第三卷畢

第四卷考

天皇妹十二丁オ、端作妹ノ上可有皇字、下皇兄トアル例下倣之　○天皇御製十二丁オ、端作製ノ下可有歌字、初卷ノ例下倣之　○寐宿難尓登十二丁オ、岳

本御製、登ハ之字ノ二字誤合ナラズヤ　〇氣乃已呂二二波　十二丁ウ、同、愚案此一句傳ノ誤ナラズヤ、蓋本ノ句ヨリ不續ニ似リ、今按ニ云ハいさとをいひてナドノ句爰ニ有ベシ、いさとをいひてこひつゝかあらんナドニヤ　〇額田王　十三丁オ、王ノ上可有女字下倣之　〇思哉妹之　十三丁オ、吹黄刀自歟、愚案、妹之ハ纈豆ノ誤リナラズヤ、読つきて、一首讀まゝのうらのよどのつぎ橋こゝろゆも思ふやつぎて夢にしみゆるトシテ刀自ガ歟ナルベシ　〇益有吾乎　十三丁ウ、嬢子歟、吾ハ君ノ誤　〇來及毳常　十四丁オ、人广呂歟、愚案、毳ハ〃〃ノ誤ナラズヤ、來及〃〃トシテきしけ〱と　珠衣乃　十五丁オ、人广呂歟、或訓ありぎぬのヨミニ宜乎、而シテ愚案ニ珠衣ハ洗、(又深)衣ノ誤リ、読ありぎぬ(あらひ衣ノ約)　〇臣女乃　十六丁オ、笠广呂歟、或考、臣女ハ姫ノ一字ノ誤分レタルモノ、訓たをやめのヨミニ、愚按、戯書ナラズヤ　青旗　十六丁オ、同、或考、旗ハ揚ノ誤　天佐我留　同、我ハ家、亦ハ加ノ誤乎　〇莫告我　同ウ、我ハ能ノ誤　袖解更而　十六丁ウ、袖ハ袿ノ誤　〇盖世留衣　十七丁ウ、付倍郎女歟、盖ハ着ノ誤乎　〇庭立麻手　十八丁ウ、常陸娘子歟、或考、手ハ乎ノ誤、今按(十四卷十九丁)安佐提古夫須麻ヨミニ　〇藤原大夫賜大伴郎女云二　十八丁ウ、端作、或云、藤原麿朝臣贈大伴郎女ト正スベシ、贈賜ノ誤、下倚在　〇神家武毛　十九丁オ、流布訓ヨミニ、或訓かみさびけんも、愚案、神ノ下付ノ字落タルナラズヤ、神付トシテ一首読をとめらがたまくしげなるたまくしのかみつきけんもいもにあはずあるはカクテ本ノ料ニツヾカンカ是ハ試ニ云也　〇吾戀爾　十九丁ウ、坂上郎女歟、尓ハ者ノ誤　〇小歴木莫莉鳥　廿丁オ、坂上郎女歟、鳥ハ馮ノ誤　〇君之御幸乎

廿丁ウ、海上女王歌、幸ハ事ノ誤リ、言ノ意（但シ言ヲ誤ル歟）

○妹毛事事無廿一丁オ、安貴王歌、下ノ事ハ衍字 吾毛事無久同、愚按久ノ上平字落タルナラズヤ、此讀われもことなくたひらけくトシテ風調ナルベシ（上ノ無ノ下不添久字）

○君伊之哭者痛寸取物廿二丁オ、高田女王歌、取ノ下曾ヲ落乎、或考、伊之ノ之ハ二ノ誤、哭ハ坐ノ誤リ、訓きみいにまさばいたききずそも、今案、曾ノ落字然ラン、而シテ第四ノ句ハ本ノ儘ニテ然ン（但シ哭ハ无ノ誤カ）君伊之ノ伊之ハ助辞ナリ、訓モ流布ノ訓ニテヨクキコユル也

○思基同、基ハ墓ノ誤

○百夜乃長有與宿鴨廿四丁オ、金村歌、與ハ乞ノ誤（乞と可紛）訓ありこせぬかも（考）

○事毛無生來之物乎廿五丁ウ、百代歌、或考、生ハ在ノ誤リ、訓ありこしものを、今案ニ非歟、本ノ儘生來トシテ読あれこしものをナラズヤ、付テ云、下ノ老奈美、或考、老ガ身也ト云誤歟、老並ナラズヤ

○辛人之廿七丁ウ、石足歌、或考、辛ハ古歟、奇ノ誤乎、愚按、幸ノ誤リよきひと

○孌此間廿八丁オ、陽春歌、孌ハ率ノ誤、下亦在

○月草之徒安久三十丁オ、大娘歌徒ハ徙ノ誤、

○妻戀爲乍立而可奈哉三十丁オ、流布訓ヲミ、愚案爲乍立ハ我乎置ノ誤ナラズヤ、讀つまこふわれをおきていぬべしやナルベシ

○右一首三十丁ウ、首ハ云ノ誤カ

○立嘆鴨三十一丁オ、笠郎女歌、或云、鴨一本作鶴是

○豈不益歟三十一丁ウ、或云不ハ可ノ誤リ、訓あにますべきか

○君尓相爲三十二丁オ、同、流布訓きみにあはむため、愚按、相ノ上不ヲ落スカ、讀あはずして

○多奈和丹浦吹風三十二丁ウ、流布訓ヲミ、愚按、多ハ常ノ誤ニテ常（トコ）ヲ當（タ）ニ誤リ、多ニ移シタルニヤ、和ハ女ノ誤ナルベシ（めわ可紛）浦ハ室ノ誤リナ

ラズヤ、了江ト有シヲう江ト誤リ、浦ニ移セシナルベシ　此間ニ常奈女丹了良吹風トシテ読とこなめにそらふくかせのナルベシ、是等ハ彼元ハヒロヒ書ナリシヲ義習ニ寫セシ時ノ誤ナルベシ

○中々者三十三丁オ、家持歟、或云、者一本作煮　不遂等同、或考等ハ卷尓ノ二字誤リ合モノ歟

○不念恃者三十四丁ウ、坂上郎女歟、念ハ今ノ誤（考）　不相夜多鳥三十五丁オ、池辺王歟、鳥ハ焉ノ誤

○戀云吾妹三十五丁ウ、天皇御製、或訓、こふとへわきも、難爲義乎、愚案ニ、云ハ具ノ誤ナラズヤ（私云可誤）一首読みちにあひてゑまひしからにふるゆきのけなばけぬがにこふるよわぎも、猶可考

○伊麻夜爲妹三十五丁ウ、高安王歟、夜ハ志ノ誤ナラズヤ、讀いましいもがため

○求而將行三十六丁オ、赤乚呂歟、流布訓さだめてゆかん、求ハ定ノ誤リ、訓しづみてゆかん、（考、なみだにはかにもかくにもしづみてゆかんト訓ス）宜歟、今按、一首讀しらかおふることはおもはずなみだをばかにもかくにもさだめてゆかんナルベシ

○初花之可散物乎三十六丁ウ、赤丸歟、愚案、散ハ發ノ誤ナラズヤ、　読さくべきものを（さくハ幸ナリ）而シテ下ノ止愚ノ訓、流布とまる、或考、いこふ、今按ニ、讀やみぬナラズヤ、一首読はつはなのさくべきものをひととのしげきによりてやみぬところかも歟

○戀而乱在三十八丁オ、湯原王歟、在ハ者ノ誤、一首読わぎもこにこひてみだればくるべきにかけてよらむとわがこひそめし

○痛背乃河三十八丁ウ、流布訓あなせのかは、或考、痛ハ疣ノ誤リ、訓いもせのかは（イボノボハモニ通フ）愚按、痛ハ疾ノ誤ナラズヤ、一首よのなかのをみなにしあらばわがわたるはやせのかはをわたりかねめや歟

○縦左思者三十八丁ウ、流布訓ョニ　、愚按、此読すつるさおもへばナラズヤ、或ハ又縦ノ誤ニテたゆるさニヤ。さハしなノ約リ

○哭耳四所流三十八丁ウ、紀郎

女歌、流一本作泣○奈何好去哉三十九オ、去ハ吉カ支ノ誤ナラズヤ、読いかによけきや　○勝且毛四十丁オ、坂上郎女歌、流布訓かつくも、愚案、且ハ乍ノ誤ナラズヤ、(乞且誤)讀たへつゝもナラン　○邑禮左變四十丁オ、駿河丸歌、流布訓さとれさかはり、愚案 四字ハ言借名齋ノ誤ナラズヤ、 一首讀おもはぬをおもふといはゞあめつちのかみもしらさむいふかるなゆめナルベシ○閇起名湯目四十一丁オ、坂上郎女歌、超ノ誤リ、読きゝこすなゆめ　○倭父手纏四十三丁オ、蟲丸歌、父ハ文ノ誤、以下在　○横敛雲四十四丁ウ、坂上郎女歌、敛ハ斂ノ誤リ読よこきるくも○狩念四十八丁ウ、家持歌狩一本作獨、訓かたもひ惑毛安流香同、惑ハ感ノ誤ナラズヤ、読られたくもあるか　○村肝之於擢而四十九丁オ、同、或考云、於一本作揣揣ノ誤乎　○今時有四五十一丁オ、家持歌、有ハ者ノ誤　○眞毛妹之五十一丁ウ、眞ハ每尓ノ二字誤合モノカ、讀つねにもいもが　○後毛將念君五十二丁オ、坂上大孃歌、念ハ會ノ誤乎○後手相五十二丁ウ、手ハ毛ノ缺タル　○神之諸伏五十二丁ウ、家持歌、流布訓かみのもろふし、或考、神ノ力ニテ相寐スルヲ云ト、愚按ニ、神ハ相ノ誤リ、諸伏ハ謂伐ノ誤ナラズヤ、(之ノ上止ヲオトスカ)相止之謂伐トシテ一首わがこひはちびきのいしをなゝばかりくびにかけむなあふとしいはゞ(亦之ハ止ノ誤トシテあはんといはゞ)　○由戀四家武五十三丁オ、家持歌、由ハ申ノ誤、訓ましこひしけむ(考)、愚按、尙ノ誤ナラズヤ、讀なほこひしけん　○念有四九四面影二三湯五十四丁オ、家持歌、或訓、おもへりしくし二二、愚案、九四ハ吾ノ誤リ分レタルモノナラズヤ、一首よのほどろわがでゝくればわぎもこがおもへりしわがおもかげに

みゆナルベシ、又按、有ハ而ノ誤、四ハ衍字、九ハ在ノ缺タルナラズヤ、或ハ又有ハ衍四ハ而ノ誤リトモスベシ、此間念而在四トシテ読おもひてありしナルベシ○八也多八五十五丁オ、紀郎女歌、流布、訓やゝおほや、愚案、多ノ上波ヲ落ス歟、一首かみさぶといなにはあらずやゝはたやかくしてのちにさぶしけんかもナルベシ、或考ニ、やゝハ漸也ト、今案ニ、やゝハ呼出ス辞○諸茅等之五十七丁オ、家持歟、愚案、諸ハ淺ノ誤ナラズヤ淺諸可誤）読あさぢらか比ゝ女ニモノ練乃村戸同、愚案、村戸ハ次ノ歌ニ言羽トアルヲ正シトスベシ、此間村ハ羽ノ誤リ、戸ハ言ノ誤ノ上下シタル者ナラン、一首ことゝはぬきすらあぢさゐあさぢらかねりのとばにあざむかれけりナルベシ○勤知氣登五十八丁オ、家持歟、知ハ和ノ誤、読いそしきわけと○玉藻鳥五十八丁ウ、紀郎女歌、鳥ハ爲ノ誤○壽母不有情五十八丁ウ、家持歟、流布訓ニ、愚案情ハ惜ノ誤リ、読よしをしからずニヤ○事之通者五十九丁ウ、通ノ上不字落タラズヤ、読ことのかよはねばナルベシ

右第四卷畢

第五卷考

福故重疊四丁オ、端作福ハ禍ノ誤○維摩大士在乎方大四丁ウ、乎ハ于ノ誤、大ハ丈ノ誤リ度目之鳥旦飛四丁ウ、同旦ハ且ノ誤カ

階老同、階ハ偕ノ誤カ　蘭空同、空ハ室ノ誤　○迦多知波阿良牟乎五丁ウ、或考、知ハ利ノ誤　○畏俗先生六丁ウ、憶良序、畏ハ異ノ誤歟　○奈利乎斯麻佐爾七丁ウ、同、爾ハ禰ノ誤　○遠等呼九丁オ、同、呼ハ咩ノ誤リ、読をとめ　○袖布利可伴之同、或有伴ハ伴ノ誤　○意余斯遠波十丁オ、愚案、遠波ハ末泥ノ誤ナラズヤ、およしまにニヤ、おいこしまにノ約リ、まにハまに〳〵ノまに是ハ試ニ云ナリ　○迦久斯母等十丁オ、愚案、加久ノ上止古ノ二字落ニアラズヤ、此読とこかくしもとナルベシ　○羨去留無恙十丁ウ、端作羨ハ冀ノ誤カ　○許牟比等乃多仁十一丁オ、大伴卿歌、仁ハ女ノ誤乎　○晞髣九陽之休光十一丁オ、大伴卿序、髣ハ髴ノ誤　○溝額十一丁ウ、同、額ハ壑ノ誤カ　○待奈禮十二丁オ、大伴卿歌、待ハ一本作手　閤下十二丁オ、大伴卿文、閤ハ閣ノ誤　嘉懽同、嘉ハ喜ノ誤乎　白雲之什同、雲ハ雪ノ誤、漢書相如傳　○圜一尺八寸十二丁ウ、鎮石序、圜ハ圓ノ誤　墮圓十三丁オ、同、墮ハ橢ノ誤、橢円ハ器ノ円而長者　揷著同、揷ハ插ノ誤　○逮部十四丁オ、逮ハ建ノ誤リ、タケベ　○師老之宅十四丁オ、梅歌序、師ハ帥ノ誤　松掛蘿勿同、勿ハ而ノ誤　鳥對𩔗同、𩔗ハ穀ノ誤或云對一本作封　忌言一室之裏同、忌ハ忘ノ誤　輸苑同、輸ハ翰ノ誤　紀落梅之篇同、紀ハ記ノ誤　○知利須蒙受十四丁ウ、小野大夫歌、蒙ハ義ノ誤　○古飛斯宜十五丁オ、大伴大夫歌、宜ハ企ノ誤乎　○和家曾乃○夜度十五

丁ウ、奥島、十六丁オ、大原、亦十八丁オ、海人等歟、家ハ我ノ誤 ○米豆良之波 十六丁ウ、子首歟、波ハ岐ノ誤 ○知理奈婆久良婆那 十六丁ウ、種子歟、久ノ上佐ノ字落乎 ○鈁前目 十七丁ウ、人名鈁ハ筑ノ誤 ○波流揚奈宜 十七丁ウ、彼方歟、奈ノ下有那字者衍 ○薩摩月 十八丁オ、月ハ目ノ誤 ○那我比岐波流卑 十八丁ウ、淡理歟、比ハ衍字 ○牟梅能波奈 十九丁オ、追和歌ノ内、牟ハ宇ノ誤 ○趙遙 十九丁ウ、遊松浦河序、趙ハ逍ノ誤(莊子) 誰卿 同、卿ハ郷ノ誤 王魚 同、王ハ豆ノ誤カ 歎曲 同、歎ハ或考、欵ノ誤、愚案、欵乎、シタシムノ訓アリ 蓬容 同、容ハ客ノ誤 ○都師老 廿一丁ウ、端作、都ハ衍字 ○阿由可流良武 廿一丁ウ、追和之歌、流ノ上都ヲ落乎 ○宜啓 廿二丁オ、尺牘、磅ハ啓ノ誤カ、宜ハ人名 對函 同、對ハ封ノ誤カ 邊城 同、城ハ域ノ誤カ 架張趙於百代 同、架ハ或考、駕ノ誤 追松答於十齡 同、十ハ千ノ誤 杏檀各言 廿二丁ウ、同、或考、檀ハ壇ノ誤 疑衡皐 同、疑ハ擬ノ誤カ 戚謝 同、戚ハ感ノ誤 ○那我吉飛世殊波 廿二丁ウ、宜歟、那ハ和ノ誤歟 ○判史 廿三丁ウ、尺牘、判一作刺 ○蟻樟言歸 廿四丁オ、松浦序、或考、歸ハ離ノ誤、亦考、歸ハ婦ノ誤、愚案、婦ノ方字躰近シ、而シテ於義ハ離ノ方歟(言離ノ訓ココニワカル) 妾也 同、愚案、也ハ名ノ誤ナラズヤ、妾ノ上有字落歟 ○可多利都夏等之 廿五丁オ、追和歌之豆ノ誤ナラズヤ ○書殿 廿五丁ウ、書ハ督ノ誤ナラズヤ ○比等母禰能 廿五丁ウ、餞別歌、或考、禰能ハ弥那ノ誤乎、訓ひともみな、愚案、不

古調カ、入胸ノ義ナルベシ　多都多都夜麻同、下ノ都ハ衍　○假令之身廿七丁ウ、弔態擬序、令ハ合ノ誤　一說同、說ハ觀ノ誤　○道乃麻
尾尓廿八丁オ、憶良歌、麻ノ上久ノ字落歟、くまび　等計自母能同、或考、計ハ許ノ誤、今按ニ非也、露霜ノ義　宇知許伊布志提同、流布訓うちこひふし、
愚案、許伊ハ斗紀ノ誤ナラズヤ、讀うちときふして、而シテウチトクハ旅具ヲ解モノ歟、上ノとけ霜、則爰ニツヽク枕辞　多良知遲廿八丁ウ、同或考、遲ハ泥ノ誤乎　○風離雨布
流廿九丁オ、貧窮問答歌、離ハ雑ノ誤　之可夫可比同、一本作上ノ可波、訓しはぶかひ　志可登阿良農廿九丁ウ、或云、一本志ノ字ナシーーハ不才ノ義　飢寒
良牟同、或考飢ハ肌ノ誤　乞乞同、下ノ乞ハ亙ノ誤乎　日月波同、或考、日月ト書テ讀トキハつきひト讀ベシヨニ、然ランヤ、愚案、月並日並ヲカゾフル時ハ然モアラン歟、直ニ天光ヲ指トキハ
其儘ニテひつき古語ナラン、現ニ日月ト書タルヲヤ、所々傚之　五十戸良三十丁ウ、同、或考、良ハ長ノ誤リ、訓いへをさ　世間乃道同、流布訓ヨニ、愚案、道ハ常ノ誤ナラズヤ（ちの）、讀
よのなかのつね（四十丁表又同）　○勑肯三十一丁オ、好去好來歌、肯ハ旨ノ誤　反云三十一丁オ、又ウ、注反ハ或ノ缺タルカ、又カノ誤乎（下又在）　麻加利伊麻勢
同、勢ノ下婆ヲ落ス乎　道引麻志遠三十一丁ウ、同、或考云、志遠ハ上下シテ讀まをし　阿庭可遠志同、或考、阿庭ハ問遲ノ誤、遠ハ邊ノ誤リ、訓もちかへし　智可
能岫同、岫ハ或考、岬ノ誤リ、訓さき　○獻三日三十二丁オ、日ハ首ノ誤　○沉痾三十二丁オ、憶良痾ハ痾ノ誤カ　佃食同、沈痾自哀文、愚案、佃ハ田ノ誤ナラズヤ、田食

ハ狩獵スル者　所百禽獸三十二丁ウ、同註、百ハ取ノ誤歟　以此爲葉同註、葉ハ業ノ誤　帶鑿籠同註、鑿ハ鑒ノ誤　深潭同註、深ハ深ノ誤カ　短材三十三丁オ、同短ハ短ノ誤　弊帛同、弊ハ幣ノ誤　禰有增苦同、禰ハ彌ノ誤　楡樹同ウ、樹ハ樹ノ誤　華他同、他ハ陀ノ誤カ　葛稚川同、葛ハ葛ノ誤　宇無他三十三丁ウ註、無他ハ元化ノ誤　割剝三十三丁ウ、剝ハ剝ノ誤カ　一二堅同、堅ハ豎ノ誤カ豎ノ俗　爲媄鬼三十四丁オ、同、媄ハ妖ノ誤（又在）　過馮子三十四丁オ、同、過ハ週ノ誤カ　膺浮洲同、膺ハ膺ノ誤　天地相畢三十四丁ウ同、地ハ然ノ誤カ　壽夭同、夭ハ夭ノ誤　隨其修短同、修ハ脩ノ誤脩ハ長也　病徒口入同徒ハ從ノ誤　厚訓同、厚ハ或考、原ノ誤カ　羽翮三十五丁オ、羽翮或作則翮、愚案、非乎、此間羽ハ扇ノ誤ナラズヤ、つばさをうちて（抱朴子可見）　鬼谷先生三十五丁ウ註、谷ハ谷ノ誤

書夜不息同、書ハ晝ノ誤　西花夜同註、花ハ苑ノ誤カ　北望廛同、望ハ邙ノ誤カ　丹經同、丹ハ册ノ誤カ　合樂之者三十六丁オ、樂ハ藥ノ誤カ

帛出又曰同、出ハ公ノ誤カ　邪婚三十六丁ウ注、邪ノ上不字脫、儵落儵字消　以齊濟郡國三十六丁ウ序、以ノ下齊ハ衍、或考、郡ハ群ノ誤　世元恒質同、元ハ无ノ誤カ　陵各夏變同、各ハ谷ノ誤　人元定期同、元ハ无ノ誤　壽夭同、夭ハ夭ノ誤　申臂之項同、項ハ頃ノ誤カ　且作同、且ハ旦ノ誤

泉下之容同、容ハ客ノ誤　黃泉何及同、及ハ奈ノ誤乎　可兎者同、兎ハ免ノ誤　玉體千方丈同、千ハ干ノ誤カ　金容乎雙樹

同、乎ハ于ノ誤カ不知不生同、知ハ如ノ誤カ○病遠等三十七丁ウ、憶良歌、等ハ志ノ誤乎憂今比三十八丁オ、同、今ハ吟ノ誤カ○絶綿三十八丁ウ、同、絶ハ袍ノ誤リ○表者奈佐我利三十九丁ウ、同、表ハ遠ノ誤リ、我ハ柯ノ誤乎、読をちはなさかり横風乃爾母布敷可爾布敷可爾同、或者此間誤字脱文アルベシ云ニ、愚按然ンカ、猶思ニ十三字此仮ニテ読よこ風の。しかもふくか。しかもふくかに覆來禮婆ト續ン乎、又案ニ敷ハ敦ノ誤ナラズヤ我例乞能米登四十丁オ、同、或考、例ハ衍字、今案、我ハ和ノ誤ナラズヤ可多知都久保里同、或云、一本久ハ都ノ上ニ在布施於吉弖四十丁ウ、同、或考施ハ絁ノ誤今案ニ、施ノ音志

右第五卷畢

第六卷考

山川乎清清十丁オ、金村歌、上ノ淸ハ皭ノ誤ナラズヤ、訓やまかはをたかみさやけみ○水沫十一丁オ、同、沫ハ沫ノ誤○川津鳴奈辨詳十一丁オ、千年歌、流布本千作干ハ誤、辨ハ離ノ誤乎、或云、古葉畧要ニハ利ノ字也、詳ハ衍字、愚按ニ此間一兩句脱タルニ非ヤ、蓋事不足ニ似タルヤ、今試ニ云バ、詳以下尓毛見世麻久雖思ナドノ句アリテ紐不解ニツヾクモノナラズヤ、読かはづなくなりつばらにもみせまくもへどひもとかぬたびにしあればあのみしてきよきかはらをみらくしをしも是ハ試ニ云也見良久之情蒙同、情ハ惜ノ誤音成十一丁ウ、同、

或本無、流布訓おとしなす、或考、背ノ上川ノ字落カ、訓かはとなす、愚案、背ノ缺タルトモ云ベシ、読ひろきなす（尚かハとノ方穏）　○荒礒十二丁オ、礒ハ磯ノ誤　○蕎邊十二丁オ、赤人歌、蕎ハ蒲カ亦ハ葦ノ誤ナルベシ、蕎ハ葱ノ類　○上邊下邊十二丁ウ、金村歌、或考、上邊下邊ノ邊ハ纈ノ誤、今案、斯テかみつべト訓乎　思自仁同、一本無自字思仁思有者訓もひにもへれば文舟乏十三丁オ、同、舟ハ丹ノ誤　○常有沼鴨同、愚案、沼ハ日ノ誤ナラズヤ、読とこならめかも、但シとこならぬトシテ非不開蓋當時如何　○芳野離者十三丁ウ、赤人歌、或考云、離一本作宮、愚案、離ノ下宮ヲ脱乎　○射固立渡十四丁オ、赤人歌、固ハ日ノ誤　○手狹同、狹ハ挾ノ誤　○以使十四丁ウ、端作使ハ便ノ誤　○都禮母爲十四丁ウ、金村歌、爲ハ無績麻同、績ハ續ノ誤　○鯨魚取濱邊十五丁オ、千年歌、濱ハ海ノ誤乎　百五重波同、百五ハ上下　日々雖見同、或考、雖ハ欲ノ誤り、訓ひゞにみがほし　○仕奉之十六丁オ、或訓つかへまつらしヿニ、愚案、之ハ比ノ誤カ、読つかへまつらひナラズヤ　○幡磨國十六丁オ、端作幡ハ播ノ誤　○藤井十七丁オ、赤人歌、井ハ江ノ誤乎　○妹目不數見而數細乃十八丁オ、赤人歌、愚案、上ノ數ハ衍字、下ノ數ハ敷ノ誤乎、讀いもがめみずてしきたへの伊奈褻嬬同、褻ハ美ノ誤　隅毛不置同、隅ハ隈ノ誤　○浦隱往十八丁ウ、赤人歌、或云、往一本作住、又本作居、愚案、うらかくれゆく是ナルベシ　○折木四哭十九丁ウ、散禁歌、或考云、卷ノ十ニ切木四文ヲかりがねト読セリ、族モ然ラン乎、又云、哭ハ笑ノ誤リヿニ、訓かりかねのヿニ、亦或考、此間折ハ棚ノ誤リ、本四ハ森ノ誤リ、哭ハ襲ノ誤

リ、以上訓やなきうめもヨニ、愚案ニ、共ニ義ヲ爲シガタキ歟、此間ニ木ハ不ノ誤リ、哭ハ笑ノ誤リ、讀をりふしのトシテ下ヘ續ン歟　之來繼皆石此續同、或考、皆ハ春ノ誤リ、訓上ノ句ヨリ續ケテかりがねのしきつぐはるしかくつゞきヨニ、愚案ニ、不然皆ハ胃ノ誤リ、續ハ頃ノ誤リナラズヤ、此間三句折不四笑之來續胃石此頃トシテ、讀をりふしのしきつきむなしこのひころトシテ聞エン乎（或ハ頃ノ上日ノ字落タルカ）

○難波宮廿丁ウ、端作、難ハ難ノ誤、宮ノ下時ノ字落　○守云山尓廿丁ウ、尓ノ下毛ノ字落ルナラズヤ　○潮干汭廿二丁オ、老歌、或考、汭ハ瀰ノ誤

○湍門乃盤母廿二丁ウ、二所大伴卿歌、盤ハ磐ノ誤リ、又在　○恐毛問賜廿二丁ウ、問ノ上安ノ字落ナラズヤ、此讀かしこくもあとひたまふナルベシあとひハ誂ノ義

○宗形部廿三丁オ、端作、部ハ郡ノ誤　○見濱具廿三丁ウ、端作、具ハ貝ノ誤　○捨而將去戀忘廿三丁ウ、坂上郎女歌、捨ハ拾ノ誤忘ハ忘ノ誤

○指進乃廿四丁ウ、大伴卿歌、指一本摺ニ作ル是乎　○茅花將落時同、茅ハ芽ノ誤（以下在）落、或考、咲ノ誤乎　○早御來廿五丁オ、蟲丸歌、流布訓みきたりてヨニ、愚按御ハ將ノ誤ナラズヤ、讀きましなん

○千萬乃廿五丁ウ、同或考、千ハ千ノ誤リ、訓ちよろづの　○如是爲菅廿六丁オ、廣庭歌、菅ハ管ノ誤　○潮干乃奈凝委曲見廿六丁ウ、老歌、流布訓しほひのなごりまくはしみ、或考、見ノ下、名ノ字落乎、愚案、見ノ上將ノ字落タル歟、讀つばらにみむナルベシ　○有須廿七丁オ、注、須ノ下、臾ヲ落ス讀しばらくありて

○照有月夜乃見者悲沙廿七丁ウ、坂上郎女歌、愚案、乃ハ之ノ誤リ、悲ハ戀ノ誤ナラズヤ、讀ヨニ、きよからずてれるつきよしみればこひしさ、或

ハわびしさ歟見良久之好藻同、愚按、良久に樂ノ字ノ誤分レタルナラズヤ、讀みればしよしもナラン歟、蓋みらくしよしもト云時ハ見ルガヨキ也、みればしよしもト云時ハ見レバヨキト云也、可考

○月哉君之欲見爲流廿八丁オ、大宅歟、愚案、流ハ例ノ誤ナラズヤ（流ト在テモ聞ユレド、例ノ方正シカルベシ）讀つきかもきみがみまくほりすれ、云意ハ君ハユクヘナキ月カモ我ミマクホリスレト也 ○不遠里乃同、湯原王歟、流布訓まちかきさとの、愚案ニ、不ハ末ノ誤ナラズヤ、讀まとほきさとのカクテ末ノ句ヘカケ合ベシ ○常盤廿八丁ウ、安貴王歟、盤ハ磐ノ誤下所カ ○見茂岡同、端作、一本見ノ上有登字、登見茂岡（トミシゲヲカ）大和添下郡 ○飛鳥廿九丁オ、坂上郎女歟、鳥ハ島ノ誤見樂思奴裳同、奴ハ好ノ誤

○遊飲與廿九丁ウ、坂上郎女歟、或考、與ハ乞ノ誤リ、訓のめこそ ○遊士三十五丁オ、宿奈丸ガ宴ノ歟、土ハ士ノ誤 ○使超三十五丁ウ、或考、使ハ便ノ誤リ、訓こゆるたより ○土在國三十六丁オ、在ハ左ノ誤 ○國爾出座三十六丁オ、乙丸配時歟、出ハ去ノ誤リ、訓いにます ○繁卷裳同、繁ハ懸ノ誤リ、訓かけまくも 荒人神三十六丁ウ、同、或考、人ハ大誤リ、訓あらおほみたま ○恐乃坂同、乃ハ无ノ誤乎 ○吾者叙追同、追ハ超ノ誤ナラズヤ、讀われはぞこゆる蓋此歟可有落句 ○百船純毛三十七丁オ、同、流布訓もゝふなびともニ、愚按純毛ハ糾手ノ誤ナラズヤ、一首讀おほさきのかみのをばまはさけれどもゝふねひきてすぐといはなくに ○夜乃歷者三十八丁ウ、乃ハ乎ノ誤ナラズヤ ○將住跡其念三十九丁オ、屋主歟、住ハ往ノ誤リ、訓ゆかんとぞおもふ ○思沼埼三十九丁ウ、愚案、沼ハ泥ノ誤、してのさき ○

宮仕兼四十丁オ、或考、仕ハ作ノ誤　○待而將待四十一丁ウ、蟲丸歌、而一本作西、訓まちにしまたん　○又變著反云ニ又將見鴨四十二丁オ、傷荒墟歌、或考、著ハ若ノ誤リ、反ハ衍字ヵニ、愚按、上ノ又ハ衍字、反ハ乍ノ誤ナラズヤ、此讀いはつぬの若かへりつゝあをによしならのみやこをまたもみんかも歟　○八百萬千年矣兼而四十二丁ウ、悲故鄕歌、愚案、千年矣ハ千千年ノ誤ナラズヤ、讀やほよろづちゝとせかねてナルベシ　射鉤山同、或考、鉤ハ駒ノ誤　飛火賀塊丹同、流布訓とぶひがくれに、或考、塊ハ埦ノ誤リ、とぶひがをか乎　思並敷者四十三丁オ、同、或考、思ハ里ノ誤リ、訓さとなみしけば　且立往同、且ハ且ノ誤　○川次之立合鄕跡四十三丁ウ、讚新京歌、立合ハ宜ノ誤合タルモノ歟、或ハ宜ヲ立ニ誤リ、後ニ合ノ字ヲ添タルナラズヤ、此讀かはなみのよろしきさとと歟　宮柱太敷奉同、奉ハ立手ノ誤合タルナラズヤ、讀ふとしきたてゝ　痛悧怜同、流布訓いとあはれ、或訓あなにやし、愚案、此間おもしろきト可讀乎、或ハ痛ハ衍字トモ爲ベキ歟　鳥賀鳴慟同、或考、慟ハ動ノ誤、訓とりがねさわぎ　吾大王者君之隨同、君ハ神ノ誤ナラズヤ、讀わがおほきみはかみのまに　大宮此跡定異等霜同、愚案、定ハ知之カ白之ノ誤合シモノナラズヤ、讀おほみやこゝとしろしけらしも、或云、此句一本此跡摽刺トアリヨニ、(宮ノ下所ノ字可在)　○弓高來同反歌、弓ハ山ノ誤　神之味將往同、或考、之味ハ茂ノ叢愚案、之ハ左ノ誤ナラズヤ

○百樹成同、長歌、成ハ茂ノ誤ナラズヤ、讀ももきしみ　左壯鹿四十四丁ウ、同、壯ハ牡ノ誤　○續麻四十五丁オ、同反歌、續ハ績ノ誤　○波之異耶

四十五丁ウ、長歌、耶ノ下之ヲ落ス　三諸著同、或考、三ハ天ノ誤リ、訓あもりつく、亦或考、三諸著ハかノ一言ニツヾク枕辞、かハ神ト云カノ一言ヨニ是也　惜哭同、哭ハ喪ノ誤　○涙之聲蹝四十六丁オ、蹝一本作躁裏又在擢合之聲同、或考、擢ヲ櫂ト正シテ合ノ字ヲ衍トス、訓かぢ然ン歟、擢ヲ櫂トシテハ可然、愚案、擢合ノ二字かいトモ可読納渚同、納一本作納葭部同、葭ハ葭ノ誤　○蹝四十六丁ウ、反歌、躁ノ誤　○百船純四十七丁オ、流布訓もゝふなひとの、愚案、純ハ糾ノ誤ナラズヤ、読もゝふなびき　○[illegible]端作、合誤モノ

右第六卷畢

第七卷考

星之林丹榜隠三丁オ、人广呂集、流布訓ほしのはやしにこぎかくる、愚案、隠字訓よするナラズヤ　○野邊副淸同、流布訓ヲニ、愚案さへノ一言爰ニ不可在ヤ、副ハ閑ノ誤ナラズヤ、此間ニ明清トシテ、一首読ますらをのゆするふりおこじかりたかのぬべあきらけくてるつくよかもナラズヤ　○此月之此間來者四丁オ、同、愚案、來ハ夜ノ誤ナラズヤ、読このつきのこのころよるはいまとかも　○白妙乃雲香隠流同、愚案、雲ハ雪ノ誤リ隠ハ障ノ誤ナラズヤ、読しろたへのゆきかさやれるあまつきりかも、霧朧々タル影可見、是ハ試ニ云也

○大伴爾四丁ウ、同、爾ハ乃ノ誤乎　○雲居立有良志五丁オ、人丸集、或考、一本雲ノ下無居字、愚案、居字在方古風乎、讀くもゐたてるらし　○吾共所沾者五丁ウ、作者不記、或訓われもぬるれば、愚按、共ハ立ノ誤リ、者ハ奈ノ誤リ、亦煮ノ缺タルナラズヤ、一首讀わぎもこがあかものすそのひづちなんけふのこさめにわれたちぬれむな、亦按、共ハ毛ノ誤トシテ讀われもぬれんは、共トシテわれもト読ンモヨシアリ、果ノはハ助辭　○繼之宜霜六丁オ、人丸集、或考、之一本作㠯、訓つぎてよろしも　○三諸就三輪山六丁オ、詠山、或考、就ハ能ノ誤、又或考、三輪ノみノ一言ニ続ク上ニ云リ　○櫛上二上山六丁ウ、同、流布訓かつらきのふたかみやま、愚案、上ノ上ハ之ノ誤ナラズヤ、下氣ノ字落、讀くしけの、或考云、一本櫛ノ上有三字みくしけの歟、玉ノ誤乎　○陰尓將比疑同、詠居、或考、比ハ成ノ誤乎　○音乃清也七丁オ、詠河、世ハ左ノ誤　○音之清久七丁ウ、同、或考、久ハ左ノ誤　○佐檜乃能八丁オ、能ハ熊ノ誤　○求跡足結出所沾八丁オ、同、流布訓もとめんとあゆひいてぬれぬ、或訓あゆひでぬれぬヌニ、愚按、足ハ㠯ノ誤リ、結ハ吾ノ誤（吾ヲ告ニ誤リ、糸ヲ添ルモノ）出ハ袖ノ誤（由ヲ出ニ誤リ、衣ヲ落スモノナラズヤ）此間求跡㠯吾袖所沾トシテ、一首讀ゆだねまくあらきのをたをもとむとてわがそでぬれぬこのかはのせにトシテ聞ユベキカ尚可考　○瀧至八丁オ、同、流布訓たぎちゆく、愚案、至ハ上之ノ二字ノ誤合シモノナラズヤ、讀たきのへのナルベシ　○弁人見等八丁ウ、同、弁ハ対ノ誤ナラズヤ、讀よきひとみきとこをたれかしる　○扐兼九丁オ、詠葉、扐ハ折ノ誤乎　○水分山乎見者悲毛十丁ウ、悲ハ戀ノ誤ナラズヤ、讀みくまりやまをみればこひしも　○念

四念者十一丁オ、芳野作、或考、四ハ西ノ誤リ、訓おもひにしもへば、愚案、上ノ物乎ノ乎ハ止ノ誤ナラズヤ、見而來物止念四念者トシテ、讀みてこしものとおもひしおもへはトシテ聞エンカ（ウツ、ノ背念シヨリハ現ニヨロシトナリ）○皇祖神之云二同、愚按、此歌似不吉野歌、恐ニ可誤字、試ニ云バ皇祖神之神宮人ハ三能野之瀧宮八ノ誤ナラズヤ、讀みよしのゝたきのみやこはナランカ、薯蕷葛、或訓まさきづら○氏人之譬乃十一丁ウ、山城作、愚案、譬ハ戌言ノ二字ノ誤合シナラズヤ、乃ハ戌言ノ二字ヲ譬ノ一字ト見テ添タル衍字ナルベシ、此間本ノ句讀うぢ人のもるとふあじろわれならばナラン今齒王良曾同、愚案、王ハ吾ノ誤、良ハ君ノ誤ナラズヤ、爰ニ末ノ句讀いまはあきみぞこずみこずともナランカ可考（或ハ譬ト云フノ縁アリシヤ）○立難爲同、或考、立ハ去ノ誤歟、立ニテモ有ツカ○飲都十二丁オ愚案、都ハ那ノ誤ナラズヤ一首いのちのさきくひさしきいはゝしるたるみのみづをむすびてのまな○雖凉常不十二十丁ウ、同、愚案、凉ハ燥ノ誤リ、常ハ裳ノ誤リ、十ハ千ノ誤ナラズヤ、はせどもかわかずニヤ○住吉尓往云十三丁オ、或考往云ハ往去ノ誤リ、訓すみのえにゆきにし○黑吉同、或考、黑ハ墨色ヲ取モノ、愚案、墨ノ缺タルモノ歟○打曝十三丁オ、嘿ノ誤○馬立而十三丁ウ、同、或考、立一本作並○玉藻苅奈十四丁オ、同、奈ハ南ノ誤歟、或ハ下牟字落タルカ○音之清羅同、或考、羅、一本作霜、訓さやけさ、愚案是也、而シテ爰ノ訓ハさやけさ上ノ歌ノ淨霜ハきよしも歟○浪立巴十四丁ウ、覊旅歌、或考、巴ハ也ノ誤○塩十者同、塩ハ鹽ノ誤リ所々、十ハ干ノ誤リ○潮者千十五丁オ、同、千ハ十ノ誤リ、下有ノ字落歟○零知否同、否ハ不ノ誤○數悲

哭 十六丁ウ、哭ハ褻ノ誤 ○奥津白浪 十八丁オ、同、愚案、奥津ハ寄流ノ誤リ、讀よするしらなみ、亦ハ奥尓居ノ誤リ、讀おきにをれなみナドノ誤ナラズヤ、一首讀つともがとこはばとらさむかひひろふわれをぬらすなよするしらなみ、又おきにをれなみナドニヤ ○礒尓吾居者見者 十八丁ウ、古集歌、或考、見ノ下人ノ字落乎、訓みるひとは、愚按、見ノ上外ノ字落カ、而シテ見ハ日尓ノ誤合ナラズヤ、讀よそめには 白水郎可 同、可ノ上等ヲ落乎 ○漸々志夫乎 十九丁オ、或考、々志ハ遠ノ字ノ誤分タルモノ、訓やゝとほつまを ○之左 同、左ハ左ノ誤 ○足代過而 十九丁ウ、同、或考、代ハ他ノ誤リ、紀伊國安太郡是也ヨニ 愚案、然リ、而シテ代モ亦太ノ音ニ借モノ ○山跡之所念 廿丁オ、同、或訓 やまとしおもほゆ、愚按、念ハ思ノ誤ナラズヤ、しのはゆ歟、カヽラント思所尚在 ○吾舟者明旦石之潮尓 廿一丁ウ、同、或考、潮ハ潞ノ誤、愚案、第三黒人歌ニ吾舟者 牧乃湖尓捞将泊奥部莫避左夜深去來、若ハ此歌ノ第ノ二句ヲ誤タルナラズヤ、明ハ比ノ誤、旦ハ言ノ誤リ歟 ○入潮爲 廿二丁オ、同、入潮ハ義ヲ取モノ歟、或ハ朝ヲ潮ニ誤テ上下スルモノ歟 ○阿戸白波 同、白ハ河ノ誤乎 ○濱之淨奚久 廿二丁ウ、久ハ左カ支ノ誤 ○珠還 同、還ハ匣ノ誤、既ニ云リ ○我告與 廿三丁オ、人丸集、與ハ乞ノ誤（乞と） ○浮沾池 廿三丁ウ、同沾ハ沼ノ誤 ○少可者有來 廿四丁ウ、臨時、或考一本無者字 ○佐伯山 廿四丁ウ、同、或考、伯ハ附ノ誤さつき山 子鴛 同、子ハ手ノ誤、一首讀さつきやまうのはなもたしかなしきがてをしとりてははなはちるとも ○過往人 廿五丁ウ、人丸集、往ハ徃ノ誤 往卷目八方 同、愚案、往卷ハ復會ノ誤ナラズ

ヤ、讀またあはめやも　○盈具爲鳥 廿六丁オ、古歌、或考、具ハ昃ノ誤乎、愚案、虚ノ缺乎、鳥ハ焉ノ誤リ、讀みちかけするそ　○夏草苅母 廿六丁ウ、旋頭歌、草ハ葛ノ誤

○柴莫苅曾尼 同、或考、柴ハ乘ノ誤リ、莫ト上下、苅曾又上下此間莫乘曾苅尼トシテ、訓なのりそかりに　○私田苅 廿七丁オ、同、流布訓ヨニ、或訓おのれたからす、愚案、此讀わたくしたかるナラズヤ、一首讀すみのえのをだかるすこはいやしかもなししつなれといもがみためにわたくしたかる歟（公田私田在此間私田ヲ苅者爲姓）　○房之下庭 廿七丁オ、之ハ戸ノ誤、庭ハ志ノ誤、讀ねやのとおろしナラズヤ　○彌那綿 同、那ノ下乃ヲ落　○織在衣服斜 廿七丁ウ、或訓おれるきぬきせなかめ、愚案、在ハ而ノ誤リ、衣ハ我ノ誤リ、斜ハ料ノ誤ナラズヤ、一首讀きみがためてたゆくおりてわがきするまけばかさらはいかにや〳〵すりてはよけむナルベシ　○贏 廿八丁オ、同贏ノ誤　○孃 同、孃ノ誤　○開木代 同、或考、闕ノ誤リ、木ハ末ノ誤、愚案、然ン乎、尚案、開ハ閒ノ誤ナラズヤ　○然苅 廿八丁ウ、同、然ノ上莫ヲ落、苅ノ下祢ヲ落　○完 同、宍ノ誤　○月立晃 同、立ハ出ノ誤　○杯爾陰爾所見管 同、下ノ爾ハ乃、或ハ波ノ誤ナラズヤ　○吾尓所念 廿九丁オ、或考、尓ハ者ノ誤　○安治村十依海 廿九丁オ、譬喩歌、或考、十ハ千ノ誤歟、愚案、十八〻（重傳）ノ誤リ、依ハ在ノ誤ナラズヤ、安治村々在トシテ、讀あぢむらのなれたるうみナルベシ、此間むれよりトシテモ聞ユベケレドサラバ浦ト有ベキ歟（海ハ浦ノ誤歟）　○吾忘 廿九丁ウ、同、或考、忘ハ志ノ誤リ、訓こゝろさし　○小端見反戀 同、或考、はつ〳〵にみてかへるわびしも、愚按、反ノ上千字落乎、讀ちかへりこふるニヤ　○大海候 三十丁オ、寄海、流布訓ヨニ、愚案、海

ハ舟ノ誤ナラズヤ（舟ヲ毎ニ誤、水ヲ添モノ）読おほふねのつとふみなとの　○小島神之恐者同、者ハ煮ノ缺タルナラズヤ　○惟殊三十丁ウ、寄衣、殊ハ銖ノ誤　○風莫吹行年三十一丁オ、寄玉、愚案、行ハ所ノ誤ナラズヤ、読かせなふきそね、石著玉、或訓しつくたま　○結大王同、大ハ天ノ誤、王ハ志ノ誤、読むすびてし歟　○白水郎之島津我三十一丁オ、同、流布訓ヲニ、愚案、島ハ香ノ誤（[illegible]誤ベシ）我ハ來ノ誤（あま誤ベシ）ナラズヤ、香津來トシテ、読あまのかづけるナルベシ　○不纒爾三十一丁ウ、或考、尓ハ而ノ誤乎　○照左豆我三十一丁ウ、寄玉、流布訓ヲニ、愚按、左ハ在ノ誤リ、豆ハ竪ノ缺タルナラズヤ、照在竪トシテ、読ひかるこがナルベシ、又てれるこかニヤアラン　○著絲而三十二丁オ、寄琴、絲ハ絃ノ誤乎　○立檀弓束級同、寄弓、愚按、級ハ糾及ノ二字ノ誤ナラズヤ　○思騰三十二丁ウ、寄山、騰ハ勝ノ誤リ、読おもひかて　○今悔拭三十三丁オ、寄草、或考、拭ハ茂ノ誤リ、訓くやしも、愚案、もノ言爰ニ難在、拭ハ城カ、樹ノ誤ナルベシ　○偁之同、偁ハ稱ノ誤　○吾攪足檜之同、攪ハ據ノ誤ナラズヤ、檜ノ下、木字落乎　○管根乎三十三丁ウ、同、或考、菅禰ノ誤すかのみ　○於君似三十三丁ウ、同、或考、君ハ妹ノ誤リ　○其業桑尙願者三十五丁オ、寄木、或考、桑ノ下子字落乎、訓くはこすら、愚案、不然寄木也、此間願ハ就ノ誤ナラズヤ（下毛ノ言脱）一首読たらちねのはゝのそのなるくはすらもなりてはきぬにきるとふものを　○影毛將爲三十五丁ウ、寄花、或考、影ハ彩ノ誤リ、訓そめもせん　○絶行年三十五丁ウ、行ハ所ノ誤乎、訓たえそね　○意有社波不立目三十六丁オ、寄島、流布訓こゝろあれ

はこそョニ、或訓、こゝろあれこそョニ、愚案、あれこそト云時ハアランヲ乞言トナレリ、流布訓然ランカ、尙思ニこゝろあればぞナラズヤ、社ノ音ヲぞニ取モノナラン、而シテ有ノ下者字落タルカ○此待鳥如吾俟將痩同、寄獸、流布訓ョニ、或訓とりをまつことわがまちやせん、然ン乎、愚案、此ハ如ノ誤、如ハ於ノ誤ナラズヤ（此ヲ衍トシテ於ヲ如ニ改モノ）讀とりまつがことわにまちやせん歟、可考

○大莫逝三十六丁ウ、寄雨、大ハ太ノ誤乎、讀いともながれそナルベシ　○堆毛同、堆ハ惟ノ誤　○左丹著三十七丁ウ、著ノ下者ヲ落乎　○齋此神社三十七丁ウ、或訓いむこのもりもョニ、愚案社ハ垣ノ誤ナラ ズヤ、讀いみしいがきもョニ、此ハ之ノ誤リ、毛ヲ落ス歟　○淺乎也三十八丁オ、寄河、也ハ世ノ誤ニテ乎ト上下ナラズヤ、讀そでつくばかりあさきせを歟○間之濱邊之云ニ眞直之三十九丁ウ、寄浦沙、流布訓ョニ、或考、間ハ聞ノ誤リ、訓きくのはまへのョニ、まなほにしョニ、愚按、流布訓まゝのはまべ然ンカ、濱ハモシ浦ノ誤歟、葛間々ノ浦ハ下總國ニ名高シ、越海ノ人、又海濱砂碕ノ間ヲマヽト云リ、豐國ニモ可有乎非カ、眞直ノ直ハ眞ノ誤ナラズヤ、亦上ノ間之ノ之モ々ノ誤ナラズヤ、一首讀とよくにのきゝのはまべのまなこちのまゝにしあらばなにかなげかん、是ハ試ニ云也（第十二卷又在聞ノ濱是歟）

［頭註］豐浦ノ下沙ハ可有此間歟、寄沙子ナラズヤ可考

○朝蒔君之四十一丁オ、挽歌、流布訓ョニ、或訓まゐてまくきみかもゆれてョニ、愚案、蒔ハ暮ノ誤リ、君ハ吾ノ誤リ、之ハ尒ノ誤ニテ吾ト上下ナラズヤ、此間朝暮尒吾トシテ、讀人之かゝればあさよひにわがしのばえてなげきはやまずトシテ可聞ユ乎

○散染四十二丁オ、同、或考、染ハ漆ノ誤歟　○鹿子竹鳴成四十二丁ウ、鳴ハ鳴ノ誤乎、讀よぶなる

右第七卷畢

第八卷考

何物花十四丁ウ、采女歌、物ハ乃ノ誤ナラズヤ、乃ヲ勿ニ誤リ、牛ヲ添ルモノカ　○開乃乎爲黑同、尾張連歌、或考、爲ハ烏ノ誤リ、黑ハ里ノ誤、訓さきのをゝりに　○甚戀目十五丁オ、赤人歌、甚ハ吾ノ誤リナラズヤ　○摽之野十五丁ウ、同　摽ハ摽ノ誤リ　○安奈何十六丁オ、櫻花歌、或考、奈ハ者ノ誤リ、何ハ例ノ誤リ、訓あはれ　○相有之君爾同、反歌、爾ハ乃ノ誤ナラズヤ　○見綵十六丁ウ、坂上郎女歌綵ハ緣ノ誤乎　○將開可聞十七丁オ、流布訓ニ、愚案、開ハ鬪ノ誤ナラズヤ、讀きそひなんかもニヤ、盖雪ニ相而咲ンコトイブカシキヤ（五十六丁ウ、雪尓競而ニ見合ベシ）　○波奈爾將問常十七丁ウ、駿河丸歌、流布訓ニ、愚案、奈ハ若クハ充カ流ノ誤リ、問ハ相カ合ノ誤リナラズヤ、はるにあはんとわがもはなくにトシテ聞ユベキカ　○悲也十八丁オ、屋主歌、或考、也ハ左ノ誤、愚案かなしト云辭此間ニ居リガタキ歟、さぶしさナド在ンサラバ悲ハ樂ノ誤リ、上ニ不字落タルカ、不樂左ナラズヤ、可考　○養鴾十九丁オ、端作　養ハ春ノ誤乎　○田村家毛十九丁ウ、端作、毛ハ之ノ誤　○宿禰坂上郎女十九丁ウ、或考、宿禰ノ下某贈ノ字落タルベシ、此郎女ニカバネ書シ無例　○幣引廿丁ウ、金村歌、或考、引ハ取ノ誤リ　○梶柄母我廿丁ウ、流布訓ニ柄ノ下尓ノ字落ルナラズヤ、讀かぢからにもが　○

不所比日廿一丁オ、流布訓ニ、愚案所ハ耐ノ誤ナラズヤ（耐所可誤）読たへぬころかもナルベシ（不所モソコニ不在ニテ散意アレド不耐ノ方ナルベシ）○戯奴廿一丁ウ、紀郎女歌、或訓けぬ、愚案、此間誹云、變云和氣、次ノ歌又和氣 ○君耳将見哉同、愚案、君ハ吾ノ誤リ、讀われのみトシテ可聞ユ乎 ○毛無乃岳廿二丁ウ、毛無ハ平志ノ誤ナラズヤ可考

○茅開禮也廿三丁オ、廣瀬王歌、茅ハ芽ノ誤 ○今毛鳴奴同、宜ッ令ィ哥、奴ノ下香字落歟 ○宇乃花能共也廿三丁ウ、堅魚歌、愚按、共ハ無ノ誤ナラズヤ、読うのはなのなきにや、蓋宇乃花ハ比亡妻者 物乎同、乎ノ訓か歟、或ハ香ノ誤乎、愚按、乎ハ集中字音ヲ用ト見ユ ○贍物色廿四丁オ、端作、色一本作也 驛使乃乃一本作及 ○心有今夜廿五丁ウ、書持歌、流布訓ニ、或訓こゝろあらばこよひ、愚案今ハ天ノ誤、讀こゝろありてやナラズヤ ○雨打零者廿六丁オ、家持歌、流布訓ニ、或考、同、愚案、打ハ及ノ誤ナラズヤ、読しきふらば歟、但下ノ長歌ニ打行トアルニ對テ見レバ、爰モうちふる歟 ○落過而廿七丁オ、家持歌、過ハ過ノ誤 ○許乃間立八十一廿八丁オ、家持歌、流布訓ニ、是ナランカ、尚案、八八九ノ誤リ、十一ハ宜ノ缺ルナラズヤ、読くぎ可考 ○苦物乎廿九丁オ、坂上郎女歌、或考云、乎一本作曾 ○珠尓貫廿九丁ウ、一本尓下有杜字 ○不謂云二似廿九丁ウ、豊河哥、流布訓ニ、或訓よそへぬにゝる、愚案、不ハ來ノ缺タル、謂ハ杼或ハ跡ナドノ誤リナラズヤ、來杼ニ似トシテ一首読わぎもこがやどのかきちのさゆりばなゆりといへればことといふににるトシテ聞エンカ可考 ○舌鄕之三十丁オ、舌ハ古ノ誤 ○咲而落去常三十一丁オ、家持哥、落ハ在ノ誤ナラズヤ、読さきてあ

りぬと　○淺茅之花乃三十二丁ウ、穂積皇子御哥、愚按、淺茅花秋芽ノ頃咲ン哉、如何此間花ハ露ノ誤乎、散去ノ読ちりぬる　○里爾下往三十二丁オ、但馬皇子御哥、下ハ不ノ誤乎（一云國尓不有是）　○伊奈宇之呂三十二丁ウ、憶良哥、宇ハ牟ノ誤乎　天飛也同愚按、此下有脱可歟、或ハ誤字乎、石卷良ナドノ誤ナラズヤ、草書相近　餘宿毛同、愚案、宿ハ夜ノ誤リ、而シテ毛ノ下宿乎ノ二字落タルナラズヤ、此間餘夜毛宿乎寐而ヲニ、トシテ讀あまたよもいをねてしがもニヤ（一云ヲニニテハ此假ニテヨシ）○觀天河三十三丁ウ、右ヲニ河ノ下作字落乎　○之都倍久三十四丁オ、同、倍ハ倍ノ誤　○霞立三十四丁ウ、同、霞ハ霧ノ誤カ　○浮津同、或考、浮ハ御ノ誤乎、訓みつ、愚案、浮津ノ読ふつナラズヤ、相州走水ノ海中在洲、國人フツノ洲ト云、可推　○宮人等三十四丁ウ、端作、宮ハ官ノ誤○朝貌之花三十六丁オ、憶良、愚按、朝皃ハかほ花又かほか花ナドヨメル是歟、尙按、月草之花ノ誤ナラズヤ、草ヲ果又皃ニ誤リ月ノ左ニ草ヲ添シナラズヤ、有別考　○三更之三十七丁オ、湯原王歌、三⌐一ノ誤ナラズヤ　○附目緘結跡同、市原王歌、或考、一本附作脚目作罔無結字、訓あゆひつくると　○相佐和仁三十七丁オ、流布訓ヲニ、愚案、相ハ散ノ誤ナラズヤ、草書近、和亦須ノ誤歟、散佐須仁ノ誤トシテ、此読ちらさずにナラズヤ、可考　○宇都呂波獻三十七丁ウ、坂上郎女歌、或考、呂ノ下布ヲ脱ス、訓うつろふはをし、是乎、尙案、呂ハ志ノ誤ナラズヤ、読うつしはいとふ歟、可考　○吾者將夵三十七丁ウ、或云、一本者ノ下有持字○鐘禮三十八丁オ、市原王歌、鐘當作鍾所ニ　○雨令零收朝香山同、或考、令零ハ露ノ字誤リ分ルモノ、收ハ將ノ誤、香ハ者ノ誤、收ノ下一本

有開字、爰ニ雨零將開朝者ミニトシテ訓あめはれてあけんあしたはやまのもみでん　○借廬毛未壞者三十九丁オ、黒丸歌、流布訓ミニ、愚按、壞ハ擁ノ誤ナラズヤ、未擁ノ讀つくられ、而シテ者ハ助字ニテ音半濁（第二卷考十五丁ニ委云）　置奴我二同、我ハ珂ノ誤歟　○始見之埼乃三十九丁ウ、坂上郎女哥、或考、始ハ跡ノ誤、埼ハ丘辺ノ誤歟、訓とみのをかべのミニ、然レカ、尙案ニ、埼ハ墻ノ誤ニテ下内ノ字脫ナラズヤ、墻內トシテ讀とみのかきちの歟　此目其呂同、目ハ月ノ誤　○古名張同、或考、古ハ吉ノ誤、よなはり　○之知左寸同、顯蘇娘子哥、或考、之ハ去ノ誤、下方ノ字ヲ脫、寸活本作守、此訓ゆくへしらさす是歟、尙案左ハ支ノ誤、寸ハ乎ノ缺タルナラズヤ、讀ゆくへしるきを歟、可考　○大伴利上四十一丁ウ、端作、利ハ村ノ誤　○雖賤四十一丁ウ、村上歌、流布訓ミニ、或訓いやしみとわきもかやとしおもほゆるかもミニ、共ニ難得歟、愚案、雖ハ賤ノ誤リ、賤賤ト書テいやしきにト令讀戯書ナラズヤ、可考、弥及ノ義　○可閇可開四十二丁オ、巨曾部哥、流布訓ミニ、或考、上ノ可ハ止ノ誤、下ノ開ハ閇ノ誤リ、訓ともかミニ、愚按、閇ハ理ノ誤、開ハ閇ノ誤リ、可理可閇トシテ、讀かりかもナラズヤ

○臣曾倍四十二丁オ、端作、臣ハ巨ノ誤　○落去之物乎四十二丁ウ、馬養歌、之ハ无ノ誤ナラズヤ、讀ちりなんものを　○之手代人名四十四丁オ、右一首或云之一本作三　○丹保斂流四十五丁ウ、斂ハ緻ノ誤　○開葉可聞四十七丁ウ、家持哥、葉ハ兼ノ誤リ、さきにけんかも　○何如將嘆四十八丁オ、如ハ加ノ誤ナラズヤ、讀なにか（卷四見合）○于壯香見四十八丁ウ丹生女王歌于ハ末ノ缺タル、壯ハ和ノ誤乎　○吾情都末同、笠縫女王哥、情ハ懷ノ誤ナラズヤ、讀わがおも

ひづま○解者悲哭四十九丁オ、加係郎女哥、哭ハ喪ノ誤乎、讀わびしも歟○秋稲蘰五十一丁オ、端作、秋ハ作ノ誤歟○吾蒔有五十一丁オ、坂上大娘哥、流布訓ヨニ、或考、蒔ハ業ノ誤乎、訓わがなれる、愚按、蒔一本作業、讀あがわざなる歟、亦蒔有ノ讀まける歟、下ノ立ハ以ノ誤ナラズヤ、わさだのほもてヨニニヤ○夜贈五十二丁ウ、端作、夜ハ衣ノ誤ニテ贈ト上下スルモノカ、或ハ夜ノ下衣ヲ落スカ○叩々五十二丁オ、家持哥、或考、叮々ノ誤リ、訓ねもころに、愚案、下ノ々ハ尓ノ誤ナラズヤ、讀同○保佐河五十三丁ウ、尼作句、佐保ノ上下

早飯同、末句、早ノ下稲字落乎、讀にひなめ○芽子尓也同オ、尓也ハ乃色ノ誤ナラズヤ、讀うゑしはぎのいろかへりなはニヤ○尾花逆葺五十四丁オ、葺ハ茸ノ誤

○炊然五十五丁オ、君足哥、或云炊活本作灼

右第八卷畢

第九卷考

風莫乃八丁ウ、紀國哥、或考、莫ハ早ノ誤リ、訓かざはやの、ヨニ愚按、風ハ白ノ誤、莫ハ良ノ誤ナラズヤ、讀しらゝの（四言）はまのしらなみ○類聚八丁ウ、右ヨニ、活本聚ノ下有歌字○

今日散濫九丁オ、同、或考、日ハ目ノ誤、訓いまもちるらむ○昔弓雄之九丁オ、弓ハ山ノ誤ナラズヤ、有例、山雄ノ讀さちをニヤ○城國爾同、尓ハ之ノ誤ナラ

ズヤ、妄ニきのくにのつまのもりトツヅクモノ　妻社同、訓つまのもり、或考、社ハ杜ノ誤ミニ、愚案、杜ノ字毛利ニ借用モノ久シ（杜木ハ加都良ナリ）紀ニ杜屋連（人名）杜ヲ毛利ニ借タリ（有別考）抑又毛利ノ名ハ阿毛利ノ略ニテ降臨ノ所ヲ云乎、降臨ノ所必社在ラン、仍テ毛利ニ社ノ字ヲ用ル歟、尚可考（以下所ニ）　○楾手吾刺十丁オ、楾ハ楾ノ誤（下ニ又在）刺ノ上頭字脱乎　○此河常鴨十丁オ、常ハ道ノ誤ナラズヤ、（ハ乃）此間読ちりみだれたるこのかはちかもニヤ、カハヂ十四卷ニヨメリ　○宿加奈之彌十丁ウ、宿ノ上旅ノ字落乎　○懐夜矣十一丁オ、紀國歌、懐ハ愧ノ誤（下又在）　○尼保波氐十一丁オ、氐ハ低ノ誤ナラズヤ　○欲干人母在八方十一丁ウ、或訓あふりはすひともあるやもミニ、愚案、前丁同句アリ、何レカ誤ナラン、方ハ止ノ誤歟　○伏見何田并十一丁ウ、宇治作、何ハ能ノ誤ナラズヤ、并ハ井ノ誤　○秋者散來十二丁ウ、鷺坂作、來ハ粂ノ誤ナラズヤ　○御食向云二落波太例可側遺有十二丁ウ、人丸集、或考、側ハ消ノ誤リ、訓ふれるはだれかきえのこりたるミニ、然ン歟、今尚難得乎、愚案、御食向ノ御ハ作ノ誤、食ハ久花ノ二字ノ誤リ合タル、向ハ何ノ誤トシテ、読さくはなかナラズヤ、亦案ニ、食ハ久良ノ合タルモノ、何ノ下毛ヲ脱乎、妄ニ作久良何毛トシテ、一首読さくらかも（さくはたか）みなふるやまのいはほにはふれるはだれかきえのこりたるトシテ聞ユベキカ、可考　○百傳之十三丁オ、人丸歌、之ハ不ノ誤乎　○入卷懐毛十三丁オ、懐ハ愧ノ誤リ　○白那爾之濱松之木乃十三丁ウ、川島皇子御歌（第一卷）那ハ何ノ誤乎、木字一本作本ヲニ、或考、松之本トシテ、訓まつがね、愚案、第一卷作枝是乎　○三河之十四丁オ、春日歌、三

ハ山ノ誤歟 ○多寸能浦乎十五丁オ、元仁哥、浦ハ瀬ノ誤ナラズヤ ○海未通等十五丁ウ、丹比眞人哥、通ノ下女字脫乎 ○容去人同、和歌、容ハ容ノ誤 妻者不敷同、敷ハ敎ノ誤乎、訓のらし ○布靡越十六丁ウ、宇合哥、或考、靡ハ麻ノ誤リ、越ハ趣ノ誤、訓ぬさむけば ○今者將𢮦十六丁ウ、者一本作香 ○如是鴨跡鳴十七丁オ、流布訓ヨニ難得歟、愚案、尙落字アラン歟、跡ノ下土ノ字ナドアリテ、読かくかもとはにナドニヤ、是ハ試ニ云也 ○云二一首十七丁ウ、端作、一首ノ上歌ノ字落歟、次モ亦 ○末乃珠名者十七丁ウ、珠名歌、末ハ末ノ誤リ、読うらのたまなナラズヤ、盖安房ニツヾキタルハ上總ノ浦ナルベシ 隣之君者預同、或考、預ハ頓ノ誤リ、訓たちまちに不古雅乎、愚案、殆ノ誤ナラズヤ、読ほと〳〵にカ、可考 ○得乎良布十八丁オ、浦島子哥、乎ハ本ノ誤 鯛釣矜同、矜ハ矝ノ誤読ほこり歟 伊許藝趍同、或考、趍ハ趣ノ誤、訓むかひて（いこぎむかひ六言歟）相誂同、或考、誂ハ語ノ誤ヨニ、愚案、あひあとらひトシテモ聞ユベキ歟 情清失同、淸ハ消ノ誤 由奈二二波十九丁オ、同、由奈ハ果ノ一字ノ誤分タルナラズヤ 家地見同、或考、見ハ是ノ誤乎 ○歌一首十九丁ウ、歌ノ上作ノ字落歟 ○欟實之十九丁ウ、見獨行娘子歌、欟ハ櫑ノ誤 ○三栗乃中爾向有廿丁オ、那賀郡曝井哥、流布訓ヨニ、愚案、爾ハ國ノ誤リ、向ハ尓ノ誤ナラズヤ、読なかのくになるナラン、中ノ國ハ則那賀郡 ○高爾有世婆廿丁オ、手綱濱哥、或考、高ハ其ノ誤リ、訓そこにありせば 尋來名益廿丁オ、同來ハ往カ去ノ誤ナラズヤ、斯テ一首読とはづましそこにありせばいさとをもたつぬのはまのた

づねいなましナラズヤ○開乎爲流廿丁ウ、下難波哥、爲ハ鳥ノ誤乎、読さきをゝろ、集中尙在　客去君之同、君ハ吾ノ誤ナラズヤ　○夕晚廿一丁オ、同、晚ハ晚ノ誤

花之盛爾雖不見左右同、跡布訓ヨニ、或訓はなのさかりにみずとへどかにかくにヨニ、共ニ難得乎、愚案、爾ハ四ノ誤、左ハ麻ノ誤リ、右ハ左ノ誤ナラズヤ、以上花之盛四雖不見麻左トシテ、此読はなのさかりしみまさずとナルベシ、偖テ君之三行着今西隱有トツヅクベキカ、尙案ニ、三行ノ三ハ出ノ誤リ、読いでましナラズヤ　○汗可伎奈氣木根取廿二丁オ、大伴卿哥、或考、氣下幾脫乎、訓あせかきなげきナルベシ　○生卵廿二丁ウ、霍公哥、卵ハ卵ノ誤、読うぶやナラズヤ○弊者同、弊ハ幣ノ誤　○沽通廿四丁オ、沽ハ沾ノ誤○

喚立鳴毛廿四丁オ、鳴鳴歟、或訓よひたてなくも、愚案、喚立ハ棹取ノ缺タルナラズヤ　○呼立同、反歟、同上　○雨主廿四丁ウ、註、雨ハ兩ノ誤　○拔氣廿五丁ウ、端作、拔ハ和ノ誤　○三輪河邊廿六丁オ、端作ーーヨニ、歎ニ泊瀬河トヨメリ、何カ誤ナラン　○鳫廿六丁ウ、同、獻ノ缺タルモノ　○獻舍人皇云二廿七丁オ、垂乳根乃ヨニ　愚案、此哥ノ端作落字アル歟、或ハ獻ノ字ハ誤リ添タルナラズヤ、次ノ哥又獻ゼシ歟トモ見エズ、上ノ弓削皇子ノモ然リ、次ノ哥近春ノ春ハ春ノ誤　○言爾有者廿七丁オ、人丸集、或訓はゝのみとのとなればヨニ　、愚案、爾ハ四ノ誤リ、呆ノ也ハ乎ノ誤ナラズヤ、一首読たらちねのはゝのみとのとしあらばとしのをながくたのめすぎんを歟　○播磨娘子廿七丁オ、端作、或考、歷ハ磨ノ誤　○麻勢久可願廿七丁ウ、藤井連歌、或考、勢ハ狭ノ誤、久ノ上伎ヲ落ス、可ハ毋ノ誤、此間麻狭伎久毋願トシテ、訓まさきくもがもヨニ　、愚案、勢ハ幸ノ傍誤添タルナラズヤ、

可ハ問ノ缺タルカ、𪫧幸久問顋ノ誤近カラン　復示毛來武同、或考、復ハ後ノ誤乎　○牝牛廿八丁オ、蟲丸集、牝ハ牡ノ誤　三宅之酒同、酒ハ淊ノ誤　後柰

居而同、或考、柰ハ並ノ誤乎　足垂之同、或考、垂ハ摩ノ誤、愚按、垂字音ヲすりニ取モノナラズヤ　○松反四臂而云二廿八丁ウ、妻和歌、或考、𪫧呂ノ呂ハ追ノ誤、

栗ノ子ハ毛ノ誤、一首訓まつかへりしひてあれやはみつぐりのなかすぎてこずまつといはんやも、然ランヤ、尚
案、松ハ消ノ誤、而ノ下四字脫、羽ハ此ノ誤、栗ハ雪ノ誤、中ハ下ノ誤、上ハ二ノ誤ナラズヤ（以下ハ依先考）消
反四臂而四有八此三雪下二不來𪫧追等言八毛トシテ一首讀きえかへりしひて
しあれやこのみゆきふるにきまさし（す）まつといはむやもカクテ聞ユベキカ　○冬夜之三十丁オ、金村哥、之ハ乎ノ誤乎

○明毛不得呼同、或考、呼ハ啼ノ誤リ、訓あかしもかねてヲニ、愚按、呼ハ明ノ誤ナラズヤ（草書相近）讀あかしもやらず　○一子二子三十丁ウ、贈子哥、流布訓ヲニ、

愚案二子ハ者ノ一字ノ誤リ分レタルナラズヤ、五十戶
ノ下礼ヲ脫乎、讀ひとつこはもたりといへれナルベシ　○玉釧三十一丁オ、愚娘子歌、𦆅ハ釧ノ誤、たまくしろ　○人之樣辭三十一丁ウ、樣ハ横ノ誤　○今木乃嶺茂立三十二丁ウ、挽歌、或云、茂一本作並　古人見祁牟同、祁ハ那ノ誤ナラズヤ、讀ふるひとみなも古人ヲ見乎ノ意　○直

名仁文三十二丁オ、同、名ノ下古ノ脫乎　爾保比去名同、比ノ下旦ヲ脫乎　○足柄板三十二丁ウ、端作、板ハ坂ノ誤　○和靈乃服三十二丁ウ、或考、靈ハ細布ノ二字ノ誤合乎、訓にきたへの　○惑人者三十三丁オ、處女墓哥、或考、惑一本或ニ作ル、是乎ヲニ、又考惑ノ誤乎、
愚案、或ハ不是、感ノ誤ナラズヤ、而シテ感惑共ニウレウノ訓アリ、わひ

人ニカリテ可ナラン　○箸向弟乃命三十三丁ウ、哀弟哥、流布訓ヲニ、愚案、此讀あかむかふをとのみこと歟、箸ハ明ナリ、又按箸ハ有ノ誤ナラズヤ　○不看雖行三十四丁ウ、眞間娘子哥、或考、看ハ著ノ誤　幾時毛同、或考、時ハ許ノ誤乎、訓いくはくも　○不生物乎同、流布訓ヲニ、愚案、不ハ有ノ誤ナラズヤ、読いけらんものを　○歌一首三十五丁ウ、端作、歌ノ上作字落乎　○小放爾同、菟原處女、爾ハ乃ノ誤乎　手預押爾利同、預ハ頭ノ誤　吾妹子同、愚案、吾ハ弟ノ字ヲサカシラニ書替タルナラズヤ、弟妹子トシテ、讀をとめこナルベシ、わぎもこト云詞爰ニ難居乎　○完串呂同、完ハ宍ノ誤　呼同、呼ハ叫ノ誤　蹝他同、跡地ノ誤ナラズヤ、読つちにあがき歟蓋此間ノクダリノ読うなひをとこい（助辭）あめにあふぎさけばひおらびつちにあがきナランカ、つちにふみトモ読ンカトモ思エトふみトバカリニテハ不足ヤウ也　如巳男ヲニ同、或考、一本巳ノ下有呂字、然ハ如ハ母ノ誤乎、如巳ノ二字又もころノ義在　冬敍穎同、或考、敍一本褻、訓まさき、愚案、蔚ノ誤ナラズヤ　標将爲跡同、標ハ摽ノ誤リ、読しるしにせんと　遷代爾同、遷ハ遐ノ誤

右第九卷畢

第十卷考

春立下五丁ウ、人丸集、立ノ下良字脱乎　○古人之殖兼同、流布訓ヲニ、愚案、古人此間無由乎、恐ハ人之ハ杢ノ一字ノ誤リ分レタル、殖ハ植ノ誤リ、兼ハ業ノ誤ナラズヤ、古杢植業

トシテ、一首読ふりにし（四言）そはのたかねのすぎがえにかすみたなびくはるはきぬらしナルベクヤ可考　○子等名丹開之宜五丁ウ、同、丹ノ下加字落タルカ、読こらがなにかけのよろしき　○春立奴良志五丁ウ、詠鳥、良志ハ登夜ノ誤ナラズヤ、果ノ都ノ言難懸合乎、但シ果ノ都ハ爰モ毛ノ誤歟（門ヲ門誤都ニ移ス）　○朝井代爾六丁オ、同、井ハ月ノ誤、讀あさとでに　○春之去者六丁ウ、同、去ハ在ノ誤、読はるされば　○鷺之春成良思八丁オ、詠霞、流布訓ヲニ、此間不古調乎、愚案、鶯ハ打並ノ二字ノ誤リ合タル、之ハ久ノ誤ナラズヤ、成良思ノ成ハ來ノ誤乎（草書相近）打並トシテ一首読うちなみくはるきたるらしかすがやまかすみたなびくよめにみれどもナラズヤ　○霜十八丁ウ、詠柳十八干ノ誤リ訓しもがれし　見人之同、或考、見ハ良ノ誤、訓よきひとの　○水飯合八丁ウ、或考、飯ハ激ノ誤リ、訓みなぎらふ　川之副者同、副ハ柳ノ誤ナラズヤ、或ハ之ハ衍字、者ハ楊ノ缺タル歟　○絲乃細紗或考、絲ハ緑ノ誤リ、細紗ノ訓いと、以上四字訓みどりのいと亦考いとのしなひヲニ　共難得乎、愚按四字ノ読いとのうすぎぬナラズヤ、斯テ一首讀あをやぎのいとのうすぎぬはるかぜにみだれぬいまにみせんこもがもナルベシ　○世人君九丁オ、詠花、君ハ吾ノ誤乎　○馬並而高山部乎九丁ウ、馬並テハ、タカキト云ン料カ、或ハ馬ハ日ノ誤カ（ひる）讀ひならべてナラズヤ　梅花鴨同、或考、梅ハ櫻ノ誤乎　○去年咲之久木同、或考、之ハ左ノ誤、木ハ来ノ誤乎、訓こそさきしさくらヲニ　○三笠之山者咲來同、咲ノ上花字落ナラズヤ、讀みかさのやまは はなさけるかも　○最木末之同、流布訓ヲニ、或訓 とほきこず

ゑの又訓たかきこずゑのョニ　然ラン乎、愚案、最ハ嬰ノ誤ナラズヤ、嬰木末之トシテ讀さくらかうれの歟、（前後櫻ノ並ナリ）　○佐宿木花 十丁オ、同、或考、佐ハ作ノ誤、宿木ハ欒ノ字ノ誤リ分レタルモノ歟、訓さくらのはなョニ　、然ランカ、然ラバ欒ノ下乃字落ル乎、尚案、宿ハ座ノ誤、佐座乃花ニハアラズヤ、可考　○馬醉之花曾置末勿勤 十丁オ、同、或考、曾置ノ二字ハ備ノ字ノ誤リ分レタルモノ、末ハ乎ノ誤乎、訓あしみのはなにてふれそなゆめョニ　、然ランカ、然ラバ花ノ下尓ノ字落タルカ、愚案、曾ハ者ノ誤、置ハ直ノ誤、末ハ尓ノ誤、下落字脱ニアラズヤ、馬醉之花者直尓落勿勤トシテ讀さしみのはなはたゞにちるなゆめナラン歟。誤字近ケレバ也。亦案、馬醉ノ馬ハ良ノ誤リ、醉ハ櫻ノ誤トシテ上下シテ櫻良、此讀さくらナラズヤ、一首讀かはずなくよしのゝかはのたきのへのさくらのはなはたゞにちるなゆめトシテモ可然乎、前後櫻ノ並ナレバナリ、是ハ試ニ云也、尚可考　○春之雨爾云二 十一丁オ、詠雨流布訓ョニ　、難得乎、愚案、春ハ苦ノ誤、之ハ心ノ誤ノ上下シタルナラズヤ、心苦トシテ讀こゝろくきナルベシ（或ハ上下セヌトモシカヨマルベキカ）来ハ香ノ誤、乎ハ也ノ誤ナラズヤ、此間ニ心苦雨爾有香物也トシテこゝろぐきあめなるかもやニテ義ヲナスベキ歟。亦物乎ハ加毛ノ誤トシテあめなりけるかもニテモ聞ン歟。尚上ノカタナルベシ　○聳物爾 十一丁オ、詠河、聳ハ聲ノ誤乎　○忘目八方 十一丁ウ、野遊、忘ハ忘ノ誤　○春霞立春日野乎 同、流布訓ヲニ　不古調乎、此間ニ春霞立ハ春日之ノ誤ナラズヤ（之ヲ立ニ誤、日ヲ霞ニ改モノ）讀はるひの（四言）かすがののべをナルベシ　○舊之應宜 十二丁オ、流布訓ョニ　、愚案、端作歟舊トアリ、此歌歎意無之歟、或ハ上ノ次ヲ以テ雖出焉、歌ハ別ノ歌歟、或ハ落字アルカ、今試ニ云バ應ノ上何字在シカ、此間何應宜トシテ、一首讀ものみなはあたらしきよしたゞひとはふるきかなにかよろしかる

べきト一歎意アルベキ歟（是ハ試ニ云ナリ）○里得之鹿齒十二丁オ、懽逢、得ハ往ノ誤乎、読さとゆきしかは ○鶯鳴烏十二丁ウ、旋歌哥、或考、烏ハ焉ノ誤リ、訓うぐひすなき

ぬ ○下心吉同、嚶云、或訓しつこゝろよし、愚案、心ハ偲カ、忍ノ欠タルナラズヤ、読したたしのばしき歟 ○犬鷖云ニ十三丁オ、或考、犬ハ去ノ誤リ、訓いぬるうぐひす然ランカ、愚按、哭ノ欠タルナラズヤ、読なくうぐひすのなきわかれナランカ、尚可考 思御吾同、或考、御ハ樂ノ誤リ、訓もへらくわれを然ラン歟。尚案ニ、おもひますわれナルベシ、一首読かすがのになくうぐひすのなきわかれかへりますますおもひますわれニヤ ○宇乃花具多思十三丁ウ、流布訓云ニ、愚按、宇ノ下米ヲ脱多ハ衍字、思ハ吉ノ誤ナラズヤ、此間ニ宇米乃花倶吉トシテ、読はるさればうめのはなぐきわがこえしいもがかきまはナラデハ不聞歟、可考 ○片待香花光十四丁オ、寄花、或考、花ハ衍字、香光ノ訓かてら是乎、或ハ花ハ底ノ誤、光ハ良ノ誤歟 ○下夜之戀者十四丁オ、同、或考、夜ハ從ノ誤リ、訓したゆしこひば云ニ、愚案、難得乎此間、夜ハ延ノ誤ナラズヤ、下延之トシテ讀したためしこひばナルベシ、したためしハシタバヘシノ約リニテ（下延ノ義）ノ下タニ思ヒ置テ戀シ也、斯テ一首讀ふぢなみのさけるはるのにはふくずのしたためしこひばひさしくもありナラン、附テ云、したためノ辭ハ、出雲國々造壽詞ニ某レノしためトアルニテ則シタバヘノ約リ也、云コヽロハ兼テ下ニ儲ヲクニテ、後ニ其レノタメ是ノタメト云タメノ詞則此ノシタバヘノ畧語也 ○平城之人十四丁ウ、同、之ハ在ノ誤 ○水草之上爾同、寄霜、水ハ木ノ誤乎 ○春霞同（○十五オノ誤）、寄霞、霞ノ誤所々在 ○靈寸春吾山十五丁オ、同、流布訓云ニまや云ニ、愚案、吾ハ内ノ誤乎、読たまきはるうちや、思フニ尚不平ナリ、靈ハ麗ノ誤、寸ハ打ノ欠タル上下ナラズ

ヤ、サラバ吾ハ衍字ニヤ　○吾背子十五丁ウ、（続き）

隨意同、隨ハ所ノ誤ナラズヤ、打靡ニ、所意トシテ一首読うちなびくはるやまのへにたつかすみたてれどをれどきみがおもはゆナランカ可考　○吾背子十五丁ウ、寄雨、或考、背ハ妹ノ誤　零別不知同、別ハ刻カ時ノ誤ナラズヤ、読ふるときしらず歟　○方往浪之十六丁オ、寄草、往ハ依ノ誤乎、読へによるなみの　○孤戀渡同、戀ハ悲ノ誤　○吾妹乎十六丁ウ、寄松、妹ハ背ノ誤リ、下于ヲ脱乎　○所因友好十七丁オ、問答、或訓よせぬともよし雖得乎、愚按、所ノ上不字脱、友ハ文ノ誤ナラズヤ、不所因文好トシテ、一首読はるやまのあしみのはなのにくからぬきみにはしゑやよられぬもよしナラン　○神備而同、答、或考、一本神ノ下有佐字　吾八更更同流布訓ニ、愚案、下ノ更ハ有ノ誤ナラズヤ、更有トシテ一首読いそのかみふるのかみすぎかみさびてわれやさらたるこひにあひにけるナラン　○狹野方波十七丁ウ、同、方ハ芽ノ誤ナラズヤ、読さぬはりはニ　○不止零零同、或考、下ノ零ハ作ノ誤乎、愚案、零作ヲ零々ニ誤タルナルベシ、亦思ヽふりつゝハふりつふりつノ略語ナレバ、零々ト書マジキニモアラズヤ　○彼毛知云二零作十八丁オ、同、彼ハ於ノ誤、作ハ來ノ誤ナラズヤ、読おもしろごとくやまずふりけり歟　○事先立之十八丁オ、同、之ハ且ノ誤ナラズヤ　○大夫丹出立向同、詠鳥、大ハ丈ノ誤、出ハ吾ノ誤ナラズヤ、読わがせこにわがたちむかふナルベシ　聞戀麻田同、戀は獨ノ誤ナラズヤ、読きゝふるすまで　○且霧十九丁ウ、同、且霞ノ誤乎　○鳴渡良哉同、哉ハ武ノ誤　○吾乎領廿丁ウ、或考、乎ハ干ノ誤リ、訓わがほすきぬのニ、然ンカ、愚案、領ノ上着ノ字落チ、上ノ君ハ吾ノ誤ニヤ、此読わかきぬをわれにかせよとナラズ

ヤ ○爾保比與廿一丁オ、或考、與ハ乞ノ誤リ、訓にほひこそ ○爲君御跡廿一丁ウ、或訓きみおはせりと云々、愚案、爲ハ御ノ下ニ在ベキ歟、(植字トキノ誤ナルベシ) 讀きみかみためと(流布訓) ○莫零行年廿一丁ウ、行ハ所ノ誤、讀なふりそね ○春之在者廿三丁オ、寄鳥、春ハ夏ノ誤リ、讀なつさればすがるなすぬのほとゝぎす 不相來爾家里同、來ハ成ノ誤ナラズヤ (草書相近) 讀あはずなりけりナルベシ ○有與奴廿二丁オ、與ハ乞ノ誤リ、訓ありこせぬ(此誤字所々在可推) ○所活廿二丁ウ、問答、活ハ沾ノ誤リ ○隱合時爾逢有公鴨廿三丁オ、夏相聞、流布訓云々、愚案、逢ハ違ノ誤リ、有ハ不ノ誤ナラズヤ、讀かくらふときにたがふきみかもニテ可成義乎 ○不定哭廿三丁ウ、同、哭ハ喪ノ誤ナラズヤ、讀さだめあらずも ○丹類令妹者廿三丁ウ、同、或考、類ハ頼ノ誤、令ハ合ノ誤リ、訓にほへる云々、愚案、妹ノ上吾ノ字落シナラズヤ、讀にほふわぎもはいかにかあるらむ歟 ○鶯之廿四丁オ、同、鶯之ハ寉公ノ誤ナラズヤ ○見箇廿四丁ウ、同、箇ハ筒ノ誤 未探同、未ハ末ノ誤 不出友同、友ハ文ノ誤乎、讀いでずもナルベシ ○天漢水左閑而廿五丁オ、秋雜七夕、流布訓云々、或考、水ノ下底字脫、一首訓あまのかはみなそこさへにてるふねのはてしふなひといもとみえきや云々、尚難得乎、愚案、照舟ノ舟ハ月ノ誤リ、下尓字落、竟ハ競ノ缺タル、所ハ相ノ誤ナラズヤ、爰ニ天漢水底左閑尓照月尓競舟人妹等相見寸哉トシテ、讀あまのかはみなそこさへにてるつきにきそふふなびといそとあひみきやナルベシ、尚可考 舟人ハ彥星ヲ指モノ) ○裏歎座津乏諸手丹同、或考、津乏ハ秋立ノ誤云々、愚案、座ノ下目字落、果ノ丹ハ乎ノ誤ナラズヤ、座目秋立諸手乎トシテ讀うらなきまさめあきたつま

でを○嬬者知遠云二過而應來哉事毛告火同、或考、來ハ去ノ誤、火ハ哭ノ誤、一首訓わかこひをつまはしれるをゆくふねのすぎていぬべしやこともつけなく、愚案、知遠ノ知ハ近ノ誤（草書近）應ハ志ノ誤ナラズヤ、一首書戀嬬者近遠往船乃過而去哉事毛告哭トシテ讀わかこふるつまはちかきをゆくふねのすぎてしいぬそこともつげなくニヤ、可考○朱羅引云二廿五丁ウ、愚案、此哥非此間並歌乎、倚強テ云ハ、朱羅ハ天漢ノ誤、引色妙子ハ戸絶路乎ノ誤ナランカ、爰ニ天漢戸絶路乎トシテ讀あまのかはとだえしみちをしばみればトシテ可聞ユ乎　○妹告與具同、與具ハ乞其ノ誤乎、讀いもにつげこそ　○人知爾來告思者同、或考、吉ハ苦ノ誤リ、訓ひとしりにけりねもころもへば、愚案、來ハ衆ノ誤ナラズヤ、人知尓衆トシテ、讀ひとしりにけむくるしきもひはニヤ○竟津同、或考、竟ハ立見ノ誤合モノカ、訓たちてみつ、愚案、竟ハ天ノ誤乎（元竟ノ誤リ）天津ノ讀あまのかは（カ、ラデハ七夕ノ哥ナラズ）一首讀しかつまのともしきこらはあまのかはありそまきてねんきみまちかてにナルベシ　○然叙手而在同、或考、叙ハ取ノ誤リ、取手ノ訓ちぎり、爰ノ讀しかちぎりたるニ　○金待吾者同、吾ハ君ノ誤ナラズヤ　○告余廿六丁オ、余ハ尓ノ誤來鶴同、流布訓ヨニ、愚案、一首難聞解、今試ニ云バ、來ハ往ノ誤（往ノイヲ失シ生ヲ來ニ誤モノ）鶴ハ鴫ノ誤（鶴ハ上ニ引レテ誤モノ）此間往鴫トシテ讀ゆかめニヤ、斯テ一首讀ひこほしのなげかすつまがことだにもつげにぞゆかめみればくるしみトシテ聞乎○久方天印廿六丁オ、印ハ界ノ缺タル誤ナラズヤ、讀ひさかたのあまつさかひ○速告與廿六丁オ、與ハ乞ノ誤リ讀こせ　○飽足爾廿六丁オ、同、足ハ及ノ誤乎　○戀等爾同、等ハ樂ノ誤乎　○干可太

奴同、太ハ天ノ誤乎 ○時來之廿六丁ウ、或考、來ノ下良ヲ脱ス、訓とききたるらし ○吾等待之廿六丁ウ、同、等ハ乎ノ誤ナラズヤ、わをまちし 爾寶比爾同、尓ハ而ノ誤ナラズヤ ○今谷乏牟可哉同、今ノ下、夜ヲ脱乎、此哥三十一丁ウ亦出有夜字 ○自古擧而之服不顧同、流布訓トアルニ、愚案、擧而ハ奉向ノ誤ナラズヤ、読たむけ一首読いにしへゆたむけしころもなほざりにあまのかはつにとしぞへにけるナラン ○將相等念夜云二將有廿七丁オ、同、或考、有ノ下哉字ヲ落乎トアルニ、愚按、撈而ノ而ハ筒ノ誤、念夜ノ夜ハ在ノ誤ナラズヤ、一首読あまのかはよふねこぎつゝあけぬともあはんともへりそでかへずあらんニヤ ○遙嫫同、嫫ハ媛ノ誤 ○戀毛不過者同、者ハ煮ノ誤ナラズヤ、読こひもつきぬにナルベシ(上ノ者ハ助辞) ○萬世廿七丁オ、同二所、天河ノ誤ナラズヤ、可考 戀奈有莫國同、奈ハ尓ノ誤乎、或ハ有ハ良ノ誤歟 ○織弖兼鴨廿七丁ウ、同、弖ハ二ノ誤乎、読おりにけむかもニヤ ○久時同、時ハ鳴ノ誤乎(草書近)読ひさしくなりぬナルベシ ○今夕相霜同、或云、相ノ下良ヲ落ス乎 ○吉哉流布訓トアルニ、愚案、吉ハ苦ノ誤ナラズヤ、読くるしきや亦うれたきやナラン 奴延鳥同、愚案、此間ひとゝせをナド可有所ナリ、仍テ強テ云バ奴延鳥ノ奴ハ比ノ誤、延ハ止ノ誤リ、下年ヲ脱乎、(或ハ延ハ止年ノ二字誤合カ) 鳥ハ烏ノ誤ナラズヤ (是ハ試ニ云也) 告子鴨同、子ハ由カ吉ノ誤ナラズヤ、読のるよしもがもニヤ ○定而神競者廿八丁オ、同、流布訓トアルニ、或考、而ノ下志字落乎、訓さためてしトアルニ 神競ノ訓かみのつどひはトアルニ、愚案而ハ筒ノ誤、神競ハ上下シテ競神ナラズヤ、斯テ一首読あまのかはやすのかはらにさだめつゝきほふこ

ゝろはときまたたくにナルベシ

〇天原云二廿九丁オ、原ハ源ノ誤ナラズヤ、読あまのかはナルベシ、蓋此哥可誤字多、以下ハ試ニ云モノ往射跡往ハ渡ノ誤ナラズヤ（下合字落乎）射ハ時ノ誤乎、読わたらふときと白檀挽而白ハ星ノ缺タル檀ハ相ノ誤乎、挽ハ険ノ誤乎、読ほしあひのかげにナルベシ、讀テ一首読あまのかはわたらふときとほしあひのかげにかくるゝつきひとをとこナルベシ、或訓モアレド難取乎

〇風吹而河浪起廿九丁ウ、同、風ハ阿ノ誤、吹ハ来ノ誤、而ハ廻ノ誤、河ノ下々ヲ落乎、読あまのかはなみたちぬナランカ引船丹同、引ハ叫ノ誤、丹ノ下豆ヲ落スカ、此間叫船丹豆トシテ一首読あまのかはかはなみたちぬをふねにてわたりもきませよのふけぬまにナラズヤ、是ハ試ニ云ナリ

〇遠渡者同、者ハ煮ノ誤ナラズヤ無友同、無下有字落タルナラズヤ、読あられども

〇君待吾乎三十丁オ、同、乎ハ者ノ誤乎

〇別乃惜有君者三十丁ウ、同、有ハ者ノ誤、君ハ篠ノ誤、者ハ煮ノ誤ナラズヤ、惜者篠煮トシテ読わかれのをしさはますにナルベシ逢義之義ハ例ノ篆ノ誤、斯テ一首讀つきひえりあひてしあればわかれのをしさはますにあすさへもがもナラズヤ可考、亦接をしさはますはトシテはハ助辞ニヤ

〇可相物乎三十一丁ウ、物乎、廿六丁夜谷トアリ、是歟

〇有二家里三十二丁オ、同或考、有ハ絹ノ誤（糸ヲ失シ色ヲ誤）訓たえにけり、愚案、消ノ誤ナラズヤ、水ヲ失シ肖ヲ誤ル歟、読あせにけりニヤ

〇待者苦二同、三ハ二ノ誤ナラズヤ、讀まてばくるしきに

〇将惜三十二丁ウ、惜ハ借ノ誤

〇不遭同、長歟遭ハ漕ノ誤出出渡同、或考、歳字ヲ誤乎、訓としのわたり、愚案、然ランカ、或ハ止四ノ誤ナランカ具穂船乃同、具ハ其ノ誤ナラズヤ、讀そほふね旗荒同、荒ハ鳫ノ誤乎、読はたすゝ

き具世丹同、具ハ其ノ誤乎、讀そよに　吾毛悲鳥同、鳥ハ毛ノ誤乎、焉ノ誤乎　○亘大王三十三丁オ、長哥、定亘之與、亦定天四ノ誤乎、讀さためてし　此川

行長有得鴨同、或考、行ハ待ノ誤、下作字脫歟、訓このかはにまちつゝながくヲニ、愚案、行ハ亍ノ誤ナラズヤ、讀たゝずみながくありえてんかもナルベシ　○落僧惜毛三十三丁ウ、詠花（芽子ノ誤乎）僧ハ幔ノ誤ナラズヤ、倶ノ誤トモスベシ、讀ちらまくをしも　○露枯三十四丁オ、同、或考、枯ハ折ノ誤乎、訓つゆにしをれてヲニ、時不可枯　○秋芽子乎

折耳折而三十四丁ウ、同、流布訓ヲニ、愚案、乎ハ者ノ誤、而ノ下奈ヲ脫ナラズヤ、芽子者折而奈トシテ、斯テ一首讀しらつゆのおかまくをしきあきはぎはをりにをりてなおきやからさんナルベシ、尙可考

○行之者同、或考、之ハ去ノ誤リ、訓ゆきぬれは　○暮陰社咲益家禮三十五丁オ、同、流布訓ヲニ、愚按、咲ハ咳カ哀ノ誤ナラズヤ、此間讀ゆふかけにこそあはれましけれナラン、尙案、此歌、初句、朝杲ハ恐クハ秋芽子ノ誤ナラズヤ、古本阿伎者木ト有シヲ阿佐香本ト誤テ朝杲ニ移スモノカ　○急之吹來三十五丁ウ、或考、之ハ久ノ誤リ、訓いたくふきゝぬ　落

卷惜三競竟同、或考、竟ハ立見ノ二字ノ誤合モノ乎、訓ちらまくをしみきそひたつみむ難得乎、愚案、三ハ毛ノ缺タルナルベシ、竟ハ合乍ノ二字ノ誤合モノナラズヤ、落卷惜毛競合乍トシテ一首讀あきかぜはいたくふきゝぬはぎのはなちらまくをしもきそひあひつゝナルベシ　○將開跡思乎同、或考、乎ハ之ノ誤乎、訓さかむともひし　○令見猨三十六丁オ、同、猨ハ猿ノ誤

○手寸十名相同、或訓たきそなへ（タキハタクリノ約リ）愚案、手ハ乎ノ誤ナラズヤ、讀をきそなへナルベシ（をくハ儲置モノナリ）植之名同、名ハ毛ノ誤ナラズヤ　○

不所知三十六丁オ、或云所ノ上令字落 ○丹覆美人部師同、或考、覆ハ頰ノ誤乎、愚案、丹覆ニテにほふノヒビキ有リ、美人部師ハ芽子能花ノ誤ナラズヤ、如何アラン誤字遠
キヤ、萩ノ哥ノ並ナレバ也（是ハ試ニ云） ○行相乃速稻三十六丁オ、ゆきあひハよりあひニ同テ穗ノ離合モノニヤ、或ハ行ハ依ノ誤歟、第十一卷草ノ如依逢ニヨメリ ○芽子
之花曾毛三十七丁オ、同、曾ハ者ノ誤乎 ○霧霜三十七丁ウ、同、霧ハ露ノ誤 ○言戀同詠鳫、言ハ吾ノ誤 ○國方可聞遊郡（○郡ハ
群ノ誤）同、遊郡、今ノ本有傍訓くにへかもゆく ○切木四之泣三十八丁オ、同、流布訓ニ　、愚案、切ハ加ノ誤、木四ハ李ノ字ノ誤リ分レタルナラズヤ、加李之泣トシテ讀ニ
○雲隱良哉三十八丁ウ、同、哉ハ武ノ誤 ○璞年之經往者三十九丁オ、同、流布訓ニ　、愚案、璞ハ野干玉ノ誤歟、此間射干玉ヲ阿朱玉ニ誤リ、阿朱玉ヲ璞ニ移シ
タルモノナラズヤ、斯ク誤テ後夜ヲ年ニ改メタルナルベシ、經ハ深ノ誤トシテ、此讀ぬばたまのよのふけゆけばナラン、カ、ラデハ一首聞エガタシ 阿跡念登同、登ハ天ノ誤乎（草書近） 夜渡
吾乎問人哉誰同、夜ハ戸ノ誤リナラズヤ、（戸ヲ夜ノ缺タルト誤シカ、但シ夜渡ニテ不聞ニハアラズ）吾ハ鳫ノ誤リ、問ハ聞ノ誤ナラズヤ、戸渡鳫乎聞トシテ一首讀ぬばたまのよのふけゆけ
ばあともなくとわたるかりをきくひとやたれナルベシ ○妻整登三十九丁オ、或考、整ハ將求ノ二字ノ誤合モノ訓つまをまかんと ○戀裳不盡者三十九丁ウ、詠鹿鳴、或考、者
ハ衍ノ誤カ、愚按、者ハ助辭ノ者ナルベシ、既ニ云リ ○家哉可居三十九丁ウ、同、居ノ下者ヲ脫スナラズヤ、讀いへやかをればニヤ、可考 ○山遠京爾之四十丁オ、同、

或考、京ハ訓みやこ愚按、京ハ里ノ誤乎○秋田苅莒手云二四十三丁オ、詠露、或考、莒ハ筥ノ誤、筥手ハ筥ノ綱ナリテニ、愚案、莒ハ廬ノ誤、苅ノ下借ノ字脫、手ハ毛ノ誤、揺ハ流ノ誤、告ハ爰ノ誤、夾ノ上於字落ニアラズヤ、此間、秋田苅借廬毛流奈利白露者置穗田無跡爰爾於來良思母トシテ、讀あきたかるかりほもるなりしらつゆはおくほたなしとこゝにおくらしもニヤ○露霜開四十四丁ウ、詠紅葉、開一本作乃來毛同、毛ノ上可字落ニアラズヤ、讀もみちにけるかもニヤ○吾松原清在莫國四十五丁ウ、同、吾ハ君ノ誤、清ハ靜ノ誤ナラズヤ、斯テ一首讀かぜふけばもみぢちりつゝしばしくもきみまつばらはしづけからなくにナラン歟○高松野四十六丁オ、同、或考、野ハ能ノ誤乎○荒玉乃同、流布訓云二、愚案、荒玉ハ舊方ノ誤ナラズヤ、讀ひさかたのニヤ月之歷去者同、歷ハ寒ノ誤、去ハ吉ノ誤、者ハ香ノ誤ナラズヤ、斯テ一首讀あきはぎのしたばもみぢぬひさかたのつきのさむきかかぜいたみかもナランカ可考、但シ流布ノ通ニテモ聞エヌニアラズ、是ハ試ニ云也○家乃之黃葉四十七丁ウ、同、之ハ衍字乎、或ハ紅ノ誤歟早者落同、或考、一本早落之者トアリ、訓はやくちりにしは所沾同、沾ハ添ノ誤ナラズヤ、(或ハ沾添通カ)讀たぐひぬニヤ、斯テ一首讀きみがいへのもみぢばはやくちりにしはしぐれのあめにたぐひぬらしもナランカ、尙可考○月立渡四十八丁オ、詠月、立ハ西ノ誤ナラズヤ、讀つきかたむきぬ○開乃乎爯四十八丁ウ、同、或考、爯ハ乎ノ誤リ、訓をゝり、愚案、爯ハ再ノ誤乎、再ニテ乎乎ノ義ナラズヤ、可考○戀乍裳四十九丁オ、詠風、戀ハ感ノ誤ナラズヤ、讀わびつゝもニヤ○今日吹風者四十九丁オ、或云、日一本作旦○笠立而四十九丁オ、笠ハ雩ノ缺タルナラズヤ○此具禮

志者者四十九丁ウ、詠雨、或考上ノ者一本作零
○霧發渡凤凤五十丁オ、秋相聞、或考、凤ハ凡ノ誤リ、訓おほゝしく
○生廉五十丁ウ、同、或考、生ハ打ノ誤、愚按、生ニ有ウツノ義
○秋田叫五十一丁オ、同、或考、叫ハ刈ノ誤
○廬付而同、或考、付ハ爲ノ誤乎（付ゐノ誤ナルベシ）
○戀尓不有者五十一丁ウ、尓ハ乍ノ誤
○煙寸吾告脅五十三丁オ、或考、告ハ等ノ誤、訓いぶせきわがむね（告ハ衍ニヤ）
○出去者五十三丁ウ、流布訓ニ、去ハ吾ノ誤ナラズヤ、此訓いでわれはナルベシ
○歡寸物乎五十四丁ウ、流布訓ニ、愚案、此訓めづべきものをナルベシ、或ハ歡ハ歎ノ誤歟
○何時加妹之將手枕ニ五十四丁ウ、流布訓難聞エ乎、愚案、妹ハ保ノ誤、之ハ尓ノ誤、將ハ波ノ誤、枕ノ下卷字落タルナラズヤ、此間何時加保尓波トシテ一首訓さをしかのいるのゝすゝきはつをばないつしかほにはたまくらまかむナラズヤ可考
○不生者五十五丁オ、寄花、或考、生ハ在ノ誤リ、訓あらざらばニ、然ランカ、倚按、初句ノ長夜ハ長世ナルベシ、然時ハ不生ノ方然ランカ、此間ニいけらずト斷テ者ハ助辭也カシ（此助辭ノ事上ニ云リ）亦案落西ノ西ハ去ノ誤ナラズヤ、一首訓ながきよをきみにこひつゝいけらずはさきてちりぬるはなならましをナランカ可考
○早來可見五十六丁オ、同、可ハ將ノ缺タルナラズヤ、訓はやきてみなむ歟
○不座君五十七丁オ、不ノ下來字落タル乎、訓流布ノ儘
○月疑意五十七丁ウ、或考、意ハ叢ノ誤乎、愚案然ンカ、或ハ疑意ニテかもノ義在ンカ、下文在
○惑者之同、惑ハ感ノ誤乎、或云感ノ誤ト
寐師耳同、或考、耳ハ在ノ誤、訓いねてしあれば、愚案、然ンカ、或ハ耳ノ上在ヲ落スカ、訓いねてしあるのみカ、倚或考ノ方ニヤ
○君之擢五十八丁ウ、擢ノ上可字或ハ將字落

ルニ非ヤ、読きみがくゆべき又くゆらむナドニヤ　○山鴨高五十九丁オ、冬雑、鴨ハ端ノ誤、高ハ曇ノ誤ナラズヤ、読やまのはくもり、尚可考　○白杜枝五十九丁ウ、同、愚按、杜枝ハ牧制ノ誤ナラズヤ、和名抄云、加之所以繫舟　○言多毛六十丁オ、言ハ許ノ缺タルカ　○梅花毛六十丁ウ、詠花、毛ハ盈ノ缺タルカ　○千里零敷六十一丁ウ、相聞、里ハ重ノ誤乎　○咲出照同、寄露、或考、出ハ立ノ誤リ、訓さきたてる、愚案、然ンカ、然ラバ下枝ハ末枝ノ誤ナラズヤ、読さきたてるうめのほつえにナルベシ　○板敢六十二丁オ、寄雪、敢ハ相ノ誤乎、敷ノ誤乎　寒夜也同、也ハ乎ノ誤ナラズヤ　旗野爾同、野爾ハ也毛ノ誤乎、板相風吹寒夜乎旗也毛トシテ一首読みそれふりいたまかぜふきさむきよをはたやもこよひわがひとりねんナルベキカ（野ハ衍、也ハ上下）　○窺良布六十三丁オ、同、良ノ上落字落乎、読うかねらふ　○君乎祚待也六十三丁ウ、寄花、祚一本作祉（六帖又同）

右第十卷考畢

萬葉集誤字愚考

從十一至二十

第十一卷考

蹈靜子 二丁オ、旋頭歌、流布訓ニ　或考、蹈ハ祝ノ誤歟、訓はくしつのこゝに、或訓ふみしつのこゝに　、愚案、此訓ハ蹈ミ靜ムルト請ル意歟、此間ニふむハ蹈哥スルモノナラズヤ　○惠得 二丁ウ、同、或考、惠ハ愛ノ誤乎、訓うつくしと、又考、悪得ノ訓めぐしと、愚案ニ是歟　○足莊嚴 三丁オ、同、流布訓ニ　、或訓あゆひすらくを、愚按、足ハ衣ノ誤ナラズヤ、読ころもよそひてニヤ　○開木代 同、或考、開一本作関、案ニ関ハ宮闕ノ闕ヲ屋ノ義ニ取歟ニ　、愚案ニ此本可ナルカ、而シテ関ハ夜ノ誤ナラズヤ、此間ニ夜ノ草書歟ノ草ト近シ、夜ヲ歟ニ誤リ、後ニ門ヲ添シモノナルベシ、木ハ末ノ欠タルモノカ、夜末代トシテ変モナカラン、或ハ開ハ閑ノ誤歟　相狭丸 同、流布訓ニ　、愚案、相ノ下和字落ナラズヤ、読さわさわに　○人妻姤 三丁ウ、同、姤ハ故ノ誤　○戀無乏 四丁ウ、正述心緒哥、乏ハ方ノ誤乎　○相與勿湯目 同、或考、與ハ乞ノ誤、訓あひこすなゆめ　○猶戀在 五丁オ、或考、在ハ布ノ誤乎、愚按、此儘ニテモ聞ユベシ、此間読かたへわすれすなほこひてあり　○遍來 同、或考、適來ノ誤、訓たま〳〵も　○日位 同、位ハ並ノ誤、読ひならへば　○有與鴨 同、與ハ乞ノ誤リ、訓ありこせぬかも　○玉垣入風 五丁ウ、流布訓ニ　、愚案、垣ハ蜻ノ誤リ、玉蜻ノ読かきろひ、入風ノ読ほのかナラズヤ、風ニ入ルハほのかノ義可在乎、或ハ入ハ如ノ誤歟　○年切 六丁オ、或考、年ハ王ノ誤、訓たまきはる　○伊田何極 六丁オ、流布訓ニ　、或訓いていかにいとも、愚按、極ハ樣ノ誤リ、四字読いていかにナラズヤ　太甚 同、訓はなはだ、愚案、太ハ人ノ誤リ、甚ハ堪ノ欠タルナラズヤ、読ひとはた

へぬやナルベシ

念戀故同、戀故ノ二字或訓こひとふからに、愚按、故ハ我ノ誤ナラズヤ、（草書近）以上何樣人堪ヲニ、念戀我トシテ、一首読いていかにひとはたへぬやとこゝろもうせぬるまでにおもひこふわれナラズヤ

○見依物有六丁ウ、或考、依ハ飽ノ誤リ、訓みるにはあけるものなれば、愚按、此儘ニテ物ノ上有落字歟

○紐解開夕戸同、或考、戸ハ谷ノ誤リ、訓ひもときさけむゆふべだに、愚案、戸ノ下毛ノ字落タルカ、ゆふべともナルベシ、盖だにノ詞爰ニ難在乎（或ハ戸ハ及ノ誤歟、書法然ラン）

○浦經居悔同、或考、悔ハ恠ノ誤、訓あやしくも

結手徒同、或考、徒ハ倦ノ誤乎、訓ゆふてたゆしも、愚按、然ン歟、シカシテ一首読きみにこひうらぶれをればあやしくもわがしたひものむすぶてたゆにナルベシ

○戀無之七丁オ、之ハ方ノ誤乎

○意追同、流布訓ミニ、或考、追ハ進ノ誤リ、訓同、愚案、意進なくさめノ訓有ン乎、追ハ遣ノ誤ナラズヤ、倘案、追ハ迫ノ誤ナルベシ、意迫ノ読こゝろにせめてトシテ不得出ノ三字読いひかてぬ、或ハ出ハ言ノ誤歟

行者同、行ハ說ノ草ノ缺タルナラズヤ、読いはば

山川不知來同、或訓やまもかはをもしらずてぞこし、此訓、難得、愚案、山ハ心ノ誤（山ノ草書近心）川ハ行ノ誤（草書可誤）來ハ襲ノ誤ナラズヤ、此間ニ戀事意追不得出說者心行不知襲トシテ一首読こふることこゝろにせめていひかてぬいはゝこゝろのゆくへしらずもナランカ、倘可考

○處女等乎七丁オ、寄物陳思歌、乎ハ之ノ誤乎

○國同山隔七丁ヴ、同、或考、隔ハ際ノ誤リ、訓くにはひとつをやまのまの

○淡海海八丁ウ、同、淡ハ渡ノ誤リ、下ノ海ハ衍字ナラズヤ、読わたつみの下所々在

○近江海同、是モ誤歟、淡海ノ後ニ近江ト書替シニ似リ

○令益九丁オ、同、令ハ今ノ誤、下所々在

○烏玉開開乍同、或考、烏ハ白ノ誤、一首読しらたまのあひだお

きつゝぬけるをもくゝりよすればのちあふものをナルベシ　○意追九丁ウ、追ハ遣ノ缺タルナラズヤ　○葛山同、或考、葛ノ下木脱乎　○岑朝霧同、霧ハ雲ノ誤ナラズヤ　○

木本時依來十丁オ、流布訓ヨニ、愚案、木ハ及ノ誤リ、々ヲ脱シ本ハ不ノ誤ナラズヤ、此間ニ小雨被零（被ハ降ノ誤カトモ思ド雨ヲ被ルモ亦可降ナル）及々不時依來トシテ読おほのらにこさめふりしきしきく〳〵にときしくよりこわがおもふひとナルベシ、尚可考　○急事益同、流布訓ヨニ、愚按、事ハ來ノ誤ナラズヤ、読はやもきまさばニヤ　○追出月同、或考、追ハ進ノ誤　○

小野印云二公待十丁ウ、流布訓ヨニ、愚案、野ハ詳ノ誤リ、印ハ仰ノ缺タル待ノ上不字脱ルニアラズヤ、此間ニ朝茅原小詳仰室事何在云公不待トシテ読あさちばらつばらにおほすそらことをいかなりといひてきみまたざらむナルベシ　○草深百合之後云同、後云二字或訓のちもちふ、愚案、後ハ依ノ誤ナラズヤ、読くさふかゆりのゆらむとふ（カ、ラデハ上ノ料無詮乎）

○潮葦十丁ウ、潮ハ潮ノ誤、下又在　○心深同、或訓こゝろをふかみ、愚按、深ハ淡ノ誤ナラズヤ（淡ハ恣也）一首読やまぢさのしらつゆおもみうらぶるゝこゝろやりてやわがこひやまめナルベシ　○見渡三室十一丁オ、見渡ハ神備ノ誤ナラズヤ、尚可考　○吾眷十一丁ウ、或訓わがかへりみば、愚案、眷ハ意ノ誤ナラズヤ、斯テ一首読おほのらのたづきもしらずしめゆひてありがてましやわがこゝろから歟　○我二人同、或云、二ハ一ノ誤歟、又云、此訓わがふたりわれふたりトハ不続、植ノ読うゝる　君乎待出牟同、出牟ハ而余ノ誤ナラズヤ　○

人子姤十二丁オ、姤ハ故ノ誤　○不相止者同、者ハ嘗ノ誤ナラズヤ、斯テ一首読ならやまのこまつがうれのうれんぞはわがおもふいもにあはでやみなむ（うれんぞ第三巻）　○

立回香瀧同、或考、瀧ハ樹ノ誤、訓たてるむろのき　何深目同、何ハ根ノ誤ナラズヤ、読ねさへふかめて○從是此度十二丁ウ、或考、此ハ飛ノ誤リ、訓こゆとひわたるいもがつかひか、然ランカ、但シ此儘ニテ読こゝゆわたれるいもがつかひにニテモアルベシ　○極太戀十二丁ウ、或考、太ハ奈ノ誤、然ラン、但莫ノ缺タル歟　○肥人同、或考、肥ハ狛ノ誤　○眷浦經十三丁オ、流布訓云ニ、或考、眷ハ我ノ草ノ誤、訓さとゝほみわがうらぶれぬ云ニ、愚按、浦ハ依ノ誤リ經ハ絕ノ誤ナラズヤ、此間ニ眷依絕トシテ（或ハ眷ハ看ノ誤カ）読さとゝほみみるよしたえぬまそかゞみとこのへさらずいめにみえこそ與ハ例ノ乞ノ誤リ　○射然同、或考、射ハ何ノ誤リ、訓なにしか　主待固同、愚案、主ハ吾ノ誤ナラズヤ、何然汝吾待固トシテ読なにしかなれがわをまちがたき（つげ枕ハなれと云ン料）　○浮沙生十三丁オ、或考、三字萍浮毛ノ誤、訓うきくさのうきても云ニ　戀度同、或考、戀ハ在ノ誤乎　○玉限同、限ハ蜻ノ誤　○常濟十四丁オ、濟ハ滑ノ誤　戀由眼同、或考、戀ハ曉ノ誤リ、眼ハ鷄ノ誤リ、訓あかしてをゆけ、愚案、第二ノ句消瀨道者ノ者ハ乃ノ誤リ、戀ノ上穗字ヲ脫スナラズヤ、斯シテ一首読こもりくのとよはつせぢのとこなめの（以上かしこき道ト云ン料ニテかしこき道ハ戀路ヲ云ベシ）かしこきみちぞほにこひそゆめナルベシ（斯テゾ相聞ノ哥ニナルベキナリ）　○立月之同、或考、立ハ光ノ誤リ、訓てるつきの　○後相物十四丁ウ、或考、物ハ疑ノ誤リ、訓のちあはんかも物ノ上加字落ナラズヤ　○事問哉同、哉ハ武ノ誤乎、読ことゝはむ　○後者何將爲十五丁オ、流布訓云ニ、難得乎、愚案、後ハ語ノ誤ナラズヤ、読ことはなにせんニヤ　○丹頰經十五丁オ、正述心緒、或訓につらふ、流布訓是乎　嘆鶴鴨同、鶴ハ頃ノ誤ナラ

ズヤ、斯テ一首讀かきつばたにほへるきみをたけそかにおもひいてつゝなげくころかも　○恨登思狹名盤同、流布訓ヨニ、愚案、恨ハ惜ノ誤、狹ハ我ノ誤、盤ハ能ノ誤ナラズヤ、此間ニ惜登思我名能トシテ一首讀あたらしとおもふわがなのありしかばよそにのみみしこゝろはもへどナルベシ　○小文同、小ハ少ノ缺タルナラズヤ、讀しましくも吾念名君同、念ハ忘ノ誤ナラズヤ、讀わがわすれなくにナルベシ　○吾屋戶來喚十五丁ウ、屋ハ名ノ誤リ、戶ハ乎ノ誤ナラズヤ、讀わがなをきよぶナルベシ　○爲物鳥言者十六丁オ、鳥ハ焉ノ誤リ、言ハ語ノ誤　○婺十六丁ウ、荿ノ誤ナラズヤ、等荿トシテ讀ひとりぬるとこくちめやも　○吾者戀南十七丁ウ、南ハ備ノ誤ナラズヤ　○敷妙木枕十八丁オ、木ハ乃ノ誤乎　○日之乏流同、之ハ乎ノ誤乎　○往褐十八丁ウ、往ハ挂ノ誤、褐ハ揭ノ誤、者ハ副ノ缺タルナラズヤ　通速爲同、速ハ不ノ誤ナラズヤ（不ヲ束ニ誤、辵ヲ添ルモノ）斯テ玉垂之小簀之垂簾乎挂揭寐副不眠友君者通不爲トシテ一首讀たまだれのをすのたれすをかけあけていさへねゝどもきみはきませずナルベシ　○愛等思篇來師同、流布訓ヨニ、愚案、變ハ戀ノ誤、思ハ爲ノ誤、篇ハ荷ノ誤、來ハ在ノ誤ナラズヤ（共草書近）此間ニ戀等爲荷在師トシテ一首讀うつろふとするにあるらしわするなとむすびしひものとくらくもへばナルベシ　○名草溢廿丁オ、流布訓ヨニ、愚案、此讀なぐさぶるナラズヤ（アブルノアハサノ訓ニアリ）或ハ溢ハ漏ノ誤乎　○事會左太多寸廿丁ウ、流布訓ヨニ、愚案、會ハ具ノ誤、太ハ之ノ誤ナラズヤ、讀ことくさのおほきニヤ　○面形之忘戶在者廿一丁オ、在ハ無ノ誤ナラズヤ、讀おもかげのわすらへなくは（者ハ助辭）　○令戀波小可者同、或

考、小可ハ苛ノ字ノ誤分タルモノ小苛者ノ訓からくはニ然ランカ、而シテ者ハ曾ノ誤ナラズヤ 〇夢所見乞廿一丁ウ、流布訓ニ、愚案、乞ハ乍ノ誤ナラズヤ、読いめにみえつゝナラン 〇令宿不勝廿一丁ウ、令ハ今ノ誤 〇梳廿二丁オ、枕ノ誤 〇結大王廿二丁ウ、大ハ天ノ誤、王ハ四ノ誤、或ハ止ノ誤歟、読むすひてし(令ハ例ノ今ノ誤) 〇衣手可禮天廿三丁オ、流布訓ニ、愚案、衣ハ床ノ誤、手ハ上ノ誤ナラズヤ、読とこのへかれてニヤ可考 〇袖觸而夜廿三丁ウ、或考、夜ハ從ノ誤、訓そでふれてより 〇令夜同、令ハ今ノ誤、有所々以下可推 〇何如汝之故廿四丁ウ、或考、汝ハ俗ノ誤リ、訓なにぞのゆゑ愚案、汝ノ音又近乎 〇寐者同、寐ハ寤ノ誤 〇倭父旗同、父ハ文ノ誤所々在以下可推 〇手枕之上廿五丁ウ、或考、手枕ハ乎牀ノ誤リ、訓をとこのうへニ、愚案、手枕之上又有意味尙可考 〇見人時同、或考、人ハ无ノ誤乎 〇哂廿六丁オ、或考、咍ノ誤リ、訓よろこばし、又訓うれしくも、愚案、哂ノ誤ナラズヤ、読あなをかしニヤ 〇弓食同、食ハ葛ノ誤乎、玄ノ誤乎 〇來者其其廿六丁ウ、上ノ其ハ來ノ誤ナラズヤ、読こばこ、そをなど 〇數見者廿六丁ウ、流布訓ニ、或訓かゝみれば是ナラン、(此ハ魚彦ぬしノ訓カ、ヨクモ読レタル哉) 〇道行渡同、渡ハ返ノ誤ナラズヤ、読みちゆきかへり歟 〇板田橋廿七丁オ、或考、板一本作坂ニ、然ラン、既有ヿヿ契冲師考 〇從空延越廿七丁オ、從ハ枌ノ誤ナラズヤ、延越ノ越ハ趆ノ誤ニヤ、読たなひきナルベシ 〇躁良米同、躁ハ燥ノ誤ナラズヤ、読かるらめナルベシ(上ノ目ノ訓め) 〇夕居雲薄往者三十丁オ、或考、薄ハ轉ノ誤リ、訓ゆふゐるくものゆつりなば 〇下風

之吹禮波同、流布訓ョニ 、或考、禮ハ衍字乎、者ノ下爲須便ノ三字脱スニヤ、訓あらしのふけばかへるさはせんすべしらにョニ 、愚案、此歌何レニモ有落字歟、尚案ニ吹ノ下而雨不ノ三字落下ノ者ハ左ノ誤ナラズヤ、或ハ者ハ字音ヲ取カ、此間ニ下風之吹而雨不礼波還左胡粉トシテ一首讀さほのうちゆあらしのふきてあめふればかへるさしらになけくよぞおほきナルベキカ、是ハ試ニ云　○紐子八師三十丁ウ、或考、子ハ寸ノ誤リ、訓はしきやしョニ 、難得、愚案、紐ハ紐ノ誤リ、子ハ戸ノ誤リ、讀くみとはしナラズヤ（クミトハ𦋐所）　逖同、廼ノ誤、尚在之下可推（皇國古ヘノ手ニ難有之誤ト云）　○市白兼名相言始而者同、或考、相言ハ誓字ノ誤分ンタルモノ、訓ちきりそめてはナルベシ、愚案然ン歟、但相言ノ二字亦ちきりト讀ニ有義乎、尚案ニ名相言ノ三字訓なのりナラズヤ、斯テ一首讀かはちどりすみさはのへにたつきりのいちしろきかねなのりそめてはナラン、尚可考　○辛衣三十一丁オ、流布訓ョニ 、愚案、辛ハ革ノ誤ナラズヤ　內著同、或考、內ハ爲ノ誤、訓きさせてョニ 、愚案、うちきせニテモアランカ　雨零日同、雨ハ雪ノ缺タルナラズヤ、斯テ一首讀かはころもきみにうちきせみまくほりこひぞくらしゝゆきのふるひをナルベシ　○霡霖同、霖ハ霂ノ誤　○消看三十一丁ウ、看ハ管ノ誤　○若踐而三十二丁オ、或考、若ハ足ノ誤　○師齒迫山同、迫ハ追ノ誤ナラズヤ、讀しはつやま　○水無河三十四丁オ、或考、無ノ下落瀬字　○世蝶三十四丁ウ、或考、蝶ハ染ノ誤リ、訓よそめ　○下桶無三十四丁ウ、桶ハ樋ノ缺タル　○冷風之千江之浦三十五丁オ、千江ハ戸江ノ誤ナラズヤ、讀とえのうら可考（冷風ノ音トツヅクモノカ）又參江ハ古ノ誤ニヤ、ところのうらナルベシ　○白細砂三津三十五丁ウ、或考、白細砂古本作白細布乃ョニ 、愚案サラバ三津ハ袖

師ナドノ誤乎、尙按白細ハ大伴又大輌ノ誤乎、砂ハ乃ノ誤（乃ヲ少ニ誤、石ヲ添ルカ）可考　○浦尓波立三十五丁ウ、立ハ居ノ誤ナラズヤ、なみゐてナルベシ、サラデハなきなト不續ニヤ　無名乎同、乎ノ下毛字脫歟　○戀乃余杼女留三十五丁オ、（初行）或考、女ハ母ノ誤リ、訓よともる　○淡海之海三十五丁ウ、淡ハ渡ノ誤リ、下ノ海ハ衍字ナラズヤ、讀わたつみの云々、下尙在、盖近江海ニタケ島竹生等ノ島モアレド打任テ可指奥ツ島ト無島乎　○我念妹之同、之ハ尒ノ誤乎　○何如爲鴨三十六丁ウ、爲ハ居ノ誤ナラズヤ、讀いかにをれかも云々、（カカラデハ重石下ノ料無詮乎）　○牧浦乃二十七丁ウ、牧ハ抆ノ誤リ、（上ノ者ハ助詞）　○奥麁礒三十七丁オ、奥ハ島ノ誤ナラズヤ　○庭淨三十七丁ウ、或考、淨ハ靜ノ誤、訓にはをよみ（海上靜ナル也）　○水手船三十八丁オ、水手ハ牽ノ誤分レタルナラズヤ、讀ひくふねナルベシ、斯テなはトツヅクベシ　○渚沙乃入江同、江ハ海ノ誤ナラズヤ、此間讀すさのいるみのありそまつ云々　○朝柏三十八丁ウ、朝ハ明ノ誤、あきかしは　○所緣之同、之ハ也ノ誤ナラズヤ　將待同、待ハ仁ノ誤リナラズヤ、斯テ一首讀あさぢばらかりしめさしてそらごともよするやきみがことをしまさにナルベシ　○ト思而心三十九丁オ、或考、而心ハ意ノ字誤分レタルモノ　○古幹採生之同、採ハ楢ノ誤ナラズヤ、讀うゑおふし　○意渚菜三十九丁ウ、意ハ忘ノ誤　○八日難爲名四十丁オ、或考、八ハ人ノ誤リ、訓ひとめかたみすな然ラン乎、愚案、或ハ難ハ縱ノ誤ナラズヤ、讀ひとめゆるせなニヤ、尙可考　○乞痛鴨同、流布訓云々、或訓こちたかるかも、然ン歟、愚案、乞ハ言ノ誤ナラズヤ、讀ことかたきかも歟、尙案、上ノ爲ハ君ノ誤カ、讀しら

れしきみとこちたかゐかもニヤ　○眞野浦同、浦、次ノ歌池トアリ可考　○人之遠名乎四十丁ウ、流布訓ニ、愚案、之ハ尓ノ誤、遠ハ逢ノ誤ナラズヤ、讀ひとにあふなを

○最令社四十一丁オ、或考、令ハ今ノ誤リ、訓もはらいまこそニ、愚案、最ハ埋ノ誤、令ハ尓ノ誤、社ハ在ノ誤ナラズヤ、此間埋尓在トシテ讀うつもれにたるナラン、カカラデハ料無詮　○不

絕常念妹之當見津四十一丁ウ、流布訓ニ、愚案、念ノ下也ヲ落シ、當ノ下乃ヲ落シ、見ハ日ノ誤ナラズヤ、此間不絕常念也妹之當乃日津トシテ、讀たえじともへやいもがたのめつナルベシ　○玉緒之島意四十二丁オ、或考、島ハ長ノ誤　○澤立見同、或考、立ハ出ノ誤、訓さはいつみ　遠而念同、或考、遠ハ逹ノ誤乎　○相語而

遣都四十二丁ウ、流布訓、或訓ニ、愚案、相ハ私ノ誤、遣ハ逢ノ誤ナラズヤ、此間私語而逢都トシテ末ノ句讀ひとのふるへにしのびてあひつナランカ、倘可考　○朝名旦名四十三丁オ、流布訓ニ、難得歟、愚案、朝ハ潮ノ缺タル、名ハ美ノ誤（名義）旦ハ互ノ誤、名ハ者ノ誤（名名）ナラズヤ、潮美互者トシテしほみてばナルベシ、斯テみえぬト續モノ　○音杼侶毛四十三丁ウ、或考、杼侶ハ推仁ノ誤乎、訓おとだにも、然ラン、而ノ上ノ鳴來ノ來ハ成ノ誤ナラズヤ（草書近）讀なくなるナラン　○戀來吾乎四十四丁ウ、問答哥、來ハ作ノ誤ナラズヤ、讀こひつゝわれをニヤ　○

今日有者同、有ハ吾ノ誤ナラズヤ、讀けふわれはニヤ鼻之同、或考、之ハ火ノ誤　○犬馬鏡四十四丁ウ、卷中追馬喚犬ノ考既ニ云リ、爰ニ又犬馬ノ二字ヲまそト訓ズ（第十二又在）倘案ニ、追之喚之デまそト云ンハ然モアランカ、犬馬ヲ直ニまそト云ンヤ、省畧ノ戲書ナルカ、猶思ニ此歌一首書法凡正シ如何アラン、或ハ犬ハ末ノ缺タルモノ、馬ハ庶ノ誤ナラズヤ、末庶ト有テ妄モナシ　戀

卷裳太口同、太ハ奈ノ缺タルナラズヤ、讀こはまくもなくニヤ○聞跡乎同、或訓きゝなむとかも云々、サラバ聞ノ下南ヲ脫シ、跡ノ下加ヲ脫シ、乎ハ毛ノ誤リニヤ、シカシテ果ノ聞耳見ノ讀やみのみにみし○物魚念四十五丁オ、魚ハ莫ノ誤ナラズヤ、（果ノ句ノ魚ハ然リ）○開沼之四十五丁ウ、第四卷女郎花咲澤ヨメリ、同所ナラズヤ、（第十二卷又）○妹乎待南同、或考、妹ハ君ノ誤乎○加敝良末爾四十六丁オ、良ハ左ノ誤ナラズヤ○面忘而有四十七丁オ、而ハ爲ノ誤（草書近）有ハ无ノ誤ナラズヤ、爲无トシテ、讀おもわすれせむニヤ○中見判同、愚案、此讀あひみてはナラズヤ、其レト其レトノ中ハ間ヒナリ、故ニあひノ詞ニ借モノカ、或ハ合カ會ノ缺誤リタルモノカ○氷沙兒同、氷ハ水ノ誤○筌乎伏而四十七丁ウ、或訓かたみをふせて云々、愚案、筐ノ缺タルモノカ○言大王同、大王ハ天四ノ誤、又案之歟○水具麻我菅四十八丁オ、我ハ利ノ誤ナラズヤ○猶八成牛鳴四十八丁オ、成ハ在ノ誤ナラズヤ、讀なほやあらむも

右第十一卷畢

第十二卷考

等望使二丁オ、正述心緒。或考云、無爲便ノ誤リ、訓すべなく　新夜同、或考云、夜ハ玉ノ誤リ、訓あらたまの（謚あら玉ハ年トシテ一年ノ叏ヲ兼ルモノ、愚案、新ハ斯ノ誤ナラズヤ、讀このよらのニ

ヤ、一首読わがこゝろすべなくもへばこのよらのひとよもおちずいめにしみゆるナラン　○人皆如㕘同、或考、如ハ共ノ誤リ、訓ひとみなとともにしヨミ、又考、如トシテひとみなのゆくなヲヨミ、今案、此訓是乎　○夢谷二丁ウ、流布訓ヨミ、愚案、谷ハ合ノ誤ナラズヤ、斯テ一首読たゞにあはずあるはとわりいめにあへやなにかはひとのとのしげけんニヤ　○寢者同、或本歌、寢ハ寐ノ誤

○眞珠眼遠兼二丁ウ、寄物陳思、或考、眼ハ附ノ誤、訓またまつくをちをしかねて　○清闇鴨妹於事矣三丁オ、或訓さやけくもきゝてけるかも　いもがまさかを、愚案、清ノ下清ヲ落歟、此間清々トシテ一首読にひばりのいまつくるみちすがくときくかもいもがうへのまさかをナラズヤ、カ、ラデハ今作道ノ料不成用蓋すがくハ変ヲ聞過ス謂ナルヲ爰ニ今作路ヲスグルト續ケタルナラシ、記ノ匝神ノ御歌ニサヽ波路ヲスガくト　○礒上生小松名惜三丁ウ、同、流布訓ヨミ、愚案、第二、第三ノ續不成義乎、此間上ハ下ノ誤リ、小ハ水ノ誤リ、名惜ハ水咲ノ誤トシテ、此読いそかげにおひぬるみるのみごもりてナラズヤ、斯テ人にしられずト續ベシ　○立神古菅三丁ウ、或考、神古ハ伸有ノ誤リ、一首訓あさばぬにたちしなひたるすがのねのねもころたれゆゑわがこはなくに、或本歌ノ誰ハ淺ノ誤リヨミ、ト云リ、是ナラン、倚此間ニ可知凡十一卷及此卷等人广呂朝臣哥集ノ哥ト云モノ、古本ハヒロヒ書キナリケンヲ、傳寫ノ人サカシラニ義訓ニハ書キ寫シタルト見ル也、爰ニモ或本ト云ニ立志奈比亜ト書シガ古本也ケリ、サレバ第十卷（三十五丁）朝杲トアルモ古本ハ阿佐者木ト有シヲ阿佐香本ト誤リテ、朝杲トウツシ取シ誤リ可推ナリ、後人傳寫ノサカシラ卷中以之可推　○玉釼四丁オ、正述心緒、釼ハ釧ノ誤、訓たまくしろ有所々　○酢衣同、酢ハ作ノ誤カ　○道毛不相常云吾妹四丁ウ、流布訓ヨミ、愚案、云ノ上將字落歟、読みちに

もあはしといふらんわぎもナラズヤ　○謂告我禰四丁ウ、或訓、我ハ家ノ誤歟、訓いひしつくがに　○人日乎爲乍五丁オ、或考、乎爲ハ毛里ノ誤リ、訓もり　○得田直五丁オ、直ハ亘ノ誤ナラズヤ、読うたてナルベシ　○三空太名之云ニ五丁オ、流布訓云ニ、愚案、此続ケ未聞也、是ハ古本ニヒロヒ書キナリシヲ後人寫シ誤タルナラズヤ、蓋古本ニハ都留木トアリシヲ御曾ホト誤リ三空ト寫シ太ハ大刀ノ二字ノ誤リ合シナルベシ、此間都留木大刀トシテ、名トツヅク例ナリ、或考、三空ユクヲシト続キ、又をしけくものくもト續ト云ハ難取　○或本歌登句五丁ウ、登ハ發ノ誤　○歌方毛七丁オ、流布訓云ニ、愚案、歌方ハ欹度ノ誤ナラズヤ、果ノ生或考共ノ誤トス、此間欹度毛云ニトシテ一首読うれたくもいひつゝもあるかわれしあれはつちにはおちじそらにけぬとも（コハ人ノナゲキニ答フルモノナラン）　○言量欲七丁ウ、或訓、ことはかりもが、愚按、欲ノ上爲字落歟　○五十殿寸太七丁ウ、太ハ天ノ誤乎　○年者近侵九丁オ、或考、侵一本作綬、訓としはちかよれ　○緑兒之爲杜十丁オ、或考、杜ハ社ノ誤ト云是也、一首読みとりこがためこそ おもはもとむ とへちのむやきみがおもゝとむらんナルベシ　○若雲十丁ウ、流布訓云ニ、或訓、もしくも、愚案、若ハ蓋ノ誤ナラズヤ、読けだしくも　○繁三毛人髪三十一丁オ、毛ハ言ノ誤リ、人ハ太ノ缺タル髪ハ衍歟、或ハ毛ハ言ノ誤リ、人ハ以ノ缺タル、髪ハ多ノ誤リ、四字こちたみト読ン歟、亦案、人ハ之ノ誤、此間繁三毛之髪三トシテ、読しげみもしげみナラン　○執許乎十一丁ウ、乎ハ尓ノ誤歟　○見者吉子乎十二丁オ、或考、者ハ委ノ誤リ、訓まくはしきこを　○可云無乏十二丁オ、或本歌云、或考、可ハ或ノ缺タル、乏ハ爲ノ誤　○得田價異

十二丁ウ、或考、異ハ變ノ誤 ○君乎母准其念 十二丁ウ、或考、母准ハ羅ノ一字ノ誤分レタルモノ、訓きみをらそおもふ（らハ助辭）愚案、乎ハ之ノ誤、母ハ世ノ誤、准ハ雄ノ誤ナラズヤ、讀きみがよをぞおもふナルベシ、斯テ一首讀わがよのおとろへぬればしろたへのそでのなれにしきみがよをぞおもふ ○袖兼所濆 十三丁オ、流布訓ヨシ、愚案、兼ハ付ノ誤リナラズヤ、讀そでぞひたさゆナルベシ、此間ニさへノ言雖居乎 ○夢可登情班 十三丁オ、流布訓ヨシ、或考、班ハ怪ノ誤リ、此間訓いめかとこゝろあやしもつきさはにヨシ、愚案、こゝろあやしもト云ンヤ、或ハ情ハ猜ノ誤リ、怪ノ下來字落脱ナラズヤ、讀いめかとぞあやしまれけるヨシ、ナランカ ○不止見與 十三丁ウ、或考、與ハ乞ノ誤リ、訓つねにみてこそヨシ ○所見而 十三丁ウ、或考、而一本作與又作乞、訓みえこそヨシ、愚案、乞ヲ与ニ誤リるニ誤モノ ○心遮焉 同、遮ハ誤字ナラズヤ、試ニ云バ迷トシテ讀こゝろまどひぬ、遑トシテこゝろさはぎぬナドニヤ ○袖不數而宿 同、或考、數ハ卷ノ誤リ、訓そでまかでめノヨシ、愚案、是乎、或ハ不牧ノ誤歟 ○純裏衣長欲 十四丁ウ、寄物陳思、或考、長ハ着ノ誤リ、訓ひとうらごろもきまほしくぞ ○言下紐 十五丁オ、言ハ吾ノ誤 ○帶之結毛 同、毛ハ女ノ誤ナラズヤ、讀おびのむすびめニヤ ○錦綴 十五丁オ、紐ノ誤所々在 ○末中一伏三起不通有之 十六丁オ、流布訓ヨシ、愚案、中ハ下ノ誤ニテ此間讀うらぶれまどひたえたりしナラズヤ、一タビ伏シ三タビ起ルハ、マドフモノナラン、是ハ試ニ云ナリ ○何時之眞枝毛 十七丁オ、流布訓ヨシ、愚案、枝ハ坂ノ誤リ、毛ハ木ノ誤ナラズヤ、此間眞坂木トシテ、一首讀しらがつくゆふははなものことゝこそはいつのまさかきとこわすらえね（いつハ猶ノ義） ○續時 十六丁ウ、續ハ績ノ誤

○水乎多上尓十七丁ウ、流布訓ニ、愚案、此間有落字歟、未考得、今試ニ云バ、水ノ下田字落、乎ハ之ノ誤リ、多ハ少ノ誤リ、上ハ田ノ缺タルモノトシテ水田之少田尓ノ六字、読みづたのをだにニヤ、是ハ試ニ云也 ○業曾吾獨宿同、或考、業ハ我ノ誤、吾ハ夜ノ誤ト云、是ナラン、斯テ一首読みづたのをだにたねまきひえをおほみえられしわれぞよるひとりぬるナルベシ ○妹待吾乎十八丁オ、乎ハ者ノ誤歟 ○君乎座而何物乎加將念同、何ハ衍字ナラズヤ、此間読きみをまさせてものをかおもはんニヤ ○衣洗又打山十八丁ウ、流布訓ニ、雖得乎、愚案、山ハ止ノ誤ナラズヤ、又打止トシテ、読きぬときあらひさらにうてどトシテもとつ人にはなほしかずトハ続クベシ（又ハ更ノ缺タルトモセンカ） ○人之子面知君之十九丁オ、流布訓ニ、愚案、面ハ高ノ缺タル知ハ哉ノ誤ナラズヤ、高哉君トシテ、此間読たかけやきみがナルベシ、高ケハ遠ノ義也（斯テ瀧ノ白浪ニツヾクベシ） ○浣不垢十九丁ウ、垢ハ故ノ誤 ○浣不同、不ハ衣ノ缺タル読ありぎぬのナルベシ ○絶沼之廿丁オ、或考、絶ハ隱ノ誤 ○吾者故無廿丁ウ、故ハ便ノ誤ナラズヤ、読すべなみ歟、尚案便ノ上爲字在シヲ故ト誤リ省キシヤ ○淡海之廿丁ウ、淡ハ渡ノ誤ナラズヤ、下ノ海ハ上ヲ誤テ後ニ添歟、読わたつみの（既ニ在シナリ、尚可有） ○吾山尓廿一丁オ、吾ハ高ノ誤ナラズヤ、読たかやまにナルベシ ○爲便名鴈同、流布訓ニ、愚案、名ハ乎ノ誤、鴈ハ無ノ誤ナラズヤ、読すべをなみナルベシ ○朝霧隱反羽二同、二羽ハ四歟、詞ノ誤ナラズヤ、読あさぎりがくりかへりしにナルベシ ○巖尓生松根之君心廿二丁ウ、君ハ古ノ誤ナラズヤ、読もとのこゝろ（斯テ上ノ句ニツヅクベシ） ○麻

原乃下草早生者同、流布訓ョニ、或訓早生者ノ三字はやならば八愚按、早ノ上不字ヲ落歟、不早生トシテ一首読 さくらをの をふのしたくさもえざらばいもがしたひもとけざらましをナルベシ

○內日刺宮廿四丁オ、流布訓ョニ、雖得乎、愚按、四字ハ內呂判常ノ誤ナラズヤ、読うつろはんつれナルベシ、一首読うつろはんつれにはあれどつきくさのうつしごゝろをわはもはなくに

○鬼之志許草同、或訓しこのしこくさ、愚案、此読あやのしこくさ有別考 ○妹待跡廿四丁ウ、或考、待跡ハ所服ノ誤リ、訓いもがきる ○面知兒等之廿五丁オ、流布訓ョニ、愚案、知ハ無ノ誤ナラズヤ、（草書可誤）読おもなとこらが ○在杰之毛同、流布訓ョニ、愚案、杰ハ合ノ誤リ、之ハ止ノ誤、読ありてあふとも、亦案杰ハ來ノ缺タル歟、読ありてくるともあらしめずともニヤ ○白月山廿五丁ウ、考、白月ハ田上ノ誤リ、訓たなかみやまョニ ○何傳言直將吉廿五丁オ、流布訓ョニ、愚案、吉ハ告ノ誤ナラズヤ、延ノ誤ナラント思ヘド誤字遠歟、此間読いかにつてゝかことただにはへなナルベシ斯在ラデハ本ノ句无用 ○藤浪乃直一日廿六丁オ、藤浪或考、蜻蛉ノ誤リ訓かぎろひのただひとめト讀ベショニ、愚案、篠浪ノ誤ナラズヤ、読さゝなみのナルベシ、斯テ下ノ一日ニカヽルベシ、ひとめにヒトムレヲ兼ルモノ ○吉名者不告同、不ハ令ノ誤歟、此間読よしなはのらせおやはしるともナルベシ（よしハオヤハシルトモヨシト以ルモノ也） ○戀衣着猶廿七丁オ、或考、戀ハ舊ノ誤リ猶ハ楢ノ誤リ、訓ふるころもきならのやま ○人妻姤廿八丁オ、或考、姤ハ故ノ誤 ○猶戀久思不勝烏同、流布訓ョニ、愚案、思ハ偲亦忍ノ等ノ誤ナラズヤ、此読なほこひしげくしぬびかてぬをカ（思字又シヌブトモ讀ベシ） ○面高夫駄

尓廿八丁オ、或考、夫ハ久ノ誤リ、訓おもたかくたにテニ ○紫草乎廿八丁ウ、紫ハ異ノ誤ナラズヤ、読ことくさを ○堅要管三十丁ウ、流布訓テニ、愚案、此間読かためいひつゝナラズヤ、或ハ要ハ置ノ誤リニテかためおきつゝニヤ可考 ○不相登要之三十丁ウ、流布訓テニ、蓋此間要ノ字いひト訓ス、按ニ要ノ字言ノ義ナキニアラズ、然ハ上ノ要モいひト読ン歟 ○所見牟三十一丁オ、或考見ノ下氣字落 ○緩解我妹三十一丁オ、緩ハ綬ノ誤 ○今日谷相牟三十一丁ウ、牟ハ乎ノ誤 ○所沾乍烏來三十二丁オ、烏ハ曾ノ誤ナラズヤ、読ぬれつゝぞこし ○吾之待三十四丁オ、之ハ乎ノ誤 ○玉釼三十四丁ウ、釼ハ釧ノ誤 月毛不經同、流布訓テニ、愚案、月ハ手ノ誤（[illegible]）經ハ纒ノ誤ナラズヤ、此読てもまかずナルベシ、或ハ不經ハふれずニヤ ○越乃大山三十五丁オ、大ハ白ノ誤ナラズヤ ○水咫衝石三十五丁ウ、咫ハ越ノ缺タルナラズヤ ○飛幡之浦尓三十六丁オ、尓ハ乃ノ誤ナラズヤ ○本名烏三十七丁ウ、烏ハ曾ノ誤ナラズヤ ○聞之苗四十丁ウ、苗ハ筒ノ誤ナラズヤ、読きかしつゝニヤ

右第十二卷畢

第十三卷考

冬木成二丁オ、或ハ戌ノ誤、此讀ふゆこもりヨニ、所々在、附云此歌缺タル所アルベシ、多奈妣久ノ下ナド似不審是 霞多奈妣久汗湍能振同、久ハ支ノ誤ナラズヤ、此讀かすみたなびきかぜのふくニヤ ○二諸者云二同、此歌缺タルベシ ○二十槻枝丹二丁ウ、三ハ五ノ誤ナラズヤ、此讀いつきがえだに 峯文十遠仁同、峯ハ朶ノ誤ナラズヤ、讀えだもとをゝにナルベシ ○淨榜入來三丁オ、淨ハ爭ノ誤ナラズヤ、此讀きそひこきりこナルベシ ○手向爲跡三丁ウ、手ハ言ノ誤ナラズヤ、讀ことむけすと 春霰同、霰ハ霞ノ誤 秋往者同、往ハ附ノ誤ナラズヤ、讀あきつけば 好去云二夢尓令見社同、夢ハ我ノ誤ナラズヤ(あゑ)斯テ此間讀よけくかよはんことはかりわにしめせこそ ○隱藏杉同、反歌、流布訓ヨニ、愚案、隱藏ハ植棲ノ誤ナラズヤ、是ハ試ニ云也(植棲隱藏)可誤乎、此讀みむろのやまにたてるすぎおもひすぐべきトツヅクベシ ○月日攝友四丁ウ、流布訓ヨニ、愚案、攝ノ下太ノ字落歟、亦ハ攝ノ上雖ノ字ヲ落シ、友ハ太ノ誤乎、或ハ此侭ニテ讀つきひはたちかはれどもナル歟可考 ○雲聚玉蔭四丁オ、或考、玉ハ山ノ誤リ、訓うすのやまかげヨニ、愚案、此侭ニテうすたまつらナラズヤ、 ○國見者五丁オ、此下可落句 大宮都可倍同、此間落句歟 ○絲取置而六丁オ、絲ハ縣ノ誤ナラズヤ、讀ぬさとりおきてナルベシ ○難乙禱七丁ウ、流布訓ヨニ、愚案、難ハ蘇ノ誤ナラズヤ、讀なげきこひのみニヤ ○百岐年七丁ウ、或考、岐ハ支ノ誤、訓をしねヨニ ○行靡闕矣同、或考、靡ハ塵ノ誤、此間訓ひむかしにいてましのみやヲヨニ、(宮ノ誤ナラズヤ) ○公奉而越得之早物

八丁ウ、流布訓ヨミ、愚案、早ハ留ノ誤ナラズヤ、盖此歌可缺タル乎（まる可紛）此間讀きみにまつりてゆくとしとめんもナルベシ　○君自二九丁オ、相聞、自二ハ二自ノ上下シタルニアラズヤ、此間讀きみによりこひやあかさんナルベシ　○神毛甚九丁オ、甚ハ具ノ誤ナルベシ、此讀かみもつぶさに亦かみもつばらに歟　○玉限同、限ハ蜻ノ誤　○命號貯十丁ウ、流布訓ヨミ、愚按、貯ハ續ヲ誤移スナラズヤ、此間讀なつそひくいのちをうみナラン歟、號ハヨバウ聲ナレバ爰ニハをノ言ニ用タルニヤ　○石椅跡十一丁オ、流布訓ヨミ、愚案、椅ハ根ノ誤リ、跡ハ踏ノ誤ナラズヤ、此讀いはねふみナルベシ　○白木綿之十一丁ウ、白細布ノ誤ナラズヤ、盖此哥松根ノ下可有缺句乎　○千重浪尓敷十丁オ、尓敷ハ上下乎　○於君不相而十二丁オ、注云ヨミ　○四忌屋云二四忌手十四丁オ、考云、忌ハ豆ノ誤、訓しつやしつて、愚案、鬼之四豆手トシテ讀あやのしつて（鬼ノ訓ノ支旣ニ云リ）　○行莫々十五丁ウ、考云、行良ニノ誤、訓ゆくらゆくら　○朝庭丹十五丁ウ、丹ハ衍歟、此讀あしたには　○犬莫吠行年十六丁ウ、行ハ所ノ誤リ、讀いぬなほえそね　○天之足夜于十七丁オ、又流布訓ヨミ、愚案、天ハ更ノ缺タル、之ハ去ノ誤ナラズヤ、讀ふけにたるよにナルベシ　○妹尓縁十八丁オ、注云ヨミ

○木始己十九丁オ、流布訓ヨミ、愚案、木ハ柔ノ缺タル、始ハ端ノ誤リ、己ハ尼ノ缺タルナラズヤ、歲端尼トシテ此讀としのはにナラズヤ。是ハ試ニ云也　○依而有同、有ハ者ノ誤

○御佩乎十九丁オ、乎ハ之ノ誤ナラズヤ　我爲時尓同、流布訓ヨミ、愚案、我ハ所ノ誤リ、爲ハ言ノ誤ナラズヤ、所言時尓トシテ讀いはれしときにニヤ　○打久津廿丁

ウ、考、云津ハ濱ノ誤、訓うらちひさす　吾子同、子ハ衍ナラズヤ　諸諸名同、諸ノ間名ヲ落ス　刺細子同、刺ハ打ノ誤リナラズヤ、讀うつたへのこナルベシ　○二二一火四廿二丁ウ、火ハ燕ノ誤ナラズヤ　七日同、日ハ日ノ缺ル　○丹漆廿一丁ウ、漆漆ノ誤　○行之長尓廿三丁オ、長ハ集ノ誤　○吾同子叫過廿四丁オ、流布訓ヨニ、愚案、同ハ衍歟、或ハ子ノ下世字落歟、此間吾子世叫過トシテ讀あこがよをすぎニヤ、以下尚難得　○路行奈裳廿四丁ウ、裳ハ遠カ裳ノ誤カ　尓太遥同、太ハ本、遥ハ遥ノ誤乎、讀にほへる　在可遥同、在ハ左ノ誤、遥ハ遥ノ誤ナラズヤ、讀さかゆくニヤ　斬髮與和子乎過同、与ハ乃ノ誤、和ハ汝ノ誤、子ハ世ノ誤ナラズヤ、此讀きるかみのながよをすぐりニヤ　○吾大皇寸与廿五丁オ、流布訓ヨニ、愚案、大ハ乎ノ誤（乎ヲ於ニ誤、本ヲ大ニ寫ス）皇ハ間ノ誤（古名）ナラズヤ、吾乎間寸与トシテ讀われをとはすよナルベシ　○君者聞之二二二廿六丁オ、之ハ衣ノ誤ナラズヤ、此讀きみはきこえしナルベシ　○門座郎子内雖至廿七丁オ、至ノ上不字落タルナラズヤ、讀わぎもはうちにいらすとも　○不連尓廿七丁ウ、流布訓ヨニ、愚案、連ハ東ノ誤ナラズヤ、讀つかねずに　不敷尓同、流布訓ヨニ、愚按、敷ハ散ノ誤ナラズヤ、讀ちらさずにニヤ　○曰足座而廿八丁オ、曰ハ日ノ誤ナラズヤ、此讀ひたらしましてナルベシ　多田波思同、田ハ良ノ誤ナラズヤ　涙言日鴨同、言ハ乎ノ誤ナラズヤ、此讀なみだかもめかもナルベシ　荒玉之立月毎同、荒ハ幸ノ誤、之ハ止ノ誤、立ハ旦ノ誤、月ハ夕ノ誤ナラズヤ、此間讀さきたまとあさよひとにナランカ、是ハ試ニ云也、尚思ニあらたまニテモ聞エンカ　懸而思

名同、思ハ偲缺、忍ノ誤ナラズヤ、読かけてしのぶなナルベシ　○念散之廿九丁オ、散ハ霸ノ誤ナラズヤ（霸ヲ霞ニ誤、散ニ移スモノニヤ、）此読おもひくもらしナルベシ　○大分青馬廿九丁ウ、大ハ左ノ誤リ、分ハ右ノ誤、左右青馬トシテ読まあをのうま　○妾戀三十丁オ、妾ハ吾ノ誤　○孃山志有來三十丁ウ、孃ハ孋ノ誤、山ハ尓ノ誤（おふ）ナルベシ

○直有目三十一丁オ、直ハ常ノ誤ナラズヤ、（あを）此間読つねならめナルベシ　○大タト置三十一丁ウ、流布訓[illegible]、愚案、大ハ太ノ缺タルナラズヤ、読ふとまにおき

而齊度尓同 度ハ庭ノ誤ナラズヤ、此間読しかいむにはにナランカ、是ハ試ニ云也　○直海川往渡三十一丁ウ、愚案、海ハ渡ノ誤ナラズヤ、此間読たゞわたりかはゆきわたりナルベシ　跡不立跡座浪之同、流布訓[illegible]、愚案、座ハ居ノ誤ナラズヤ、（居なみ）而シテ跡ノ下者ヲ落スカ、此間読おほにはたゝずとこなみのさやれるみちナルベシ　○蛾葉之衣浴不服尓三十二丁オ、流布訓[illegible]、愚案、浴ハ谷ノ誤ナラズヤ、此間読あきつばのきぬだにきずにナルベシ　吳見如同、見ハ兒ノ誤　○野行山行潦川往渉三十三丁オ、愚案、潦ハ渡ノ誤リ、渡ノ上直字落ルモノ、往ハ徃ノ誤ナラズヤ、此間讀のゆきやまゆきたゞわたりかはゆきわたりトシテツヾクベシ　母穗丹同、母ハ乙ノ誤カ、乙ヲ毛ニ誤母ニ写スモノ　腫浪能同、腫ハ重ノ誤ナラズヤ、讀しきなみのナルベシ　○津煎裳無三十三丁ウ、煎ハ烈ノ誤ナルベシ、讀つれもなく文　○大士乎太穗跡三十四丁オ、大士ハ丈夫ノ誤缺タル穗ハ懷ノ誤ナラズヤ、此間讀わがせこをいたくおもふとナルベシ　所射完同、完ハ宍ノ誤　○見別三十四丁ウ、流布訓[illegible]、愚案、別ノ下尓ヲ落スカ、

讀みることに○欲見者三十四丁ウ、者ハ志ノ誤ナラズヤ、讀みまほりし

右第十三卷畢

第十四卷考

尓努保佐流三丁ウ、或本尓作企訓きぬほさるヨミ、此間にぬハ布ノ方言ト云、但シきぬトシテ變モナカラン○由吉可都麻思自四丁オ、自ハ目カ毛ノ誤ナラズヤ、而シテ果ノ句、讀いをさきたゝねナルベシ○和多佐波太四丁オ、太ハ尓ノ誤ナルベシ○布自能多可禰乃奈流佐波能其登四丁ウ、愚案、乃ハ尓ノ誤、奈ハ不ノ誤、佐ハ游ノ誤、波ハ佐ノ誤ナラズヤ（ふ流ほ佐、な流ほは）蓋此間三首ハ傳寫ノマニ〳〵ふゆほ佐カなゆほはニナリシヤ、なゆほはカふゆほ佐ニナリシヤ不知カシ、但シふじのゆきトシテ變モナカラン○奴良久波思家良久奈良久波同、或本歟、愚案、思家良ハ思良尼ノ誤ナラズヤ（ぬらくは尼、ぬらくは良）是ハ試ニ云ナリ、久奈良久ハ久不良久ノ誤ナラズヤ（戀フラクノ方言）○多麻能乎思家也同、一本歟、愚案、思家也ハ毀家果ノ誤ナラズヤ（思あや、逢あ空）是ハ試ニ云也○波麻都豆夜五丁オ、夜ハ良ノ誤○麻都之太須六丁オ、太ハ奈ノ缺タルモノカ、讀まつしなすヨミ、如松ノ義○比可利六丁ウ、利ハ判ノ誤ニヤ○麻左氐禰

毛七丁ウ、氐ハ氣ノ缺タルナラズヤ、まさけトシテまさかノ方言ナラン案　○尓倍須九丁ウ、倍ハ依ノ誤歟　○安志可流登我毛十丁オ、我ハ加又家ノ誤ニヤ（ゑゐ誤乎）但シ家字ハ集中ケノ音ヲ用トモ見レバ我ハ方言ニヤ　○波播已毛禮杼母十丁ウ、巳ハ巴ノ誤ナラズヤ、此読ははもれどもニヤ　○安比太欲波同、太ハ之ノ誤ナラズヤ　○比能具禮尓十一丁ウ、比能具毛里ノ誤ナラズヤ　○於父母可奈思母十二丁オ、おふハ訛言ニヤ、但シふニハ不布ナド書コト例ナリ、父ハ久ノ誤ナラズヤ　○乎度能十二丁オ、愚案、乎ハ左ノ誤ニテさとのニヤ、亦案或本哥ニ云乎野乃云此間モ乎ハ左ノ誤トシテさぬのナラズヤさぬトシテ叓モナカラン　多杼里我可波治尓毛同、愚案、此間最難得、尚試ニ云バ、田鳥ハ田ニ可在鳥カ、或ハ河路ヘモ通フ如ク皃等モ所ヲ替テ忍ビニ逢ヘヨトニヤ、斯テさぬのナランカシ　安波治尓毛同、或本歌、愚案、河路トスルトキハあはちハ誤歟、此間あハ可ノ草ニのヲ安ノ草あニ誤ルモノニヤ、可考　○麻伎良波之十二丁ウ、流布訓ニ、愚案、伎ハ志カ支ノ誤リ、良ハ具ノ誤ナラズヤ、此読ましくはしナラン（益委ノ義ニテイヨ〱クハシ也）　○阿尓久夜斯豆之十三丁オ、之ハ久ノ誤ナラズヤ、此読しづくナルベシ、鎭ノ義也、あにくハ呼惡ク哉ノ義　○多都努自能十三丁ウ、努ハ怒カ奴ノ誤、此読たつぬじの（立虹ノ義）　○伊加保世欲奈可次下十四丁オ、流布訓ニ、愚案、此哥如何ニモ難得乎、誤字且落字可有之、今試ニ云バ奈可ノ下知波ナドノ二字脫タルカ、中ハ古ノ誤、次ハ欲ノ缺タル、下ハ止ノ誤ナラズヤ、此間奈可知波古欲止トシテ一首讀いかほせよなかちはこよとおもひつろくまこそしつとわすれせなふも

ナラン歟、いかほせよハ從伊加保路ノ義、なかちハ仲子、おもひつろは思ひつるノ方言ニヤ、くまこそしつとハ來ばこそ雖不爲トノ義、わすれせなふハ無爲忘ノ義ナルベシ ○比古布禰乃十六丁オ、乃ハ木ノ誤ナラズヤ ○可豆佐祢母十六丁オ、祢ハ枝ノ誤ナラズヤ、佐伎ハ幸覆ノ義 ○知余乎曾十七丁ウ、知余ハ上下シタルナラズヤ ○比自尓都久佐麻提十八丁ウ、佐ハ衍字ナラズヤ ○可利馬利十八丁ウ、上ノ利ハ知ノ誤ナラズヤ、或ハ方言カ、勝ノ義 ○奈可太乎禮十九丁ウ、乎ハ世カ与ノ誤ナラズヤ、なかたよれハ中絶ノ義ナルベシ ○於由尓美要都留廿一丁ウ、由ハ毛ノ誤ナラズヤ、於毛尓ハ面影ナルベシ ○毛登左倍登與美廿二丁オ、與ハ乎ノ誤ナラズヤ、(乎与) 撩ノ義歟兒 ○伎禮婆伴要須乱廿四丁ウ、須ハ奴ノ誤ナラズヤ ○伊波保呂乃廿五丁オ、波ハ加ノ誤ナラズヤ ○安佐我保廿六丁オ、安良多沫ノ誤ナラズヤ、おらた沫、あをゐ保誤ベシ ○伊波能倍尓廿八丁オ 伊香保呂ヲニノ誤ナラズヤ、愚案、前ノ上野國ノ歌誤テ爰ニ出ルモノナルベシ ○等里我栖廿九丁オ、我ハ奈ノ誤ナラズヤ、栖ハ酒ノ誤トモスベシ ○豆久久廿九丁オ、下ノ久衍 ○古麻尓安布毛能乎三十丁オ、流布訓ヲニ、愚案、尓ハ本ノ誤、安ハ志ノ誤、布ハ後ニ添ルモノナラズヤ、此間ニ古麻本志毛能乎トシテ、末ノ句読ゑますがからにこまほしものをナルベシ ○宇馬古思我祢氐三十丁ウ、我ハ家カ如ノ誤ナラズヤ、ゐゐノ誤ナラント思ヘド尚思フニ集中家字ハケノ音ヲ取ル例ト見ユレバ如何アラン、我ノ方言ノ濁カ ○麻由可西三十一丁オ、西ハ四ハ誤ナラズヤ、

可考○西美度三十一丁ウ、西ハ四ノ誤ナラズヤ、読しみづナルベシ、但シ西ハ方言歟○麻都我宇良尓三十二丁ウ、尓ハ乃ノ誤ナラズヤ　○伊波具久留三十二丁ウ、具久ハ上下シタルナラズヤ　○伎美乎等三十三丁ウ、等ハ寺カ志ノ誤ナラズヤ、斯テ一首読かなどたをあらかきまゆみひがとればあめをまつのすきみをしまつもナルベシ○安里蘇夜尓三十三丁ウ、夜ハ和ノ誤ナラズヤ、読ありそわナルベシ　○加米尓三十四丁オウ、米ハ未又美ナドノ誤ナラズヤ、神ノ義、或ハ方言ニヤ

右第十四巻畢

第十五巻考

眞幸而四丁ウ、而ハ与ノ誤、訓まさきくと○忌忌伎美尓七丁ウ、流布訓ヨシ、愚案、忌ノ下数字落ル歟、尚案ニ此仮ニテ読いむ〳〵きみにニヤ、（いむ〳〵ハイミツ〳〵ニテイムハ心ヲセメツ、シムモノ）　○多麻藻可流乎等女乎八丁オ、注云、人丸歌曰、敏馬乎ヨシ、愚案、此歌誤字トモ思ハレズ、尚案ニ、敏馬ハ此哥一本尾弩女ト有シヲ尾努女ト誤リテ敏馬ト移シタルナラズヤ、斯テ玉藻苅ノ続ケモヨシアリ於地名ハ未考　○之路多倍能藤江同、安良多倍乃ヨシ、是モ誤字ト思ハレズ、両様ニ傳シカ、尚荒栲ノ方ニヤ　○伊敝乃安多里八丁ウ、注云、夜麻等思麻是モ誤字トモ思ハレズ、両様カ　○武庫能宇美同、注云、氣比乃宇美ヨシ、是ハ別ノ歌ナラズヤ、但シ哥ノ次ニテハ武庫ノ方歟、（氣比

ハ越前）○安胡乃宇良九丁オ、注云、安美能宇良又ヨニ、愚案、安胡ノ考既ニ在リ、此間安美ノ美ハ一本鳴呼兒ト書シ草ノ兒ノ傍ノ消シヲ見ニ誤タルヲ博写ノ人亦美ニ移シタルナラン、而シテ兒ヲ見ニ誤シハ誤ナレドモ誤ルマジキニモ非ズ、見ヲ美ニ移セシハ不誤シテ誤ノ大ナル者也　○月人乎登祐九丁オ、或云、祐一本作枯　○安可麻之母能乎十丁オ、可ハ良ノ誤ナラズヤ（らう）○世麻之牟十四丁オ、牟ハ乎ノ誤歟　○夜良奈十六丁オ、奈ハ奈ノ誤ナラズヤ（尙所々在）○可氣多知與里安比十八丁ウ、多知ノ二字ハ尓ノ誤ナラズヤ、尓ノ消々ナルヲ立ニ誤リ多知ニ移スモノニヤ　○海邊望月十八丁ウ、端作、望ハ重ノ誤ナラズヤ、月ヲカサネテナルベシ　○奴波多麻能伊毛廿九丁オ、是ハ如何ニ誤ツラン、誤字トモ不見、此間草枕亦ハ現身乃ナド非所可在ヤ　○見廷奴三十丁オ、廷ハ延ノ誤　○麻都里太須三十六丁オ、須ハ流ノ誤ナラズヤ　○於毛比之於毛婆波三十六丁オ、下ノ波ハ衍字、於毛ハ面影

右第十五卷畢

第十六卷考

歔欷六丁オ、當作歔欲又在　○于今不聞不見同、下ノ不見衍歟　○水波將洄七丁オ、洄ノ下乎字落ニ非ヤ、読みづはひなんを　○玉縵之

兒七丁オ、玉ハ山ノ誤 ○喩曰七丁オ、喩ノ誤(又在) 舛父同、舛ハ対ノ誤 ○吹此燭火七丁ウ、或考、燭ハ鍋ノ誤、愚案、爈ノ誤ナラズヤ。爈火ハモエヒ ○丹

因子等七丁ウ、因ハ面ノ誤ナラズヤ、讀につらふ 四千庭同、庭ハ庭ノ誤 童兒八丁オ、兒ハ兒ノ誤(下又) 丹成見羅同、見ハ兒ノ誤リ。訓になすこら 宝

之子等蚑同、愚案、此下つまどふとわれにおくりしナドノ句落タルナラズヤ 屋所經同、經ハ積ノ誤ナラズヤ、讀やとにつむ 庭立住退莫立八丁ウ、住退ハ在波ノ誤ナラズヤ、此間讀にはにたちれはなたちそとニヤ、いさむをとめがノ下亦落句歟 海神之同、誤字可在、今試ニ云バ、上ノ句からおびにとりヲ句トシ爲梅神之トシテ讀すめかみのナランカ(注) 眞淵考見タレト忘タリ 堅監九丁オ、監ハ覽ノ誤カ ○死者水苑九丁オ、反哥、水苑ハ木庶ナドノ誤ナラズヤ ○將若異九丁ウ、異ハ無ノ誤ニヤ ○友八達九丁ウ、八ハ不ノ缺タル、友ノ下尒ノ字落ルナラズヤ、讀ともにたがはじ ○岸野之榛十丁オ、之ハ蓁ノ缺タルナラズヤ、讀きしのまはに ○送與其父十丁ウ、端作、父ハ夫ノ誤

○痎瘵十一丁オ、端作、瘵ハ瘮ノ誤歟(又在) ○有家流物乎同、男ノ歌、乎ハ止ノ誤ナラズヤ、ありけるものとナラデハ難聞歟 ○右手持水十二丁オ、歌傳水ノ上麴ノ字等アリシヤ、米ノ字落シヤ、(米水ハ酒ナリ) ○商變領爲跡之御法十二丁ウ、流布訓ヲニ、愚案、領ハ令ノ誤リ、法ハ情ノ缺タルナラズヤ、此間讀あきがはりせすとのみこゝろあればこそ ○代者曾無十三丁オ、流布訓ヲニ、或訓かはりはぞなき(ハリノ反ヒかはりは)かわがしたごろもヲニひナリヲニ、今案ニカヒヲカハリト云ンヤ、無覺束、愚案ニ、代ハ伐ノ

誤ナラズヤ、読いそし（イサヲシノ約リ）斯テ一首読うまいひをみづにかみな
しわがまちしいそしはぞなきただにまさねばナルベシ果ノ有ハ在ノ誤リニヤ　○身尓染保里十三丁ウ、或云、保ノ
上止ヲ落スカ、　○香火屋之下乃十五丁ウ、乃ハ尓ノ誤ナラズヤ　○草花之末十五丁ウ、草ハ平ノ誤ナラズヤ　○角乃布久
訓とほり
亂十六丁オ、愚案、角ハ人ノ名歟、或ハ角ノ誤ナラズヤ、有角ハ氏也、ロクノフクレハ角氏ノ肥満シタルヲ嗤云
也、斯テ一首読くはしものなにぞあかずをさかとらかろくのふくれにョニ、（しぐひあひにけりハマグハフ
モノニテ想思ヲ云ベシ、　○橘寺之云二　注云　右歌云二長年脉曰十六丁ウ、或考云、此注凡非　○椅橋從
ミトノマクハヒ等）
來許武十七丁オ、許ハ術ナルベシ　○宇毛乃葉十七丁ウ、宇ハ伊ヲ誤カ、或ハ亦字ヲ宇ニ誤リ、毛ヲ添カ、又ハ方言歟　○成棗寸三二粟嗣十九
丁オ、流布訓ョニ、難得歟、愚案、棗ハ束布ノ二字ノ誤合モノ、嗣ハ副ノ誤、下ノ山ハ田ノ誤、此間成東布寸三二粟
副延田葛トシテ此読なつかしききみにあはさへはふくずのョニ、ナラズヤ、是ハ粟葛葵ナドヲ見テ読ル　ニヤ
○與巨勢斐太朝臣廿二丁オ、端作巨勢朝臣與斐太朝臣ナラズヤ　黑色鳥同、鳥ハ焉ノ誤　○氏戸等我ョニ廿二丁ウ、流布訓　愚案、氏ハ民
ノ誤ナラズヤ、斯テ一首読、だんなをちやしかもないひそたからゝがゑだちはたらばなれもなからか
にナルベシ、（たからハ役立をさす名にてたつかれらノ粗言なるべし、宝ノ義トハ異也、是ハ序ニ云）　○阿奈
手稲二二志廿二丁ウ、流布訓ョニ、愚案、手ハ由ノ缺タルナラズヤ、此間由稲トシテ、ゆたハ則ユタノ
タユタナド云ユタノ言ナルベシ、其レヲ豐ノ義ニカケタル歟、或ハウタハユタノ方言歟　○

倭琴廿三丁オ、注、倭ハ倭ノ誤リ、之ハ當有面ノ上也 ○臉腫廿四丁オ、臉ハ臉ノ誤 ○感情馳廿四丁ウ、或考、感ハ感ノ誤、馳ハ既ノ誤 ○莟日走廿六丁オ、右以ヲニ、或考云、走ハ我ノ誤 不勝犢暴同ウ、犢ハ特ノ誤、暴ハ纂ノ誤 ○人之共云ニ 吾共廿七丁オ、共ハ爲ノ缺タルナラズヤ ○琴酒乎廿七丁ウ、或考云、琴ハ美ノ誤リ、訓うまさけを 心毛計夜尓同 或考云、計ハ斜ノ誤リ、訓こゝろもさやに 音之少寸同、音ハ言ノ誤、讀ことのともしき 伊呂雅世流同、流布訓ヲニ、愚案 此間試ニ云バ、伊ノ下毛ヲ落シ雅ノ下寸ヲ落スモノナラズヤ、此間伊毛呂雅寸世流トシテ讀いもろがきせるナルベシ 取替毛同、替ノ下登ノ字落タル ニアラズヤ 少寸同、此間モ少ノ上言ノ字アリシニ非ズヤ、凡此歌猶落句在ンカ、上ノ所念ノ下モ妹波ノ字落タルニ似タリ（付テ云、此哥ヲ相奴鴨迄ヲ一首トシテ以下ヲ答哥トシタル考アレド難取乎） ○佐須比立廿八丁ウ、或考云、誘ノ義 愚案、比ハ企ノ缺タルナラズヤ、さずきたてナラン（サズキ ハ所置食） ○角附奈我良廿九丁ウ、一云、落タルナラズヤ、上ノ例ニ依 ○伊刀古云ニ 廿九丁ウ、愚案 此間伊刀古ヲニ ヨリ伊行跡波マデハ短歌一首ノ缺タルモノナラズヤ、以下ヘ不續ニ似タリ、今强テ是ヲ一首トシテ試ルニ、伊刀古ノ下尓加ノ二字ヲ缺キ伊行跡ノ下止波須加毛阿良武ノ一句ヲ失フナラズヤ、爰ニ伊刀古尓加語（名ニ誤ル）兄乃君者居居而物重伊行跡止波須加毛阿良武トシテ此讀いつこにかわがせのきみはをりをりてものへいゆくととはずかもあらんトシテ一首ナルベシ、斯テ韓國乃ヨリ次ノ一首ニヤ ○來立來嘆久三十丁オ、或考云、下ノ來ハ咏ノ誤リ 訓きたちなげかく 吾美義波同、三十丁ウ、或考、義ハ氣ノ誤リ、美氣ハ鹿ノ屎 ○彼毛

令受尓等三十丁ウ、毛ノ下曾ノ字落ルナラズヤ、此読かれもこゝみことうけんとまニ　鼻縄波久例三十一丁オ、縄ハ繩ニ作ベシ、愚案、此間落句乎、試ニ云バわれはもぞいなとまをさすナドノ句在ベシ　○鶉乎立毛三十一丁ウ、乎ハ之ノ誤ニヤ　○佐青有公之同、之ハ尓ノ誤ナラズヤ　非左思同、非左ハ上下ナラズヤ、左非トシテ読さびしニヤ

右第十六巻畢

第十七巻考

歌乞和我世八丁オ、天平二年ヨニ歌ノ内、流布訓ヨニ、愚案、此間乞ハカツノ音ヲカタニ取カ、或ハ方ノ誤歟、讀うたかたわがよ　○安可尓氣牟九丁オ、梅花歌、或考云、氣一本作勢　○新年乃婆自米十四丁オ、婆ハ波ノ誤　○小田朝臣十四丁ウ、歌人ノ名、或云、小ノ下治ノ字落歟　○久良多爾之十七丁オ、女郎歌、之ハ尓ノ誤ナラズヤ、々ノ誤カ　○登伎毛安氣奈久尓十八丁ウ、或考、安ハ左ノ誤　○婆之伎余之廿一丁オ、婆ハ波ノ誤　婆太須酒吉同　婆ハ波ノ誤　○忽洗枉痍廿二丁ウ、端作 洗ハ洗ノ誤、枉ハ狂ノ誤歟、(又在)　○解玉顆廿四丁ウ、端作、顆ハ顆ノ誤乎　○藻自乏

乎廿六丁オ、自ハ言ノ誤、乎ハ干ノ誤酬同酬、ノ誤乎 ○夜須家奈久尒廿六丁ウ、或考云、家ハ加良ノ誤合モノ 牟流洑之美廿七丁オ、牟ハ宇ノ誤リ、洑ハ波ノ誤ナルベシ ○訪須廿八丁オ序、或考云、須ハ酒 迴過同、迴過ノ誤ナラズヤ 擄趙遙之趣同、擄逍遙之趣ノ誤ナラズヤ ○之多毛比余廿九丁オ、余ハ尒ノ誤 許等波多奈由比廿九丁ウ、同、由ハ用ノ誤ナラズヤ、亦ハ鄙語歟、多ハ發語、なよびハ和ラギユクカタチニヤ ○幸也三十丁オ、序、也ハ甚ノ誤ナラズヤ(又在) 不酬三十丁ウ、同酬ノ誤 濫謟同、濫謡ノ誤ナラズヤ ○拂自輕三十一丁オ、七言拂ハ抑ノ誤ナラズヤ 嘯侶同、侶ハ呂ノ誤ナラズヤ 還知染噢脚跉町同、此句難得、愚按還知染陶聊酩酊ノ誤ナラズヤ、可考 ○夜麻伎弊余里底三十三丁オ、伎ハ波ノ誤ニヤ ○經累日而由三十三丁ウ、端作、由ハ尙ノ誤ナラズヤ ○我加勢故三十五丁ウ、我ハ和ノ誤ニヤ、又加ハ衍ナルカ ○可多尒安理之三十七丁オ、之ハ豆ノ誤ニヤ ○伎美我麻尒麻等三十八丁オ、等ハ尒ノ誤ニヤ ○余能安比太母同、反歌、母ハ衍字ニヤ ○錢三十八丁ウ、端作餞ノ誤 ○見奴日佐等同歌、等ハ衍字 ○波奈其米尒三十九丁オ、波奈ハ伎美ノ誤ナラズヤ、サラデハ聞エ難シ、可考 ○伊麻尒都氣都流四十六丁ウ、麻ハ米ノ誤ニヤ ○可奈之久於毛倍遊四十八丁オ、倍ハ保ノ誤ニヤ ○由吉之久良之四十九丁ウ、上ノ之ハ止ノ誤ニヤ ○之乎路可良四十

九丁ウ、乎ハ末ノ誤ナラズヤ、蓋同國シホノ山アリ　○船木伎流等伊有 四十九丁ウ、有ハ布ノ誤ニヤ　○能登郡 四十九丁ウ、愚案、續紀養老二年割能登鳳至珠洲羽咋四郡置能登國此間天平二十年ノ歟ノ次尙書郡如何誤乎、又下鳳至郡　行於射能來村往時 同、行ハ射ノ誤ニヤ、讀いのきむらをさしてゆくとき　○鳳至郡 五十丁オ、鳳ハ鳳ノ誤

右十七卷畢

第十八卷考

美等母安久倍伎 七丁オ、美ノ下、礼字落歟　○伎奈伎等余米波婆太 九丁ウ、米ハ末ノ誤ナラズヤ、婆ハ波ノ誤ニテ上ノ波ト上下シタル歟

○大皇乎 十丁ウ、大ハ天ノ誤カ、乎ハ乃ノ誤ナラズヤ、可考又在　○多知婆奈能登乎能 十一丁オ、乎ハ止又々ノ誤ナラズヤ、多知婆奈能登々能ヲニト、ハ毀舍ノ義或ハ乃ノ誤歟、下ノ歌等能トヨメリ　○佐具良波奈 十六丁オ、具ハ倶ノ缺タルモノ　○可須美多奈妣伎 十六丁ウ、伎ハ倶ノ誤ナラズヤ　○布都麻尒 十七丁オ、麻ハ左ノ誤ナラズヤ　○比奈能都夜故尒 十七丁オ、流布訓ヲニ、愚案、都夜故ハ都知敝、又、都志敝ノ誤ナラズヤ、つちべハ地上ノ義ナリ、京師ノ俗ツ

チペダト云 ○許已呂豆呉枳弖十九丁オ、豆ハ宇ノ誤ニヤ ○由具敝同、反歌、具ハ倶ノ缺タルモノ ○久我禰廿丁ウ、久ハ古ノ誤乎 乎追通廿一丁ウ、乎ハ宇ノ誤歟、宇ナラデハ此言不成義ヲ（ウハ生ノ義）但をつゝハ方言ト云、然ンカ、蓋公聞好方言之由有之下又在 伊夜多弖廿一丁ウ、多ノ上字字落ナラズヤ、読いやうたて

○麻久二廿三丁オ、久ハ尓ノ誤ナラズヤ ○奴久我禰廿四丁オ、我ハ加ノ誤カ、或ハ方言カ ○春花能佐可里裳安良多之家牟云二廿六丁オ、此間語成難キ乎、愚案、春花ノ下佐汥能三言脱歟、安良多ハ安多良ノ上下シタルニヤ、此読はるはなのさきのさかりもあたらしけんときのさかりをトシテ可聞歟、而シテ下ノ心左夫之苦ノ下落句アルベシ ○婆由麻廿七丁オ、婆ハ波ノ誤 ○時支能廿七丁ウ、支ハ及ノ誤 於枳弖可良之美廿八丁オ、良ハ奈ノ誤ナラズヤ、（なノ缺タルヲらニ誤ルモノ）かなしみハ愛スル謂 ○許已宇之母三十四丁オ、宇ハ乎ノ誤歟、或ハ方言歟 ○正臓三十五丁オ、臓當作贓 ○夜都故等會三十六丁ウ、流布訓云ニ、愚案、等ハ尓ノ誤ナラズヤ、此読やつこにぞニヤ ○布佐倍之尓三十五丁ウ、此言難知、今試ニ云バ、布ノ上天ヲ脱シ、布ハ良ノ誤、此間天良佐倍之尓トシテてらさへしにナラズヤ、てらさへハ上ノ歌ニ云てらさひト同クシテ光リアリクヲ云ナラズヤ（光ハ光來光駕ノ光ノ如）何レニモ戯言ト見ユ 保與等里天三十七丁ウ、保与未詳、北國人小柴ヲ暮夜（ボヤ）ト云、若ハ是歟

右十八卷畢

第十九卷考

堅香子之花 九丁ウ、或云、漢名天明星・俗云ヰノシリ草是也ヨニ、然レカ、未見、此間寺井之於ト云ヨシアリ、又或云子ハ伊ノ誤カタコユリ也ト、是ハ難取歟 ○知智乃寶 十四丁ウ、寶ハ賓ノ誤 ○笑尓保布 十六丁オ、笑ハ笑ノ誤 ○草等良牟 十七丁オ、流布訓ヨニ、愚案、草ハ屋ノ誤ナラズヤ（屋之）等ハ止可ノ二字ノ誤合タルカ、或ハ等ノ下加字落タルカ、此間屋止可良牟トシテ読やどからんナルベシ、（端作、闕字落タルカ）○可礼尓之妹乎 十九丁ウ、妹ハ君ノ誤ナラズヤ ○許能久礼繁思乎 廿丁オ、流布訓ヨニ、愚案久礼ノ下乃ノ字落タルナラズヤ ○等毛毛奈倍 廿一丁オ、下ノ毛ハ衍 ○繁溪邉乎呼等米爾 廿二丁オ、流布訓ヨニ、愚案、呼等米爾ハ呼（亦鳴ノ誤乎）等本里ノ誤ナラズヤ、此読しげきたにべをなきとほり ○呼 廿二丁ウ、端作、鳴カ、喧ノ誤 ○多祐 廿三丁ウ、祐ハ枯ノ誤ニヤ、（既ニ一本作枯ト云）○爾太要盛而 廿六丁ウ、尓ハ歯ノ誤歟、或之ヲ尓ニ誤リ、爾ニ移シタルカ、尚始ノ方可近太ハ奈ノ缺タルナラズヤ、此間歯奈要トシテ読しなえさかりてナルベシ ○守都勢美 廿八丁オ、守ハ字ノ誤 ○爪夜音 廿八丁ウ、同、爪ノ下引ノ字落乎 ○許毛爾之波 三十五丁オ、爾ハ里ノ誤ナラズヤ ○勿植 三十七丁オ、端作・勿ハ忽ノ缺タル ○山跡

國乎 三十九丁オ、乎ハ尓ノ誤ナラズヤ 安天左波受 同 天ハ末ノ字ノ缺タルナラズヤ、(不餘ノ義) ○替 四十一丁オ、端作、督ノ誤 (又在) ○樂伎小里 四十四丁ウ、流布訓ニ、愚案、里ハ重ノ缺タルモノ、而シテ下目ノ字ヲ失ナラズヤ、小重目トシテ読 (たぬしき又うれしき) をへめナルベシ ○雪波布礼々之 四十七丁ウ、之ハ也ノ誤ナラズヤ

右十九卷畢

第二十卷考

家持之庄門 十二丁オ、端作、庄ハ屋ノ缺タル ○乎等古乎美奈能云ニ爾保比 十五丁オ、流布訓ニ、愚案、此間乎等古ハ雄花乎美奈ハ女郎花ト云常ノ說也、尙案ニ然トキハ上ノ母能乃布ト云語女郎花ヘモカ、ルヤウ也、亦下ノ波奈尓保比見尓ト云句モ語ヲ成シ難キナラズヤ、仍テ試ニ云バ乎美ノ二字ハ等不亦ハ止不ナドノ字ノ消々ニ成シヲ誤シヤ、爾保比ノ尓ハ乃ヲ誤ル歟、誤シ例モアリ暫ク止不乃ト正シテ一首読あき野にはいまこそゆかめもののふのをとことふ名のはなのほひみにナラズヤ、盖穗ノコトヲ北國ノ俚語ニホヒト云シヤウニ覺ルナリ、是ハ試ニ云ナリ

○知ニ波ニ江 二十丁ウ、防人歌、江ハ波ノ誤ナルベシ ○古米知夜須良牟 廿一丁オ、流布訓ニ、愚案、米ハ本ノ誤、知ハ加ノ誤ナラズヤ、此間古本加ト

シテ読こひにしてこはかやすらんナランカ、こはかハこひかノ方言ナルベシ（西風ノ歌ニこひしヲこほしトアレハナリ）○佐久安礼天廿一丁ウ、天ハとノ誤ナラズヤ、有幸ト也 ○伊麻能乎尓二十四丁ウ、乎ハ許ノ誤ナラズヤ ○志富夫禰尓廿七丁オ、志ハ意ノ誤ナラズヤ ○倭父部廿八丁オ、人名父ハ文ノ誤ニヤ ○具尓二二廿九丁ウ、上ノ具ハ倶ノ缺タル ○奈理麻之都之母三十丁オ、奈理ハ安理ノ誤歟、但シ方言歟、ありますハ在増ノ義ナラン、都之母ハ都々母ノ誤ナラズヤ ○阿夜尓加奈之美同、美ハ奈ノ誤ナラズヤ ○牟浪他麻乃三十一丁ウ、浪ハ波ノ誤歟方言歟 ○之麻米三十四丁オ、米ハ来ノ誤ナラズヤ ○乎可之佐伎三十七丁ウ、之ハ乃ノ誤ナラズヤ（岳ノ埼ノ義）○安乎禰之奈久母四十三丁ウ、流布訓ニ、愚案、此禰歟斯テハ此句本ヘカケテ掛合ガタキ歟、今ノ試ニ云バ乎ハ脊ノ缺タル歟、可ノ誤リ歟、禰ハ補ノ誤ナラズヤ、此間ニ安可禰之奈久母トシテ一首調ナン歟、読ほとゝぎすなほもなかなんもとつひとかけつゝもとなあかずしたくゝ是ハ試ニ云也 ○都久志波四十二丁ウ、波ハ倍ノ誤、此歌出前丁作倍 ○可多里都藝弖氐九十一丁オ、氐ハ者ノ誤ナラズヤ（はヲてニ誤氐ニ移スモノ）○出雪五十二丁ウ、端作、雪ハ雲ノ誤ニヤ ○古宿五十三丁オ、古ハ安ノ誤 ○之伎美我波奈能其等也五十四丁オ、其等ノ上奈能ノ二字落ナラズヤ、（上既ニ奈能有二字仍誤日書落之カ）読しきみかはなのなのごとやナルベシ ○美等母五十五丁オ、美ノ下礼ノ字落歟 ○時花五十六丁オ、愚案、時ノ訓、あきナラズヤ、或ハ時ハ秋ノ誤歟、倘思ニ時秋共ニ通ヒ

テあきノ訓アルベシ安伎良米晩同、晩ハ瞑カ、亦ハ眠ノ誤ナラズヤ、免ニ日ヲ誤添ル歟

右二十卷畢

○道風行盛等仙覺律師記中、盛ハ成ノ誤ナラズヤ　○影孤他鄕之月少僧都記中、影ハ顧ノ誤ナラズヤ、(草書ノ誤乎)　便拭老眼同、便ハ更ノ誤リナルベシ　以上

奥書云

右二十卷中誤員凢一千五百餘箇老眼直記六萬餘言恐愚毫誤多　光枝

文化九年八月成

右原本ハ信濃國埴科郡五加村飯島正一郎氏藏未刊之本ナリ借得テ原本ノ姿ヲ傳ヘ謄寫セシム

昭和五年七月廿五日　山田孝雄

日本古典全集既刊書目總覽

（洋數字ハ全集册數。無記入ハ他卷併綴。＊ハ古典文庫編入ノ印。（狩）ハ棭齋全集。（西）ハ西鶴全集ノ略符。）

【第一期刊行書目】

＊出雲風土記 1
＊常陸風土記 1
＊播磨風土記
＊豐後風土記
＊肥前風土記
萬葉集＊略解 8
懷風藻 1
凌雲集
文華秀麗集
＊校本日本靈異記（狩） 1
經國集
本草和名 2
＊御堂關白記・附歌集 2
本朝麗藻
源氏物語 5
榮華物語 3
平家物語 2
＊吾妻鏡 8
＊曾我物語 1
法然上人集 1
易林本節用集 1
＊好色一代男（西） 1
好色二代男（西） 1
＊西鶴諸國咄（西） 1
近代艶隱者（西）
好色一代女（西） 1
日本永代藏（西）
新可笑記（西）
本朝櫻陰比事（西） 1
世間胸算用（西）
俗つれづれ（西）
芭蕉全集 2
＊玉かつま 2
日本靈異記攷證（狩） 1
京游筆記（狩）
轉注說（狩） 1
扶桑略記校譌（狩）
毎條千金（狩）
大隈言道全集 2

【第二期刊行書目】

＊古事記 1
＊採輯諸國風土記 1
＊竹取物語 1
古今和歌集・附教長注 1
土佐日記 1
＊大和物語
＊住吉物語
後撰和歌集 1
＊片假名本後撰集
＊延喜式 7
＊拾遺和歌集・附公任集 1
蜻蛉日記
更級日記
＊清少納言（枕草紙）家集 1
＊紫式部日記・附家集
和泉式部全集 1
＊唐物語
＊㒒圖（信西古樂圖） 1
教訓抄 2
＊保元物語 1
＊平治物語
＊宇治拾遺物語 1

昭和六年七月十八日印刷
昭和六年七月廿五日發行

日本古典全集

【非賣品】

萬葉集私考
萬葉集誤字愚考

編纂者 正宗敦夫
發行者 東京府北豐島郡長崎町一六二 合資會社日本古典全集刊行會 代表社員 長島東一
印刷所 東京府北豐島郡長崎町一六二 不二製版印刷所 印刷者 高瀨清吉
裝幀者 廣川松五郎
發行所 東京府北豐島郡長崎町一六二 合資會社 日本古典全集刊行會 振替東京七三〇二三

長秋詠藻 1
山家集
＊承久記
＊義經記 1
徒然艸 1
謠曲百番 4
＊諸勘分物 1
＊慶長記 1
＊豎亥錄
＊因歸算歌
＊ぎやどぺかどる 1
＊妙貞問答 1
＊破提宇子
＊驪駒錄
好色五人女（西） 1
本朝廿不孝（西）
男色大鑑（西） 1
懷硯（西）
武道傳來記（西） 1
武家義理物語（西） 1
＊好色盛衰記（西） 1
＊一目玉鉾（西）
＊西鶴置土產（西） 1
西鶴織留（西）
萬の文反古（西）
名殘の友（西）
參考讀史餘論 1
＊賀茂眞淵集 1
與謝蕪村集 1
江漢西游日記 1
＊本朝度量權衡攷（狩） 2
＊錢幣考遺（狩）
＊錢幣考遺圖錄（狩） 1
日本現在書目證注（狩） 1
說文𢮦字纂（狩） 1
文教溫故批考（狩）
＊上宮聖德法王帝說（狩）
古京遺文（狩） 1
＊萬葉集品物圖繪 2

【第三期刊行書目】

日本書紀 4
伊勢物語 1
うつぼ物語 5
後拾遺和歌集 1
金葉和歌集 1
詞花和歌集
千載和歌集 1
新古今和歌集 1
古今著聞集 2
伊呂波字類抄 8
人倫訓蒙圖彙 1
古押譜 2
五畿內志 3
物類品隲 1
雲根志 2
近世畸人傳（正續） 2
＊重訂本草綱目啓蒙 4
假字遣奧山路 2
＊歌舞伎年代記 3
歌儛品目 2
＊埋麝發香 1
＊閑古雜帖・附忠友歌集
蝦夷日誌集 3